

**門真市子ども・子育て支援に関する
ニーズ等調査
結果報告書**

令和6(2024)年8月

門 真 市

目 次

I. 調査の概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査方法と回収状況	1
(3) 本資料のみかた	2
II. 調査結果(就学前児童及び小学生の保護者)	3
1 対象となる子どもと家庭について	3
2 保護者の就労状況について	10
3 教育・保育事業の利用状況と今後の利用希望について	25
4 病気の際の対応や一時預かりの状況について	36
5 小学校就学後の放課後の過ごし方について(5歳児)	47
6 放課後児童クラブの利用状況と今後の希望について(小学生)	51
7 普段の過ごし方や地域における活動体験について(小学生)	63
8 子育てに関わる地域の環境や子どもの安全確保について	68
9 小学校生活について	73
10 子どもの生活習慣や健康について	75
11 子育て支援に関する事業の利用状況について	79
12 仕事と子育ての両立について	86
13 子育てに関する意識について	100
14 門真市について	114
15 子どもが3人以上、または多胎の方の負担を軽減する支援	118
III. 調査結果(13～18歳の市民)	120
1 アンケート回答者について	120
2 毎日の生活について	124
3 子ども自身の思いや悩み、相談の状況について	134
4 薬物や性感染症などについて	142
5 仕事や結婚・子育てについて	145
6 地域での活動について	149
7 門真市に対する思いについて	153
IV. 調査結果(ひとり親家庭等)	157
1 回答者の属性	157
2 仕事の状況と意識	164
3 生活の様子や子育てについて	175
4 住居について	189
5 資格や免許・技術について	192
6 養育費や面会交流について	195
7 ひとり親家庭等を取り巻く環境や支援施策について	199
V. 自由回答意見	209
1 就学前児童及び小学生の保護者	209

2	13～18 歳の市民	215
VI.	調査票	217

I．調査の概要

I. 調査の概要

(1) 調査の目的

門真市では、令和2(2020)年3月に「門真市第2期子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子どもや子育て支援に関するさまざまな施策を実施してきました。

この計画が令和6(2024)年度で終了するため、これを継承する令和7(2025)年度からの新たな計画の策定に向けた基礎資料として、市民の皆様が必要とする子どもや子育て支援に関する施策の必要量や、施策に対する意向を把握することを目的とした調査を実施しました。

(2) 調査方法と回収状況

就学前児童及び小学生の保護者	
調査対象	就学前児童の保護者：市内の0～5歳児の保護者から1,500人を無作為抽出 小学生の保護者：市内の小学生児童の保護者から1,500人を無作為抽出
調査方法	郵送により配布・郵送とWEBで回収
調査期間	令和6(2024)年3月9日～3月29日 ※締め切り後の返送も集計終了まで有効回答として取り扱い
回収状況	就学前児童の保護者：有効回収数 499 件／有効回収率 33.3%(前回 39.7%) 小学生の保護者：有効回収数 513 件／有効回収率 34.2%(前回 40.4%)

13～18歳の市民	
調査対象	13～18歳の市民から750人を無作為抽出
調査方法	郵送により配布・郵送とWEBで回収
調査期間	令和6(2024)年3月9日～3月29日 ※締め切り後の返送も集計終了まで有効回答として取り扱い
回収状況	有効回収数 183 件／有効回収率 24.4%(前回 28.4%)

ひとり親家庭等	
調査対象	市内のひとり親家庭等から2200人を無作為抽出
調査方法	郵送により配布・郵送とWEBで回収
調査期間	令和6(2024)年3月9日～3月29日 ※締め切り後の返送も集計終了まで有効回答として取り扱い
回収状況	有効回収数 585 件／有効回収率 26.6%(前回 27.9%)

ひとり親家庭等は世帯の種別が母子家庭、父子家庭、寡婦のいずれにもあてはまらないが224通あった。

(3) 本資料のみかた

- (1) 図表中の「n(number of case)」は、有効標本数(集計対象者総数)を表しています。
- (2) 回答結果の割合「%」は有効標本数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答であっても合計値が100%にならない場合があります。
- (3) 複数回答の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100%を超える場合があります。
- (4) 図表中に次のような表示がある場合は、複数回答を依頼した質問を示しています。
 - ・ MA%(Multiple Answer): 回答選択肢の中からあてはまるものをすべて選択する場合
 - ・ 3LA%(3 Limited Answer): 回答選択肢の中からあてはまるものを3つ以内で選択する場合これ以外の場合は、特に断りがない限り、単数回答(回答選択肢の中からあてはまるものを1つだけ選択する)形式の設問です。
- (5) 図表中において「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が著しく困難なものです。
- (6) 前回の調査結果は「門真市次世代育成支援に関するニーズ等調査調査結果報告書(平成31(2019)年3月)」にて公表しており、本資料では「前回調査」として掲載しています。
- (7) 集計結果の[就学前児童][小学生]は、それぞれ就学前児童の保護者、小学生の保護者への設問を表します。また、就学前児童の保護者、小学生の保護者を省略して就学前児童、小学生と表記しています。

Ⅱ．調査結果（就学前児童及び小学生の保護者）

Ⅱ. 調査結果(就学前児童及び小学生の保護者)

1 対象となる子どもと家庭について

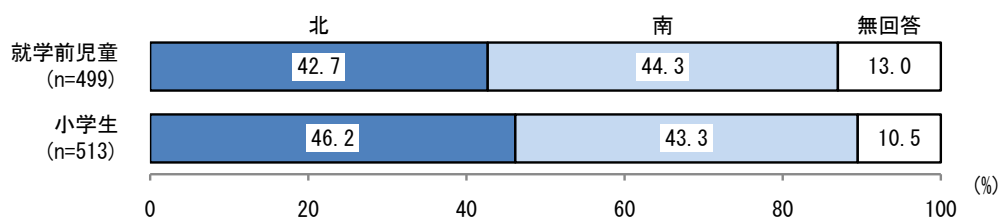
(1) 居住地域

[就学前][小学生]問1

お住まいの地域は国道163号より北ですか。南ですか。また、小学校区はどこですか。

① 国道 163 号より北か南か

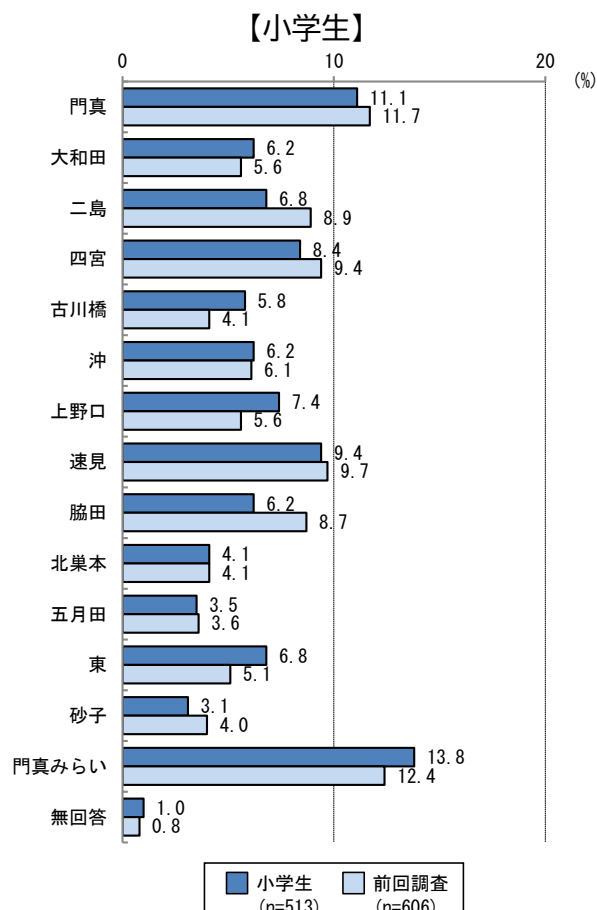
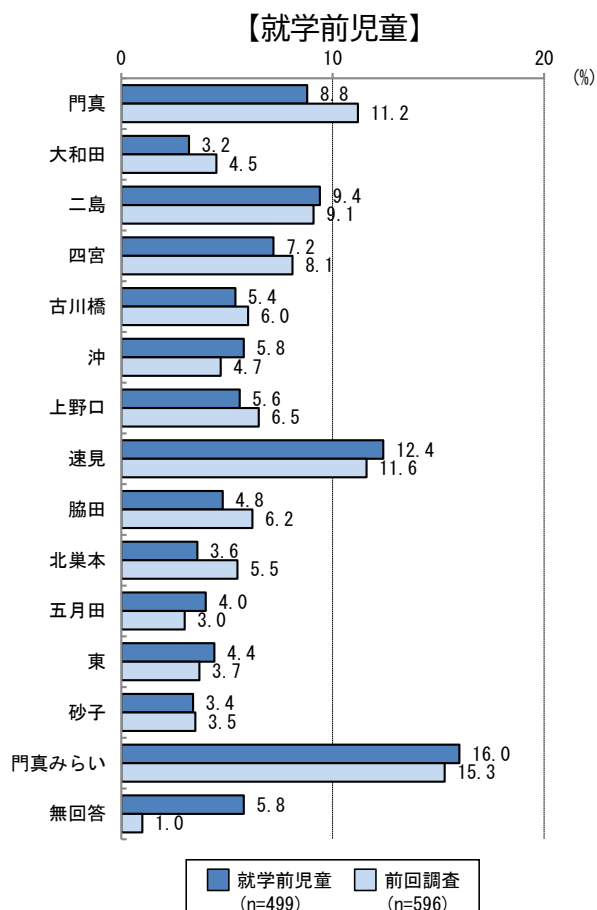
居住地域の南北についてたずねたところ、就学前児童では、「国道 163 号より南」が 44.3%、小学生では、「国道 163 号より北」が 46.2%となっています。



② お住まいの小学校区

お住まいの小学校区についてたずねたところ、就学前児童では、「門真みらい」が 16.0%と最も多く、次いで、「速見」が 12.4%、「二島」が 9.4%となっています。

小学生では、「門真みらい」が 13.8%と最も多く、次いで、「門真」が 11.1%、「速見」が 9.4%となっています。



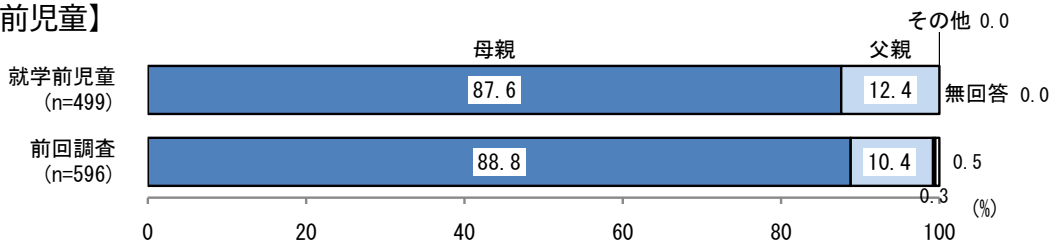
(2)調査票の回答者

[就学前][小学生]問2

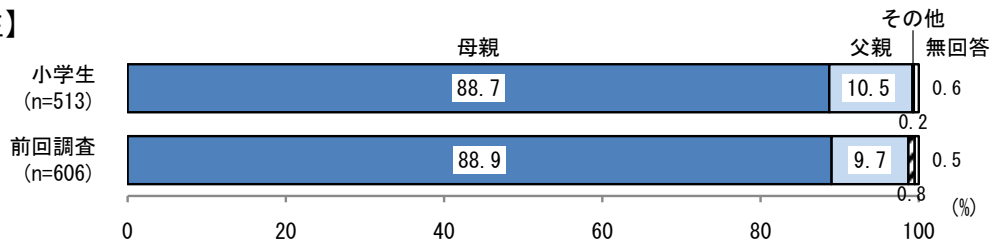
この調査票にご回答いただく方はどなたですか。封筒のあて名のお子さまからみた関係でお答えください。

就学前児童、小学生ともに、「母親」が最も多く、就学前児童では 87.6%、小学生では 88.7% となっています。

【就学前児童】



【小学生】



(3)子どもの年齢

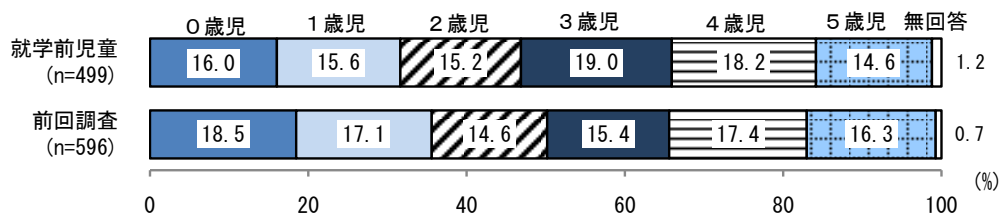
[就学前][小学生]問3

封筒のあて名のお子さまの生年月についてお答えください。

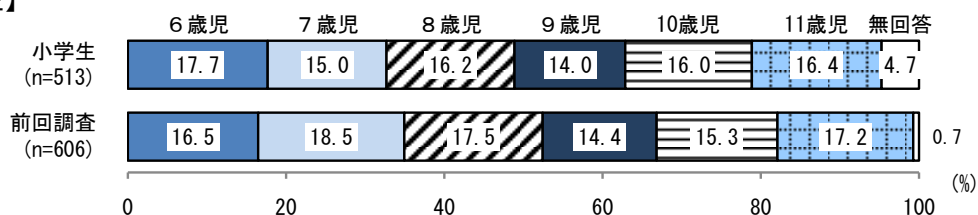
お子さまの生年月についてたずねたところ、就学前児童では、「3歳児」が 19.0%と最も多く、次いで、「4歳児」が 18.2%、「0歳児」が 16.0%となっています。

小学生では、「6歳児」が 17.7%と最も多く、次いで、「11歳児」が 16.4%、「8歳児」が 16.2% となっています。

【就学前児童】



【小学生】



(4)子どもの人数と末子の年齢

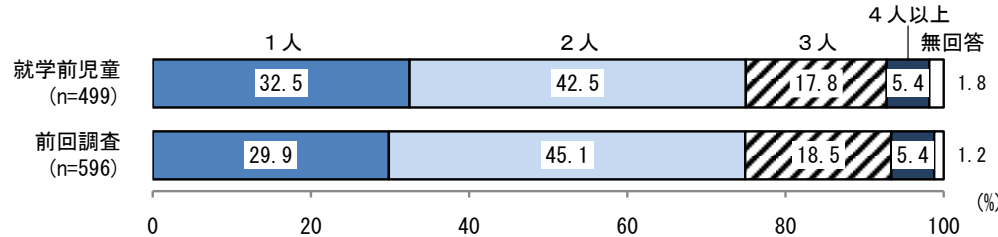
[就学前][小学生]問4
封筒のあて名のお子さまを含め、お子さまは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、末子の生年月を記入してください。

①子どもの人数

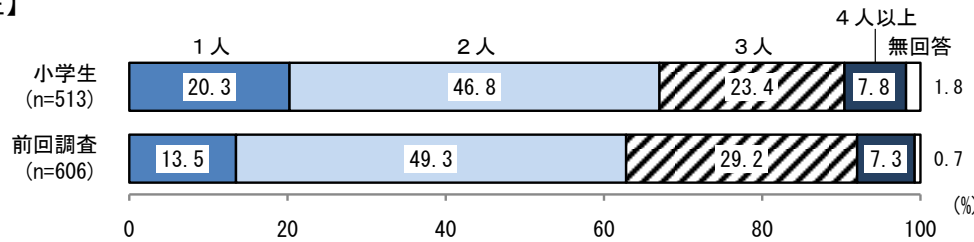
子どもの人数についてたずねたところ、就学前児童では、「2人」が 42.5%と最も多く、次いで、「1人」が 32.5%、「3人」が 17.8%となっています。

小学生では、「2人」が 46.8%と最も多く、次いで、「3人」が 23.4%、「1人」が 20.3%となっています。

【就学前児童】



【小学生】

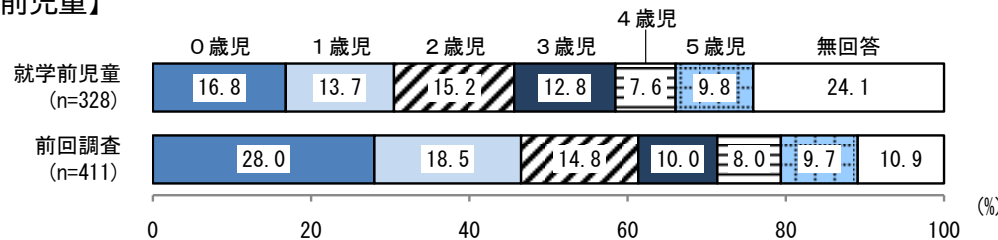


②末子の年齢

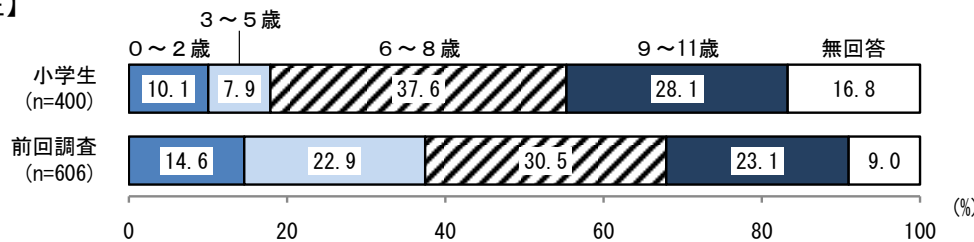
末子の年齢についてたずねたところ、就学前児童では、「0歳児」が 16.8%と最も多く、次いで、「2歳児」が 15.2%、「1歳児」が 13.7%となっています。

小学生では、「6～8歳」が 37.6%と最も多く、次いで、「9～11歳」が 28.1%、「0～2歳」が 10.1%となっています。

【就学前児童】



【小学生】



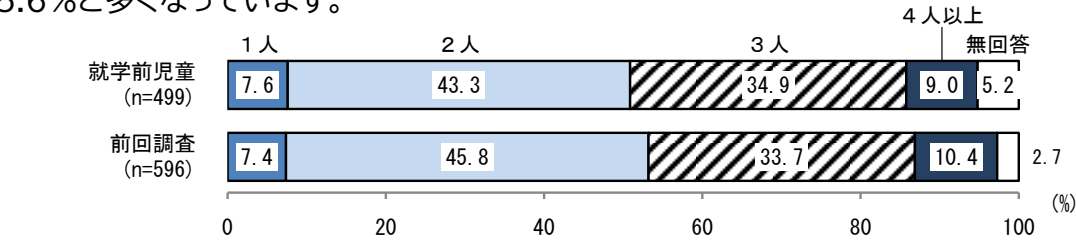
(5)理想と思う子どもの人数

①理想と思う子どもの人数

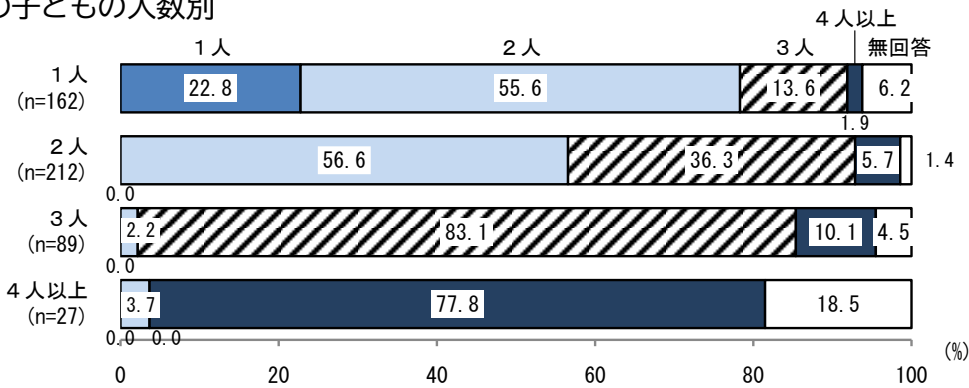
[就学前]問5
希望として、子どもを全員で何人ほしいですか。

理想と思う子どもの人数についてたずねたところ、「2人」が43.3%と最も多く、次いで、「3人」が34.9%、「1人」が7.6%となっています。

現在の子どもの人数別に、希望する子どもの人数をみると、現在子どもが1人では、「2人」が55.6%と多くなっています。



■現在の子どもの人数別

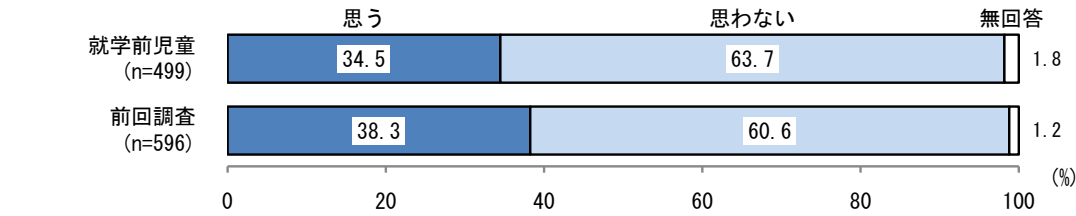


②もう1人以上の子どもを生み育てたいか

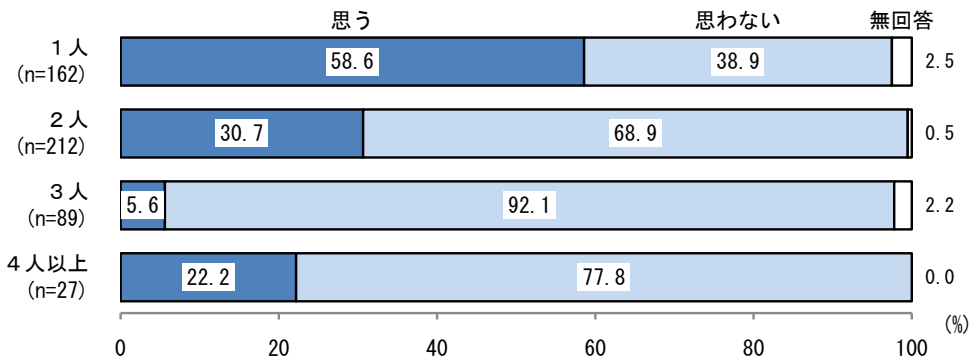
[就学前]問6
もう1人以上の子どもを生み育てたいと思いますか。

もう1人以上の子どもを生み育てたいかについてたずねたところ、「思う」が34.5%、「思わない」が63.7%となっています。

現在の子どもの人数別でみると、現在子どもが1人では、「思う」が58.6%となっています。



■現在の子どもの人数別



③どのような環境が整えばもう1人以上の子どもを生みたいか

問6で「2. 思わない」と回答した人に対して

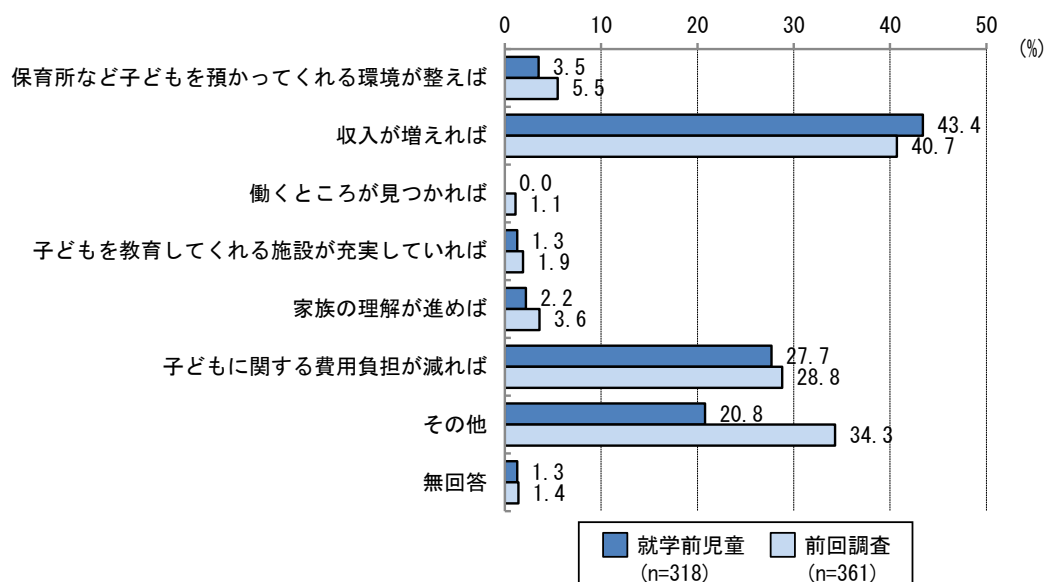
[就学前]問6-1

どのような環境が整えばもう1人以上の子どもを生み育てたいと思いますか。

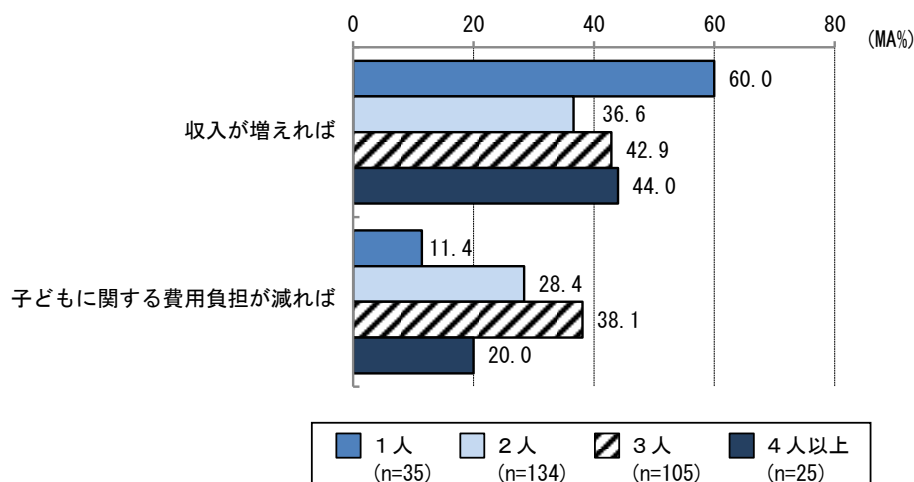
どのような環境が整えばもう1人以上の子どもを生みたいかたずねたところ、「収入が増えれば」が43.4%と最も多く、次いで、「子どもに関する費用負担が減れば」が27.7%、「保育所など子どもを預かってくれる環境が整えば」が3.5%となっています。

その他の主な意見内容は、「年齢、体力、金銭的に厳しい」、「2人以上子どもがいるため」、「手に負えない、心に余裕がない」となっています。

理想と思う子どもの人数別でみると、理想の子どもの人数が1人では、「収入が増えれば」が60.0%と最も多く、3人では、「子どもに関する費用負担が減れば」が38.1%と最も多くなっています。



■理想と思う子どもの人数別



(6)同居家族

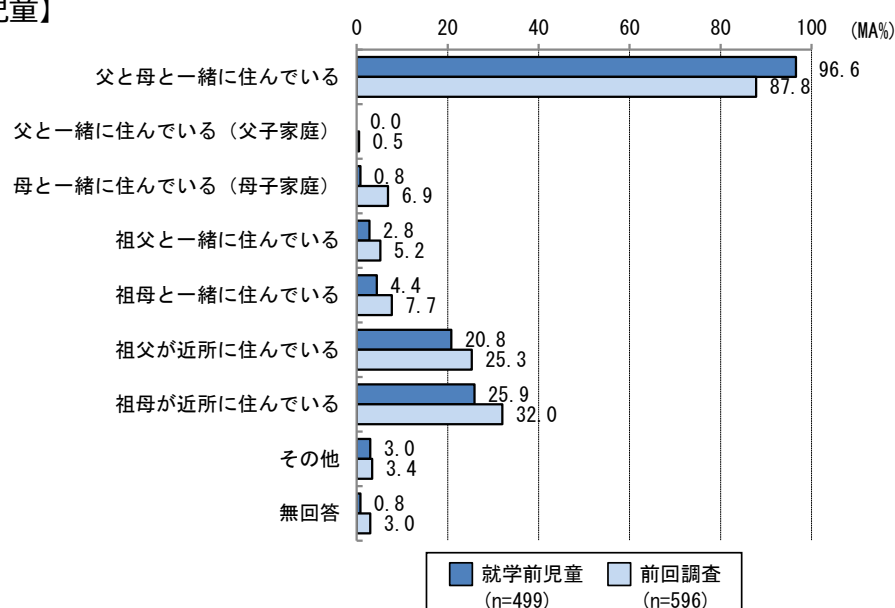
[就学前]問7[小学生]問5

封筒のあて名のお子さまと一緒に住んでいる人はどなたですか。また、近所に祖父母が住んでいますか。選択肢はあて名のお子さまからみた関係です。

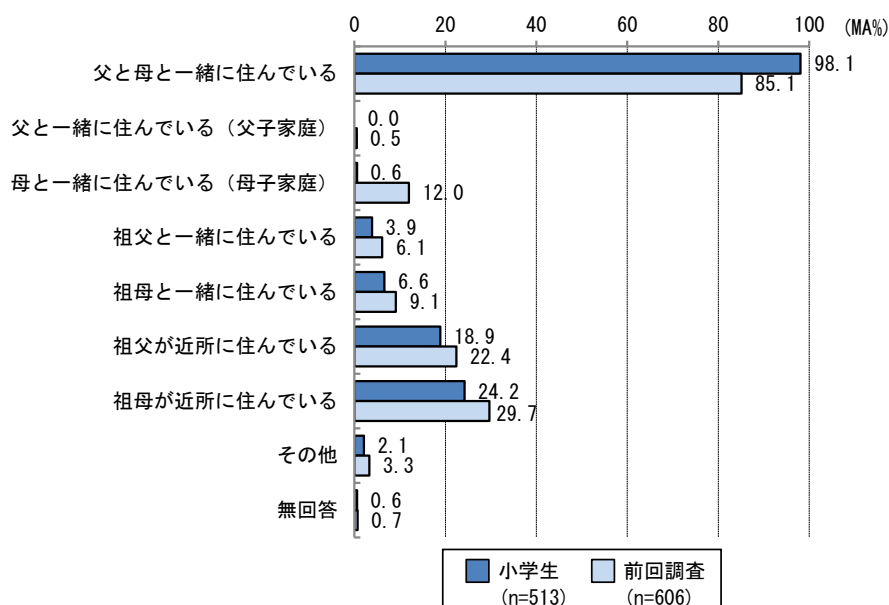
就学前児童、小学生ともに、「父と母と一緒に住んでいる」が最も多く、就学前児童では 96.6%、小学生では 98.1%となっています。

前回調査と比べると、就学前児童では 8.8 ポイント、小学生では 13.0 ポイント増加しています。一方、祖父母と同居、近居する人が減少しています。

【就学前児童】



【小学生】



(7)子育てを主に行う人

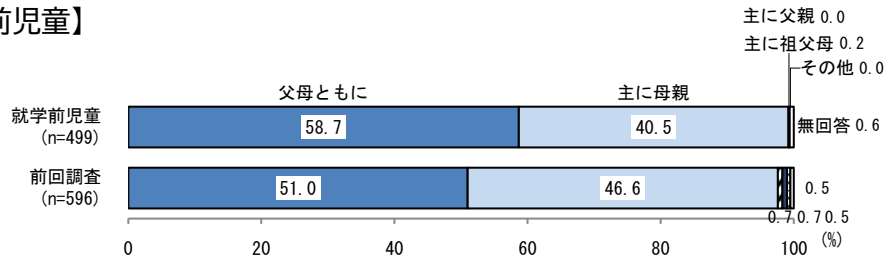
【就学前】問8【小学生】問6

封筒のあて名のお子さまの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。選択肢はあて名のお子さまからみた関係です。

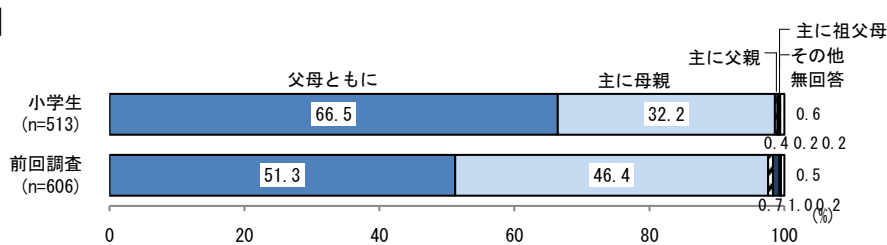
就学前児童、小学生ともに、「父母ともに」が最も多く、就学前児童では 58.7%、小学生では 66.5% となっています。

前回調査と比べると、就学前児童では 7.7 ポイント、小学生では 15.2 ポイント増加しています。

【就学前児童】



【小学生】



(8)日頃子どもをみてもらえる人

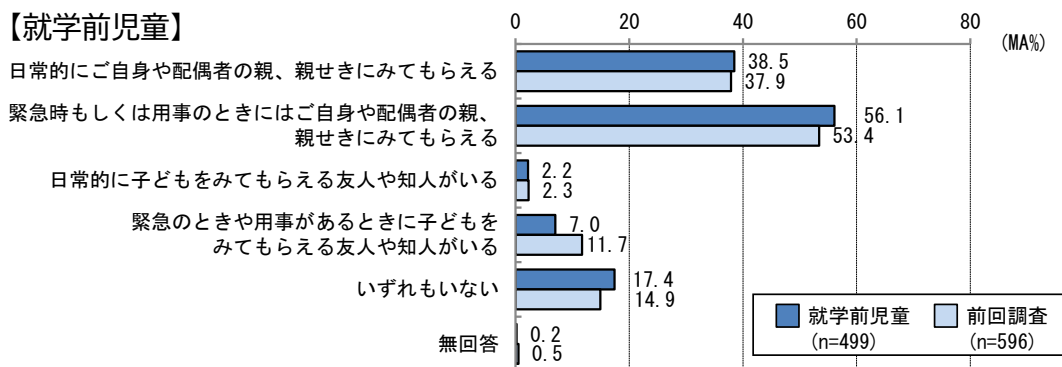
【就学前】問9【小学生】問7

日頃、封筒のあて名のお子さまの面倒をみてもらえる方はいますか。

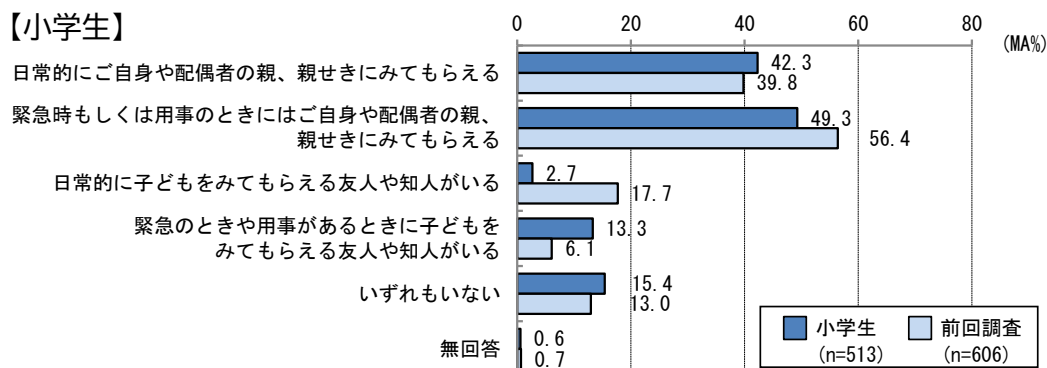
就学前児童、小学生ともに、「緊急時もしくは用事のときにはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」が最も多く、就学前児童では 56.1%、小学生では 49.3% となっています。

一方、「いずれもない」は就学前児童では 17.4%、小学生では 15.4% となっています。

【就学前児童】



【小学生】



2 保護者の就労状況について

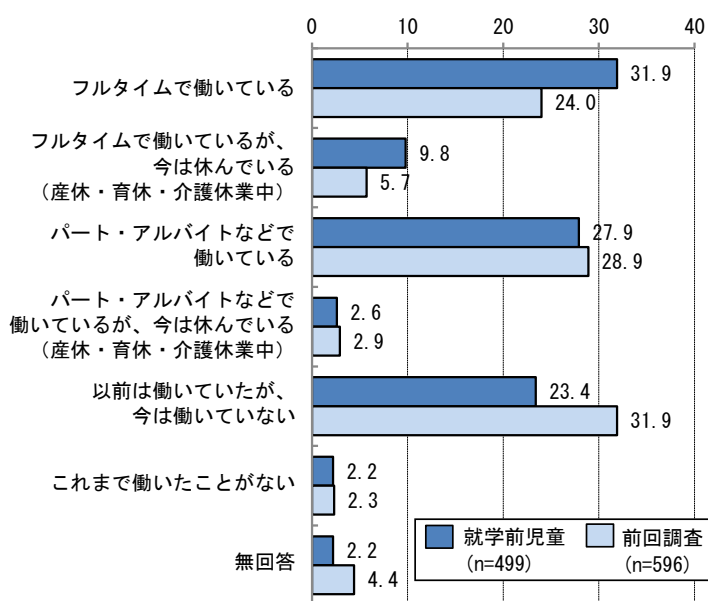
(1) 母親・父親の就労状況

[就学前]問11 [小学生]問9

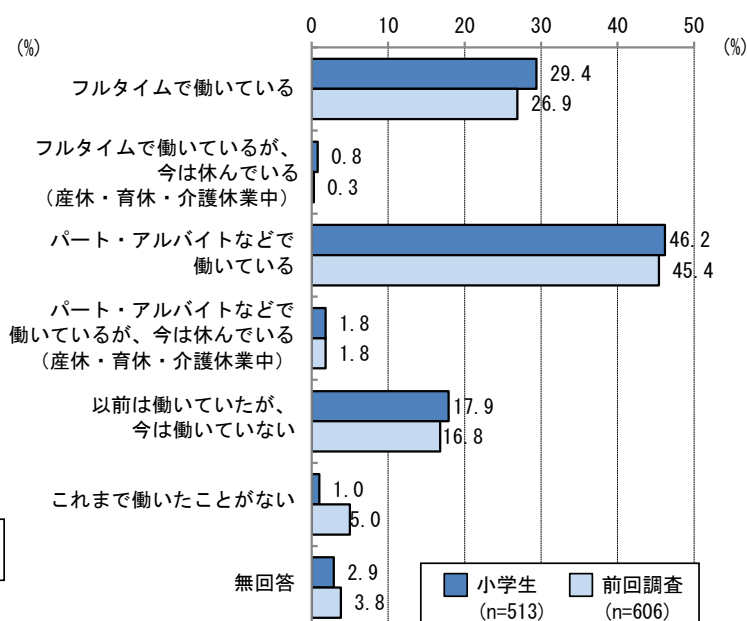
封筒のあて名のお子さまの保護者の働いている状況についてお伺いします。自営業や自営業を手伝っている場合も含みます。

働いている状況についてたずねたところ、母親では、『フルタイム』で働いている人が前回調査より増加しており、特に就学前児童の「フルタイムで働いている」は 7.9 ポイント増加しています。父親では、「フルタイム」が最も多くなっています。

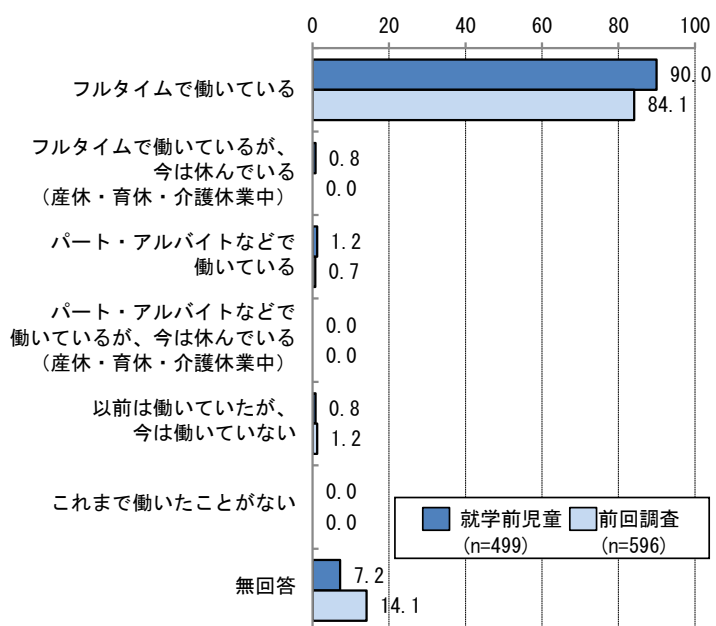
【母親：就学前児童】



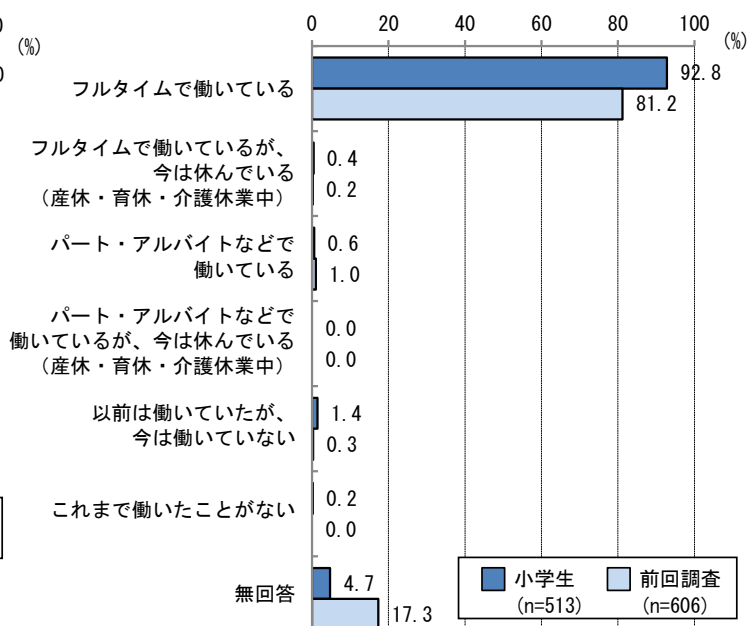
【母親：小学生】



【父親：就学前児童】



【父親：小学生】

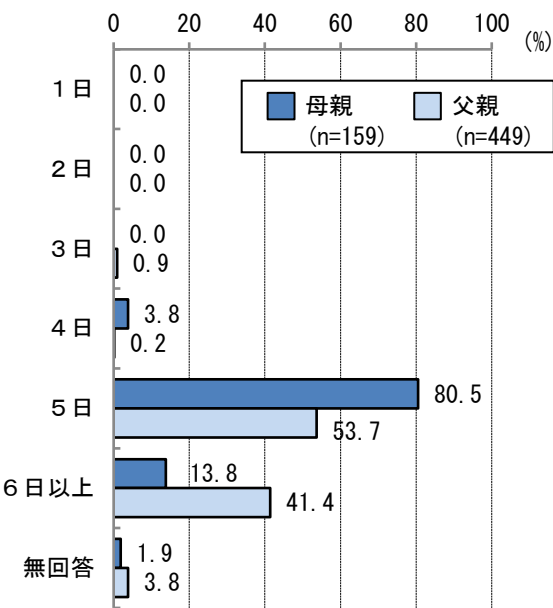


(2)平均的な就労状況

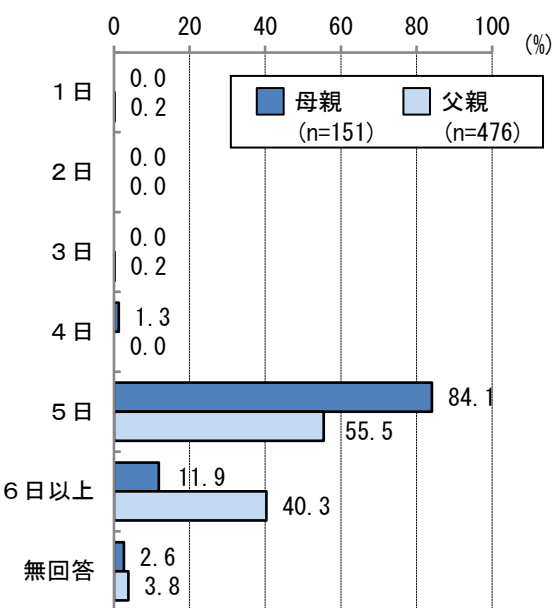
問11/問9で「1」～「4」(働いている)と回答した人に対して
[就学前]問11[小学生]問9
働いている人は、1週間にどのくらいの日数、1日あたりどのくらいの時間働きますか。通勤されている方は「家を出る時間」と「帰宅時間」、自宅で働いている方は「仕事が始まる時間」と「仕事が終わる時間」をお答えください。

①1週間あたりの就労日数
就学前児童の母親では、「5日」が最も多くなっています。

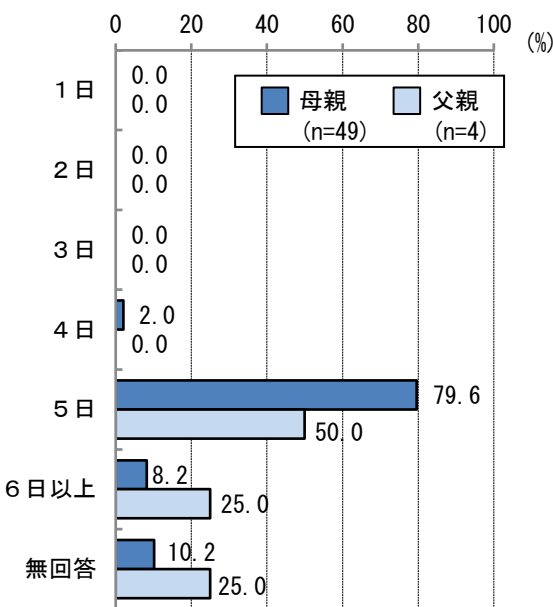
【就学前児童:フルタイム】



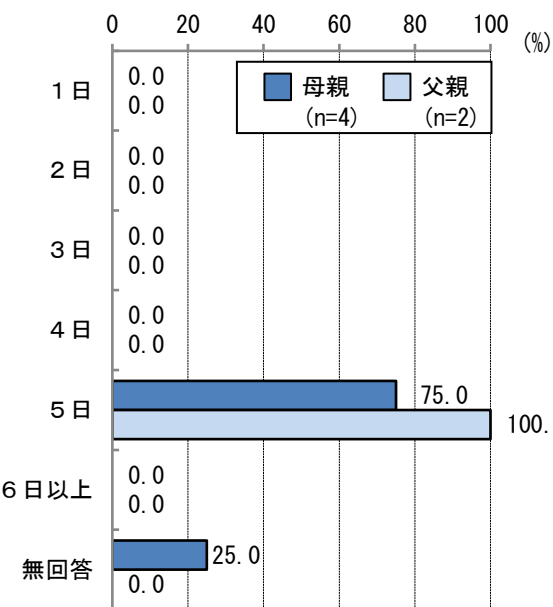
【小学生:フルタイム】



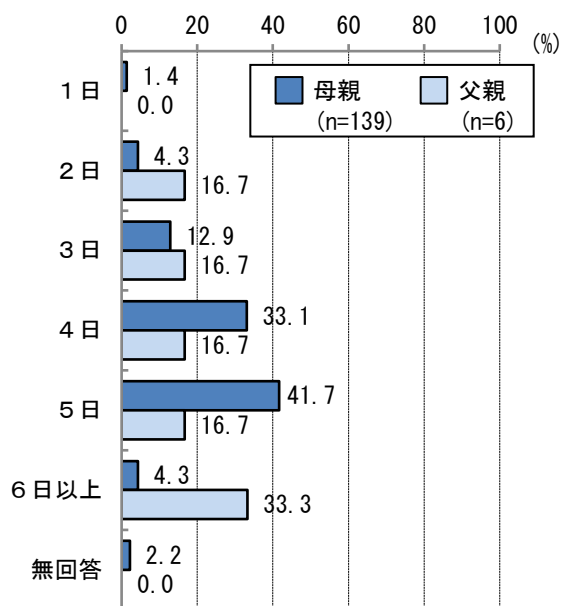
【就学前児童:フルタイム休業中】



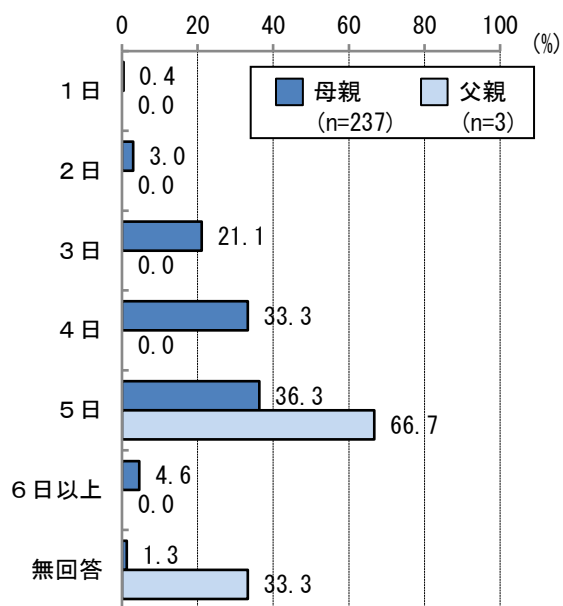
【小学生:フルタイム休業中】



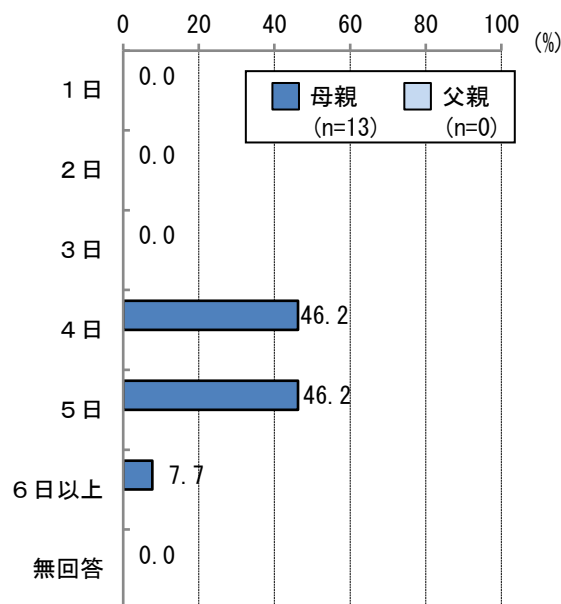
【就学前児童：パート等】



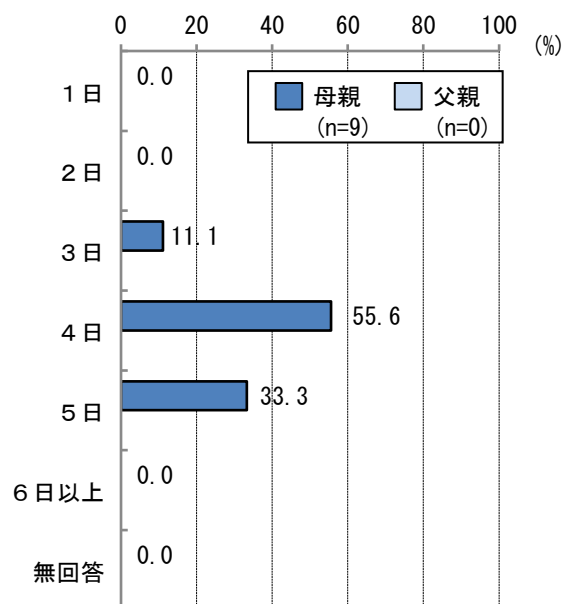
【小学生：パート等】



【就学前児童：パート等休業中】



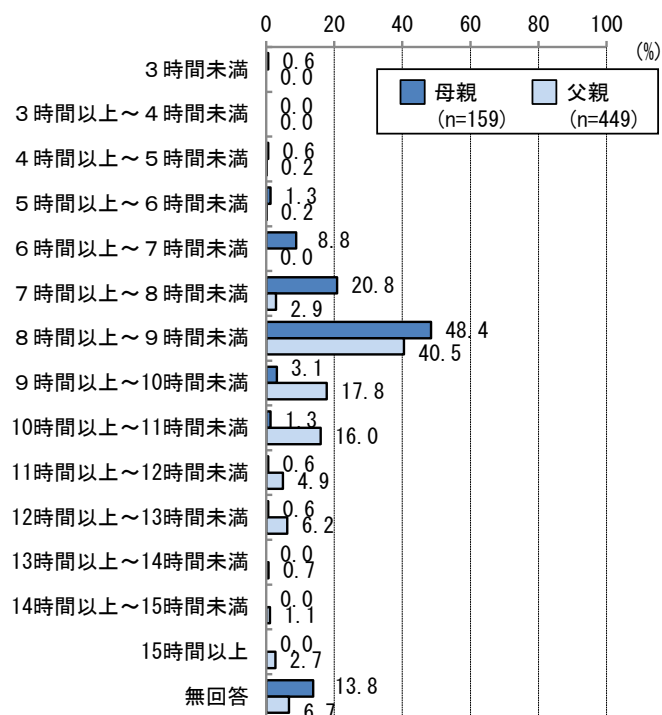
【小学生：パート等休業中】



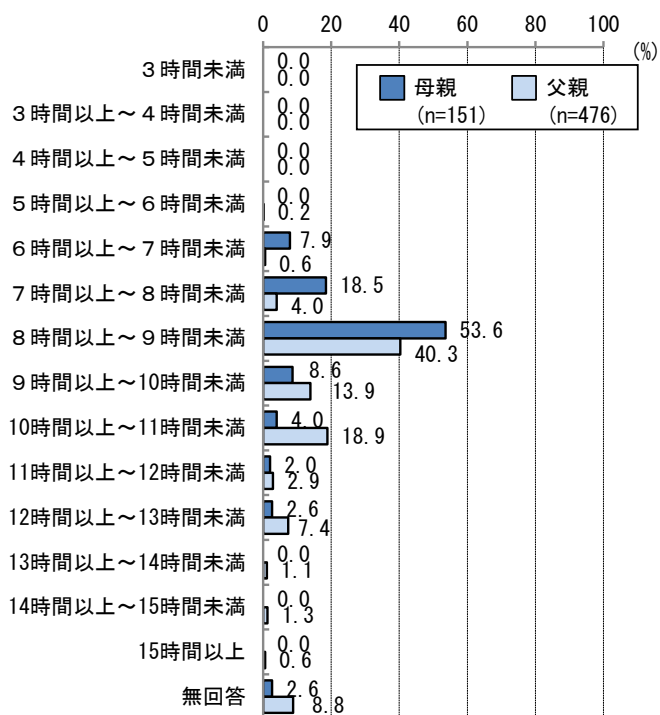
②1日あたりの就労時間

フルタイムで働いている人についてたずねたところ、「8時間以上～9時間未満」が最も多く、小学生の、「フルタイム休業中」では父親で、「9時間以上～10時間未満」も多くなっています。

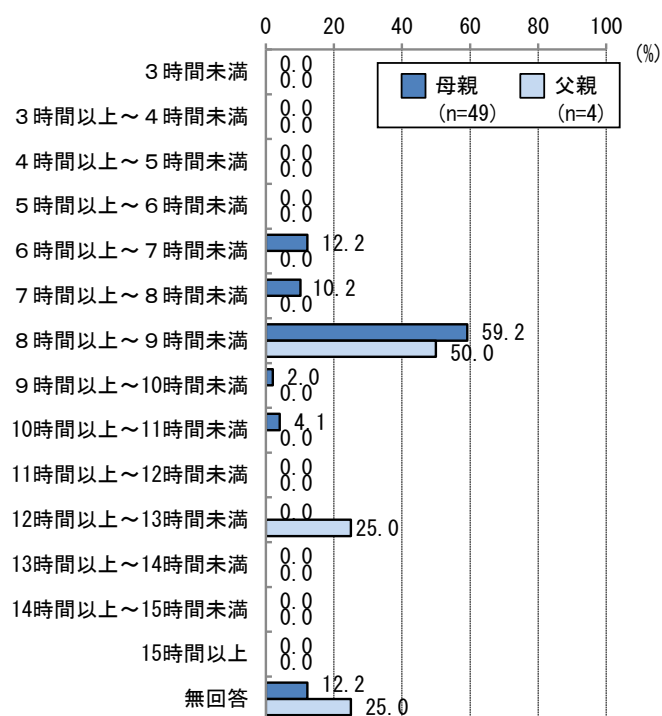
【就学前児童：フルタイム】



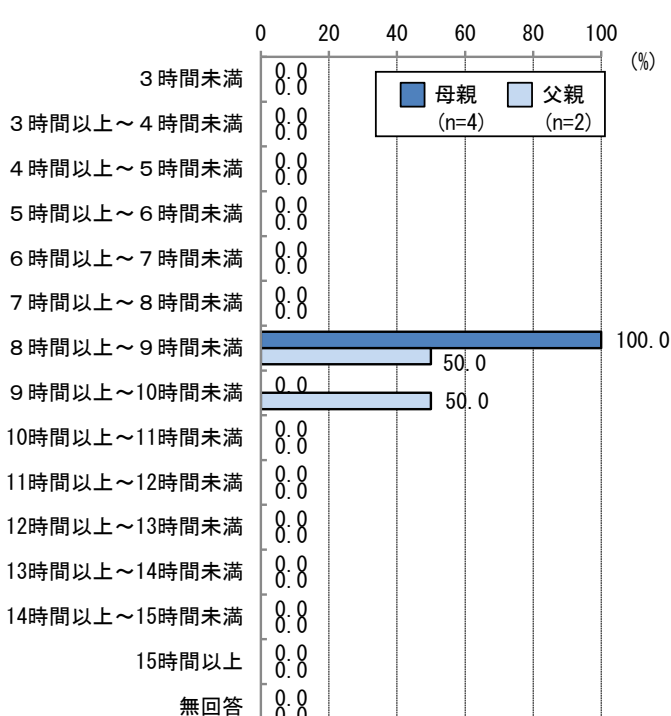
【小学生：フルタイム】



【就学前児童：フルタイム休業中】

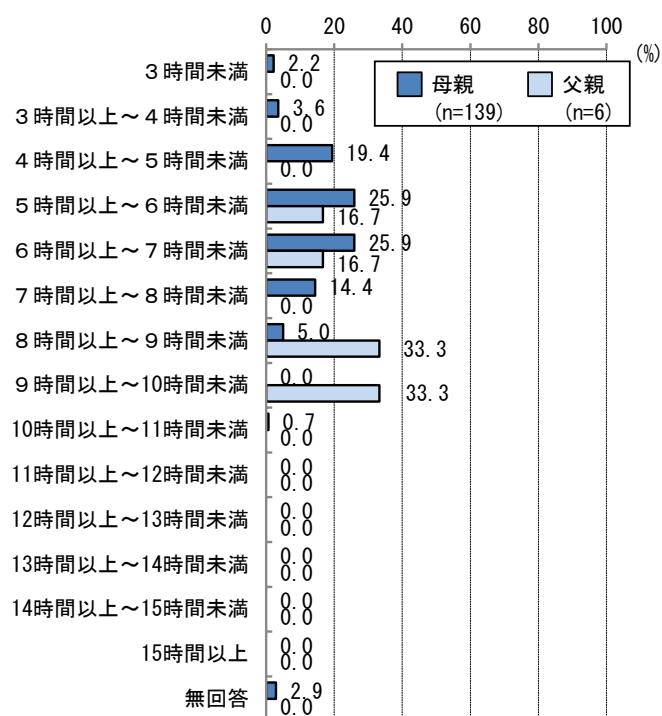


【小学生：フルタイム休業中】

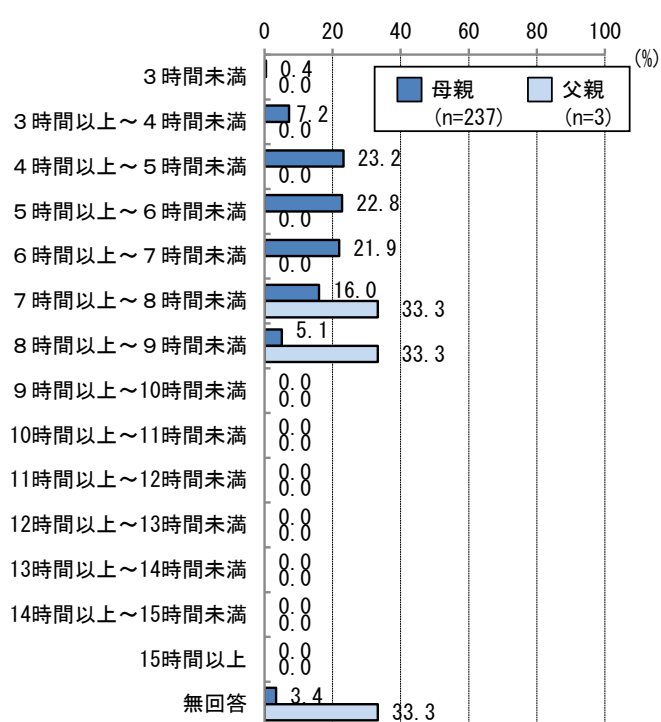


パート・アルバイトなどで働いている人では、時間が分散しています。

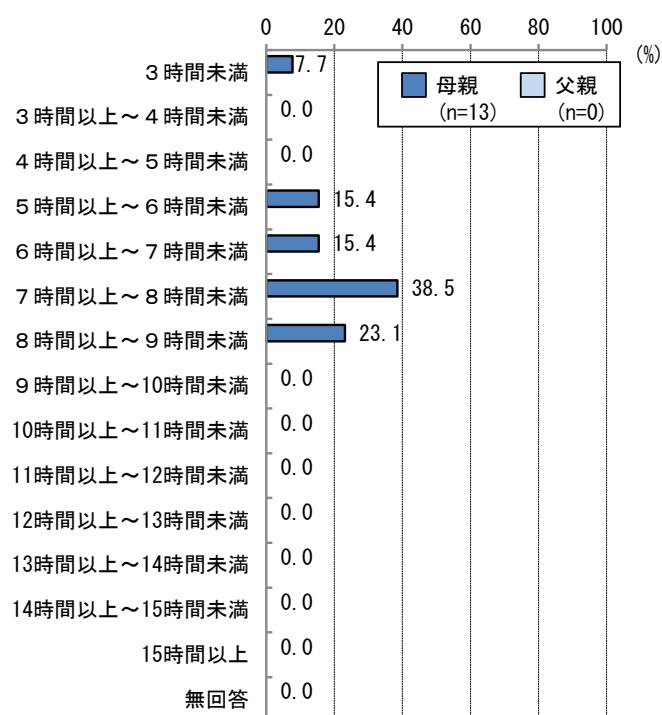
【就学前児童：パート等】



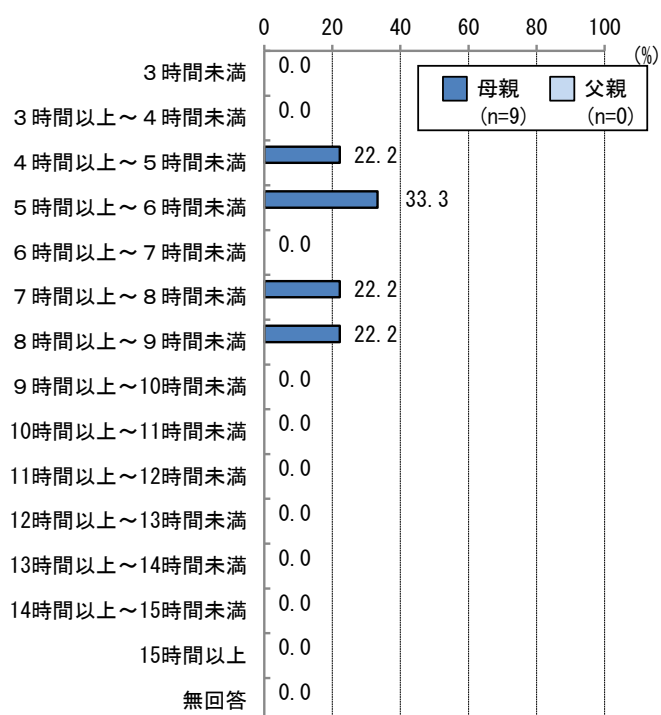
【小学生：パート等】



【就学前児童：パート等休業中】



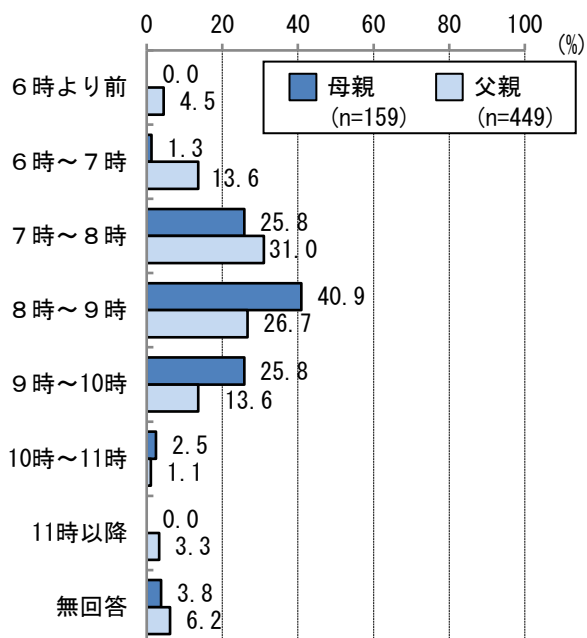
【小学生：パート等休業中】



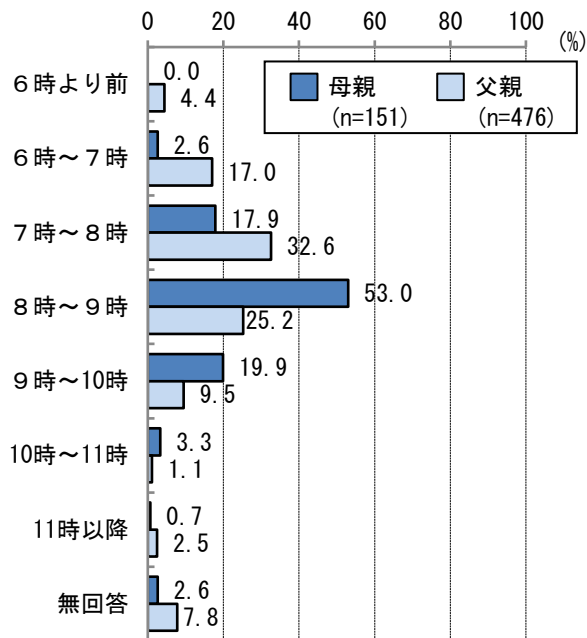
③家を出る時間/仕事が始まる時間

フルタイムで働いている人の家を出る時間をたずねたところ、就学前児童、小学生ともに、「8時～9時」が最も多くなっています。

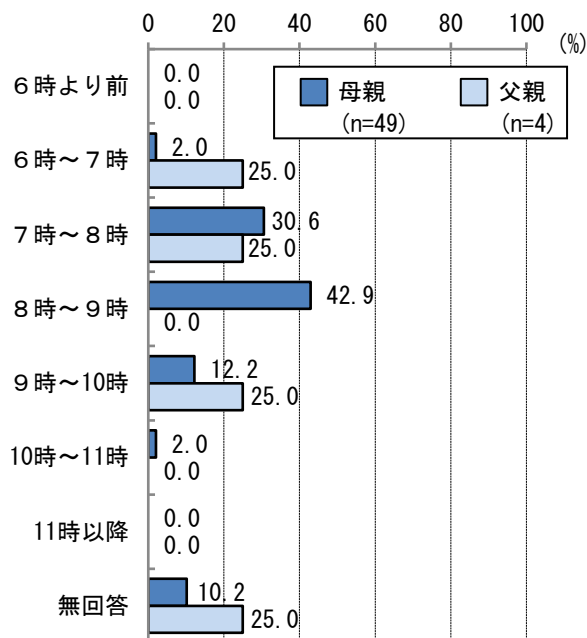
【就学前児童：フルタイム】



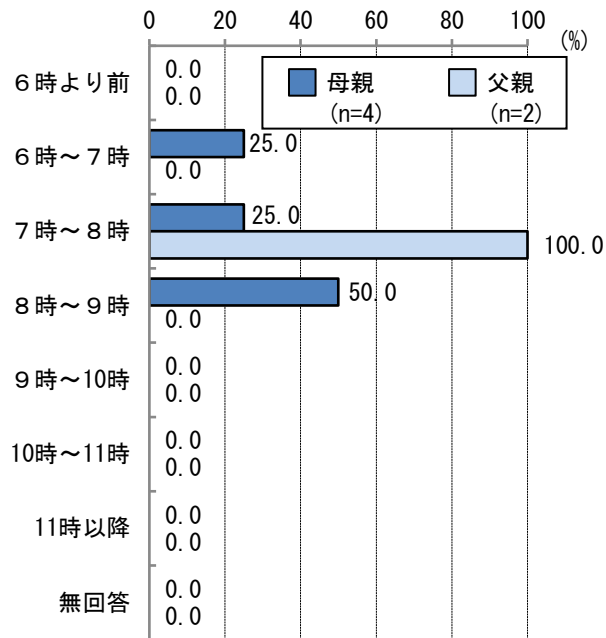
【小学生：フルタイム】



【就学前児童：フルタイム休業中】

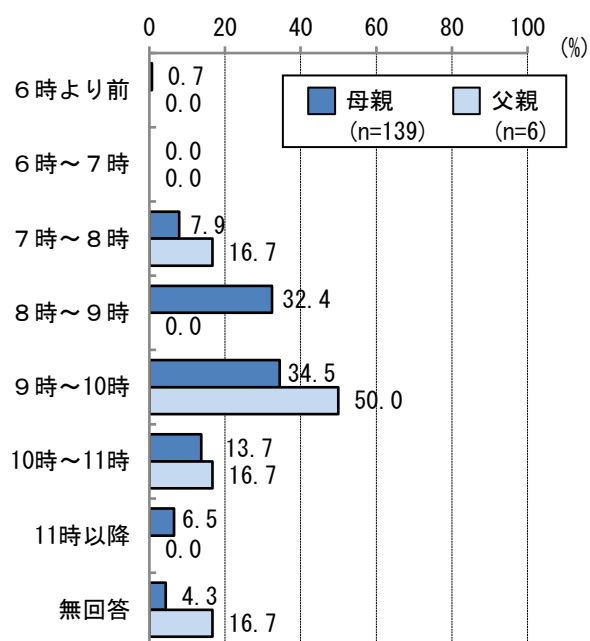


【小学生：フルタイム休業中】

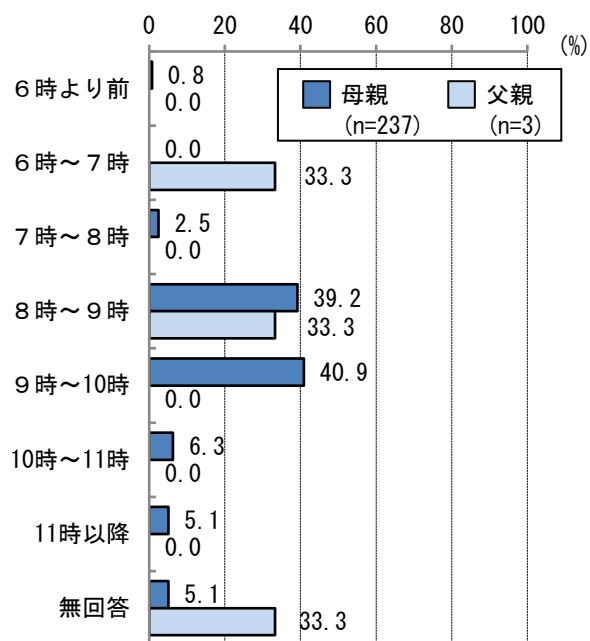


パート・アルバイトなどで働いている母親では、『8時～10時』が多くなっています。

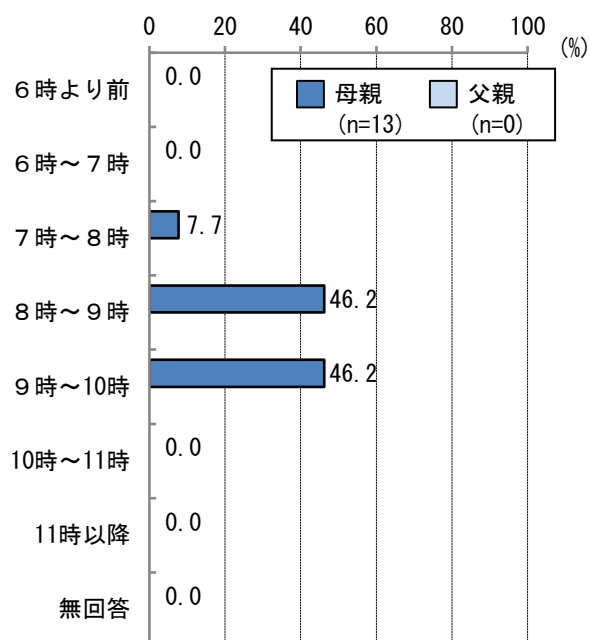
【就学前児童：パート等】



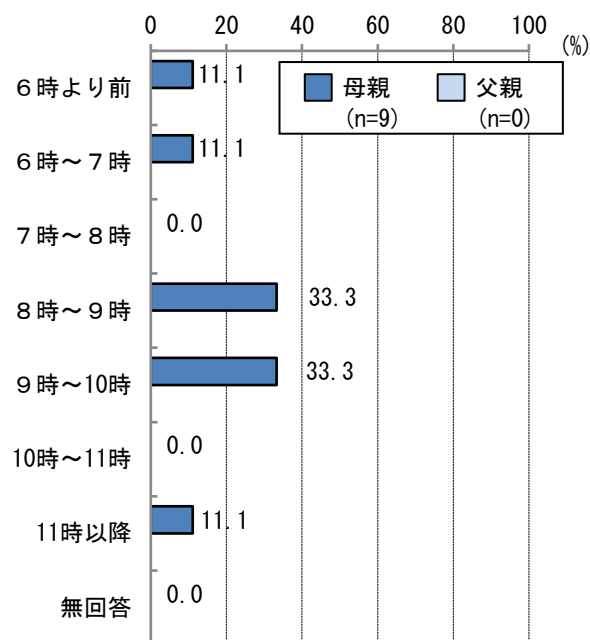
【小学生：パート等】



【就学前児童：パート等休業中】



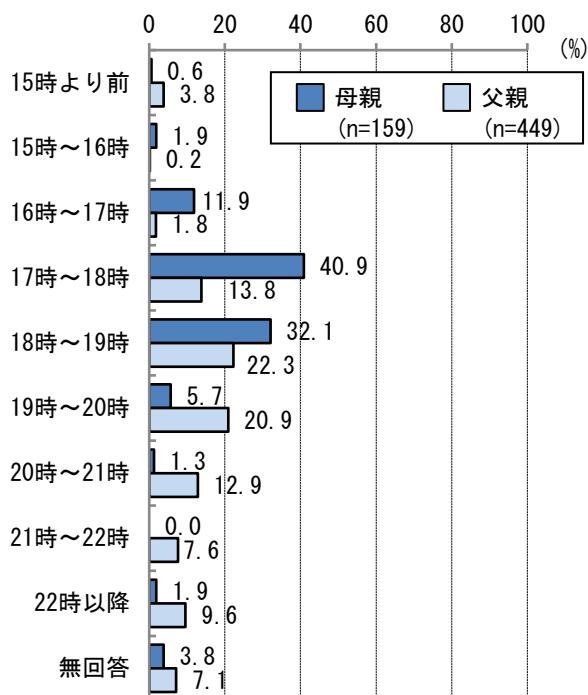
【小学生：パート等休業中】



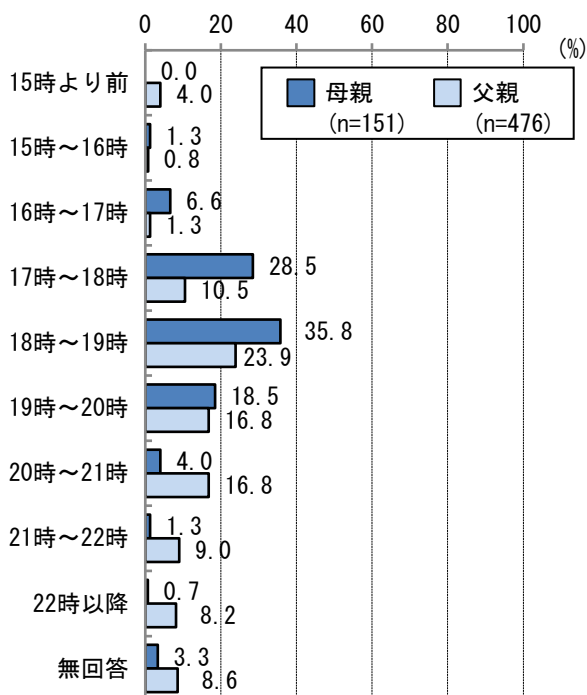
④帰宅時間/仕事が終わる時間

フルタイムで働いている人の帰宅時間をたずねたところ、『17時～19時』が多くなっています。

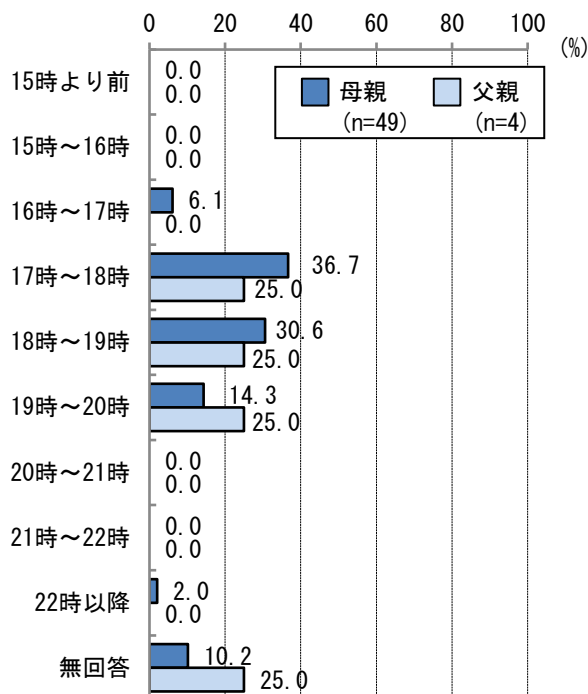
【就学前児童：フルタイム】



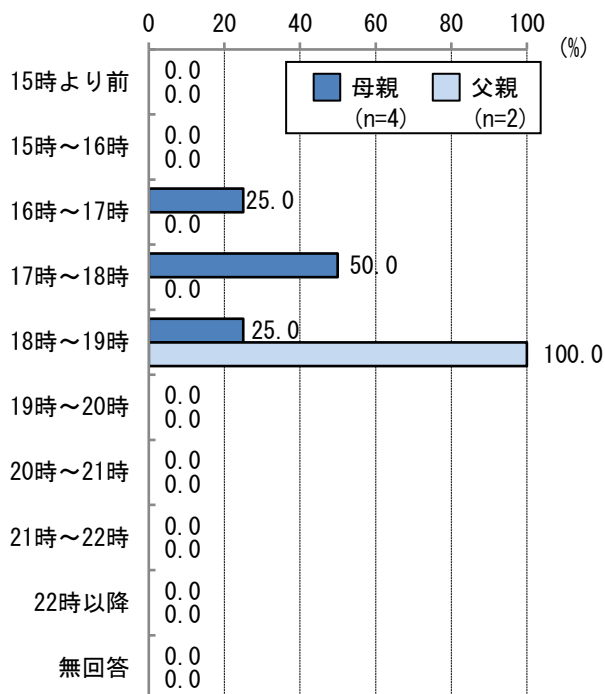
【小学生：フルタイム】



【就学前児童：フルタイム休業中】

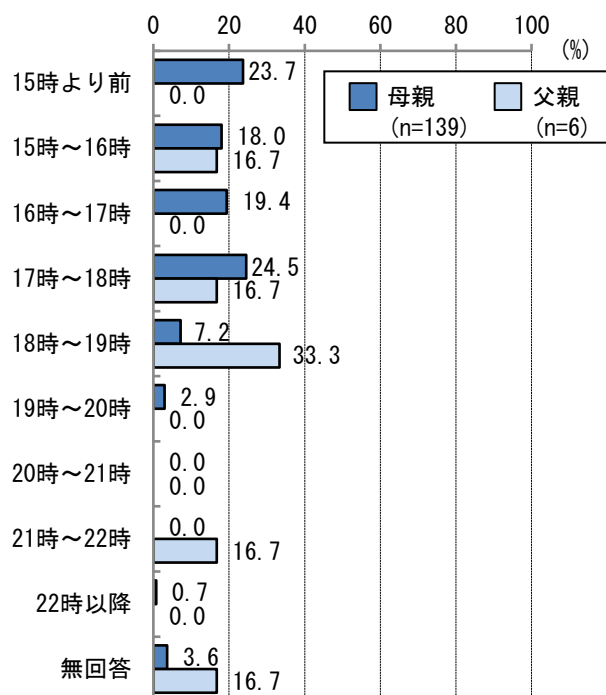


【小学生：フルタイム休業中】

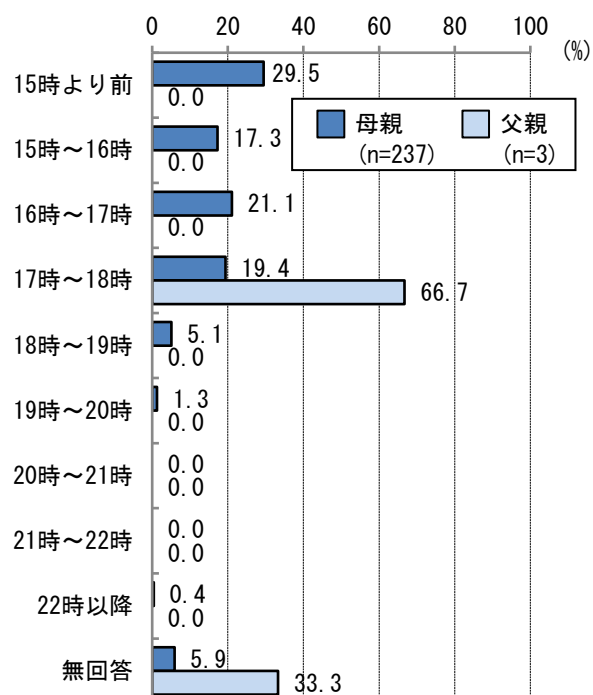


パート・アルバイトなどで働いている人では、回答が分散しています。

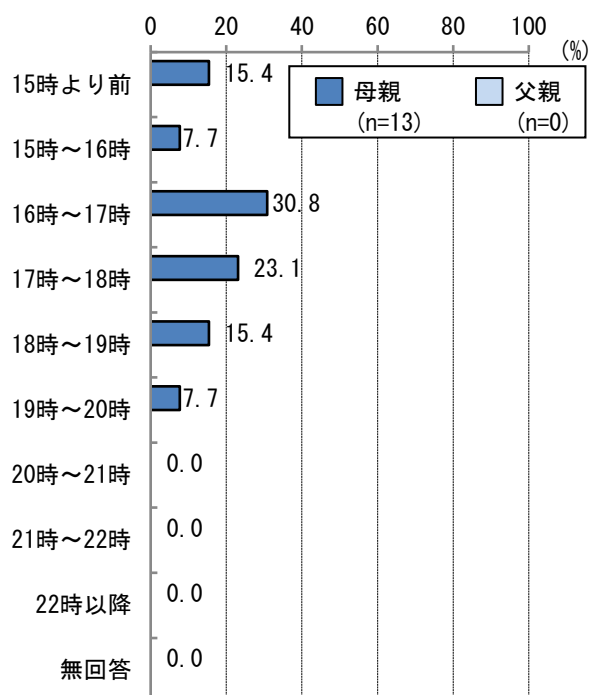
【就学前児童：パート等】



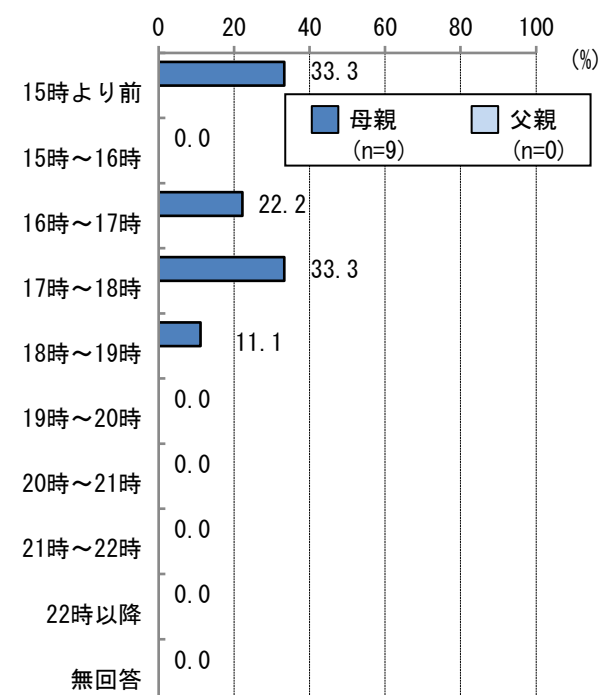
【小学生：パート等】



【就学前児童：パート等休業中】



【小学生：パート等休業中】

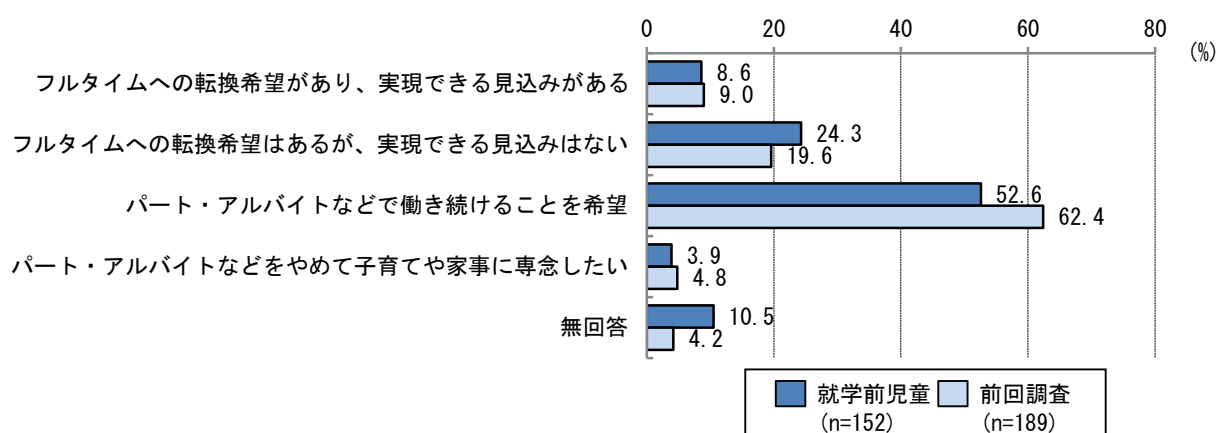


(3)パート・アルバイトで働く人のフルタイムへの転換希望

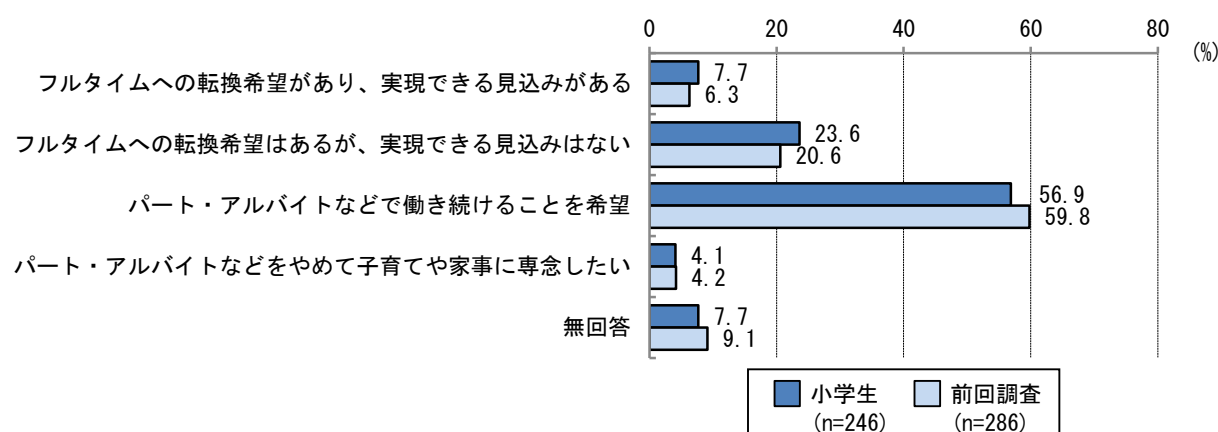
問11/問9で「3」「4」(パート・アルバイトなどで働いている)と回答した人に対して
 [就学前]問12[小学生]問10
 フルタイムへの転換希望はありますか。

フルタイムへの転換希望についてたずねたところ、母親では、「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」が最も多く、就学前児童では 52.6%、小学生では 56.9%となっています。
 前回調査と比べると、就学前児童では 9.8 ポイント減少しています。

【母親:就学前児童】



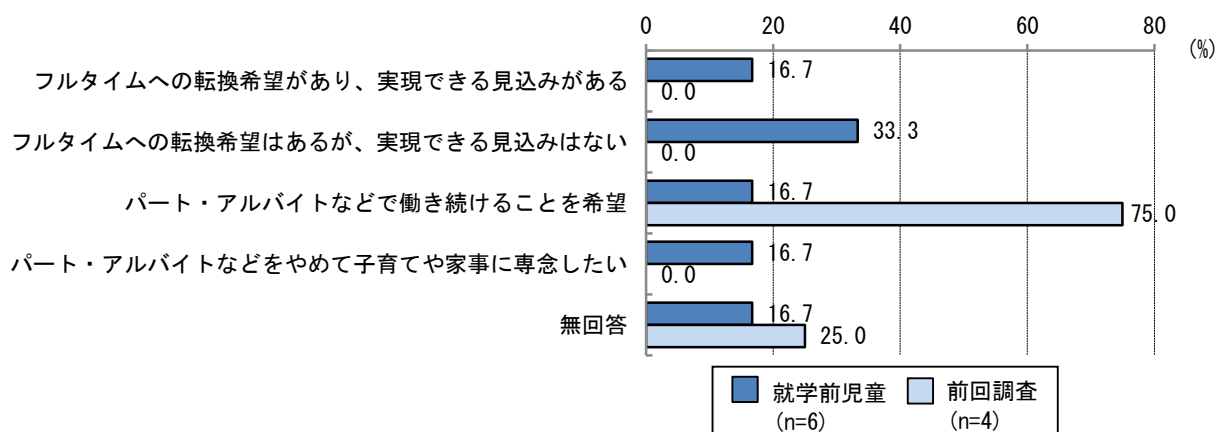
【母親:小学生】



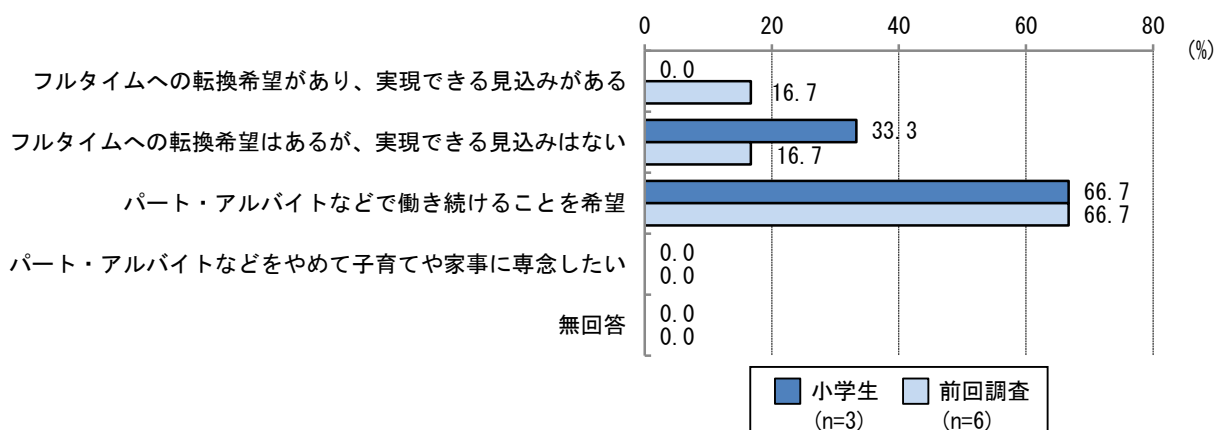
父親では、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が就学前児童では33.3%と最も多くなっています。

小学生では、「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」が66.7%と最も多くなっています。

【父親：就学前児童】



【父親：小学生】



(4)働いていない人の就労希望

問11/問9で「5. 以前は働いていたが、今は働いていない」「6. これまで働いたことがない」と回答した人に対して

[就学前]問13[小学生]問11

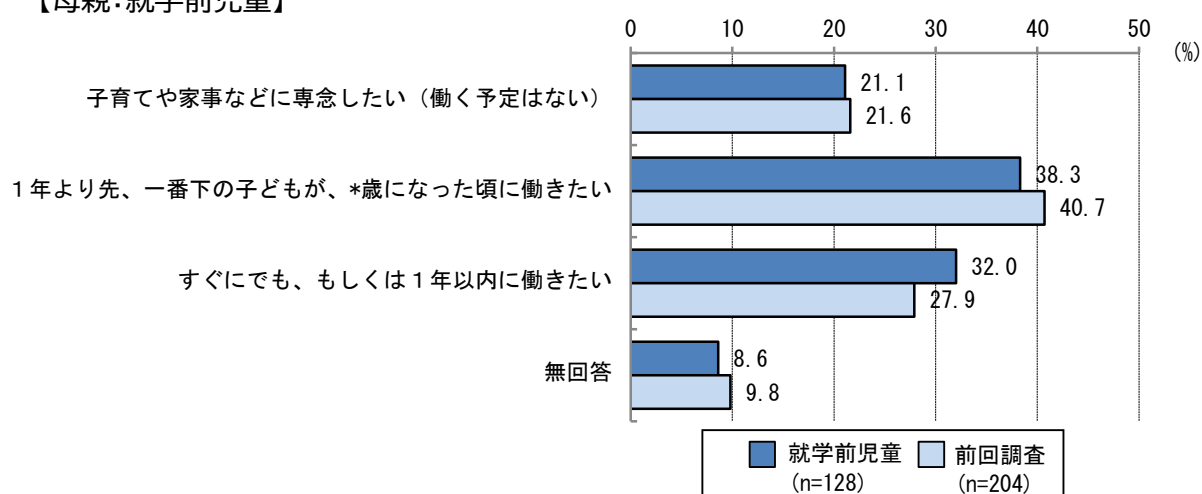
働きたいという希望はありますか。

①就労希望の有無

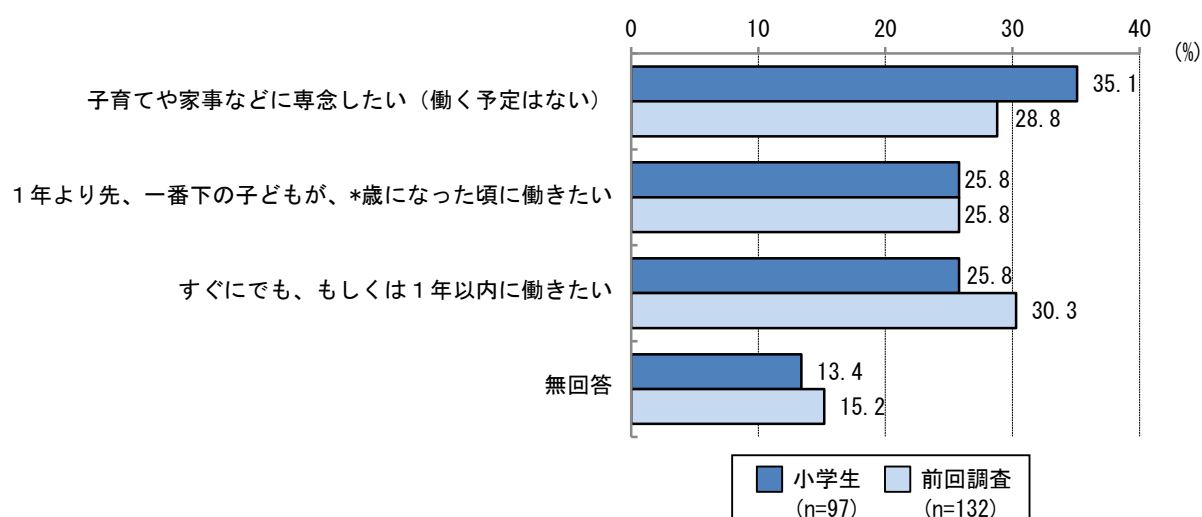
就労希望についてたずねたところ、母親では、「1年より先、一番下の子どもが、*歳になった頃に働きたい」が就学前児童では 38.3%と最も多くなっています。

小学生では、「子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)」が 35.1%と最も多く、前回調査と比べると、6.3 ポイント増加しています。

【母親:就学前児童】



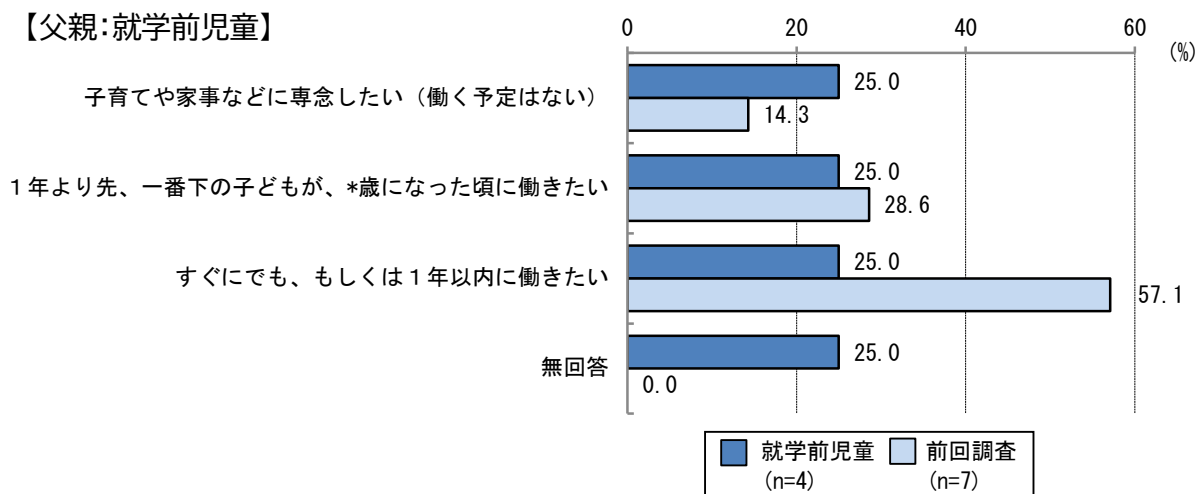
【母親:小学生】



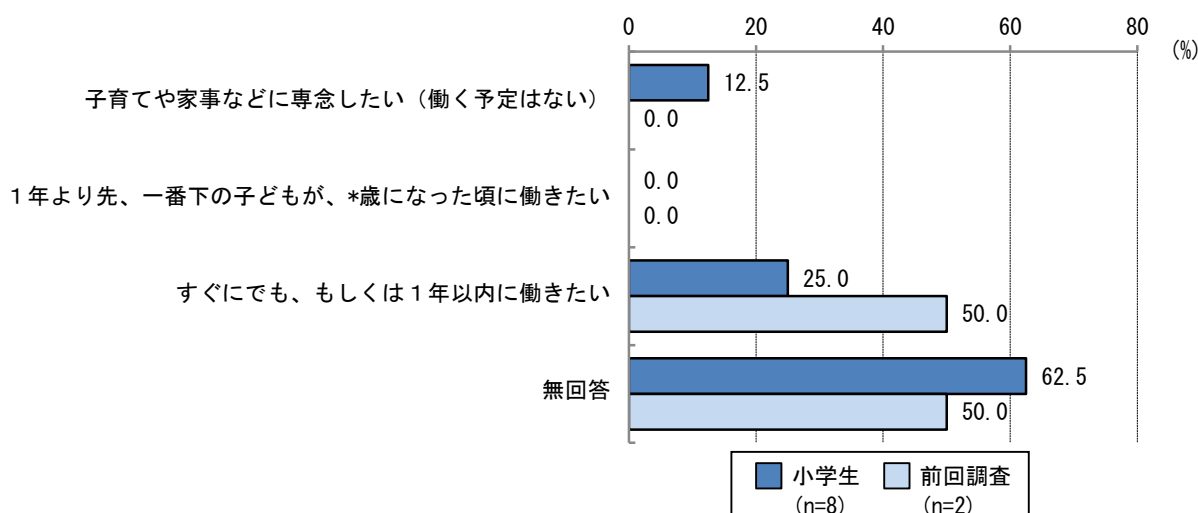
就学前児童の父親では、回答が分散しています。

小学生では、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が 25.0%と最も多くなっています。

【父親：就学前児童】



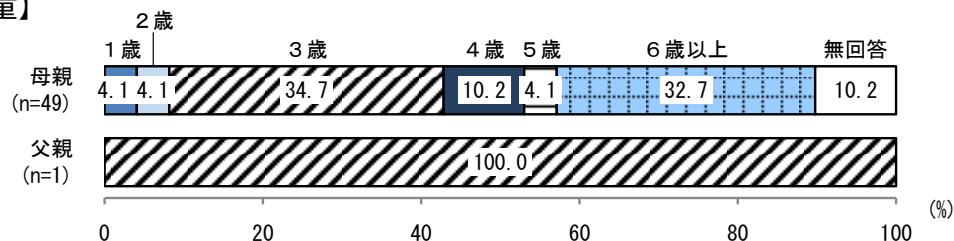
【父親：小学生】



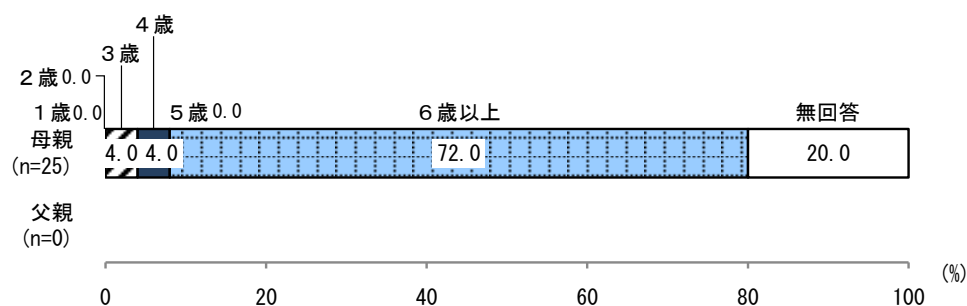
②一番下の子どもが何歳になれば働きたいか

一番下の子どもが何歳になれば働きたいかたずねたところ、母親では就学前児童で、「3歳」が 34.7%、小学生で、「6歳以上」が 72.0%と最も多くなっています。

【就学前児童】



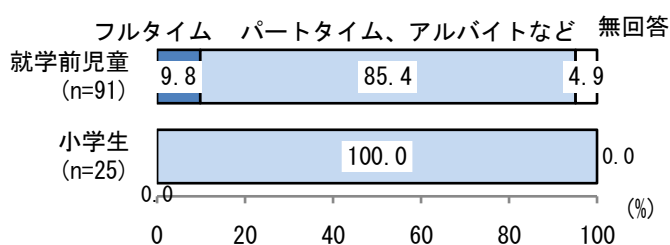
【小学生】



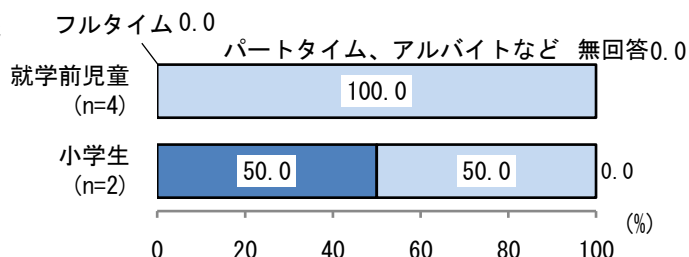
③希望する就労形態

希望する就労形態についてたずねたところ、就学前児童、小学生ともに、母親では、「パートタイム、アルバイトなど」が最も多くなっています。

【母親】



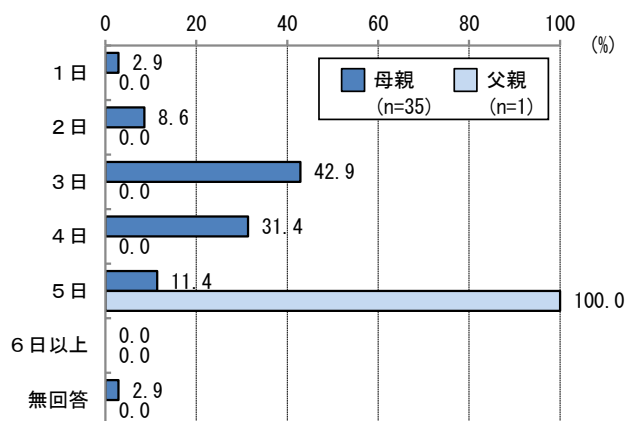
【父親】



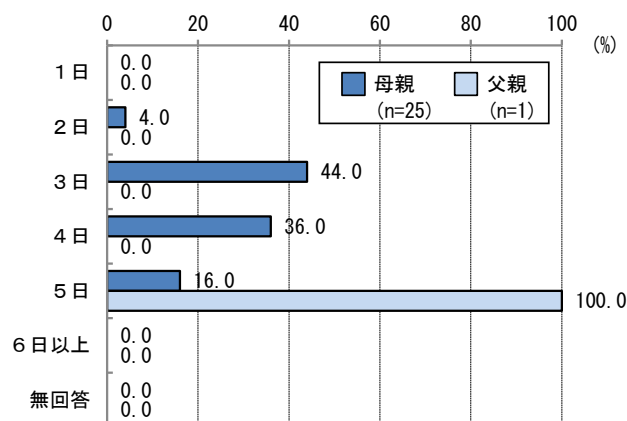
④希望する1週間あたりの就労日数、1日あたりの就労時間

希望する1週間あたりの就労日数、1日あたりの就労時間をたずねたところ、就学前児童の母親では就労日数は、「3日」が 42.9%、就労時間は、「4時間以上～5時間未満」が 40.0%と最も多くなっています。

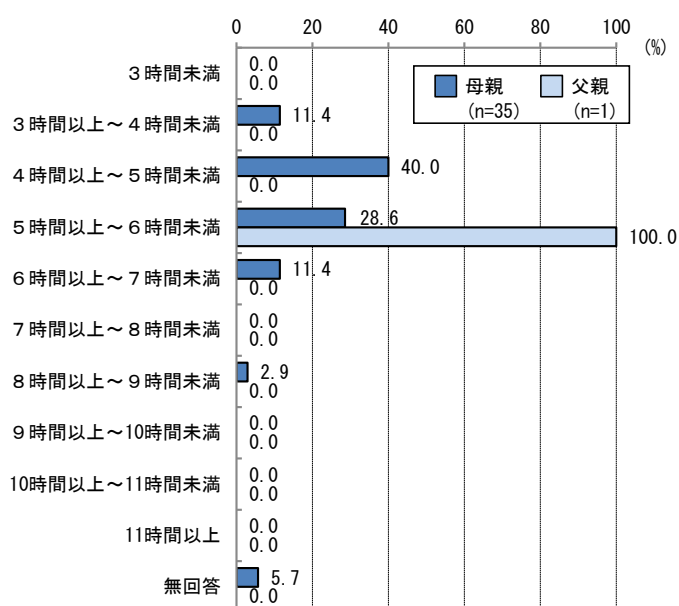
【就学前児童】



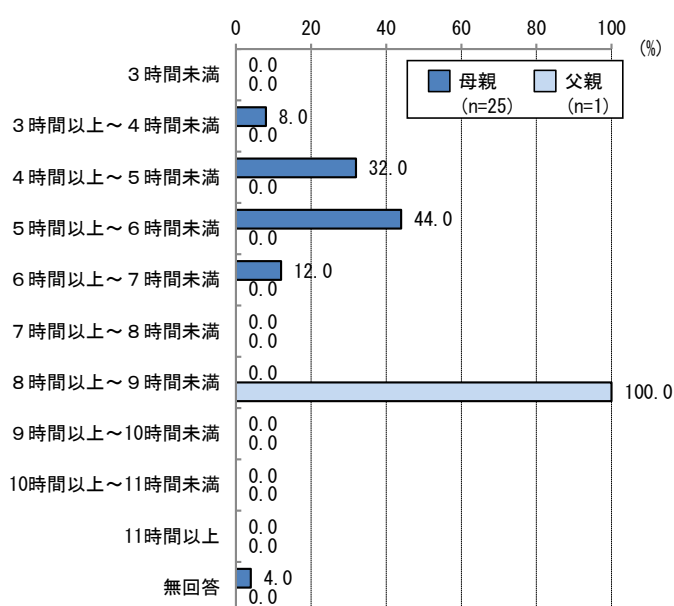
【小学生】



【就学前児童】



【小学生】



(5)働いていない人が今後働きたいと思う理由

問13/問11で「2. 1年以上先に働きたい」「3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」と回答した人に対して

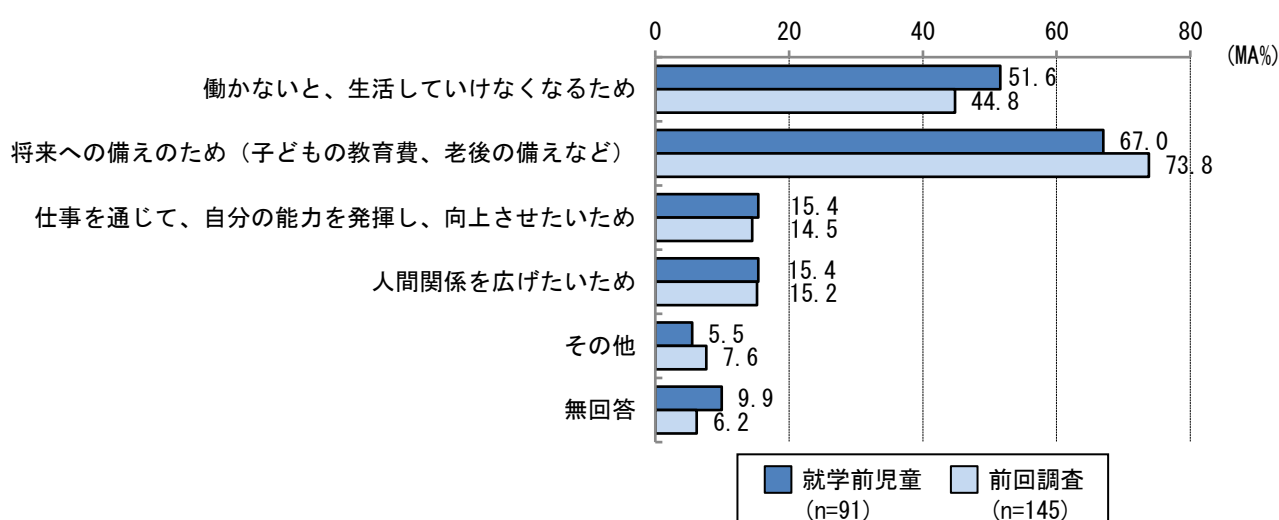
[就学前]問13-1[小学生]問11-1

働きたい理由は何ですか。

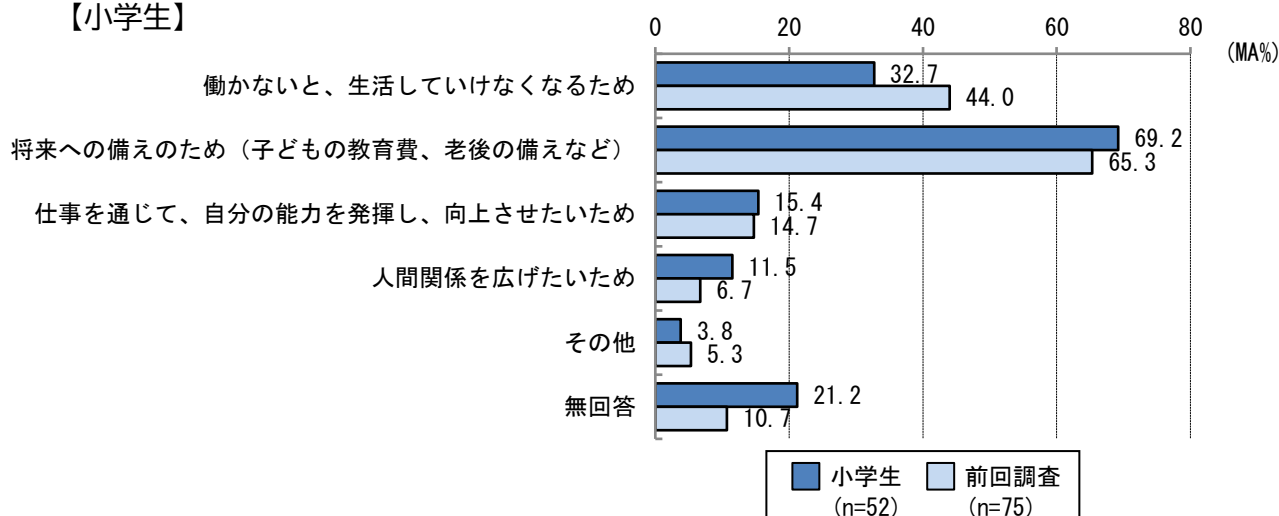
就学前児童、小学生ともに、「将来への備えのため(子どもの教育費、老後の備えなど)」が最も多く、就学前児童では67.0%、小学生では69.2%となっています。

前回調査と比べると、就学前児童では、「働かないと、生活していけなくなるため」が6.8ポイント増加し、「将来への備えのため(子どもの教育費、老後の備えなど)」が6.8ポイント減少しています。小学生では、「働かないと、生活していけなくなるため」が11.3ポイント減少しています。

【就学前児童】



【小学生】



3 教育・保育事業の利用状況と今後の利用希望について

(1) 平日に定期的に利用している教育・保育事業

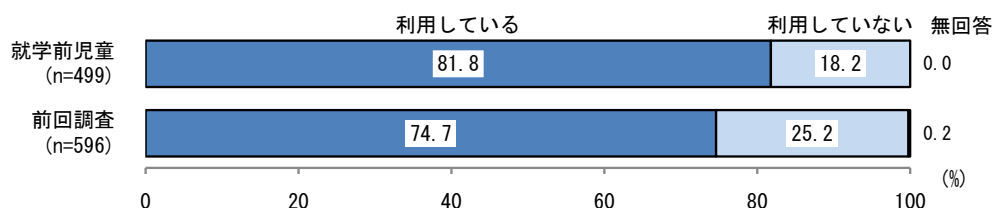
① 教育・保育事業の利用状況

[就学前]問14

平日(月曜日から金曜日)に、幼稚園や保育所、認定こども園などの子どもを預かる施設やサービスを「定期的に」利用されていますか。

平日の教育・保育事業の利用状況についてたずねたところ、「利用している」が 81.8%、「利用していない」が 18.2%となっています。

前回調査と比べると、「利用している」が 7.1 ポイント増加しています。



② 利用している教育・保育事業

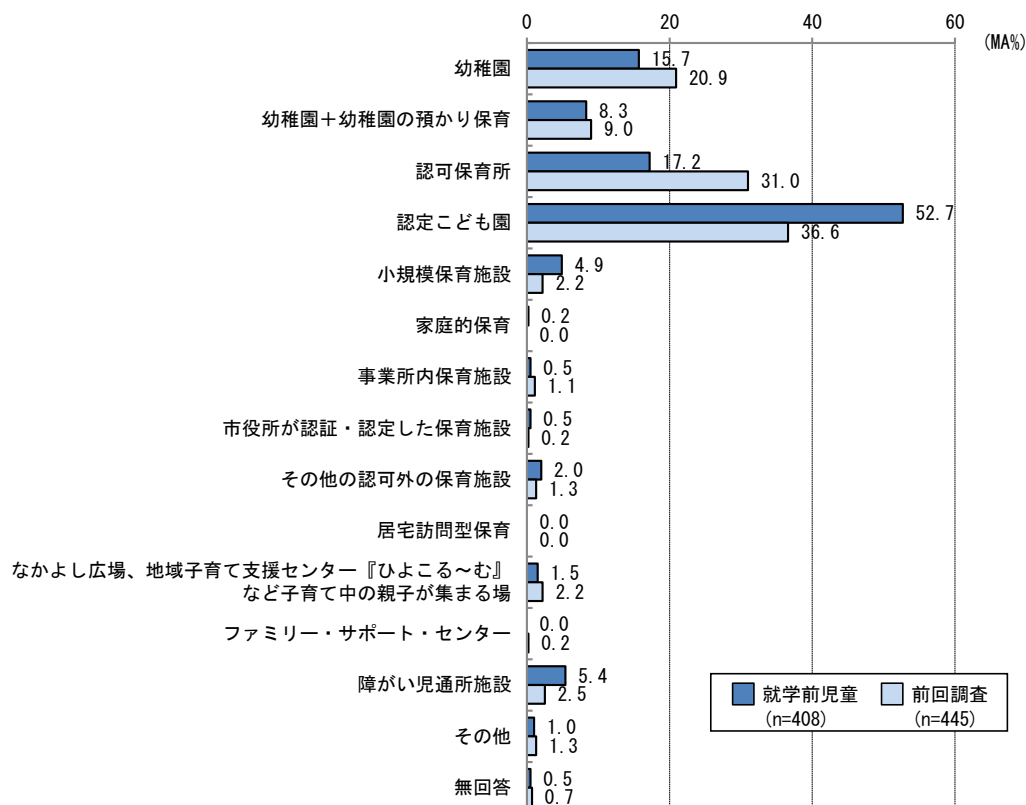
問14で「1. 利用している」と回答した人に対して

[就学前]問14-3

封筒のあて名のお子さまは、現在、年間を通じて平日(月曜日から金曜日)にどのような施設やサービスを利用していますか。

平日年間を通じて利用している施設についてたずねたところ、「認定こども園」が 52.7%と最も多く、次いで、「認可保育所」が 17.2%、「幼稚園」が 15.7%となっています。

前回調査と比べると、「認定こども園」が 16.1 ポイント増加し、「認可保育所」が 13.8 ポイント、「幼稚園」が 5.2 ポイント減少しています。



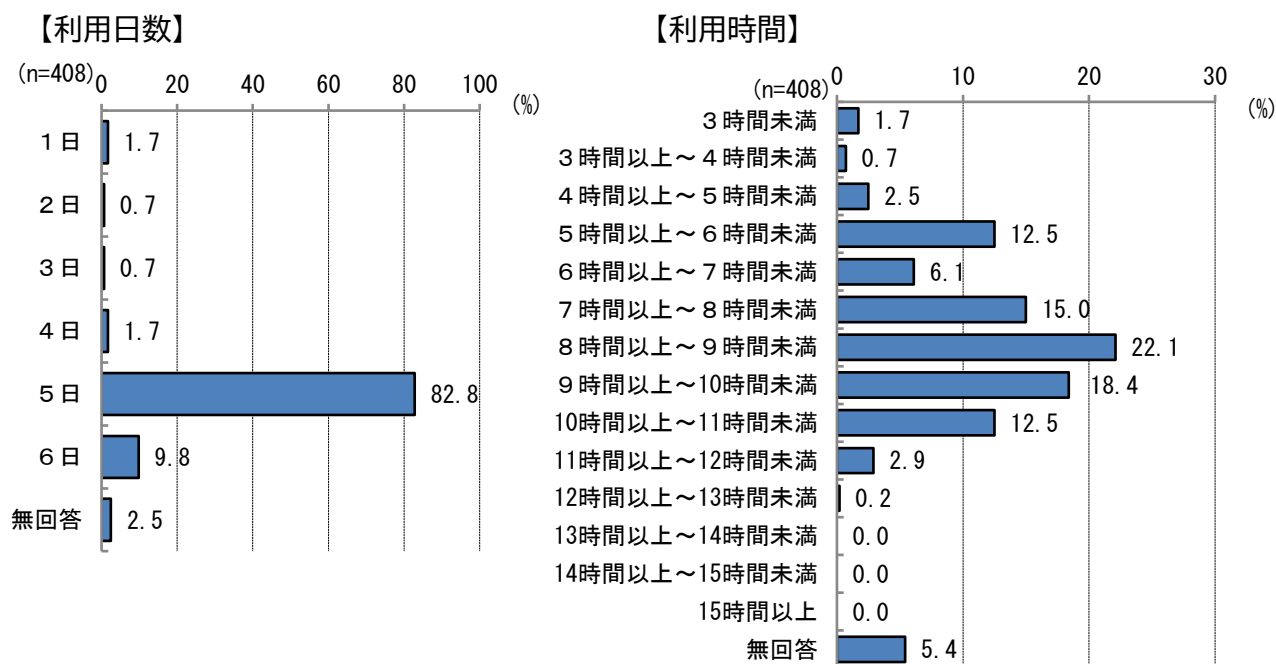
③現在の利用日数・時間など

問14で「1. 利用している」と回答した人に対して

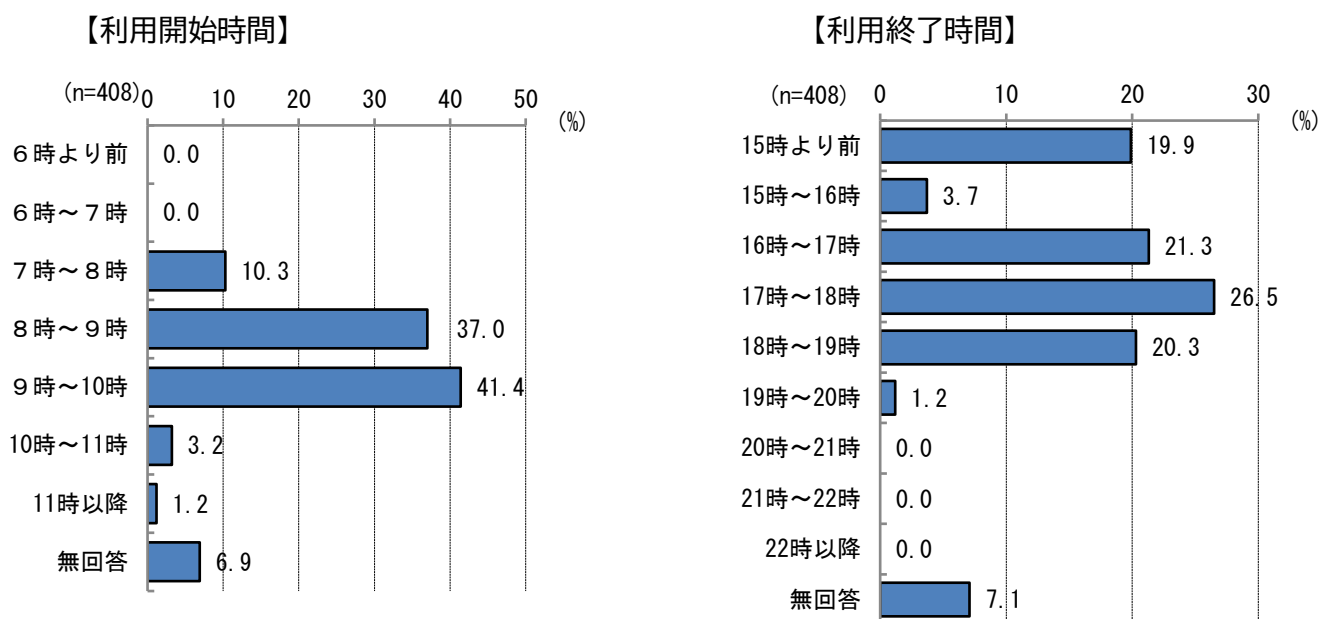
[就学前]問14-4

現在利用している幼稚園や保育所などの施設やサービスについて、もっとも多いパターンとして、1週間に何日利用し、また、1日あたり何時間(何時から何時まで)利用していますか。

現在の利用日数についてたずねたところ、「5日」が 82.8%と最も多く、利用時間は、「8時間以上～9時間未満」が 22.1%と最も多くなっています。



現在の利用開始時間についてたずねたところ、「9時～10時」が 41.4%と最も多く、終了時間は、「17時～18時」が 26.5%と最も多くなっています。



④今後希望する利用日数・時間など

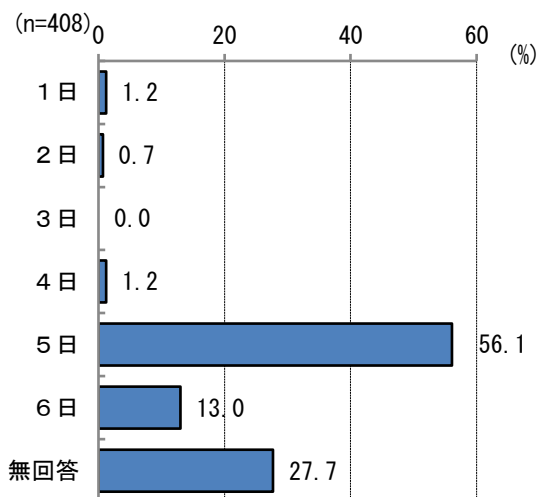
問14で「1. 利用している」と回答した人に対して

[就学前]問14-4

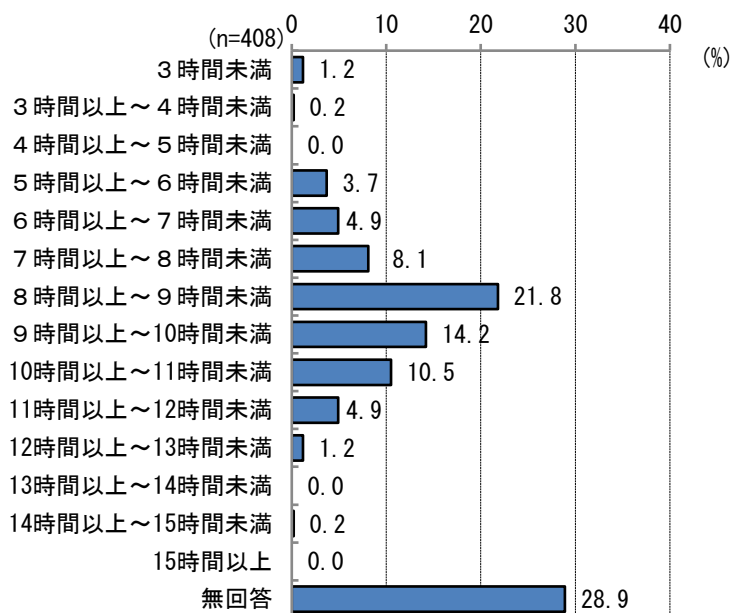
希望としてはどのくらい利用したいですか。

希望の利用日数についてたずねたところ、「5日」が 56.1%と最も多く、利用時間は、「8時間以上～9時間未満」が 21.8%と最も多くなっています。

【利用日数】

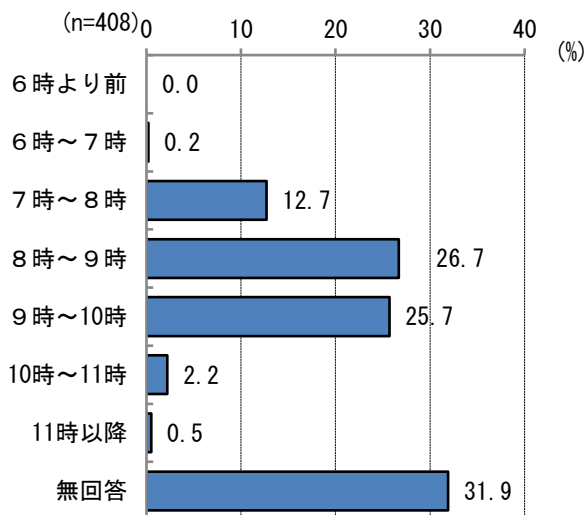


【利用時間】

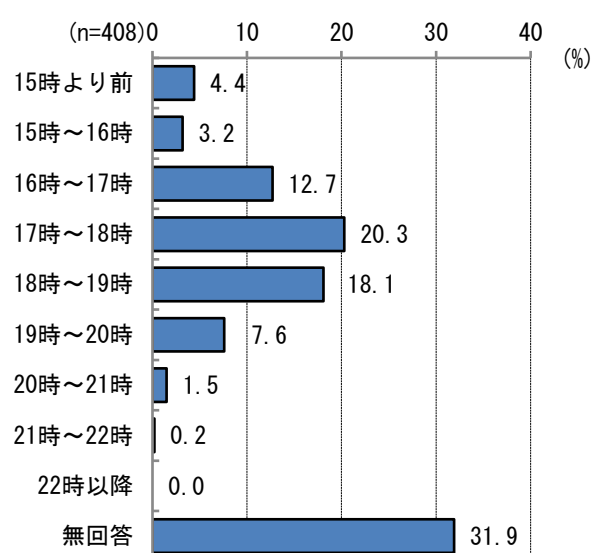


希望の利用開始時間についてたずねたところ、「8時～9時」が 26.7%と最も多く、終了時間は、「17時～18時」が 20.3%と最も多くなっています。

【利用開始時間】

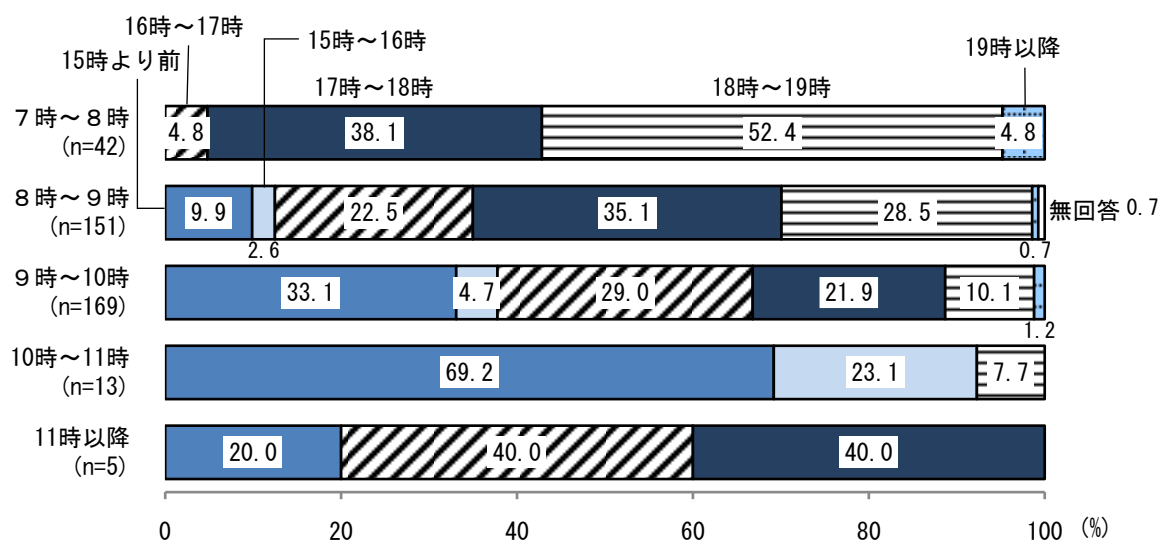


【利用終了時間】

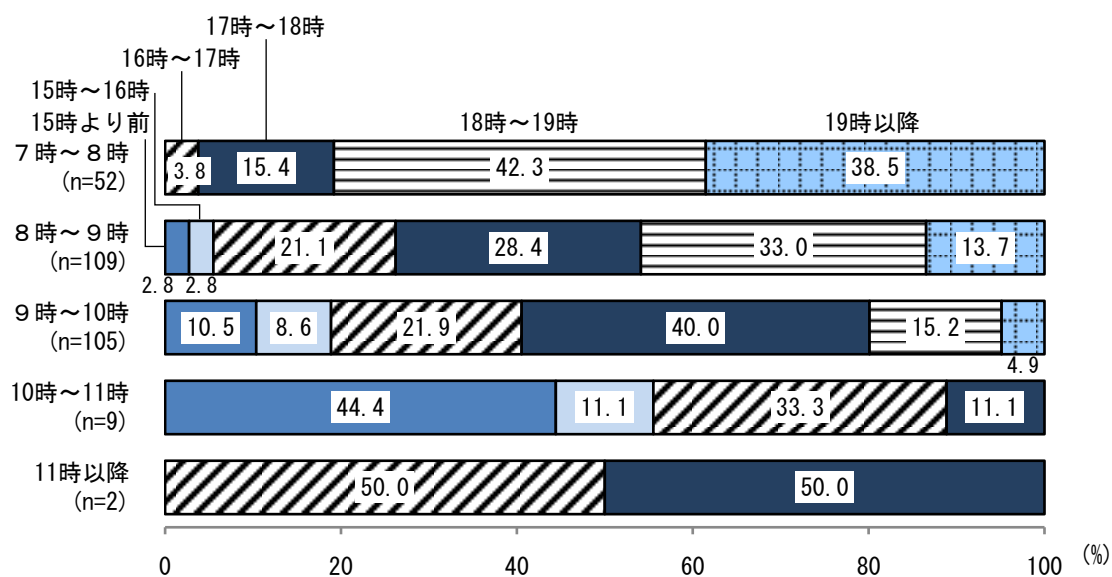


現在の利用開始・終了時間と、希望する利用開始・終了時間をみると、いずれも利用開始時間が早いほど、利用終了時間が遅くなる傾向がうかがえます。

【現在の利用時間】



【希望の利用時間】



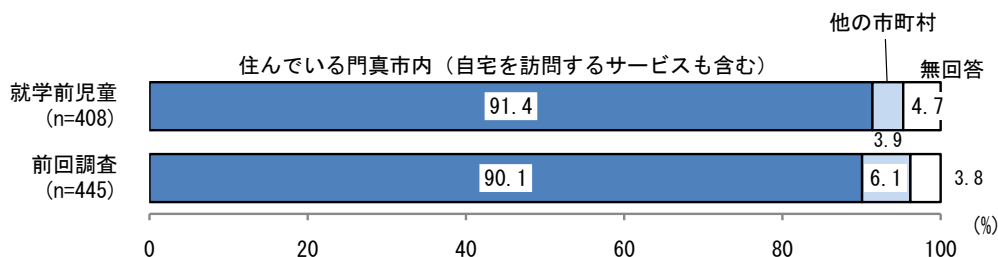
⑤利用している教育・保育事業の場所

問14で「1. 利用している」と回答した人に対して

〔就学前〕問14-5

現在、利用されている施設などはどこにありますか。

現在利用している施設の場所についてたずねたところ、「住んでいる門真市内(自宅を訪問するサービスも含む)」が91.4%、「他の市町村」が3.9%となっています。



(2)教育・保育事業を利用している理由

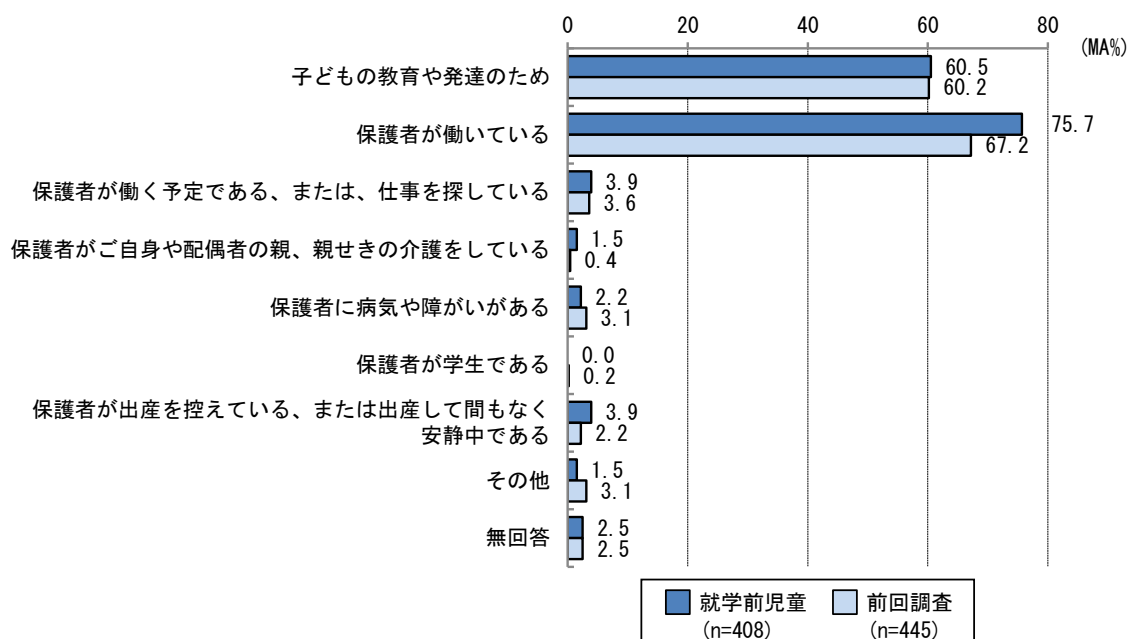
問14で「1. 利用している」と回答した人に対して

〔就学前〕問14-6

幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用されている理由は何ですか。

施設やサービスを利用している理由をたずねたところ、「保護者が働いている」が75.7%と最も多く、次いで、「子どもの教育や発達のため」が60.5%、「保護者が働く予定である、または、仕事を探している」、「保護者が出産を控えている、または出産して間もなく安静中である」がそれぞれ3.9%となっています。

前回調査と比べると、「保護者が働いている」が8.5ポイント増加しています。



(3)教育・保育事業を利用していない理由

①教育・保育事業を利用していない理由

問14で「2. 利用していない」と回答した人に対して

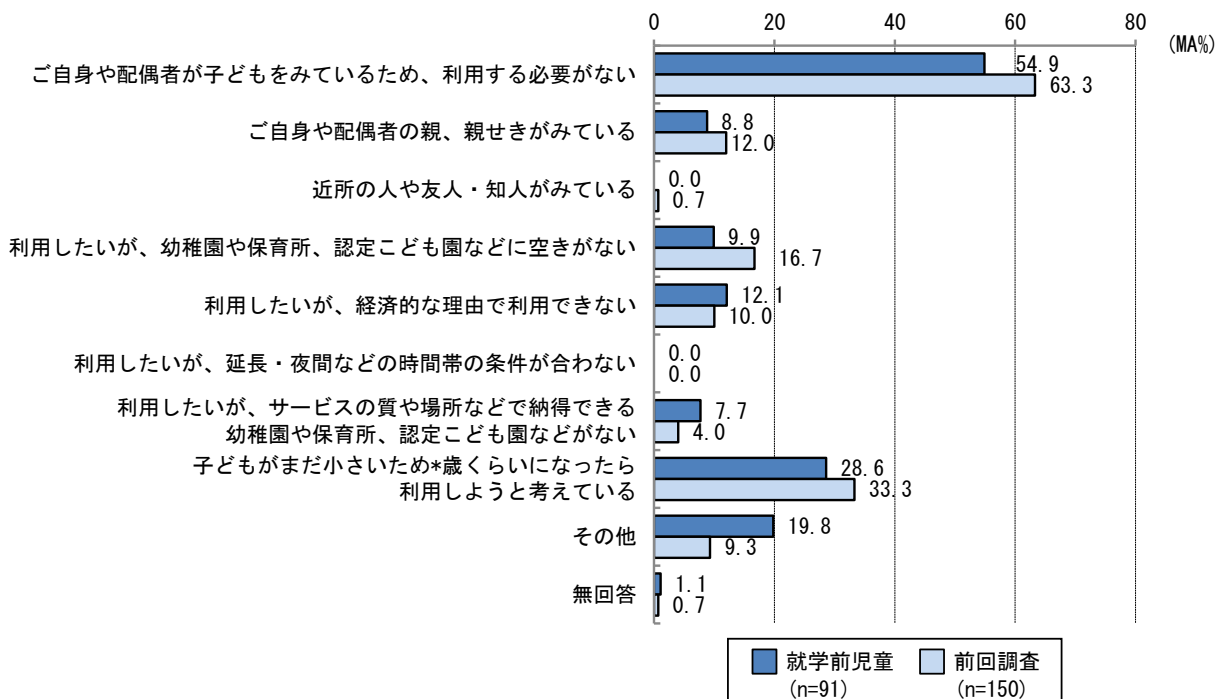
[就学前]問14-1

幼稚園や保育所、認定こども園などの施設やサービスを利用していない理由は何ですか。

施設やサービスを利用していない理由をたずねたところ、「ご自身や配偶者が子どもをみているため、利用する必要がない」が 54.9%と最も多く、次いで、「子どもがまだ小さいため*歳くらいになったら利用しようと考えている」が 28.6%、「利用したいが、経済的な理由で利用できない」が 12.1%となっています。

前回調査と比べると、「ご自身や配偶者が子どもをみているため、利用する必要がない」が 8.4ポイント、「利用したいが、幼稚園や保育所、認定こども園などに空きがない」が 6.8ポイント減少しています。

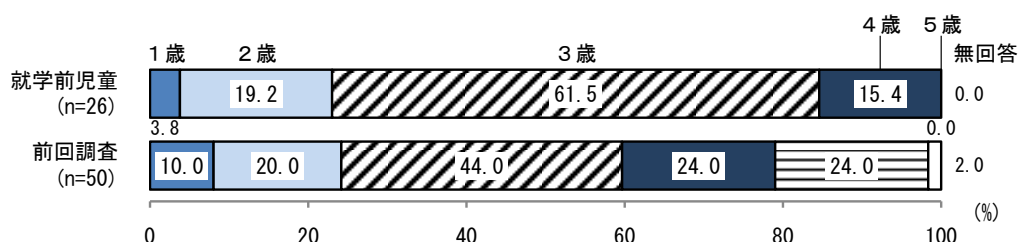
その他の主な意見内容としては、「4月以降に利用する予定」、「仕事をしていない、育児休業を取得しているため」、「保育士の不足、空きがないため」となっています。



②子どもが何歳になれば利用したいか

利用時期(子どもの年齢)は、「3歳」が 61.5%と最も多く、次いで、「2歳」が 19.2%、「4歳」が 15.4%となっています。

前回調査と比べると、「3歳」が 17.5ポイント増加しています。



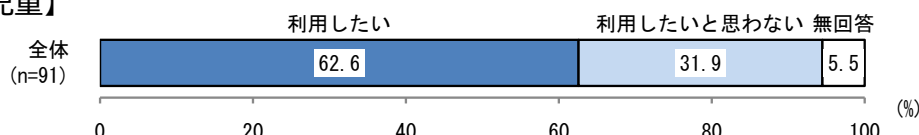
問14で「2. 利用していない」と回答した人に対して

〔就学前〕問14-2

保育所等に通っていない0歳6か月～2歳の子どもの対象として、保護者の就労の有無に関わらず月10時間程度まで時間単位で保育所等を利用することができる制度がある場合、その制度を利用したいと思いますか。なお、この制度の利用には一定の利用料がかかるものとします。なお、お子さまの年齢が3歳以上の方も、お子さまが対象年齢であった時に制度があれば利用したいと思ったかをお答えください。

時間単位で保育所等を利用する制度についてたずねたところ、「利用したい」が 62.6%、「利用したいと思わない」が 31.9%となっています。

【就学前児童】



(4) 平日に定期的に利用したい教育・保育事業

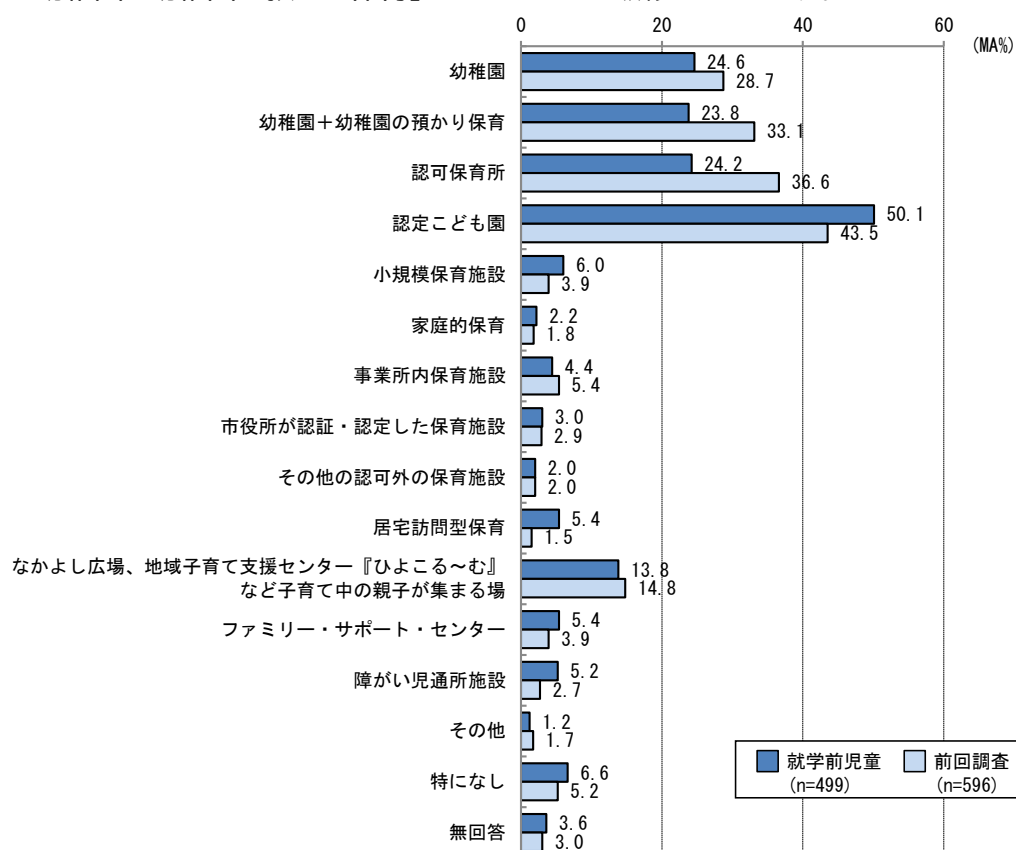
① 利用したい教育・保育事業

〔就学前〕問16

幼稚園や保育所、認定こども園などの施設やサービスを、現在利用している、利用していないにかかわらず、平日(月曜日から金曜日)に封筒のあて名のお子さまに「定期的に」利用させたい、あるいは、保護者が定期的に利用したいと考える施設やサービスをお答えください。なお、これらの施設やサービスを利用するためには、一定の利用料を支払う必要があります。
※なかよし広場、地域子育て支援センター『ひよこる～む』は無料で利用することができます。

平日に定期的に利用したい教育・保育事業についてたずねたところ、「認定こども園」が 50.1%と最も多く、次いで、「幼稚園」が 24.6%、「認可保育所」が 24.2%となっています。

前回調査と比べると、「認定こども園」が 6.6 ポイント増加し、「認可保育所」が 12.4 ポイント、「幼稚園+幼稚園の預かり保育」が 9.3 ポイント減少しています。



②利用したい教育・保育事業

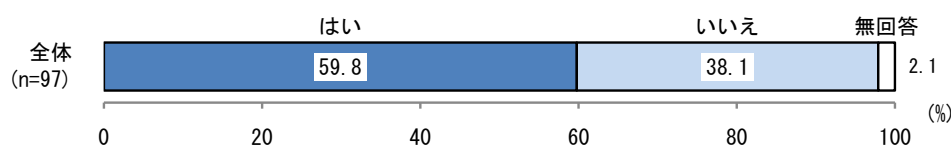
問16で「1. 幼稚園」「2. 幼稚園＋幼稚園の預かり保育」と回答し、かつ「3. 認可保育所」～「14. その他」にも○をつけた人に対して

【就学前】問16-1

特に幼稚園の利用を強く希望しますか。

幼稚園の利用希望の有無についてたずねたところ、「はい」が 59.8%、「いいえ」が 38.1%となっています。

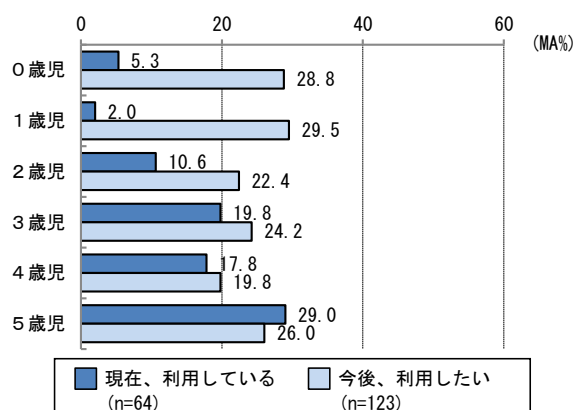
【就学前児童】



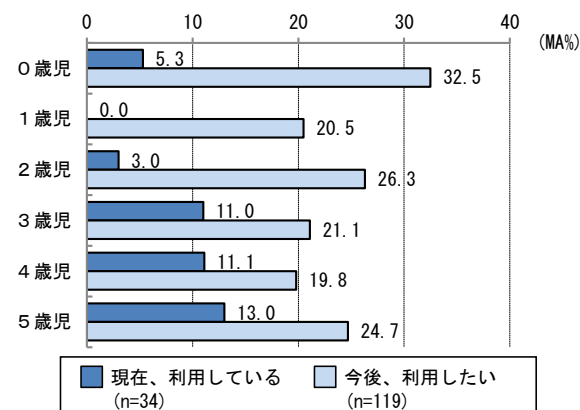
■子どもの年齢別

子どもの年齢別に、利用状況と利用意向をみると以下のようになり、幼稚園＋幼稚園の預かり保育と認可保育所では、「0歳児」から利用意向が高い傾向がうかがえます。

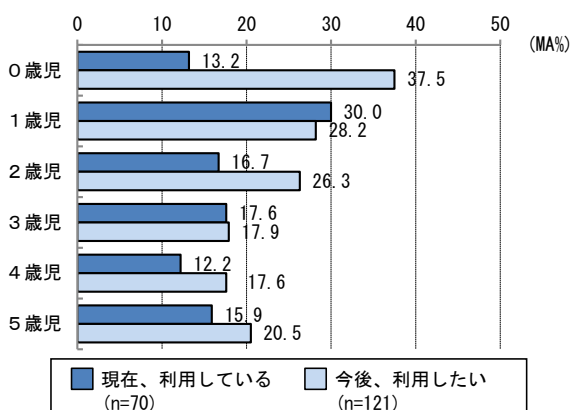
【幼稚園】



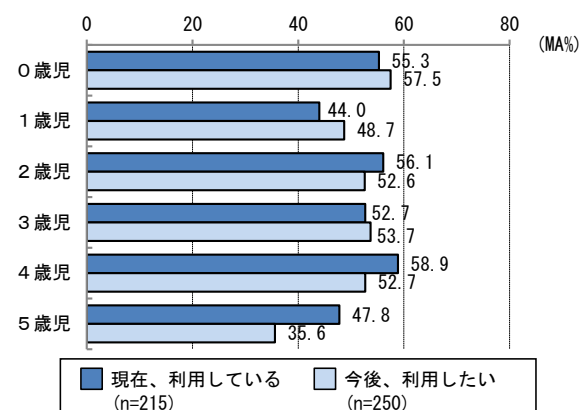
【幼稚園＋幼稚園の預かり保育】



【認可保育所】

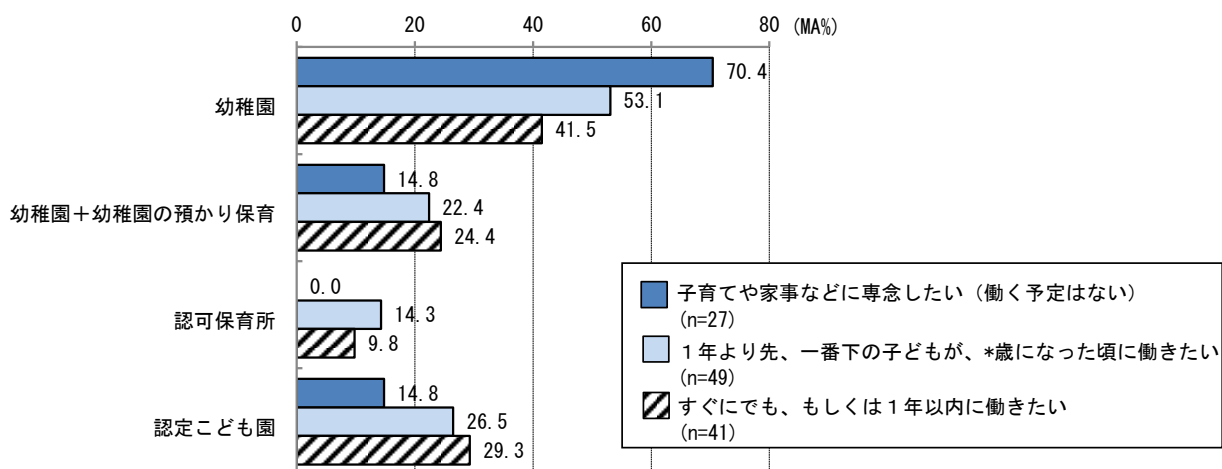


【認定こども園】



■働いていない母親の就労希望別

働いていない母親の就労希望別に利用希望をみると、就労希望の状況によって、幼稚園とその他施設では異なる傾向がうかがえます。



(5)土曜日、日曜日・祝日の利用希望

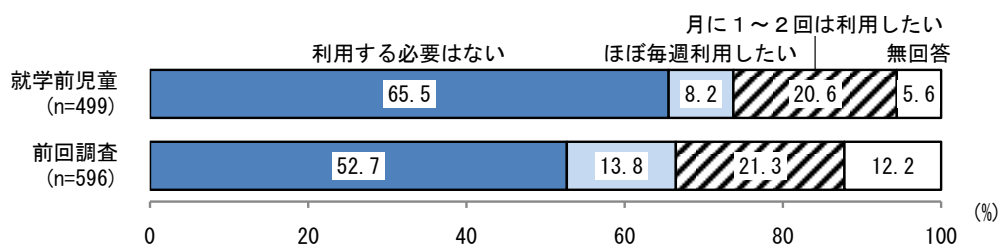
〔就学前〕問17

封筒のあて名のお子さまについて、土曜日、日曜日・祝日に、幼稚園や保育所、認定こども園などの利用希望がありますか。（仕事や介護などによる定期的な利用が対象です。一時的な利用は除きます。）なお、これらの施設などを利用するには、一定の利用料が発生します。

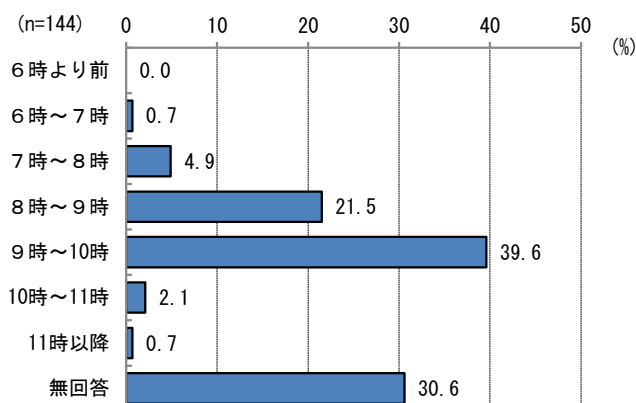
①土曜日の利用希望

土曜日の利用希望は、「利用する必要はない」が 65.5%と最も多く、次いで、「月に1～2回は利用したい」が 20.6%、「ほぼ毎週利用したい」が 8.2%となっています。

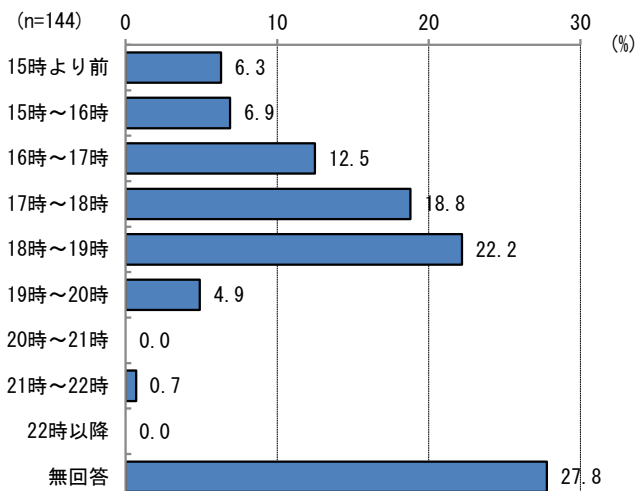
前回調査と比べると、「利用する必要はない」が 12.8 ポイント増加しています。



【希望する利用開始時間】



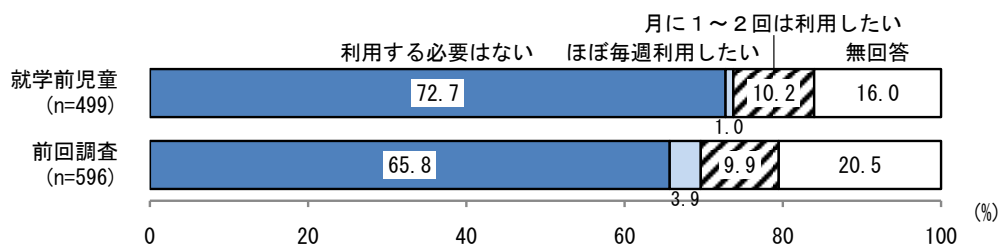
【希望する利用終了時間】



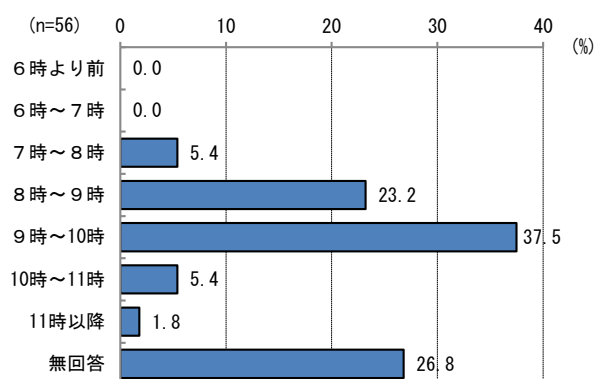
②日曜日・祝日の利用希望

日曜日・祝日の利用希望は、「利用する必要はない」が 72.7%と最も多く、次いで、「月に1～2回は利用したい」が 10.2%、「ほぼ毎週利用したい」が 1.0%となっています。

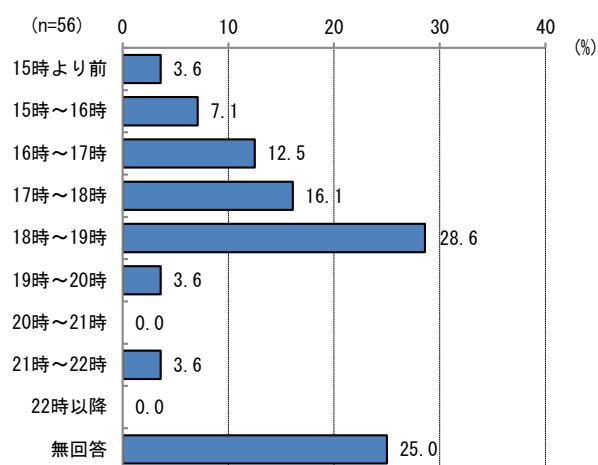
前回調査と比べると、「利用する必要はない」が 6.9 ポイント増加しています。



【希望する利用開始時間】



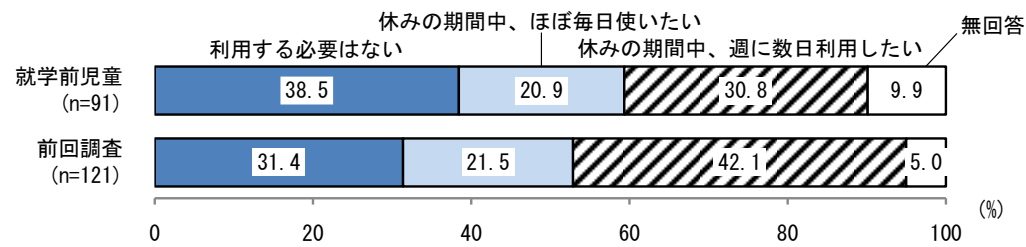
【希望する利用終了時間】



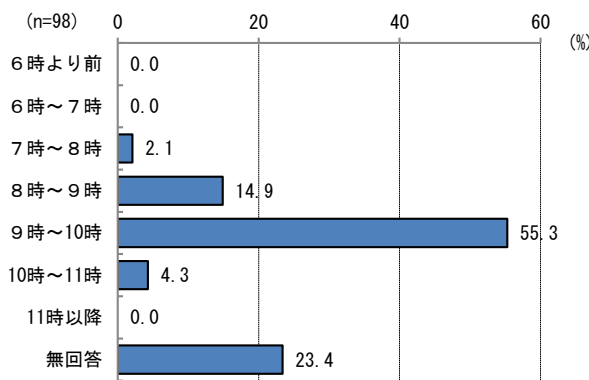
(6)長期休暇中の幼稚園の利用希望

問14-1で「1. 幼稚園」「2. 幼稚園＋幼稚園の預かり保育」と回答した人に対して
[就学前]問18
夏休み・冬休みなど長期休暇中に、幼稚園の利用を希望しますか。なお、これらの施設などを利用するためには、一定の利用料が必要です。

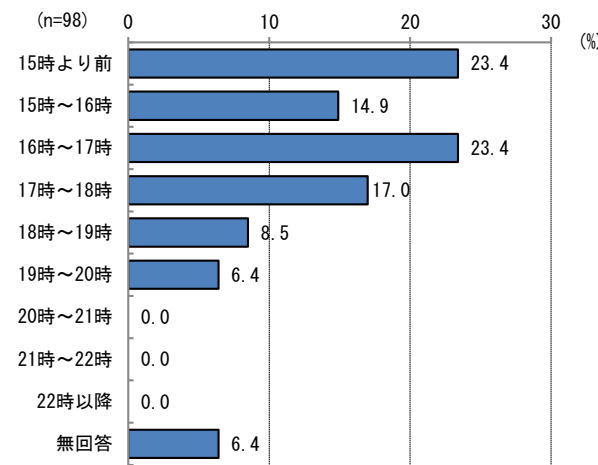
長期休暇中の幼稚園の利用希望は、「利用する必要はない」が 38.5%と最も多く、次いで、「休みの期間中、週に数日利用したい」が 30.8%、「休みの期間中、ほぼ毎日使いたい」が 20.9%となっており、「休みの期間中、週に数日利用したい」、「休みの期間中、ほぼ毎日使いたい」を合わせた『利用したい』は、51.7%となっています。
前回調査と比べると、「利用する必要はない」が 7.1 ポイント増加しています。



【希望する利用開始時間】



【希望する利用終了時間】



4 病気の際の対応や一時預かりの状況について

(1)子どもの病気で教育・保育事業を利用できなかった場合の対応

①病気で幼稚園や保育所等を利用できなかったり、小学校を休まなければならなかった経験

問14で「1. 利用している」と回答した人に対して

【就学前】問15

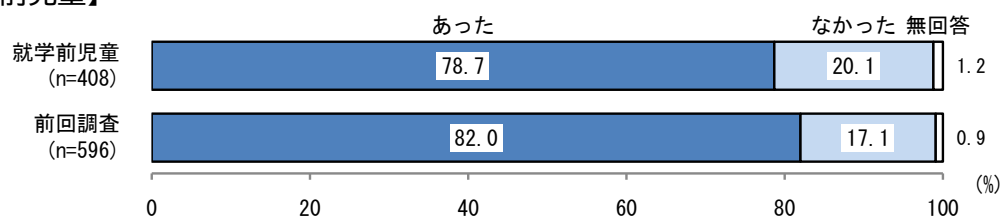
この1年間に、封筒のあて名のお子さまが病気で、幼稚園や保育所、認定こども園などの施設やサービスを利用できなかったことはありますか。

【小学生】問15

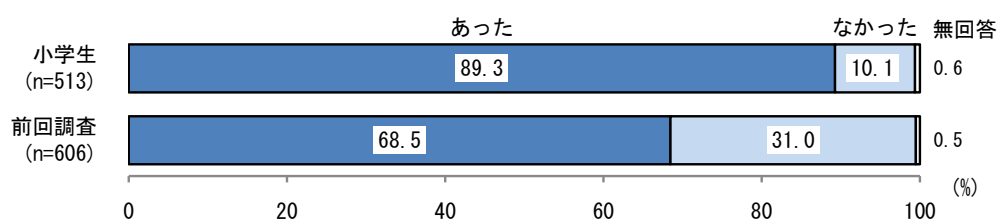
封筒のあて名のお子さまが病気になったときの対応についてお伺いします。この1年間に、封筒のあて名のお子さまが病気で、小学校を休まなければならなかったことはありますか。

小学生では、「あった」が 89.3%と最も多く、前回調査と比べると、20.8 ポイント増加しています。

【就学前児童】



【小学生】



②病気で幼稚園や保育所等を利用できなかったり、小学校を休まなければならなかった場合の対処方法(複数回答)

問15で「1. あった」と回答した人に対して

[就学前]問15-1

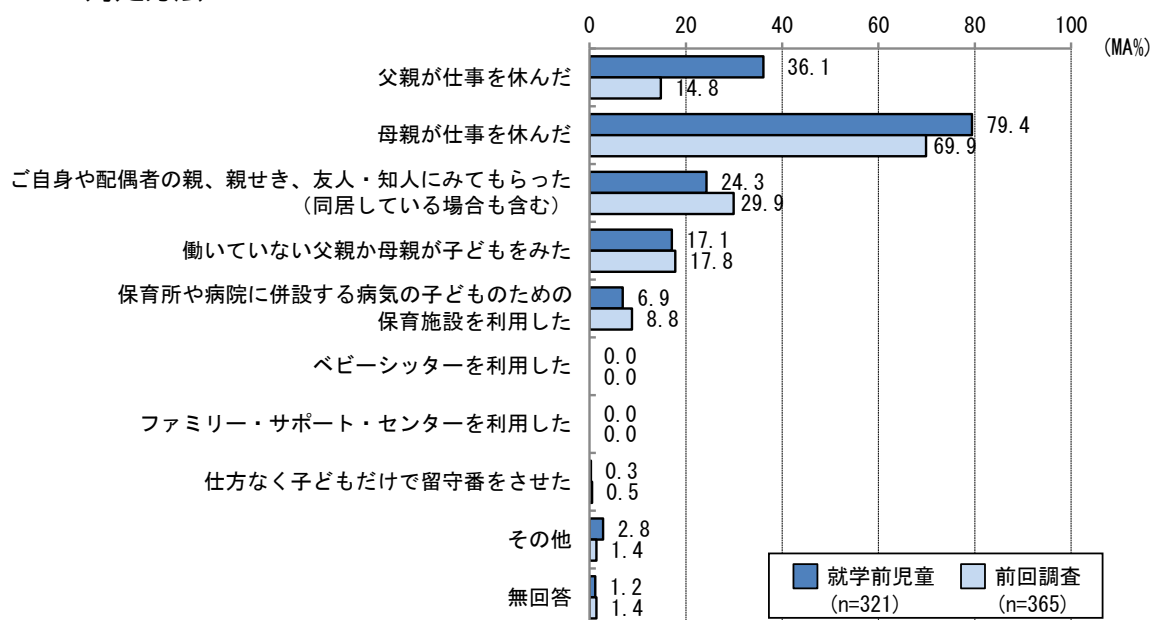
この1年間で、封筒のあて名のお子さまが病気で幼稚園や保育所、認定こども園などの施設やサービスを利用できなかった場合の対処方法についてお答えください。

また、その日数は何日くらいですか。

就学前児童が病気で幼稚園や保育所等を利用できなかった場合の対処方法は、「母親が仕事を休んだ」が79.4%と最も多く、次いで、「父親が仕事を休んだ」が36.1%、「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった(同居している場合も含む)」が24.3%となっています。

前回調査と比べると、「父親が仕事を休んだ」が21.3ポイント、「母親が仕事を休んだ」が9.5ポイント増加し、「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった(同居している場合も含む)」が5.6ポイント減少しています。

■対処方法



■対処日数

就学前児童	n	1日～2日	3日～5日	6日～10日	11日～20日	21日～30日	31日以上	無回答
父親が仕事を休んだ	116	30.2%	40.5%	23.3%	2.6%	0.0%	0.0%	3.4%
母親が仕事を休んだ	255	3.5%	20.8%	32.2%	24.3%	8.6%	7.5%	3.1%
ご自身や配偶者の親せき友人・知人にみてもらった	78	15.4%	43.6%	23.1%	11.5%	3.8%	1.3%	1.3%
働いていない父親か母親が子どもをみた	55	5.5%	16.4%	25.5%	20.0%	10.9%	18.2%	3.6%
保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した	22	18.2%	31.8%	22.7%	22.7%	0.0%	0.0%	4.5%
ベビーシッターを利用した	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ファミリー・サポート・センターを利用した	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	9	0.0%	33.3%	11.1%	11.1%	22.2%	0.0%	22.2%

※表中の■は一番目に多い割合の項目を示しています。以降の掲載の表についても同様。

問15で「1. あった」と回答した人に対して

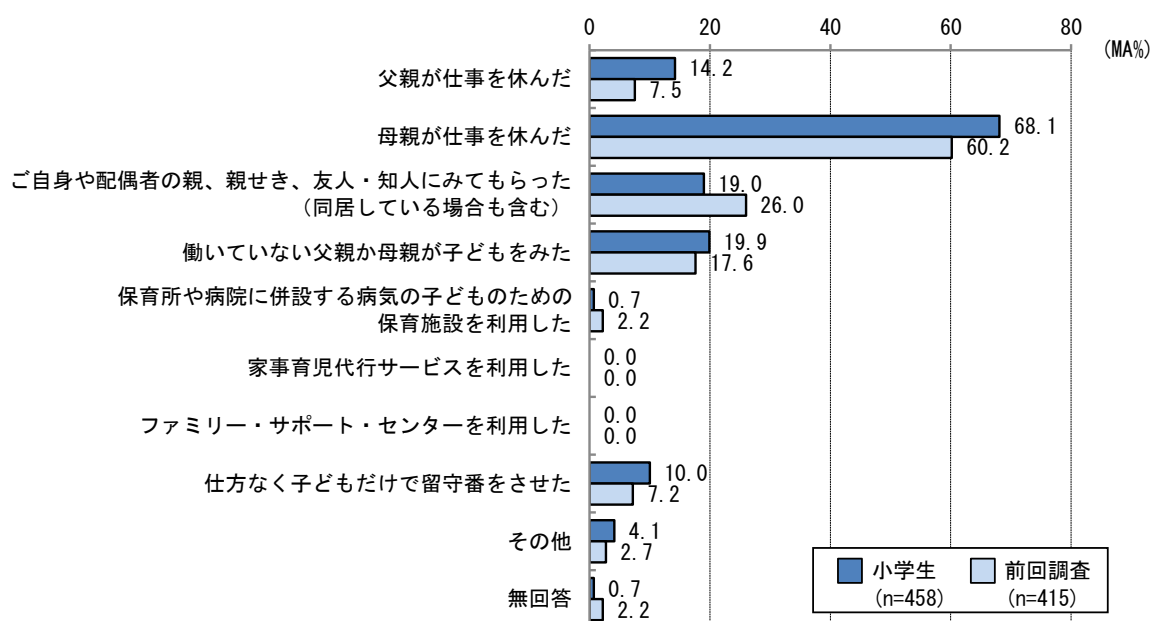
[小学生]問15-1

この1年間で、封筒のあて名のお子さまが病気で小学校を休まなければならなかった場合の対処方法についてお答えください。
また、その日数は何日くらいですか。

小学生が病気で小学校を休まなければならなかった場合の対処方法は、「母親が仕事を休んだ」が68.1%と最も多く、次いで、「働いていない父親か母親が子どもをみた」が19.9%、「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった(同居している場合も含む)」が19.0%となっています。

前回調査と比べると、「母親が仕事を休んだ」が7.9ポイント、「父親が仕事を休んだ」が6.7ポイント増加し、「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった(同居している場合も含む)」が7.0ポイント減少しています。

■対処方法



■対処日数

小学生	n	1日～2日	3日～5日	6日～10日	11日～20日	21日～30日	31日以上	無回答
父親が仕事を休んだ	65	44.6%	44.6%	9.2%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%
母親が仕事を休んだ	312	23.1%	43.3%	19.9%	8.3%	2.2%	0.0%	3.2%
ご自身や配偶者の親せき友人・知人にみてもらった	87	26.4%	37.9%	24.1%	5.7%	1.1%	0.0%	4.6%
働いてない父親か母が子どもをみた	91	11.0%	39.6%	28.6%	9.9%	5.5%	1.1%	4.4%
保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を	3	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ベビーシッターを利用した	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ファミリー・サポートセンターを利用した	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	46	56.5%	32.6%	8.7%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	19	36.8%	21.1%	15.8%	10.5%	0.0%	0.0%	15.8%

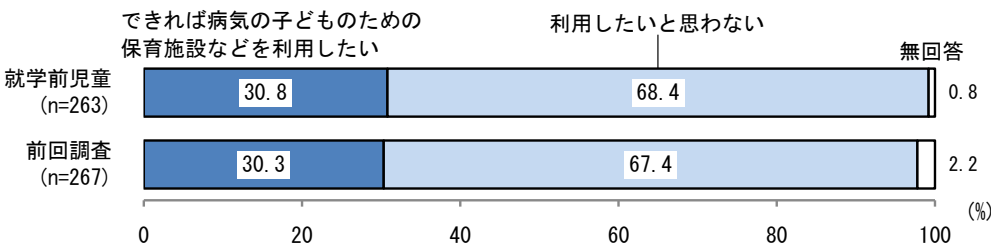
(2)病気の子どものための保育施設の利用希望

問15-1で「1. 父親が仕事を休んだ」「2. 母親が仕事を休んだ」と回答した人に対して
[就学前][小学生]問15-2
そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか。
なお、病気の子どものための保育施設などの利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要になる場合があります。

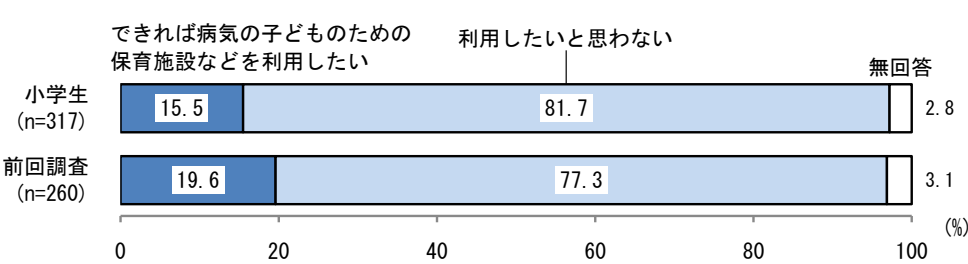
①利用希望

病気の子どものための保育施設の利用意向についてたずねたところ、「利用したいとは思わない」が就学前児童では 68.4%、小学生では 81.7%となっています。

【就学前児童】

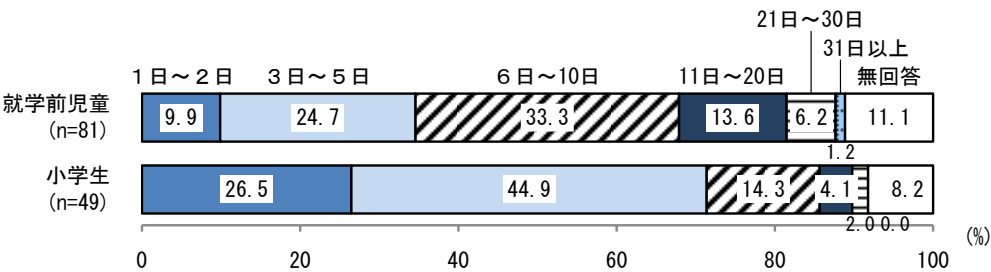


【小学生】



②希望する日数

病気の子どものための保育施設の利用を希望する日数についてたずねたところ、就学前児童では、「6日～10 日」が 33.3%と最も多く、小学生では、「3日～5日」が 44.9%と最も多くなっています。



③希望する事業形態

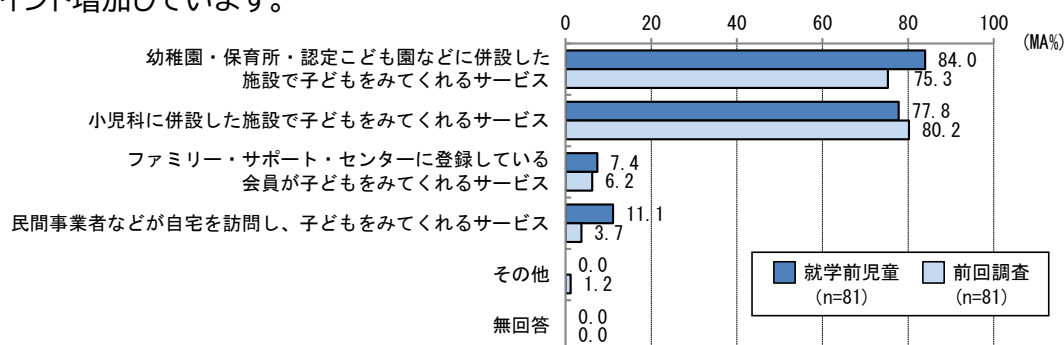
問15-2で「1. 利用したい」と回答した人に対して

[就学前]問15-3

利用する場合、下記のいずれのサービスが望ましいと思われますか。

希望する事業形態についてたずねたところ、「幼稚園・保育所・認定こども園などに併設した施設で子どもをみてるサービス」が 84.0%と最も多く、次いで、「小児科に併設した施設で子どもをみてるサービス」が 77.8%、「民間事業者などが自宅を訪問し、子どもをみてるサービス」が 11.1%となっています。

前回調査と比べると、「幼稚園・保育所・認定こども園などに併設した施設で子どもをみてるサービス」が8.7ポイント、「民間事業者などが自宅を訪問し、子どもをみてるサービス」が7.4ポイント増加しています。



④病気の子どものための保育施設を利用したいと思わない理由

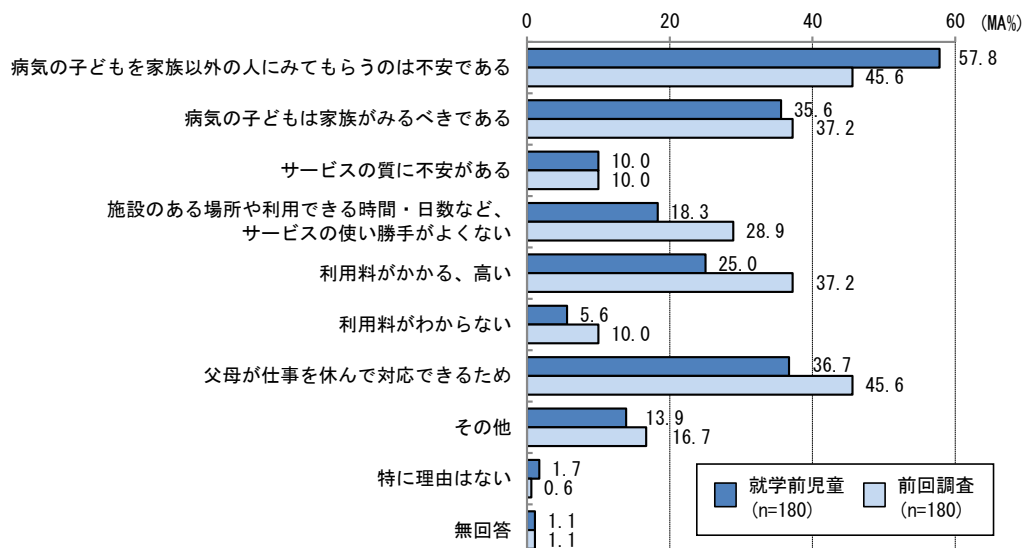
問15-2で「2. 利用したいと思わない」と回答した人に対して

[就学前]問15-4

その理由は何ですか。

病気の子どものための保育施設を利用したいと思わない理由をたずねたところ、「病気の子どもを家族以外の人にみてもらうのは不安である」が 57.8%と最も多く、次いで、「父母が仕事を休んで対応できるため」が 36.7%、「病気の子どもは家族がみるべきである」が 35.6%となっています。

前回調査と比べると、「病気の子どもを家族以外の人にみてもらうのは不安である」が 12.2ポイント増加し、「利用料がかかる、高い」が 12.2ポイント、「施設のある場所や利用できる時間・日数など、サービスの使い勝手がよくない」が 10.6ポイント、「父母が仕事を休んで対応できるため」が 8.9ポイント減少しています。



(3)一時的な預かりの状況

①子どもを預かるサービスの利用状況(就学前児童)

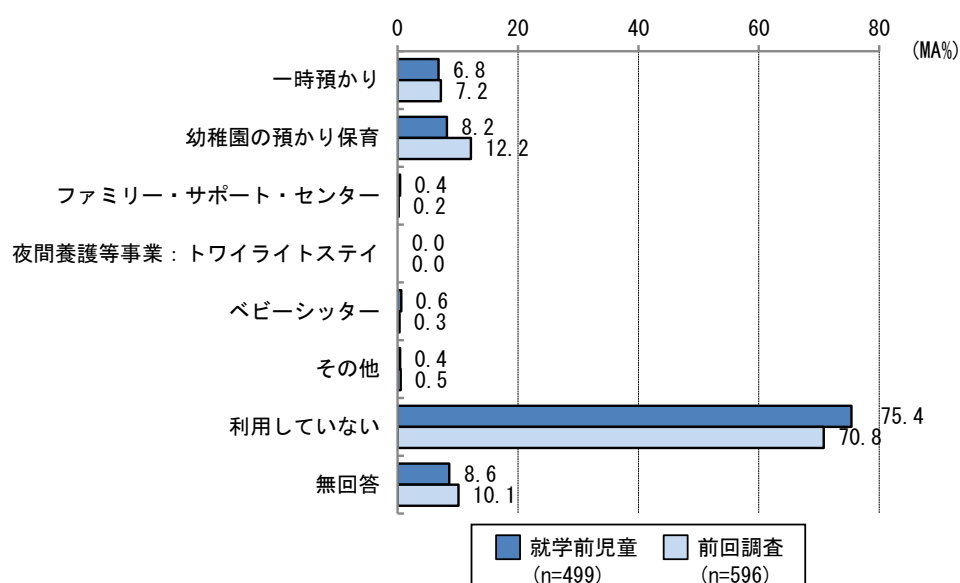
[就学前]問27

私用、ご自身や配偶者の親の通院、不規則な仕事などを理由として、子どもを預かるサービスを「不規則に」利用しましたか。(幼稚園や保育所、認定こども園などの定期的な利用や子どもが病気のときの保育施設などの利用は除きます。)

また、1年間のおおよその利用日数についてお答えください。

子どもを預かるサービスの不規則の利用についてたずねたところ、「利用していない」が75.4%となっています。

利用内容別には、「幼稚園の預かり保育」が8.2%と最も多く、次いで、「一時預かり」が6.8%、「ベビーシッター」が0.6%となっています。



■利用日数

	n	1日～2日	3日～5日	6日～10日	11日～20日	21日～30日	31日以上	無回答
一時預かり	34	32.4%	20.6%	17.6%	5.9%	2.9%	11.8%	8.8%
幼稚園の預かり保育	41	14.6%	19.5%	22.0%	12.2%	12.2%	17.1%	2.4%
ファミリー・サポート・センター	2	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
夜間養護等事業：トワイライトステイ	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ベビーシッター	3	33.3%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

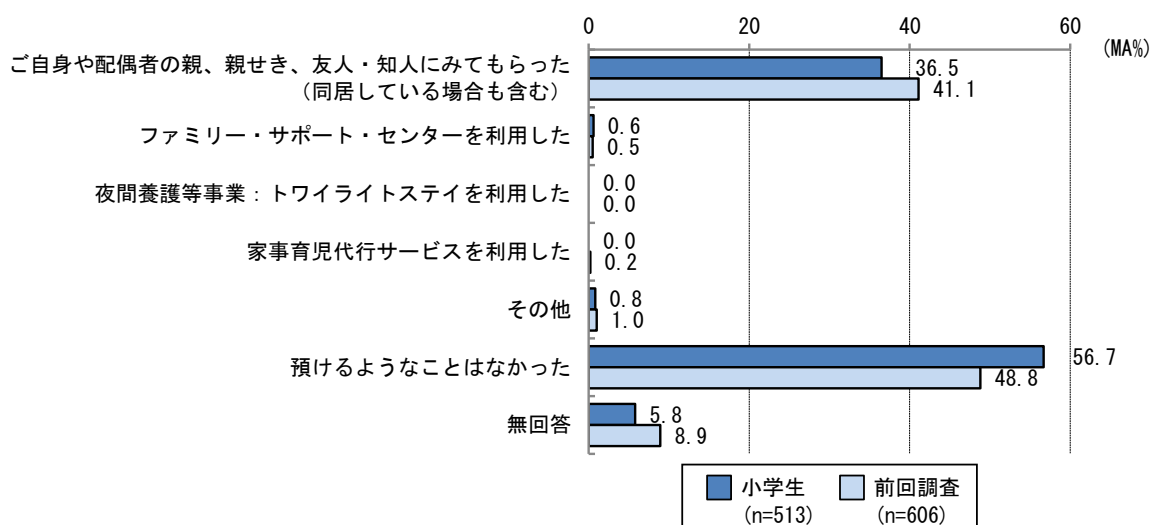
②子どもを家族以外の誰かに一時的に預けた経験(小学生)

[小学生]問16

私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期的な仕事などを理由として、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。(子どもが病気のときの保育施設などの利用は除きます。) また1年間のおおよその利用日数についてお答えください。

家族以外の誰かに一時的に預けたことについてたずねたところ、「預けるようなことはなかった」が56.7%となっており、前回調査と比べると、7.9ポイント増加しています。

預けた内容別には、「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった(同居している場合も含む)」が36.5%、「ファミリー・サポート・センターを利用した」が0.6%となっています。



■預けた日数

	n	1日～2日	3日～5日	6日～10日	11日～20日	21日～30日	31日以上	無回答
ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった	187	25.7%	29.9%	16.6%	4.8%	3.2%	7.0%	12.8%
ファミリー・サポート・センターを利用した	3	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
夜間養護等事業：トワイライトステイを利用した	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
家事育児代行サービスを利用した	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	4	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%

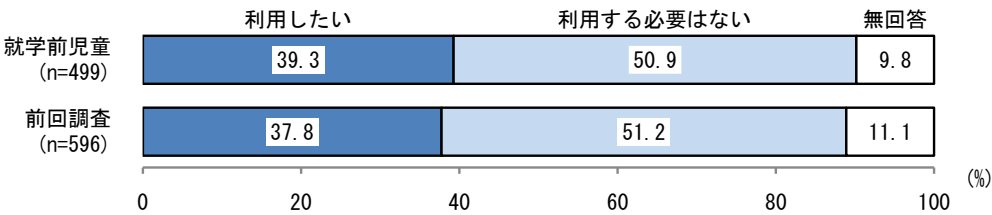
(4)一時的な預かりの利用希望

①一時預かりの利用希望(就学前児童)

[就学前]問28

私用、ご自身や配偶者の親の通院、不規則な仕事などを理由として、1年間に何日くらい保育所などで実施されている「一時預かり」を利用したいと思いますか。利用したいか、する必要がないかについてお答えください。

一時預かりの利用希望の有無をたずねたところ、「利用したい」が 39.3%、「利用する必要はない」が 50.9%となっています。



②利用したい目的(就学前児童)

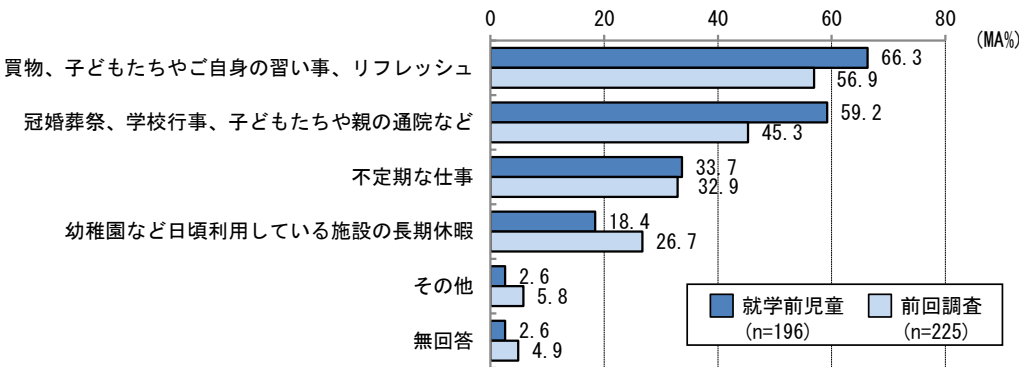
問28で「1. 利用したい」と回答した人に対して

[就学前]問28

利用したい場合、利用したい目的ごとの日数、合計日数についてお答えください。なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

利用目的についてたずねたところ、「買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ」が 66.3%と最も多く、次いで、「冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など」が 59.2%、「不規則な仕事」が 33.7%となっています。

前回調査と比べると、「冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など」が 13.9 ポイント、「買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ」が 9.4 ポイント増加し、「幼稚園など日頃利用している施設の長期休暇」が 8.3 ポイント減少しています。



■利用希望日数

	n	1日～2日	3日～5日	6日～10日	11日～20日	21日～30日	31日以上	無回答
買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ	130	19.2%	30.0%	21.5%	14.6%	5.4%	3.1%	6.2%
冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など	116	30.2%	33.6%	17.2%	9.5%	0.9%	0.0%	8.6%
不規則な仕事	66	10.6%	30.3%	21.2%	12.1%	6.1%	6.1%	13.6%
幼稚園など日頃利用している施設の長期休暇	36	11.1%	27.8%	19.4%	22.2%	13.9%	2.8%	2.8%
その他	5	0.0%	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	196	8.7%	15.3%	18.4%	11.2%	7.7%	10.7%	28.1%

③望ましい事業形態(就学前児童)

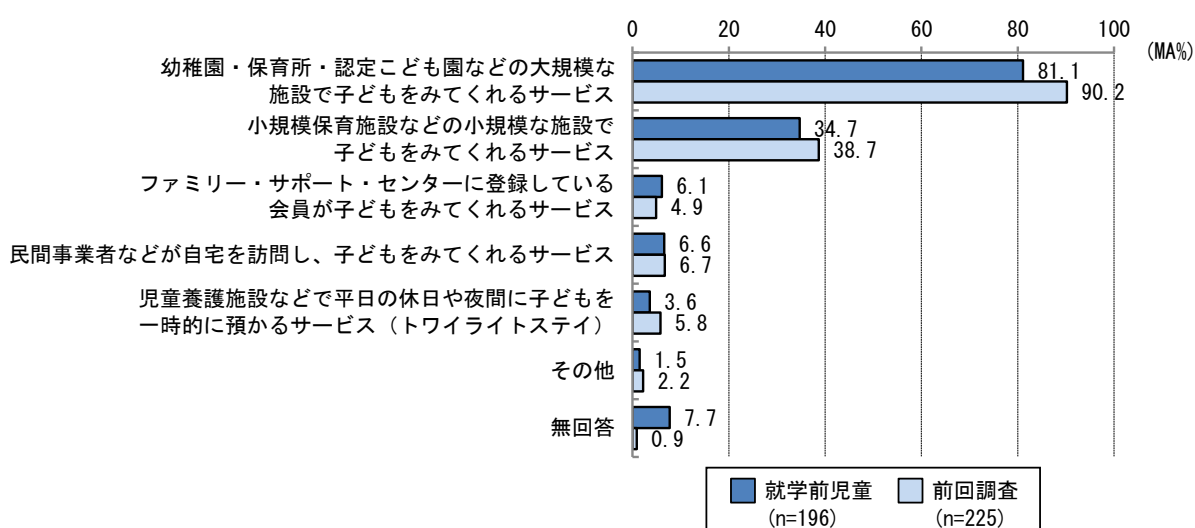
問28で「1. 利用したい」と回答した人に対して

[就学前]問28-1

問28の目的でお子さまを預ける場合、下記のいずれの子育て支援サービスが望ましいと思われますか。なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

望ましいと思う子育て支援サービスについてたずねたところ、「幼稚園・保育所・認定こども園などの大規模な施設で子どもをみてるサービス」が 81.1%と最も多く、次いで、「小規模保育施設などの小規模な施設で子どもをみてるサービス」が 34.7%、「民間事業者などが自宅を訪問し、子どもをみてるサービス」が 6.6%となっています。

前回調査と比べると、「幼稚園・保育所・認定こども園などの大規模な施設で子どもをみてるサービス」が 9.1 ポイント減少しています。



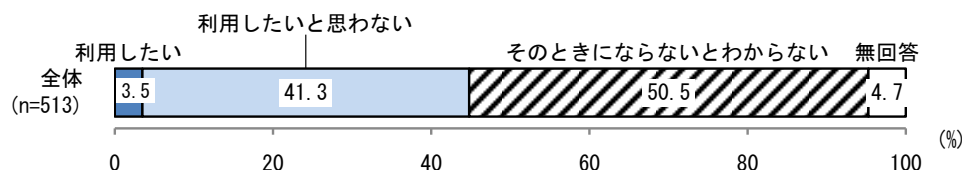
④トワイライトステイの利用希望(小学生)

[小学生]問16-1

お子さまを休日や夜間にだれか(どこか)にみてもらわなければならないことがあったときに、児童養護施設などで子どもを預かってもらうサービス(トワイライトステイ)を利用したいと思いますか。なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

トワイライトステイの利用希望についてたずねたところ、「利用したい」が 3.5%、「利用したいと思わない」が 41.3%、「そのときにならないとわからない」が 50.5%となっています。

【小学生】



(5)泊りがけで子どもを家族以外に預ける必要について

[就学前]問29[小学生]問17

保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何泊くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

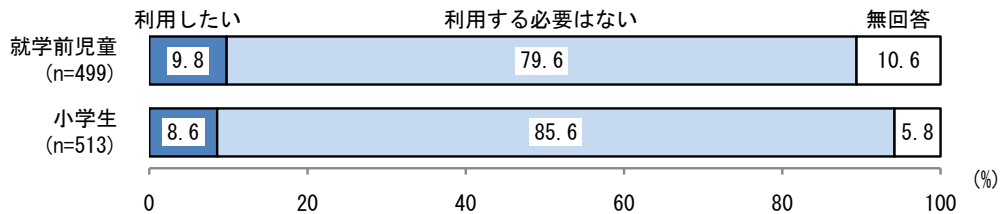
短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無について、あてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数についてお答えください。(利用したい泊数の合計と、目的別の内訳泊数の枠内に具体的な数字を入れてください。)

なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料金が発生します。

※「短期入所生活援助事業(ショートステイ)」は、現在門真市内で実施している施設がないため、利用する際は市外の施設を利用することになります。

①利用希望の有無

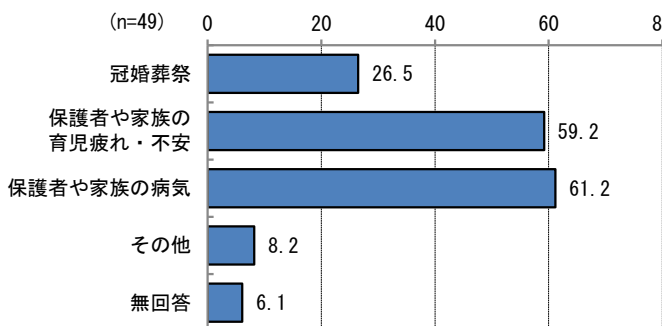
短期入所生活援助事業の利用有無をたずねたところ、「利用したい」は就学前児童では 9.8%、小学生では 8.6%となっています。



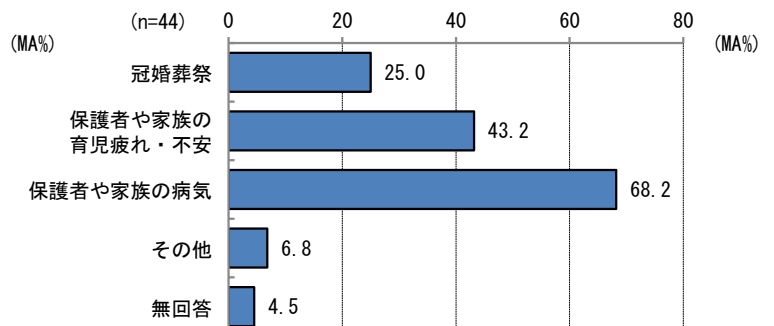
②利用目的

短期入所生活援助事業を「利用したい」人の利用目的は、就学前児童、小学生ともに、「保護者や家族の病気」が最も多く、就学前児童では 61.2%、小学生では 68.2%となっています。

【就学前児童】



【小学生】



③1 年間の希望利用日数

【就学前児童】

	n	1泊～2泊	3泊～5泊	6泊～10泊	11泊～20泊	21泊～30泊	31泊以上	無回答
冠婚葬祭	13	76.9%	7.7%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%
保護者や家族の育児疲れ・不安	29	37.9%	34.5%	17.2%	6.9%	0.0%	3.4%	0.0%
保護者や家族の病気	30	40.0%	33.3%	16.7%	3.3%	0.0%	0.0%	6.7%
その他	4	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	50.0%
合計	49	14.3%	18.4%	16.3%	2.0%	0.0%	4.1%	44.9%

【小学生】

	n	1泊～2泊	3泊～5泊	6泊～10泊	11泊～20泊	21泊～30泊	31泊以上	無回答
冠婚葬祭	11	72.7%	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
保護者や家族の育児疲れ・不安	19	26.3%	36.8%	15.8%	15.8%	5.3%	0.0%	0.0%
保護者や家族の病気	30	26.7%	43.3%	10.0%	6.7%	3.3%	0.0%	10.0%
その他	3	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%
合計	44	22.7%	11.4%	18.2%	2.3%	0.0%	6.8%	38.6%

5 小学校就学後の放課後の過ごし方について(5歳児)

(1)放課後の時間の過ごし方

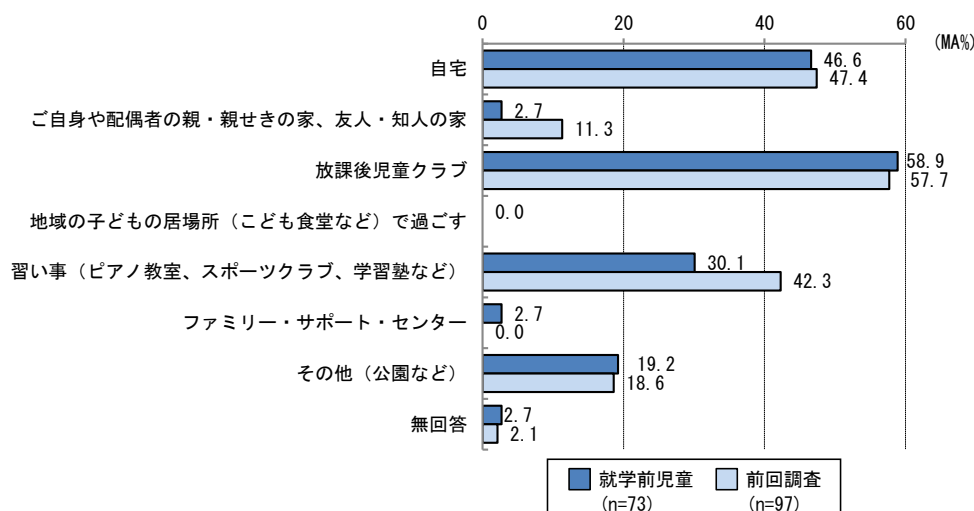
①低学年時の放課後の時間の過ごし方

[就学前]問24

小学校低学年(1～3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。また、それぞれの希望する1週間の利用日数についてお答えください。「放課後児童クラブ」を選択された場合には、利用を希望する時間についてお答えください。

小学校低学年時(1～3年生)の放課後の時間の過ごし方をたずねたところ、「放課後児童クラブ」が 58.9%と最も多く、次いで、「自宅」が 46.6%、「習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)」が 30.1%となっています。

前回調査と比べると、「習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)」が 12.2 ポイント、「ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家」が 8.6 ポイント減少しています。



※「地域の子どもの居場所(こども食堂など)で過ごす」:前回項目なし

■1週間当たりの希望利用日数

低学年(1～3年生)	n	1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答
自宅	34	5.9%	11.8%	23.5%	11.8%	44.1%	2.9%
ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家	2	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
放課後児童クラブ	43	0.0%	7.0%	4.7%	9.3%	76.7%	2.3%
地域の子どもの居場所(こども食堂など)で過ごす	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
習い事	22	31.8%	45.5%	18.2%	0.0%	0.0%	4.5%
ファミリー・サポート・センター	2	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
その他(公園など)	14	14.3%	50.0%	21.4%	14.3%	0.0%	0.0%

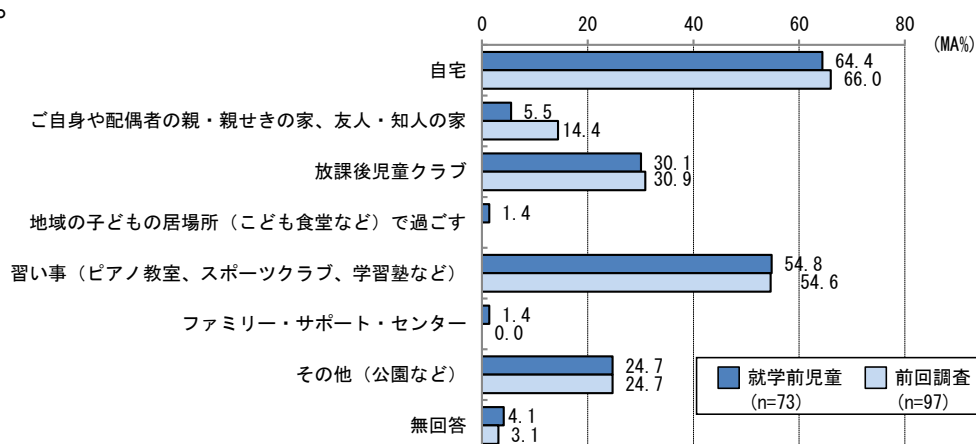
②高学年時の放課後の時間の過ごし方

【就学前】問25

小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。また、それぞれの希望する1週間の利用日数についてお答えください。「放課後児童クラブ」を選択された場合には、利用を希望する時間についてお答えください。

小学校高学年時(4～6年生)の放課後の時間の過ごし方をたずねたところ、「自宅」が64.4%と最も多く、次いで、「習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)」が54.8%、「放課後児童クラブ」が30.1%となっています。

前回調査と比べると、「ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家」は8.9ポイント減少しています。



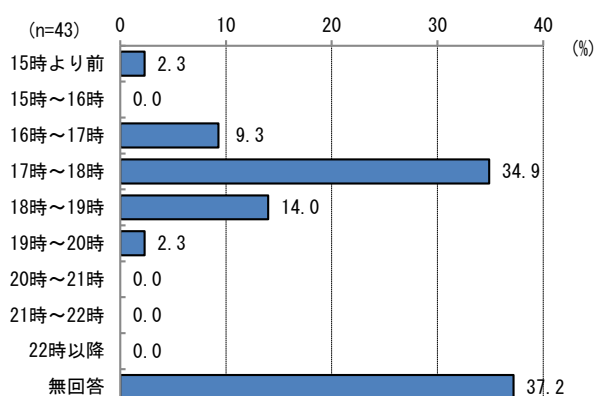
※「地域の子どもの居場所(こども食堂など)で過ごす」: 前回項目なし

■1週間当たりの希望利用日数

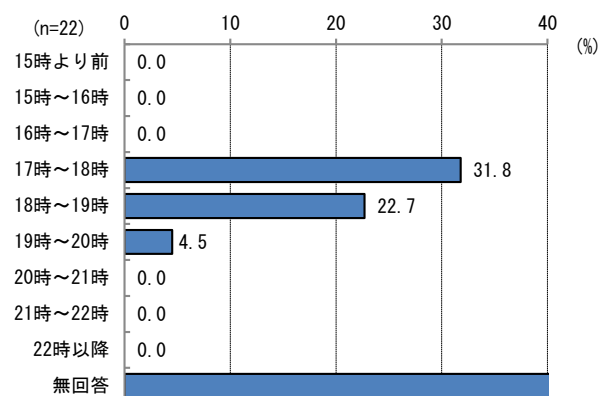
高学年(4～6年生)	n	1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答
自宅	47	2.1%	23.4%	14.9%	4.3%	48.9%	6.4%
ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家	4	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%
放課後児童クラブ	22	0.0%	27.3%	18.2%	9.1%	45.5%	0.0%
地域の子どもの居場所(こども食堂など)で過ごす	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
習い事	40	15.0%	45.0%	30.0%	2.5%	5.0%	2.5%
ファミリー・サポート・センター	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他(公園など)	18	5.6%	38.9%	22.2%	11.1%	16.7%	5.6%

③「放課後児童クラブ」の希望終了時間

【低学年】



【高学年】



(2)土日祝日、長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望

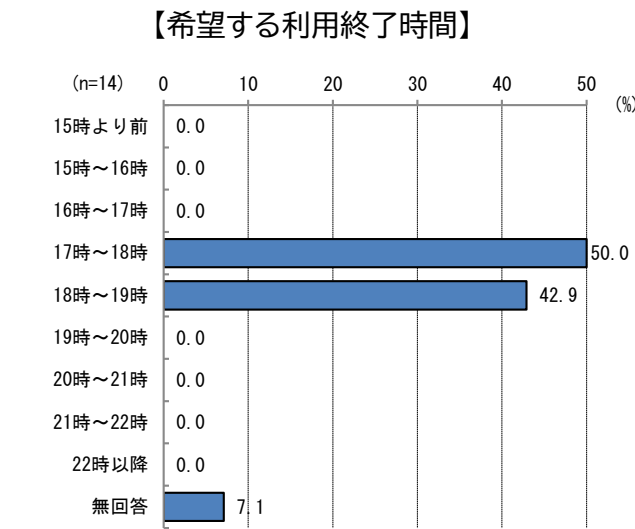
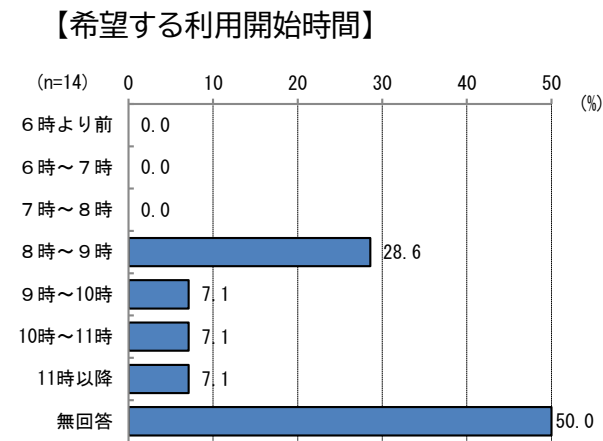
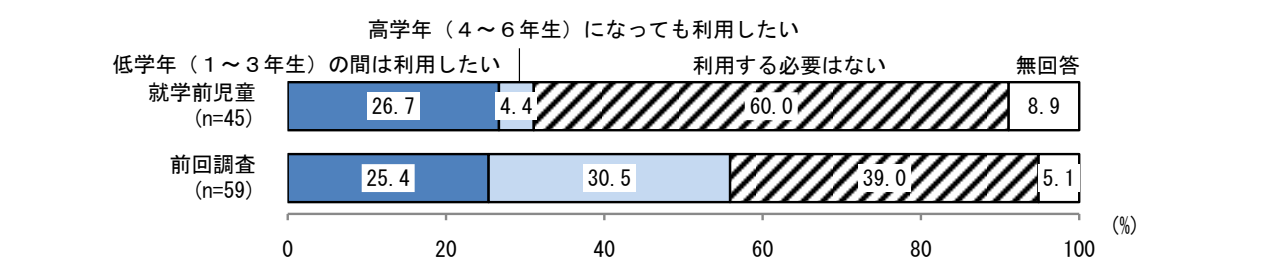
問24または問25で「3. 放課後児童クラブ」と回答した人に対して

[就学前]問26

土曜日、日曜日・祝日、長期休暇期間中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。また、利用したい時間帯をお答えください。なお、サービスの利用にあたっては、利用料が発生します。

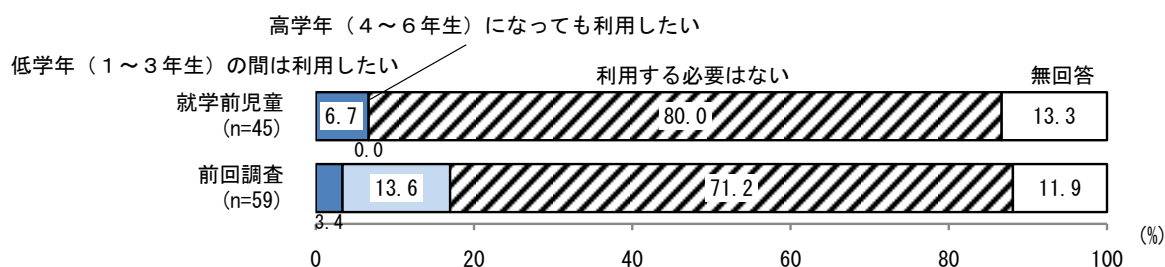
①土曜日の利用希望

土曜日の放課後児童クラブの利用希望は、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」を合わせた『利用したい』が 31.1%となっており、前回調査と比べると、24.8 ポイント減少しています。

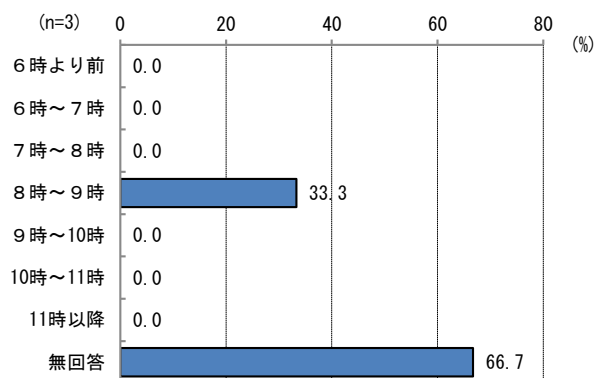


②日曜日・祝日の利用希望

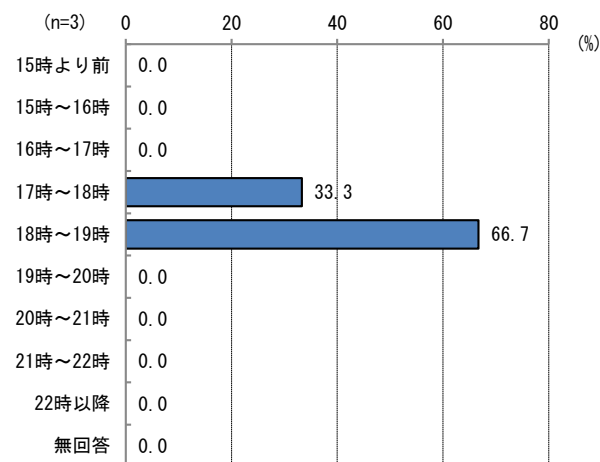
日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望は、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」を合わせた『利用したい』が、6.7%となっており、前回調査と比べると、10.3ポイント減少しています。



【希望する利用開始時間】

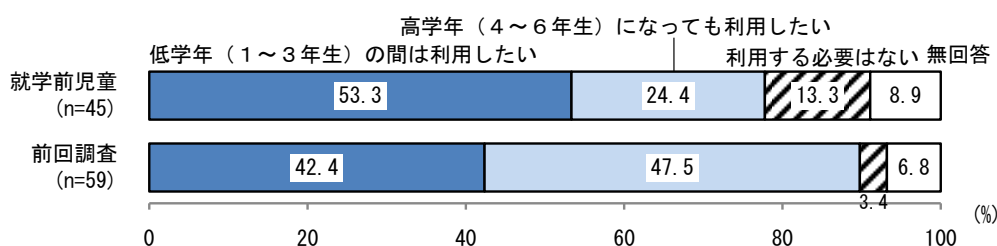


【希望する利用終了時間】

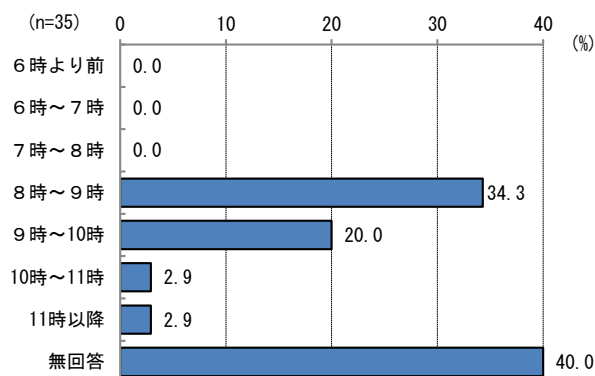


③長期休暇期間中の利用希望

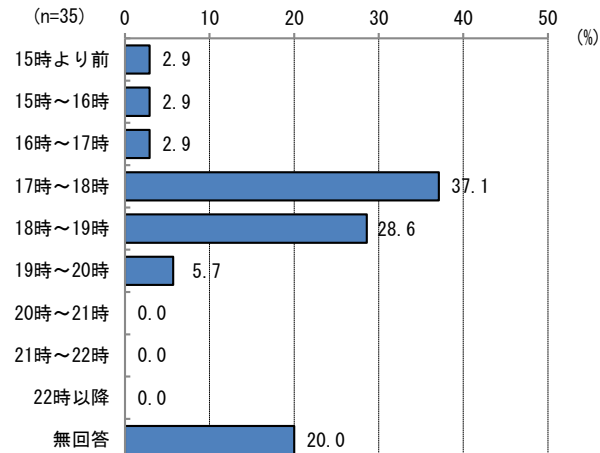
長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望は、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」を合わせた『利用したい』が、77.7%となっており、前回調査と比べると、12.2ポイント減少しています。



【希望する利用開始時間】



【希望する利用終了時間】



6 放課後児童クラブの利用状況と今後の希望について(小学生)

(1)放課後児童クラブの利用状況

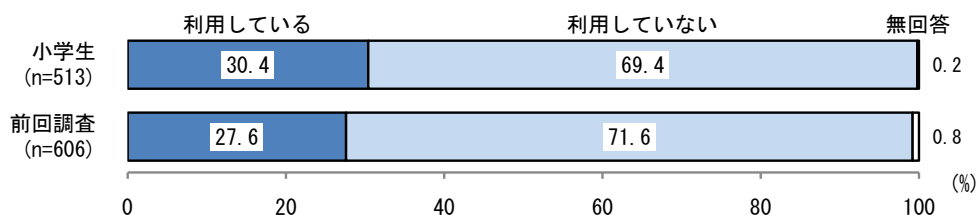
①利用状況

[小学生]問12

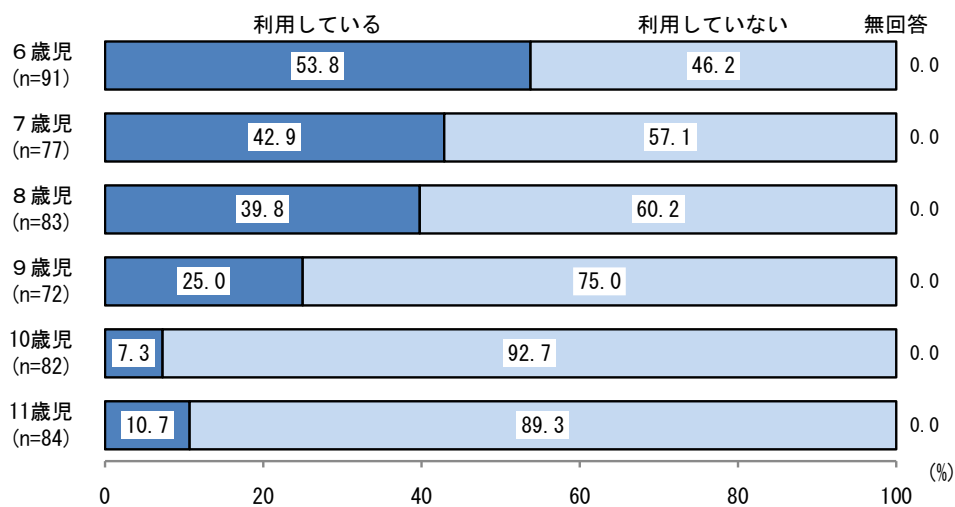
現在、平日(月曜日から金曜日)に、放課後児童クラブを利用されていますか。

小学生の放課後児童クラブの利用状況についてたずねたところ、「利用している」が 30.4%、「利用していない」が 69.4%となっています。

子どもの年齢別にみると、「10 歳児」で、「利用している」が大きく減少しています。



■子どもの年齢別



②放課後児童クラブの利用日数、利用終了時間

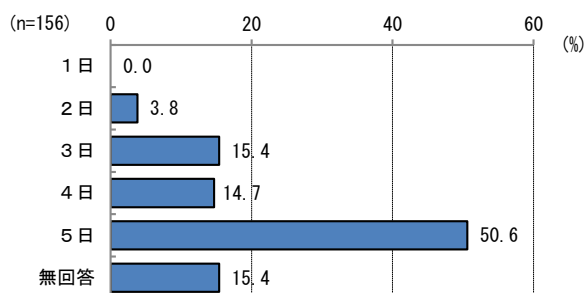
問12で「1. 利用している」と回答した人に対して

【小学生】問13

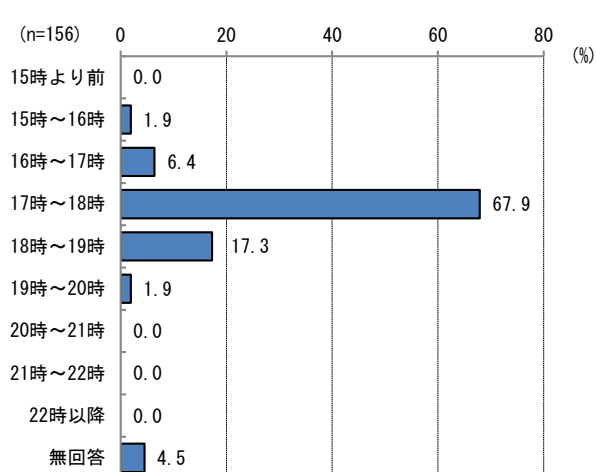
現在利用している放課後児童クラブについて、もっとも多いパターンとして、1週間に何日利用し、1日あたり何時まで利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

放課後児童クラブの利用日数についてたずねたところ、「5日」が 50.6%、終了時間は、「17 時～18 時」が 67.9%と最も多くなっています。

【利用日数】

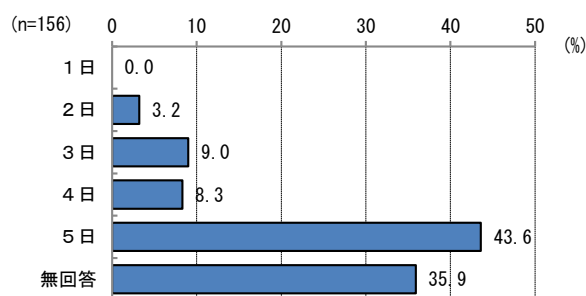


【終了時間】

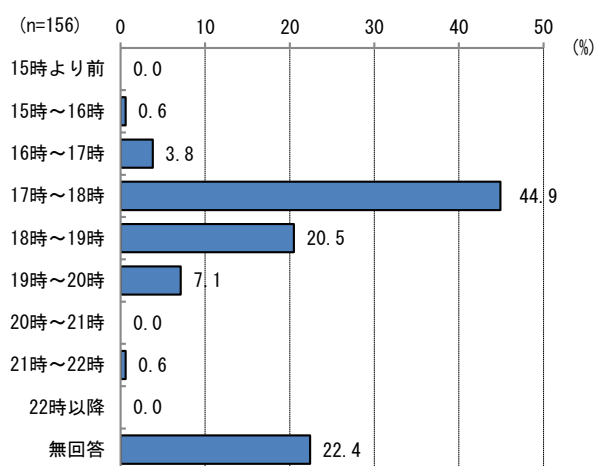


希望する利用日数についてたずねたところ、「5日」が 43.6%、終了時間は、「17 時～18 時」が 44.9%と最も多くなっています。

【利用日数】



【終了時間】



(2)放課後児童クラブを利用している理由と今後の希望

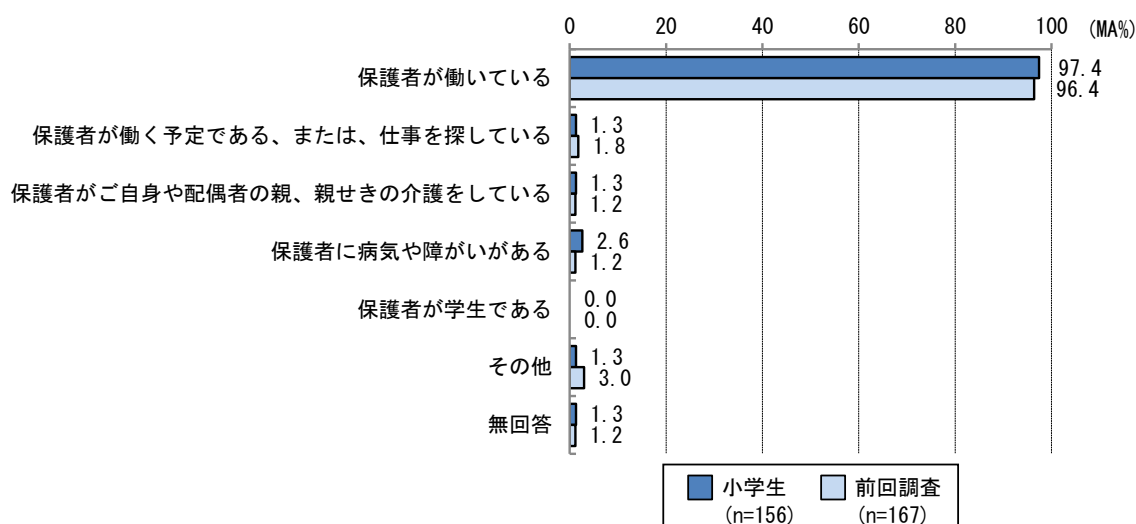
①利用している理由

問12で「1. 利用している」と回答した人に対して

[小学生]問13-1

放課後児童クラブを利用されている理由は何ですか。

放課後児童クラブを利用している理由をたずねたところ、「保護者が働いている」が 97.4%と最も多くなっています。



②放課後児童クラブに希望すること

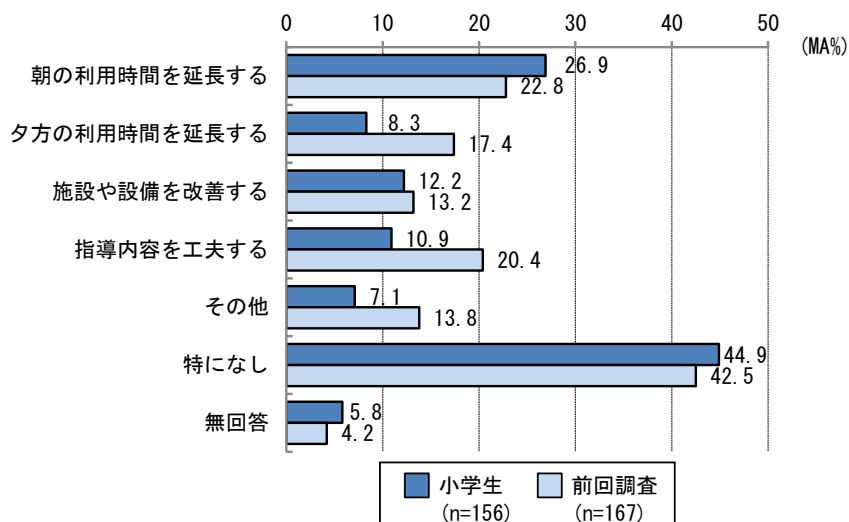
問12で「1. 利用している」と回答した人に対して

[小学生]問13-4

現在通っている放課後児童クラブにどのようなことを希望しますか。

放課後児童クラブに希望することをたずねたところ、「朝の利用時間を延長する」が 26.9%と最も多く、次いで、「施設や設備を改善する」が 12.2%、「指導内容を工夫する」が 10.9%となっています。

前回調査と比べると、「指導内容を工夫する」が 9.5 ポイント、「夕方の利用時間を延長する」が 9.1 ポイント減少しています。



③今後の放課後の過ごし方

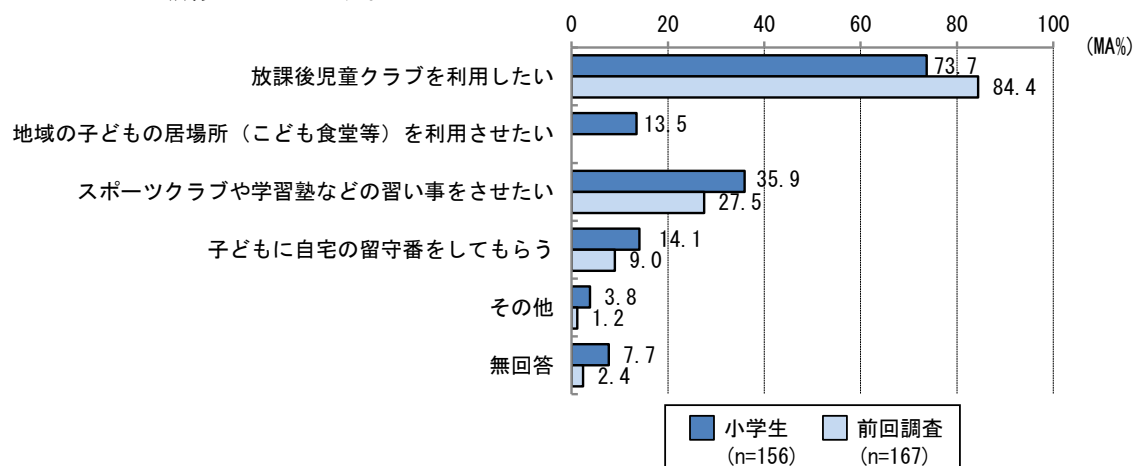
問12で「1. 利用している」と回答した人に対して

【小学生】問13-5

今後の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。「1. 放課後児童クラブを利用したい」を選択した場合は、利用したい学年をお答えください。

今後の放課後の過ごし方をたずねたところ、「放課後児童クラブを利用したい」が 73.7%と最も多く、次いで、「スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい」が 35.9%、「子どもに自宅の留守番をしてもらおう」が 14.1%となっています。

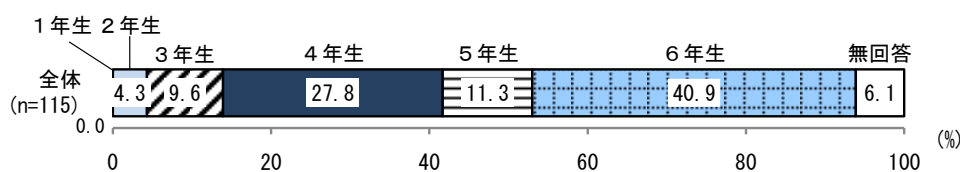
前回調査と比べると、「スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい」が 8.4 ポイント、「子どもに自宅の留守番をもらおう」が 5.1 ポイント増加し、「放課後児童クラブを利用したい」が 10.7 ポイント減少しています。



※「地域の子どもの居場所(こども食堂等)を利用させたい」: 前回項目なし

■どの学年まで放課後児童クラブを利用したいか

【小学生】



(3)土日祝日、長期休暇期間中の利用希望

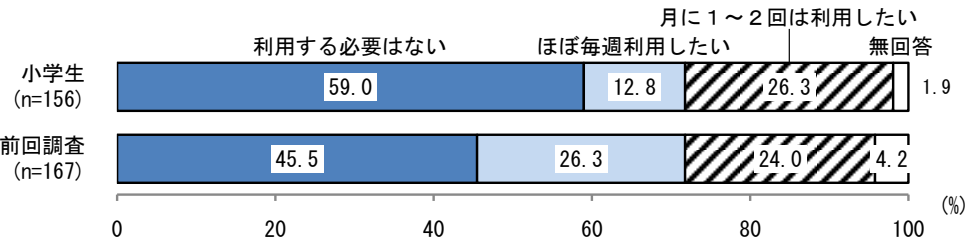
問12で「1. 利用している」と回答した人に対して

[小学生]問13-2

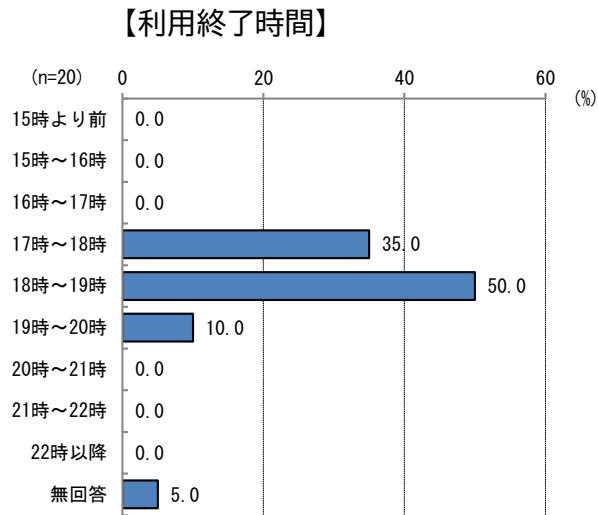
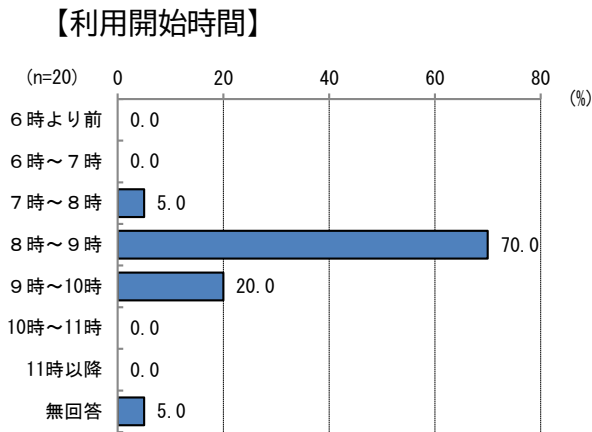
土曜日、日曜日・祝日、長期休暇期間中に、放課後児童クラブの利用希望がありますか。(仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。)希望がある場合は、利用したい時間帯を記入してください。なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

①土曜日の利用希望

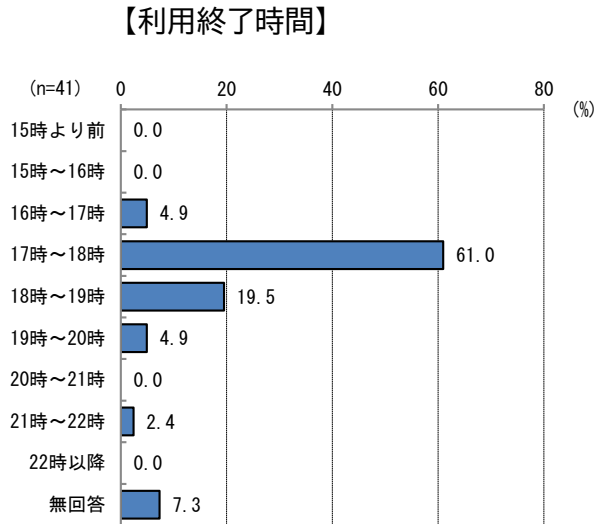
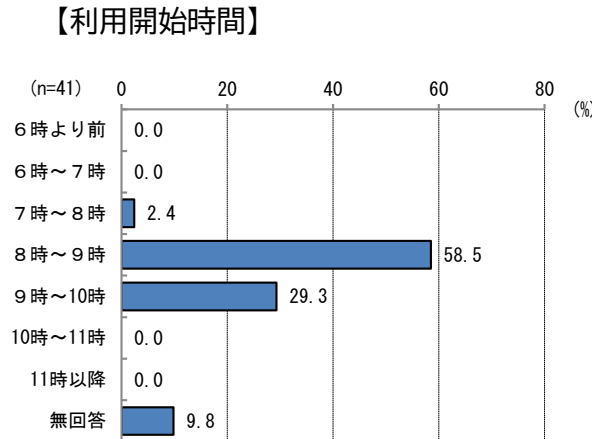
土曜日の放課後児童クラブの利用希望は、「ほぼ毎週利用したい」、「月に1～2回は利用したい」を合わせた『利用したい』が 39.1%となっており、前回調査と比べると、11.2 ポイント減少しています。



■ほぼ毎週利用したい人の利用希望時間

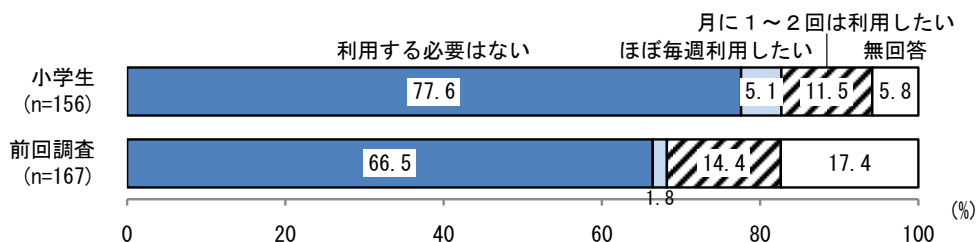


■月に1～2回は利用したい人の利用希望時間



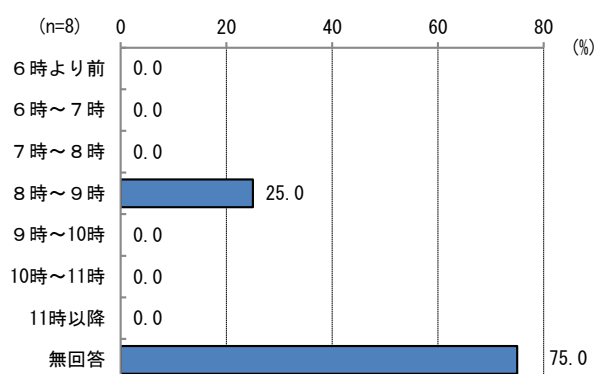
②日曜日・祝日の利用希望

日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望は、「ほぼ毎週利用したい」、「月に1～2回は利用したい」を合わせた『利用したい』が16.6%となっています。

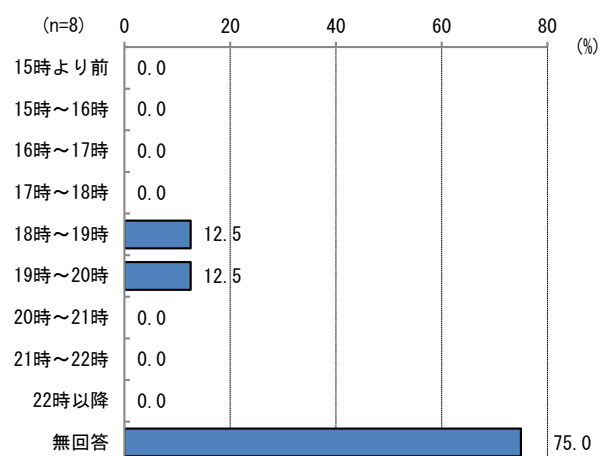


■ほぼ毎週利用したい人の利用希望時間

【利用開始時間】

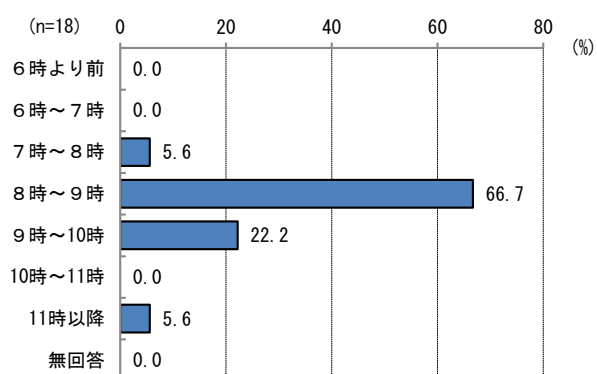


【利用終了時間】

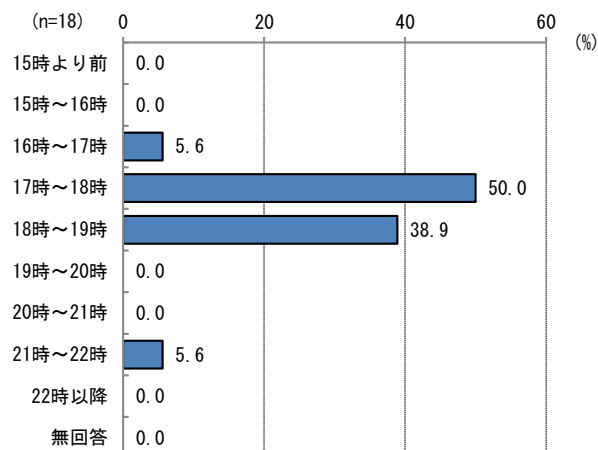


■月に1～2回は利用したい人の利用希望時間

【利用開始時間】

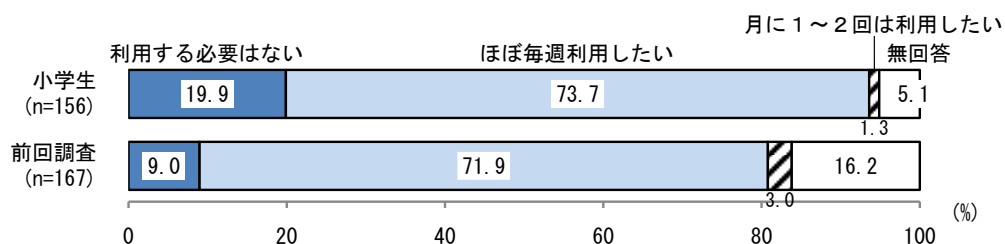


【利用終了時間】



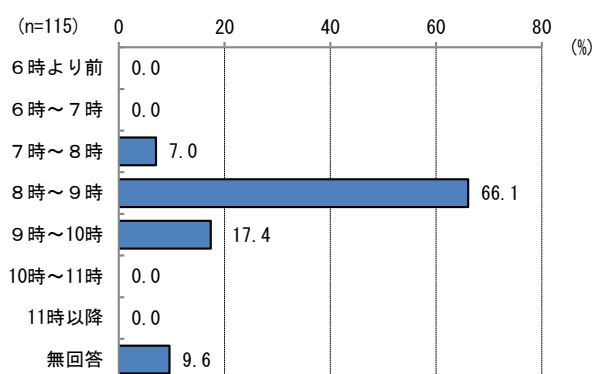
③長期休暇期間中の利用希望

長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望は、「ほぼ毎週利用したい」、「月に1～2回は利用したい」を合わせた『利用したい』が75.0%となっています。

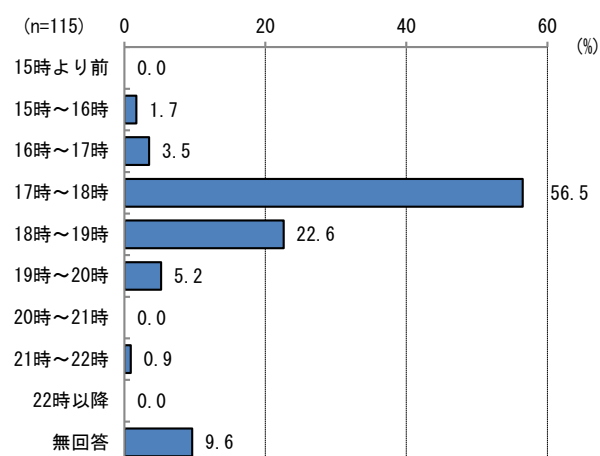


■ほぼ毎週利用したい人の利用希望時間

【利用開始時間】

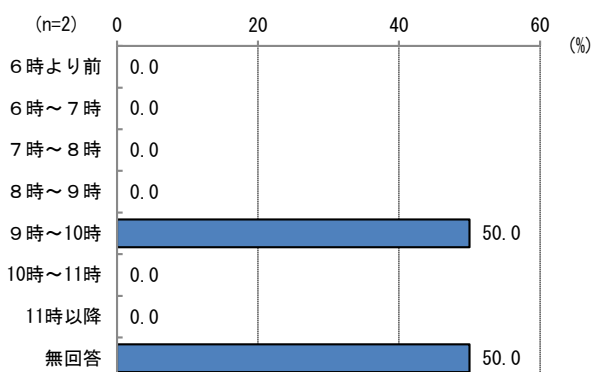


【利用終了時間】



■月に1～2回は利用したい人の利用希望時間

【利用開始時間】



【利用終了時間】

※終了時間は回答なしのため省略

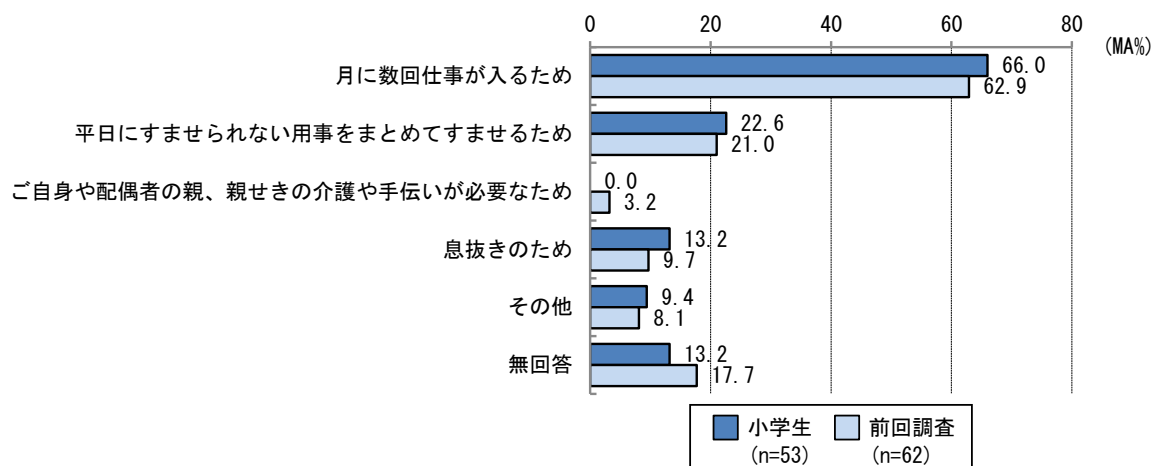
④月に1～2回利用したい理由

問13-2で「3. 月に1～2回は利用したい」と回答した人に対して

[小学生]問13-3

毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。

放課後児童クラブを毎週ではなく、たまに利用したい理由をたずねたところ、「月に数回仕事が入るため」が 66.0%と最も多く、次いで、「平日にすませられない用事をまとめてすませるため」が 22.6%、「息抜きのため」が 13.2%となっています。



(4)放課後児童クラブを利用していない理由と今後の希望

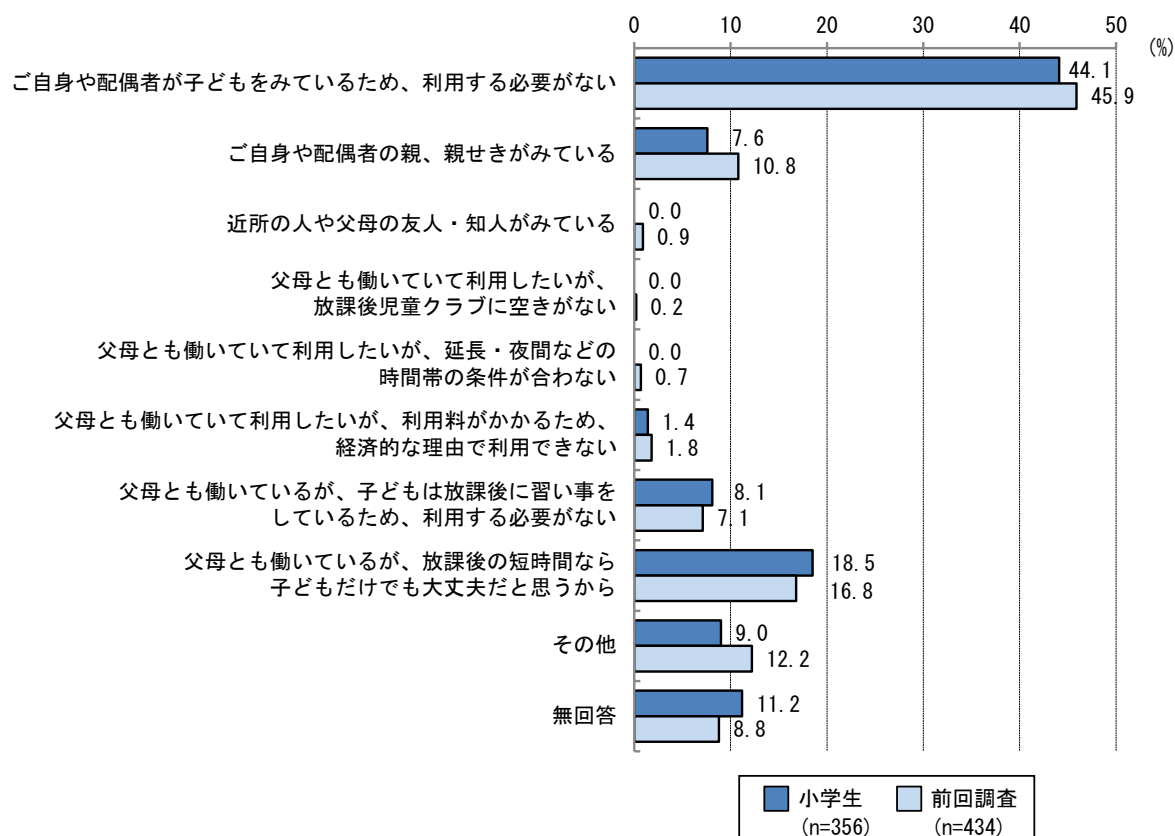
①利用していない理由

問12で「2. 利用していない」と回答した人に対して

[小学生]問14

放課後児童クラブを利用していない理由は何ですか。

放課後児童クラブを利用していない理由をたずねたところ、「ご自身や配偶者が子どもをみているため、利用する必要がない」が 44.1%と最も多く、次いで、「父母とも働いているが、放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから」が 18.5%、「父母とも働いているが、子どもは放課後に習い事をしているため、利用する必要がない」が 8.1%となっています。



②放課後児童クラブを利用していない人の今後の利用希望

問12で「2. 利用していない」と回答した人に対して

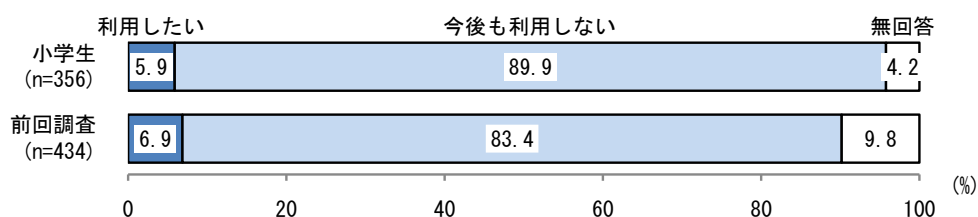
[小学生]問14-1

封筒のあて名のお子さまについて、今後、父母とも働く予定があるなどの理由で、放課後児童クラブを利用したいとお考えですか。希望がある場合は、利用したい時間帯を記入してください。
なお、利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

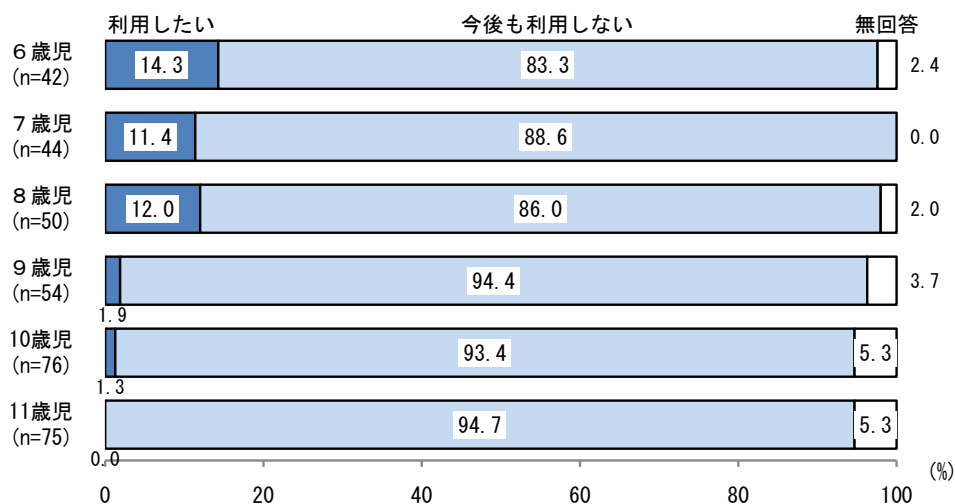
放課後児童クラブを利用していない人の今後の利用希望についてたずねたところ、「利用したい」が5.9%、「今後も利用しない」が89.9%となっています。

前回調査と比べると、「今後も利用しない」が6.5ポイント増加しています。

子どもの年齢別にみると、「9歳児」から、「利用したい」が減少しています。



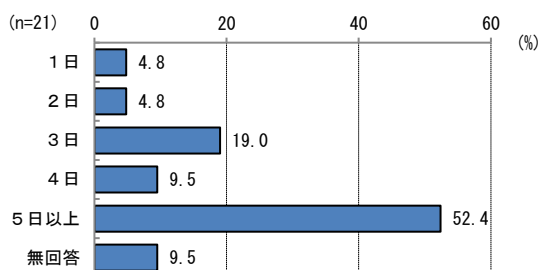
■子どもの年齢別



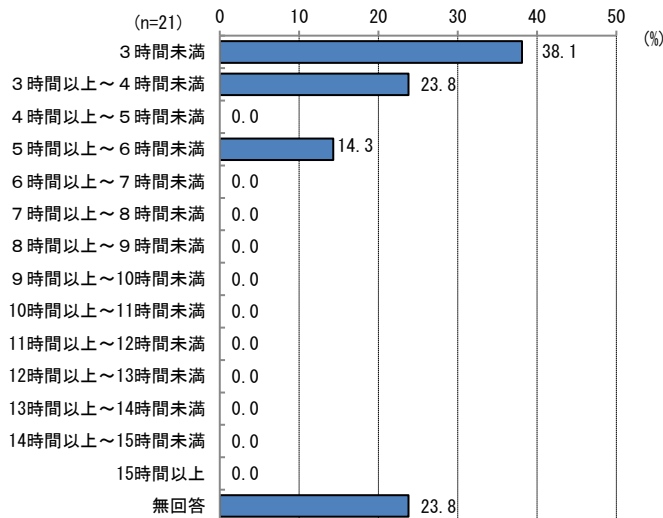
③平日の利用希望日数、利用希望時間、希望する利用終了時間

平日の利用希望日数は、「5日」が 52.4%、利用希望時間と希望する利用終了時間は、「3時間未満」が 38.1%、「17時～18時」が 66.7%と最も多くなっています。

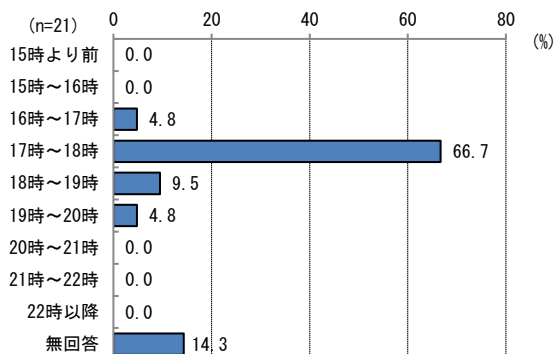
【利用希望日数】



【利用希望時間】



【希望する利用終了時間】



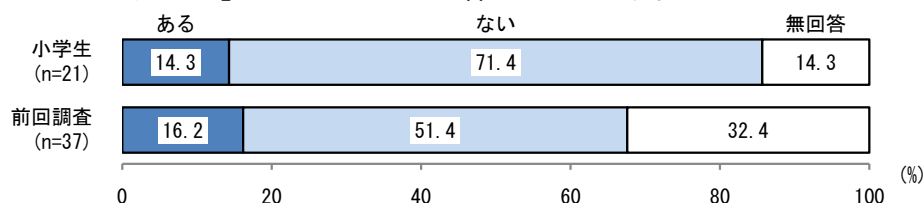
問14-1で「1. 利用したい」と回答した人に対して

[小学生]問14-2

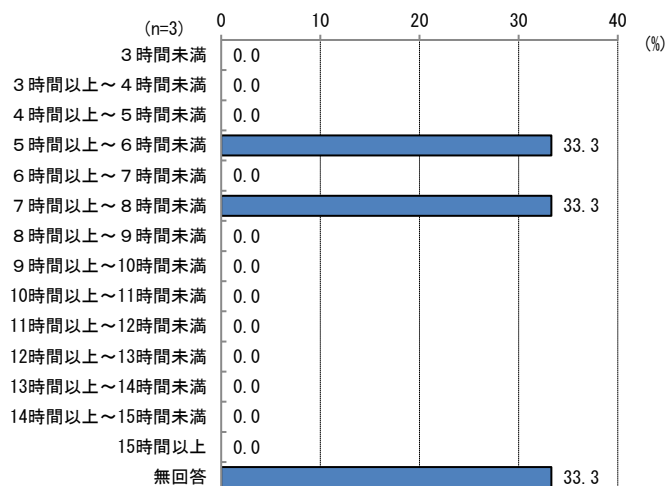
土曜日と日曜日・祝日、長期休暇期間中の利用希望はありますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を記入してください。なお、利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

④土曜日の利用希望

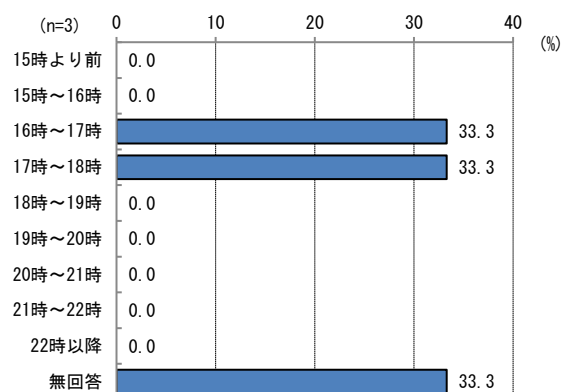
土曜日の放課後児童クラブの利用希望は、「ある」が 14.3%、「ない」が 71.4%となっており、前回調査と比べると、「ない」が 20.0ポイント増加しています。



【利用希望時間】

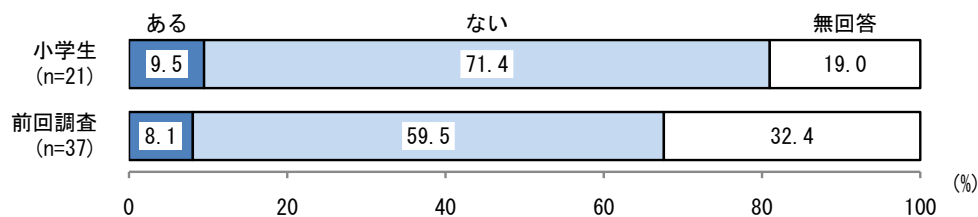


【希望する利用終了時間】

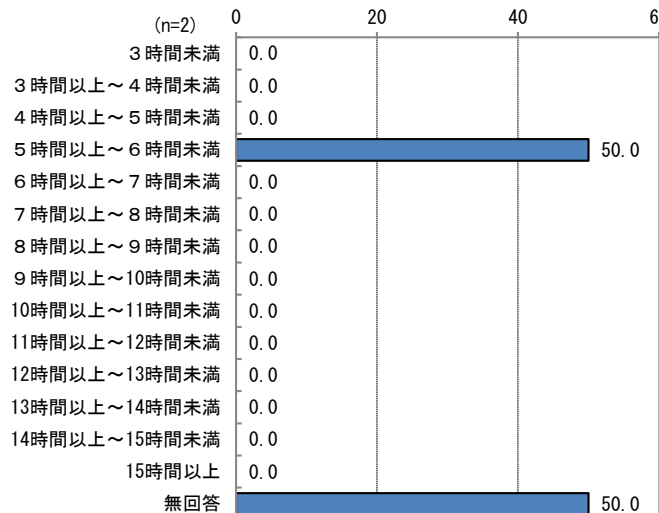


⑤日曜日・祝日の利用希望

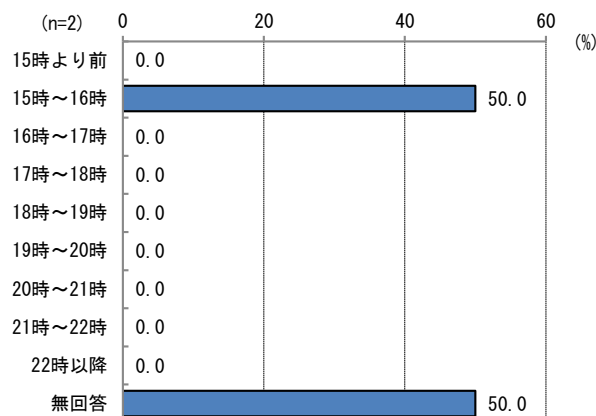
日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望は、「ある」が 9.5%、「ない」が 71.4%となっており、前回調査と比べると、「ない」が 11.9 ポイント増加しています。



【利用希望時間】

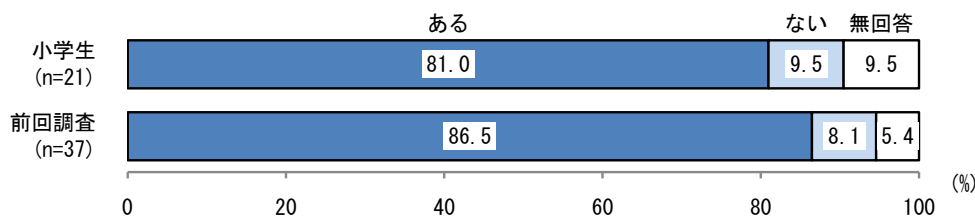


【希望する利用終了時間】

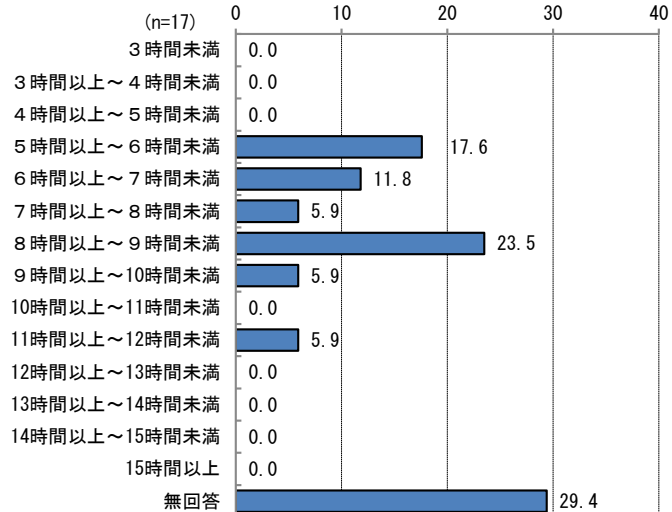


⑥長期休暇期間中の利用希望

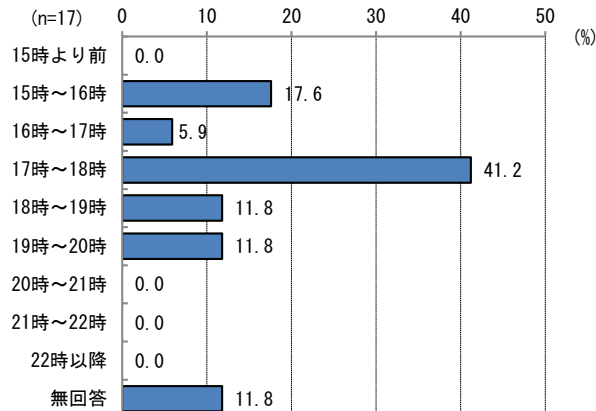
長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望は、「ある」が 81.0%、「ない」が 9.5%となっており、前回調査と比べると、「ある」が 5.5 ポイント減少しています。



【利用希望時間】



【希望する利用終了時間】



7 普段の過ごし方や地域における活動体験について(小学生)

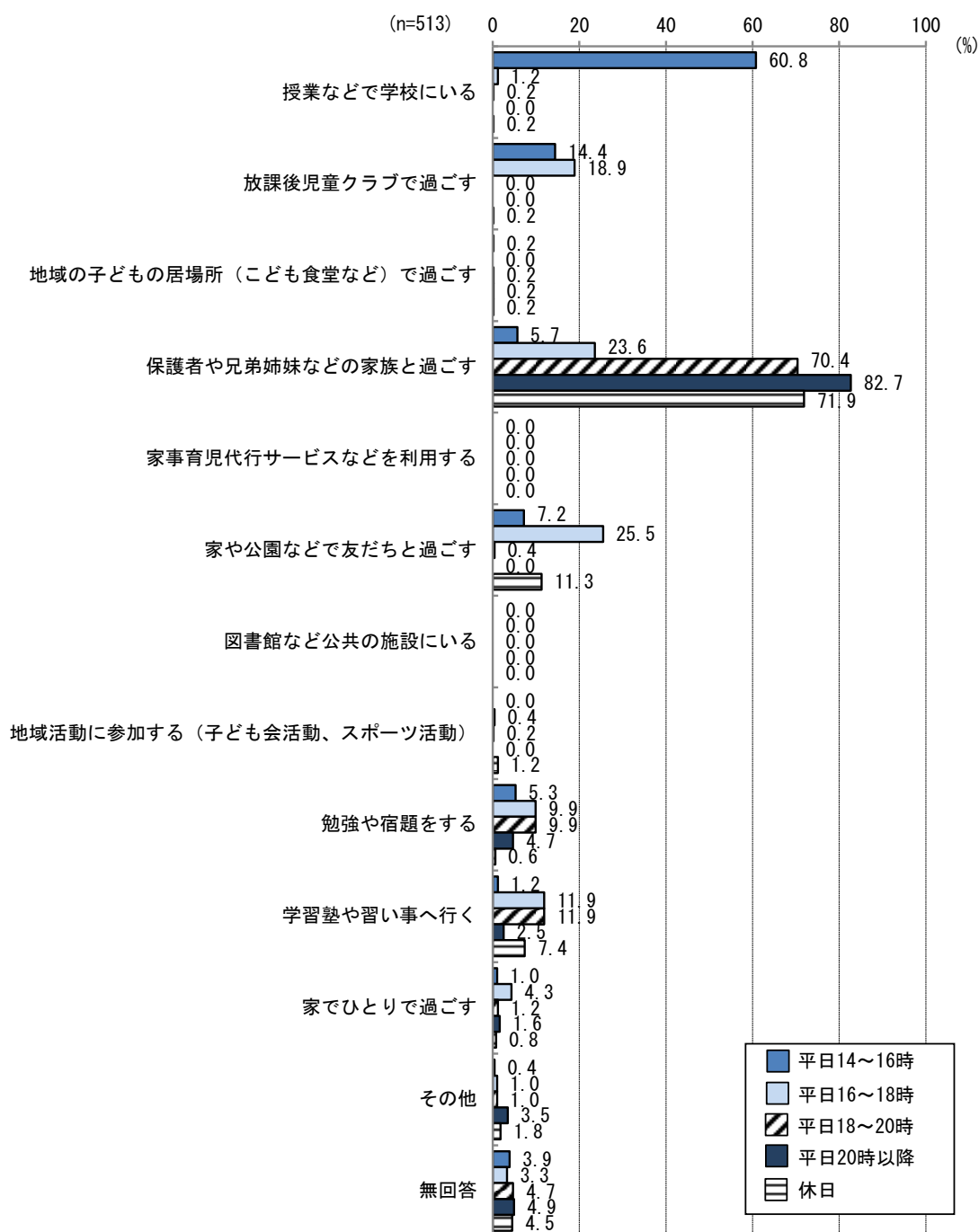
(1)平日の放課後・休日の過ごし方

[小学生]問27

平日の放課後および休日のお子さまの普段の過ごし方で1番多いものについて、時間帯ごとに教えてください。

平日の放課後および休日の過ごし方をたずねたところ、平日 14～16 時で、「授業などで学校にいる」が 60.8%、平日 16～18 時で、「家や公園などで友だちと過ごす」が 25.5%と最も多くなっています。平日 18～20 時、平日 20 時以降、休日は、「保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす」が最も多くなっています。

【小学生】

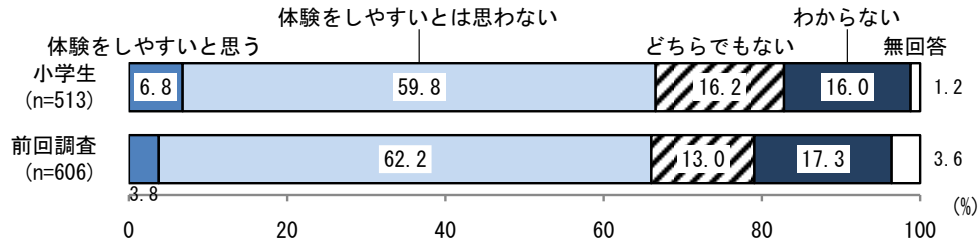


(2) 居住地域が子どもにとって体験をしやすい環境か

[小学生]問28

お住まいの地域が、自然に囲まれている、文化施設が充実しているなど、子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると考えますか。

居住地域が子どもにとって体験をしやすい環境かたずねたところ、「体験をしやすいと思う」が6.8%、「体験をしやすいとは思わない」が59.8%、「どちらでもない」が16.2%となっています。



(3) 地域の活動への参加状況と今後の参加希望

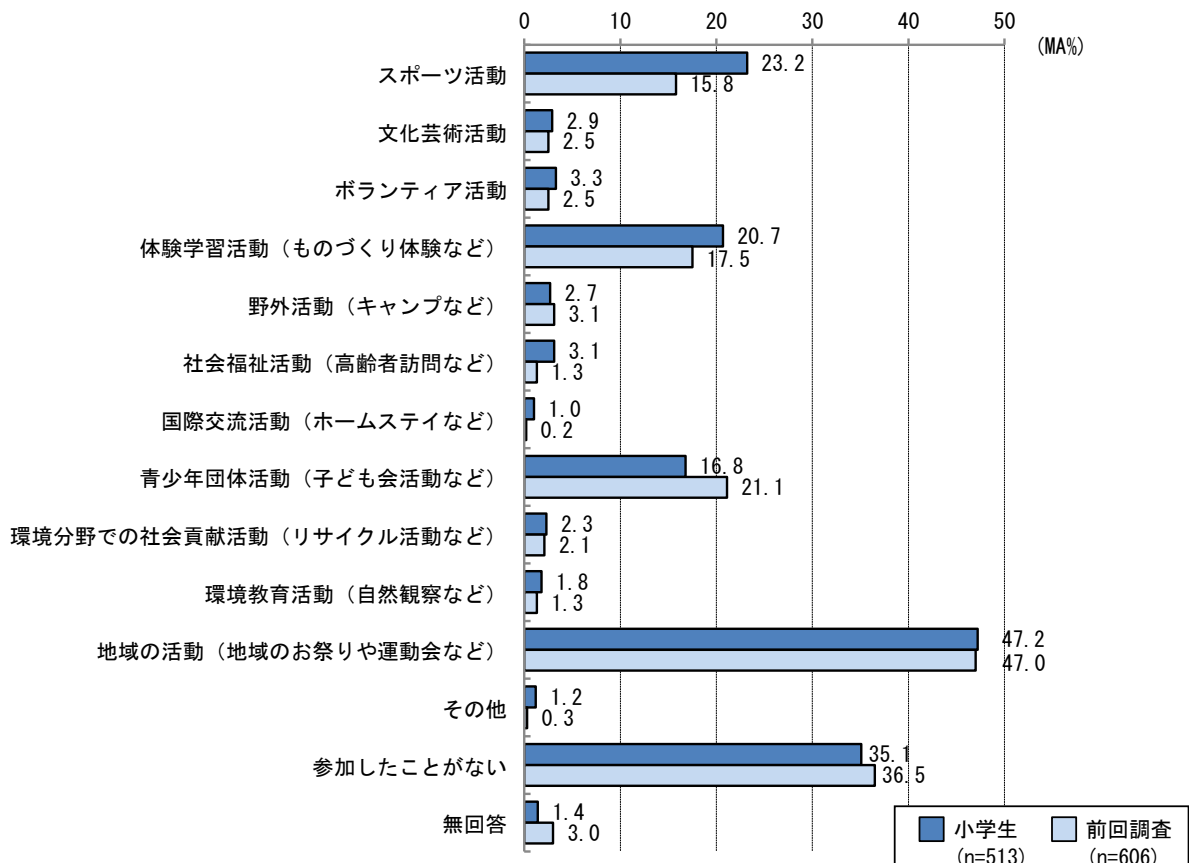
① 子どもが参加したことがある地域の活動

[小学生]問29

参加したことがある地域での自然体験、社会参加、文化活動はどれですか。

参加したことがある地域の活動についてたずねたところ、「地域の活動(地域のお祭りや運動会など)」が47.2%と最も多く、次いで、「スポーツ活動」が23.2%、「体験学習活動(ものづくり体験など)」が20.7%、「青少年団体活動(子ども会活動など)」が16.8%となっています。一方、「参加したことがない」が35.1%となっています。

前回調査と比べると、「スポーツ活動」が7.4ポイント増加しています。



②活動に参加したことがない理由〈複数回答〉

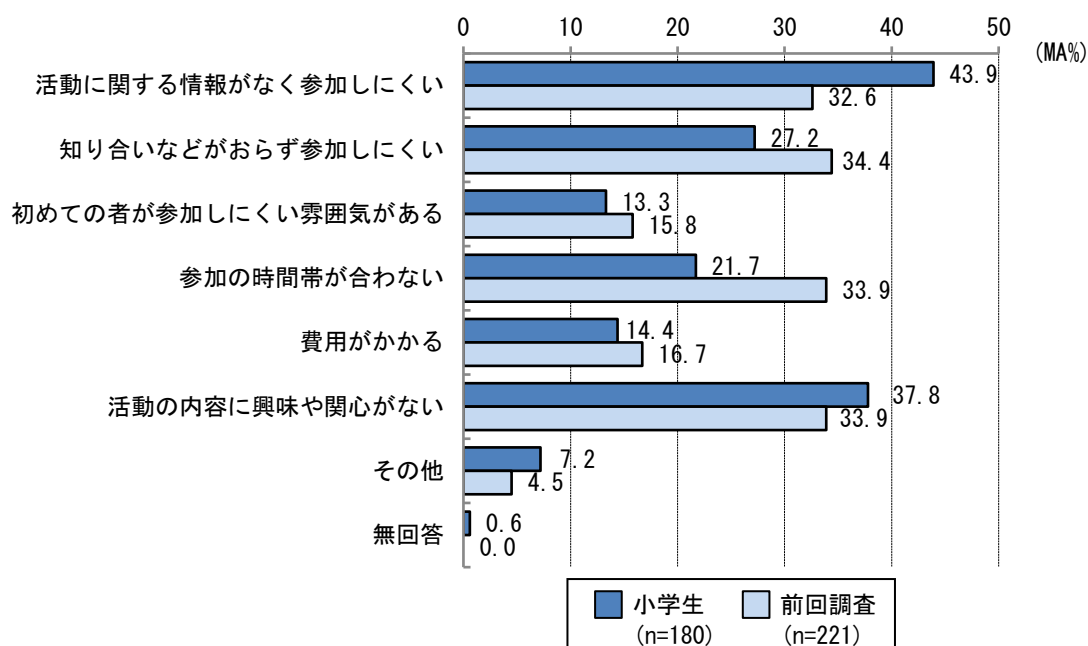
問29で「13. 参加したことがない」と回答した人に対して

[小学生]問29-1

お子さまがこれまで参加していない理由は何ですか。

地域の活動に参加していない理由についてたずねたところ、「活動に関する情報がなく参加しにくい」が 43.9%と最も多く、次いで、「活動の内容に興味や関心がない」が 37.8%、「知り合いなどがおらず参加しにくい」が 27.2%となっています。

前回調査と比べると、「活動に関する情報がなく参加しにくい」が 11.3 ポイント増加し、「参加の時間帯が合わない」が 12.2 ポイント、「知り合いなどがおらず参加しにくい」が 7.2 ポイント減少しています。

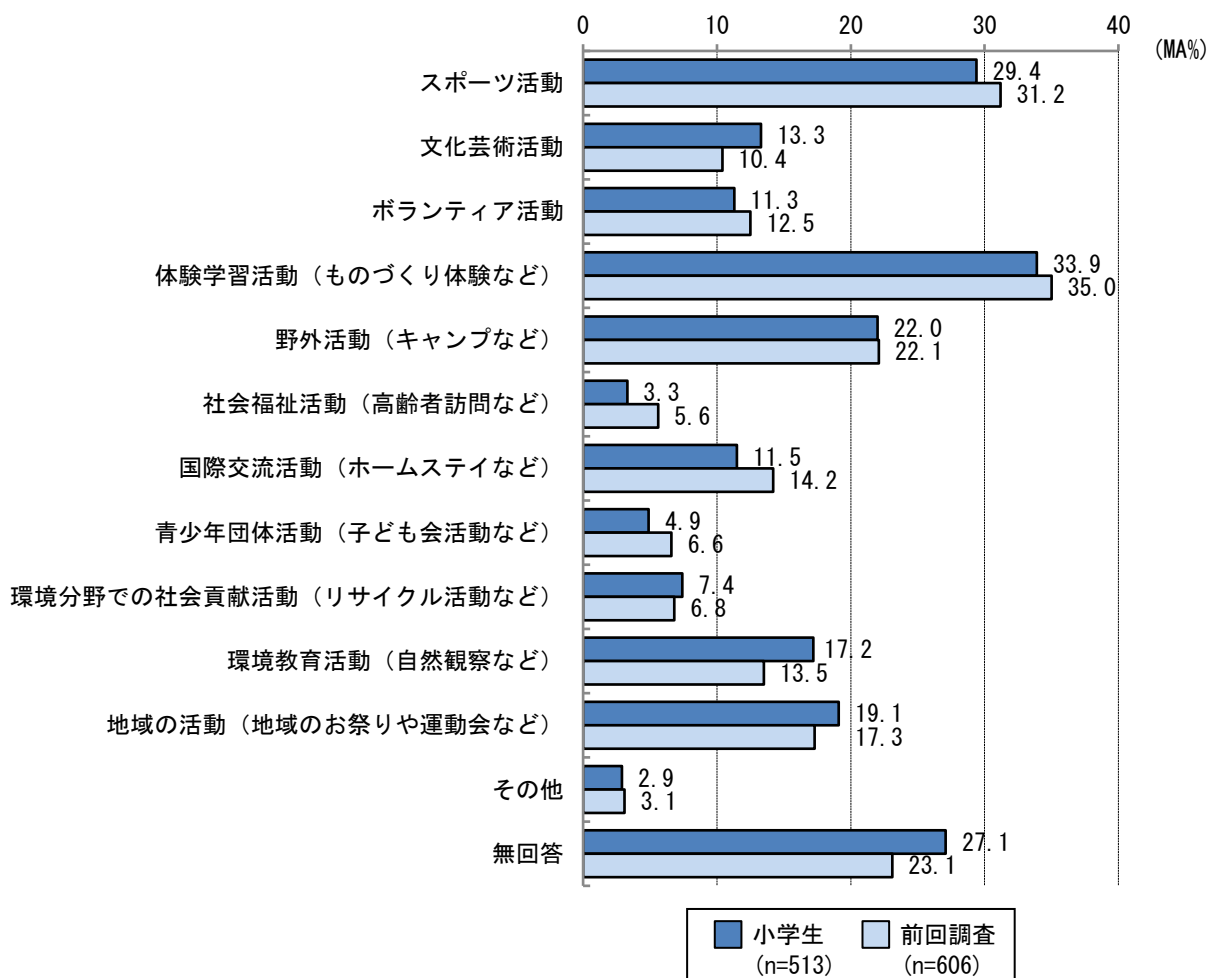


③今後参加させたい地域の活動

[小学生]問30

お子さまが参加したことはないが、今後参加させたいと思っている地域における自然体験、社会参加、文化活動は何ですか。

今後参加させたい地域の活動についてたずねたところ、「体験学習活動(ものづくり体験など)」が33.9%と最も多く、次いで、「スポーツ活動」が29.4%、「野外活動(キャンプなど)」が22.0%となっています。



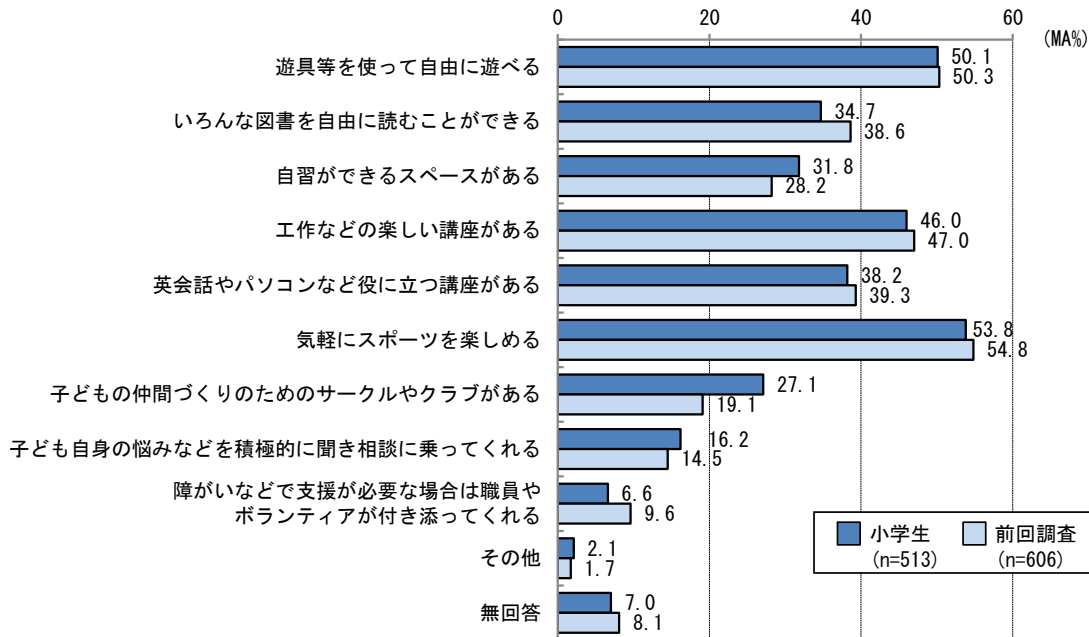
(4)利用してみたい企画やサービス

[小学生]問34

公民館などの公共施設でどのような企画やサービスがあれば利用してみたいと思いますか。

利用してみたい公共施設の企画やサービスについてたずねたところ、「気軽にスポーツを楽しめる」が 53.8%と最も多く、次いで、「遊具等を使って自由に遊べる」が 50.1%、「工作などの楽しい講座がある」が 46.0%となっています。

前回調査と比べると、「子どもの仲間づくりのためのサークルやクラブがある」が 8.0 ポイント増加しています。



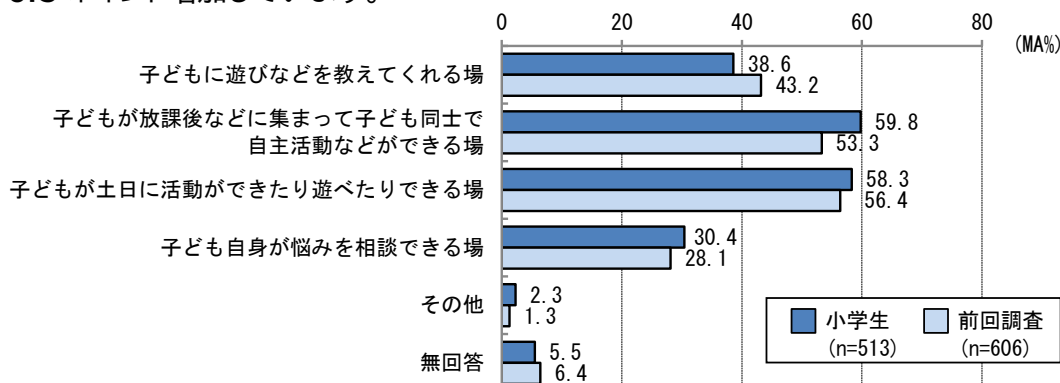
(5)子ども同士による交流として望ましいもの

[小学生]問35

身近な地域で、子ども同士が交流等を行うことのできる場ができた場合、どのようなものが望ましいですか。

子ども同士が交流等を行うことのできる場で望ましいものをたずねたところ、「子どもが放課後などに集まって子ども同士で自主活動などができる場」が 59.8%と最も多く、次いで、「子どもが土日に活動ができたり遊べたりできる場」が 58.3%、「子どもに遊びなどを教えてくれる場」が 38.6%となっています。

前回調査と比べると、「子どもが放課後などに集まって子ども同士で自主活動などができる場」が 6.5 ポイント増加しています。



8 子育てに関わる地域の環境や子どもの安全確保について

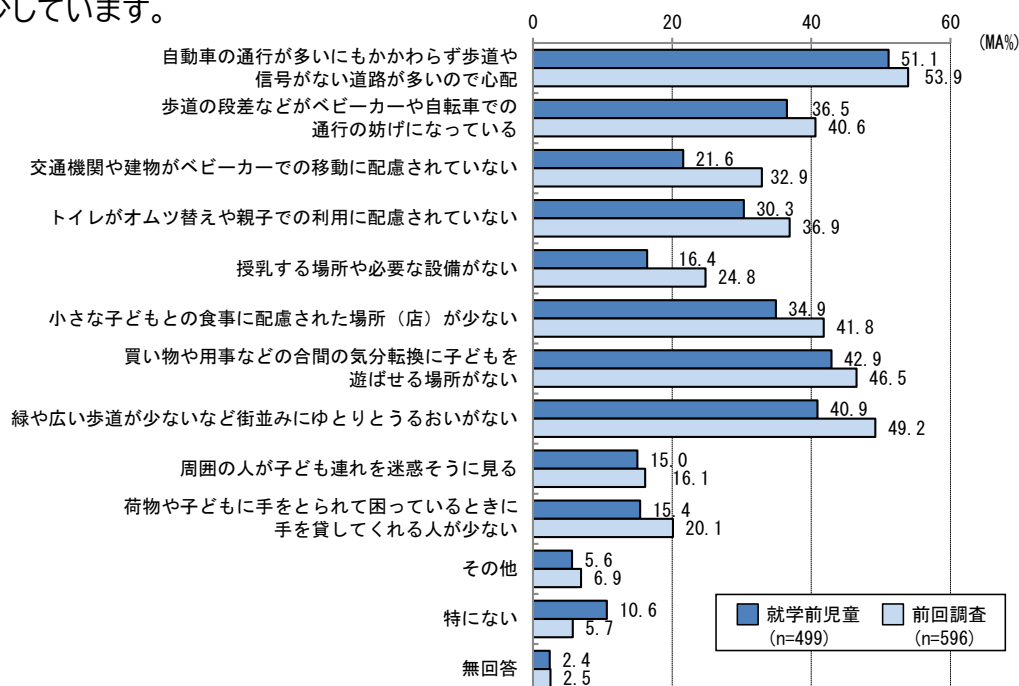
(1)外出時に困ること

[就学前]問38

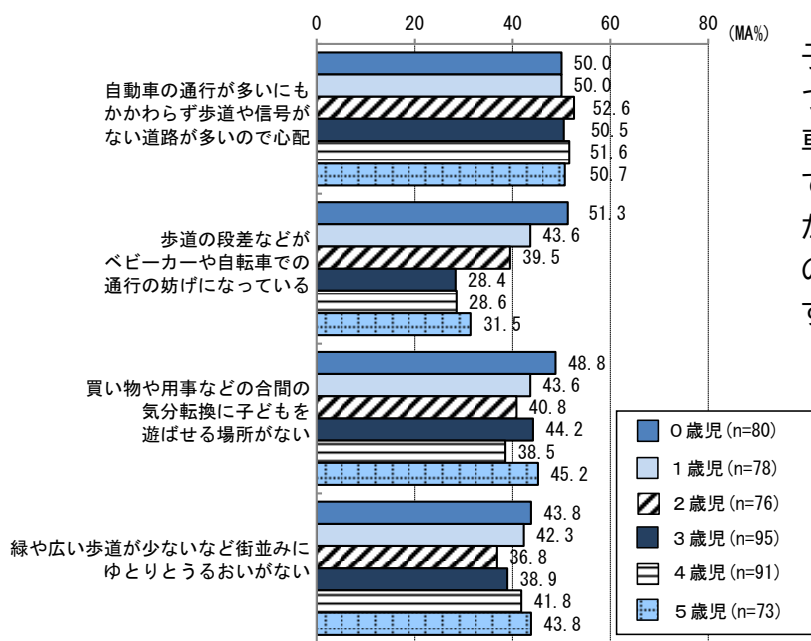
あて名のお子さまと外出されるときに、困ること、困ったことはありますか。

子どもとの外出で困ること、困ったことをたずねたところ、「自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多いので心配」が51.1%と最も多く、次いで、「買い物や用事などの合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない」が42.9%、「緑や広い歩道が少ないなど街並みにゆとりとるおいがない」が40.9%となっています。

前回調査に比べると、「交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない」が11.3ポイント、「授乳する場所や必要な設備がない」が8.4ポイント、「緑や広い歩道が少ないなど街並みにゆとりとるおいがない」が8.3ポイント、「小さな子どもとの食事に配慮された場所(店)が少ない」が6.9ポイント、「トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない」が6.6ポイント減少しています。



■子どもの年齢別



子どもの年齢別にみると、年齢が上がるにつれ、「歩道の段差などがベビーカーや自転車での通行の妨げになっている」が減少している一方で、「自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多いので心配」が、どの年齢でも多くなっています。

(2)地域の遊び場への満足度

[就学前]問39[小学生]問32

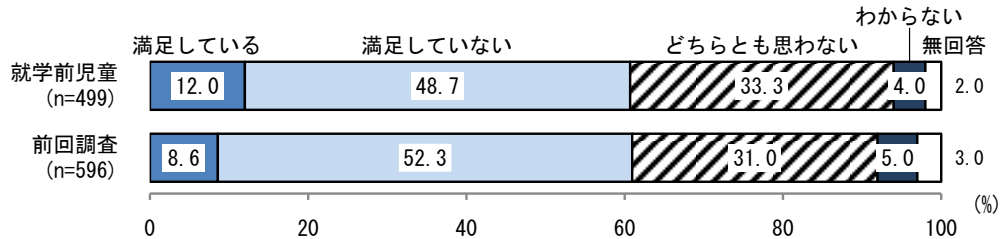
お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。

地域における子どもの遊び場に関する満足度についてたずねたところ、「満足していない」が就学前児童では48.7%、小学生では55.6%となっています。

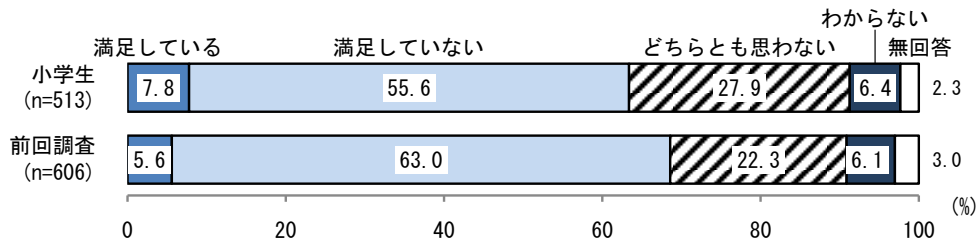
前回調査と比べると、小学生では、「満足していない」が7.4ポイント減少しています。

居住地域別でみると、「国道163号より北」では、「満足していない」が多くなっています。

【就学前児童】

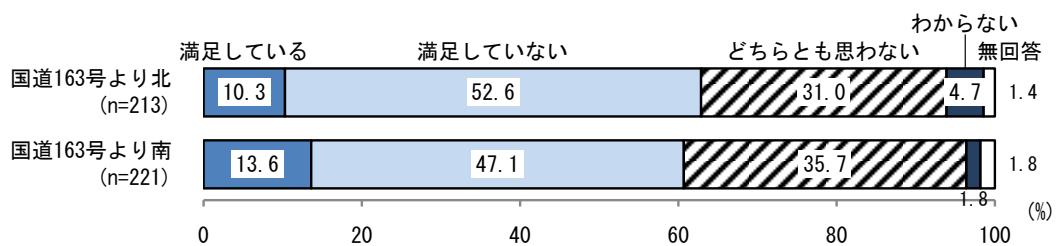


【小学生】

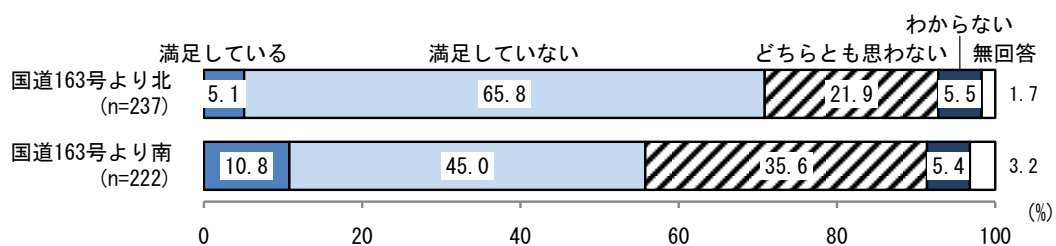


■居住地域別

【就学前児童】



【小学生】



(3)子どもの遊び場について感じること

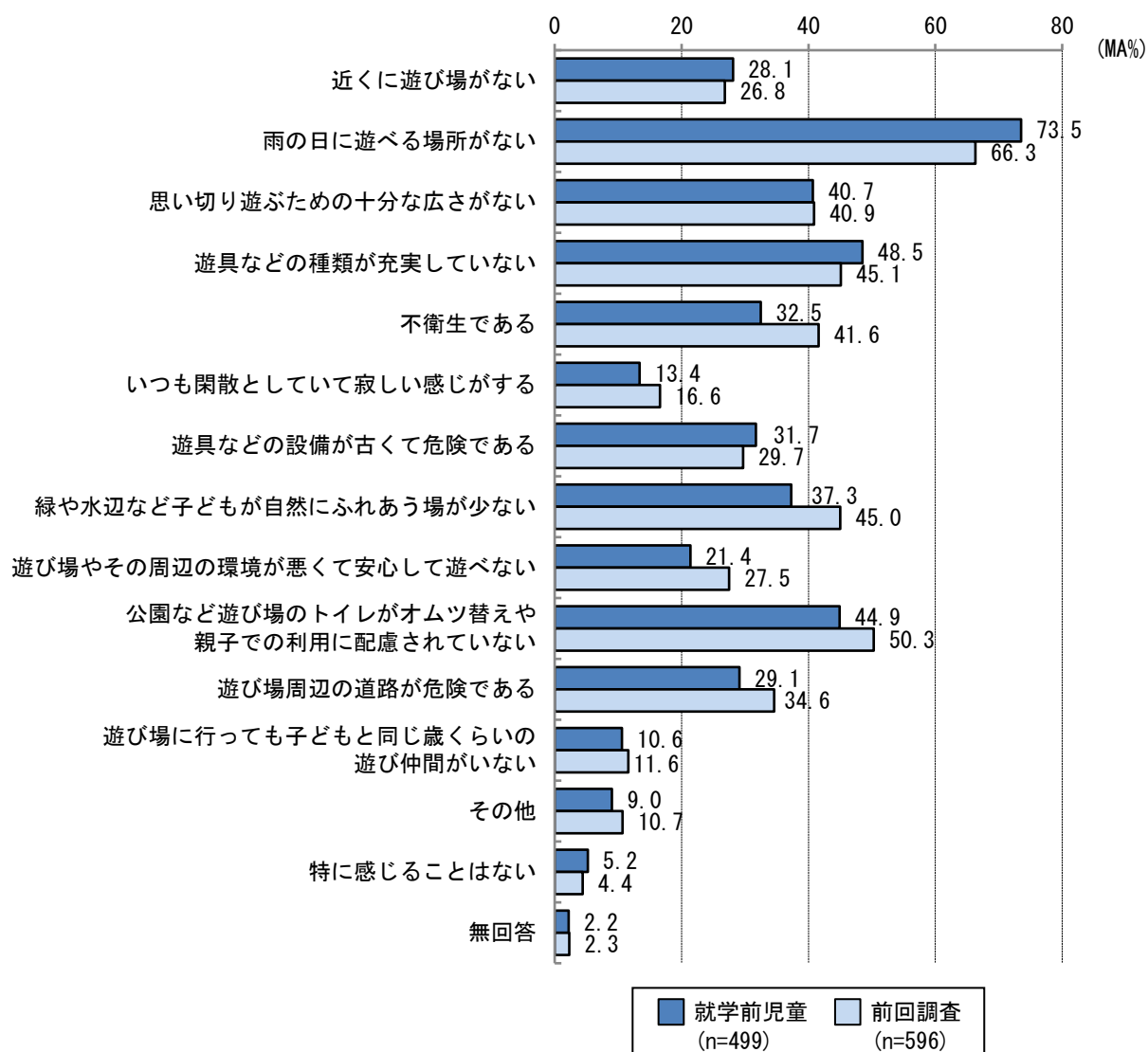
[就学前]問40[小学生]問33

お住まいの地域の子どもの遊び場について日頃感じることは何ですか。

地域の子どもの遊び場について日頃感じることをたずねたところ、就学前児童では、「雨の日に遊べる場所がない」が 73.5%と最も多く、次いで、「遊具などの種類が充実していない」が 48.5%、「公園など遊び場のトイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない」が 44.9%となっています。

前回調査と比べると、「雨の日に遊べる場所がない」が 7.2 ポイント増加し、「不衛生である」が 9.1 ポイント、「緑や水辺など子どもが自然にふれあう場が少ない」が 7.7 ポイント、「遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない」が 6.1 ポイント、「公園など遊び場のトイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない」が 5.4 ポイント減少しています。

【就学前児童】

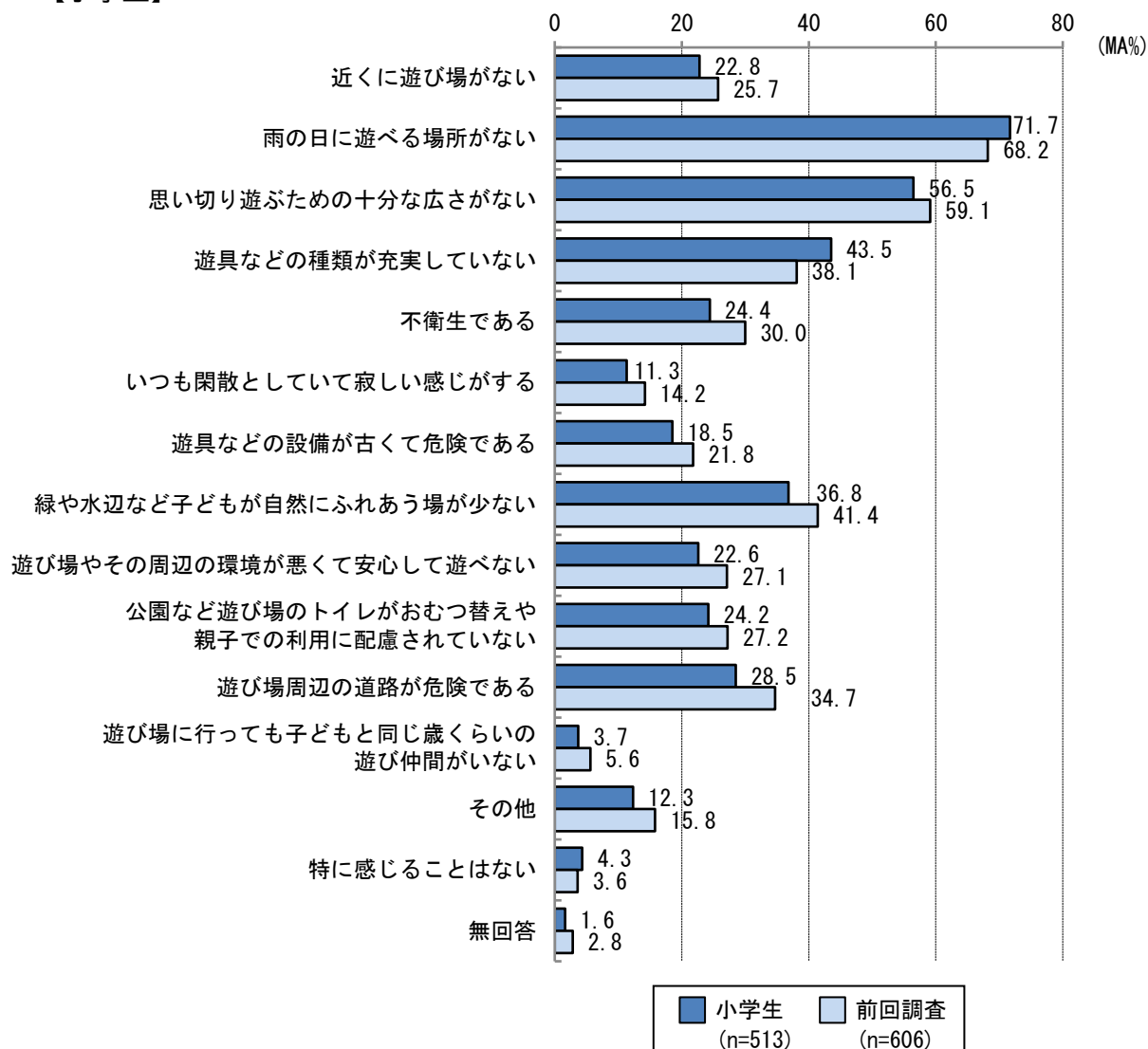


小学生では、「雨の日に遊べる場所がない」が 71.7%と最も多く、次いで、「思い切り遊ぶための十分な広さがない」が 56.5%、「遊具などの種類が充実していない」が 43.5%となっています。

前回調査と比べると、「遊具などの種類が充実していない」が 5.4 ポイント増加し、「遊び場周辺の道路が危険である」が 6.2 ポイント、「不衛生である」が 5.6 ポイント減少しています。

その他の主な意見内容としては、「ボール遊びが可能な公園がない」、「騒ぐことができない」、「マナーを守らない子ども、高齢者が多い」となっています。

【小学生】



(4)子どもが巻き込まれる事故や犯罪について

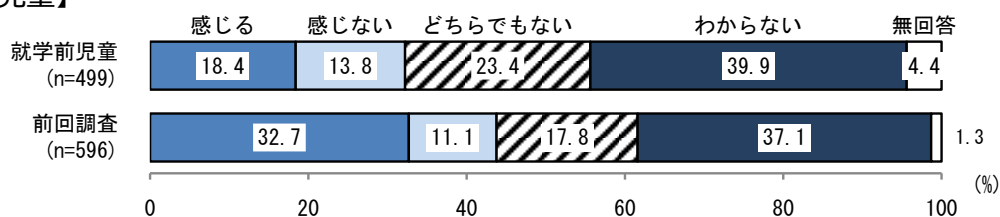
[就学前]問45[小学生]問36

お住まいの地域で、子どもが巻き込まれる事故や犯罪が増加していると感じますか。

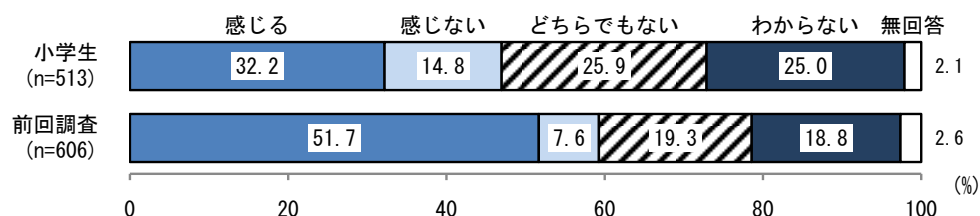
子どもが巻き込まれる事故や犯罪の増加についてたずねたところ、「感じる」が就学前児童では18.4%となっており、前回調査と比べると、14.3 ポイント減少しています。

小学生では、「感じる」が 32.2%となっており、前回調査と比べると、19.5 ポイント減少しています。

【就学前児童】

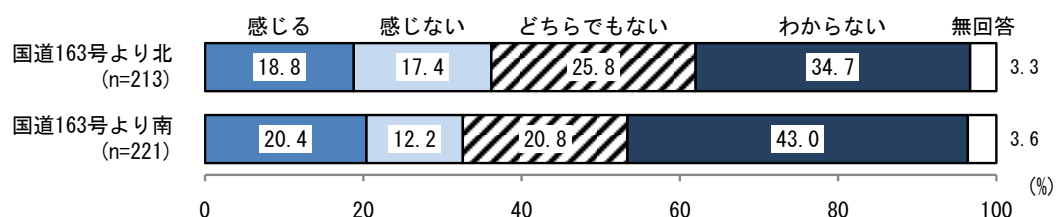


【小学生】

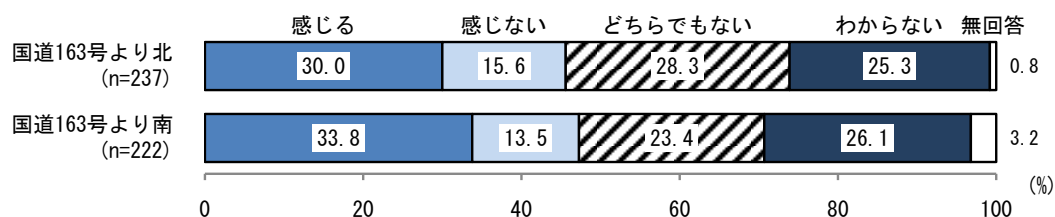


■居住地域別

【就学前児童】



【小学生】



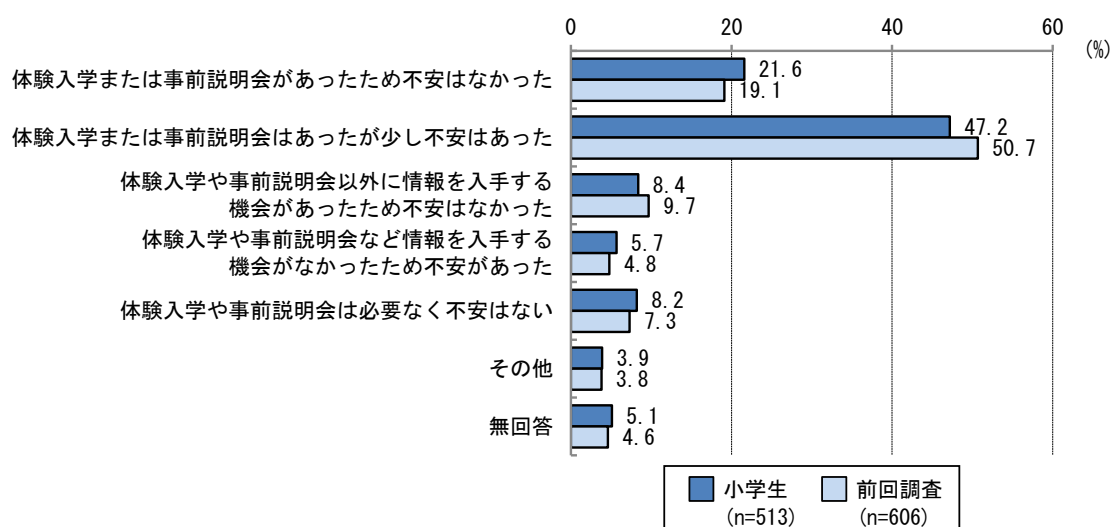
9 小学校生活について

(1)小学校に入学する際に不安に感じたこと

[小学生]問40

あなたはお子さまが幼稚園や保育所から小学校に入学する際、小学校での生活などについてうまく過ごせるか不安がありましたか。

小学校に入学する際の不安をたずねたところ、「体験入学または事前説明会はあったが少し不安はあった」が47.2%と最も多く、次いで、「体験入学または事前説明会があったため不安はなかった」が21.6%、「体験入学や事前説明会以外に情報を入手する機会があったため不安はなかった」が8.4%、「体験入学や事前説明会など情報を入手する機会がなかったため不安があった」が5.7%、「体験入学や事前説明会は必要なく不安はない」が8.2%となっています。

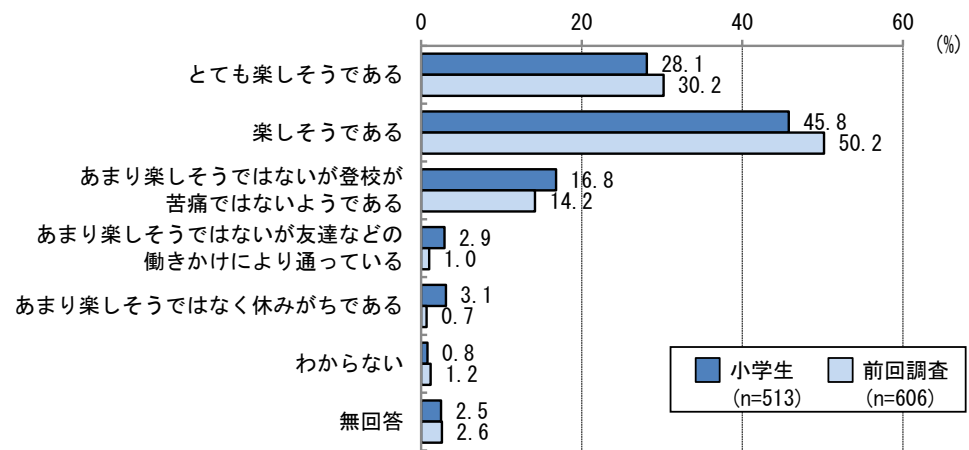


(2)学校に行く様子

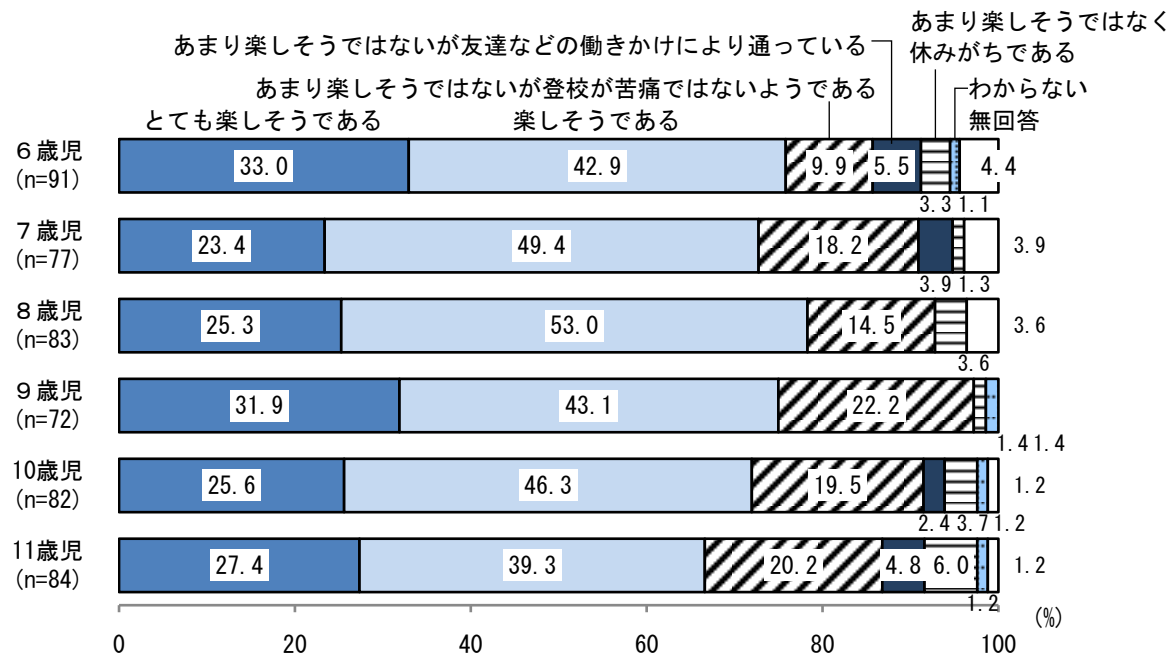
[小学生]問41
あなたのお子さまは学校に行くのが楽しそうですか。

子どもは学校に行くのが楽しそうかたずねたところ、「楽しそうである」が 45.8%と最も多く、次いで、「とても楽しそうである」が 28.1%、「あまり楽しそうではないが登校が苦痛ではないようである」が 16.8%となっています。

子どもの年齢別にみると、9 歳児以降で、「あまり楽しそうではないが登校が苦痛ではないようである」が多くなっています。



■子どもの年齢別



10 子どもの生活習慣や健康について

(1)生活習慣について

①朝食をとるか

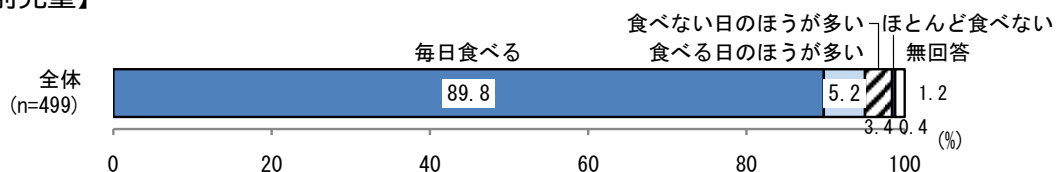
[就学前]問34[小学生]問23

お子さまの生活習慣についてお答えください。

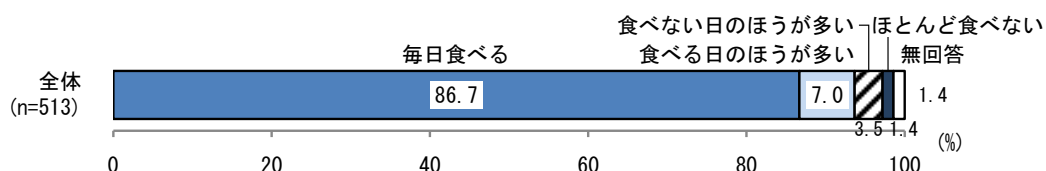
(1)朝ごはんを食べますか。

朝食についてたずねたところ、「毎日食べる」が就学前児童では89.8%、小学生では86.7%となっています。

【就学前児童】



【小学生】



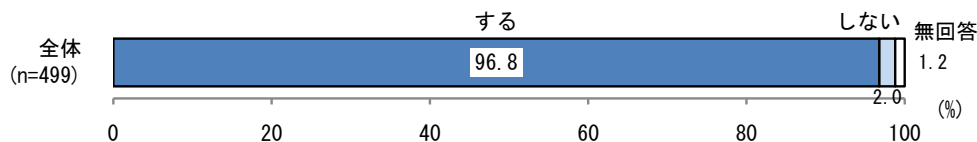
②家族と食事をするか

[就学前]問34[小学生]問23

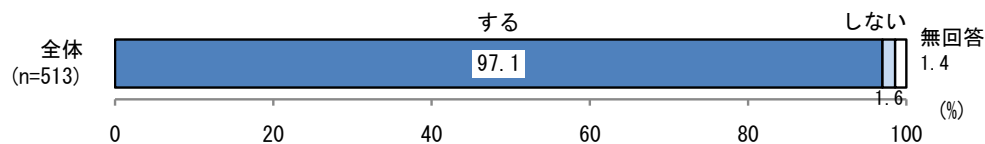
(2)1日1回は家族と一緒に食事をしますか。

1日1回は家族と一緒に食事をするかたずねたところ、「する」が就学前児童では96.8%、小学生では97.1%となっています。

【就学前児童】



【小学生】



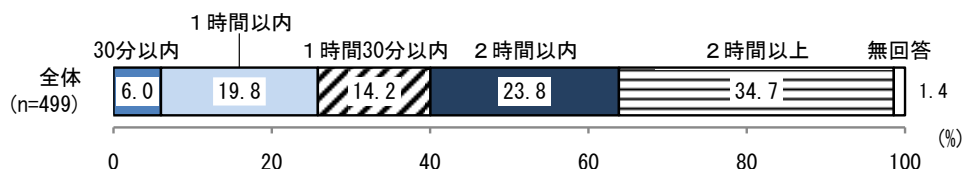
③テレビ・インターネット動画等の視聴やゲームをしている時間

[就学前]問34[小学生]問23

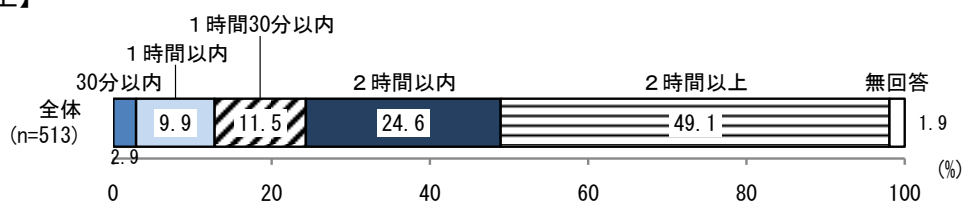
(3)平日にテレビ・インターネット動画等の視聴やゲームをしている時間はどれくらいですか。1日あたりの平均時間でお答えください。

平日にテレビ・インターネット動画等の視聴やゲームをしている時間をたずねたところ、「2時間以上」が就学前児童では 34.7%、小学生では 49.1%と最も多くなっています。

【就学前児童】



【小学生】



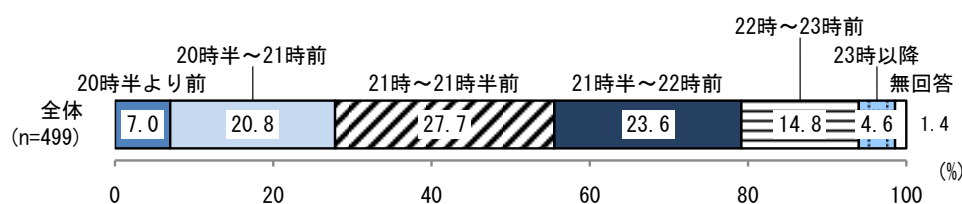
④就寝時刻

[就学前]問34[小学生]問23

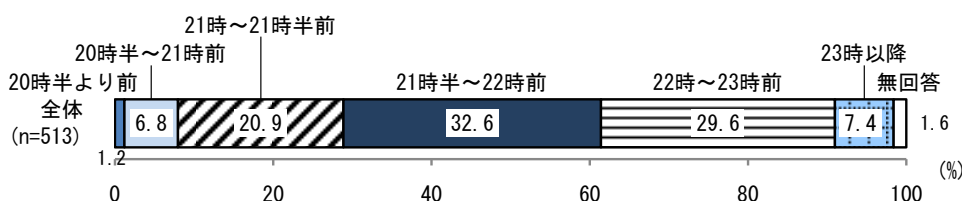
(4)就寝時刻は何時ですか。

就寝時刻をたずねたところ、就学前児童では、「21 時～21 時半前」が 27.7%、小学生では、「21 時半～22 時前」が 32.6%と最も多くなっています。

【就学前児童】



【小学生】

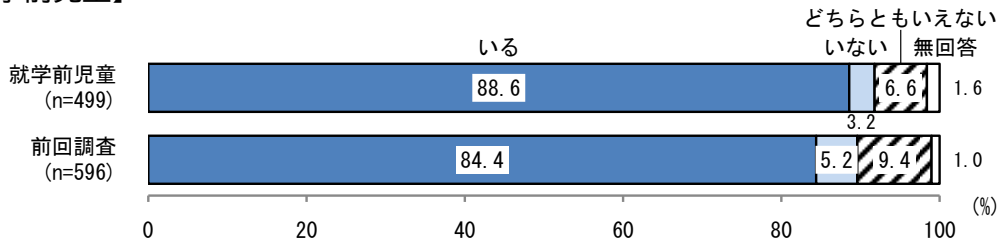


(2) かかりつけ医師の状況

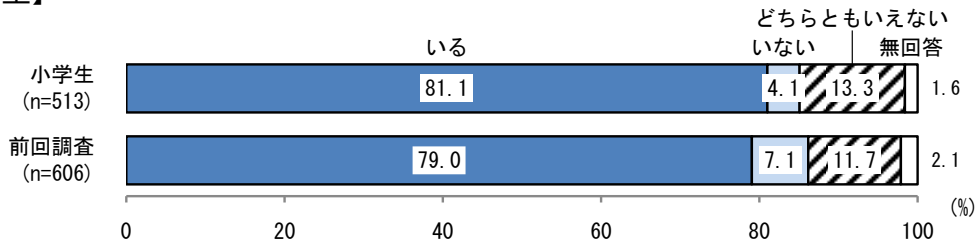
[就学前]問35[小学生]問24
かかりつけの医師はいますか。

かかりつけの医師は、「いる」が就学前児童では 88.6%、小学生では 81.1%となっています。

【就学前児童】



【小学生】



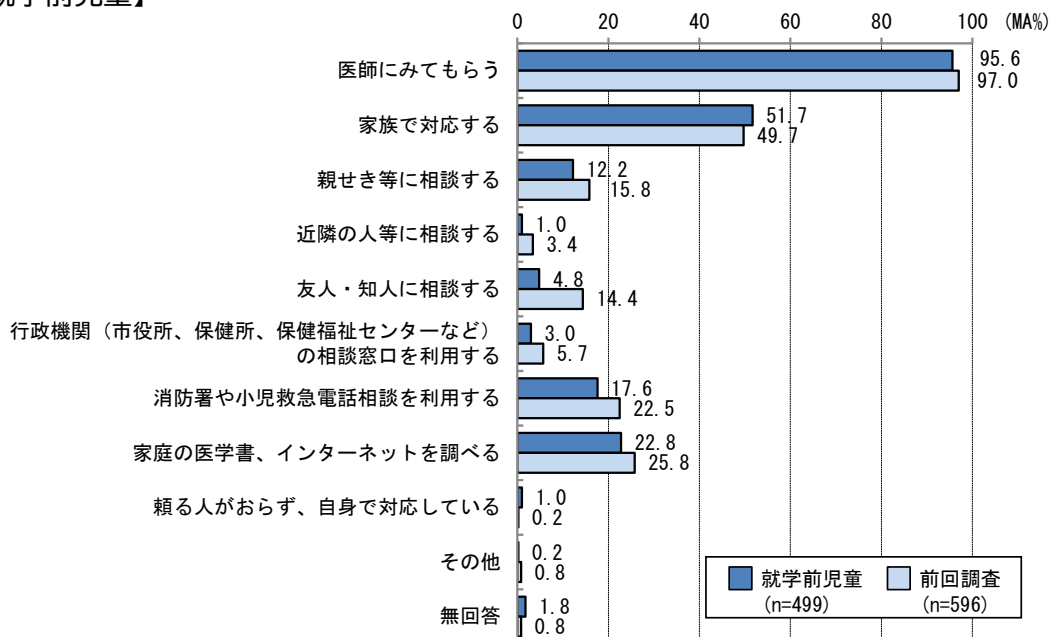
(3) けがや急病の時の対応

[就学前]問36[小学生]問25
あて名のお子さまがけがや急病のとき、どのように対応していますか。

子どもが急病の際の対処方法についてたずねたところ、就学前児童では、「医師にみてもらう」が 95.6%と最も多く、次いで、「家族で対応する」が 51.7%、「家庭の医学書、インターネットを調べる」が 22.8%となっています。

前回調査と比べると、「友人・知人に相談する」が 9.6 ポイント減少しています。

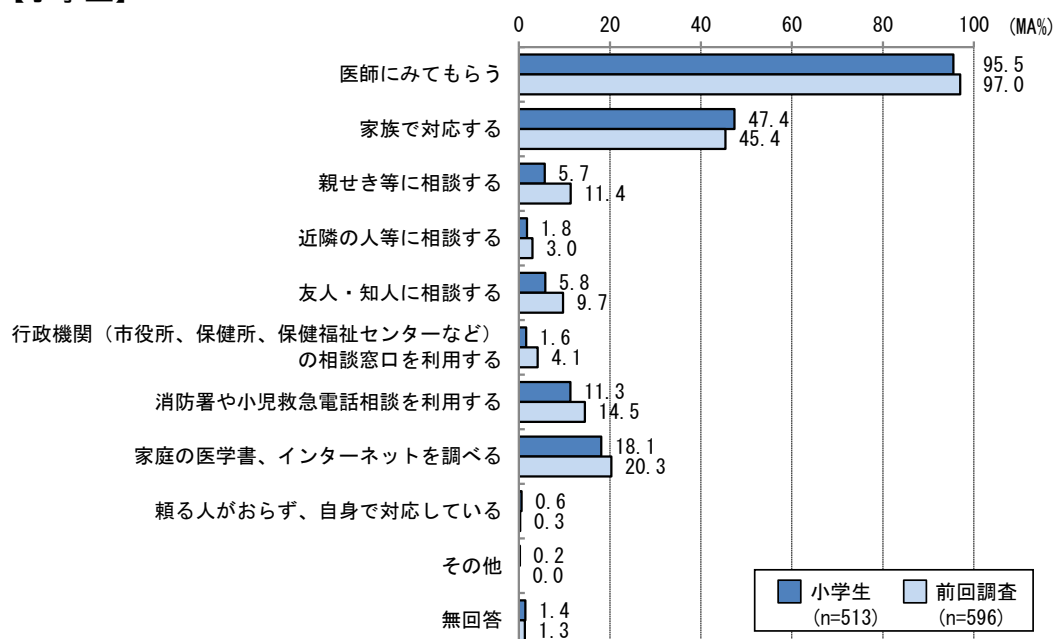
【就学前児童】



小学生では、「医師にみてもらう」が95.5%と最も多く、次いで、「家族で対応する」が47.4%、「家庭の医学書、インターネットを調べる」が18.1%となっています。

前回調査と比べると、「親せき等に相談する」が5.7ポイント減少しています。

【小学生】



(4)休日・夜間診療についての認知度

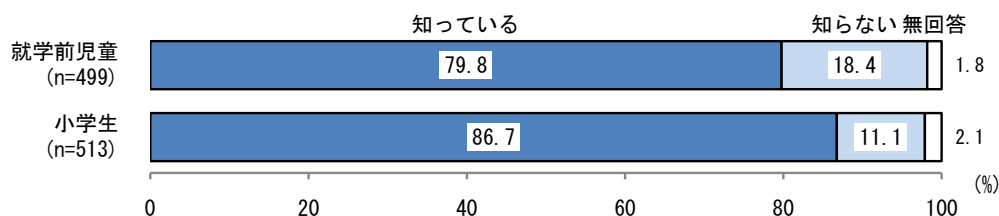
[就学前]問37[小学生]問26

休日・夜間の診療を行っているところを知っていますか。

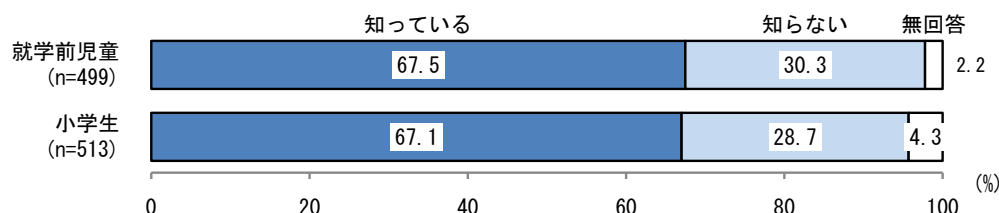
保健福祉センター診療所の認知度は、「知っている」が就学前児童では79.8%、小学生では86.7%となっています。

北河内夜間救急センターの認知度は、「知っている」が就学前児童では67.5%、小学生では67.1%となっています。

■保健福祉センター診療所(土曜日夜間や休日等の診療)



■北河内夜間救急センター(毎日夜間の診療)



11 子育て支援に関する事業の利用状況について

(1)地域子育て支援拠点事業の利用状況と今後の希望

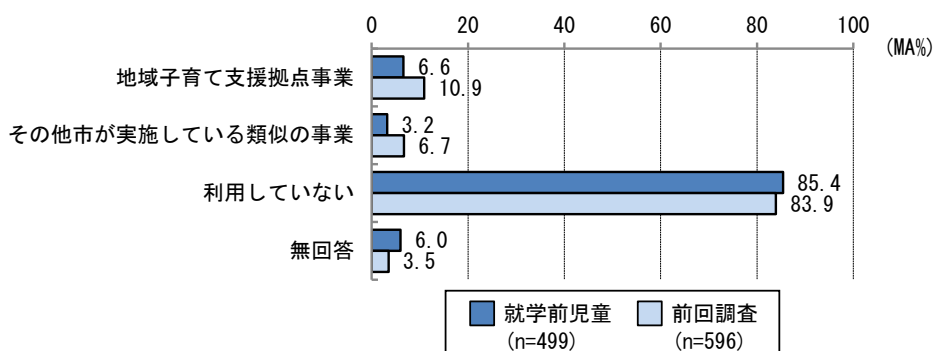
①地域子育て支援拠点事業の利用状況

[就学前]問30

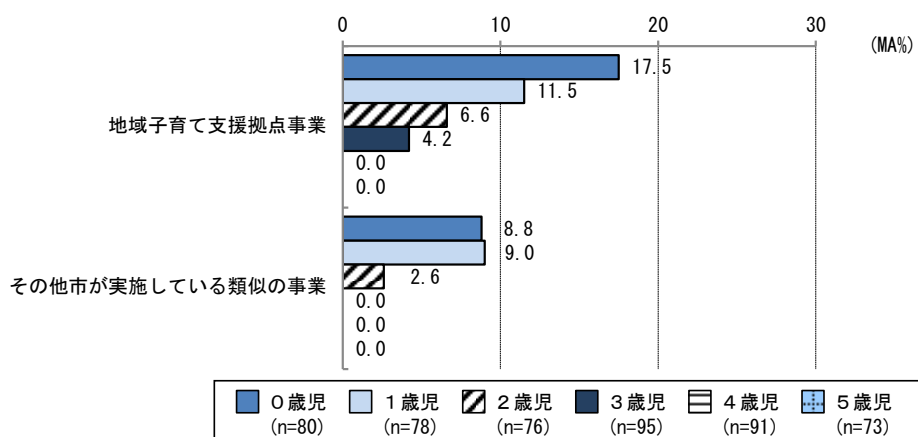
現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。また、おおよその利用回数についてお答えください。

地域子育て支援拠点事業は、「利用していない」が85.4%となっています。

子どもの年齢別に利用状況をみると、年齢が上がるにつれ利用している割合が減少しています。



■子どもの年齢別



■1週間当たりの利用回数

	n	1回	2回	3回以上	無回答
地域子育て支援拠点事業	33	33.3%	0.0%	18.2%	48.5%
類似の事業	16	12.5%	0.0%	25.0%	62.5%

■1か月当たりの利用回数

	n	1回～2回	3回～5回	6回～10回	11回～15回	16回～20回	21回以上	無回答
地域子育て支援拠点事業	33	6.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	93.9%
類似の事業	16	50.0%	18.8%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	25.0%

②地域子育て支援拠点事業の利用希望

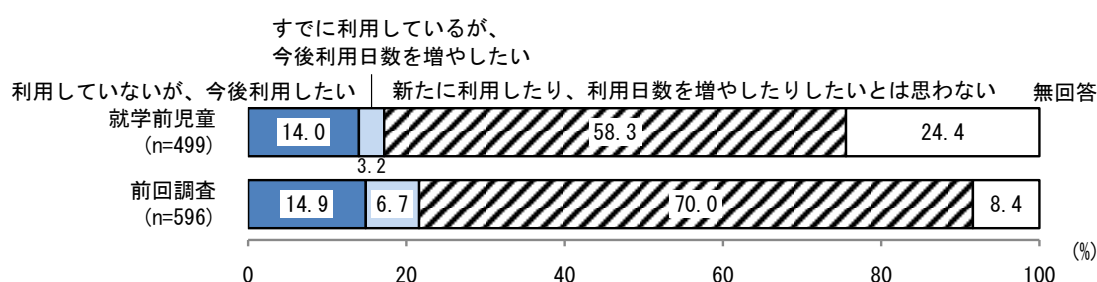
[就学前]問31

地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。また、希望がある方は、希望する利用回数をお答えください。
なお、事業の内容によっては、一定の利用料が発生する場合があります。

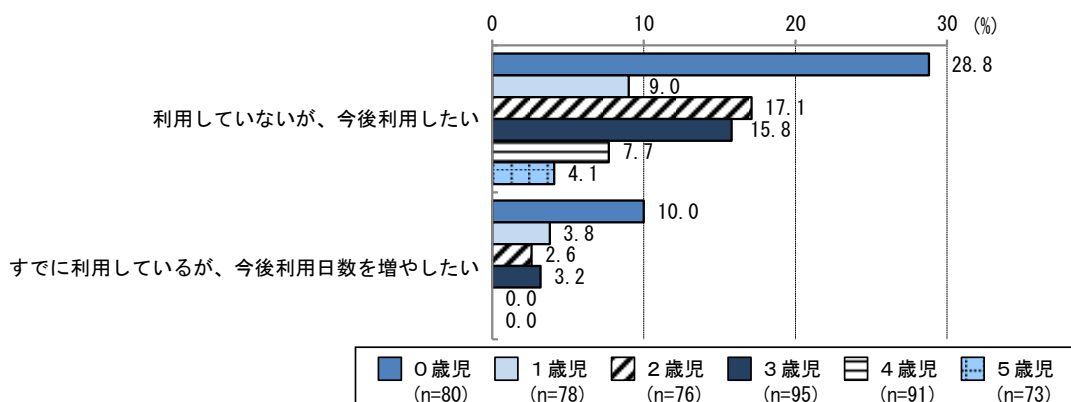
地域子育て支援拠点事業の利用希望をたずねたところ、「利用していないが、今後利用したい」が14.0%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が3.2%、「新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない」が58.3%となっています。

前回調査と比べると、「新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない」が11.7ポイント減少しています。

子どもの年齢別に利用希望をみると、年齢が上がるにつれ利用希望が減少しています。



■子どもの年齢別



■1週間当たりの利用希望回数

	n	1回	2回	3回以上	無回答
利用したい	70	31.4%	12.9%	5.7%	50.0%
利用日数を増やしたい	16	18.8%	18.8%	31.3%	31.3%

■1か月当たりの利用希望回数

	n	1回～2回	3回～5回	6回～10回	11回～15回	16回～20回	21回以上	無回答
利用したい	70	35.7%	30.0%	11.4%	1.4%	0.0%	0.0%	21.4%
利用日数を増やしたい	16	12.5%	25.0%	25.0%	6.3%	12.5%	0.0%	18.8%

③利用したいサービス

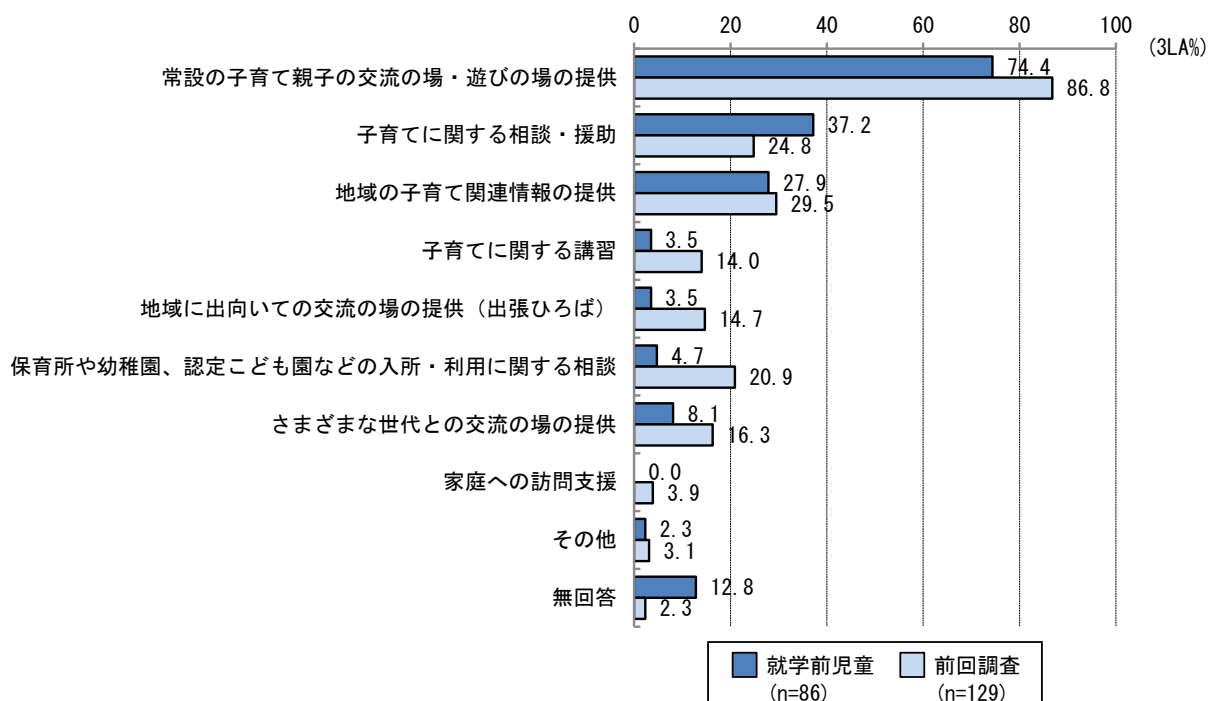
問31で「1. 利用していないが、今後利用したい」「2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」と回答した人に対して

[就学前]問31-1

地域子育て支援拠点事業を利用するにあたって、どのようなサービスを利用したいですか。なお、事業の内容によっては、一定の利用料が発生する場合があります。

地域子育て支援拠点事業を利用するにあたって、利用したいサービスをたずねたところ、「常設の子育て親子の交流の場・遊びの場の提供」が 74.4%と最も多く、次いで、「子育てに関する相談・援助」が 37.2%、「地域の子育て関連情報の提供」が 27.9%となっています。

前回調査と比べると、「子育てに関する相談・援助」が 12.4 ポイント増加し、「保育所や幼稚園、認定こども園などの入所、利用に関する相談」が 16.2 ポイント、「常設の子育て親子の交流の場・遊びの場の提供」が 12.4 ポイント、「地域に出向いての交流の場の提供(出張ひろば)」が 11.2 ポイント、「子育てに関する講習」が 10.5 ポイント減少しています。



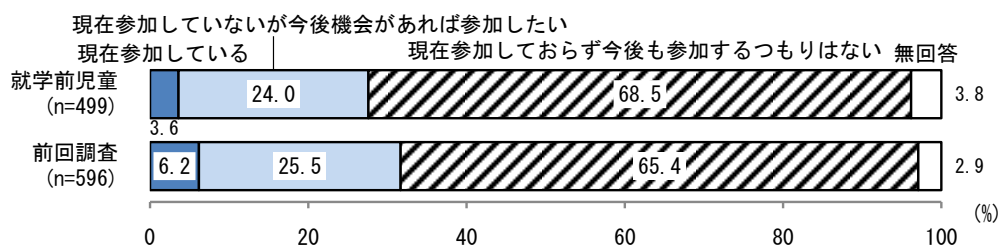
(2)子育てサークル等への参加状況

①子育てサークルなど自主的な活動への参加状況

[就学前]問46

あなたは、子育てサークルなど自主的な活動に参加していますか。

子育てサークルなど自主的な活動への参加状況についてたずねたところ、「現在参加している」が 3.6%、「現在参加していないが今後機会があれば参加したい」が 24.0%、「現在参加しておらず今後も参加するつもりはない」が 68.5%となっています。



②自主活動への参加にあたっての支援

問46で「3. 現在参加しておらず今後も参加するつもりはない」と回答した人に対して

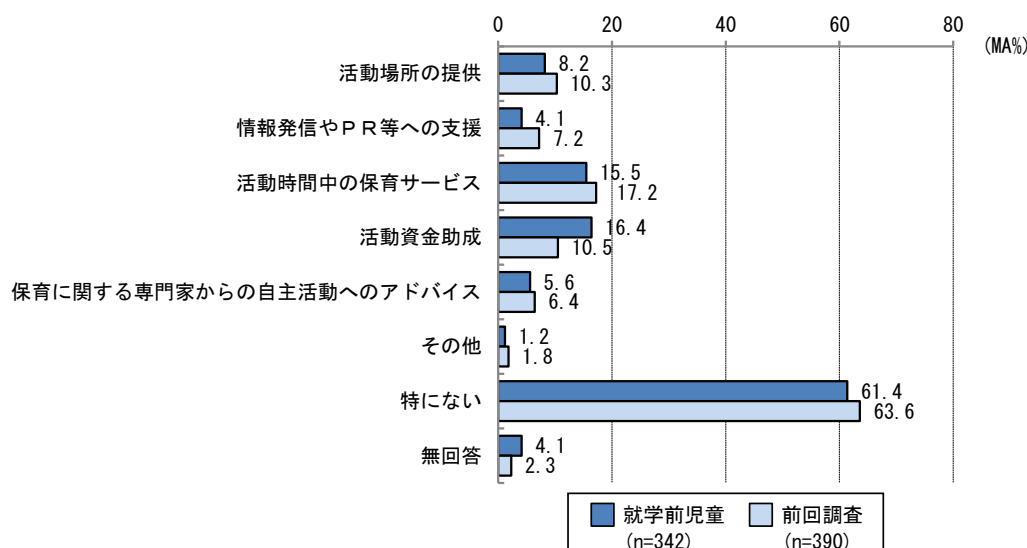
[就学前]問46-1

自主活動をするにあたり、行政に行ってほしい支援は何ですか。

自主活動をするにあたり、行政に行ってほしい支援をたずねたところ、「特にない」が 61.4%と多くなっています。

支援内容としては、「活動資金助成」が 16.4%と最も多く、次いで、「活動時間中の保育サービス」が 15.5%、「活動場所の提供」が 8.2%となっています。

前回調査と比べると、「活動資金助成」が 5.9 ポイント増加しています。



(3)子育て支援に関する事業の認知度・利用経験・利用意向

〔就学前〕問32

子育て支援サービスの認知度・利用度についてお伺いします。下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるものはありますか。また、今後、利用したいと思うものはありますか。

〔小学生〕問31

各サービスや事業の認知度・利用度についてお伺いします。下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるものはありますか。また、今後、利用したいと思うものはありますか。

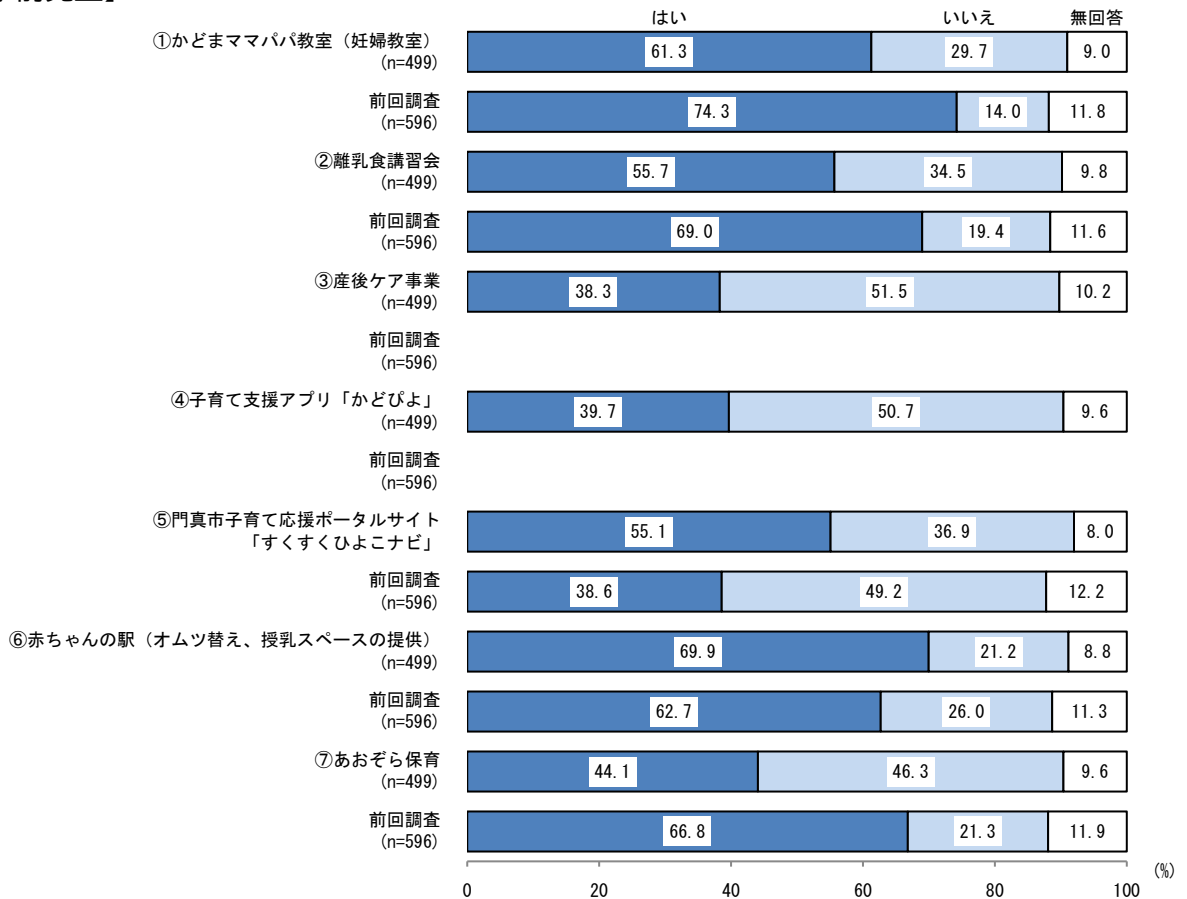
①認知度(知っている)

子育て支援サービスの認知度は、就学前児童では、「⑥赤ちゃんの駅(オムツ替え、授乳スペースの提供)」が69.9%と認知度が最も多くなっています。

前回調査と比べると、「⑤門真市子育て応援ポータルサイト「すくすくひよこナビ」」が16.5ポイント、「⑥赤ちゃんの駅(オムツ替え、授乳スペースの提供)」が7.2ポイントと認知度が増加しています。

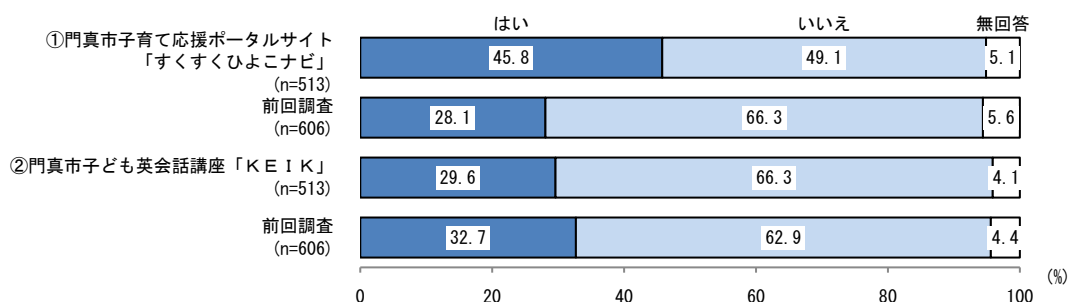
小学生では、「①門真市子育て応援ポータルサイト「すくすくひよこナビ」」が45.8%と認知度が最も多くなっており、前回調査と比べると、17.7ポイント増加しています。

【就学前児童】



※「③産後ケア事業」、「④子育て支援アプリ「かどびよ」」:前回項目なし

【小学生】



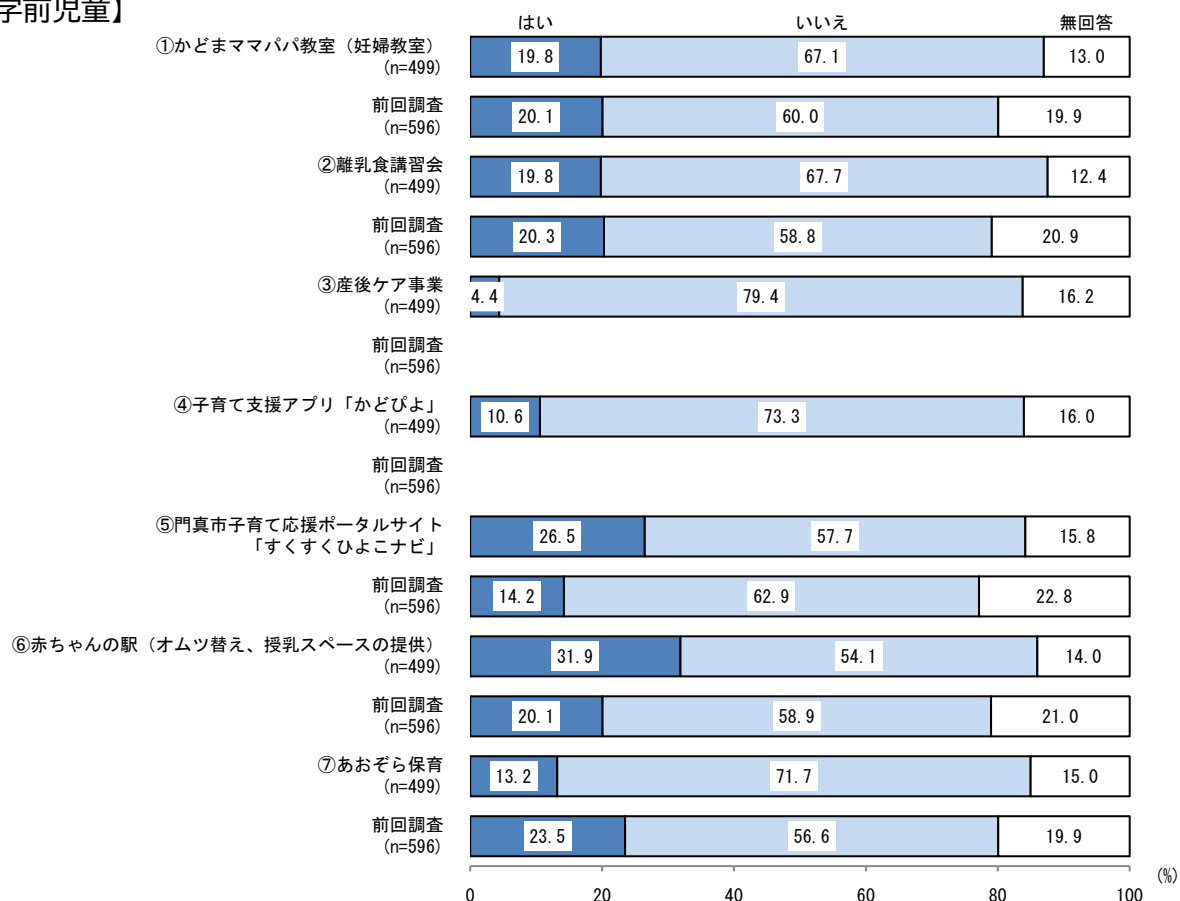
②利用経験(利用したことがある)

子育て支援サービスの利用経験は、就学前児童では、「⑥赤ちゃんの駅(オムツ替え、授乳スペースの提供)」が 31.9%と利用経験が最も多くなっています。

前回調査と比べると、「⑤門真市子育て応援ポータルサイト「すくすくひよこナビ」」が 12.3 ポイント、「⑥赤ちゃんの駅(オムツ替え、授乳スペースの提供)」が 11.8 ポイントと利用経験が増加しています。

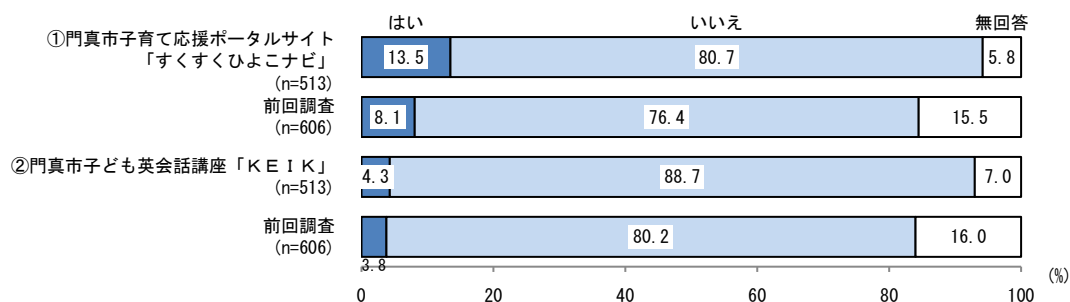
小学生では、「①門真市子育て応援ポータルサイト「すくすくひよこナビ」」が 13.5%と利用経験が最も多くなっており、前回調査と比べると、5.4 ポイント増加しています。

【就学前児童】



※「③産後ケア事業」、「④子育て支援アプリ「かどぴよ」」: 前回項目なし

【小学生】



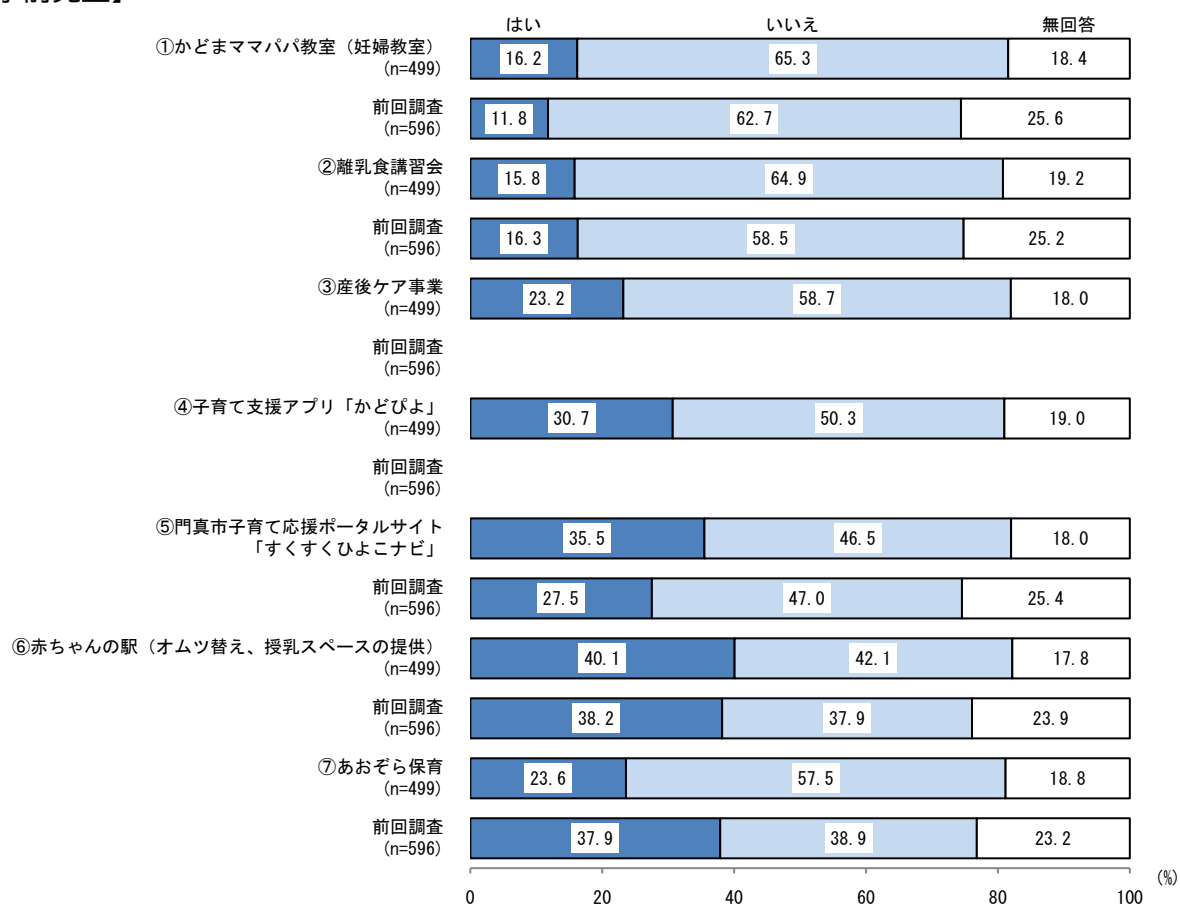
③利用意向(今後利用したい)

子育て支援サービスの利用意向は、就学前児童では、「⑥赤ちゃんの駅(オムツ替え、授乳スペースの提供)」が40.1%と利用意向が最も多くなっています。

前回調査と比べると、「⑤門真市子育て応援ポータルサイト「すくすくひよこナビ」」が8.0ポイントと利用意向が増加しています。

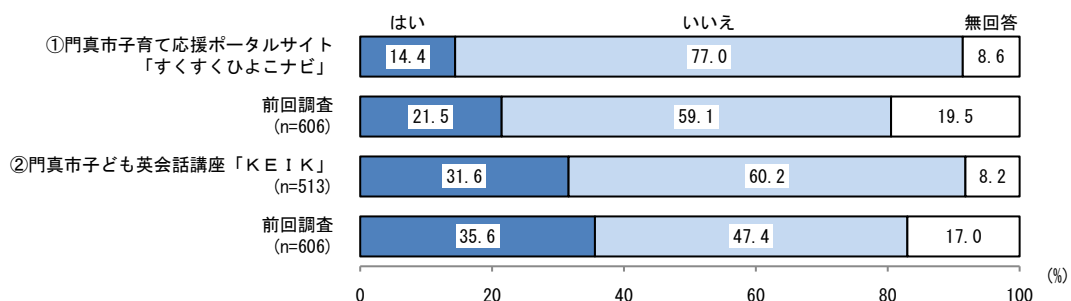
小学生では、「②門真市子ども英会話講座「KEIK」」が31.6%と利用意向が最も多くなっています。

【就学前児童】



※「③産後ケア事業」、「④子育て支援アプリ「かどぴよ」」: 前回項目なし

【小学生】



12 仕事と子育ての両立について

(1) 育児休業の取得状況

[就学前]問19

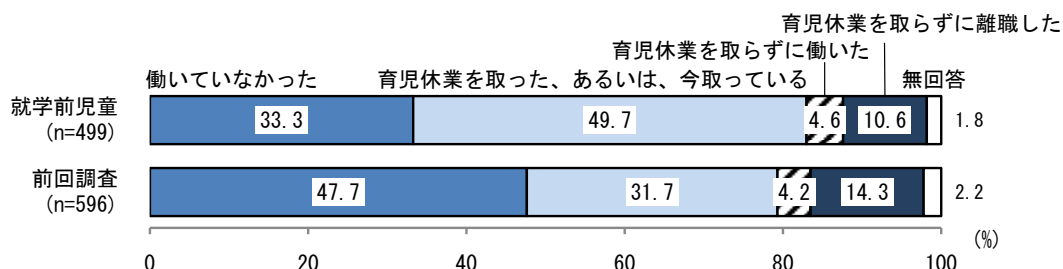
封筒のあて名のお子さまが生まれたときに、母親、父親は育児休業を取りましたか。父親について、「2. 育児休業を取った、あるいは今取っている」を選ばれた場合は、育児休業を取得された、あるいは、取得予定の日数についてお答えください。また、「3. 育児休業を取らずに働いた」「4. 育児休業を取らずに離職した」を選ばれた場合は、その理由をお答えください。

①取得状況

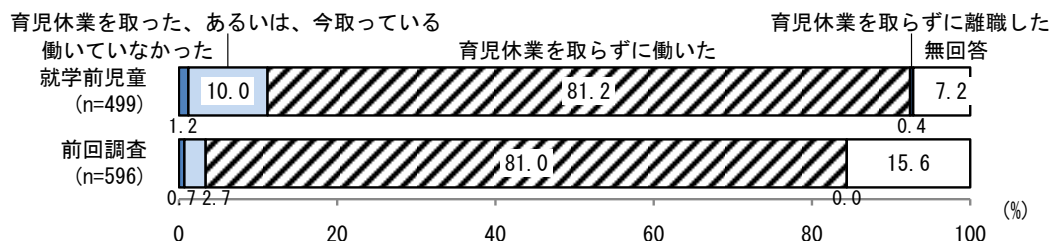
母親の育児休業の取得状況についてたずねたところ、「育児休業を取った、あるいは、今取っている」が49.7%と最も多く、前回調査と比べると、18.0ポイント増加しています。

父親では、「育児休業を取った、あるいは、今取っている」が10.0%となっており、前回調査と比べると、7.3ポイント増加しています。

【母親】

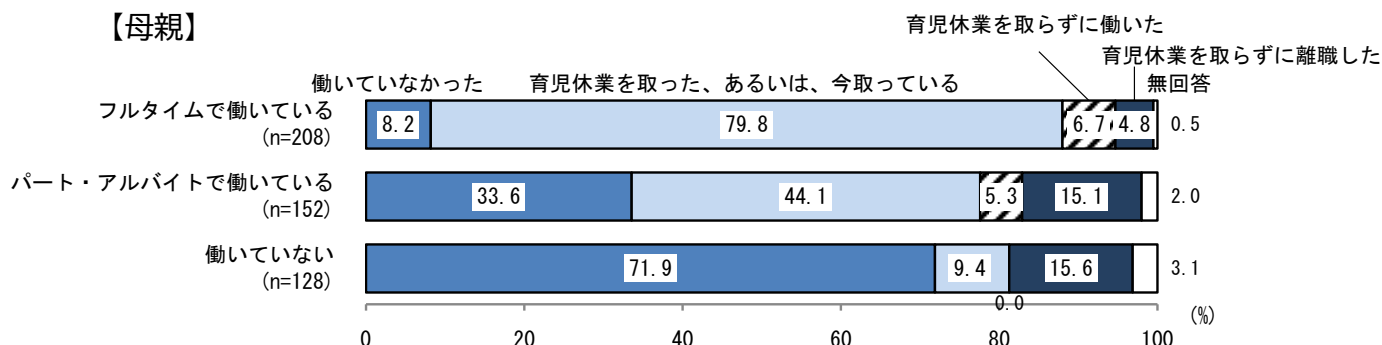


【父親】



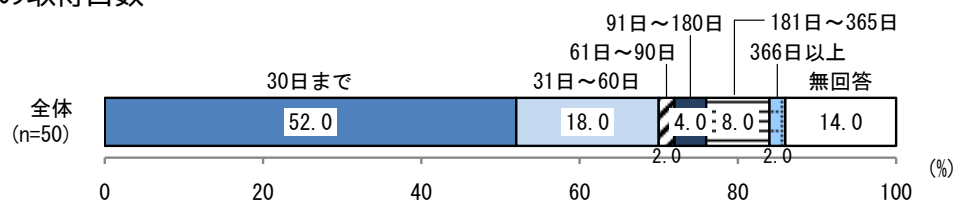
■就労状況別

【母親】



■育児休業の取得日数

【父親】



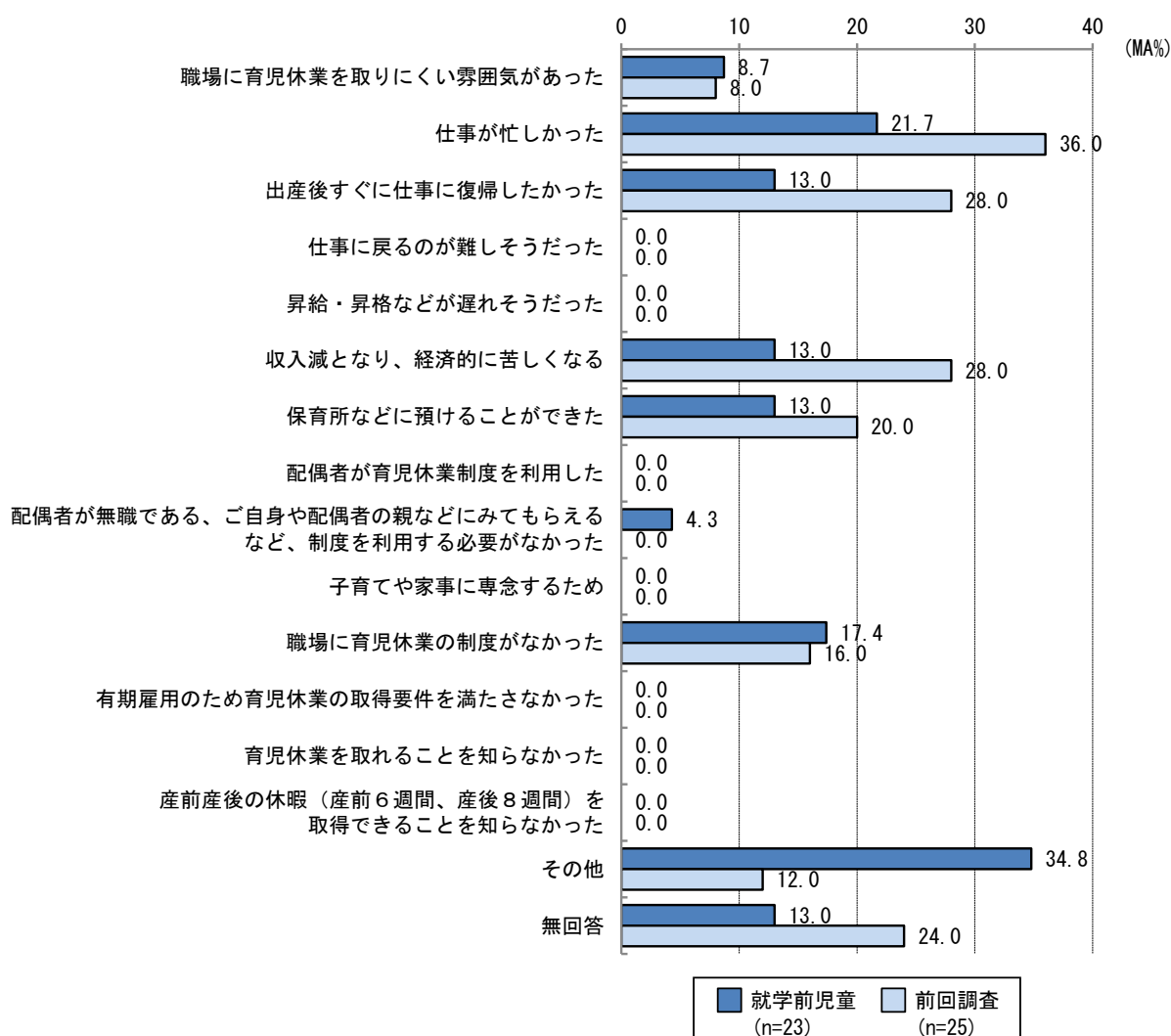
②育児休業を取得していない理由

母親が育児休業を取らずに働いた理由をたずねたところ、「仕事が忙しかった」が 21.7%と最も多く、次いで、「職場に育児休業の制度がなかった」が 17.4%、「出産後すぐに仕事に復帰したかった」、「収入減となり、経済的に苦しくなる」、「保育所などに預けることができた」がそれぞれ 13.0%となっています。

前回調査と比べると、「仕事が忙しかった」が 14.3 ポイント、「出産後すぐに仕事に復帰したかった」が 15.0 ポイント、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が 15.0 ポイント、「保育所などに預けることができた」が 7.0 ポイント減少しています。

その他の主な意見内容としては、「自営業のため、役員のため」、「転職後すぐの妊娠だったため」、「職場の人員問題」となっています。

【母親：育児休業を取らずに働いた理由】

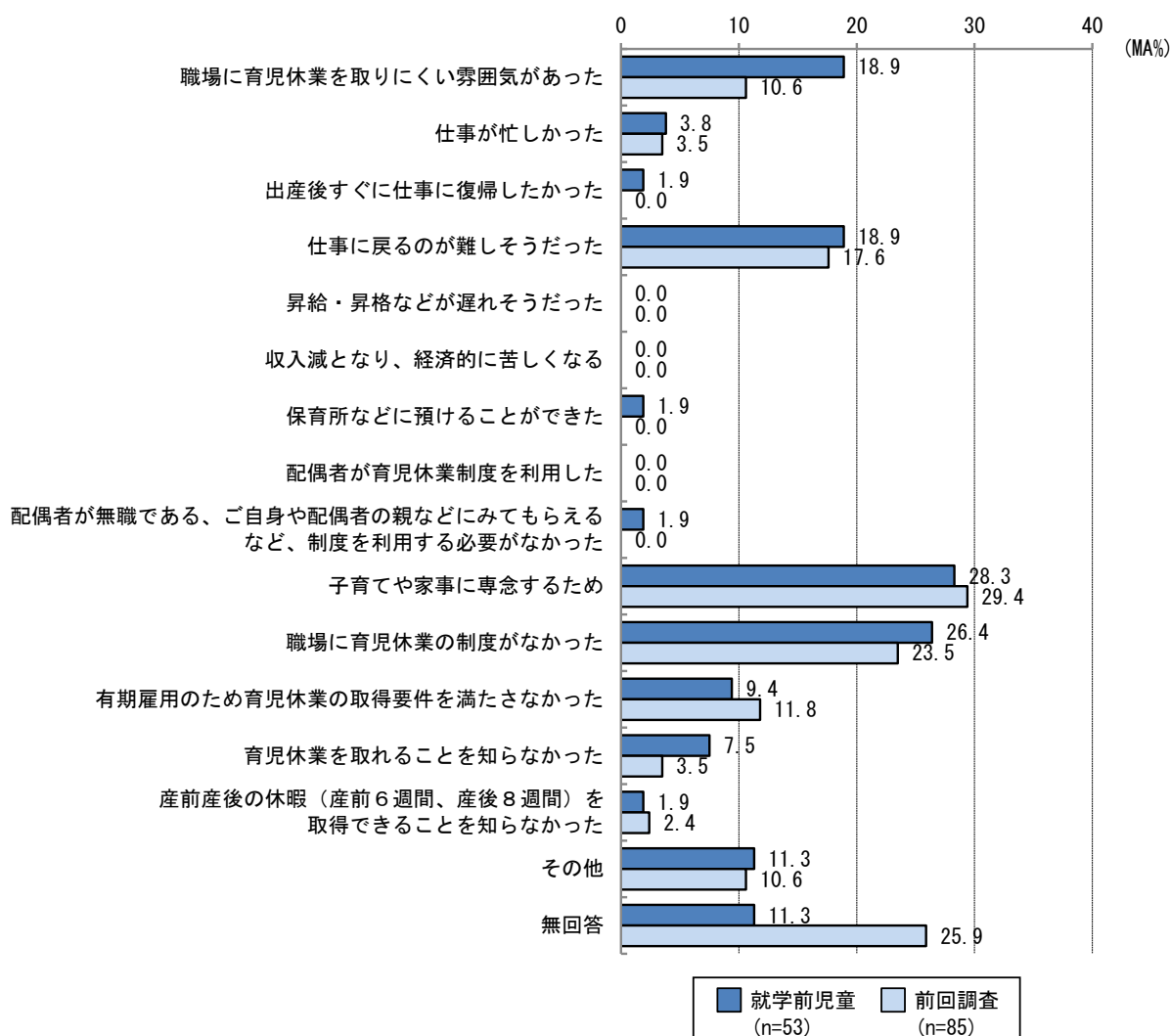


母親が育児休業を取らずに離職した理由をたずねたところ、「子育てや家事に専念するため」が28.3%と最も多く、次いで、「職場に育児休業の制度がなかった」が26.4%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」、「仕事に戻るのが難しそうだった」がそれぞれ18.9%となっています。

前回調査と比べると、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が8.3ポイント増加しています。

その他の主な意見内容としては、「強制的に辞職させられた」、「体調不良のため」、「勤務期間が一年未満だったため」となっています。

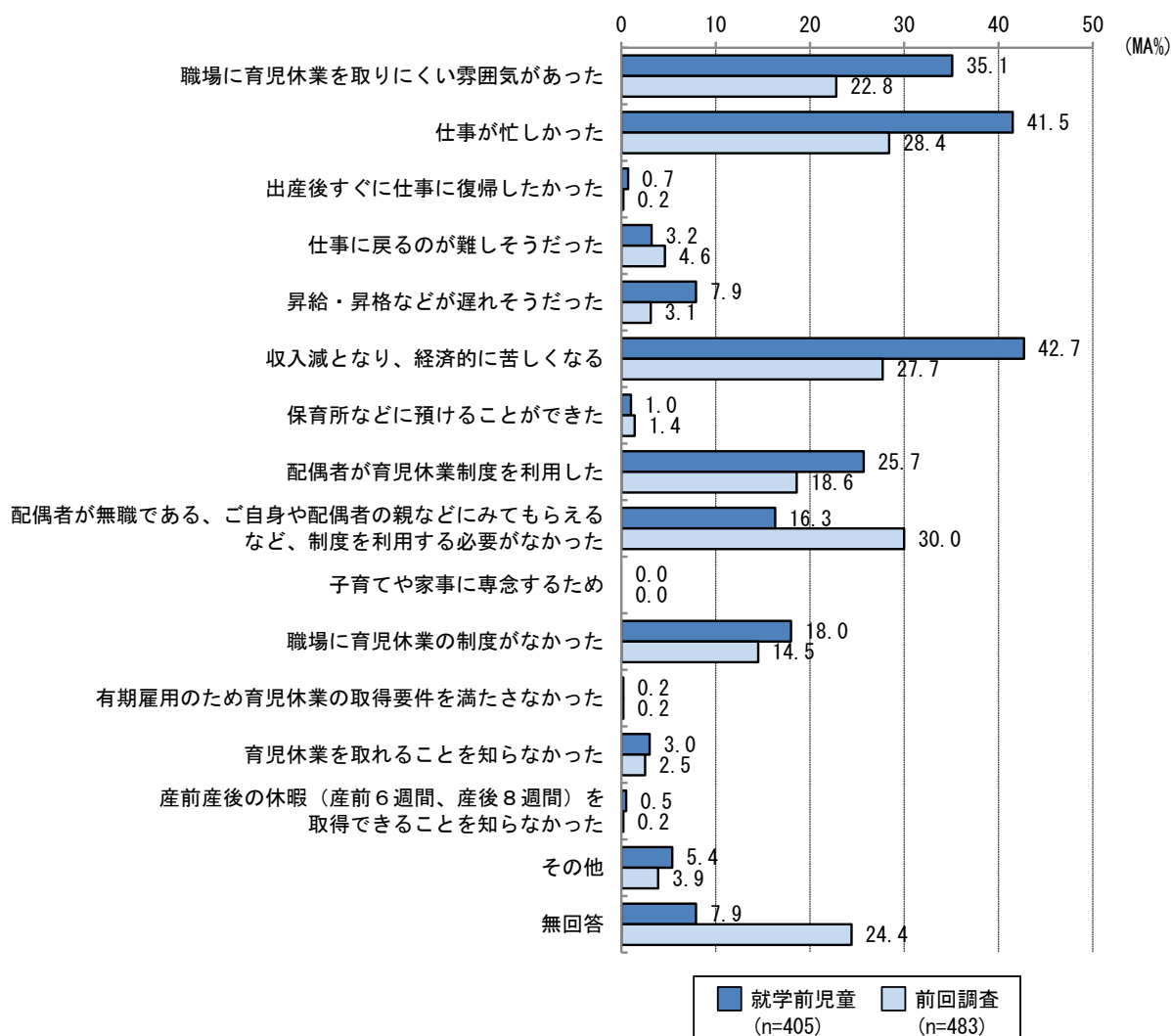
【母親：育児休業を取らずに離職した理由】



父親が育児休業を取らずに働いた理由をたずねたところ、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が 42.7%と最も多く、次いで、「仕事が忙しかった」が 41.5%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 35.1%となっています。

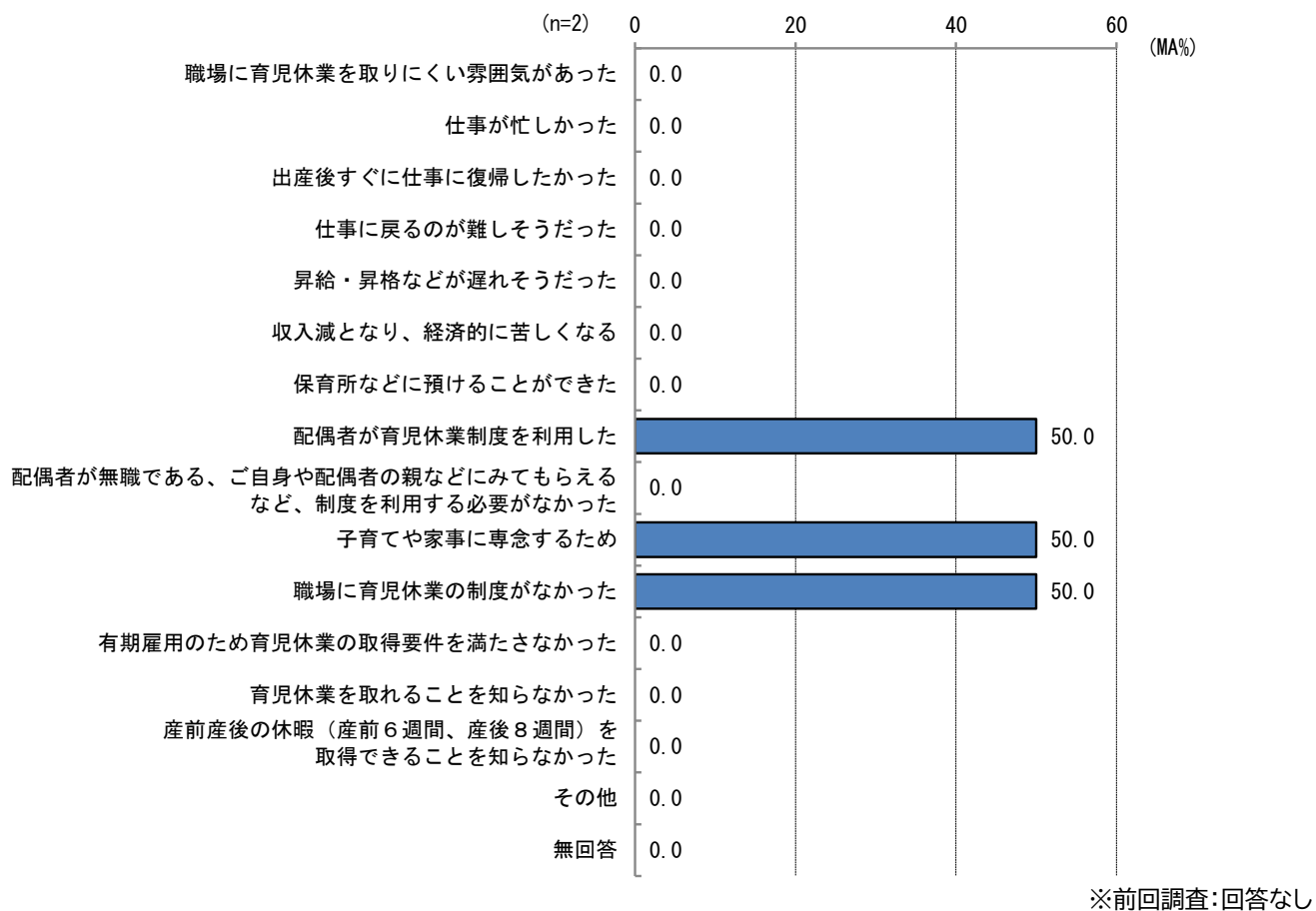
前回調査と比べると、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が 15.0 ポイント、「仕事が忙しかった」が 13.1 ポイント、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 12.3 ポイント、「配偶者が育児休業制度を利用した」が 7.1 ポイント増加し、「配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が 13.7 ポイント減少しています。

【父親：育児休業を取らずに働いた理由】



父親が育児休業を取らずに離職した理由をたずねたところ、「配偶者が育児休業制度を利用した」、「子育てや家事に専念するため」、「職場に育児休業の制度がなかった」がそれぞれ 50.0%となっています。

【父親：育児休業を取らずに離職した理由】



(2)育児休業取得後の職場復帰について

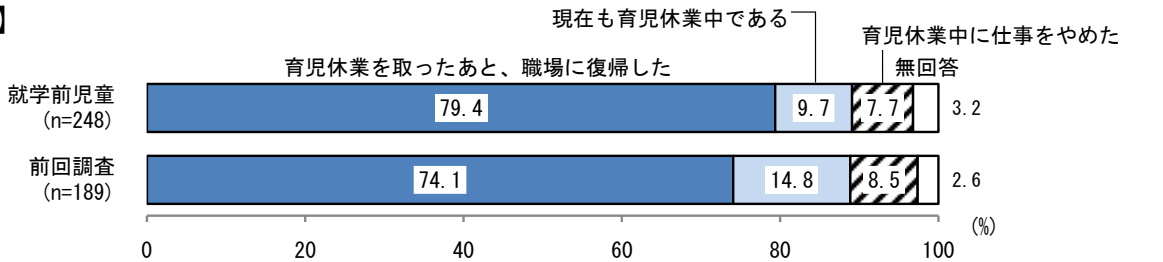
①職場復帰の状況

問19で「2. 育児休業を取った、あるいは今取っている」と回答した人に対して
[就学前]問19-1
育児休業を取った後、職場に復帰しましたか。

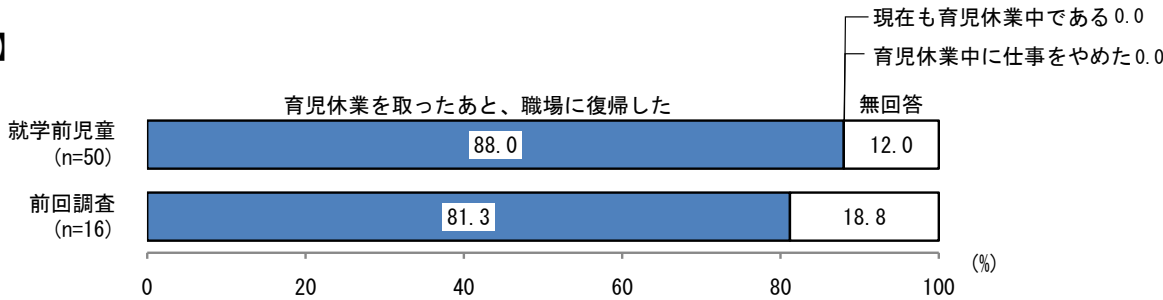
母親の職場への復帰についてたずねたところ、「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」が79.4%と最も多く、前回調査と比べると、5.3ポイント増加しています。

父親では、「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」が88.0%と最も多く、前回調査と比べると、6.7ポイント増加しています。

【母親】



【父親】



②育児休業の取得期間

問19-1で「1. 育児休業を取ったあと、職場に復帰した」と回答した人に対して
[就学前]問19-1
(1)育児休業を取ったあと、「実際」にお子さまが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、職場の育児休業の制度の期間内でのことになりますが、「希望」としてはお子さまが何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたかったですか。
(2)職場に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さまが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

母親の育児休業の取得期間についてたずねたところ、実際の取得期間では、「1歳6ヶ月まで」が21.8%、希望の取得期間では、「1歳」が27.4%と最も多く、希望の取得期間が実際の取得期間に比べて6ヶ月短くなっています。

【母親】

母親 n=197	実際の取得期間	希望の取得期間	3歳まで取得可能な場合の希望期間
0歳3ヶ月以内	2.0%	0.5%	0.5%
0歳3ヶ月超から0歳6ヶ月以内	10.7%	2.0%	1.0%
0歳6ヶ月超から0歳9ヶ月以内	19.8%	1.5%	1.0%
0歳9ヶ月超から1歳0ヶ月未満	16.2%	0.5%	0.0%
1歳	16.2%	27.4%	17.8%
1歳6ヶ月まで	21.8%	17.3%	10.7%
2歳まで	7.1%	14.2%	13.7%
2歳6ヶ月まで	1.0%	3.6%	4.1%
3歳まで	1.0%	17.3%	39.6%
3歳超	0.5%	2.0%	1.5%
無回答	3.6%	13.7%	10.2%

父親の育児休業の取得期間についてたずねたところ、実際の取得期間では、「0歳3ヶ月以内」が65.9%、希望の取得期間では、「1歳」が29.5%と最も多く、実際の取得期間が希望の取得期間に比べておよそ7ヶ月短くなっています。また、3歳まで取得可能な場合の希望期間についてたずねたところ、「1歳」が29.5%と最も多くなっています。

【父親】

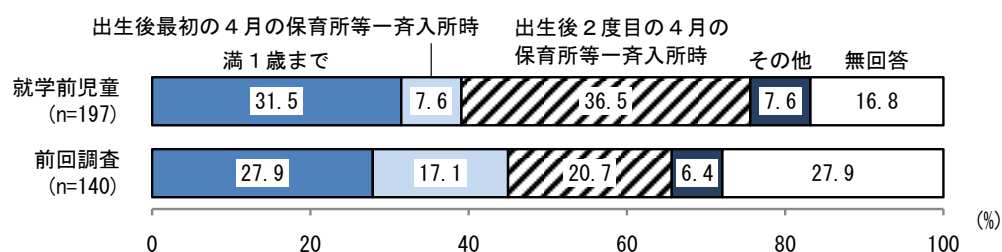
父親 n=44	実際の取得期間	希望の取得期間	3歳まで取得可能な場合の希望期間
0歳3ヶ月以内	65.9%	22.7%	9.1%
0歳3ヶ月超から0歳6ヶ月以内	9.1%	9.1%	2.3%
0歳6ヶ月超から0歳9ヶ月以内	2.3%	2.3%	0.0%
0歳9ヶ月超から1歳0ヶ月未満	6.8%	2.3%	0.0%
1歳	4.5%	29.5%	29.5%
1歳6ヶ月まで	2.3%	4.5%	9.1%
2歳まで	2.3%	4.5%	6.8%
2歳6ヶ月まで	0.0%	0.0%	0.0%
3歳まで	0.0%	6.8%	20.5%
3歳超	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	6.8%	18.2%	22.7%

③希望の時期

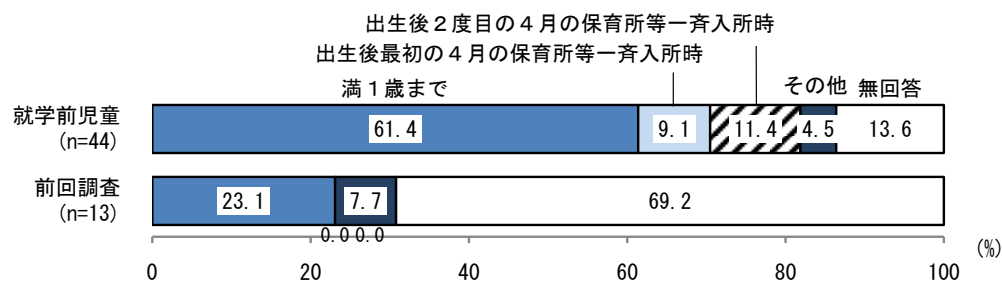
母親の職場復帰の希望の時期をたずねたところ、「出生後2度目の4月の保育所等一斉入所時」が36.5%と最も多く、前回調査と比べると、15.8ポイント増加しています。

父親では、「満1歳まで」が61.4%と最も多く、前回調査と比べると、38.3ポイント増加しています。

【母親】



【父親】



(3)子どもと過ごす時間

[就学前]問20[小学生]問18

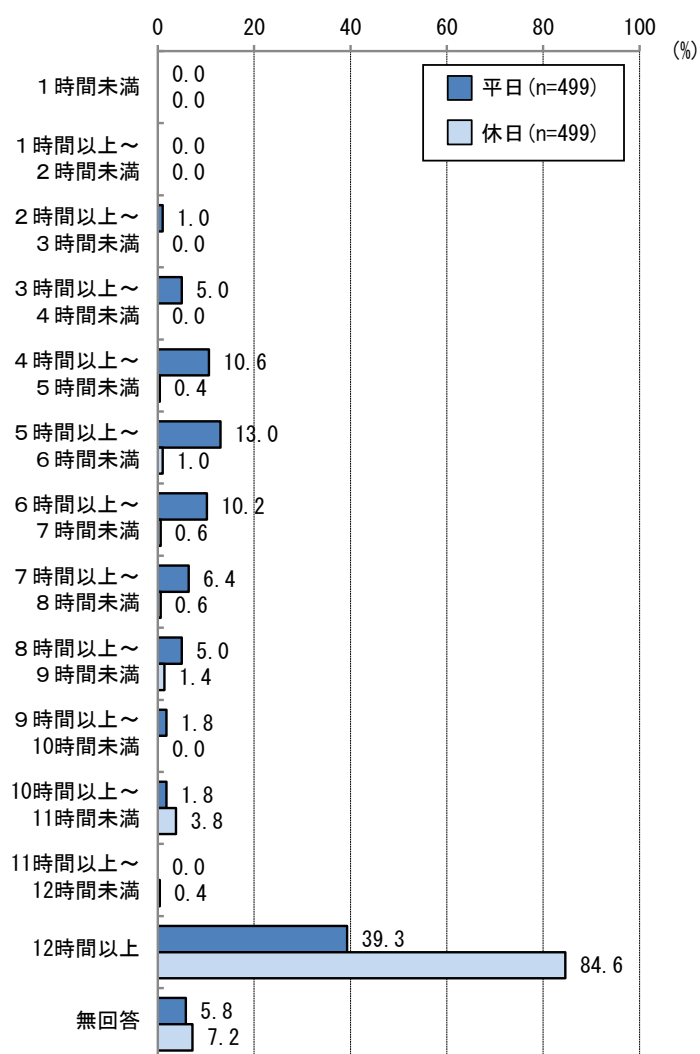
1日あたりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。1週間の平均的な時間をお答えください。また、その時間は十分だと思いますか。

①子どもと過ごす時間(就学前児童)

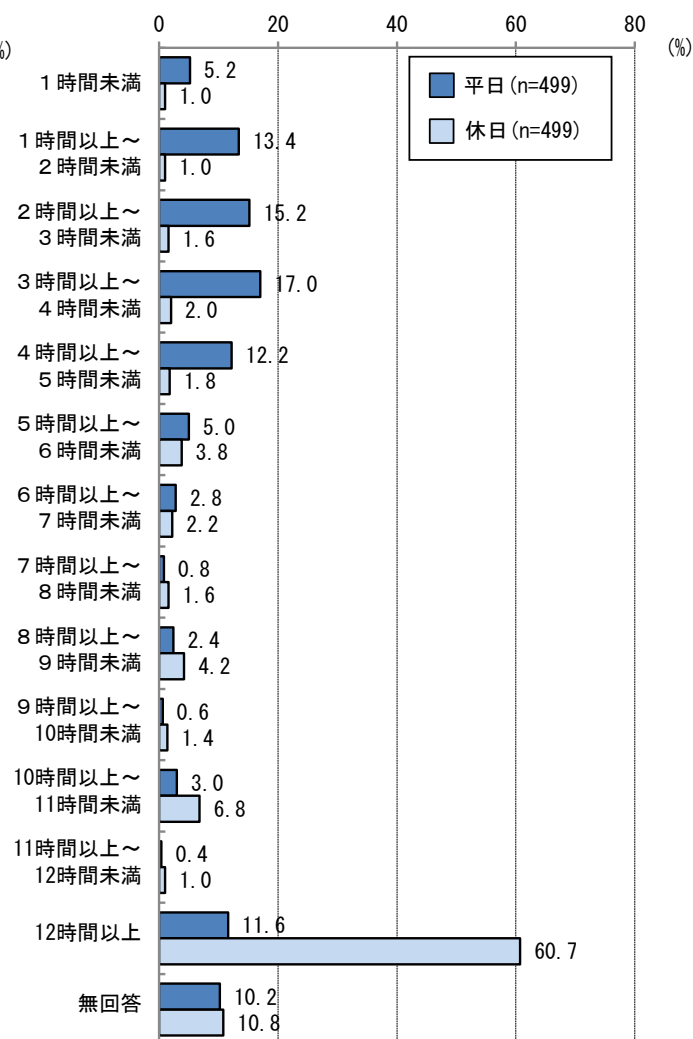
就学前児童の子どもと一緒に過ごす時間についてたずねたところ、母親は平日、休日ともに「12時間以上」が最も多くなっています。

父親では、平日の、「3時間以上～4時間未満」、休日の、「12時間以上」が最も多くなっています。

【母親：就学前児童】



【父親：就学前児童】

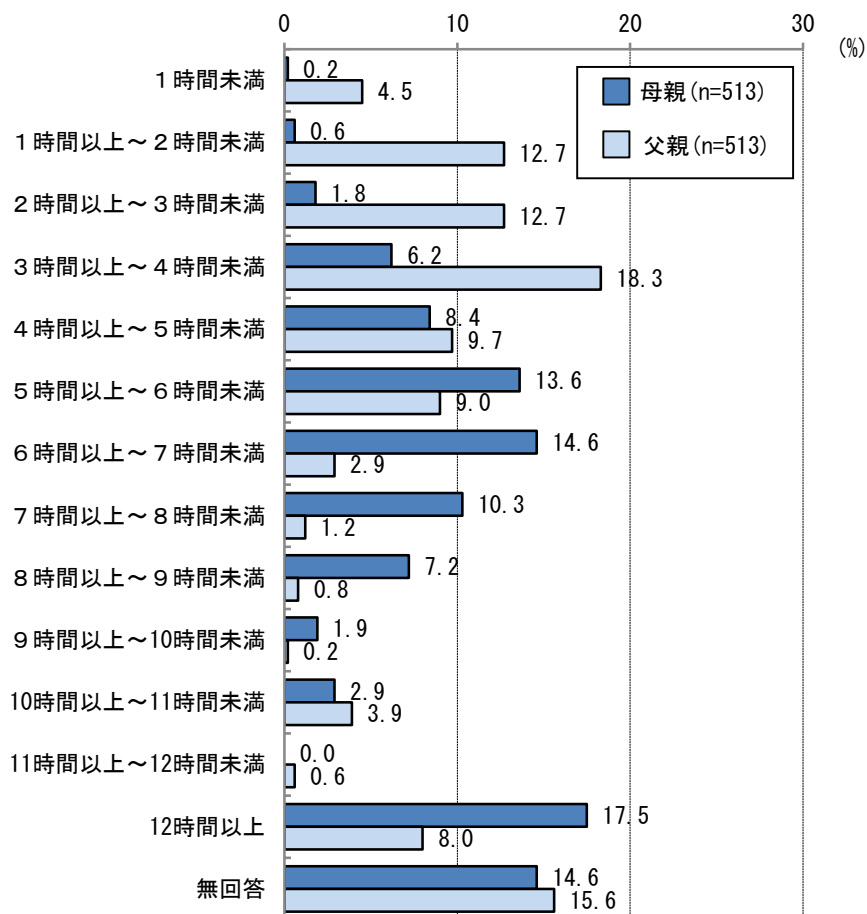


②子どもと過ごす時間(小学生)

小学生の子どもと一緒に過ごす時間についてたずねたところ、母親は、「12 時間以上」が 17.5%と最も多くなっています。

父親では、「3時間以上～4時間未満」が 18.3%と最も多くなっています。

【小学生】

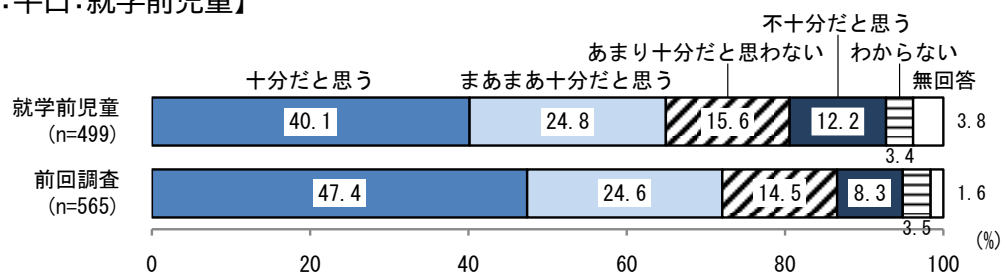


③子どもと過ごす時間は十分か

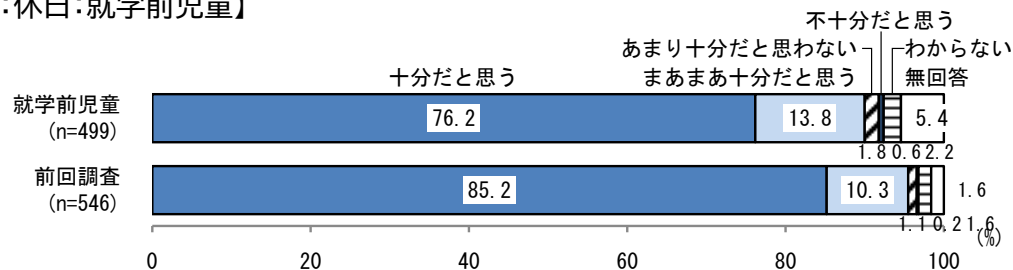
就学前児童の母親では、平日に子どもと過ごす時間が、「十分だと思う」が 40.1%と最も多く、前回調査と比べると 7.3 ポイント減少しています。また、休日に子どもと過ごす時間が、「十分だと思う」が 76.2%と最も多く、前回調査と比べると、9.0 ポイント減少しています。

就学前児童の父親では、休日に子どもと過ごす時間が、「十分だと思う」が 47.5%と最も多く、前回調査と比べると、14.0 ポイント減少しています。

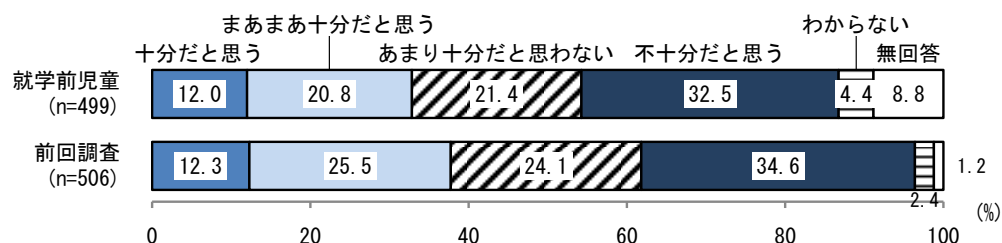
【母親：平日：就学前児童】



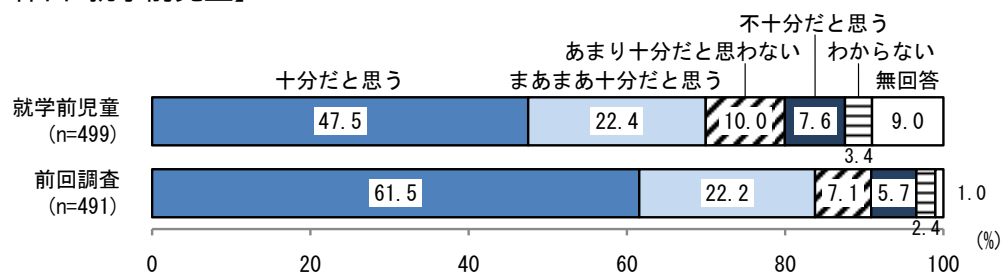
【母親：休日：就学前児童】



【父親：平日：就学前児童】



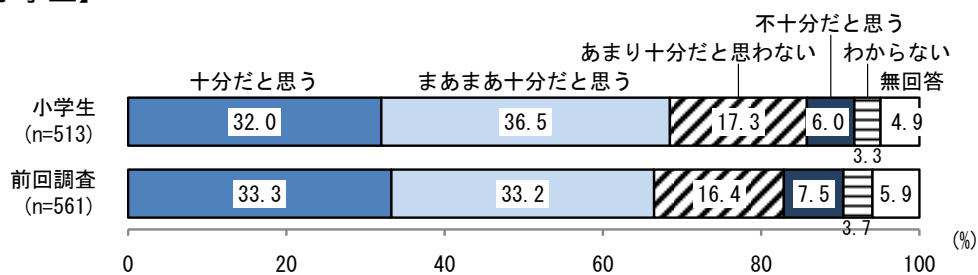
【父親：休日：就学前児童】



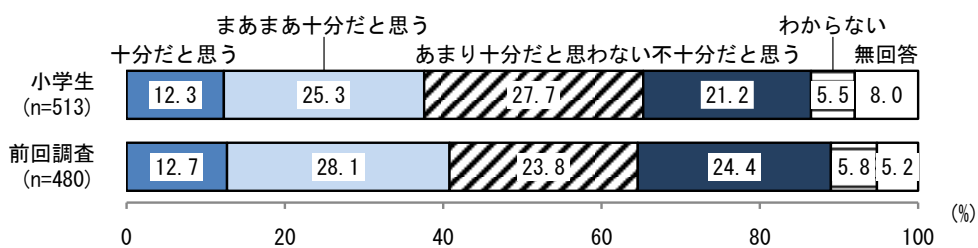
小学生の母親では、平日に子どもと過ごす時間が、「十分だと思う」、「まあまあ十分だと思う」を合わせた『十分だと思う』が、68.5%となっています。

小学生の父親では、「あまり十分だと思わない」が 27.7%と最も多く、「あまり十分だと思わない」、「不十分だと思う」を合わせた『十分だと思わない』が、48.9%となっています。

【母親：小学生】



【父親：小学生】



(4)家事をする時間

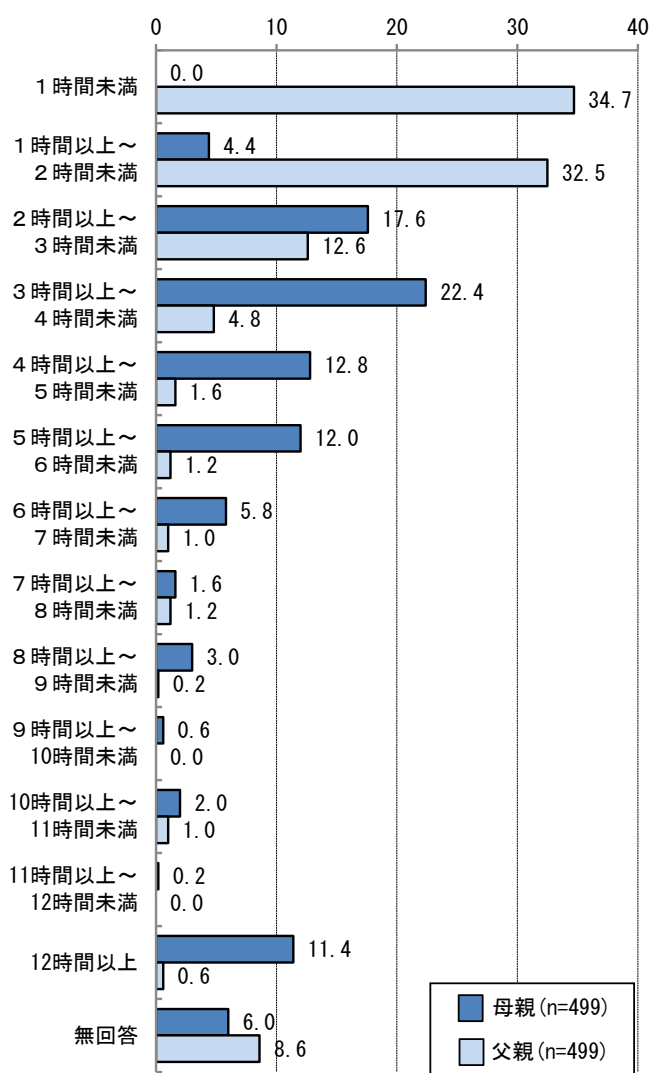
[就学前]問21[小学生]問19

1日あたりの家事を何時間くらいしますか。1週間の平均的な時間をお答えください。

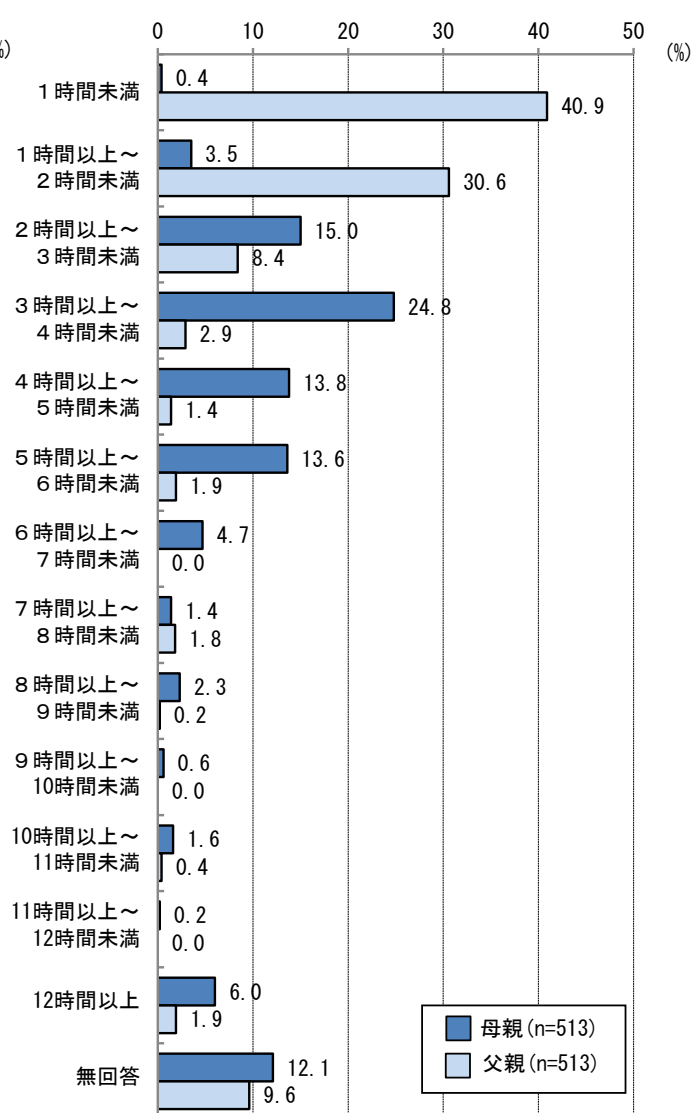
1日あたりの家事をする時間についてたずねたところ、就学前児童、小学生ともに、母親は、「3時間以上～4時間未満」が最も多く、就学前児童では 22.4%、小学生では 24.8%となっています。

父親では、就学前児童、小学生ともに、「1時間未満」が最も多く、就学前児童では 34.7%、小学生では 40.9%となっています。

【就学前児童】



【小学生】



(5)仕事と子育ての両立について

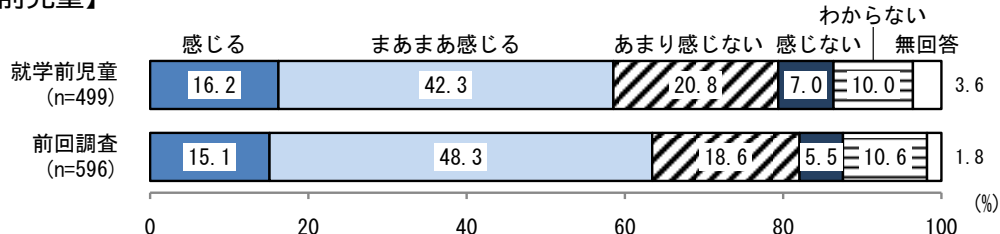
【就学前】問22【小学生】問20

あなたのご家庭では、仕事と子育ての両立ができていますか。

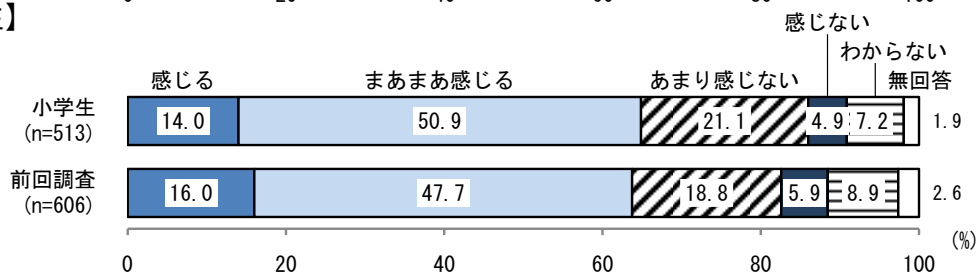
仕事と子育ての両立ができていますと感じるかたずねたところ、「まあまあ感じる」が就学前児童では42.3%と最も多く、前回調査と比べると、6.0ポイント減少しています。

小学生では、「まあまあ感じる」が50.9%と最も多くなっています。

【就学前児童】



【小学生】



(6)仕事と子育てを両立させる上での課題

【就学前】問23

仕事と子育てを両立させる上での課題と思うことは何ですか。

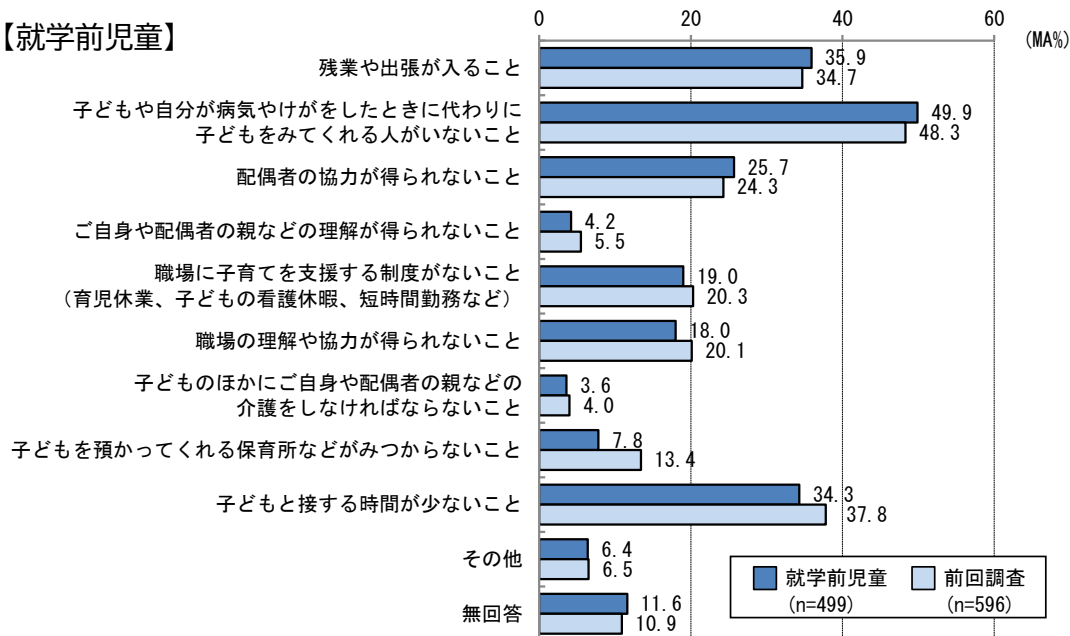
【小学生】問21

仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うことは何ですか。

仕事と子育てを両立させる上での課題についてたずねたところ、就学前児童では、「子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてくれる人がいないこと」が49.9%と最も多く、次いで、「残業や出張が入ること」が35.9%、「子どもと接する時間が少ないこと」が34.3%となっています。

前回調査と比べると、「子どもを預かってくれる保育所などがみつからないこと」が5.6ポイント減少しています。

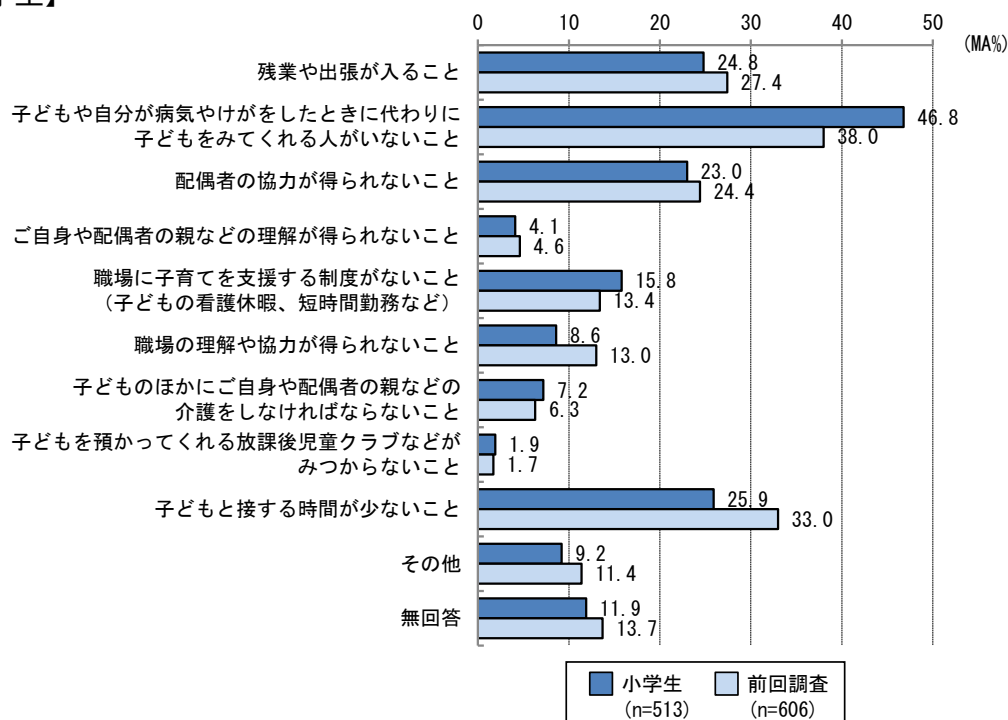
【就学前児童】



小学生では、「子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてる人がいないこと」が 46.8%と最も多く、次いで、「子どもと接する時間が少ないこと」が 25.9%、「残業や出張が入ること」が 24.8%となっています。

前回調査と比べると、「子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてる人がいないこと」が 8.8 ポイント増加し、「子どもと接する時間が少ないこと」が 7.1 ポイント減少しています。

【小学生】



13 子育てに関する意識について

(1)日常的に話をする人の有無

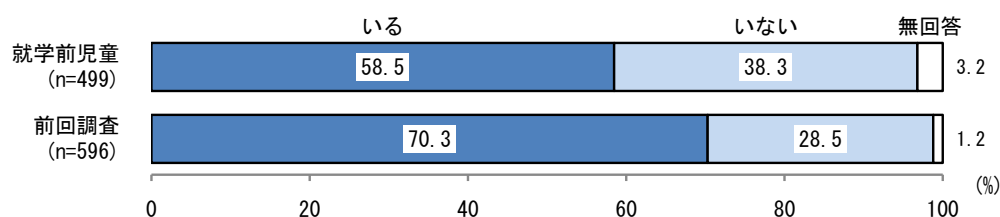
[就学前]問41[小学生]問37

近所(お住まいの近く)で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人はいますか。

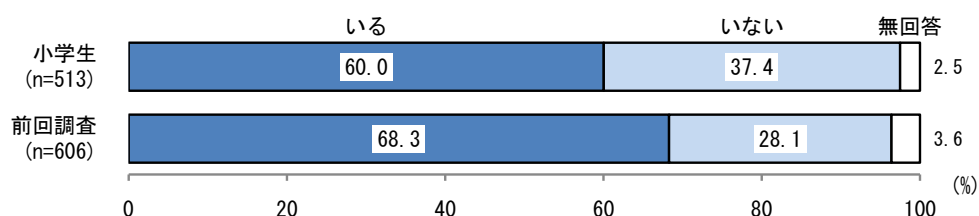
近所でちょっとした子どもの話や世間話をする人についてたずねたところ、「いる」が就学前児童では 58.5%となっており、前回調査と比べると、11.8 ポイント減少しています。

小学生では、「いる」が 60.0%となっており、前回調査と比べると、8.3 ポイント減少しています。

【就学前児童】



【小学生】



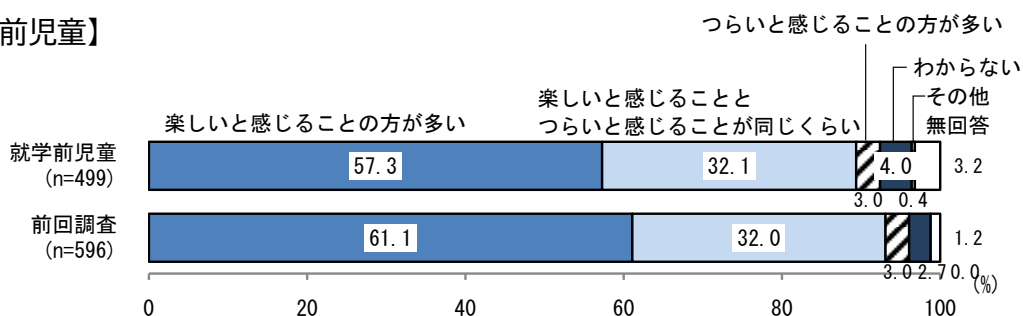
(2)子育てについて感じること

[就学前]問42[小学生]問38

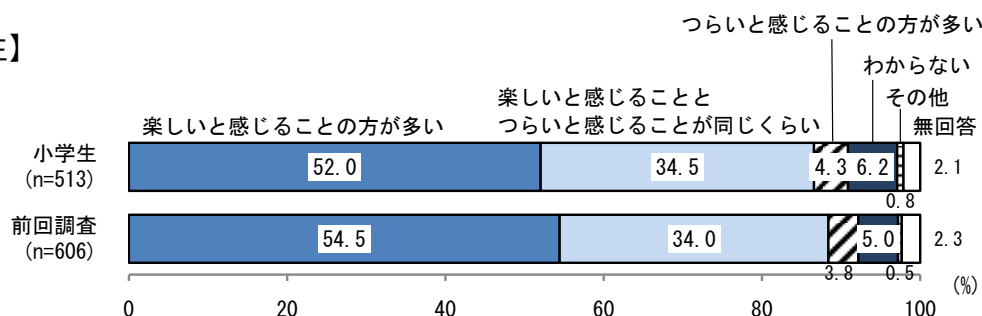
ご自身にとって子育てを楽しんでいると感じることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。

子育てについてたずねたところ、「楽しいと感じることの方が多い」が就学前児童では 57.3%、小学生では 52.0%と最も多くなっています。

【就学前児童】



【小学生】



(3)有効と感じる支援・対策

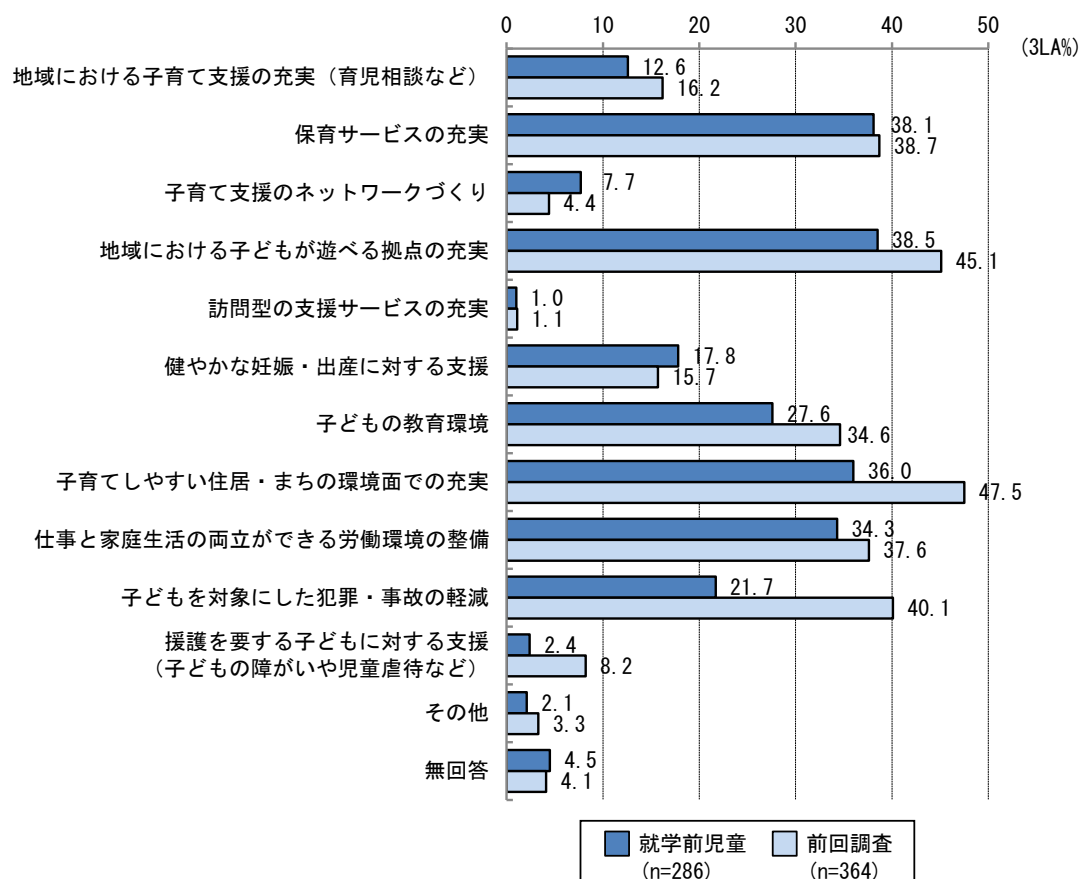
問42で「1. 楽しいと感じることの方が多い」と回答した人に対して

[就学前]問42-1

子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。

子育てをする中で有効と感じる支援・対策についてたずねたところ、就学前児童では、「地域における子どもが遊べる拠点の充実」が 38.5%と最も多く、次いで、「保育サービスの充実」が 38.1%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が 36.0%となっています。

前回調査と比べると、ほとんどの項目で割合が低くなっています。



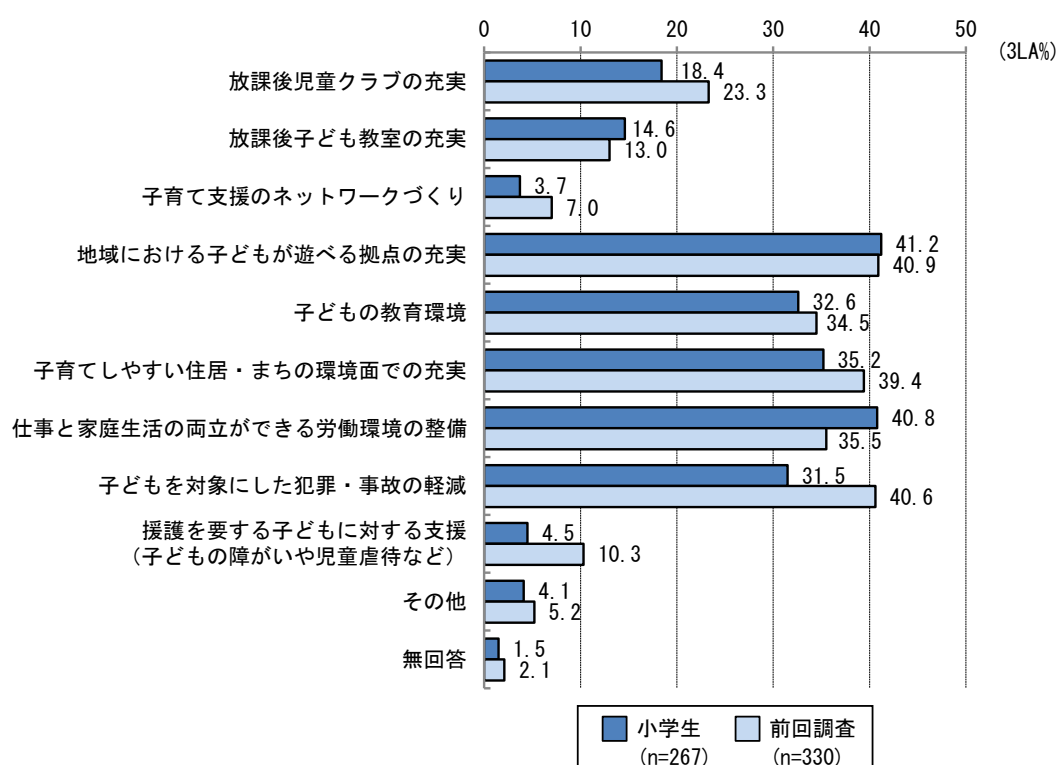
問38で「1. 楽しいと感じることの方が多い」と回答した人に対して

[小学生]問38-1

子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。

子育てをする中で有効と感じる支援・対策についてたずねたところ、小学生では、「地域における子どもが遊べる拠点の充実」が41.2%と最も多く、次いで、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が40.8%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が35.2%となっています。

前回調査と比べると、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が5.3ポイント増加し、「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」が9.1ポイント、「援護を要する子どもに対する支援(子どもの障がいや児童虐待など)」が5.8ポイント減少しています。



(4)子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策

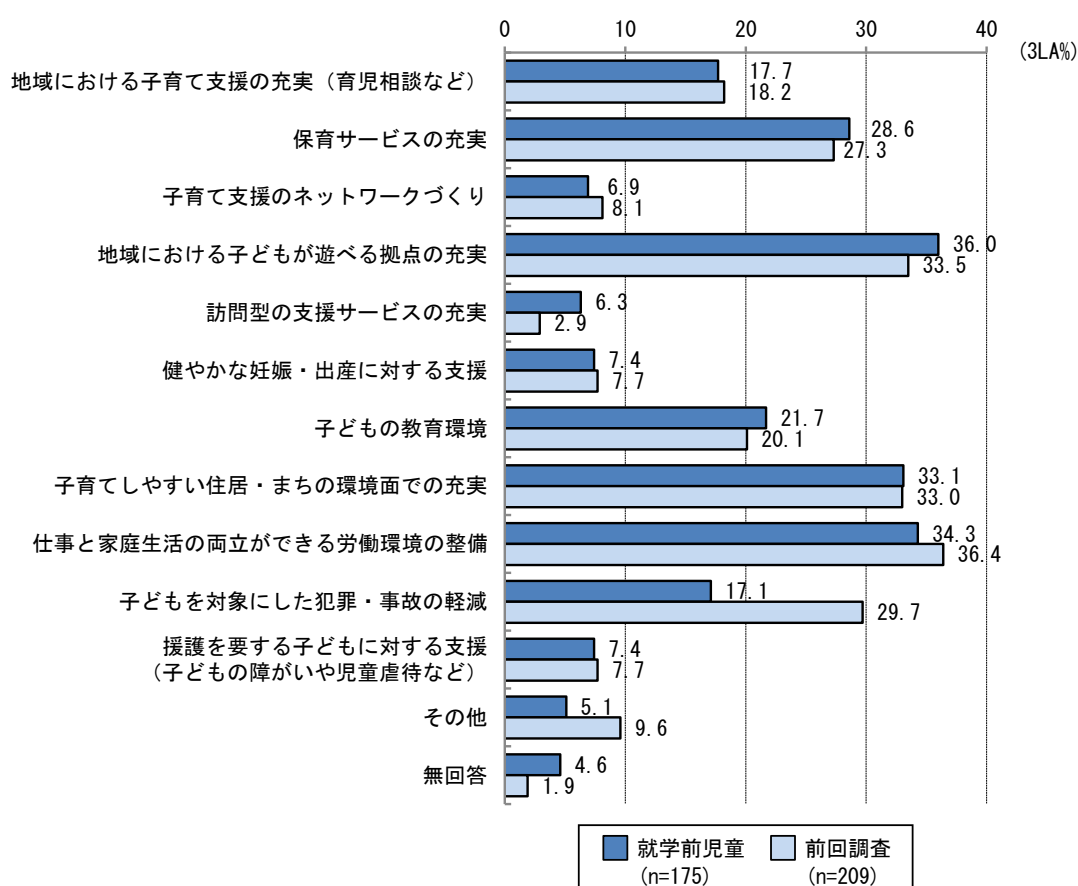
問42で「2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」「3. つらいと感じることの方が多し」と回答した人に対して

[就学前]問42-2

あなたにとって子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何ですか。

子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策についてたずねたところ、就学前児童では、「地域における子どもが遊べる拠点の充実」が 36.0%と最も多く、次いで、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が 34.3%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が 33.1%となっています。

前回調査と比べると、「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」が12.6 ポイント減少しています。



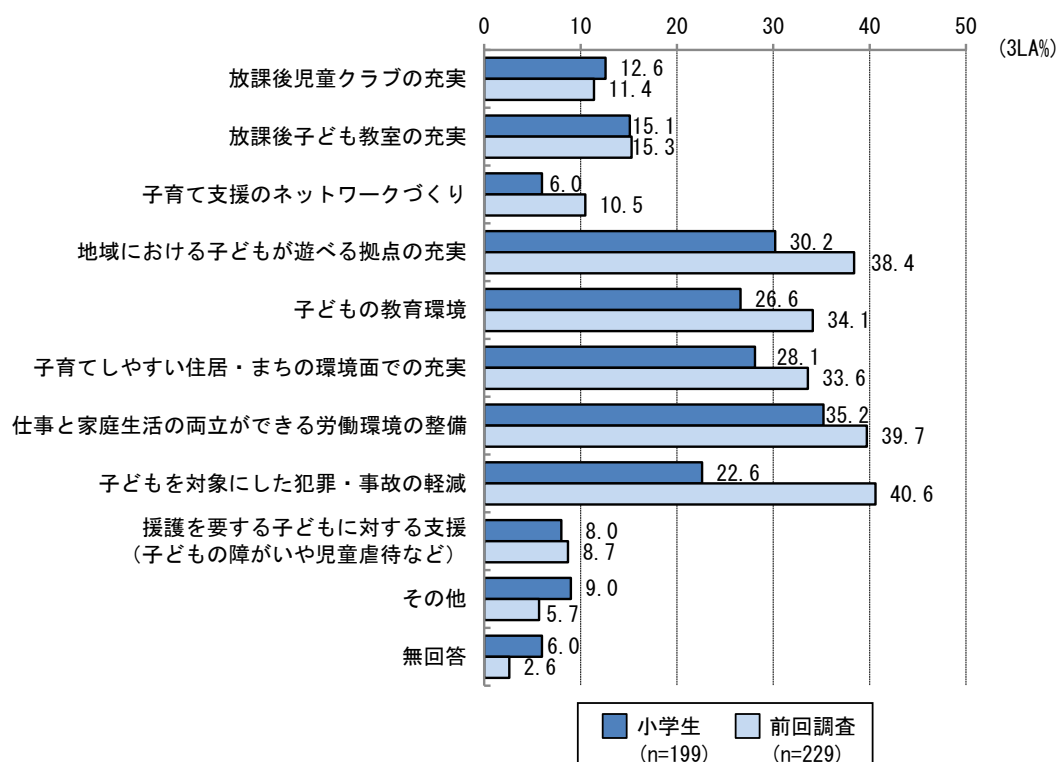
問38で「2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」「3. つらいと感じることの方が多し」と回答した人に対して

[小学生]問38-2

あなたにとって子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何ですか。

子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策についてたずねたところ、小学生では、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が 35.2%と最も多く、次いで、「地域における子どもが遊べる拠点の充実」が 30.2%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が 28.1%となっています。

前回調査と比べると、ほとんどの項目で割合が低くなっています。



(5)自分の子育てが地域の人に支えられているか

[就学前]問44[小学生]問42

ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。感じない場合は、特に誰から支えてほしいと感じますか。

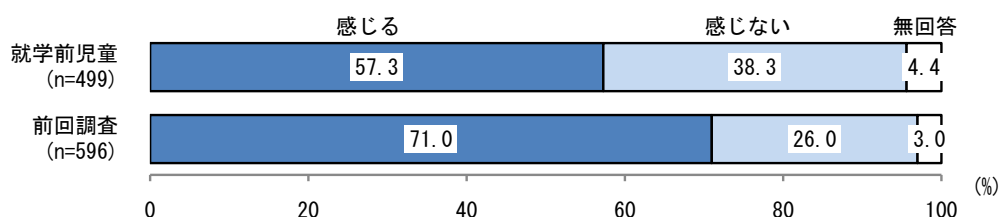
①子育てが地域の人に支えられているか

子育てが地域の人に支えられているかについてたずねたところ、「感じる」が就学前児童では57.3%と多く、前回調査と比べると、13.7ポイント減少しています。

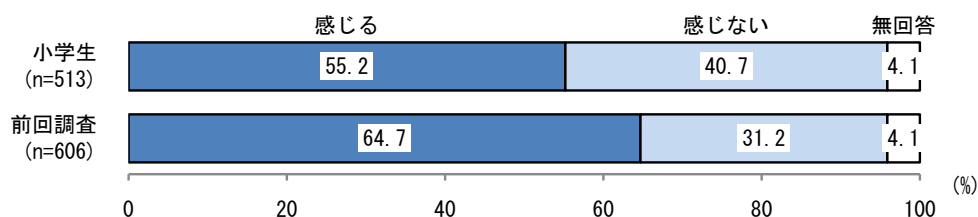
小学生では、「感じる」が55.2%と多く、前回調査と比べると、9.5ポイント減少しています。

日常的に話をする人の有無別にみると、「日常的に話をする人がいる」という人では、「感じる」が多くなっています。

【就学前児童】

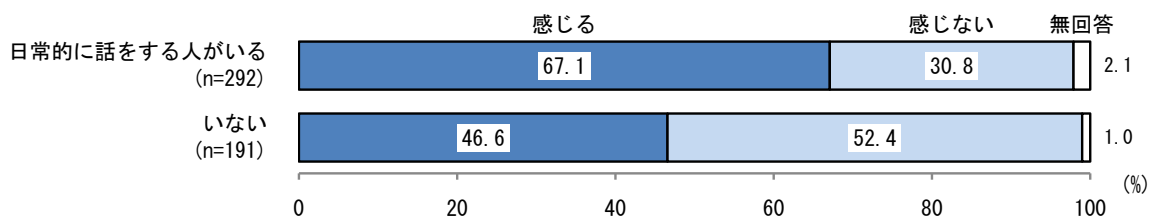


【小学生】

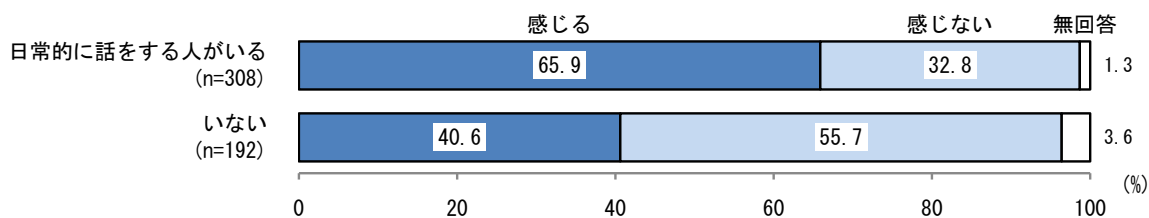


■日常的に話をする人の有無別

【就学前児童】



【小学生】



②支えられていると感じる地域の人

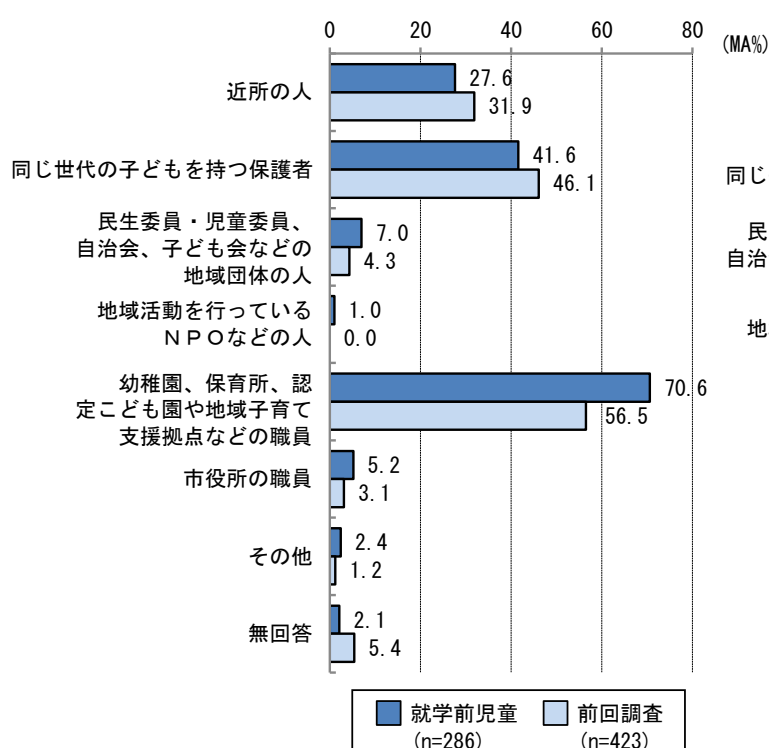
支えられていると感じる地域の人についてたずねたところ、就学前児童では、「幼稚園、保育所、認定こども園や地域子育て支援拠点などの職員」が70.6%と最も多く、次いで、「同じ世代の子どもを持つ保護者」が41.6%、「近所の人」が27.6%となっています。

前回調査と比べると、「幼稚園、保育所、認定こども園や地域子育て支援拠点などの職員」が14.1ポイント増加しています。

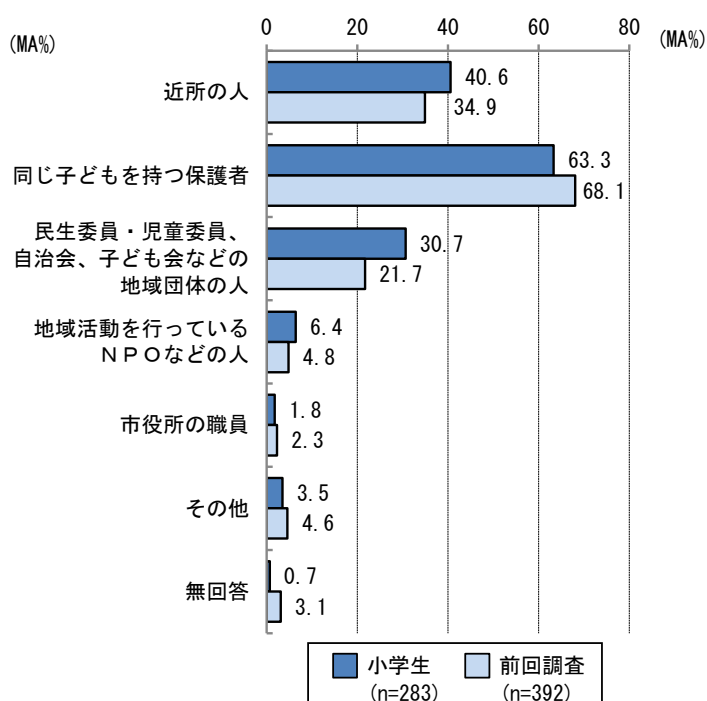
小学生では、「同じ子どもを持つ保護者」が63.3%と最も多く、次いで、「近所の人」が40.6%、「民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人」が30.7%となっています。

前回調査と比べると、「民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人」が9.0ポイント、「近所の人」が5.7ポイント増加しています。

【支えられている人：就学前児童】



【支えられている人：小学生】



③今後特に支えてほしい地域の人

今後特に支えてほしい地域の人についてたずねたところ、就学前児童では、「幼稚園、保育所、認定こども園や地域子育て支援拠点などの職員」が 31.9%と最も多く、次いで、「同じ世代の子どもを持つ保護者」が 28.8%、「近所の人」が 13.1%となっています。

前回調査と比べると、「幼稚園、保育所、認定こども園や地域子育て支援拠点などの職員」が 10.6 ポイント増加しています。

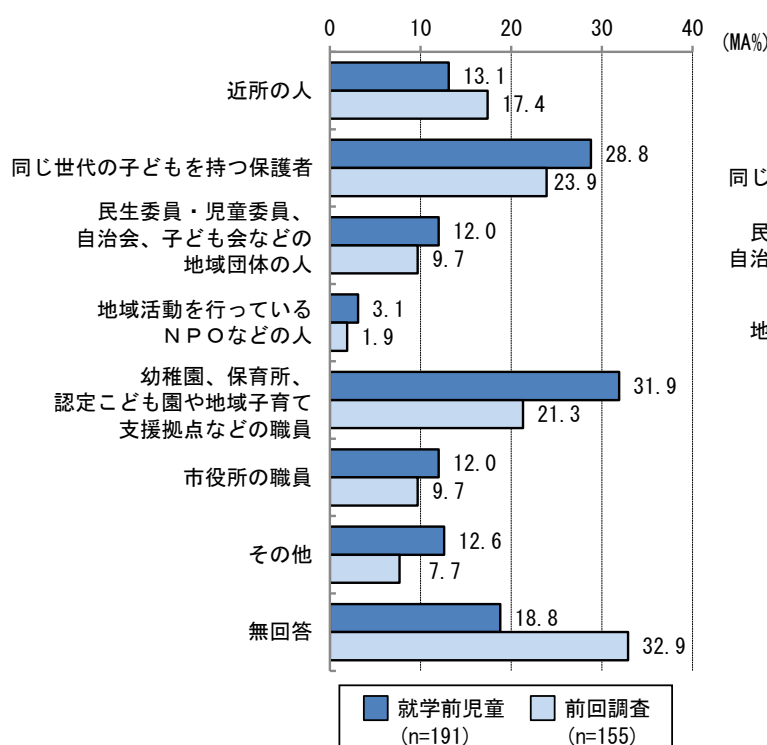
その他の主な意見内容としては、「家族、親せき」、「国や行政」となっています。

小学生では、「同じ子どもを持つ保護者」が 25.4%と最も多く、次いで、「民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人」が 14.8%、「市役所の職員」が 12.4%となっています。

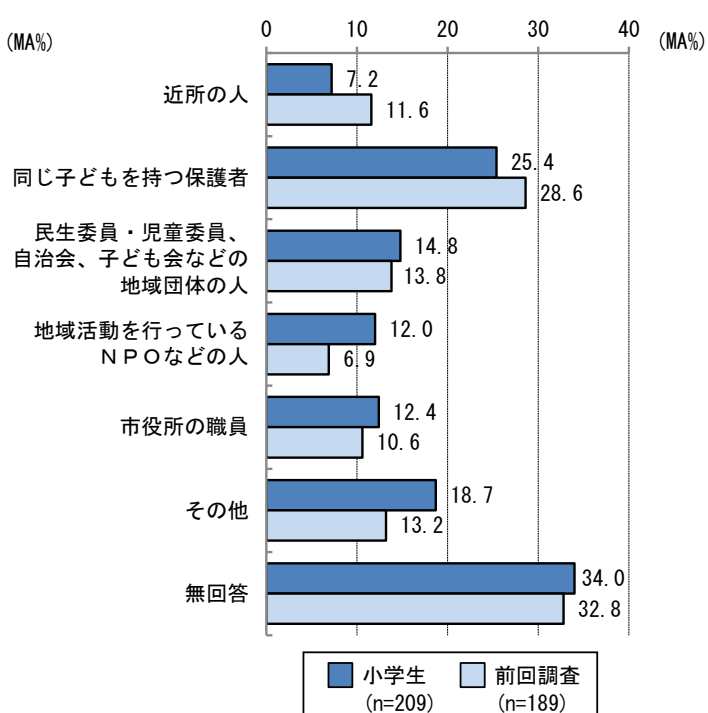
前回調査と比べると、「地域活動を行っている NPO などの人」が 5.1 ポイント増加しています。

その他の主な意見内容としては、「支えてほしいと思わない、特にない」、「配偶者、身内、親せき」、「必要なときに必要なところからサポートしてほしい」となっています。

【特に支えてほしい人：就学前児童】



【特に支えてほしい人：小学生】



(6)子育てに関する悩みや気になること

[就学前]問43[小学生]問39

子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。

①子どもに関する悩みや気になること

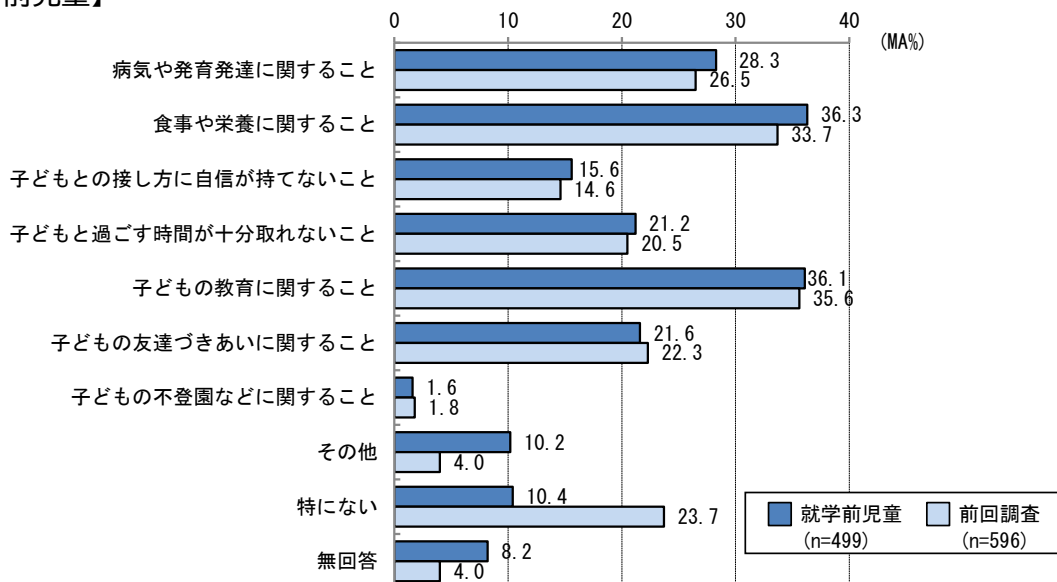
子育てに関する悩みや気になることをたずねたところ、就学前児童では、「食事や栄養に関すること」が 36.3%と最も多く、次いで、「子どもの教育に関すること」が 36.1%、「病気や発育発達に関すること」が 28.3%となっています。

その他の主な意見内容としては、「子どもと向き合える時間がない、心に余裕がない」、「預けることができる施設がない」、「乱暴な子どもが多いと感じる」となっています。

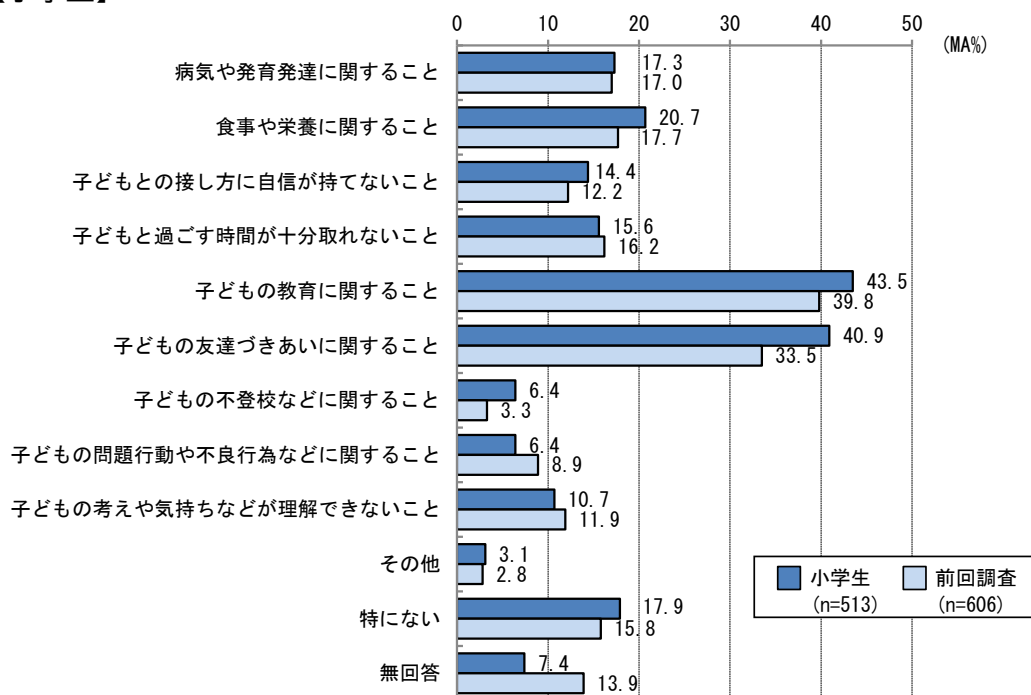
小学生では、「子どもの教育に関すること」が 43.5%と最も多く、次いで、「子どもの友達づきあいに関すること」が 40.9%、「食事や栄養に関すること」が 20.7%となっています。

前回調査と比べると、「子どもの友達づきあいに関すること」が 7.4 ポイント増加しています。

【就学前児童】



【小学生】

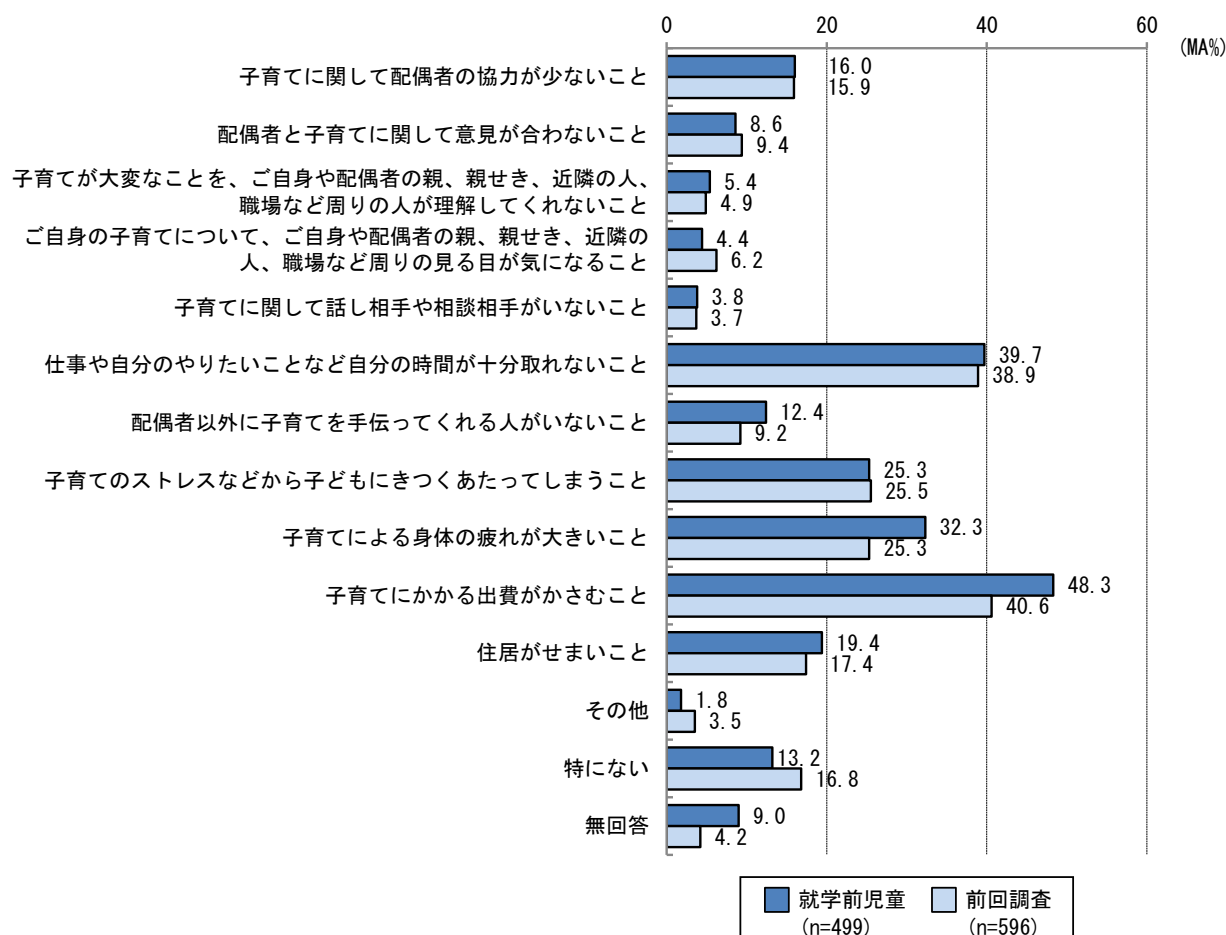


②保護者自身に関する悩みや気になること

保護者自身に関する悩みや気になることをたずねたところ、就学前児童では、「子育てにかかる出費がかさむこと」が 48.3%と最も多く、次いで、「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」が 39.7%、「子育てによる身体の疲れが大きいこと」が 32.3%となっています。

前回調査と比べると、「子育てにかかる出費がかさむこと」が 7.7 ポイント、「子育てによる身体の疲れが大きいこと」が 7.0 ポイント増加しています。

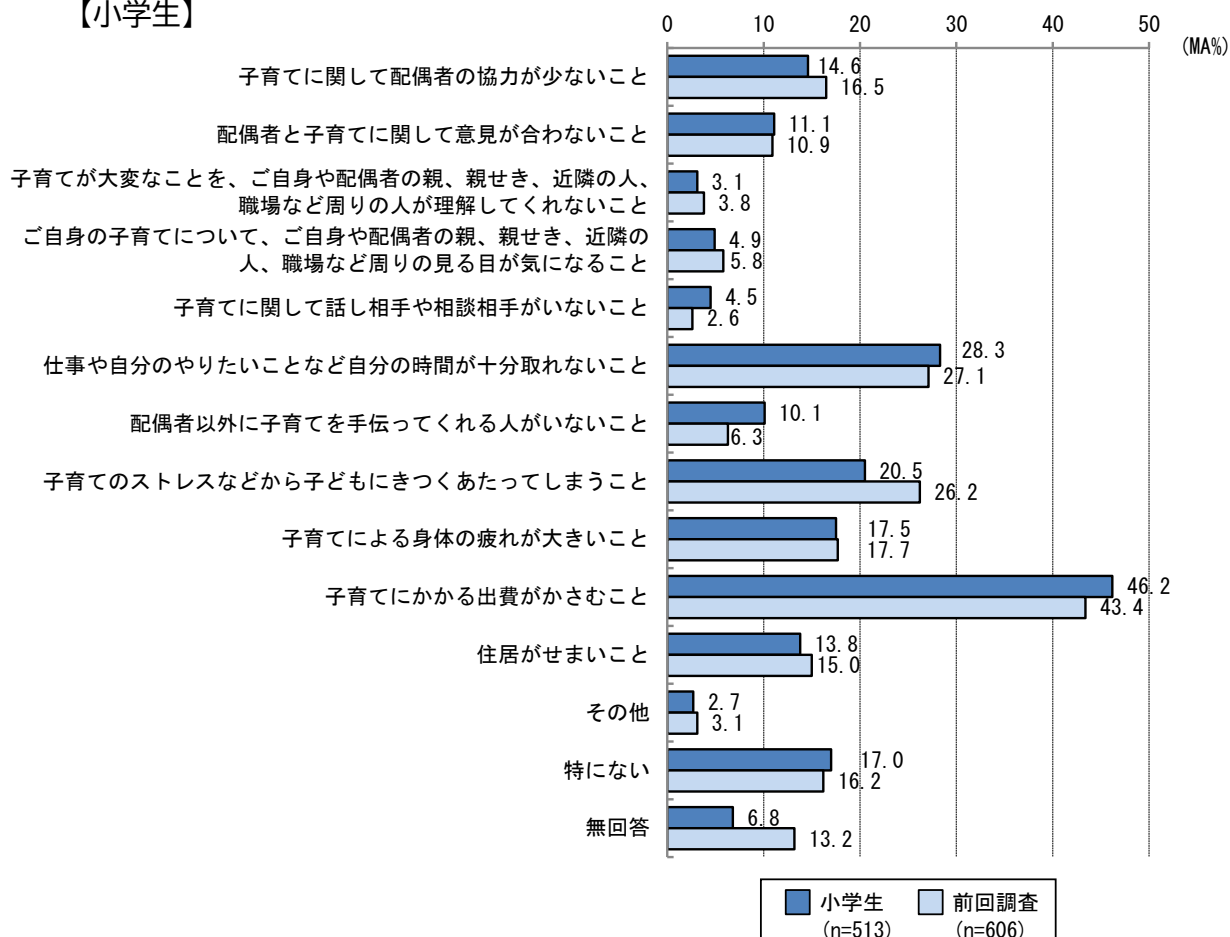
【就学前児童】



小学生では、「子育てにかかる出費がかさむこと」が 46.2%と最も多く、次いで、「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」が 28.3%、「子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと」が 20.5%となっています。

前回調査と比べると、「子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと」が 5.7 ポイント減少しています。

【小学生】



(7)子育てや教育についての相談先

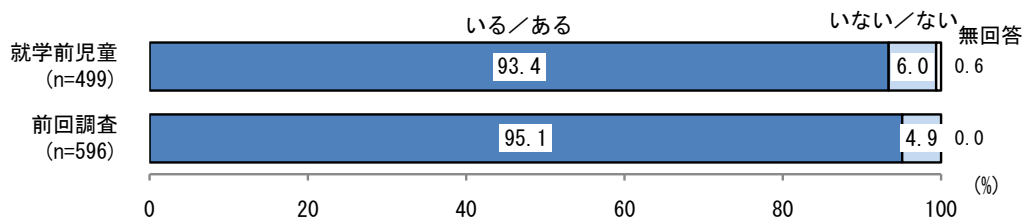
①相談先の有無

[就学前]問10[小学生]問8

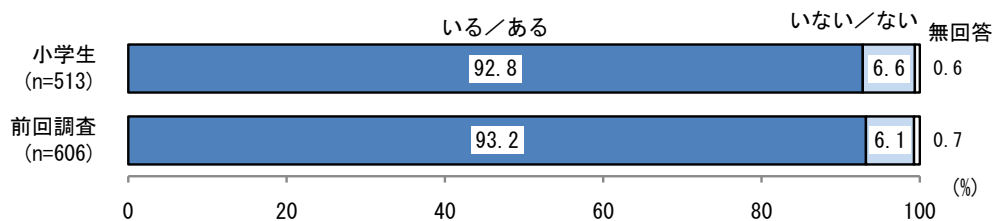
あて名のお子さまの子育てや教育について、気軽に相談できる方はいますか。また、相談できる場所がありますか。

相談先の有無をたずねたところ、「いる／ある」が就学前児童では93.4%、小学生では92.8%となっています。

【就学前児童】



【小学生】



②相談先

問10/問8で「1. いる／ある」と回答した人に対して

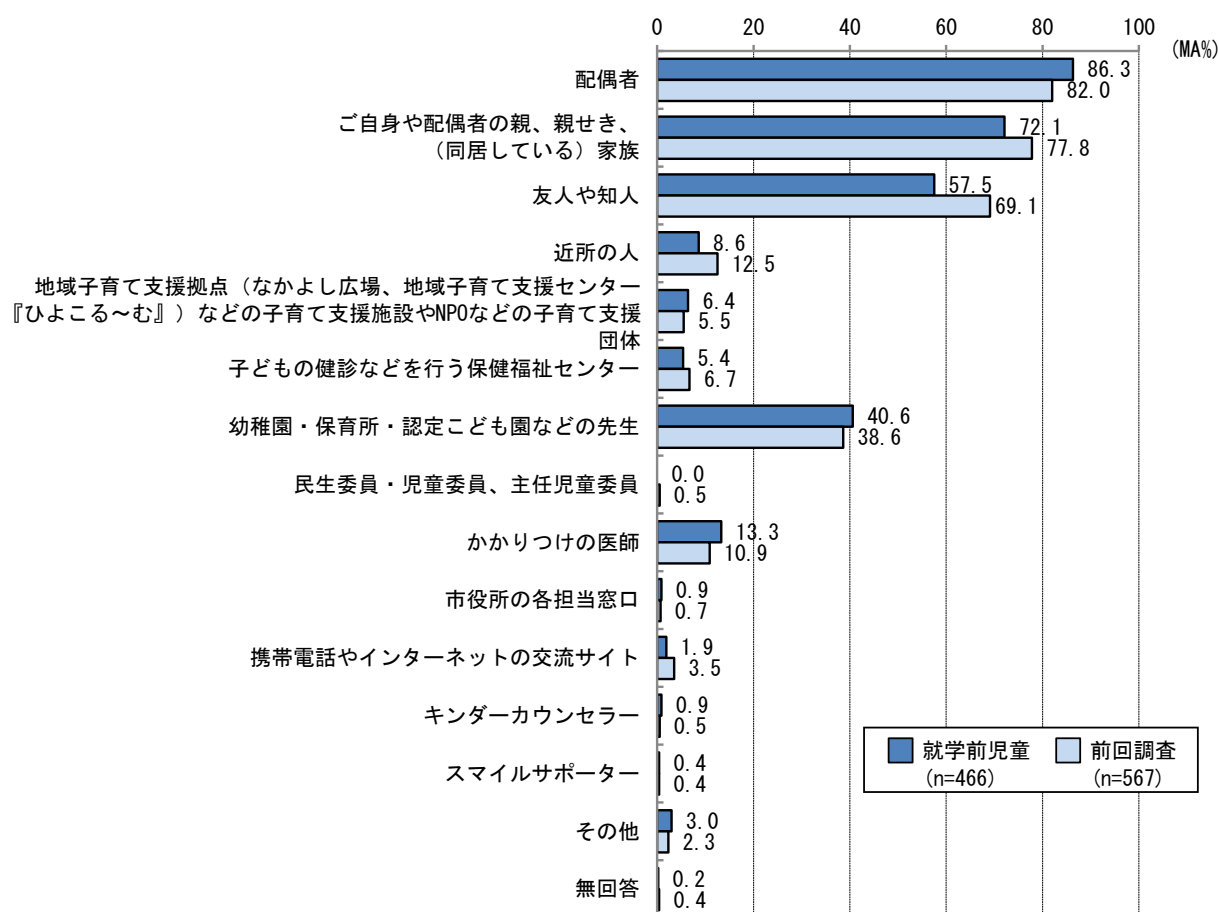
[就学前]問10-1[小学生]問8-1

気軽に相談できる方や場所はどなた(どこ)ですか。

相談先についてたずねたところ、就学前児童では、「配偶者」が 86.3%と最も多く、次いで、「ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している)家族」が 72.1%、「友人や知人」が 57.5%となっています。

前回調査と比べると、「友人や知人」が 11.6 ポイント、「ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している)家族」が 5.7 ポイント減少しています。

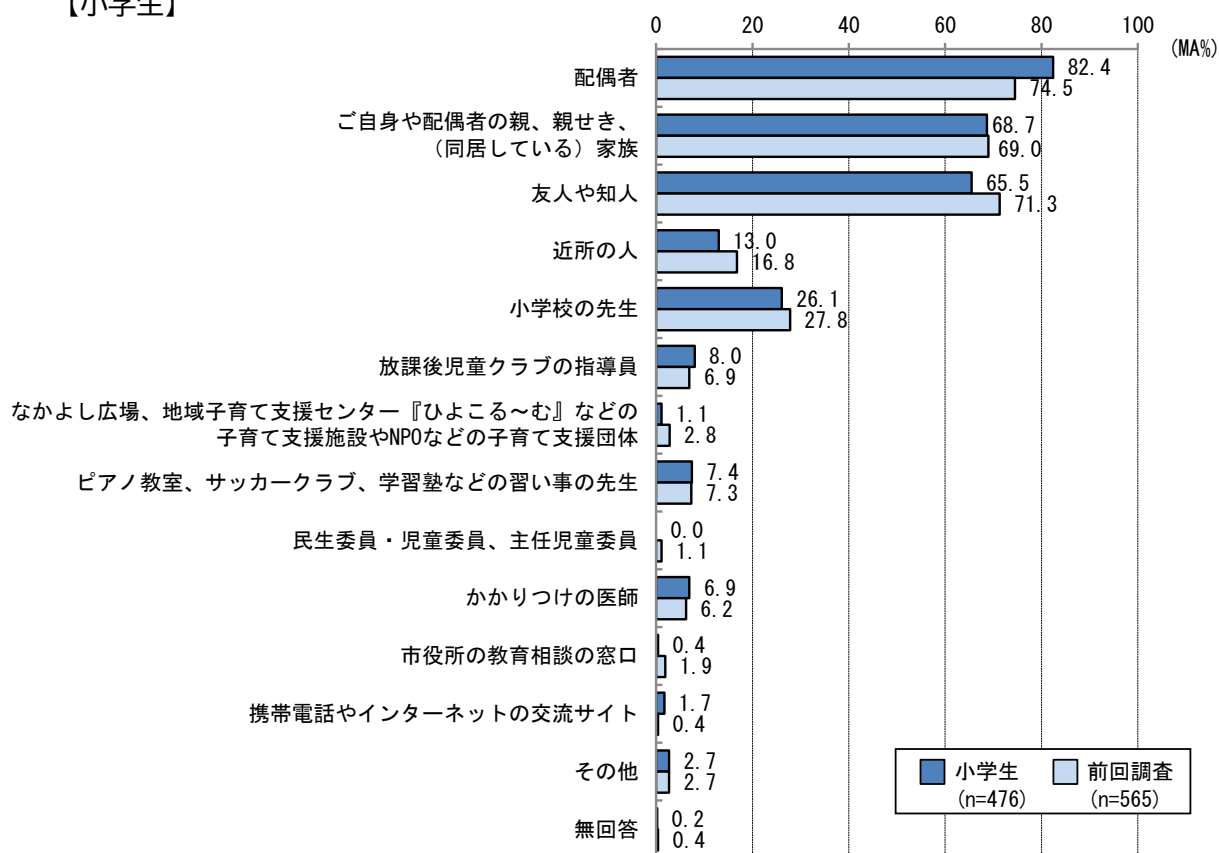
【就学前児童】



小学生では、「配偶者」が 82.4%と最も多く、次いで、「ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している)家族」が 68.7%、「友人や知人」が 65.5%となっています。

前回調査と比べると、「配偶者」が 7.9 ポイント増加し、「友人や知人」が 5.8 ポイント減少しています。

【小学生】



14 門真市について

(1)門真市への定住意向

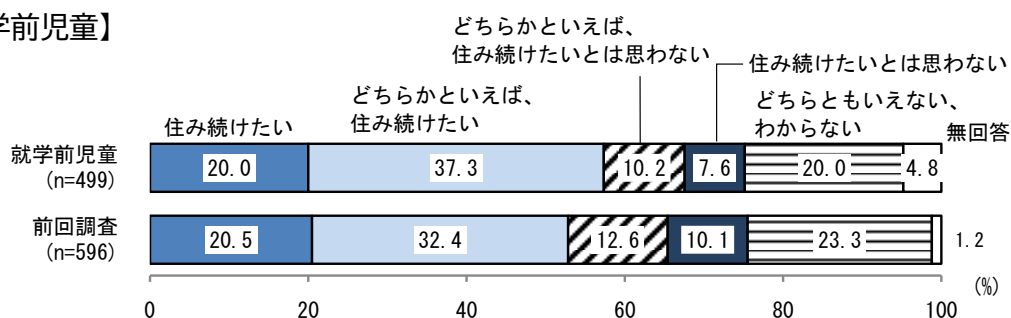
[就学前]問47[小学生]問43

あなたは、これからも門真市に住みたいと思いますか。

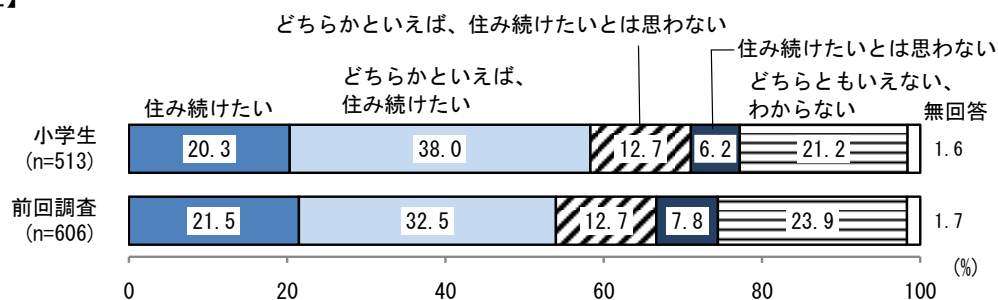
これからも門真市に住みたいかたずねたところ、就学前児童では、「住みたい」、「どちらかといえば住みたい」を合わせた『住みたい』が、57.3%となっています。

小学生では、『住みたい』が、58.3%となっています。

【就学前児童】



【小学生】



(2)充実してほしい子育て支援策

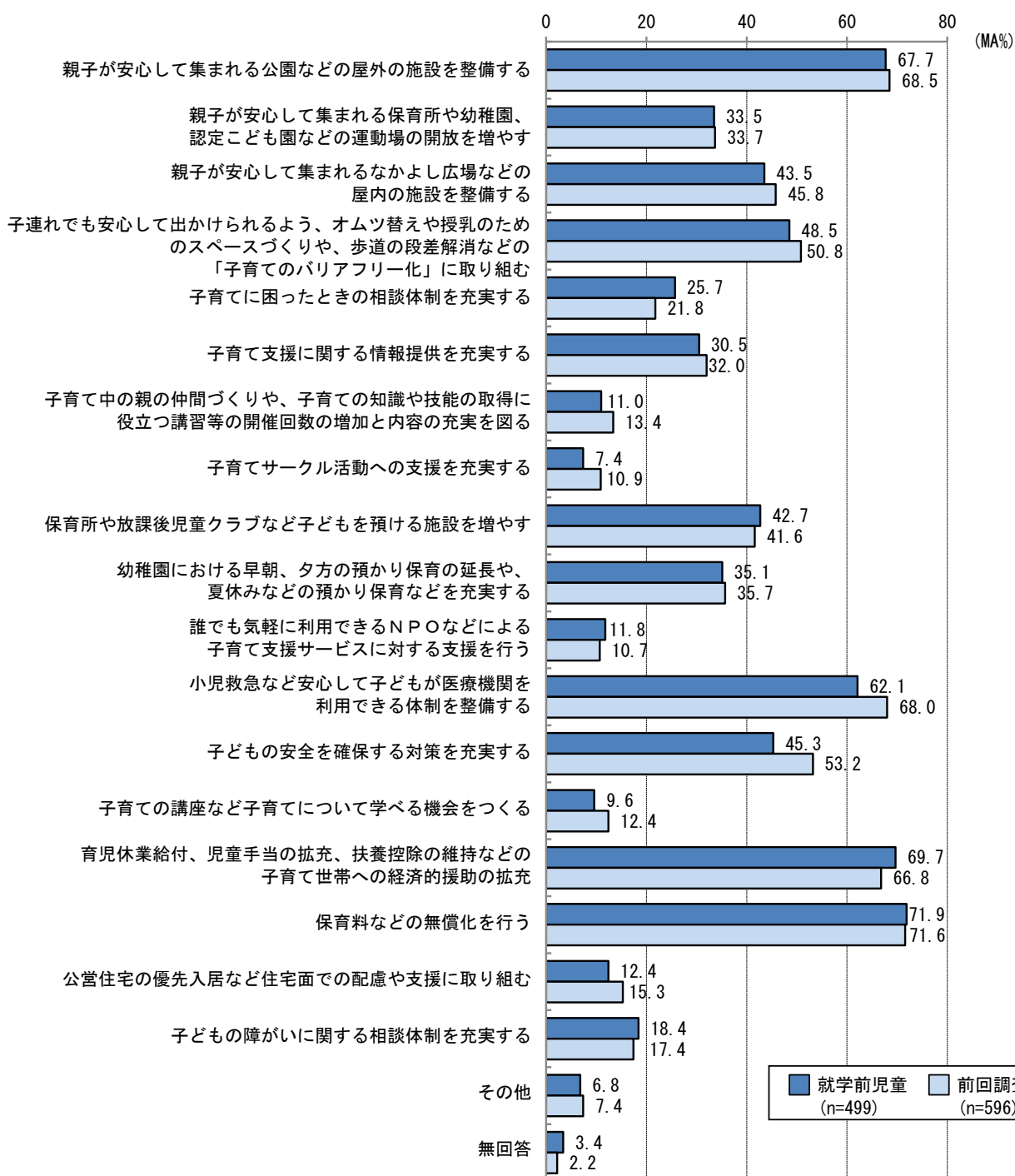
[就学前]問33[小学生]問22

市役所などに対して、あなたの子育て経験などから、どのような子育て支援サービスを充実してほしいですか。

どのような子育て支援サービスを充実してほしいかたずねたところ、就学前児童では、「保育料などの無償化を行う」が 71.9%と最も多く、次いで、「育児休業給付、児童手当の拡充、扶養控除の維持などの子育て世帯への経済的援助の拡充」が 69.7%、「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」が 67.7%となっています。

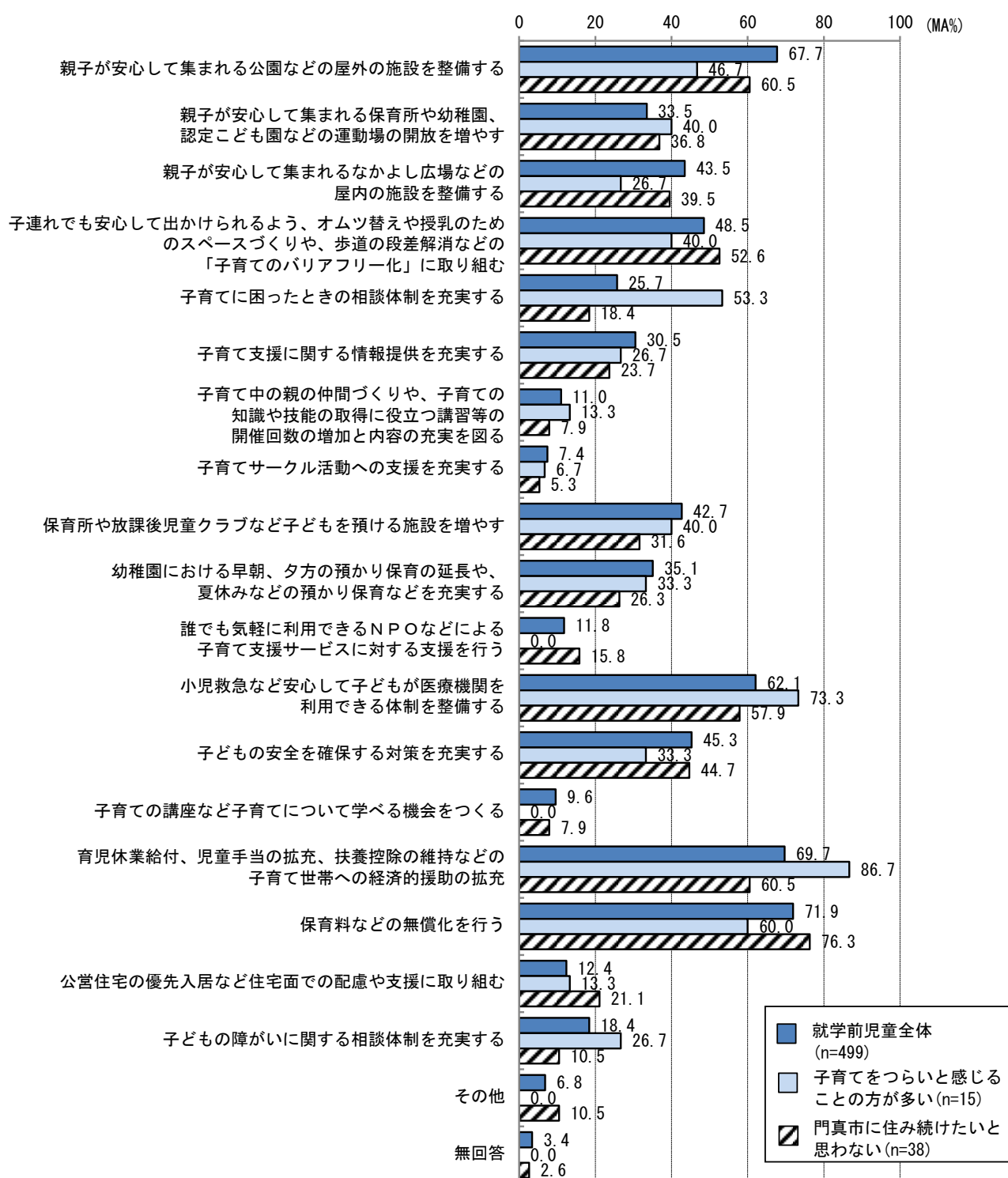
前回調査と比べると、「子どもの安全を確保する対策を充実する」が 7.9 ポイント、「小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する」が 5.9 ポイント減少しています。

【就学前児童】



子育てへの負担感、門真市での居住意向別でみると、預かり保育等の保育環境や安全面において大きな差がみられます。

■子育てへの負担感、門真市での居住意向別

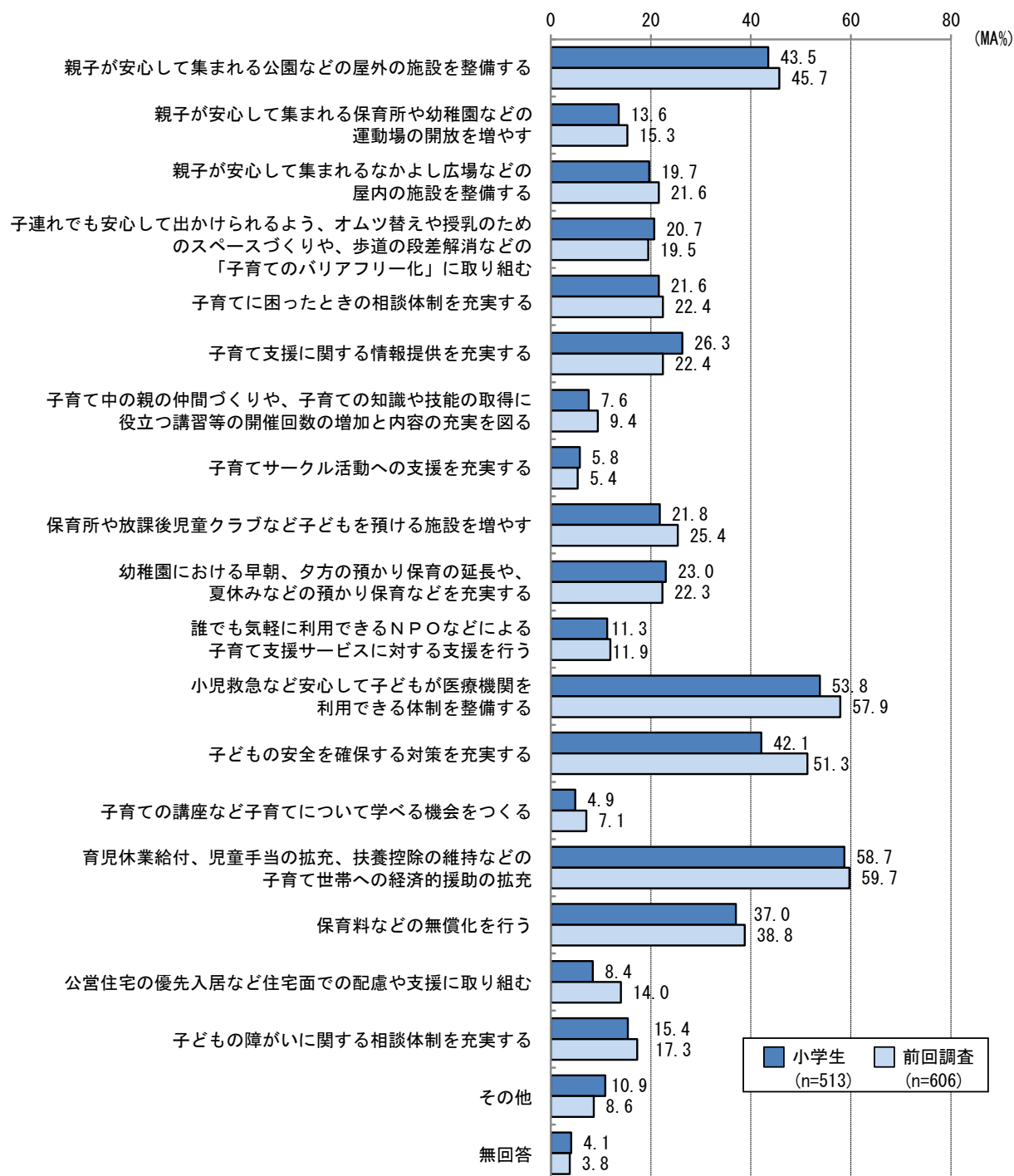


小学生では、「育児休業給付、児童手当の拡充、扶養控除の維持などの子育て世帯への経済的援助の拡充」が58.7%と最も多く、次いで、「小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する」が53.8%、「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」が43.5%となっています。

前回調査と比べると、「子どもの安全を確保する対策を充実する」が9.2ポイント、「公営住宅の優先入居など住宅面での配慮や支援に取り組む」が5.6ポイント減少しています。

その他の主な意見内容としては、「ボール遊びが可能な公園の増設」、「一時保育、病児保育の充実」、「放課後児童クラブの対応時間、定員数の見直し」となっています。

【小学生】



15 子どもが3人以上、または多胎の方の負担を軽減する支援

(1)有効と思う支援

【就学前】問48【小学生】問44

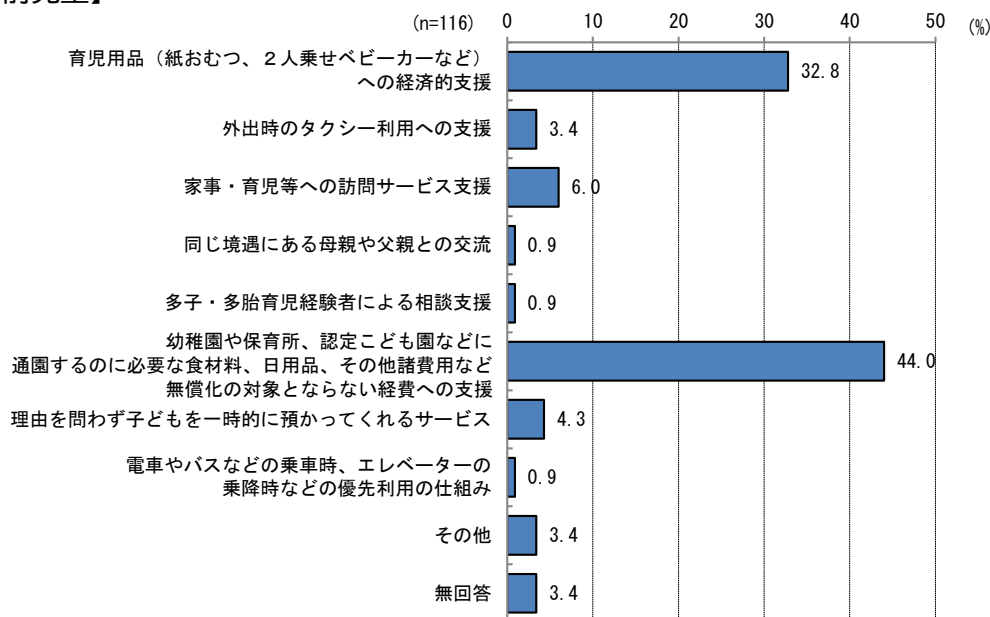
どのような支援やサービスがあれば、子育ての負担を軽減するのに有効だと思いますか。もっとも有効と思うものと2番目に有効と思うものをお答えください。

もっとも有効と思う支援やサービスについてたずねたところ、就学前児童では、「幼稚園や保育所、認定こども園などに通園するのに必要な食材料、日用品、その他諸費用など無償化の対象とならない経費への支援」が44.0%と最も多く、次いで、「育児用品(紙おむつ、2人乗せベビーカーなど)への経済的支援」が32.8%、「家事・育児等への訪問サービス支援」が6.0%となっています。

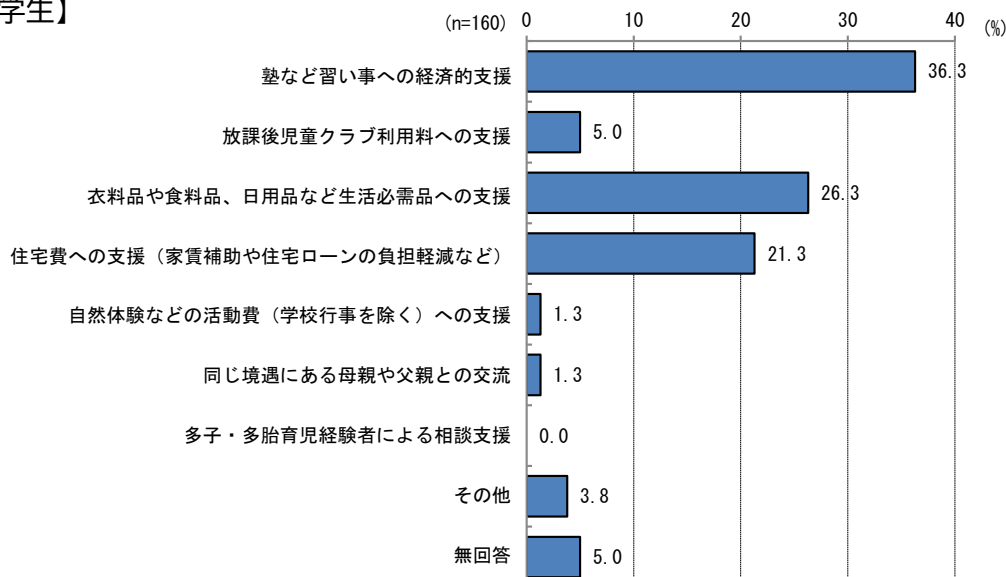
小学生では、「塾など習い事への経済的支援」が36.3%と最も多く、次いで、「衣料品や食料品、日用品など生活必需品への支援」が26.3%、「住宅費への支援(家賃補助や住宅ローンの負担軽減など)」が21.3%となっています。

■もっとも有効と思うもの

【就学前児童】



【小学生】

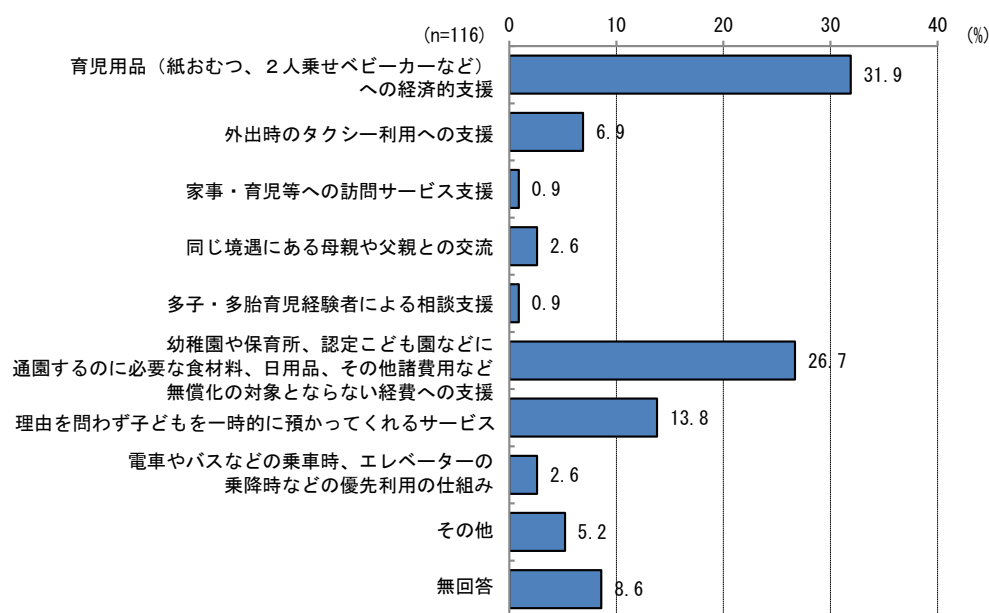


2番目に有効と思う支援やサービスについてたずねたところ、就学前児童では、「育児用品（紙おむつ、2人乗せベビーカーなど）への経済的支援」が 31.9%と最も多く、次いで、「幼稚園や保育所、認定こども園などに通園するのに必要な食材料、日用品、その他諸費用など無償化の対象とならない経費への支援」が 26.7%、「理由を問わず子どもを一時的に預かってくれるサービス」が 13.8%となっています。

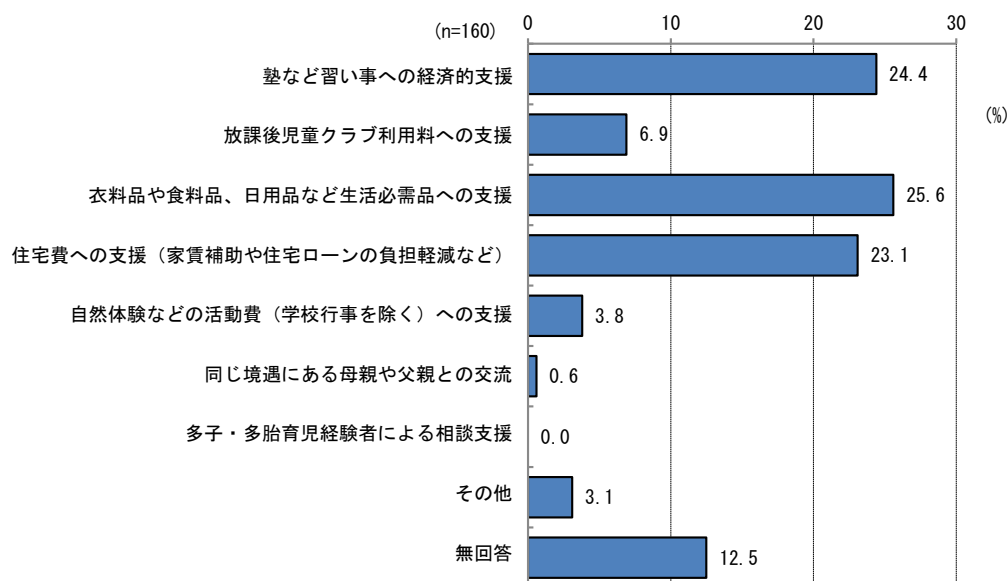
小学生では、「衣料品や食料品、日用品など生活必需品への支援」が 25.6%と最も多く、次いで、「塾など習い事への経済的支援」が 24.4%、「住宅費への支援（家賃補助や住宅ローンの負担軽減など）」が 23.1%となっています。

■2番目に有効と思うもの

【就学前児童】



【小学生】



Ⅲ. 調査結果(13～18 歳の市民)

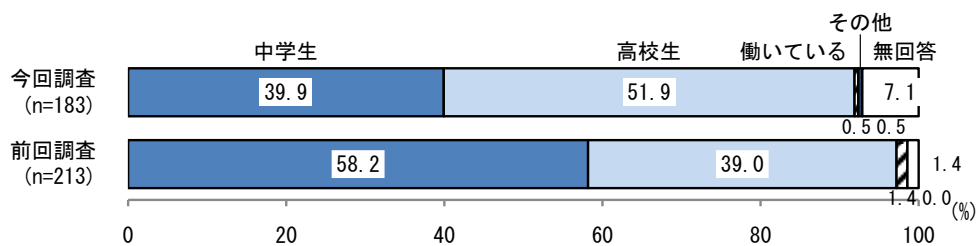
Ⅲ. 調査結果(13～18歳の市民)

1 アンケート回答者について

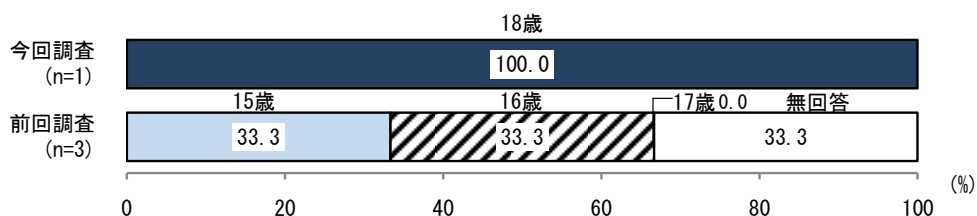
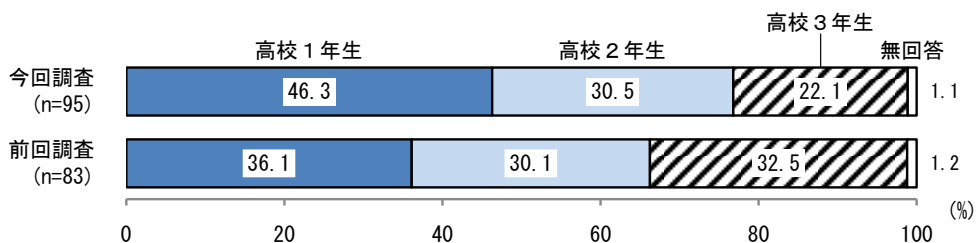
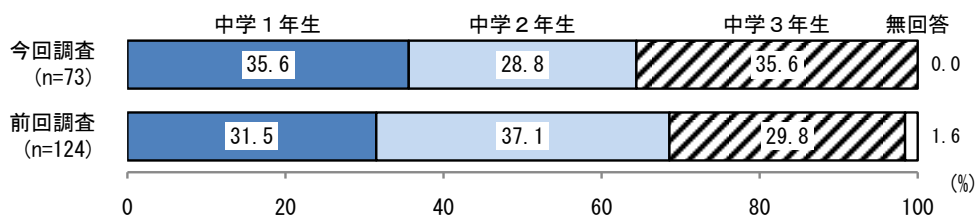
(1) 現在の状況

問1 あなたにあてはまるものをお答えください。

現在の状況をたずねたところ、「中学生」が 39.9%、「高校生」が 51.9%、「働いている」が 0.5%となっています。



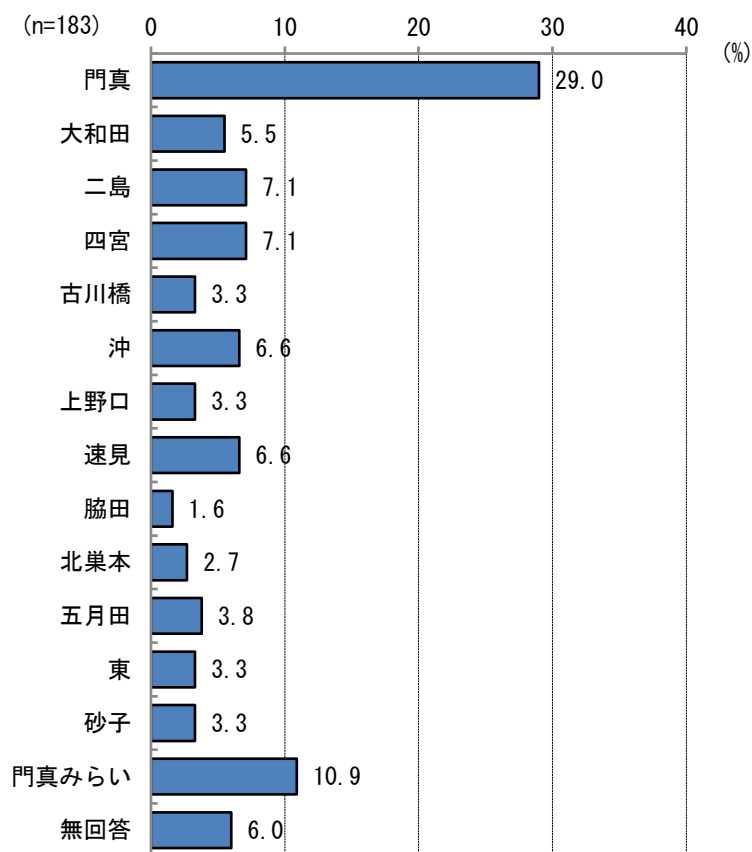
■各対象者の内訳



(2) 居住地域(小学校区)

問2 お住まいの地域の小学校区はどこですか。

居住地域についてたずねたところ、「門真」が 29.0%と最も多く、次いで、「門真みらい」が 10.9%、「二島」、「四宮」がそれぞれ 7.1%となっています。

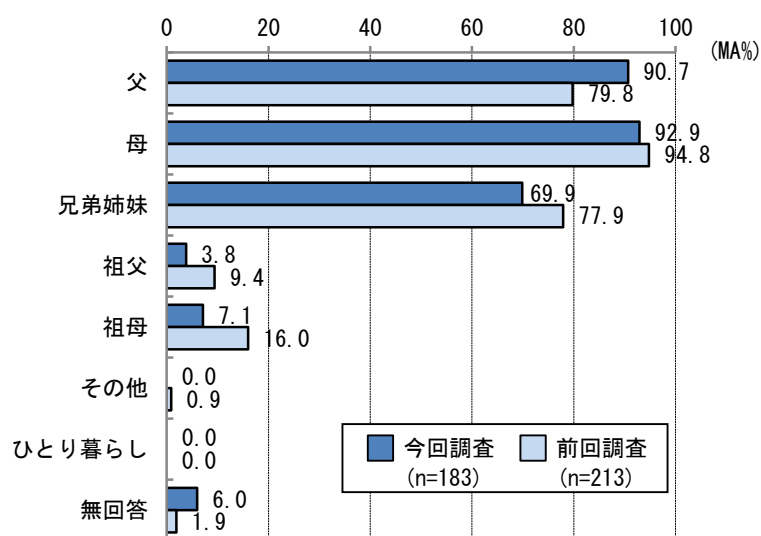


(3)同居家族

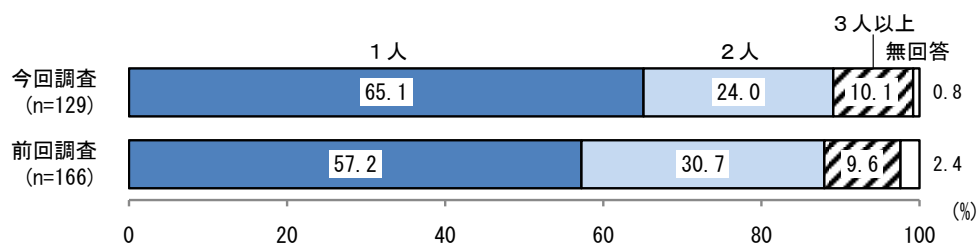
問3 あなたは誰と一緒に住んでいますか。

同居家族についてたずねたところ、「母」が 92.9%と最も多く、次いで、「父」が 90.7%、「兄弟姉妹」が 69.9%となっています。

前回調査と比べると、「父」が 10.9 ポイント増加し、「祖母」が 8.9 ポイント、「兄弟姉妹」が 8.0 ポイント、「祖父」が 5.6 ポイント減少しています。



■兄弟姉妹の人数(問3で「兄弟姉妹」と答えた人の内訳)

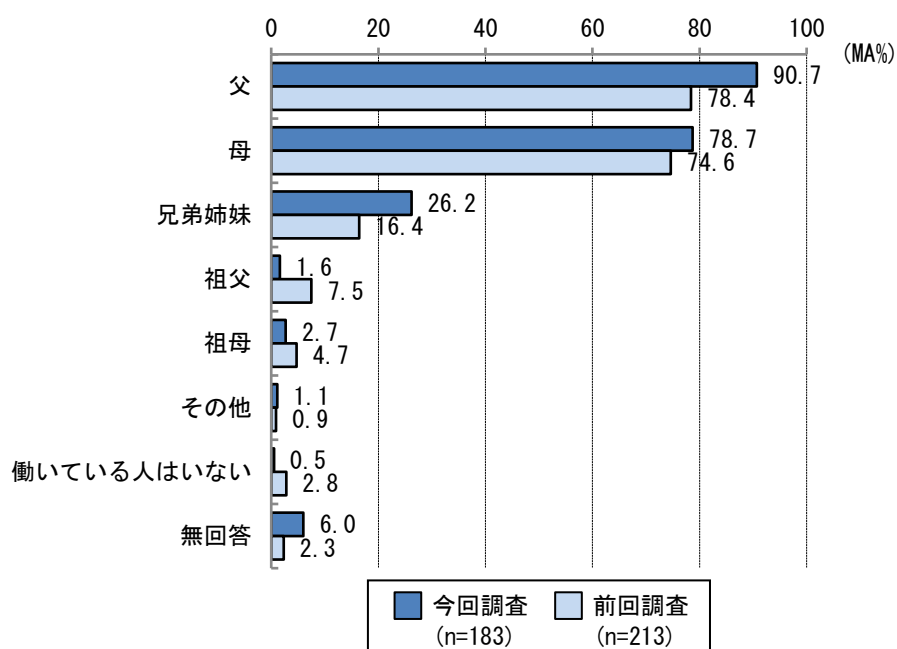


(4) 家族の中で働いている人

問4 ご家族の中で、あなた以外に働いている方はどなたですか。

家族の中で働いている人をたずねたところ、「父」が 90.7%と最も多く、次いで、「母」が 78.7%、「兄弟姉妹」が 26.2%となっています。

前回調査と比べると、「父」が 12.3 ポイント増加し、「兄弟姉妹」が 9.8 ポイント、「祖父」が 5.9 ポイント減少しています。



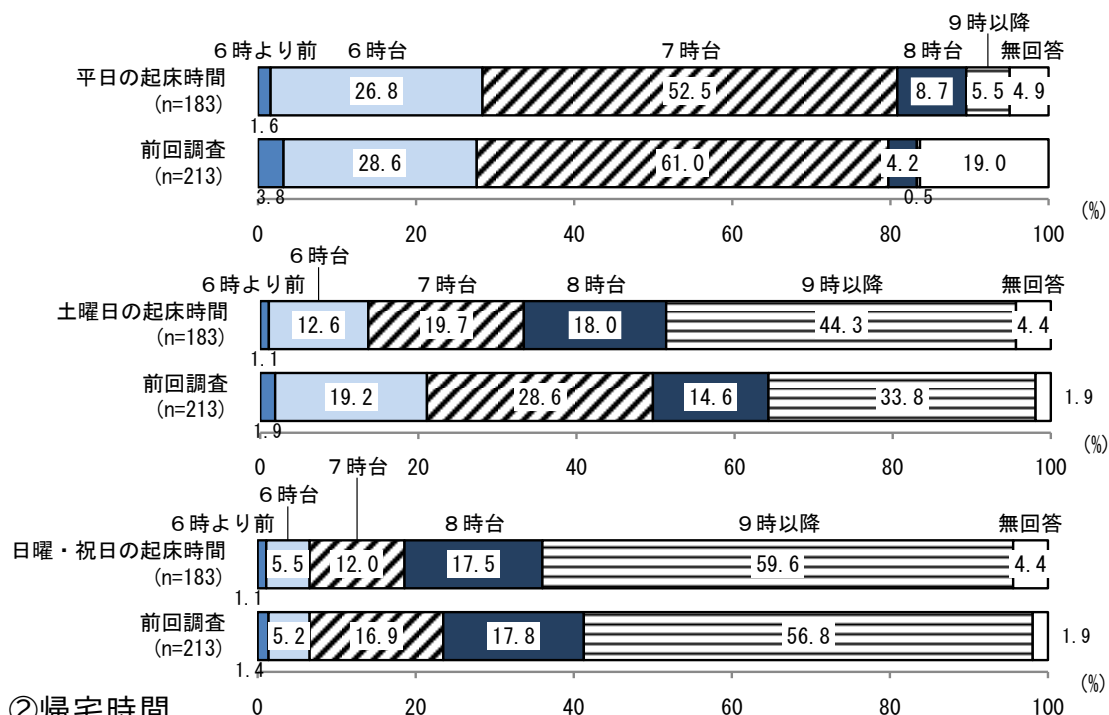
2 毎日の生活について

(1) 生活時間

問5 およその生活時間を教えてください。

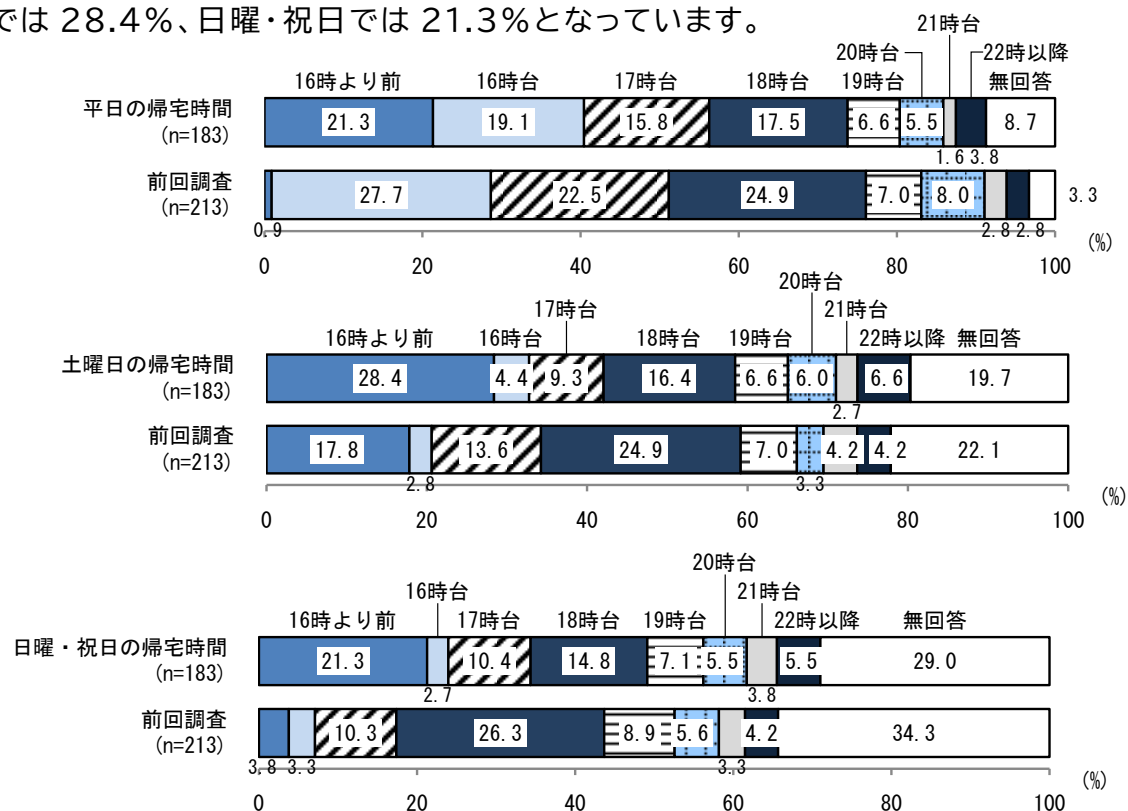
①起床時間

平日では、「7時台」が 52.5%、土曜日では、「9時以降」が 44.3%、日曜・祝日が 59.6%と最も多くなっています。



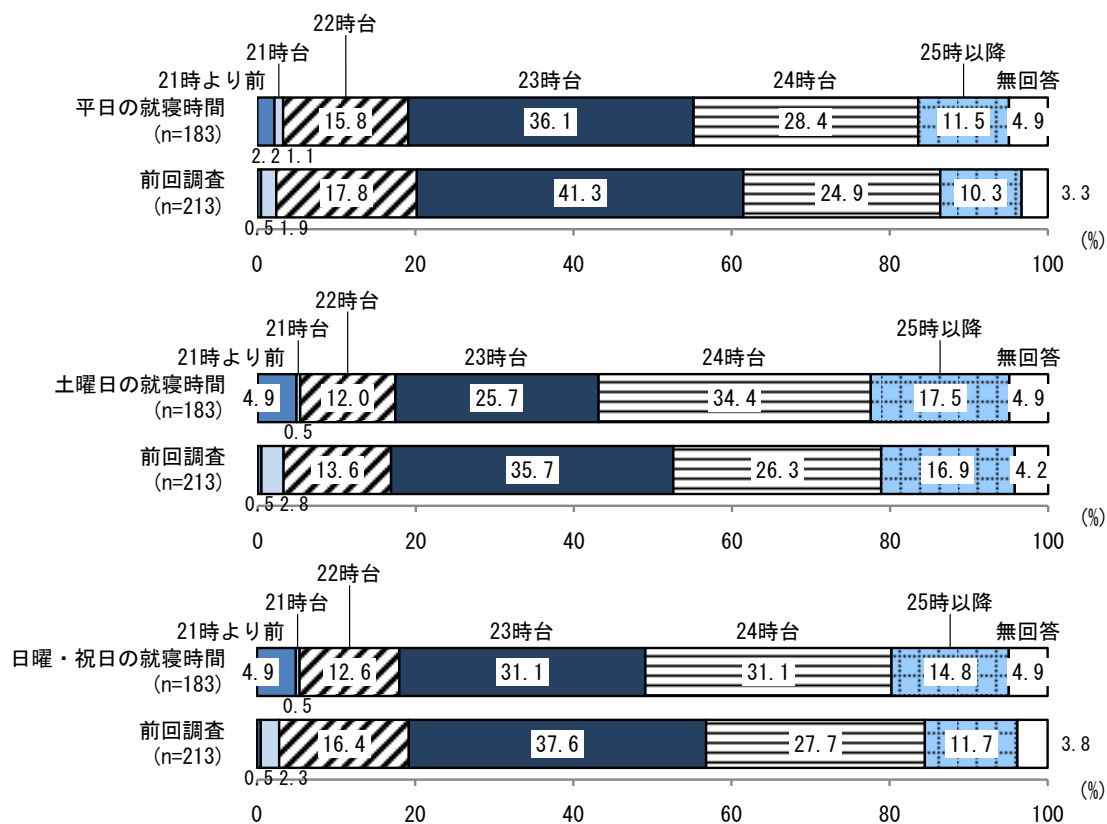
②帰宅時間

平日、土曜日、日曜・祝日ともに、「16時より前」が最も多く、平日では 21.3%、土曜日では 28.4%、日曜・祝日では 21.3%となっています。



③就寝時間

平日では、「23 時台」が 36.1%、土曜日では、「24 時台」が 34.4%、日曜・祝日では、「23 時台」、「24 時台」がともに、31.1%と最も多くなっています。



(2) 学校や仕事が終わった後、休日の過ごし方

問6 平日、学校や仕事が終わってから、また休日の過ごし方で、一番多いものについて、時間帯ごとに当てはまるものを下の表から選んで、番号で記入してください。

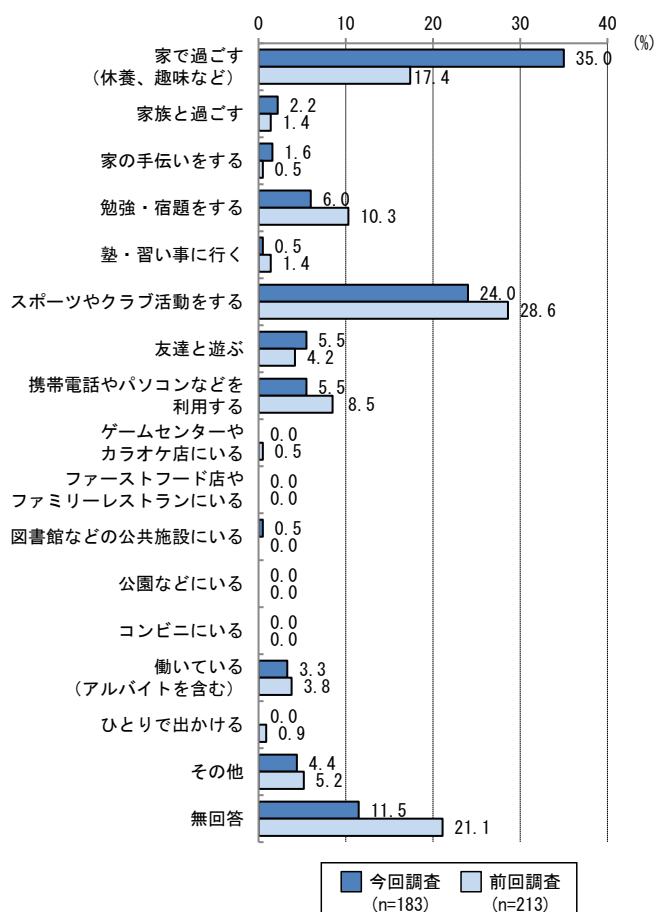
学校や仕事が終わってからの過ごし方をたずねたところ、平日、休日ともに、「家で過ごす(休養、趣味など)」は全ての時間帯で最も多く、前回調査と比べて、増加しています。

平日では、「スポーツやクラブ活動をする」は16～18時台に、「家族と過ごす」は18～19時台に、「携帯電話やパソコンなどを利用する」は20～22時台に行う人が多く見られます。

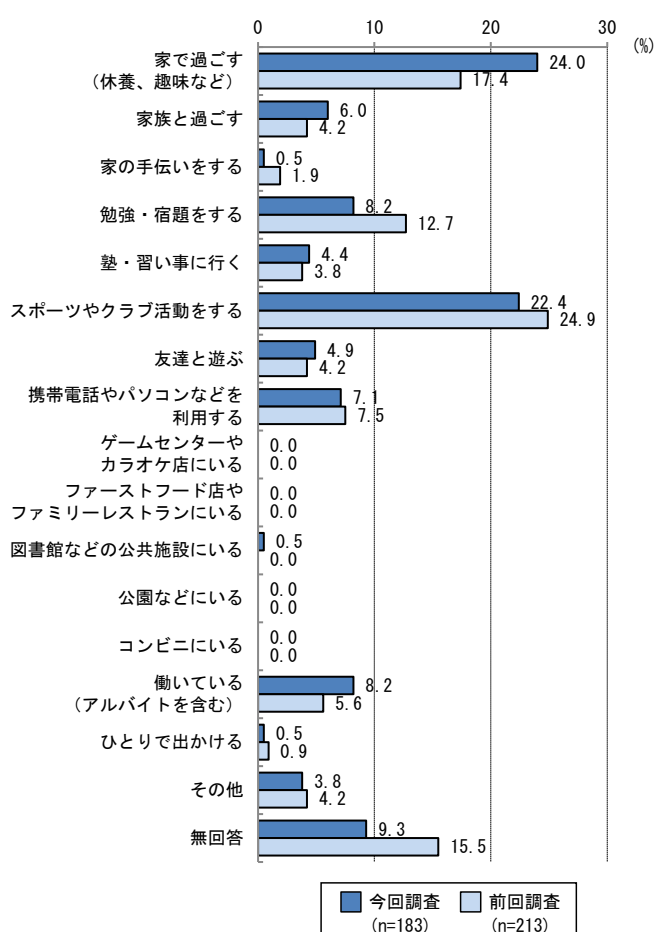
休日では、「スポーツやクラブ活動をする」は10～12時に、「友達と遊ぶ」は12～18時に、「家族と過ごす」は18～22時に、「携帯電話やパソコンなどを利用する」は20時以降に行う人が多く見られます。

①平日

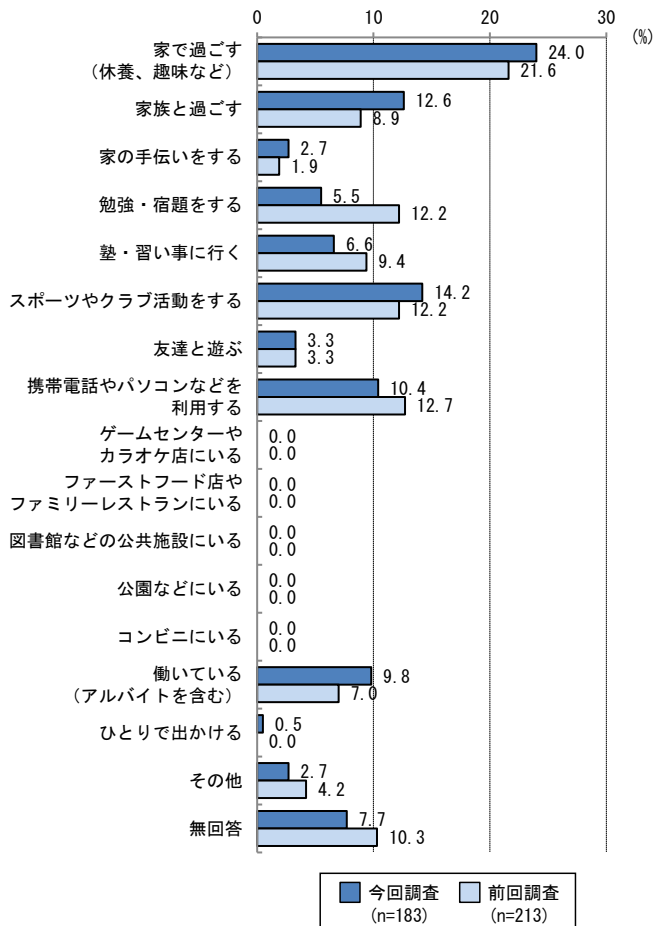
■平日の16時台



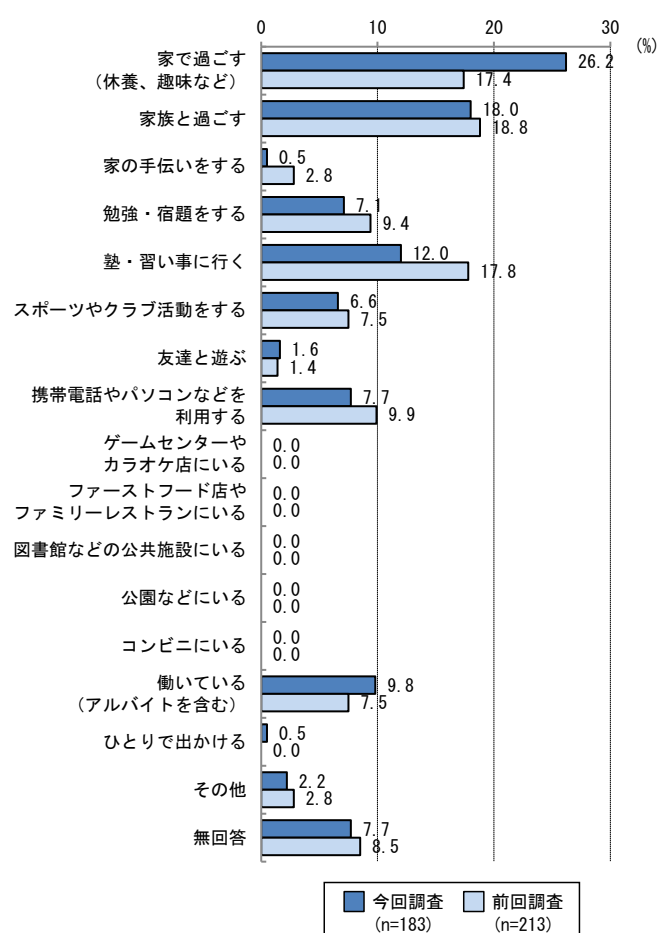
■平日の17時台



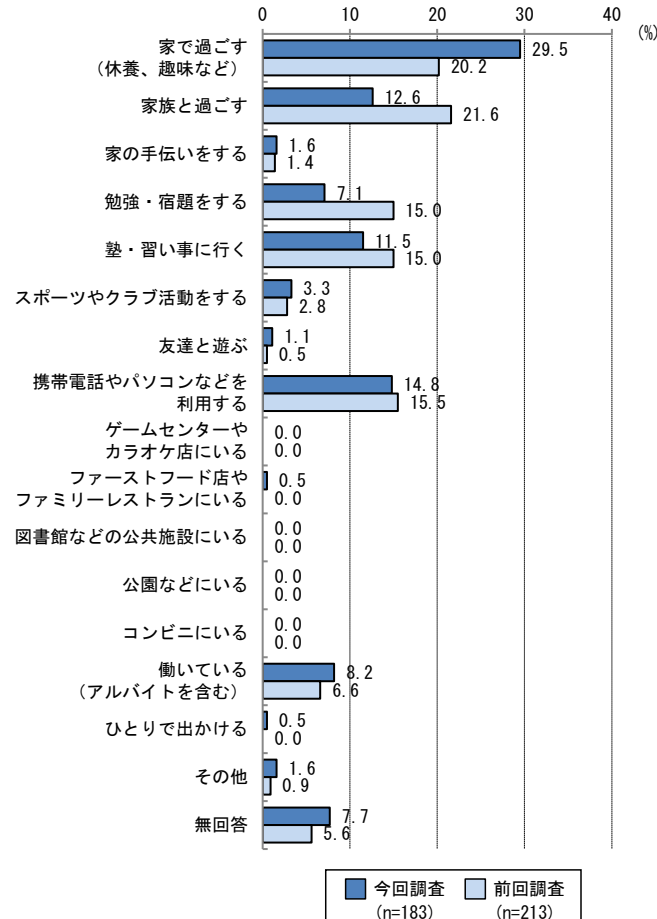
■平日の 18 時台



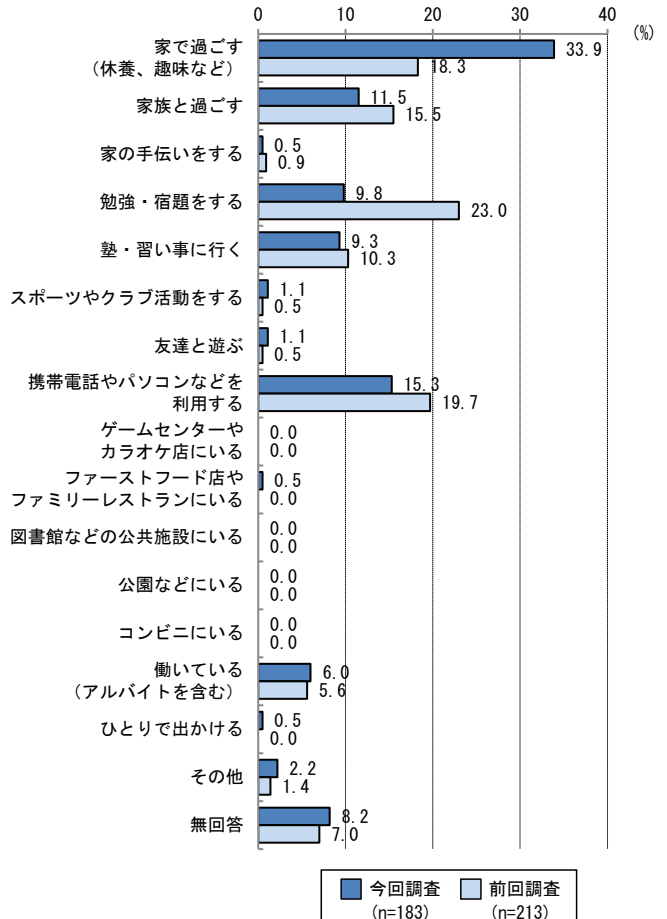
■平日の 19 時台



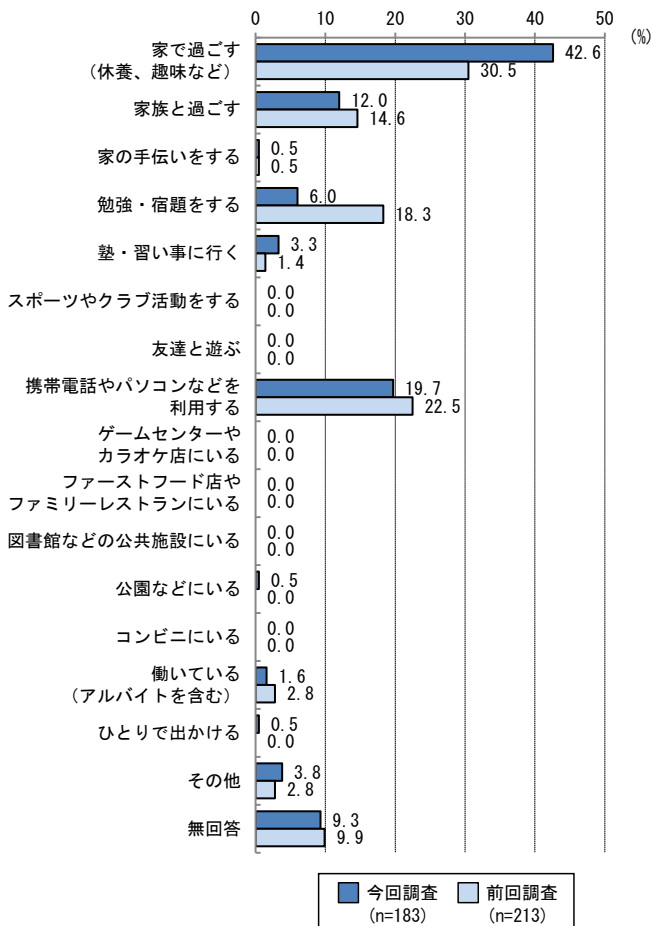
■平日の 20 時台



■平日の 21 時台

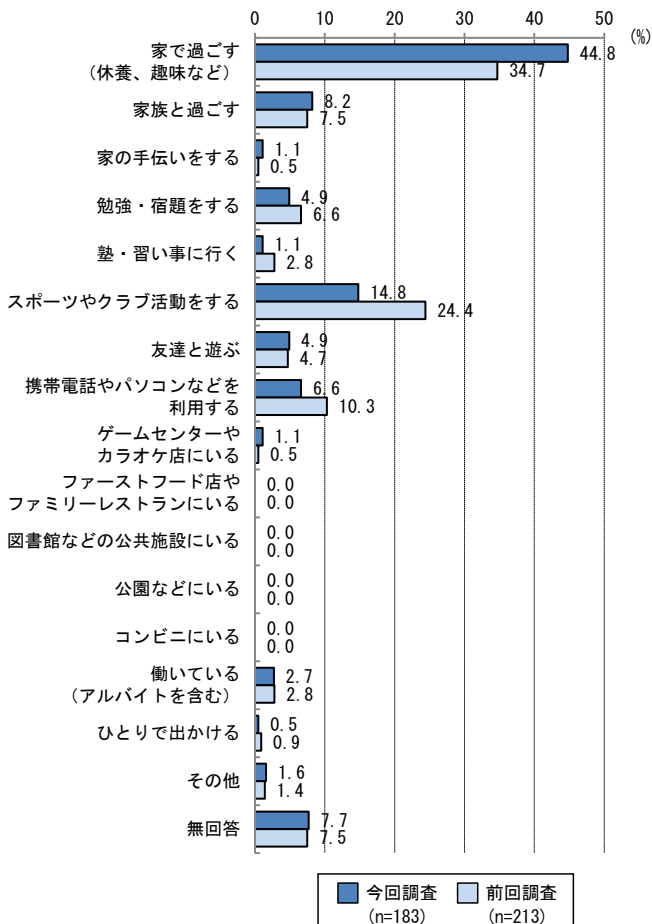


■平日の 22 時台

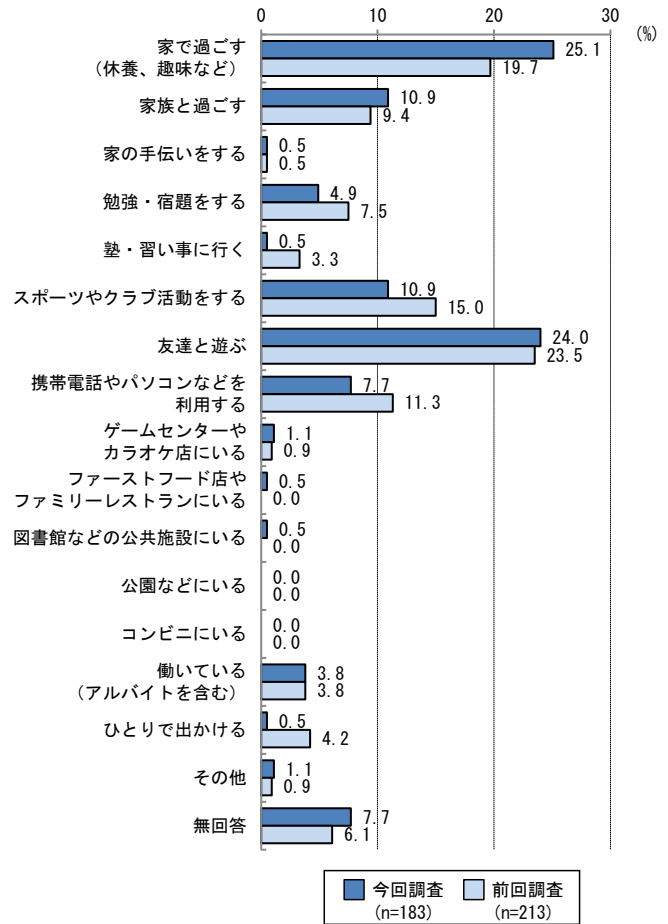


②休日

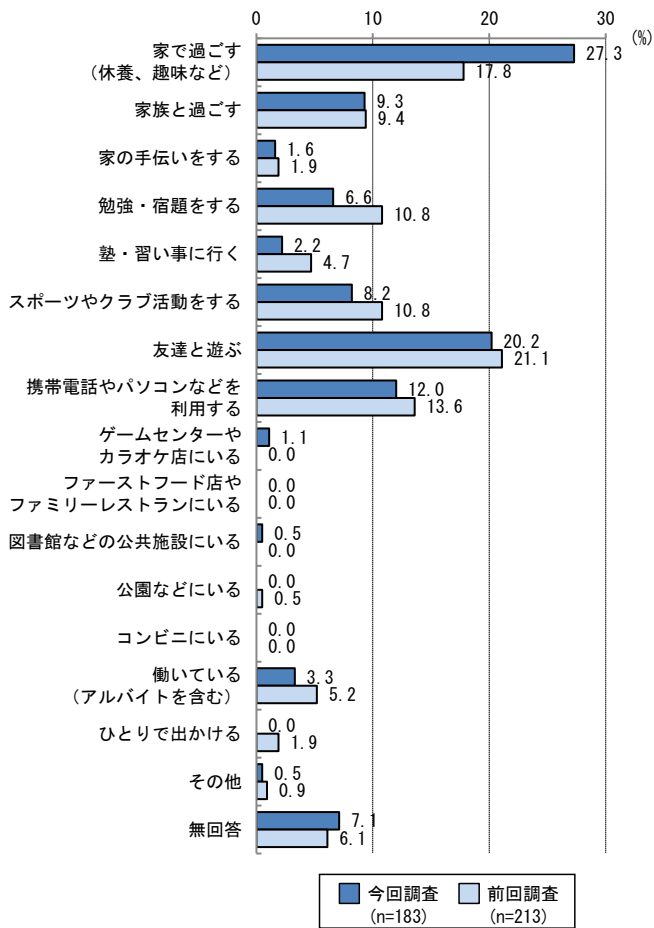
■休日の 10～12 時



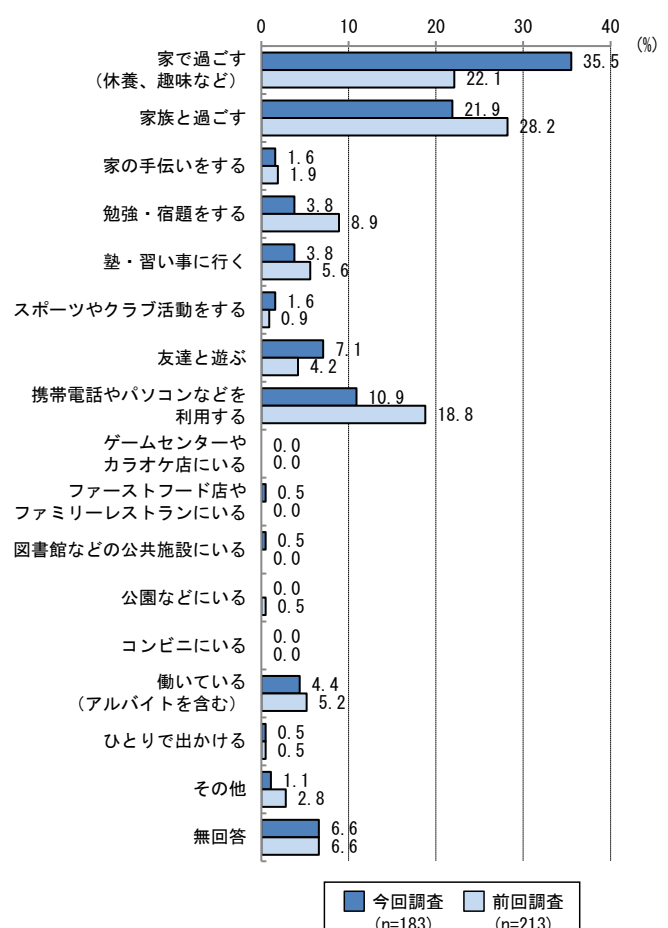
■休日の 12～16 時



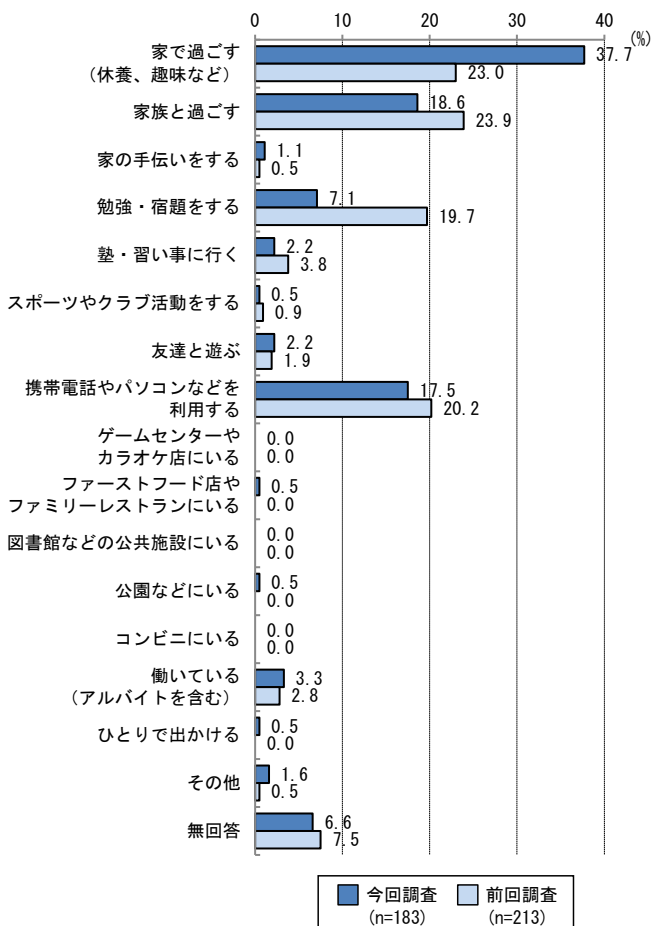
■休日の16～18時



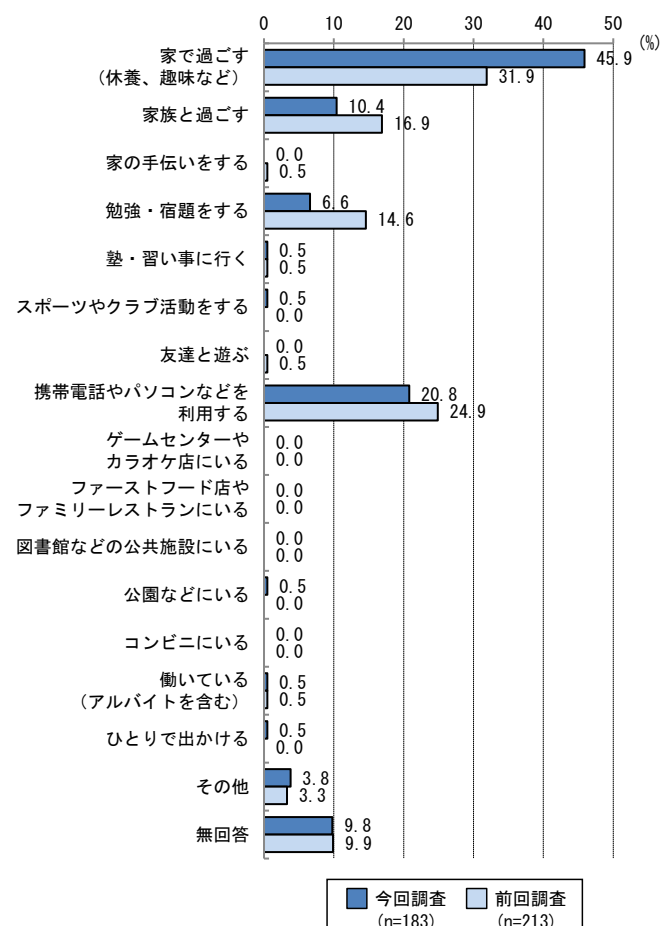
■休日の18～20時



■休日の20～22時



■休日の22時以降

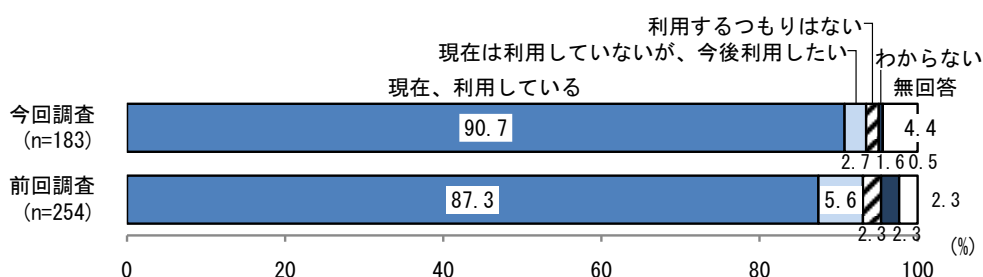


(3) メールやインターネットの利用状況

①メールやインターネットの利用状況

問7 あなたは携帯電話、パソコンでメールやインターネット(SNS等を含む)を利用していますか。また、利用していない方は今後利用したいですか。

メールやインターネットの利用状況についてたずねたところ、「現在、利用している」が90.7%、「現在は利用していないが、今後利用したい」が2.7%、「利用するつもりはない」が1.6%となっています。



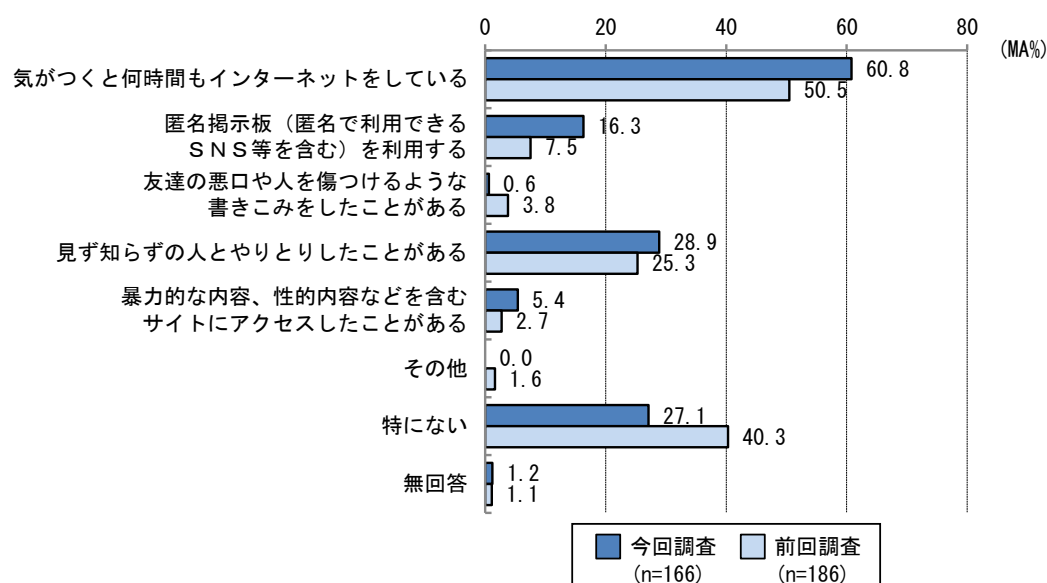
②メールやインターネットを利用する中で経験したこと

問7で「1. 現在、利用している」と回答した人に対して

問7-1 次のような経験はありますか。

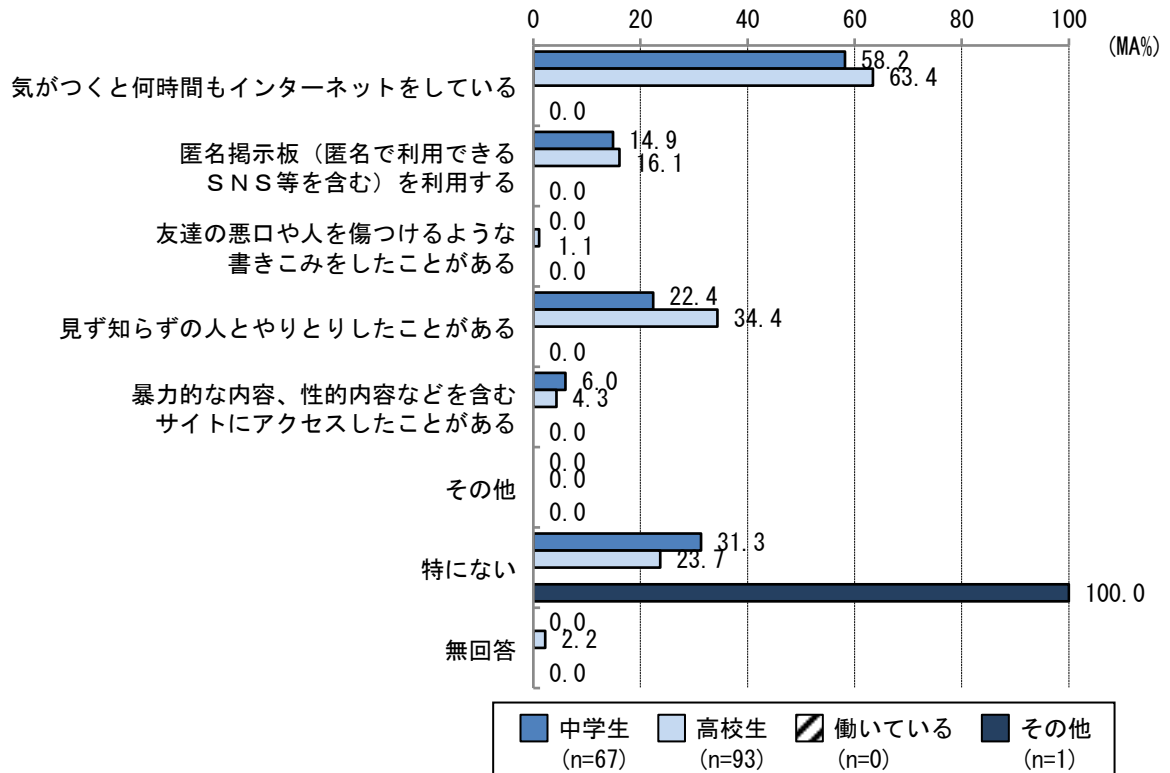
メールやインターネットを利用する中で経験したことをたずねたところ、「気がつくとも時間間もインターネットをしている」が60.8%と最も多く、次いで、「見ず知らずの人とやりとりしたことがある」が28.9%、「匿名掲示板(匿名で利用できるSNS等を含む)を利用する」が16.3%となっています。

前回調査と比べると、「気がつくとも時間間もインターネットをしている」が10.3ポイント、「匿名掲示板(匿名で利用できるSNS等を含む)を利用する」が8.8ポイント増加しています。



現在の状況別にみると、中学生、高校生ともに、「気がつくとも時間インターネットをしている」が最も多く、中学生で 58.2%、高校生で 63.4%となっており、「見ず知らずの人とやりとりしたことがある」が中学生で 22.4%、高校生で 34.4%となっています。

■現在の状況別

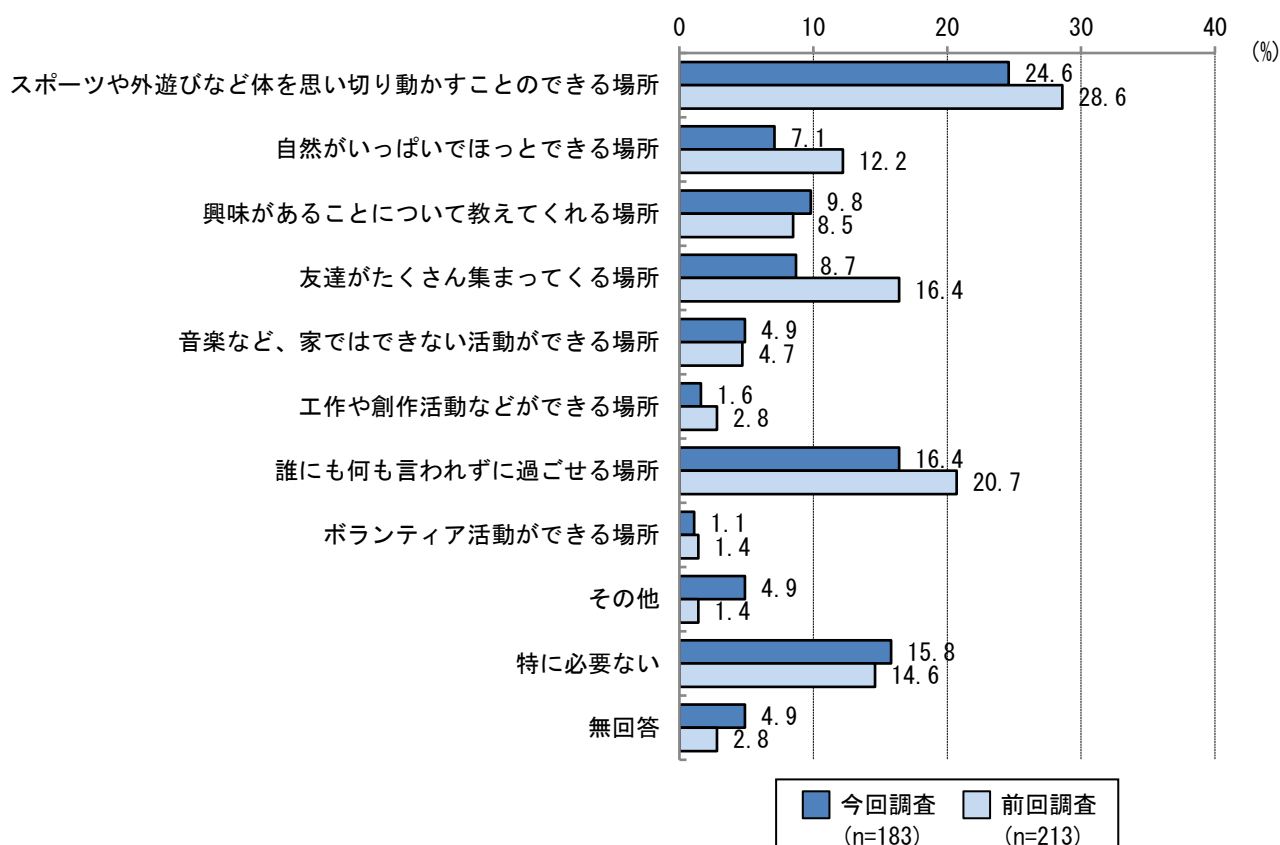


(4) 自分にとって一番必要な場所

問8 あなたにとって今一番必要な場所はどれですか。

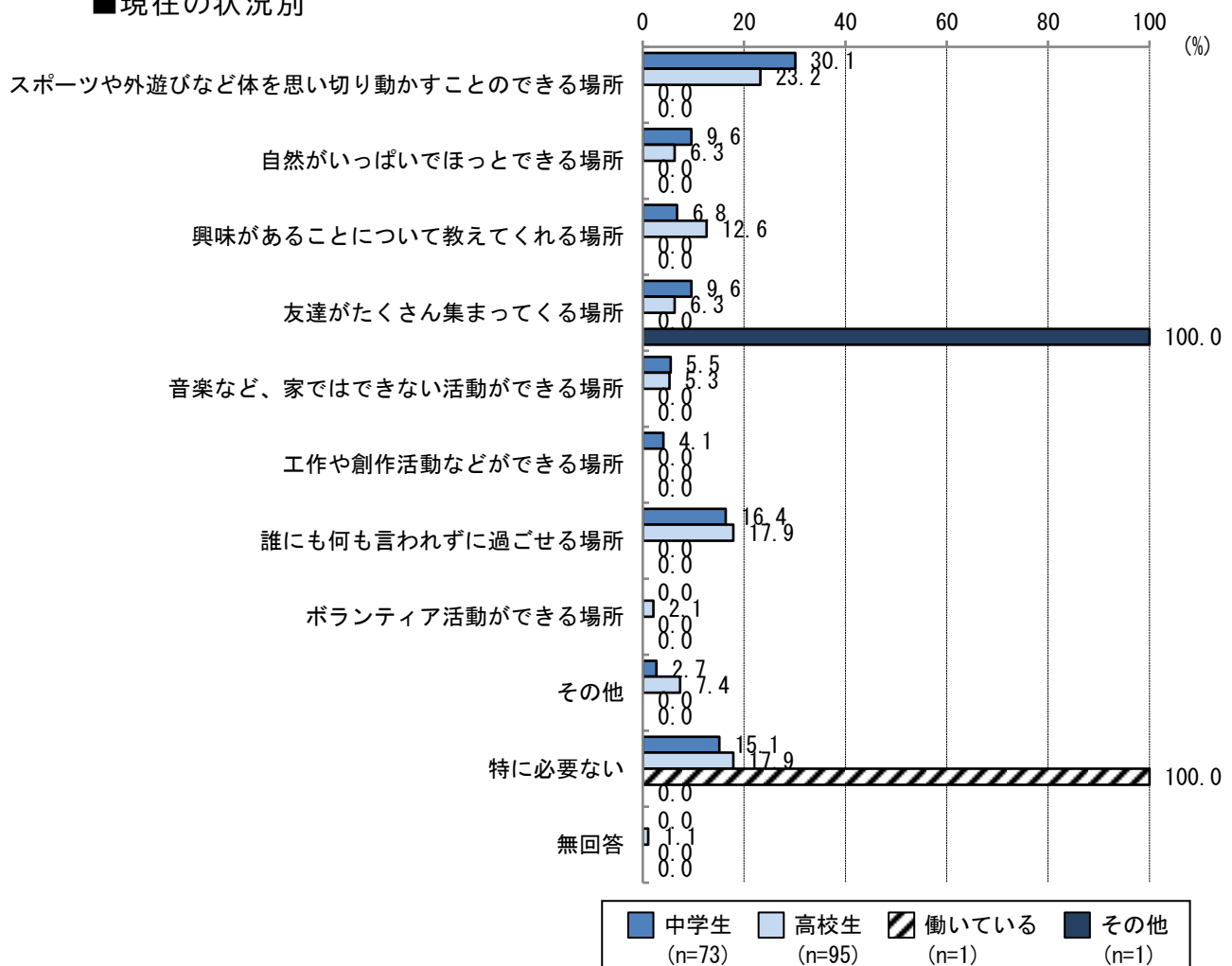
自分にとって一番必要な場所をたずねたところ、「スポーツや外遊びなど体を思い切り動かすことのできる場所」が 24.6%と最も多く、次いで、「誰にも何も言われずに過ごせる場所」が 16.4%、「興味があることについて教えてくれる場所」が 9.8%となっています。

前回調査と比べると、「友達がたくさん集まってくる場所」が 7.7 ポイント、「自然がいっぱいでほっとできる場所」が 5.1 ポイント減少しています。



現在の状況別に一番必要な場所をみると、中学生、高校生ともに、「スポーツや外遊びなど体を思い切り動かすことのできる場所」が最も多く、中学生で 30.1%、高校生で 23.2%となっています。

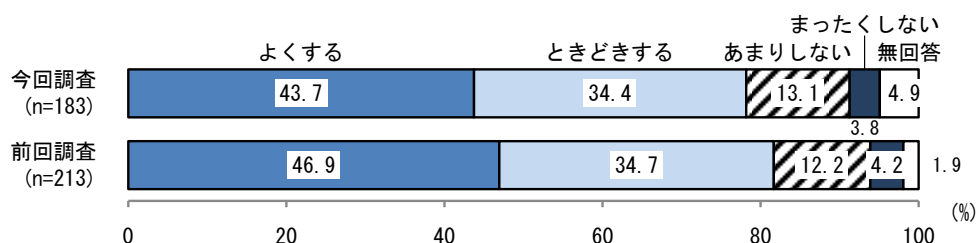
■現在の状況別



(5) 家族との会話の状況

問9 日頃から、学校・会社での生活や友達のこと、自分のことを家族に話しますか。

家族との会話についてたずねたところ、「よくする」が 43.7%、「ときどきする」が 34.4%、「あまりしない」が 13.1%、「まったくしない」が 3.8%となっています。



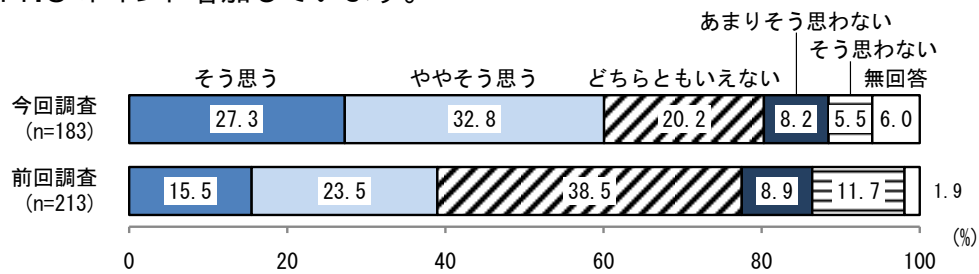
3 子ども自身の思いや悩み、相談の状況について

(1) 自分自身について感じていること

問10 あなたは自分自身のことについてどう思いますか。

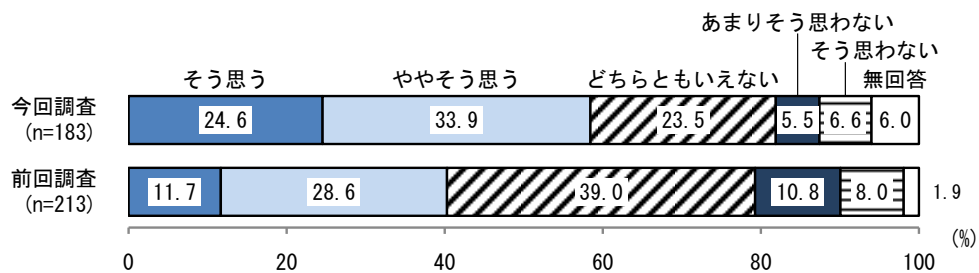
①自分のことが好きだ

自分のことが好きかたずねたところ、「そう思う」が 27.3%となっており、前回調査と比べると、11.8 ポイント増加しています。



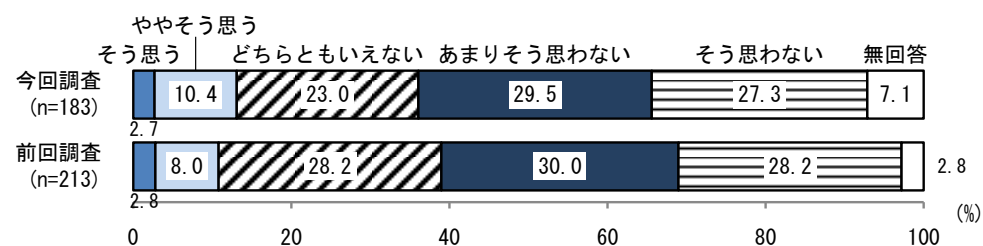
②自分は人から必要とされている

人から必要とされているかたずねたところ、「そう思う」が 24.6%となっており、前回調査と比べると、12.9 ポイント増加しています。



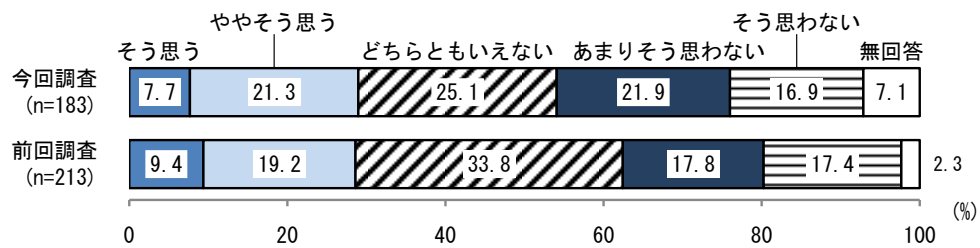
③自分のことを誰もわかってくれない

自分のことを誰もわかってくれないかたずねたところ、「そう思う」、「ややそう思う」を合わせた『そう思う』が 13.1%、「そう思わない」、「あまりそう思わない」を合わせた『そう思わない』が 56.8%となっています。



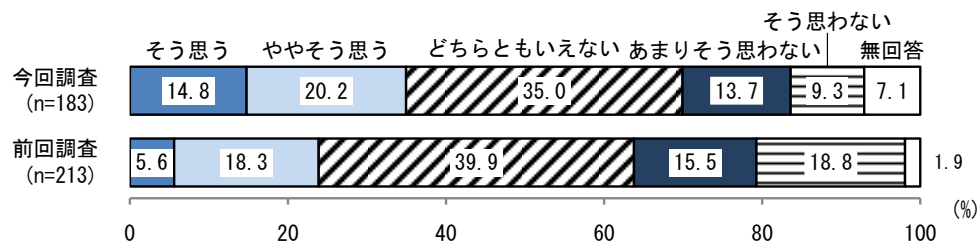
④まわりの人とあまり変わらないようにしている

まわりの人とあまり変わらないようにしているかたずねたところ、「そう思う」、「ややそう思う」を合わせた『そう思う』が 29.0%、「そう思わない」、「あまりそう思わない」を合わせた『そう思わない』が 38.8%となっています。



⑤理想の自分に近づけている

理想の自分に近づけているかたずねたところ、「そう思う」、「ややそう思う」を合わせた『そう思う』が 35.0%となっており、前回調査と比べると、11.1 ポイント増加しています。

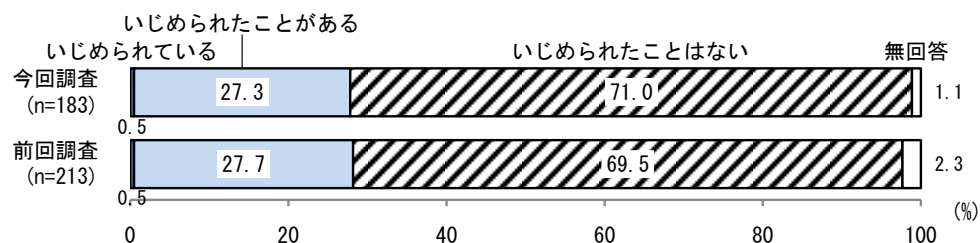


(2) いじめについて

問11 あなたは、友達などにいじめられた経験、いじめた経験がありますか。

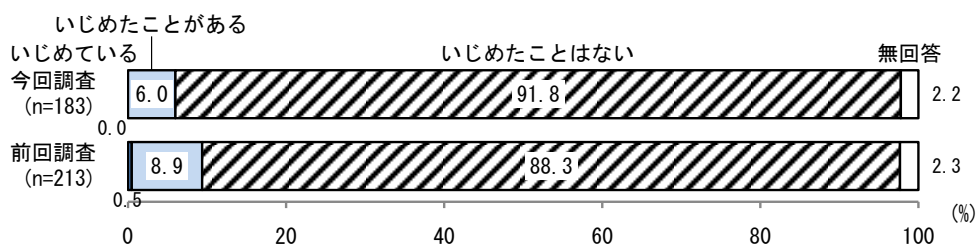
① いじめられた経験

いじめられた経験についてたずねたところ、「いじめられている」が 0.5% (1人)、「いじめられたことがある」が 27.3% となっており、いじめられた経験がある人の割合は 27.8% となっています。



② いじめた経験

いじめた経験についてたずねたところ、「いじめたことがある」が 6.0% となっています。



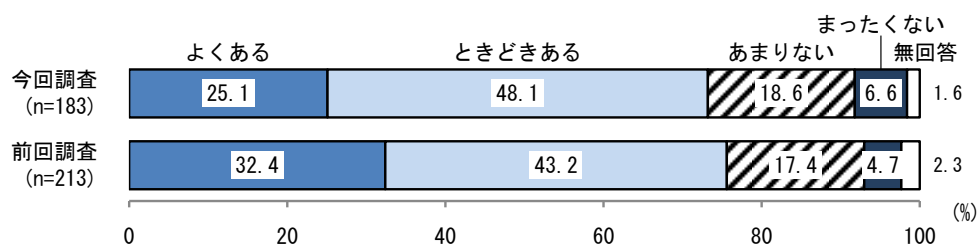
(3) ストレスを感じること

問12 あなたは日頃の生活のなかでストレスを感じることがありますか。

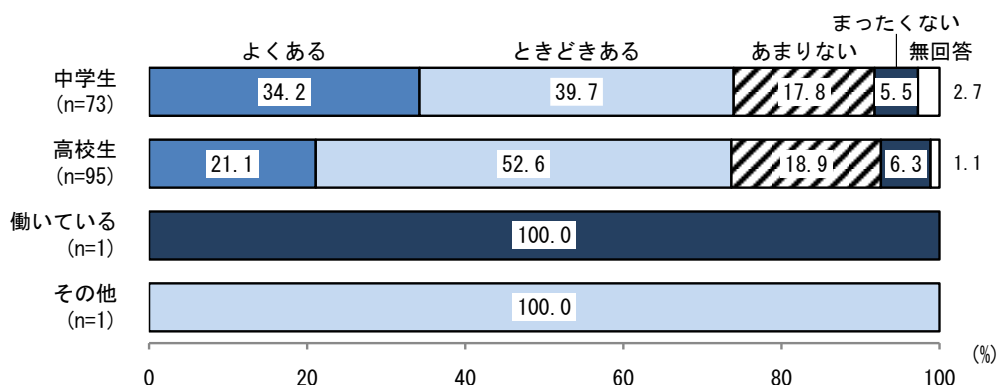
ストレスの有無をたずねたところ、「よくある」が 25.1%、「ときどきある」が 48.1%、「あまりない」が 18.6%、「まったくない」が 6.6%となっており、「よくある」、「ときどきある」を合わせた『ある』が 73.2%となっています。

現在の状況別にみると、中学生で、「よくある」が 34.2%と多くなっています。また、平日の就寝時間別では、25 時以降で、「よくある」が 38.1%と多くなっています。

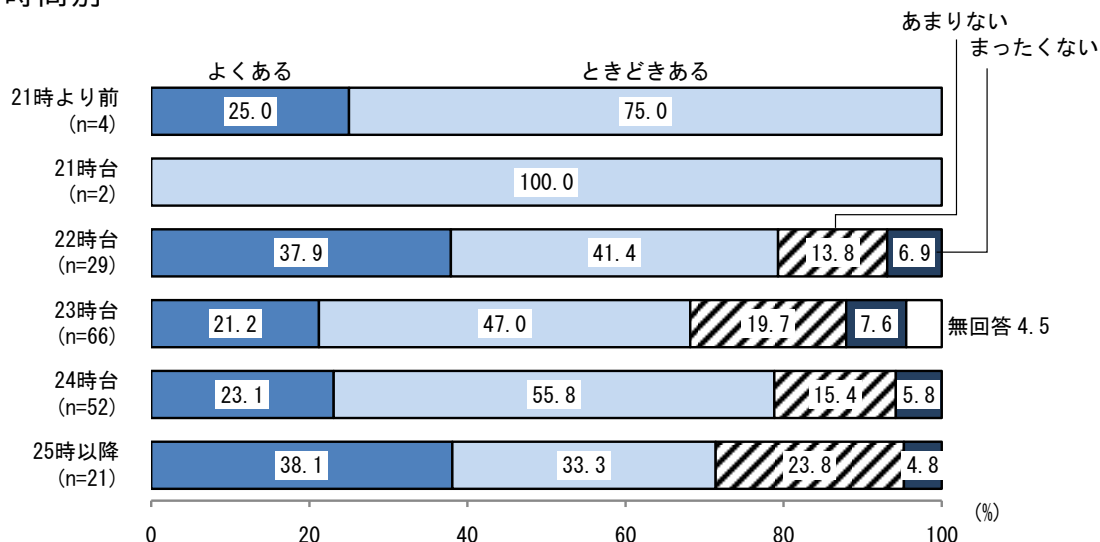
自己肯定感別でみると、自分のことが好きだとは思わないと答えた人で、「よくある」が多くなっています。



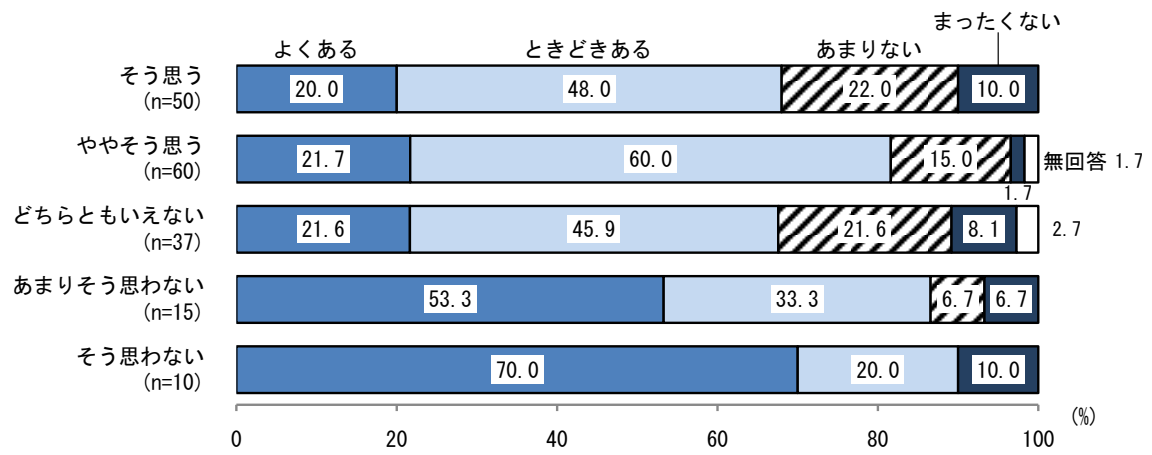
■現在の状況別



■就寝時間別



■自分のことが好きだ(自己肯定感別)



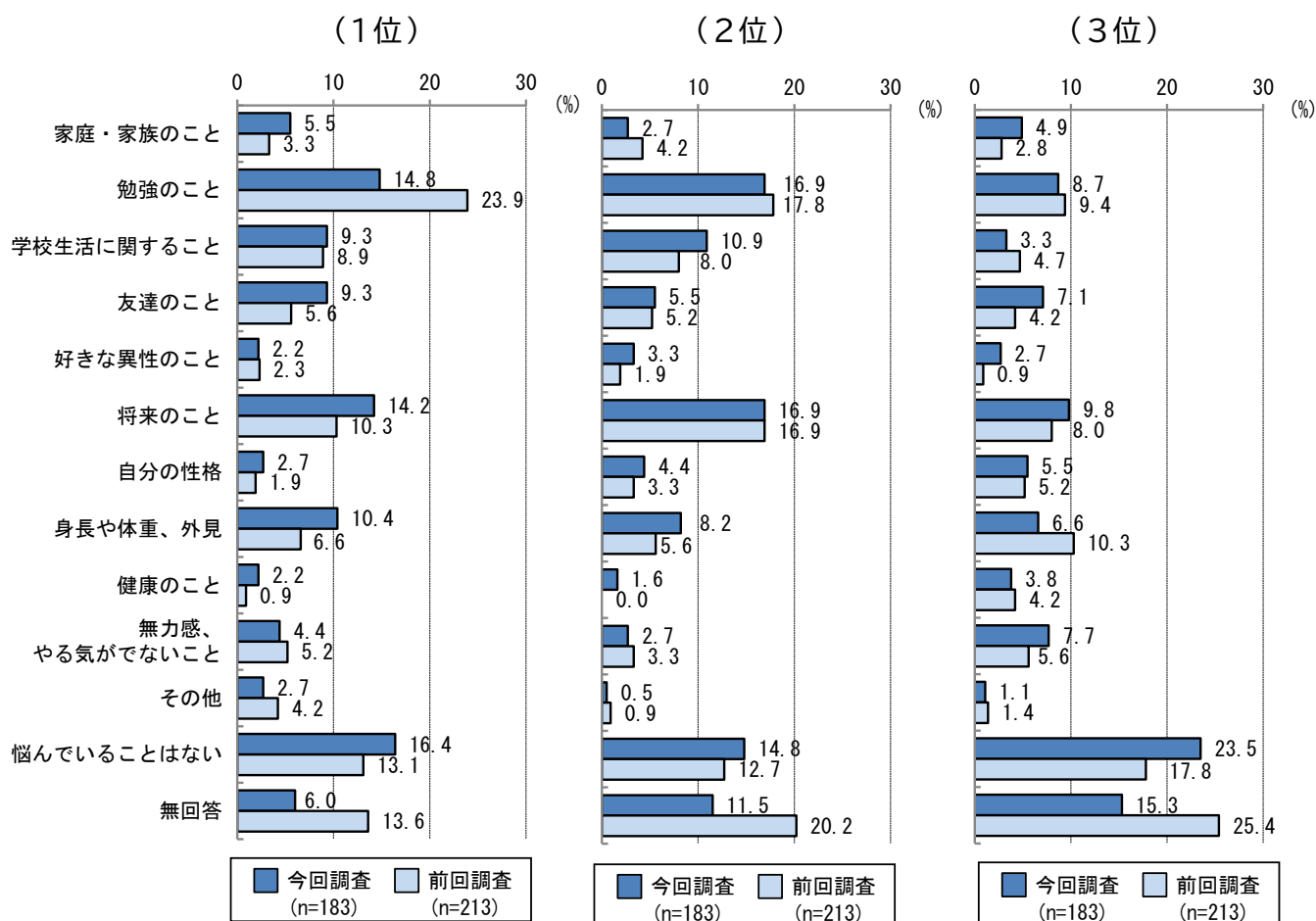
(4) 悩んでいることと相談相手

問13 あなたが最近悩むのはどのようなことについてですか。また、その悩みは、主に誰に相談していますか。下の【悩んでいること】【相談している人】の中から、あてはまるものを上位3位まで選び、回答欄に番号を記入してください。

①悩んでいること

悩んでいることの1位から3位までの構成比を合計すると、最も割合が高いのは、「将来のこと」が40.9%、次いで、「勉強のこと」が40.4%、「身長や体重、外見」が25.2%となっています。

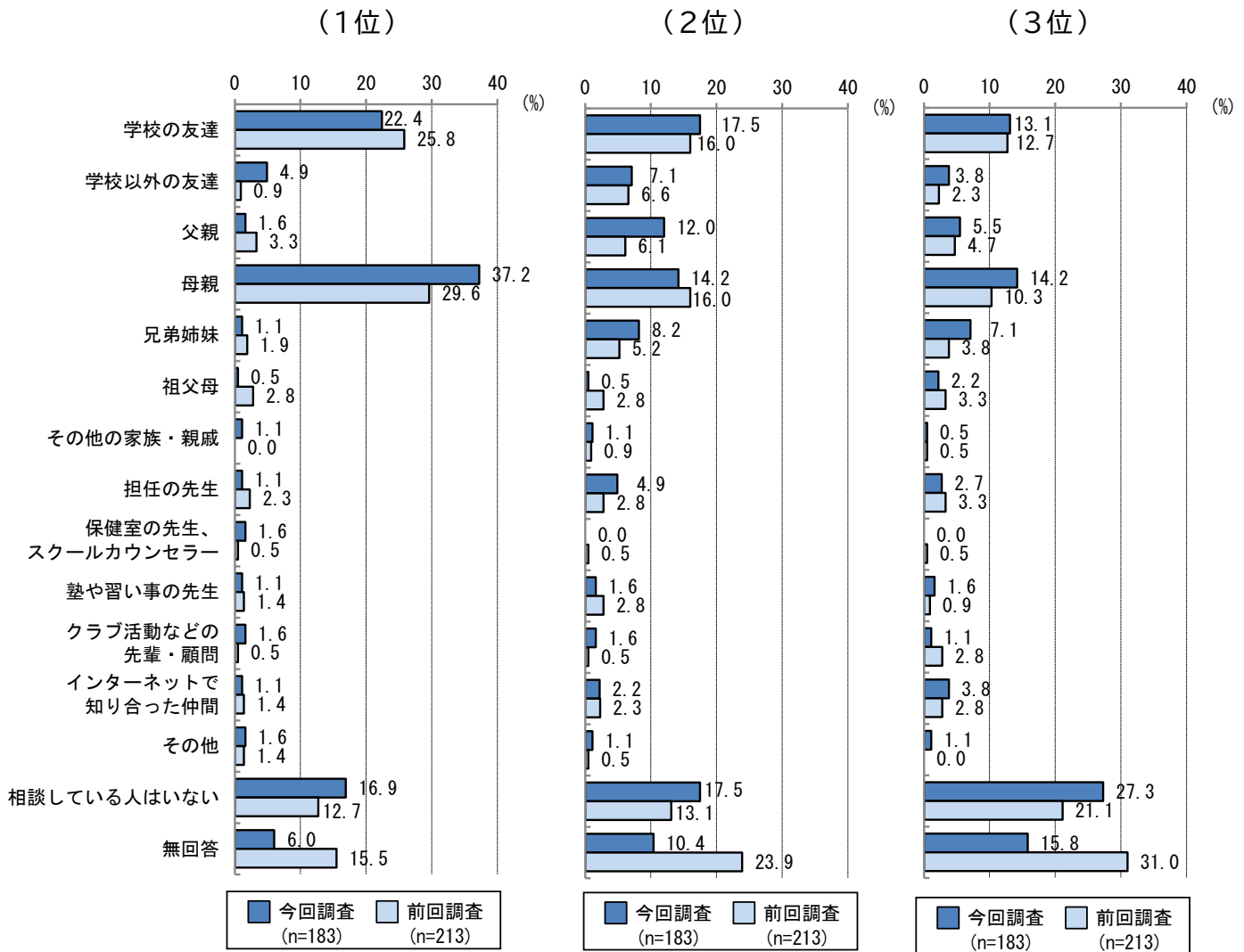
一方、「悩んでいることはない」が54.7%となっています。



②相談している人

相談している人の1位から3位までの構成比を合計すると、最も割合が高いのは、「母親」が65.6%、次いで、「学校の友達」が53.0%、「父親」が19.1%となっています。

一方、「相談している人はいない」が61.7%となっています。



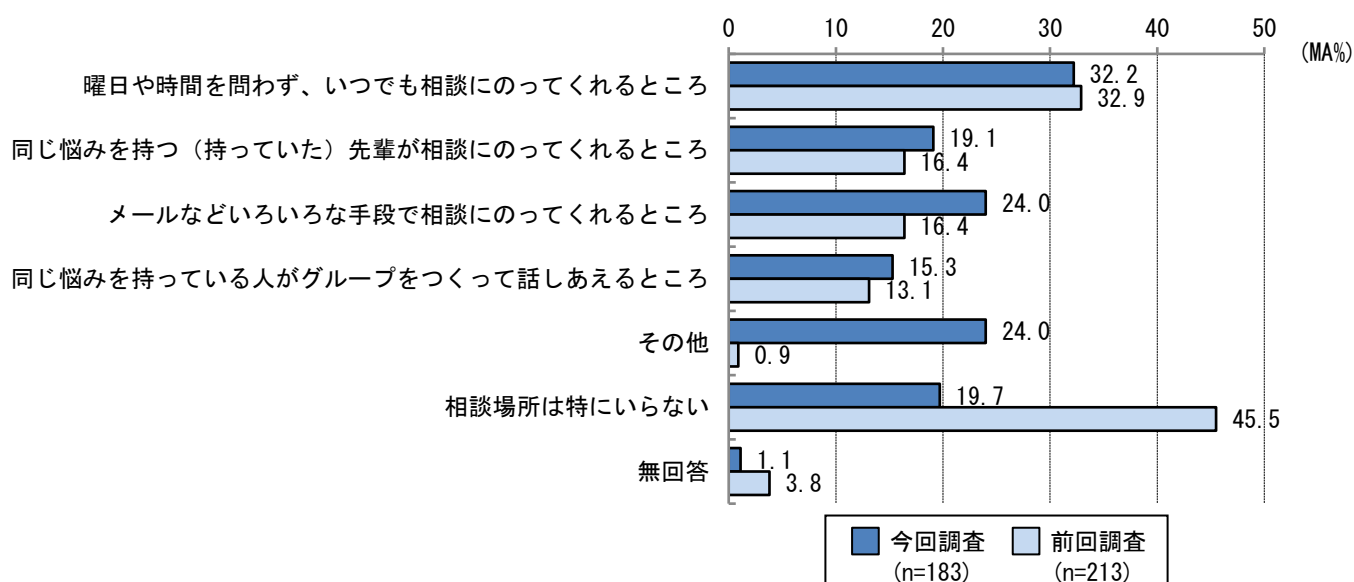
(5) あればよいと思う相談場所

問14 どのような相談場所があればよいと思いますか。

あればよいと思う相談場所をたずねたところ、「曜日や時間を問わず、いつでも相談にのってくれるところ」が 32.2%と最も多く、次いで、「メールなどいろいろな手段で相談にのってくれるところ」が 24.0%、「同じ悩みを持つ(持っていた)先輩が相談にのってくれるところ」が 19.1%となっています。

前回調査と比べると、「メールなどいろいろな手段で相談にのってくれるところ」が 7.6ポイント増加しています。

その他の主な意見内容としては、「匿名、かつ情報が絶対に漏れない場所」、「傾聴を意識し対応してくれる大人がいる場所」となっています。



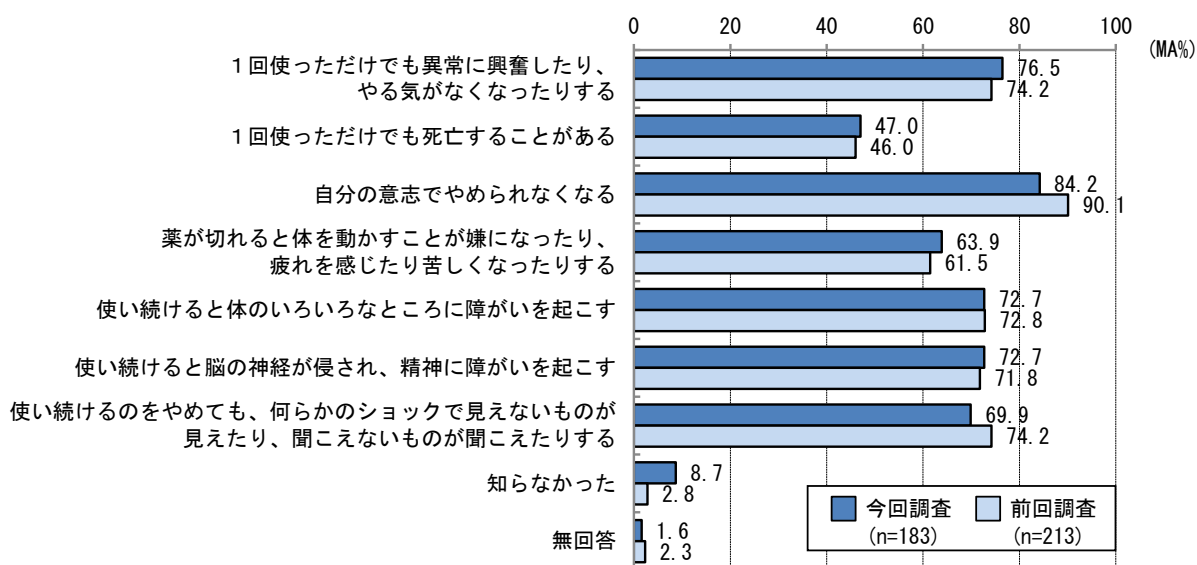
4 薬物や性感染症などについて

(1) 薬物使用の影響についての周知度

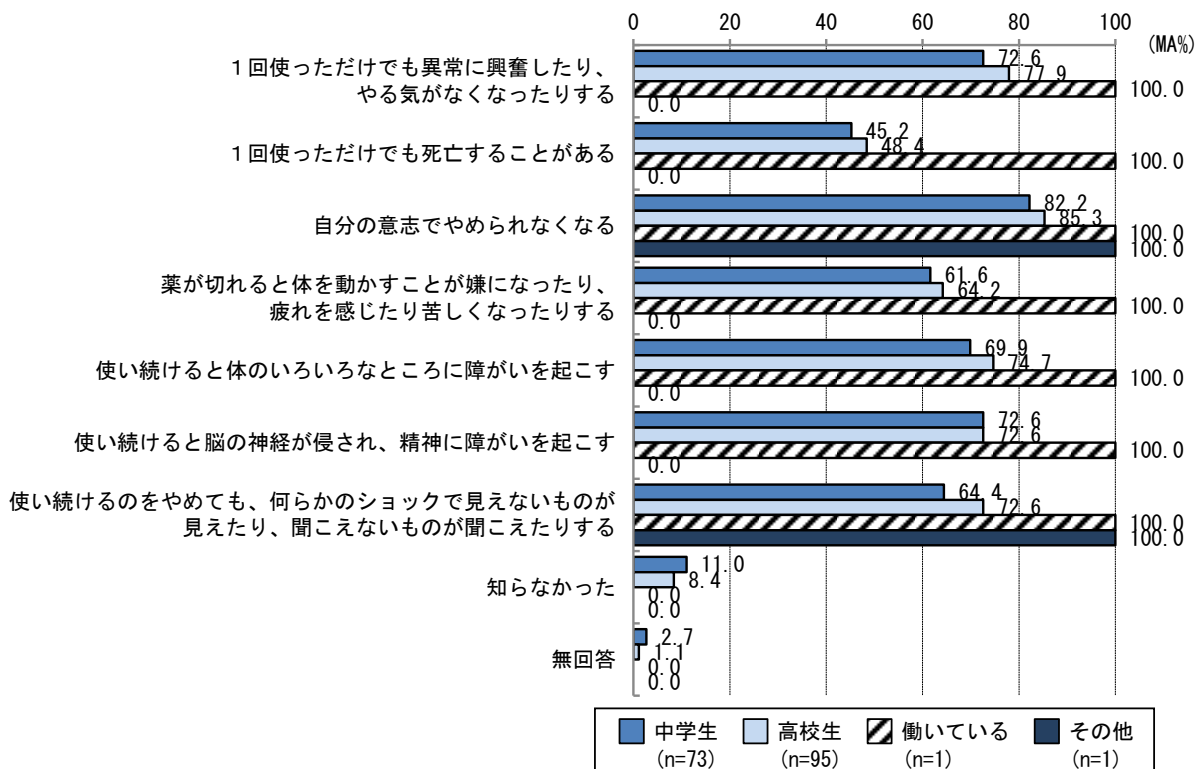
問15 覚せい剤など薬物を使用することによる影響について、知っていますか。

薬物使用の影響について知っていることをたずねたところ、「自分の意志でやめられなくなる」が 84.2%と最も多く、次いで、「1回使っただけでも異常に興奮したり、やる気がなくなったりする」が 76.5%、「使い続けると体のいろいろなところに障がいを起こす」、「使い続けると脳の神経が侵され、精神に障がいを起こす」がそれぞれ 72.7%となっています。

前回調査と比べると、「自分の意志でやめられなくなる」が 5.9 ポイント減少しています。現在の状況別にみると、中学生より、高校生で周知が進んでいることがうかがえます。



■現在の状況別



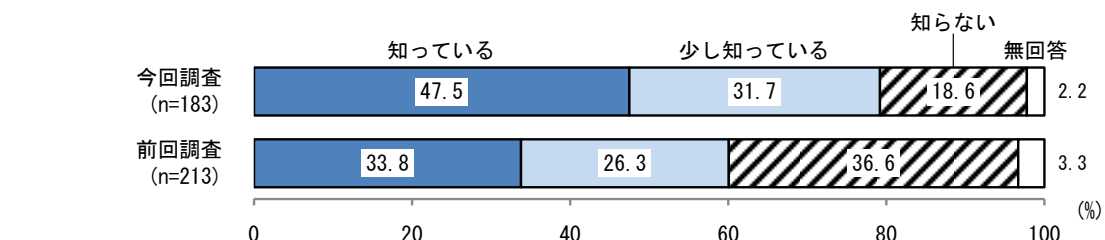
(2) 避妊法の周知度

問16 避妊法について知っていますか。

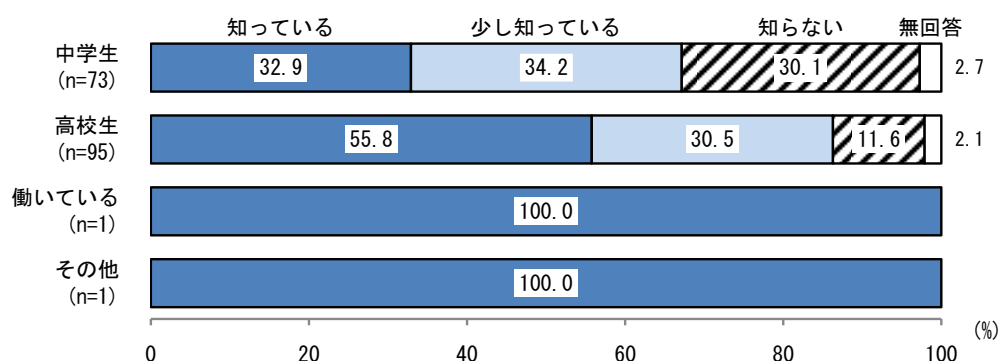
避妊法についてたずねたところ、「知っている」が47.5%、「少し知っている」が31.7%、「知らない」が18.6%となっています。

前回調査と比べると、「知っている」が13.7ポイント増加しています。

現在の状況別にみると、高校生では、「知っている」が55.8%と多くなっています。



■現在の状況別



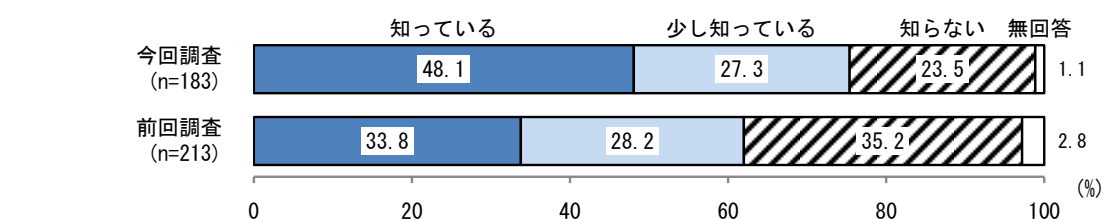
(3) 性感染症の周知度

問17 性感染症について知っていますか。

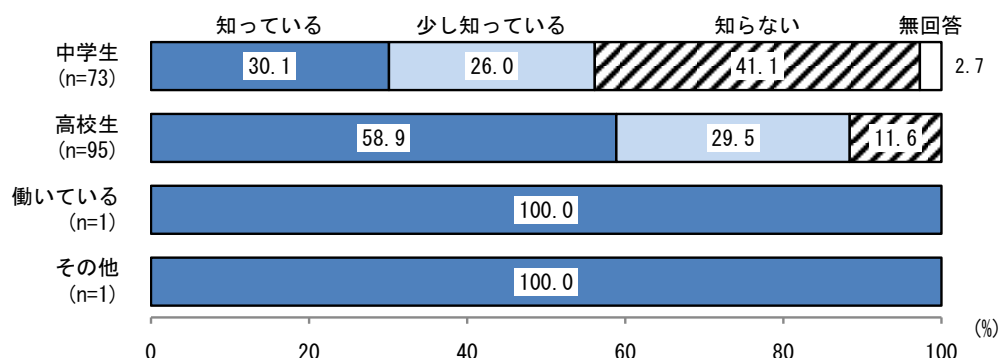
性感染症についてたずねたところ、「知っている」が48.1%、「少し知っている」が27.3%、「知らない」が23.5%となっています。

前回調査と比べると、「知っている」が14.3ポイント増加しています。

現在の状況別にみると、高校生では、「知っている」が58.9%と多くなっています。



■現在の状況別

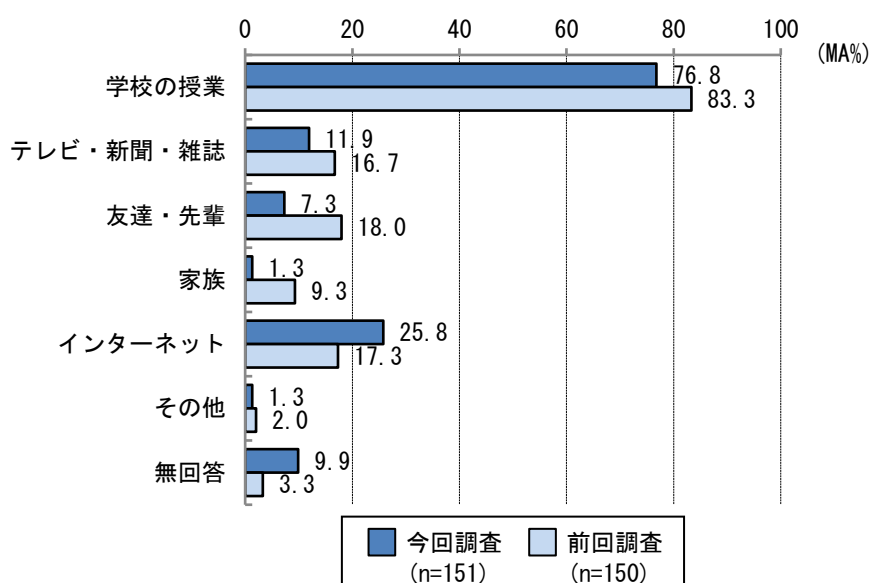


(4) 避妊法や性感染症に関する情報源

問16もしくは問17で「1. 知っている」「2. 少し知っている」と回答した人に対して
問18 避妊法や性感染症などの情報を、どこで知りましたか。

避妊法や性感染症に関する情報源をたずねたところ、「学校の授業」が 76.8%と最も多く、次いで、「インターネット」が 25.8%、「テレビ・新聞・雑誌」が 11.9%となっています。

前回調査と比べると、「インターネット」が 8.5 ポイント増加し、「友達・先輩」が 10.7 ポイント、「家族」が 8.0 ポイント、「学校の授業」が 6.5 ポイント減少しています。



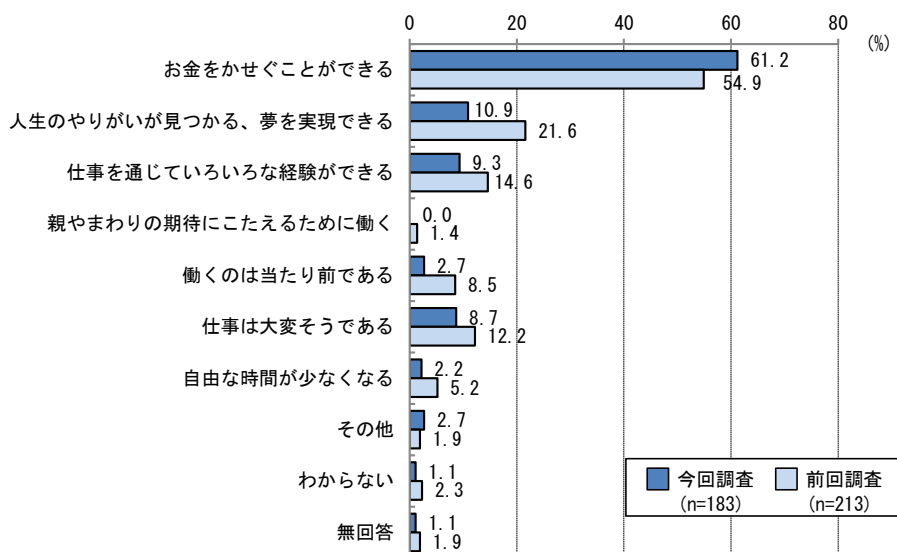
5 仕事や結婚・子育てについて

(1)「仕事」のイメージ

問19 あなたにとって「仕事」とは、どういうイメージですか。

「仕事」のイメージをたずねたところ、「お金をかせぐことができる」が 61.2%と最も多く、次いで、「人生のやりがいが見つかる、夢を実現できる」が 10.9%、「仕事を通じていろいろな経験ができる」が 9.3%となっています。

前回調査と比べると、「お金をかせぐことができる」が 6.3 ポイント増加し、「人生のやりがいが見つかる、夢を実現できる」が 10.7 ポイント、「働くのは当たり前である」が 5.8 ポイント、「仕事を通じていろいろな経験ができる」が 5.3 ポイント減少しています。

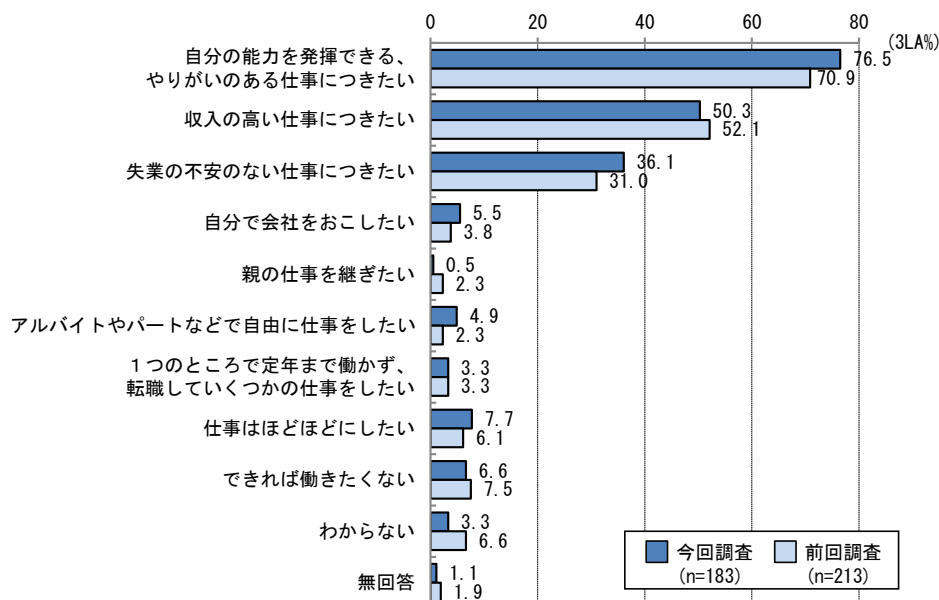


(2) 将来つきたい仕事

問20 あなたは将来、こういった仕事につきたいと思いますか。

将来つきたい仕事についてたずねたところ、「自分の能力を発揮できる、やりがいのある仕事につきたい」が 76.5%と最も多く、次いで、「収入の高い仕事につきたい」が 50.3%、「失業の不安のない仕事につきたい」が 36.1%となっています。

前回調査と比べると、「自分の能力を発揮できる、やりがいのある仕事につきたい」が 5.6 ポイント、「失業の不安のない仕事につきたい」が 5.1 ポイント増加しています。

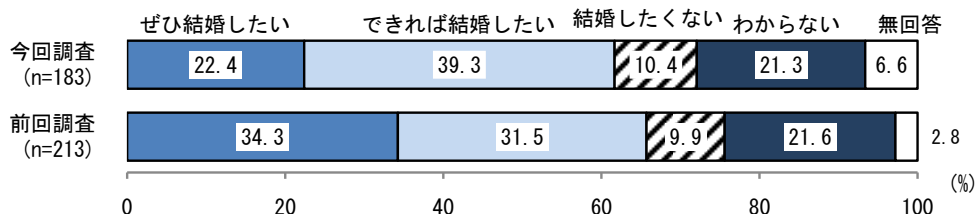


(3) 将来結婚したいと思うか

問21 あなたは将来、結婚したいと思っていますか。

将来結婚したいと思うかについてたずねたところ、「ぜひ結婚したい」が 22.4%、「できれば結婚したい」が 39.3%、「結婚したくない」が 10.4%となっています。

前回調査と比べると、「ぜひ結婚したい」が 11.9 ポイント減少しています。

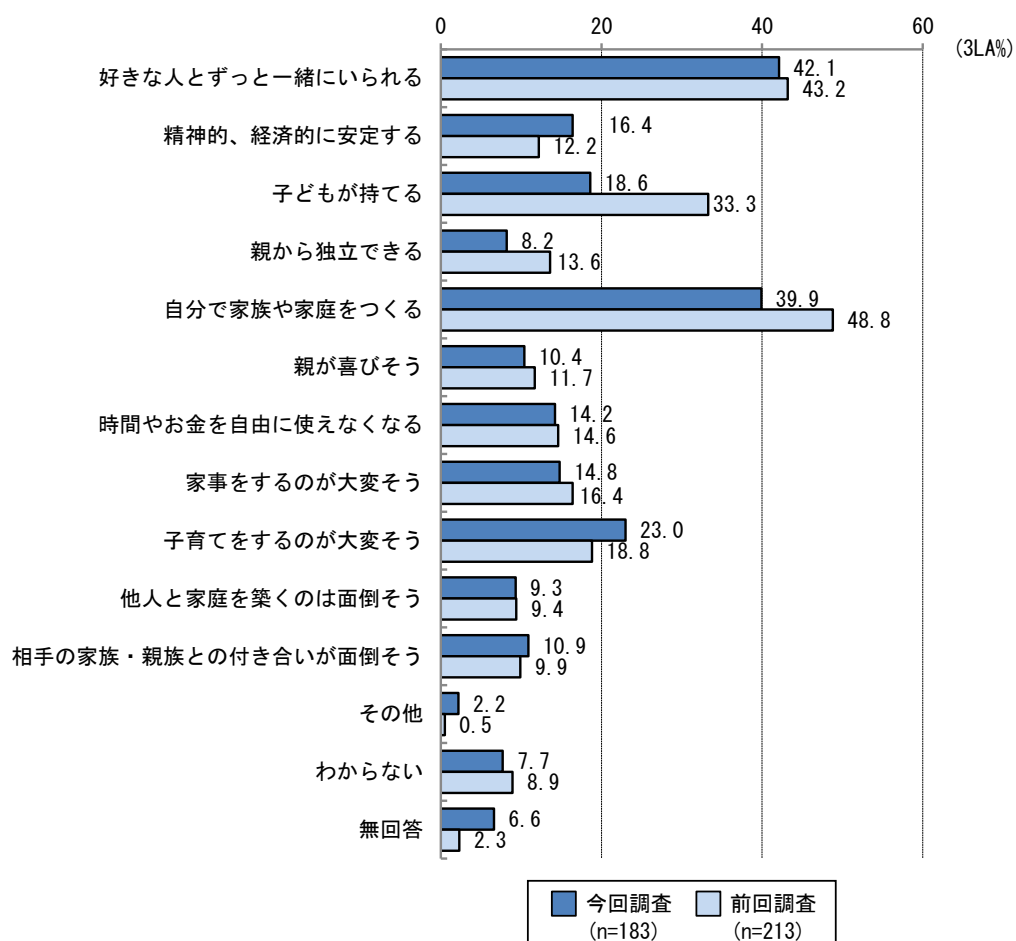


(4) 「結婚」のイメージ

問22 あなたにとって「結婚」とは、どういうイメージですか。

「結婚」のイメージをたずねたところ、「好きな人とずっと一緒にいられる」が 42.1%と最も多く、次いで、「自分で家族や家庭をつくる」が 39.9%、「子育てをするのが大変そう」が 23.0%となっています。

前回調査と比べると、「子どもが持てる」が 14.7 ポイント、「自分で家族や家庭をつくる」が 8.9 ポイント、「親から独立できる」が 5.4 ポイント減少しています。



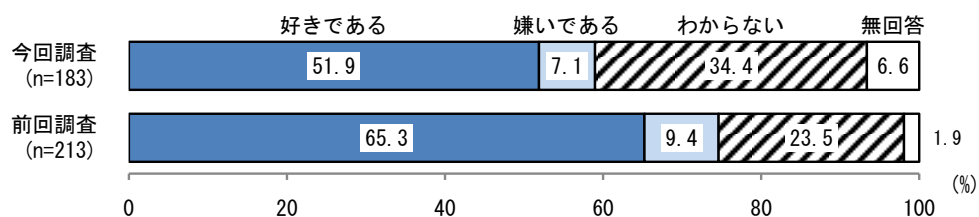
(5) 子どもは好きか、何人くらい欲しいと思うか

問23 子どもは好きですか、また、子どもは何人くらい欲しいと思いますか。

①子どもは好きか

子どもについてたずねたところ、「好きである」が 51.9%となっており、前回調査と比べると、13.4 ポイント減少しています。

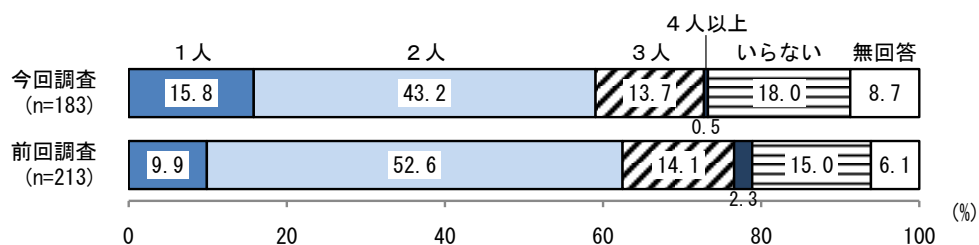
また、「嫌いである」と答えた理由をたずねたところ、「意思疎通が難しいため」、「しつけや、教育が大変そうだから」、「うるさい、泣くから」、「加減を知らないから」となっています。



②欲しい子どもの数

欲しい子どもの数をたずねたところ、「1人」が 15.8%、「2人」が 43.2%、「3人」が 13.7%、「4人以上」が 0.5%となっています。

一方、「いない」が 18.0%となっています。

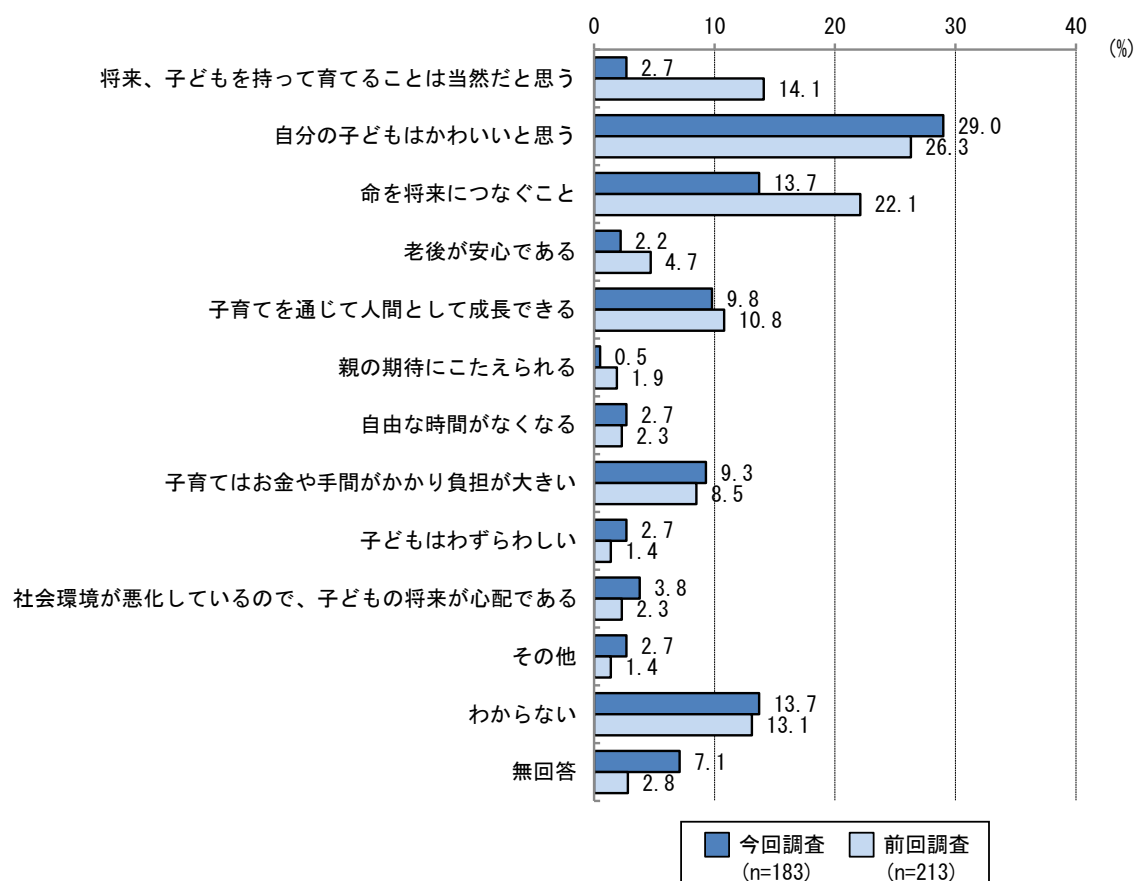


(6)「子どもを持つ」のイメージ

問24 あなたにとって、「子どもを持つ」とは、どういうイメージですか。

「子どもを持つ」ことについてのイメージをたずねたところ、「自分の子どもはかわいいと思う」が29.0%と最も多く、次いで、「命を将来につなぐこと」が13.7%、「子育てを通じて人間として成長できる」が9.8%となっています。

前回調査と比べると、「将来、子どもを持って育てることは当然だと思う」が11.4ポイント、「命を将来につなぐこと」が8.4ポイント減少しています。

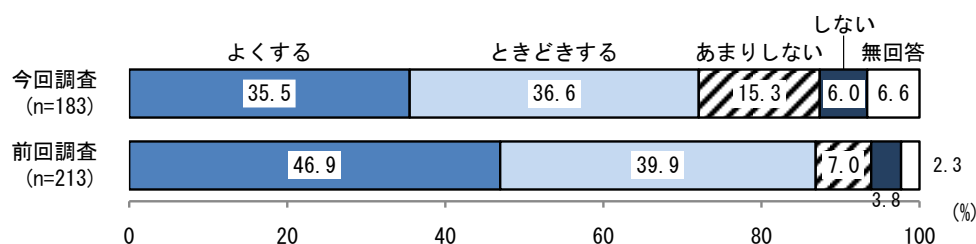


6 地域での活動について

(1) 近所の方などとのあいさつの状況

問25 あなたは、近所の方や知り合いの方に、「おはようございます」、「こんにちは」、「こんばんは」といったあいさつをすることがありますか。

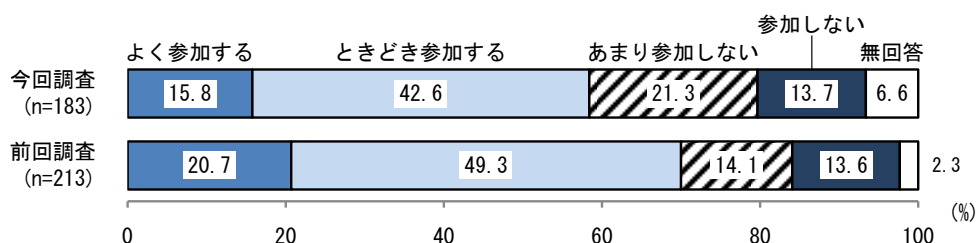
あいさつについてたずねたところ、「よくする」、「ときどきする」を合わせた『あいさつをする』が 72.1%となっており、前回調査と比べると、14.7 ポイント減少しています。



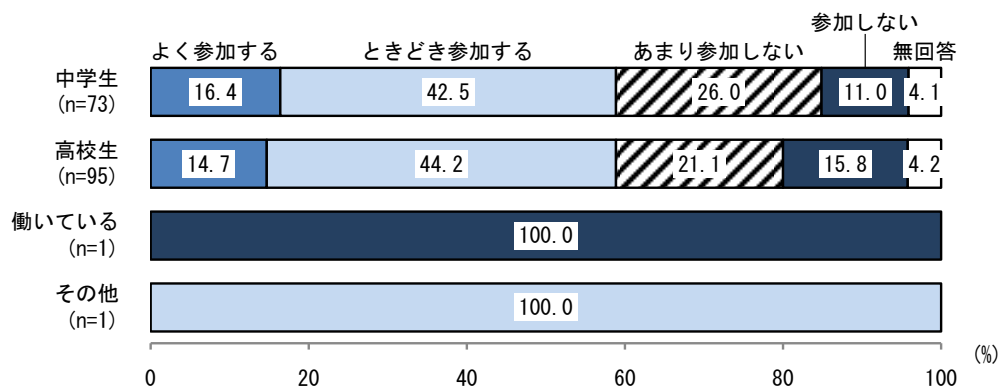
(2) 地域の行事への参加状況

問26 地域のお祭りや行事に参加したことがありますか。

地域のお祭りや行事への参加についてたずねたところ、「よく参加する」、「ときどき参加する」を合わせた『参加する』が 58.4%となっており、前回調査と比べると、11.6 ポイント減少しています。



■現在の状況別



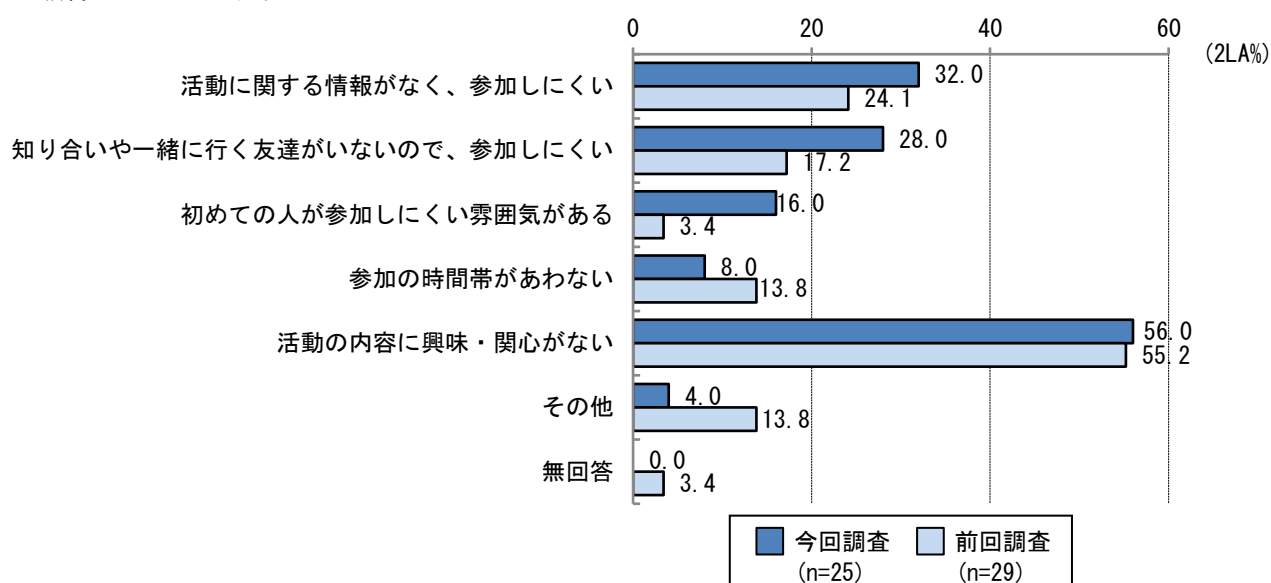
(3) 地域の行事に参加しない理由

問26で「4. 参加しない」に○をつけた人に対して

問26-1 地域の行事に参加しない理由は何ですか。

地域の行事に参加しない理由をたずねたところ、「活動の内容に興味・関心がない」が56.0%と最も多く、次いで、「活動に関する情報がなく、参加しにくい」が32.0%、「知り合いや一緒に行く友達がいないので、参加しにくい」が28.0%となっています。

前回調査と比べると、「初めての人が参加しにくい雰囲気がある」が12.6ポイント、「知り合いや一緒に行く友達がいないので、参加しにくい」が10.8ポイント、「活動に関する情報がなく、参加しにくい」が7.9ポイント増加し、「参加の時間帯があわない」が5.8ポイント減少しています。

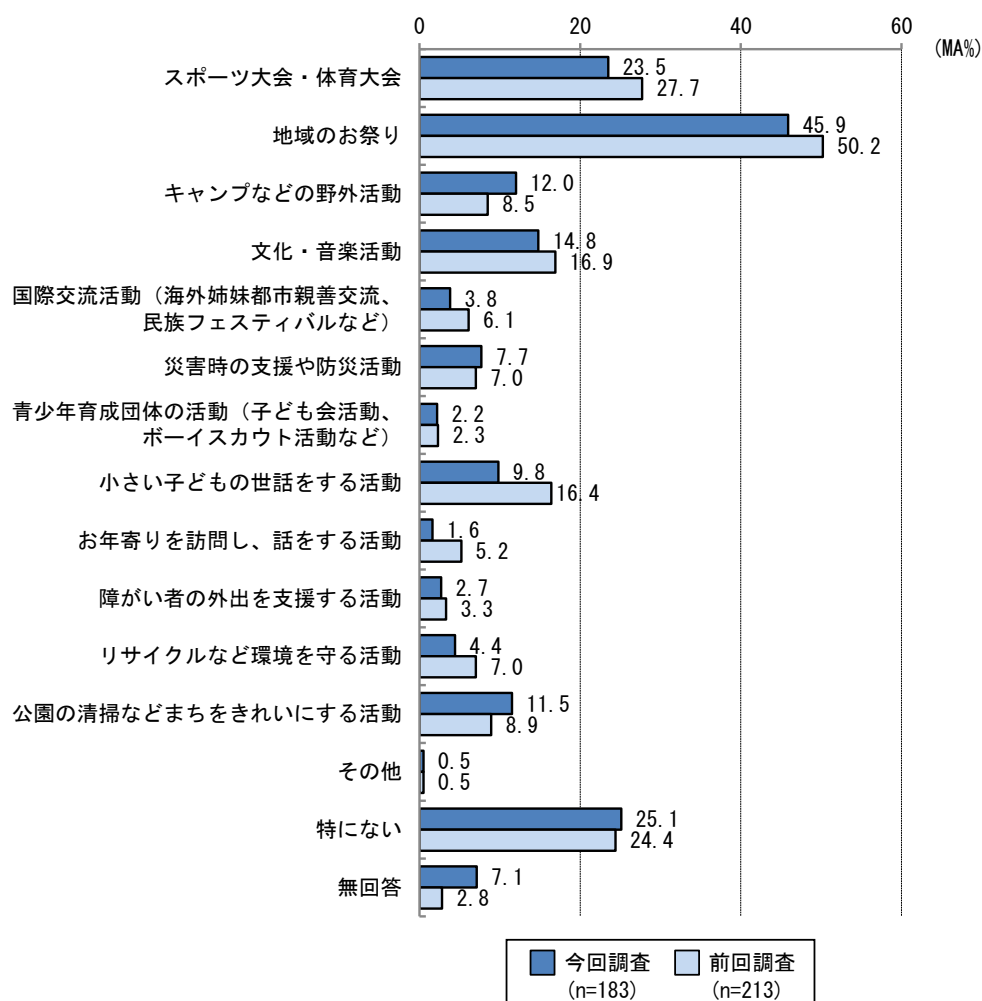


(4) 参加したいと思う地域行事や活動

問27 今後、もしあれば参加したいと思う地域行事や活動は何ですか。

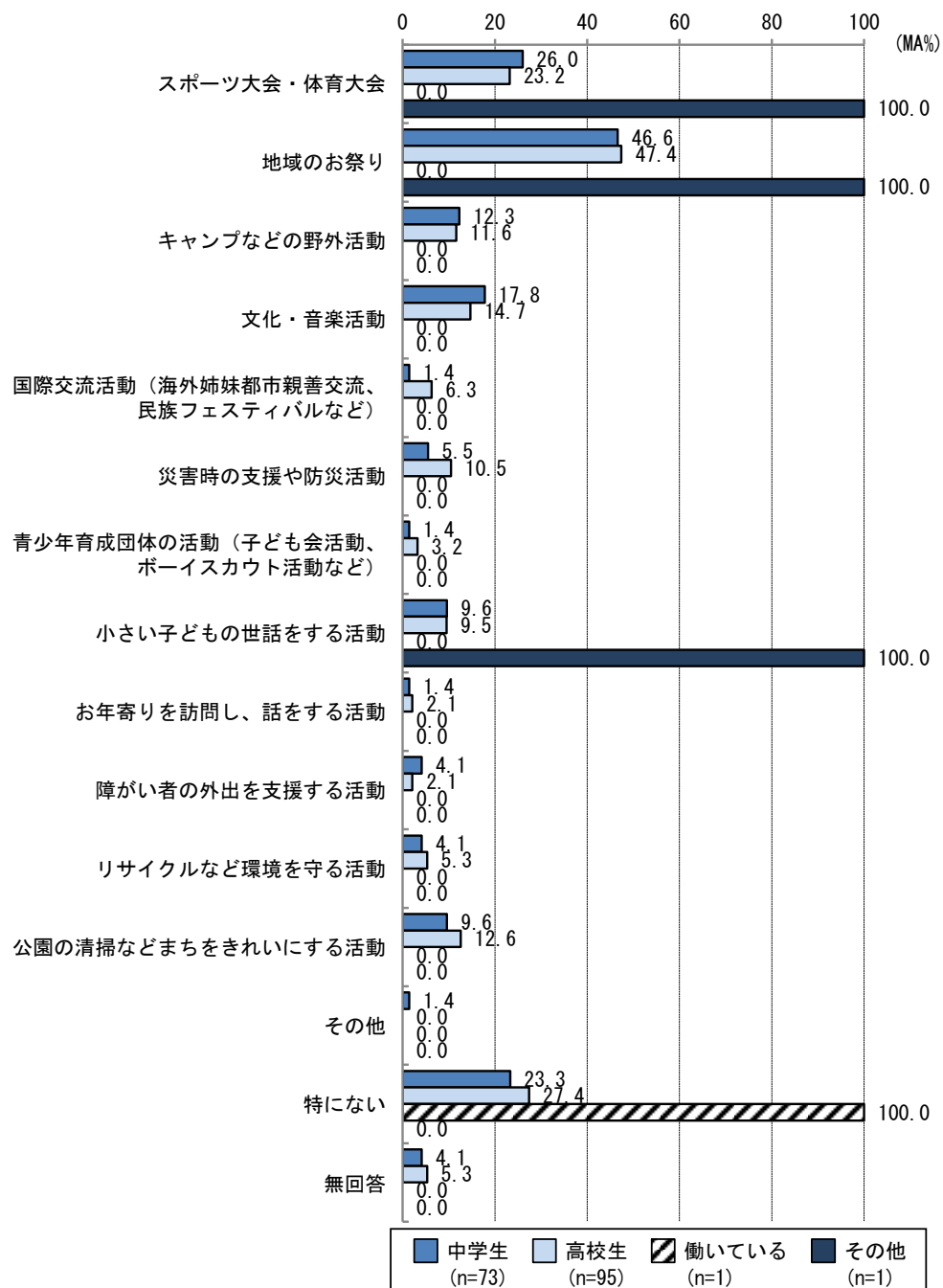
もしあれば参加したいと思う地域行事や活動をたずねたところ、「地域のお祭り」が45.9%と最も多く、次いで、「スポーツ大会・体育大会」が23.5%、「文化・音楽活動」が14.8%となっています。

前回調査と比べると、「小さい子どもの世話をする活動」が6.6ポイント減少しています。



現在の状況別にみると、中学生、高校生ともに、「地域のお祭り」が最も多く、中学生では46.6%、高校生では47.4%となっています。

■現在の状況別

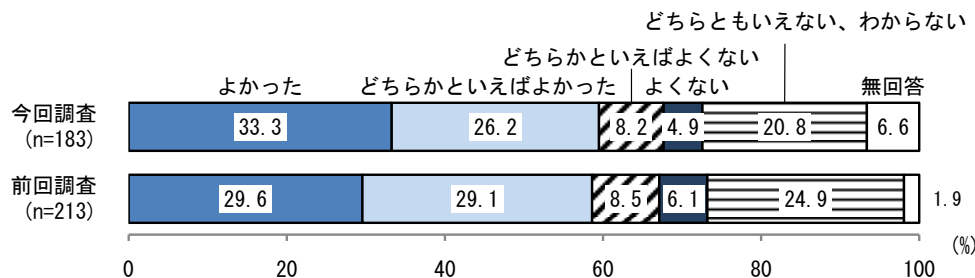


7 門真市に対する思いについて

(1) 門真市に住んでいてよかったと思うか

問28 門真市に住んでいてよかったと思いますか。

門真市に住んでいてよかったと思うかたずねたところ、「よかった」、「どちらかといえばよかった」を合わせた『よかった』が 59.5%となっています。



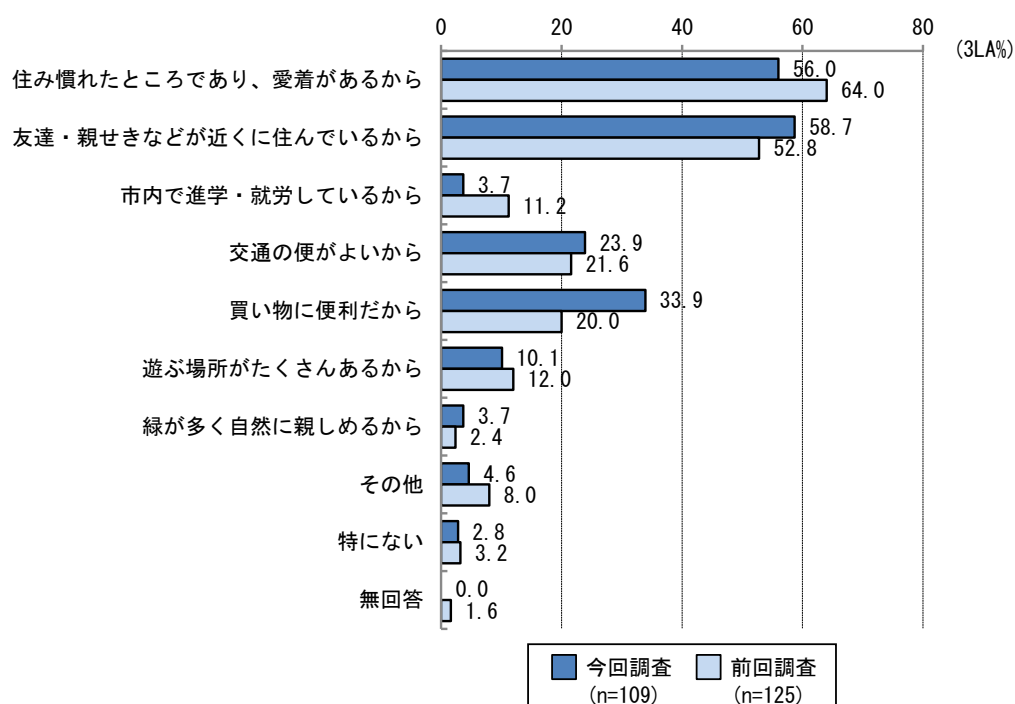
(2) 門真市に住んでいてよかったと感じる理由

問28で「1. よかった」「2. どちらかといえばよかった」に○をつけた人に対して

問28-1 門真市に住んでいてよかったと感じる理由には、どのようなものがありますか。

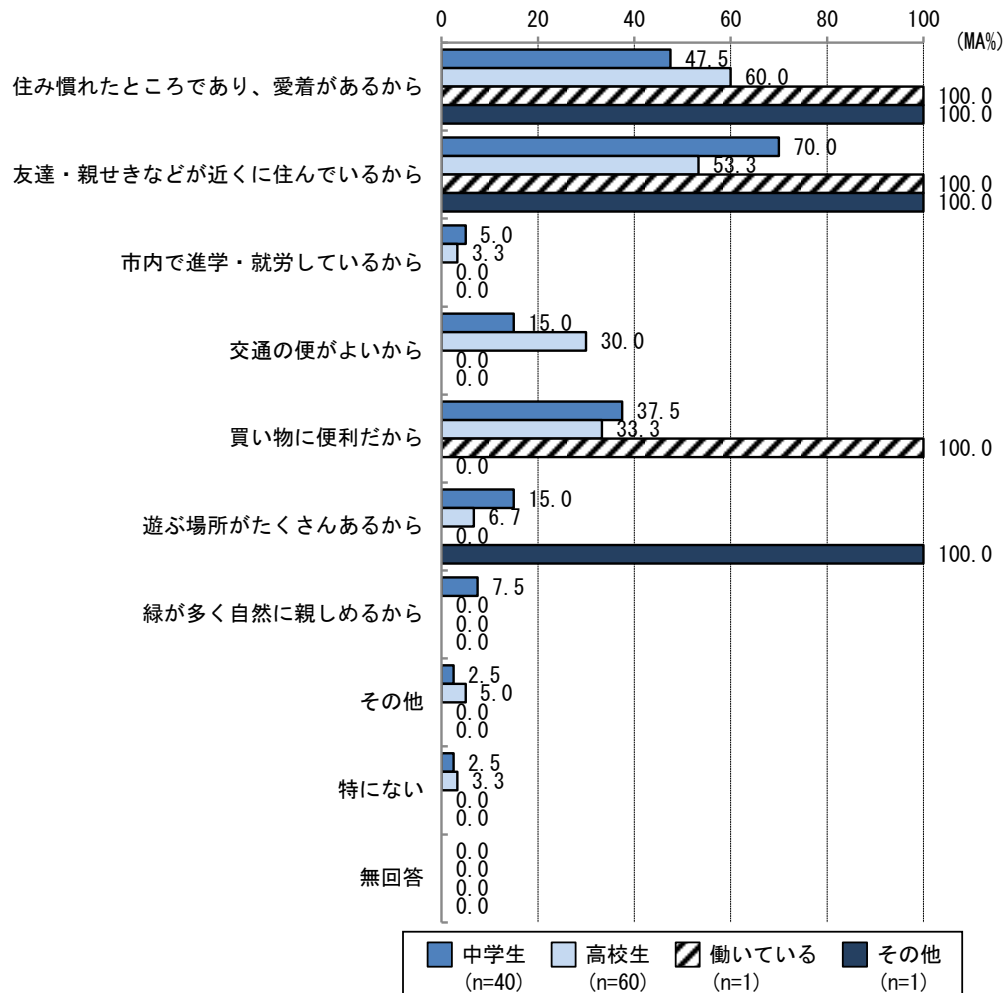
門真市に住んでいてよかったと感じる理由をたずねたところ、「友達・親せきなどが近くに住んでいるから」が 58.7%と最も多く、次いで、「住み慣れたところであり、愛着があるから」が 56.0%、「買い物に便利だから」が 33.9%となっています。

前回調査と比べると、「買い物に便利だから」が 13.9 ポイント、「友達・親せきなどが近くに住んでいるから」が 5.9 ポイント増加し、「住み慣れたところであり、愛着があるから」が 8.0 ポイント、「市内で進学・就労しているから」が 7.5 ポイント減少しています。



現在の状況別でみると、中学生では、「友達・親せきなどが近くに住んでいるから」が70.0%、高校生では、「住み慣れたところであり、愛着があるから」が60.0%と最も多くなっています。

■現在の状況別

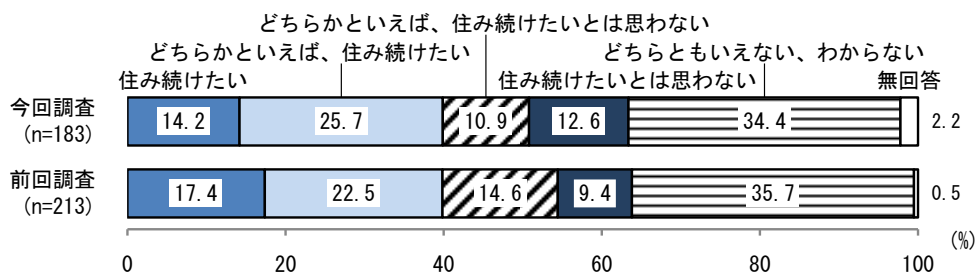


(3) 門真市に住み続けたいと思うか

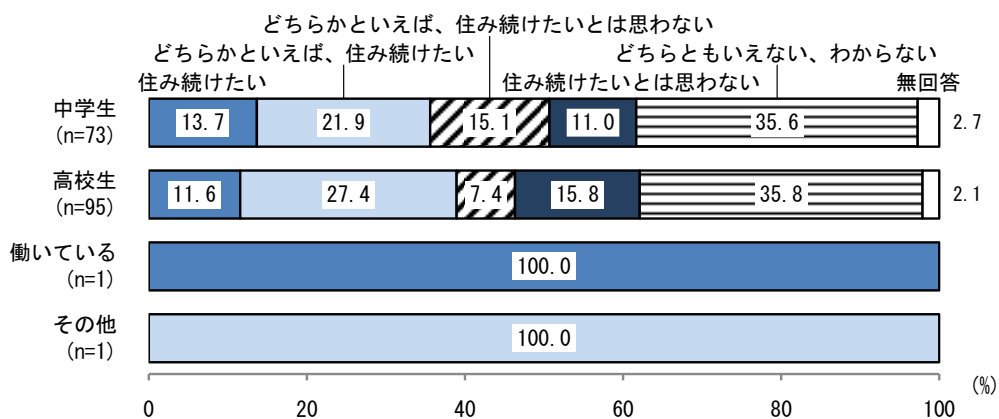
問29 あなたは、これからも門真市に住み続けたいと思いますか。

門真市に住み続けたいと思うかについてたずねたところ、「住み続けたい」、「どちらかといえば、住み続けたい」を合わせた『住み続けたい』が 39.9%となっています。

現在の状況別にみると、中学生では、「住み続けたいとは思わない」、「どちらかといえば、住み続けたいとは思わない」を合わせた『住み続けたいとは思わない』が 26.1%、高校生では、23.2%となっています。



■現在の状況別



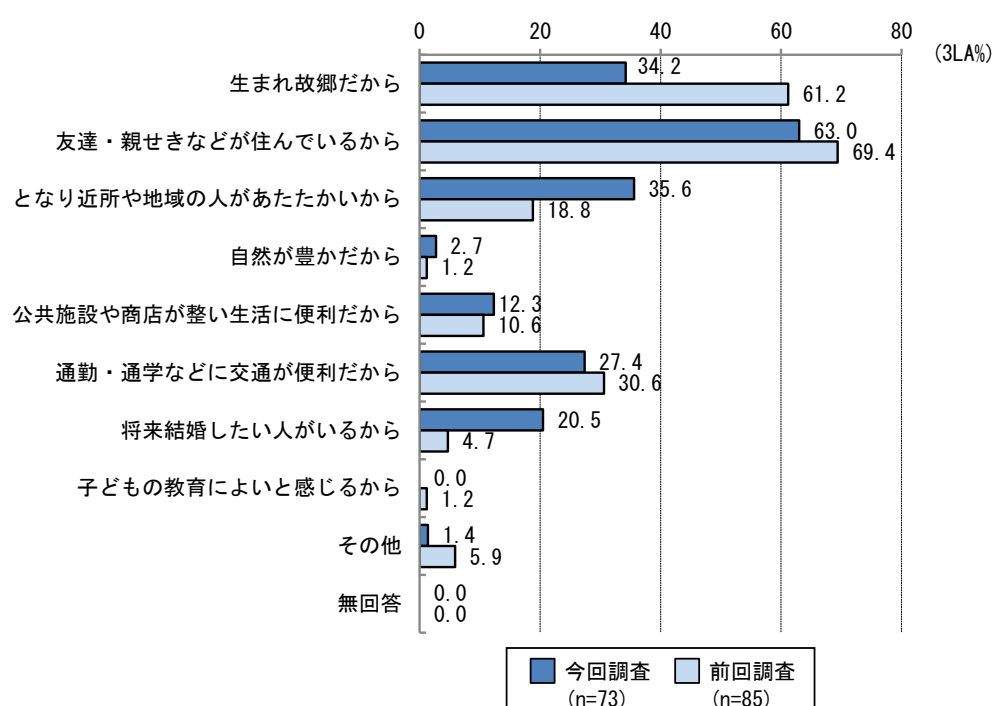
(4)門真市に住みたいと感じる理由

問29で「1. 住みたい」または「2. どちらかといえば、住みたい」に○をつけた方に対して

問29-1 門真市に住みたいと感じる理由には、どのようなものがありますか。

門真市に住みたいと感じる理由をたずねたところ、「友達・親せきなどが住んでいるから」が 63.0%と最も多く、次いで、「となり近所や地域の人があたたかいから」が 35.6%、「生まれ故郷だから」が 34.2%となっています。

前回調査と比べると、「将来結婚したい人がいるから」が 15.8 ポイント、「となり近所や地域の人があたたかいから」が 16.8 ポイント増加し、「生まれ故郷だから」が 27.0 ポイント、「友達・親せきなどが住んでいるから」が 6.4 ポイント減少しています。



IV. 調査結果(ひとり親家庭等)

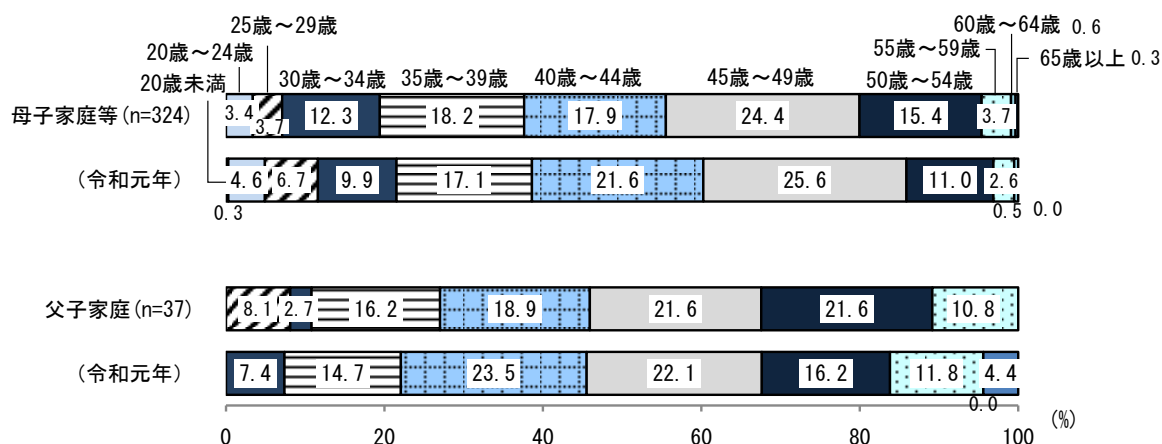
IV. 調査結果(ひとり親家庭等)

1 回答者の属性

(1) 回答者の年齢

問1 あなたの年齢(令和6(2024年)3月1日現在)は。(1つに○)

回答者の年齢は、40歳代が最も多く、母子家庭等(母子家庭及び寡婦)の母親の42.3%、父子家庭の父親の40.5%となっています。また、40歳以上をみると、母子家庭等の母親は62.3%、父子家庭の父親は72.9%となっており、父親の年齢が高くなっています。



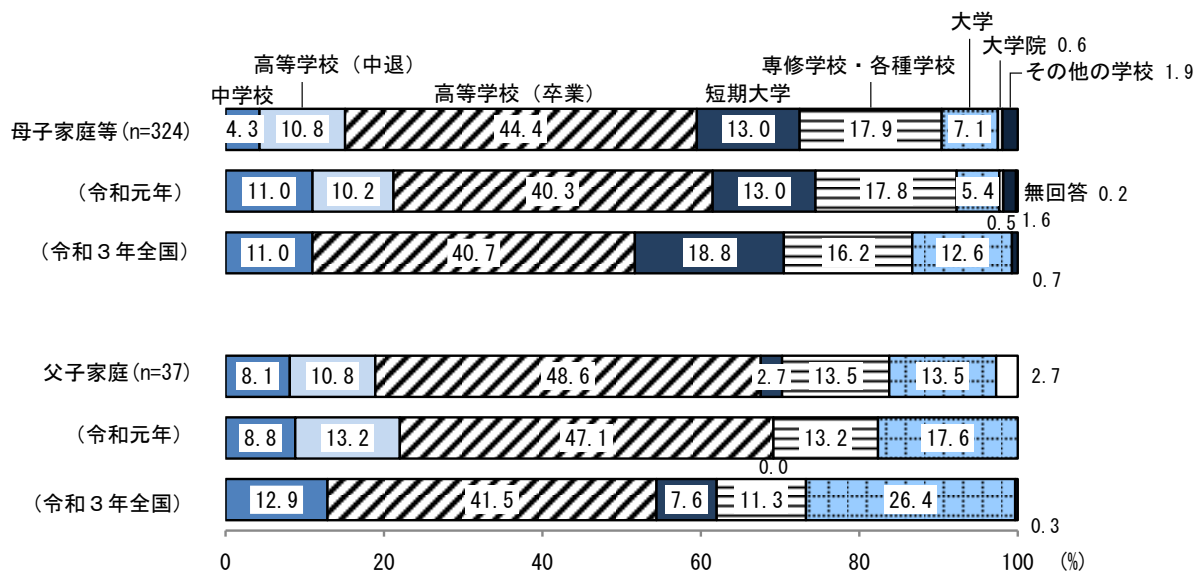
※今回調査については、「寡婦」に相当する方についても「母子家庭」と同様に住民基本台帳から抽出し、郵送による配布、郵送とWEBの回収を行いました。このため、集計・分析にあたっては「母子家庭」と「寡婦」を区別せず、『母子家庭等』として取り扱っています。

※グラフ上の表現で(令和元年)とあるものは、本市が令和元(2019)年に実施した前回調査の結果、(平成27年)とあるものは同じく平成27(2015)年に実施した前々回調査の結果です。

(2) 回答者の最終学歴

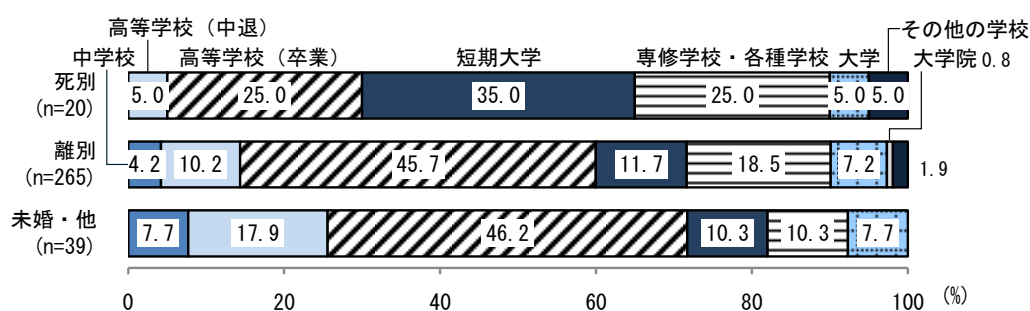
問2 あなたの最終学歴は。(1つに○)

最終学歴については、「高等学校(卒業)」が母子家庭等の母親で44.4%、父子家庭等の父親で48.6%と最も多くなっています。



※(令和3年全国)は、「令和3年度全国ひとり親世帯等調査」の結果で、短期大学には高等専門学校、大学には大学院を含みます。

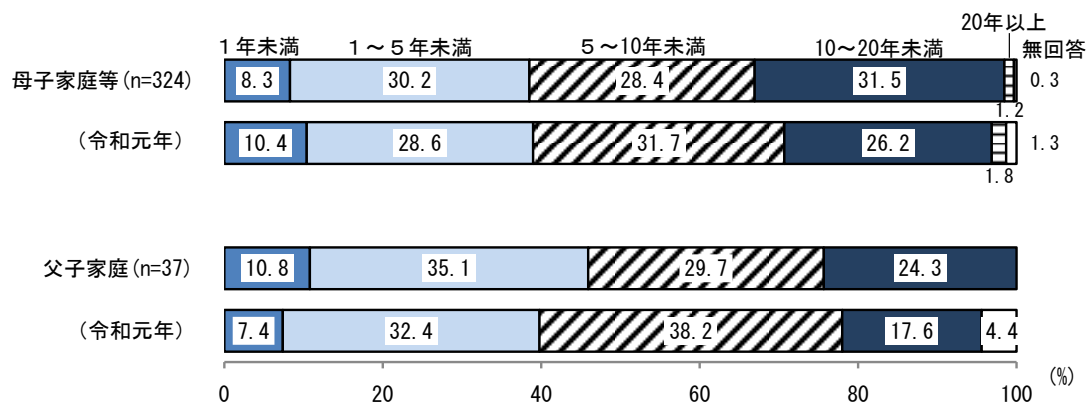
【母子家庭等/ひとり親家庭になった理由別 最終学歴】



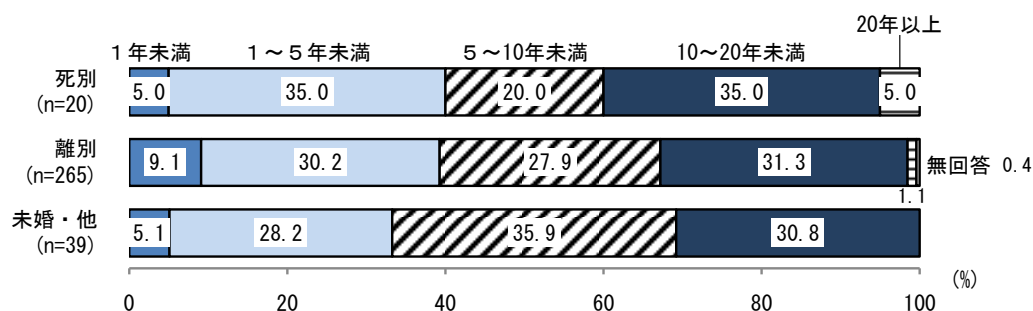
(3)ひとり親家庭となつてからの年数

問3 あなたがひとり親家庭となられたのは何年ほど前ですか。寡婦の方は一番下のお子さんが20歳になって何年になるかを選んでください(1つに○)

ひとり親家庭となつてからの年数は、母子家庭等では「10～20 年未満」が 31.5%と最も多く、次いで、「1～5年未満」が 30.2%となっています。父子家庭では「1～5年未満」が 35.1%と最も多く、次いで、「5～10 年未満」が 29.7%となっています。



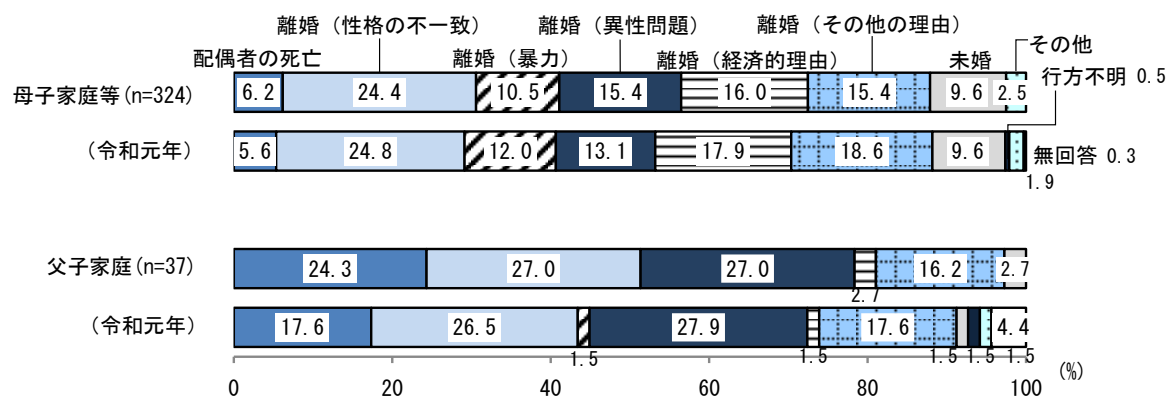
【母子家庭等/ひとり親家庭になった理由別 ひとり親家庭になつてからの年数】



(4)ひとり親家庭になった理由

問4 あなたがひとり親家庭となられた理由は何ですか。(1つに○)

ひとり親家庭になった理由は、母子家庭等では「離婚(性格の不一致)」が24.4%と最も多く、父子家庭では「離婚(性格の不一致)」と「離婚(異性問題)」がそれぞれ27.0%と多くなっています。「配偶者の死亡」は父子家庭で24.3%と多くなっています。母子家庭等では「離婚(暴力)」が10.5%、「離婚(経済的理由)」が16.0%と父子家庭に比べて多くなっています。

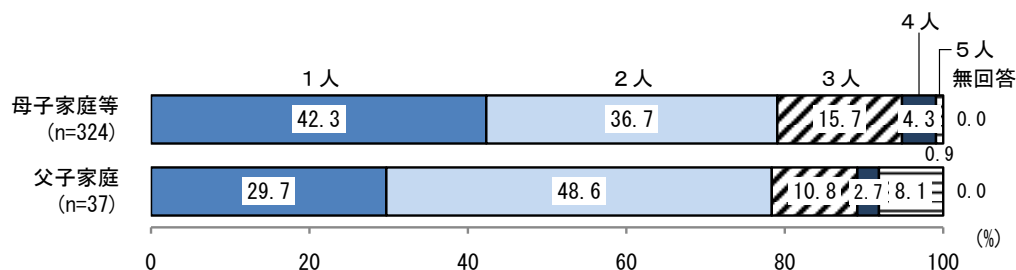


(5) 子どもの年齢や扶養状況等

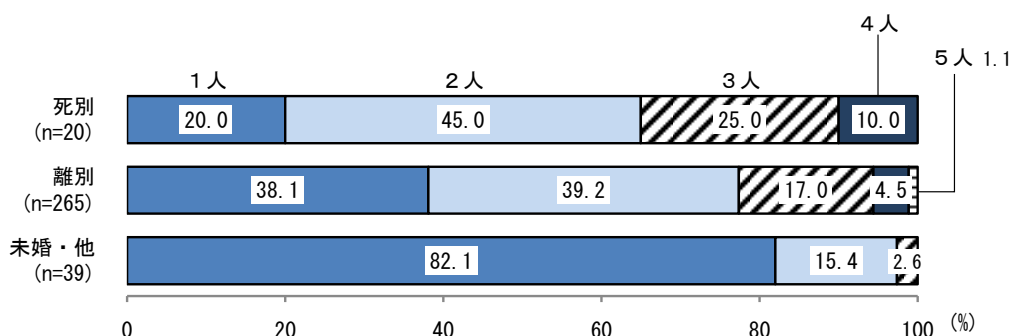
問5 お子さんについて、年齢を記入し、扶養状況、現在の就学・就労状況、希望する（または希望していた）進路等について、あてはまる番号に○をつけてください。

1. 子どもの人数（調査票の回答欄5人分に記載のあったもの）

子どもの人数は、母子家庭等では「1人」が42.3%と最も多く、父子家庭では「2人」が48.6%と最も多くなっています。

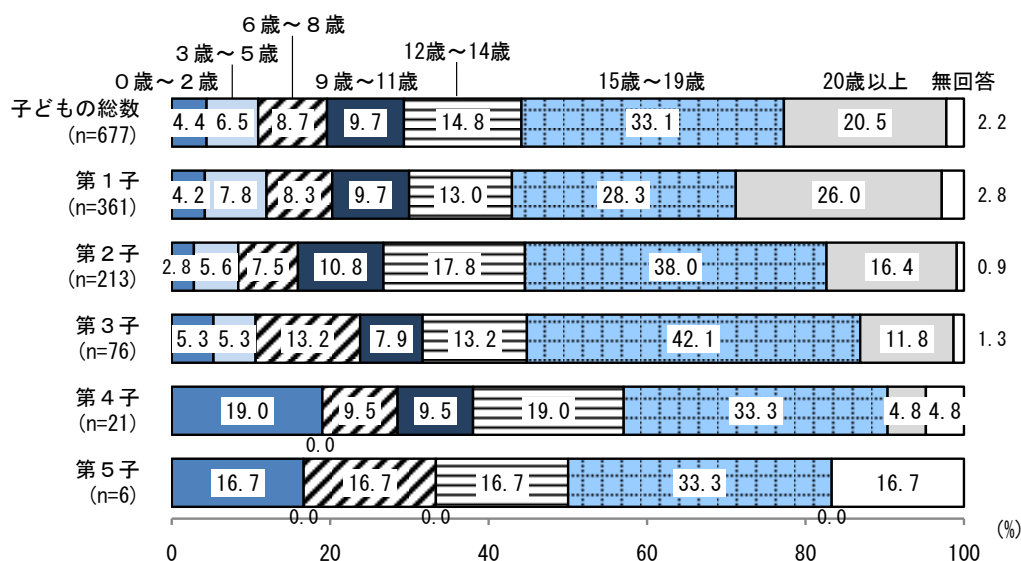


【ひとり親家庭になった理由別 子どもの人数】



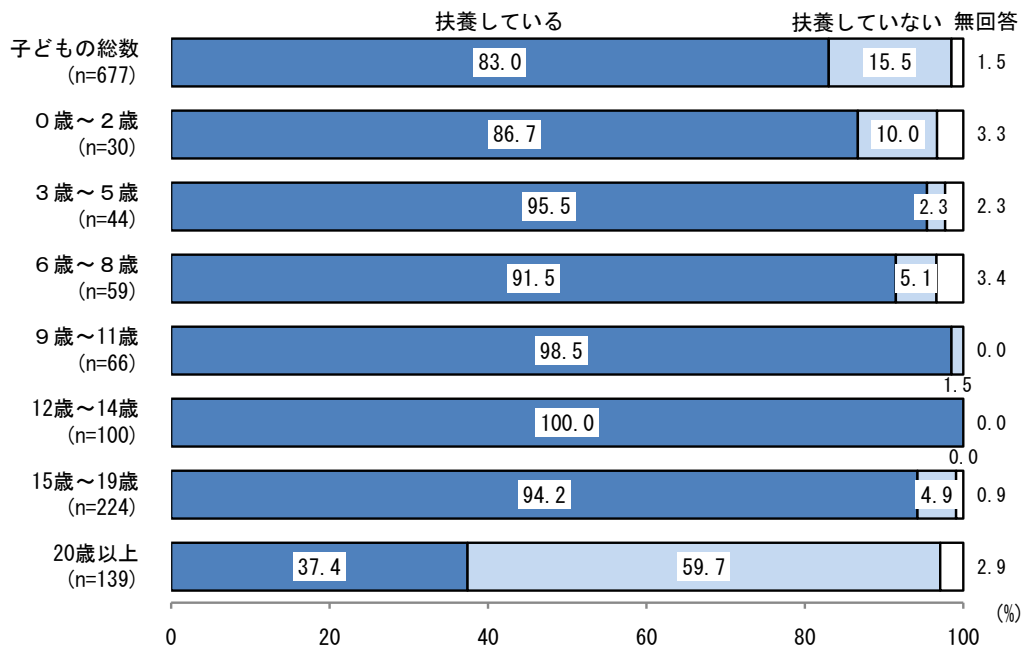
2. 子どもの年齢

子どもの総数でみる子どもの年齢は、「15歳～19歳」が33.1%と最も多くなっています。



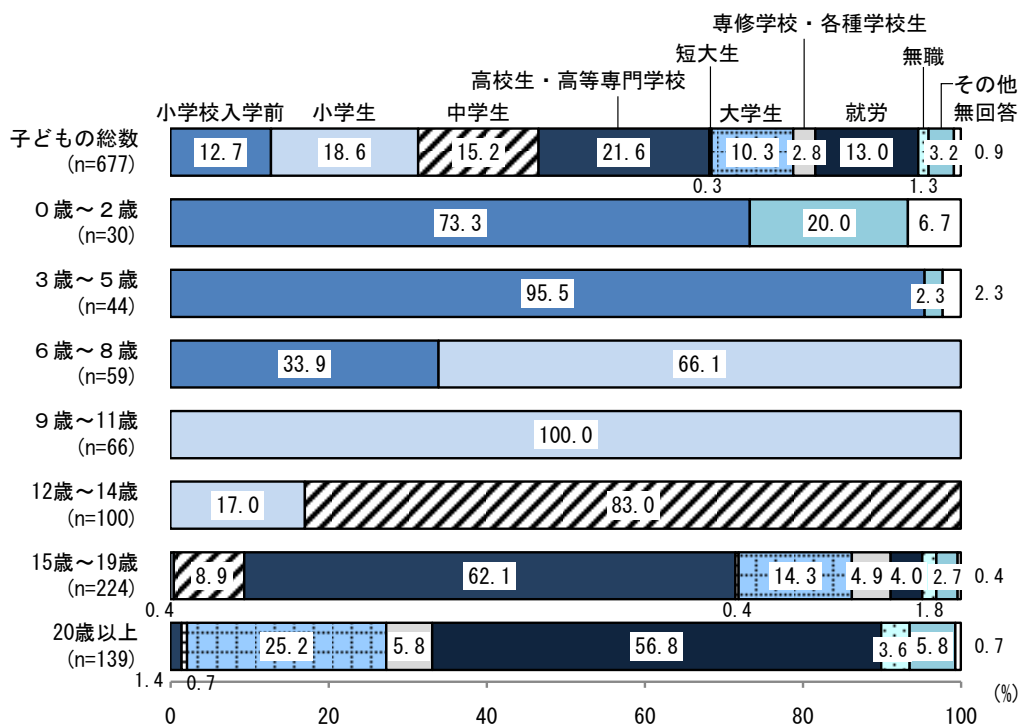
3. 子どもの年齢別 扶養状況

子どもの扶養状況については、子どもの年齢が3歳から19歳までで「扶養している」が9割以上となっています。



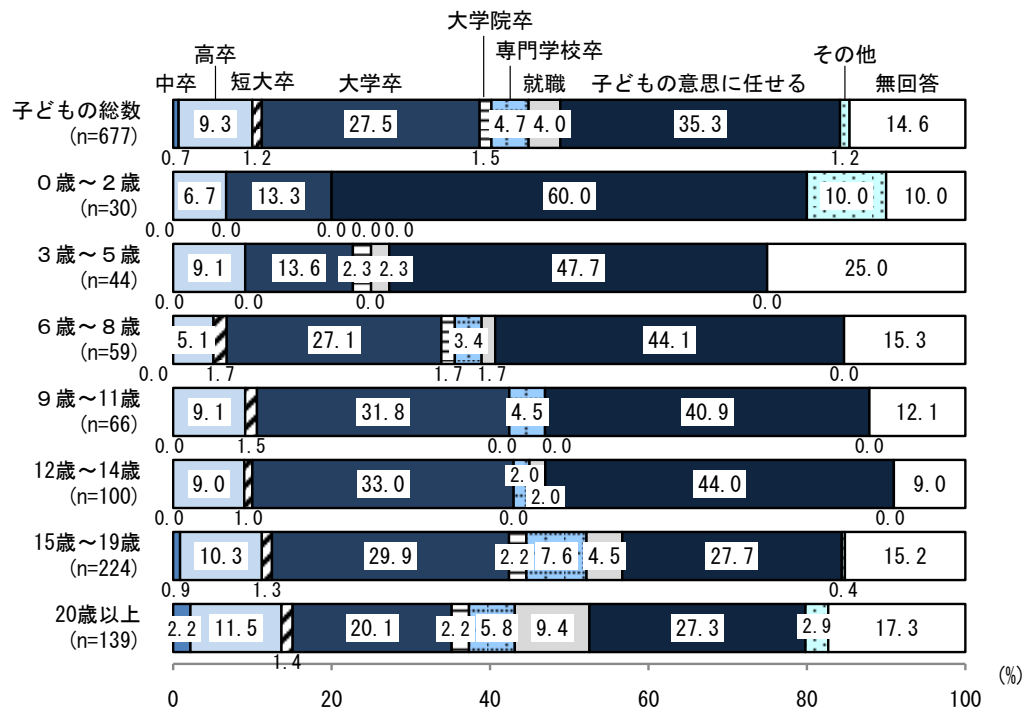
4. 子どもの年齢別 現在の就学・就労状況

子どもの総数でみる現在の就学・就労状況は、「高校生・高等専門学校」が21.6%と最も多くなっています。



5. 子どもの年齢別 希望する(または希望していた)進路等

希望する(または希望していた)進路等は、「子どもの意志に任せる」が、子どもの年齢が低いほど多くなっています。



2 仕事の状況と意識

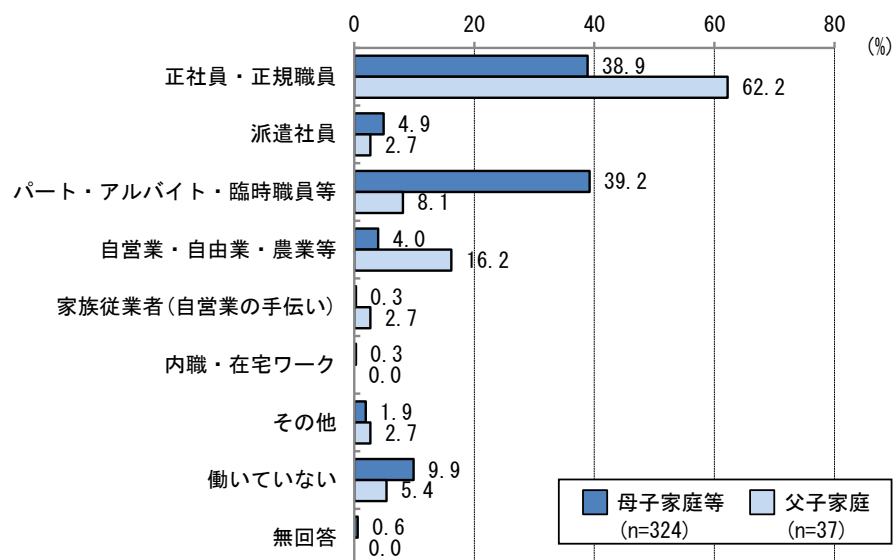
(1) 現在の就業状況

問6 現在のあなたのお仕事についておたずねします。あてはまるものを選んでください。

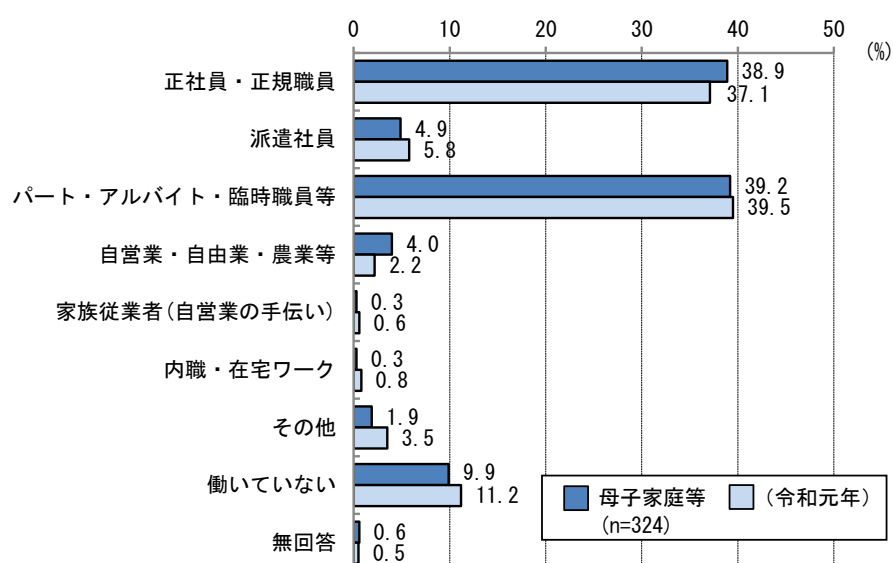
1. 就業形態

現在の就業形態は、母子家庭等の母親では、「パート・アルバイト・臨時職員等」が39.2%、父子家庭の父親では、「正社員・正規職員」が62.2%と多くなっています。

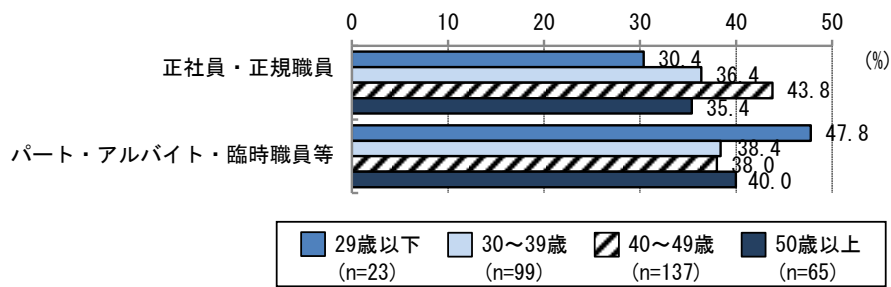
母子家庭等の母親の年齢別にみると、「パート・アルバイト・臨時職員等」が29歳以下で47.8%と最も多くなっています。



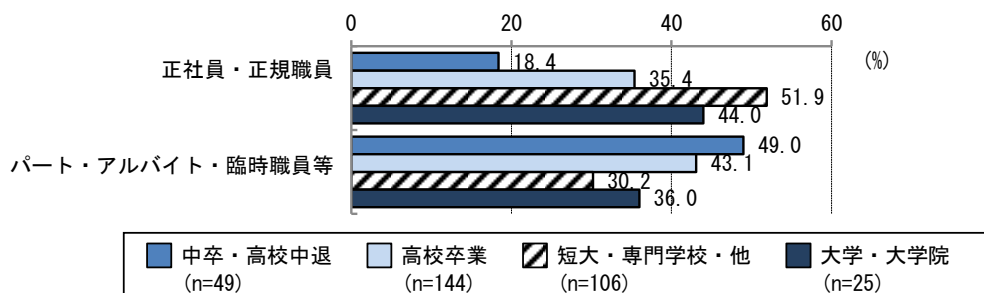
【母子家庭等/経年比較 就業形態】



【母子家庭等/年齢別 就業形態】

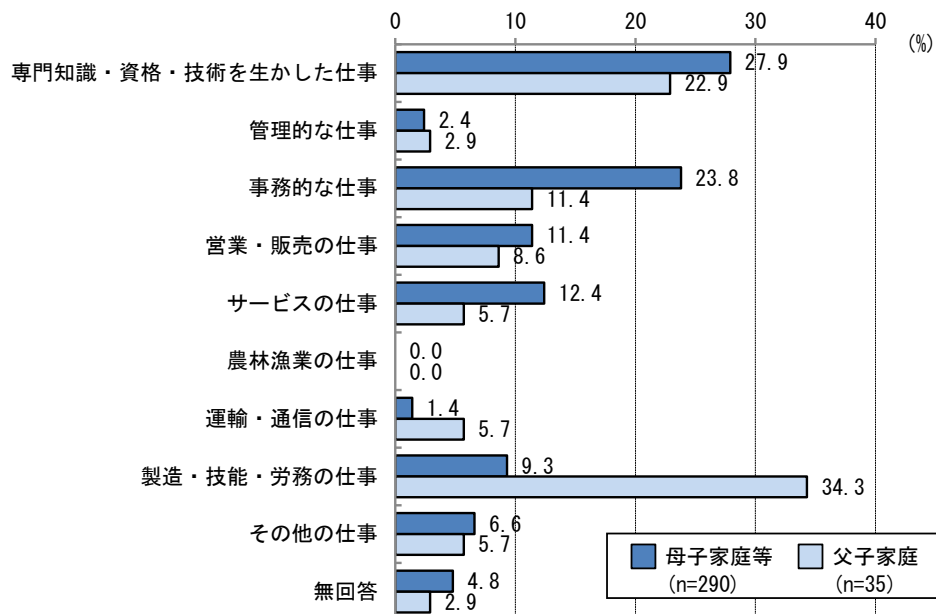


【母子家庭等/最終学歴別 就業形態】

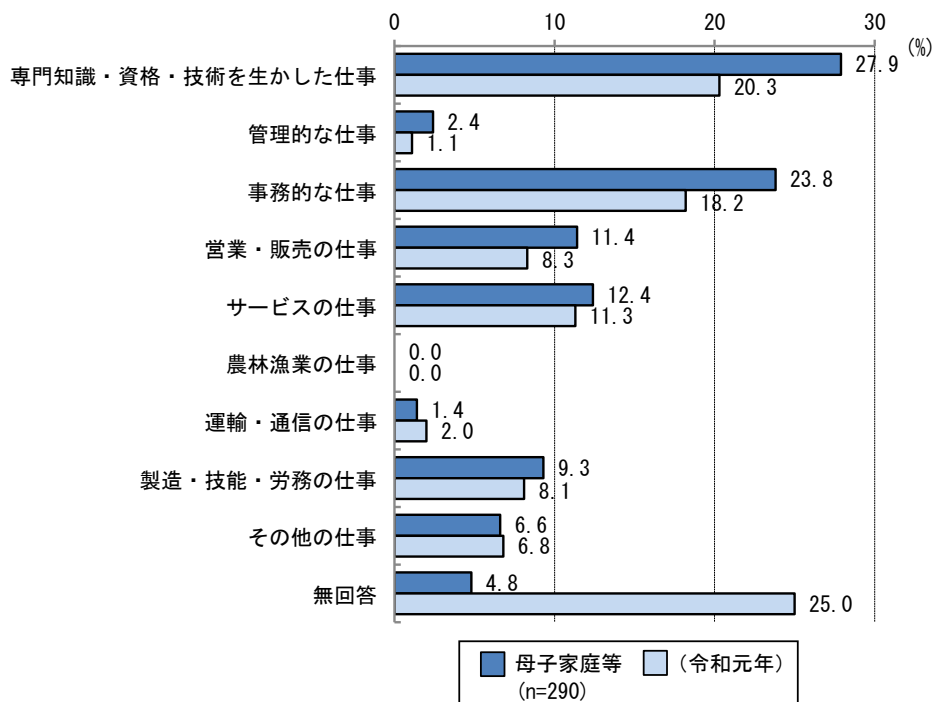


2. 職種

職種については、母子家庭等の母親は、「専門知識・資格・技術を生かした仕事」が27.9%と最も多く、次いで、「事務的な仕事」が23.8%となっており、父子家庭の父親は、「製造・技能・労務の仕事」が34.3%と最も多くなっています。



【母子家庭等/経年比較 職種】



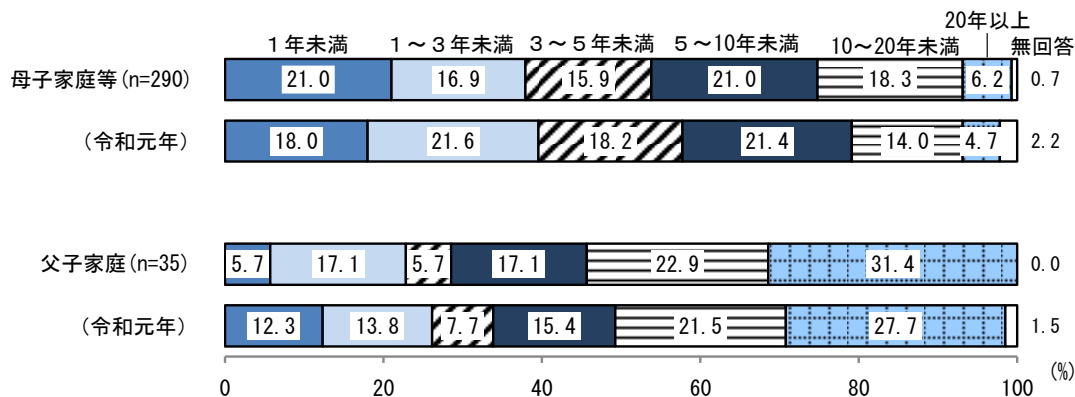
仕事の内容は以下のとおり

- ・専門知識・資格・技術を生かした仕事…IT技術者、教員、保健福祉、医療関係職など
- ・管理的な仕事…企業・団体等の役員、管理職など
- ・事務的な仕事…一般事務、経理事務、医療事務など
- ・営業・販売の仕事…店員、セールス、外交員など
- ・サービスの仕事…調理員、清掃員、飲食店員など
- ・運輸・通信の仕事…運転手、電話交換手、オペレータなど

(2) 勤続年数

問6-1 現在のお仕事の勤続年数は。(1つに○)

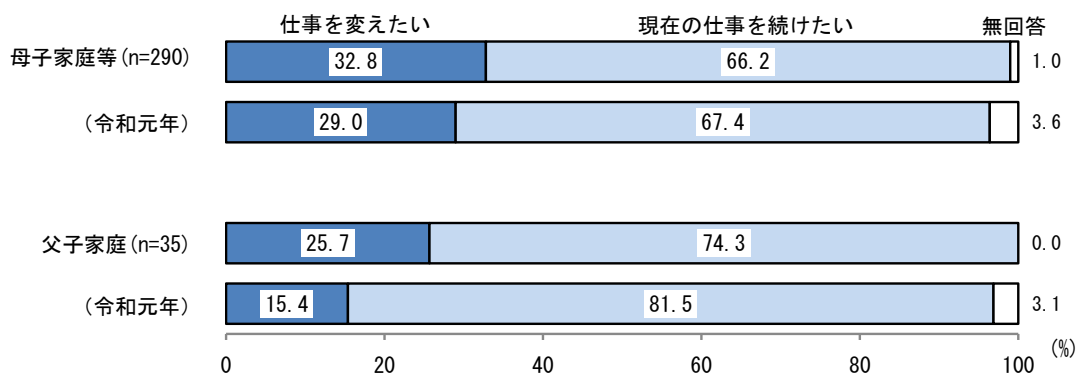
現在の仕事の勤続年数は、母子家庭等の母親で「1年未満」と「5～10年未満」がそれぞれ21.0%となっています。父子家庭の父親では、「20年以上」が31.4%となっています。



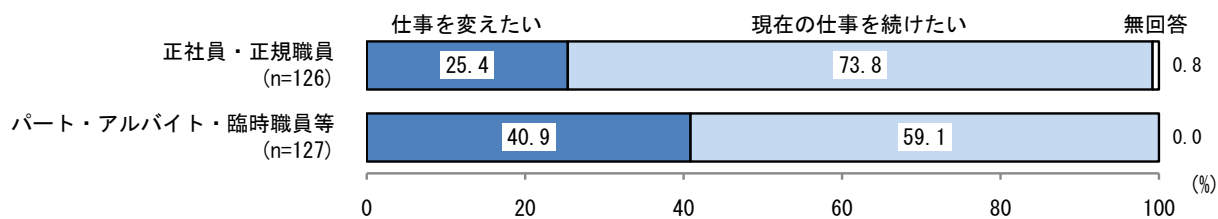
(3) 転職の意向

問6-2 あなたは仕事を変えたいと思いますか。(1つに○)

仕事を変えたいと思うかについては、「パート・アルバイト・臨時職員等」として働く母子家庭等の母親の40.9%が「仕事を変えたい」と回答しています。



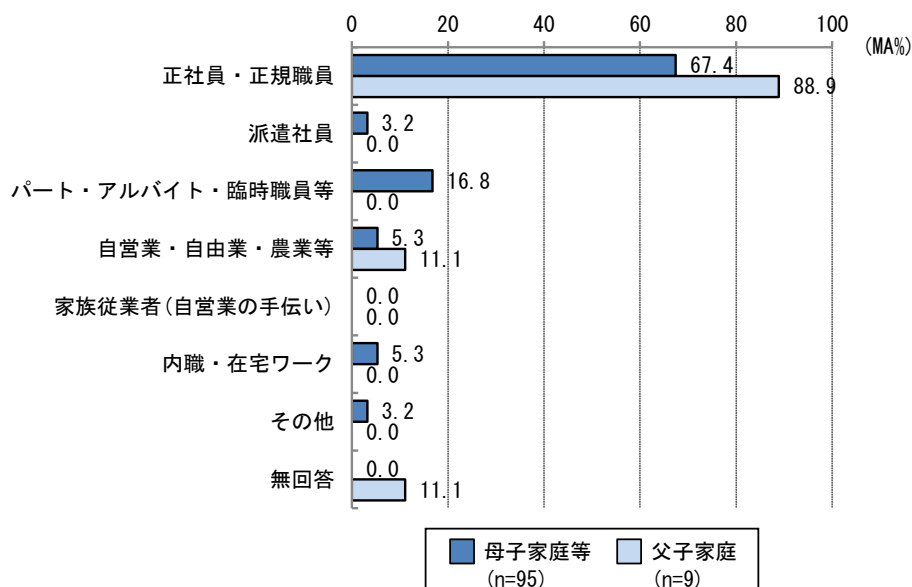
【母子家庭等/就業形態別 転職の意向】



問6-3 問6-2で「1. 仕事を変えたい」と答えた方におたずねします。

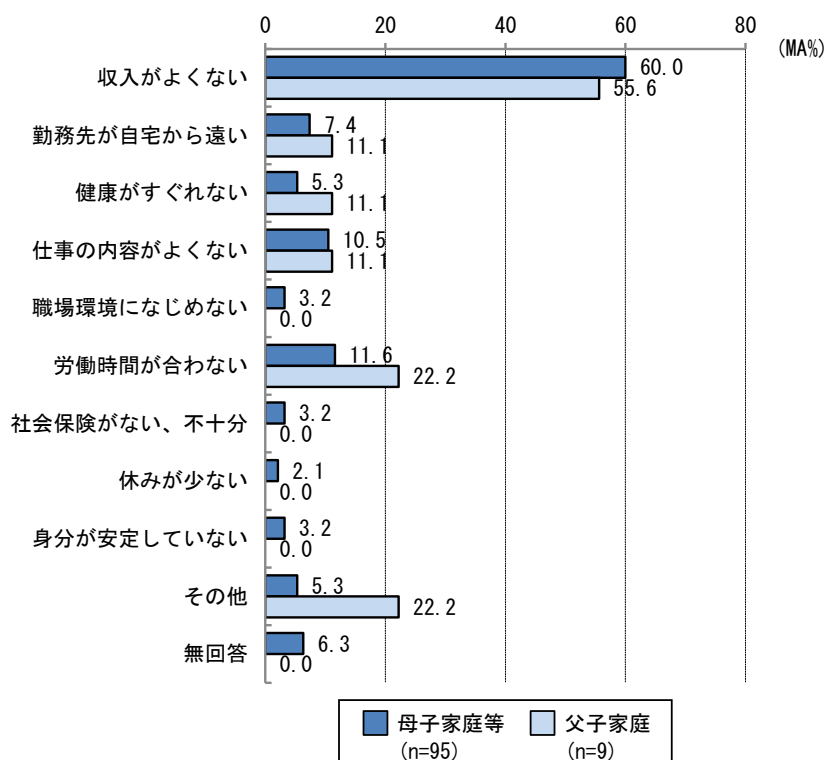
1. 転職時に希望する就業形態

希望する就業形態は、「正社員・正規職員」が母子家庭等の母親で 67.4%、父子家庭の父親で 88.9%と多くなっています。



2. 転職を希望する理由

転職を希望する理由は、「収入がよくない」が母子家庭等の母親で 60.0%、父子家庭の父親で 55.6%と最も多くなっています。



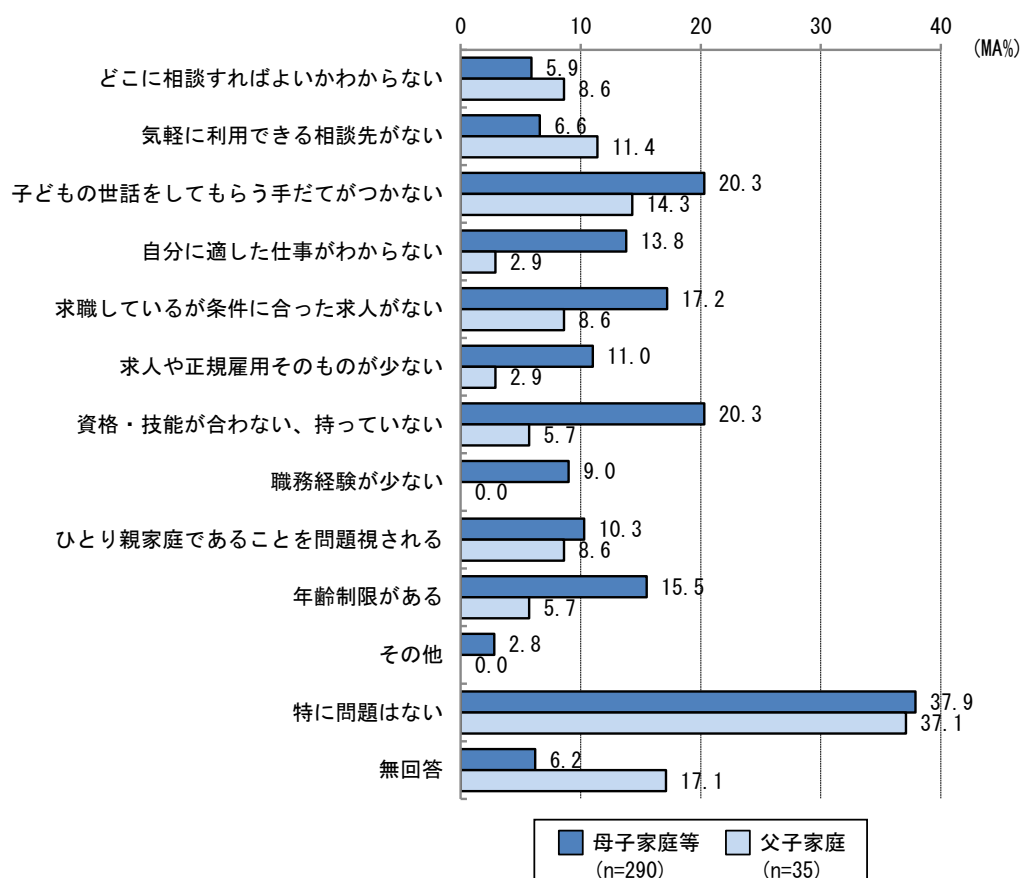
(4) 就職する際の問題点

問7 現在の仕事に就いたり、求職・転職する際に何か問題がありましたか。
(あてはまるものすべてに○)

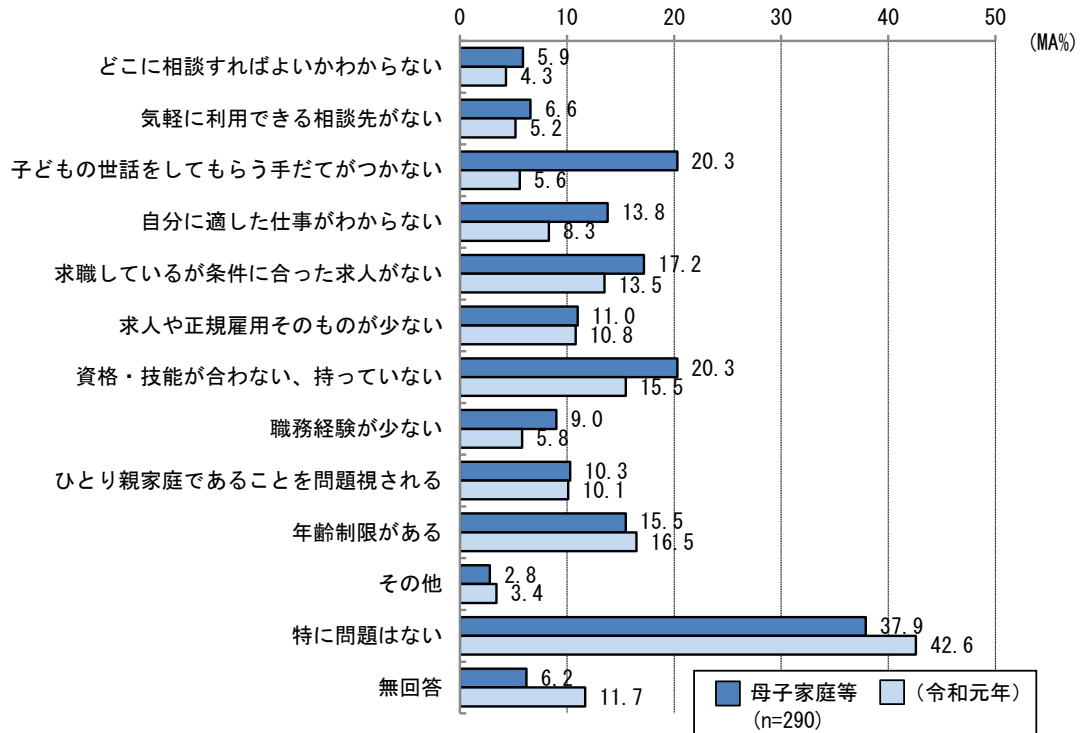
仕事に就いたり、求職・転職する際の問題は、母子家庭等の母親では、「子どもの世話をしてもらう手だてがつかない」と「資格・技能が合わない、持っていない」が 20.3%と最も多く、次いで、「求職しているが条件に合った求人がない」が 17.2%となっています。父子家庭の父親では、「子どもの世話をしてもらう手だてがつかない」が 14.3%と最も多く、次いで、「気軽に利用できる相談先がない」が 11.4%となっています。

母子家庭等の母親の年齢別にみると、「資格・技能が合わない、持っていない」が 29 歳以下で 31.6%、「子どもの世話をしてもらう手だてがつかない」が 30～39 歳で 29.1%、「年齢制限がある」が 40～49 歳で 21.4%、50 歳以上で 22.0%となっています。

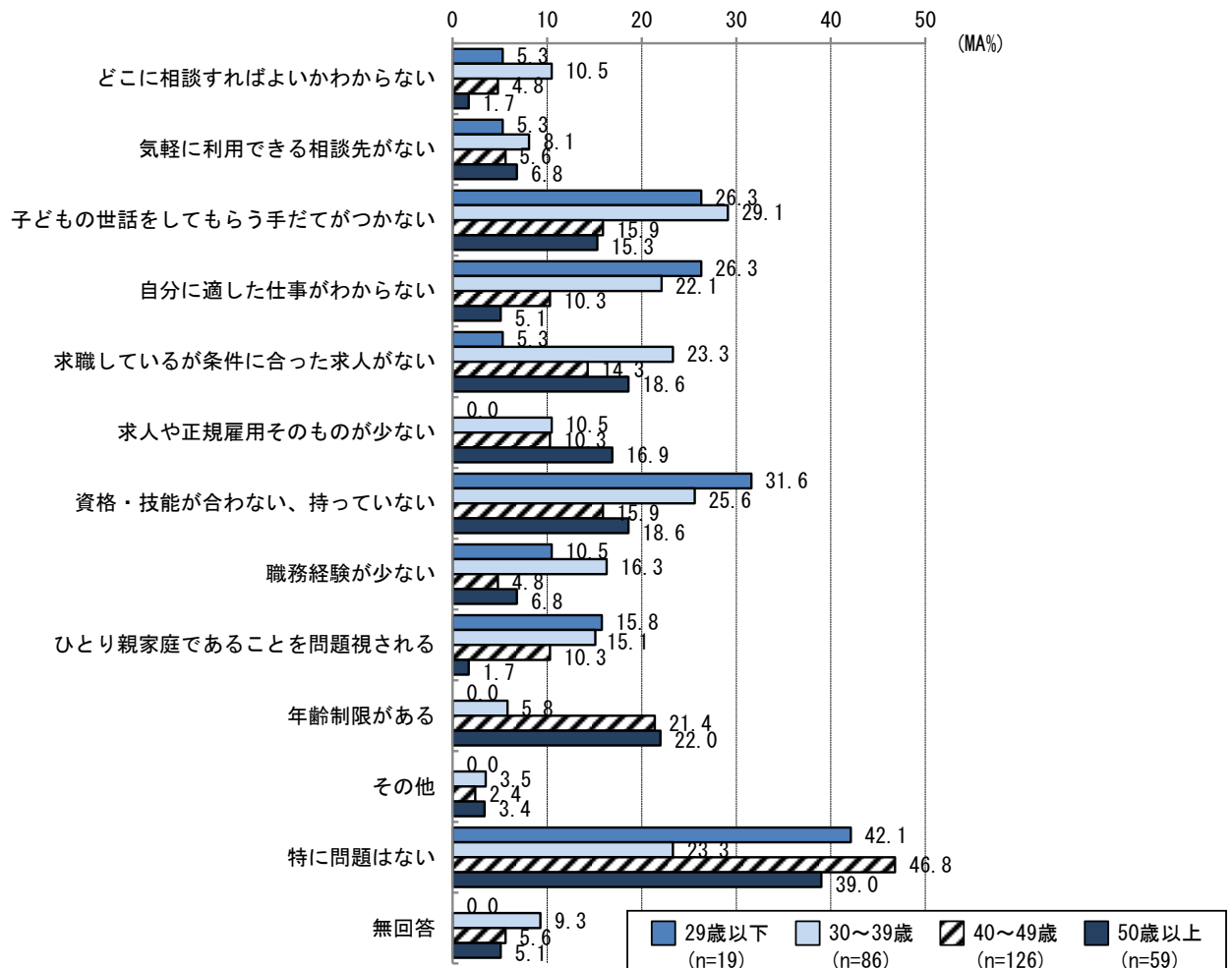
母子家庭等の経年比較をみると、前回調査と比べて「子どもの世話をしてもらう手だてがつかない」が 14.7 ポイント増加しています。



【母子家庭等/経年比較 就職する際の問題点】



【母子家庭等/年齢別 就職する際の問題点】

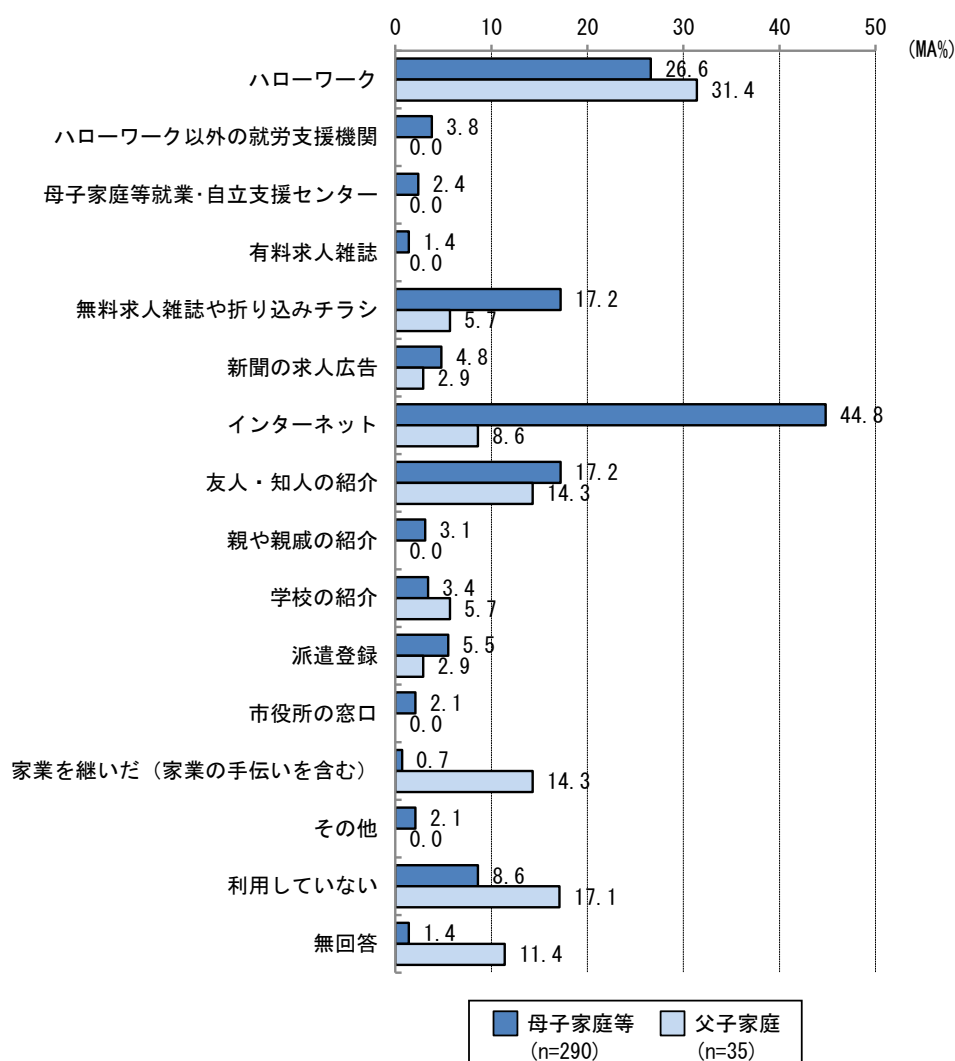


(5) 仕事を探す際の情報源

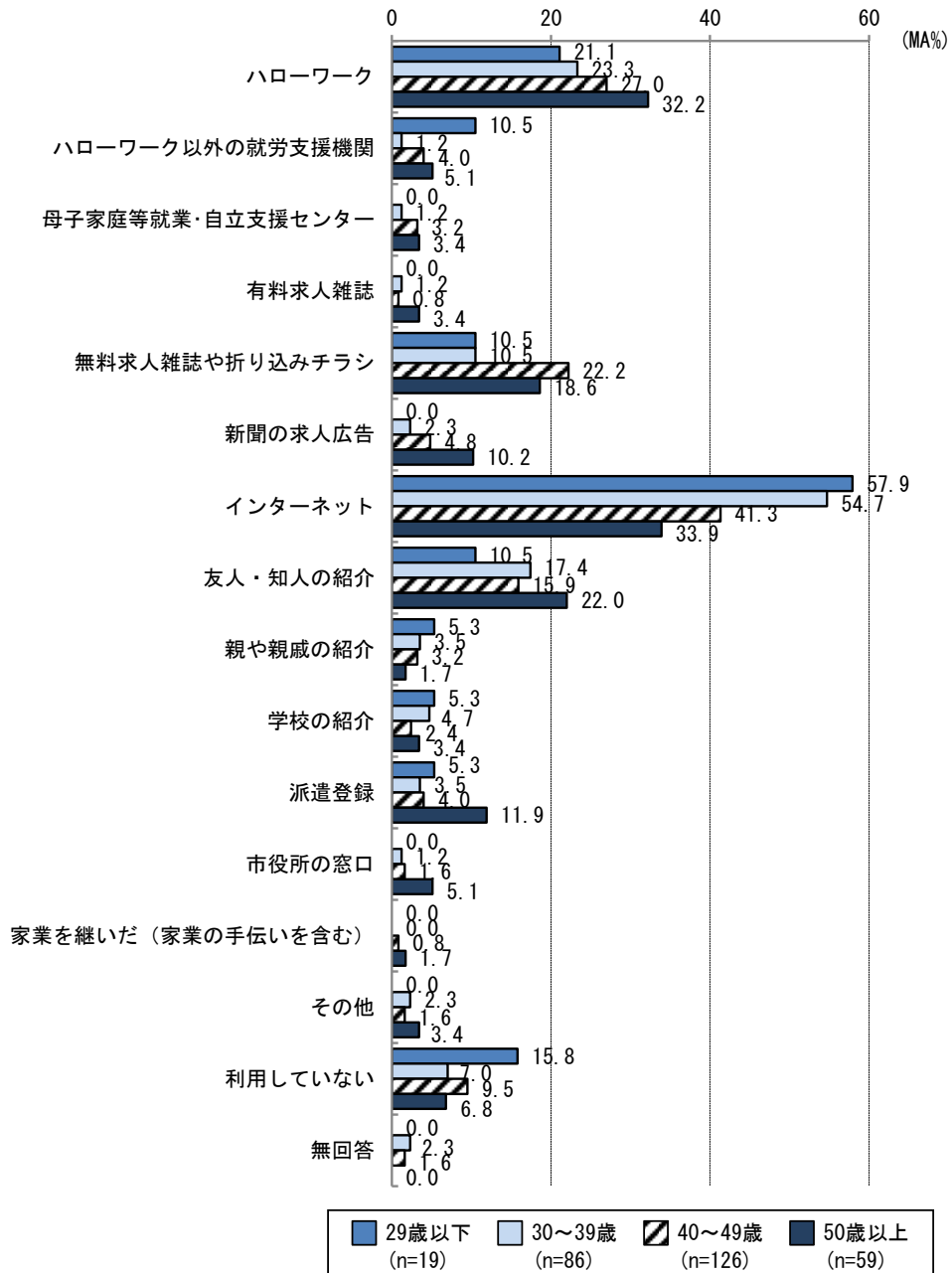
問8 現在の仕事を探す際に、どのような情報源を利用しましたか。
(あてはまるものすべてに○)

仕事を探す際に利用した情報源は、母子家庭等の母親は、「インターネット」が 44.8%と最も多く、次いで、「ハローワーク」が 26.6%、「無料求人雑誌や折り込みチラシ」と「友人・知人の紹介」が 17.2%となっています。父子家庭の父親は、「ハローワーク」が 31.4%と最も多く、次いで、「友人・知人の紹介」と「家業を継いだ(家業の手伝いを含む)」が 14.3%となっています。

母子家庭等の母親の年齢別にみると、年齢が上がるにつれ「ハローワーク」は増加し、「インターネット」は減少しています。



【母子家庭等/年齢別 仕事を探す際の情報源】

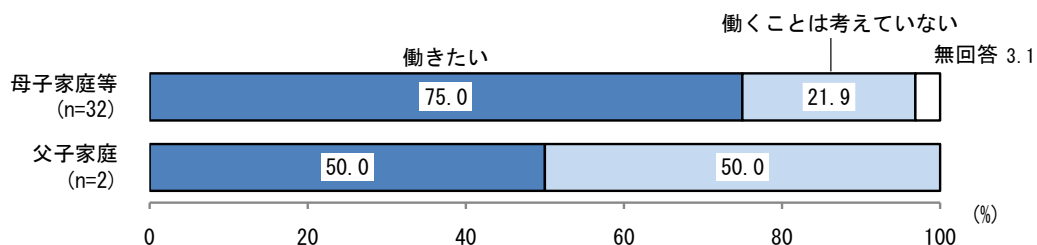


(6) 未就業者の就職意向

問6就業形態で「8. 働いていない」と答えた方におたずねします。

問9 あなたは働きたいと思いますか。(1つに○)

「働いていない」と回答した母子家庭等の母親の 75.0%が「働きたい」と回答しています。



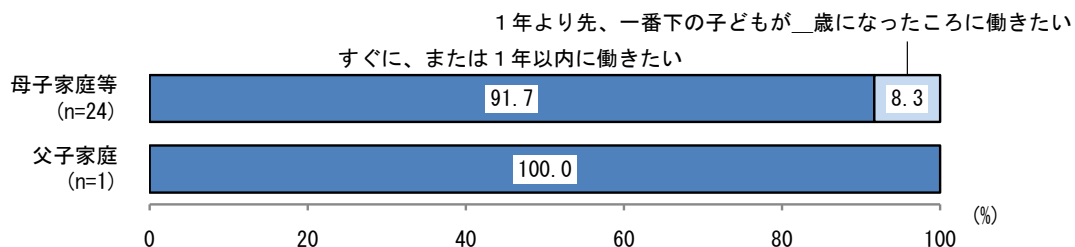
(7) 働く際に希望すること

問9で「1. 働きたい」と答えた方におたずねします。

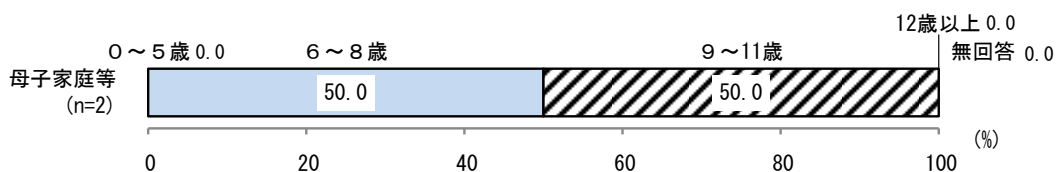
問9-1 働く際にどのようなことを希望しますか。

1. 就業時期

就業を希望する時期は、「すぐに、または1年以内に働きたい」が9割を超えています。

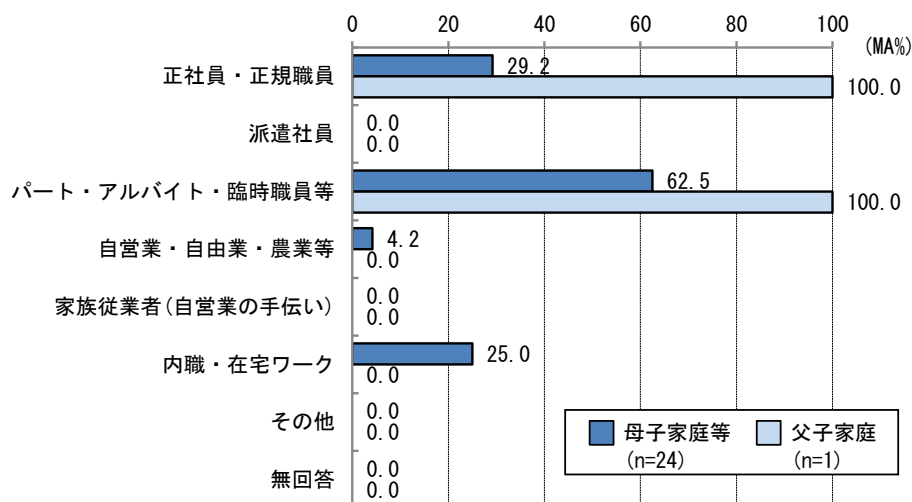


■一番下の子どもが何歳になったら働きたいか



2. 希望する就業形態

母子家庭等の母親の希望する就業形態は、「パート・アルバイト・臨時職員」が 62.5%と最も多くなっています。

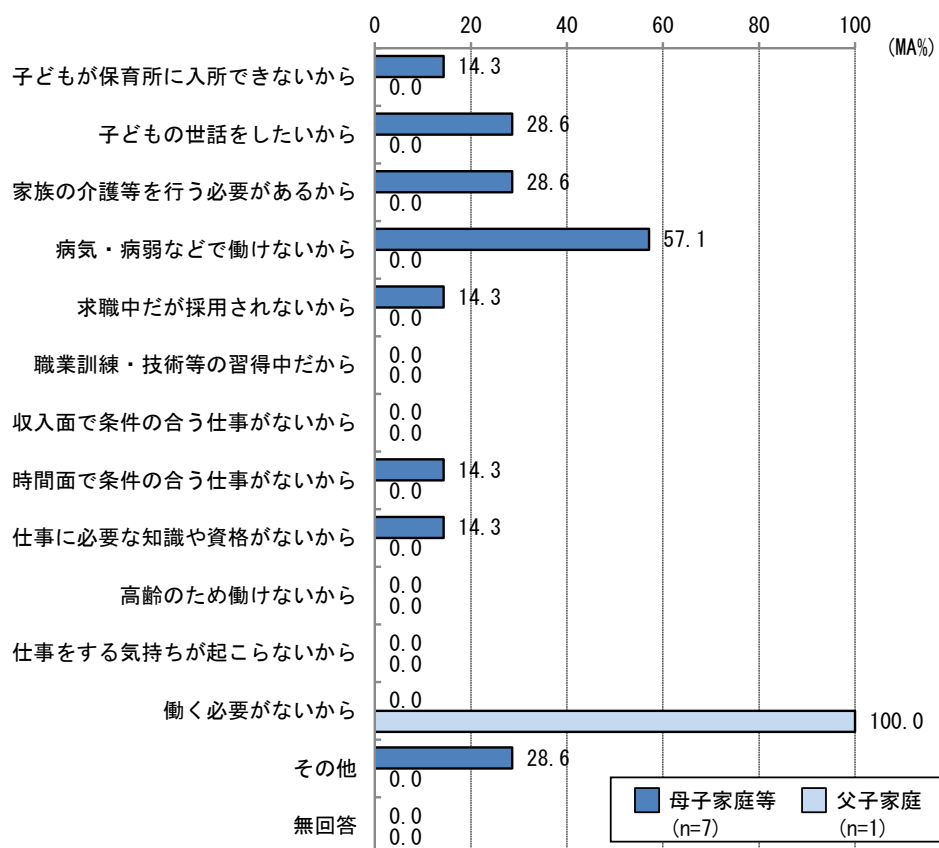


(8)働いていない(働くことができない)理由

問9で「2. 働くことは考えていない」と答えた方におたずねします。

問9-2 働いていない(働くことができない)理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

母子家庭等の母親の働いていない(働くことができない)理由は、「病気・病弱などで働けないから」が 57.1%と最も多く、次いで、「子どもの世話をしたいから」と「家族の介護等を行う必要があるから」が 28.6%となっています。



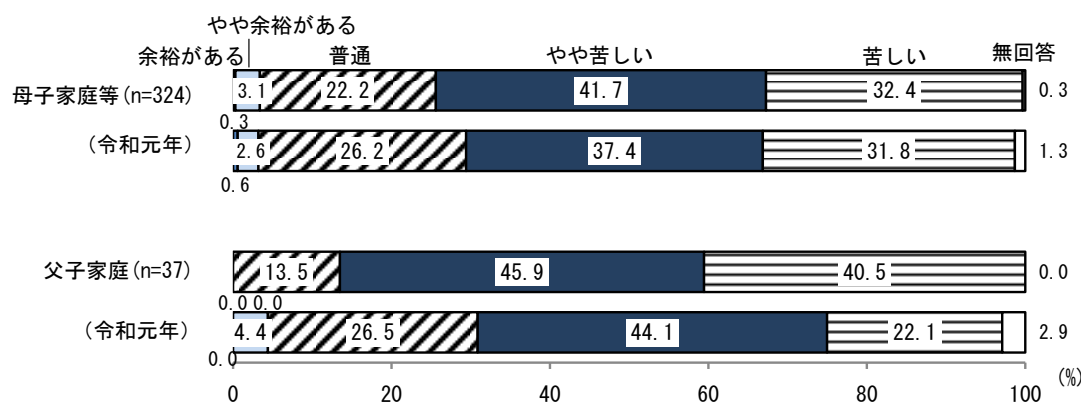
3 生活の様子や子育てについて

(1) 経済的な生活状況

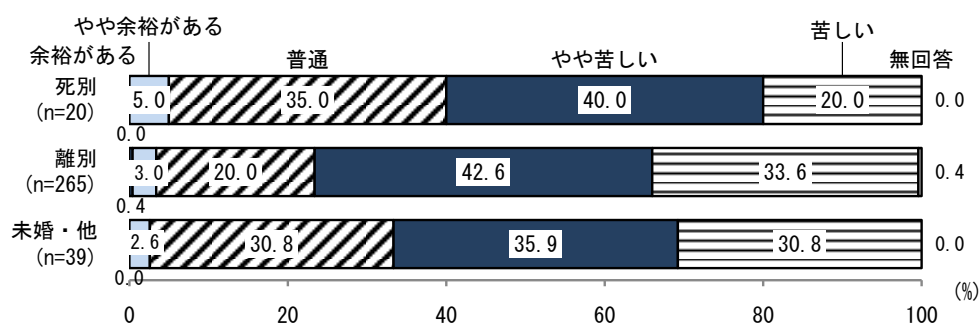
問10 現在の経済的な生活状況について、どのように感じていますか。(1つに○)

経済的な生活状況は、「やや苦しい」と「苦しい」を合わせた『苦しい』が、母子家庭等で74.1%、父子家庭等で86.4%となっています。

前回調査と比べて、父子家庭で『苦しい』が20.2ポイント増加しています。



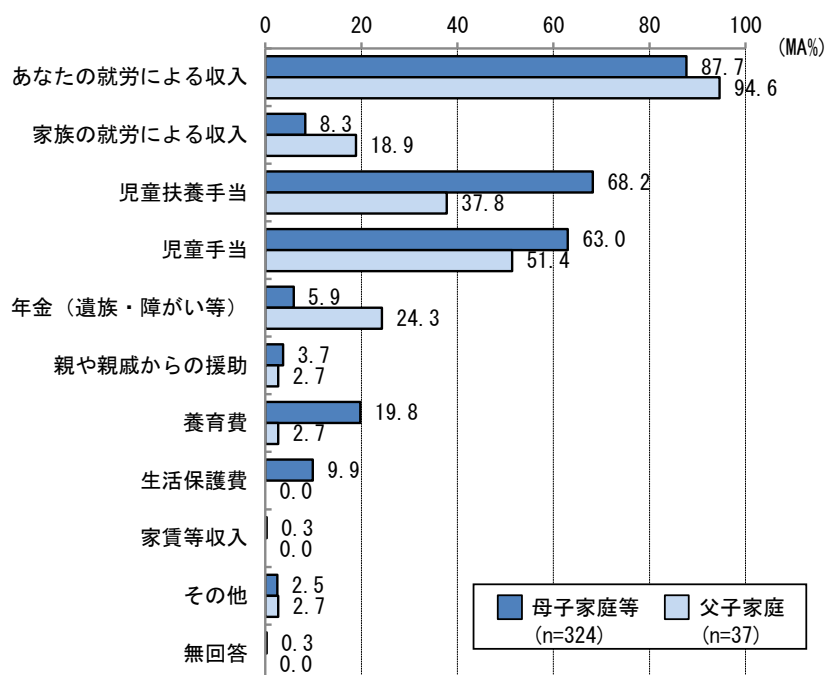
【母子家庭等/ひとり親家庭になった理由別 経済的な生活状況】



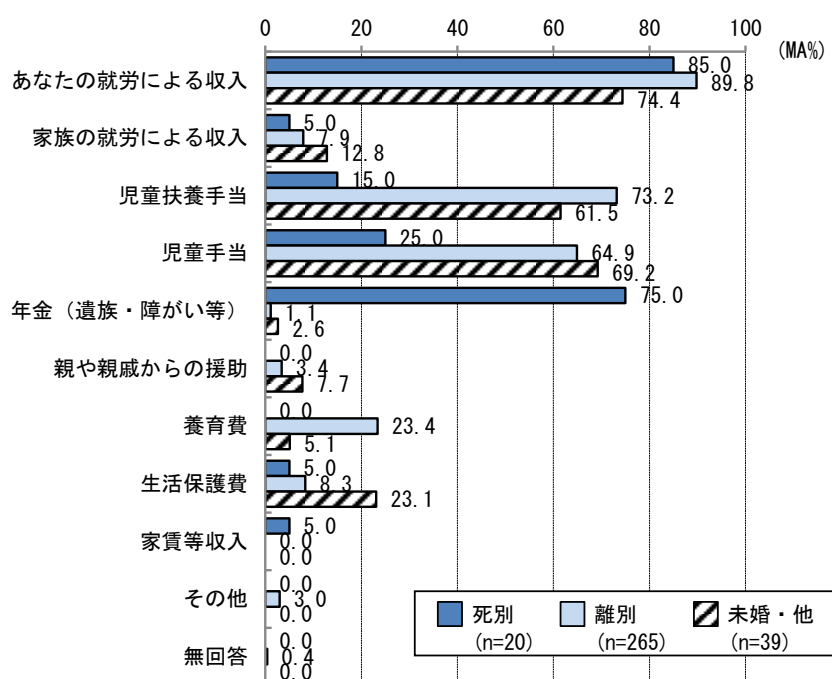
(2) 世帯の収入の種類

問11 あなたの世帯では、現在どのような収入がありますか。(あてはまるものすべてに○)

世帯の収入は、「回答者本人(あなた)の就労による収入」が母子家庭等で 87.7%、父子家庭で 94.6%となっています。母子家庭等、父子家庭ともに、「回答者本人(あなた)の就労による収入」、「児童扶養手当」、「児童手当」をあげる方が多くなっています。



【母子家庭等/ひとり親家庭になった理由別 世帯の収入の種類】

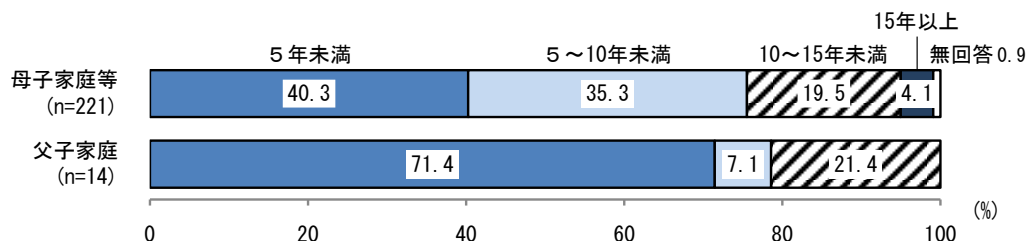


(3) 児童扶養手当を受けている期間

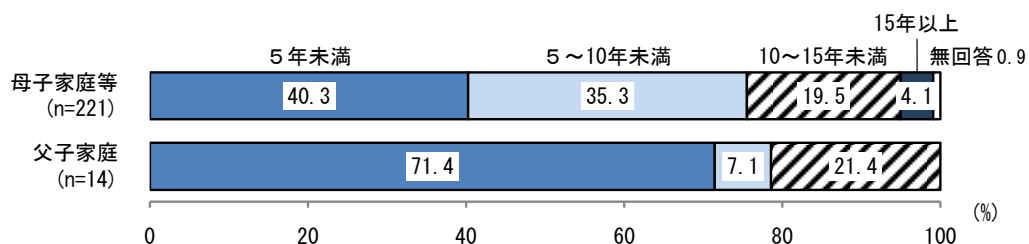
問11で「児童扶養手当」と答えた方におたずねします。

問11-1 あなたは、児童扶養手当を何年間受けていますか。(1つに○)

世帯の収入の種類で「児童扶養手当」と回答した方に、児童扶養手当を何年間受けているかたずねたところ、「5年未満」が母子家庭等で 40.3%、父子家庭で 71.4%となっており、母子家庭等の6割近くが5年以上受けていると回答しています。



【母子家庭等/ひとり親家庭になった理由別 児童扶養手当を受けている期間】



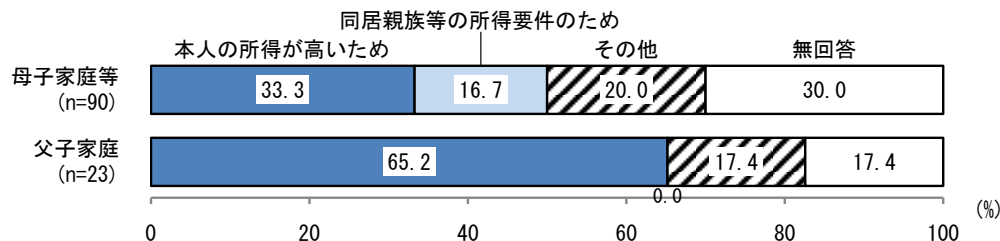
(4) 児童扶養手当を受けていない理由

母子家庭・父子家庭の方で、問11で「3. 児童扶養手当」と答えなかった方におたずねします。

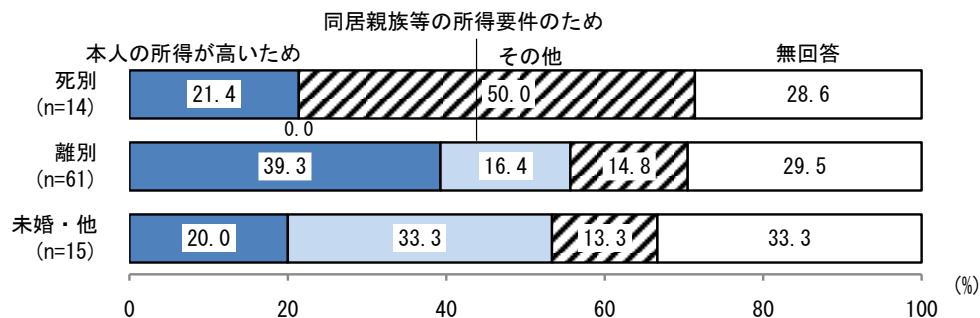
問11-2 児童扶養手当を受けていない理由は何ですか。「2. 同居親族等の所得要件のため」を選ばれた方は、同居親族の種別にも○をしてください。

児童扶養手当を受けていない理由は、「本人の所得が高いため」が父子家庭で 65.2%と多くなっています。

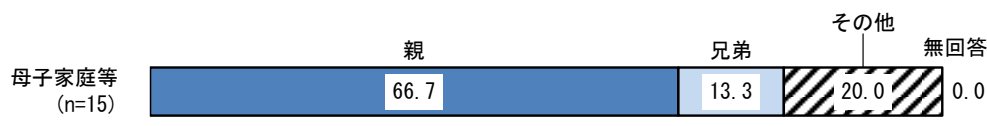
その他の主な理由としては、「子どもが 18 歳以上のため」、「遺族年金、障がい年金を受給しているため」となっています。



【母子家庭等/ひとり親家庭になった理由別 児童扶養手当を受けていない理由】



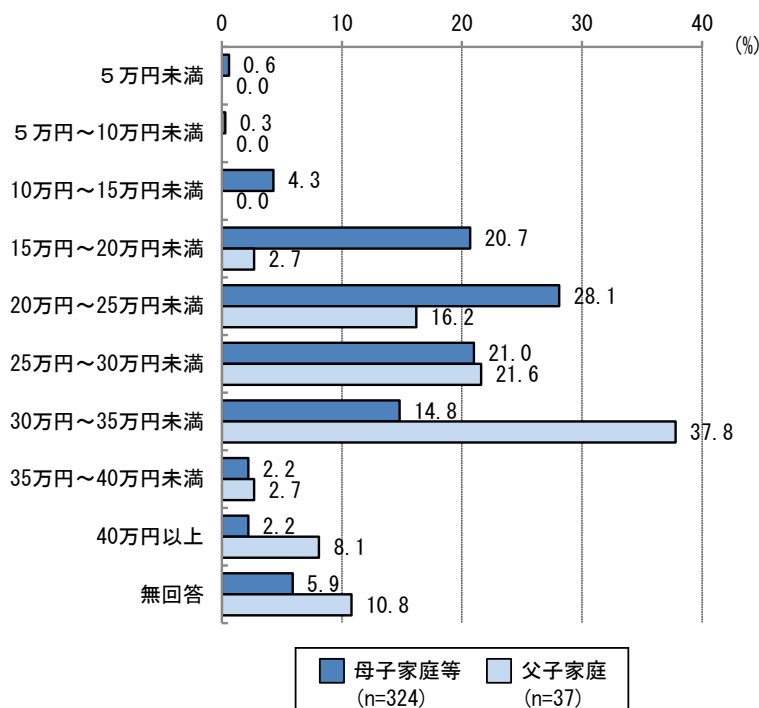
■「同居親族等の所得要件のため」を選んだ方の同居親族等



(5) 生活するために必要な金額(1か月あたり)

問12 生活するために、1か月に最低どれくらいの金額が必要だと考えていますか。

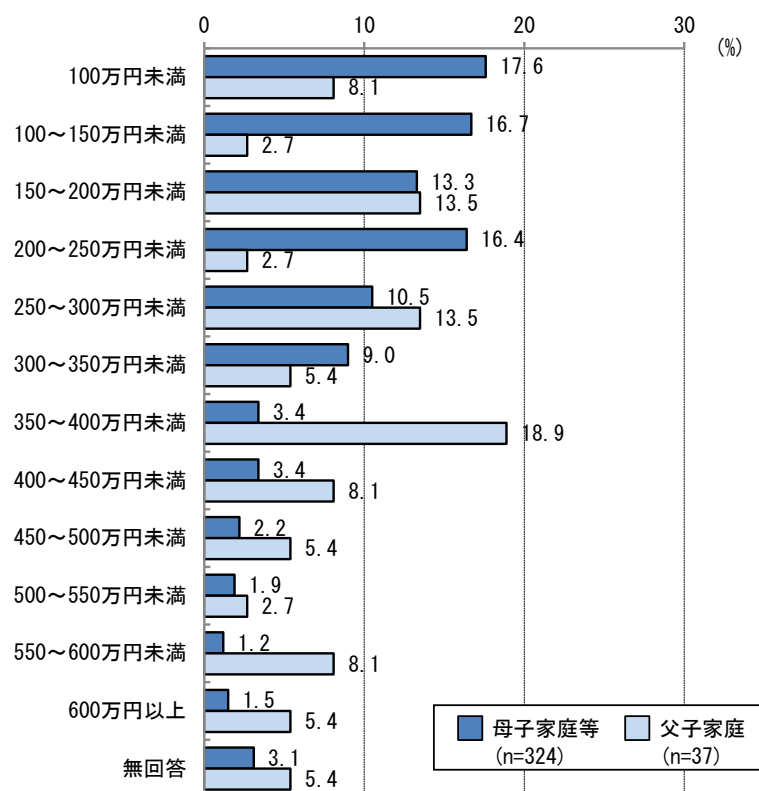
1か月あたりの生活するために必要な金額は、母子家庭等では「20 万円～25 万円未満」が 28.1%と最も多く、父子家庭では「30 万円～35 万円未満」が 37.8%と最も多くなっています。



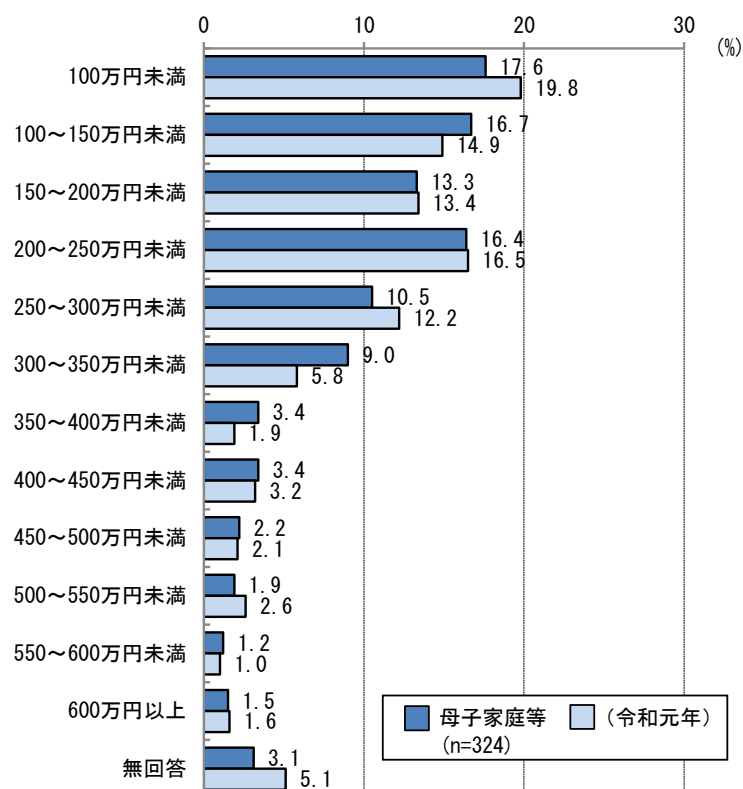
(6) 回答者の就労による収入額

問13 あなたの年間の就労収入はいくらでしたか。(1つに○)

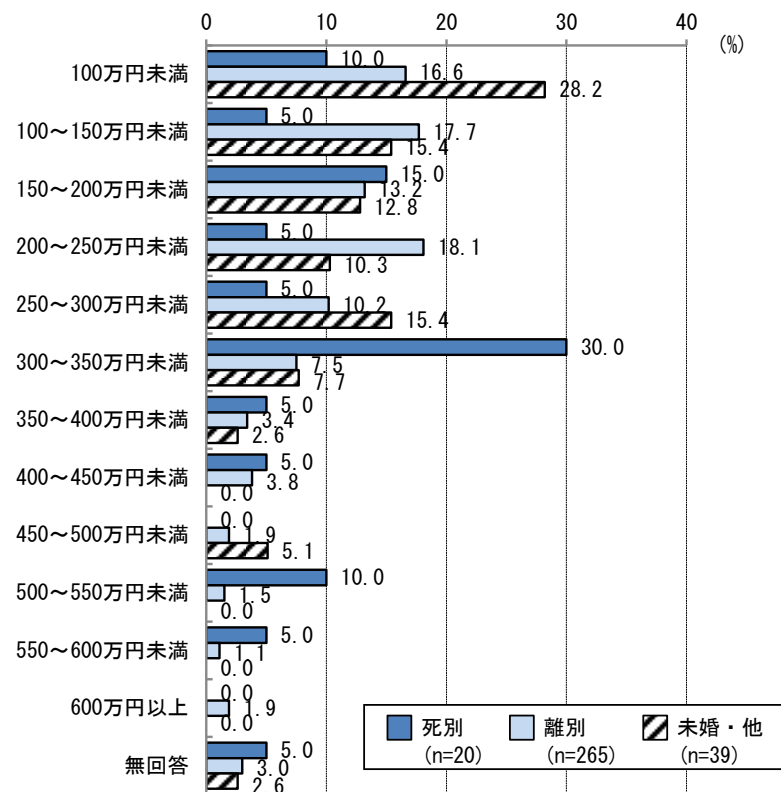
年間の就労収入は、母子家庭等では「100万円未満」が17.6%と最も多く、父子家庭では「350～400万円未満」が18.9%と最も多くなっています。就労収入が200万円未満の方は、母子家庭等で47.6%と半数近くになっています。



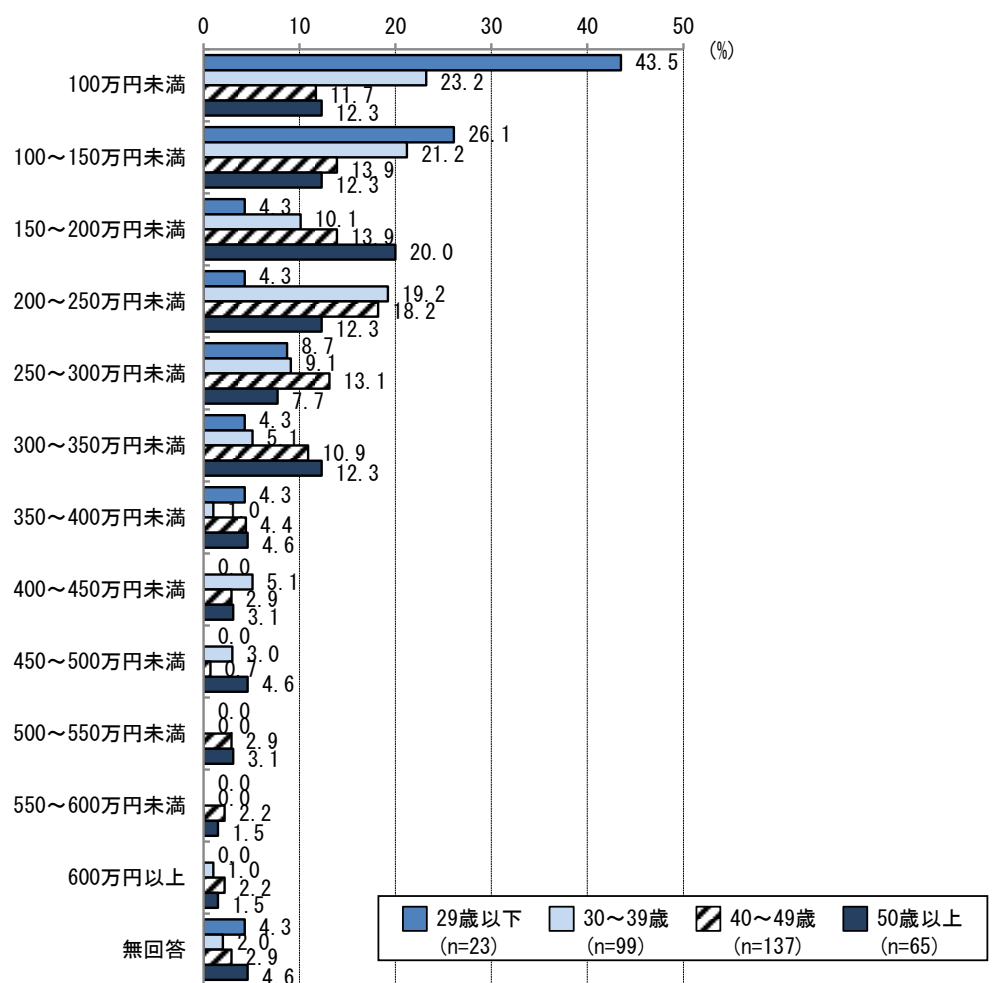
【母子家庭等/経年比較 年間の就労収入額】



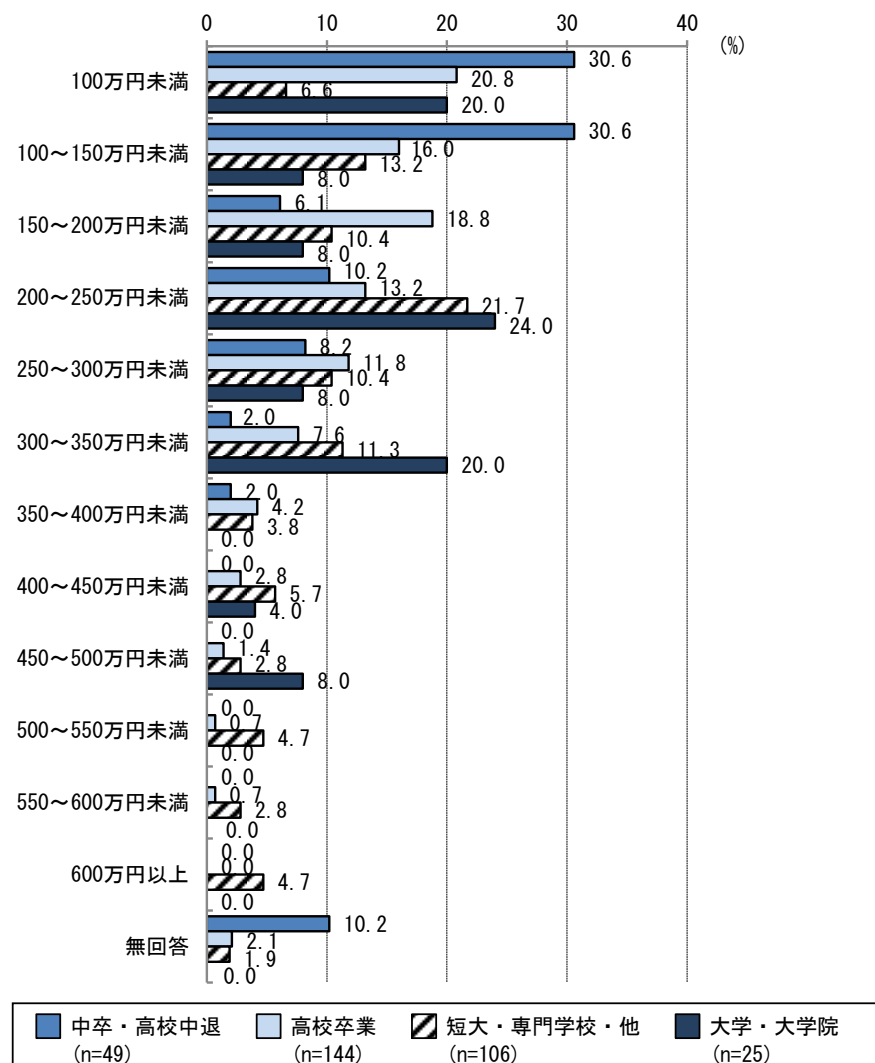
【母子家庭等/ひとり親家庭になった理由別 年間の就労収入額】



【母子家庭等/年齢別 年間の就労収入額】



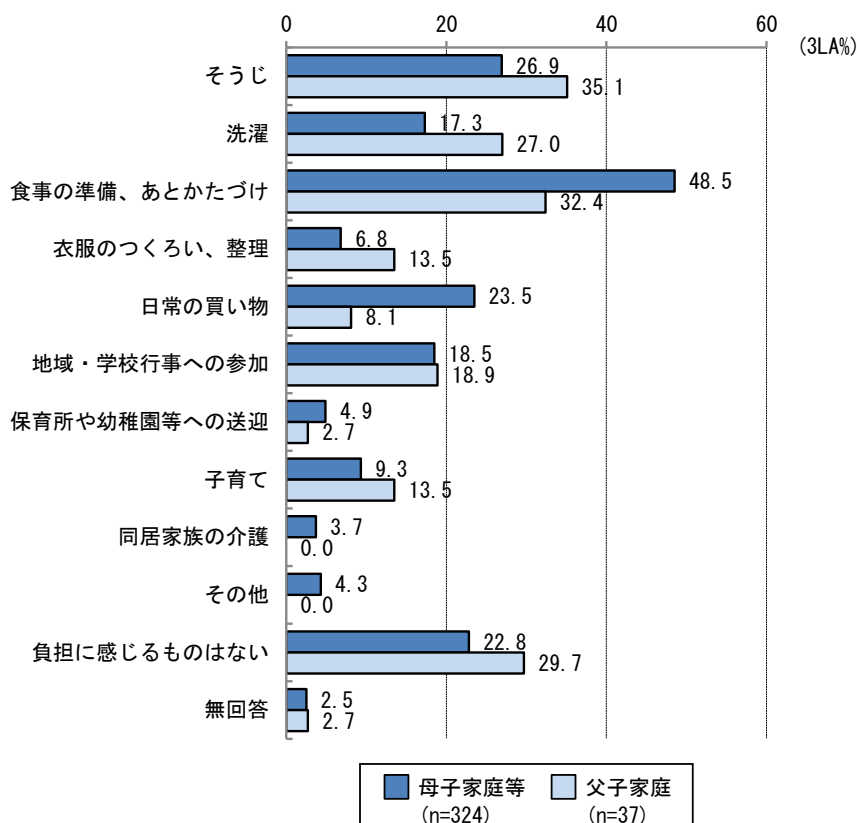
【母子家庭等/最終学歴別 年間の就労収入】



(7) 日常生活の中で負担になっていること

問14 日常生活の中で負担になっていることは何ですか。(主にあてはまるもの3つまで選んで○)

日常生活の中での負担については、母子家庭等では「食事の準備、あとかたづけ」が48.5%と最も多く、次いで、「そうじ」が26.9%、「日常の買い物」が23.5%となっています。父子家庭等では、「そうじ」が35.1%と最も多く、次いで、「食事の準備、あとかたづけ」が32.4%、「洗濯」が27.0%となっています。また、「地域・学校行事への参加」が母子家庭等、父子家庭ともに2割近くになっています。



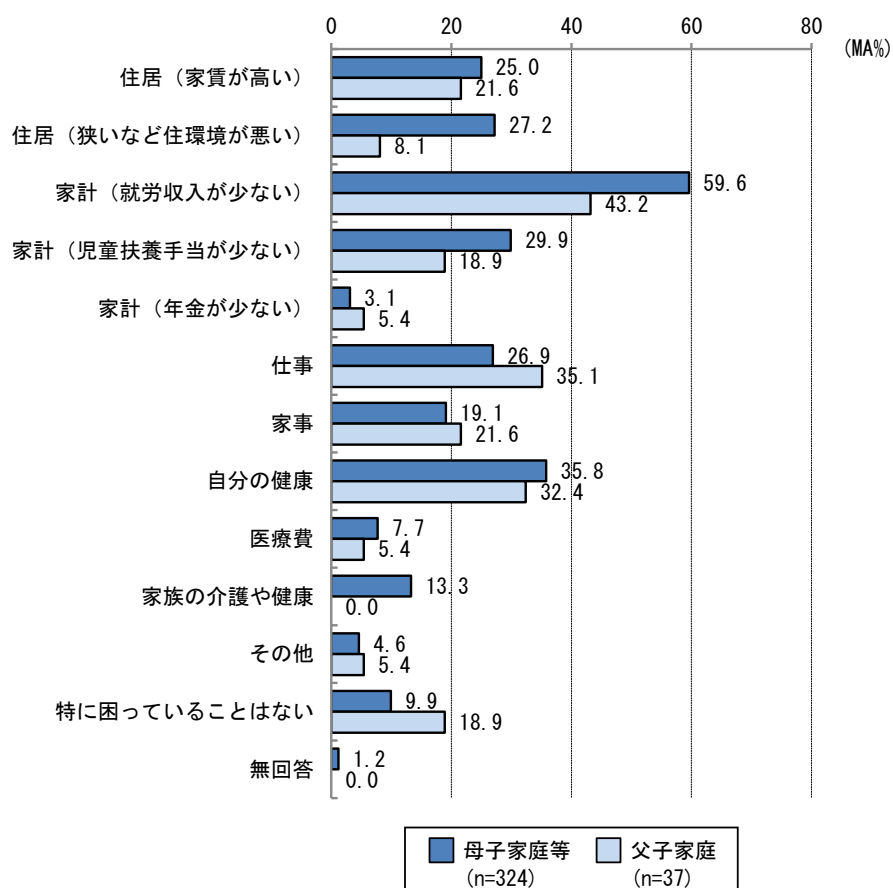
(8)現在困っていること

問15 現在、ご自身及びお子さんのことで、困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

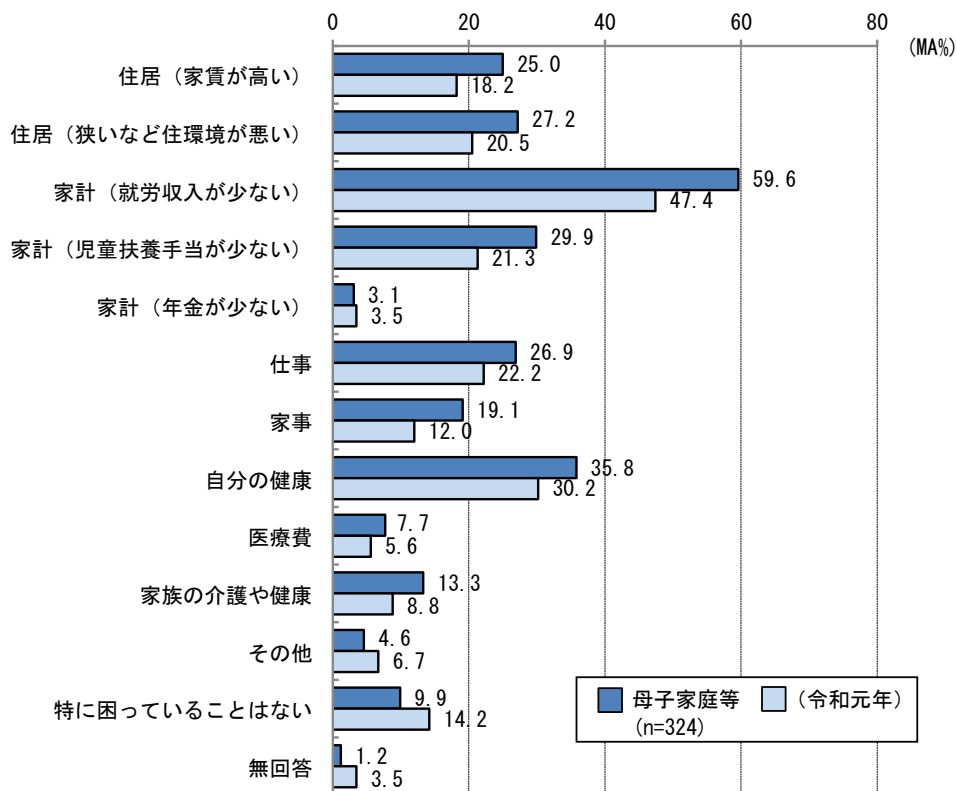
1. 自身のことで困っていること

自身のことで困っていることは、母子家庭等、父子家庭ともに「家計(就労収入が少ない)」が最も多く、母子家庭等で59.6%、父子家庭で43.2%となっています。次いで、母子家庭等では「自分の健康」が35.8%、父子家庭では「仕事」が35.1%となっています。

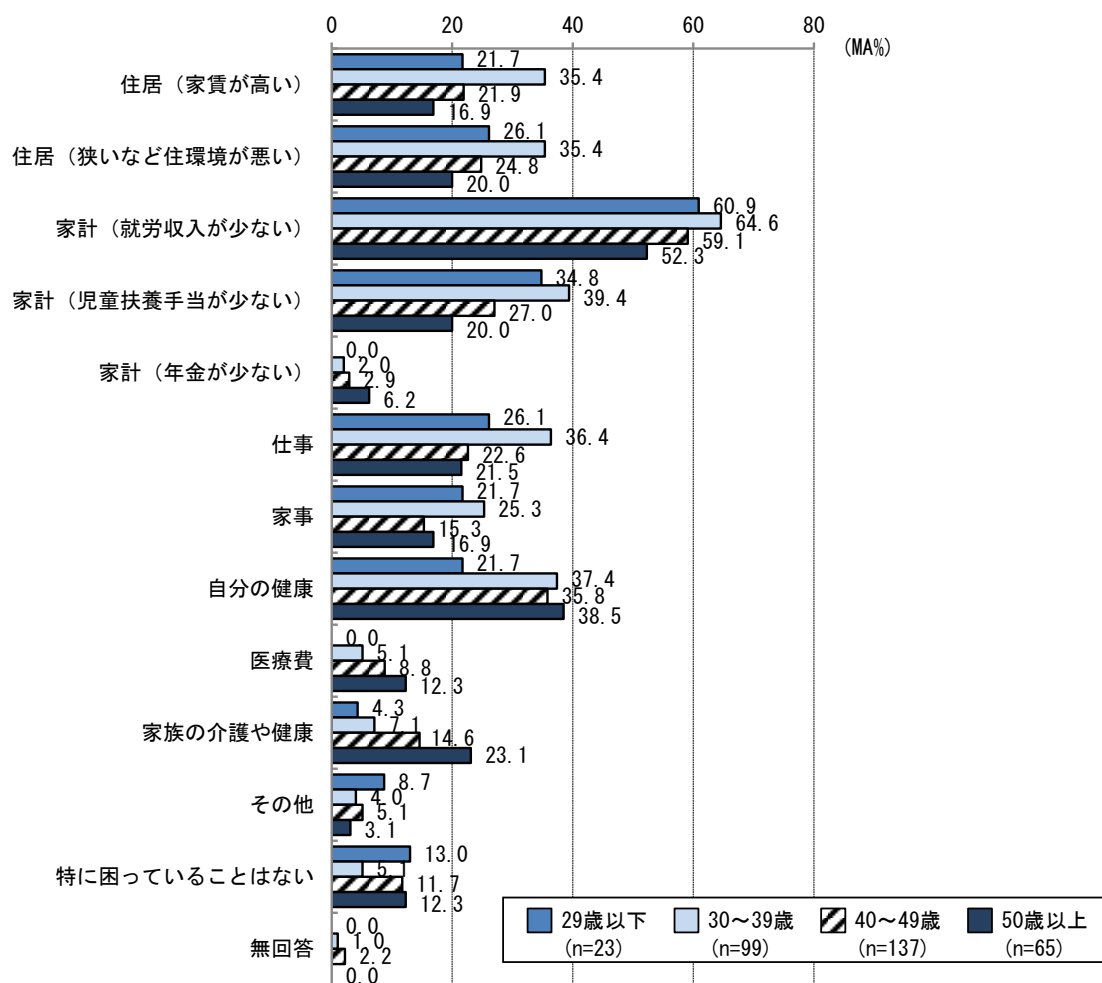
母子家庭等を前回調査と比べてみると、「家計(就労収入が少ない)」が12.2ポイント増加しています。



【母子家庭等/経年比較 自身のこと困っていること】

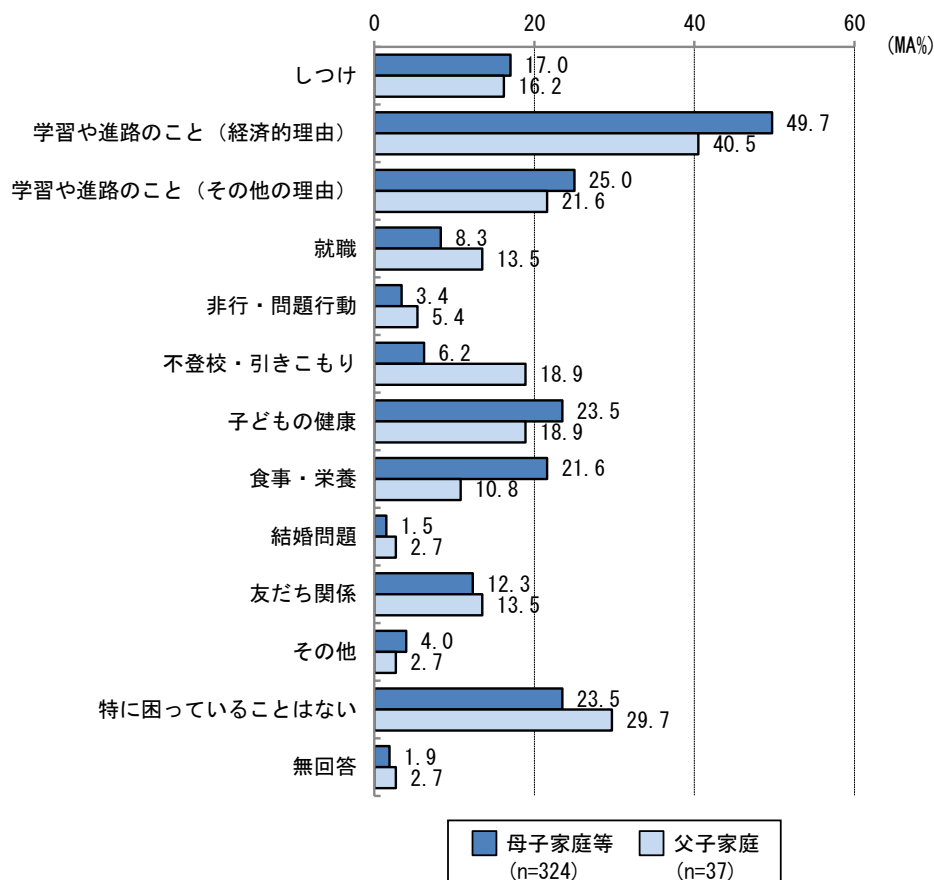


【母子家庭等/年齢別 自身のこと困っていること】



2. 子どものことで困っていること

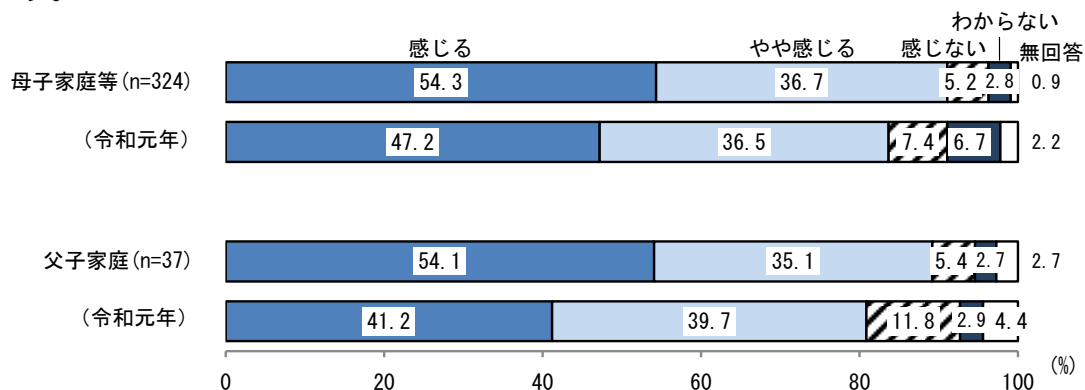
子どものことで困っていることは、「学習や進路のこと（経済的理由）」が母子家庭等で49.7%、父子家庭で40.5%と最も多くなっています。



(9) 今後の生活に対する不安の有無

問16 あなたは、今後の生活に対して不安を感じますか。(1つに○)

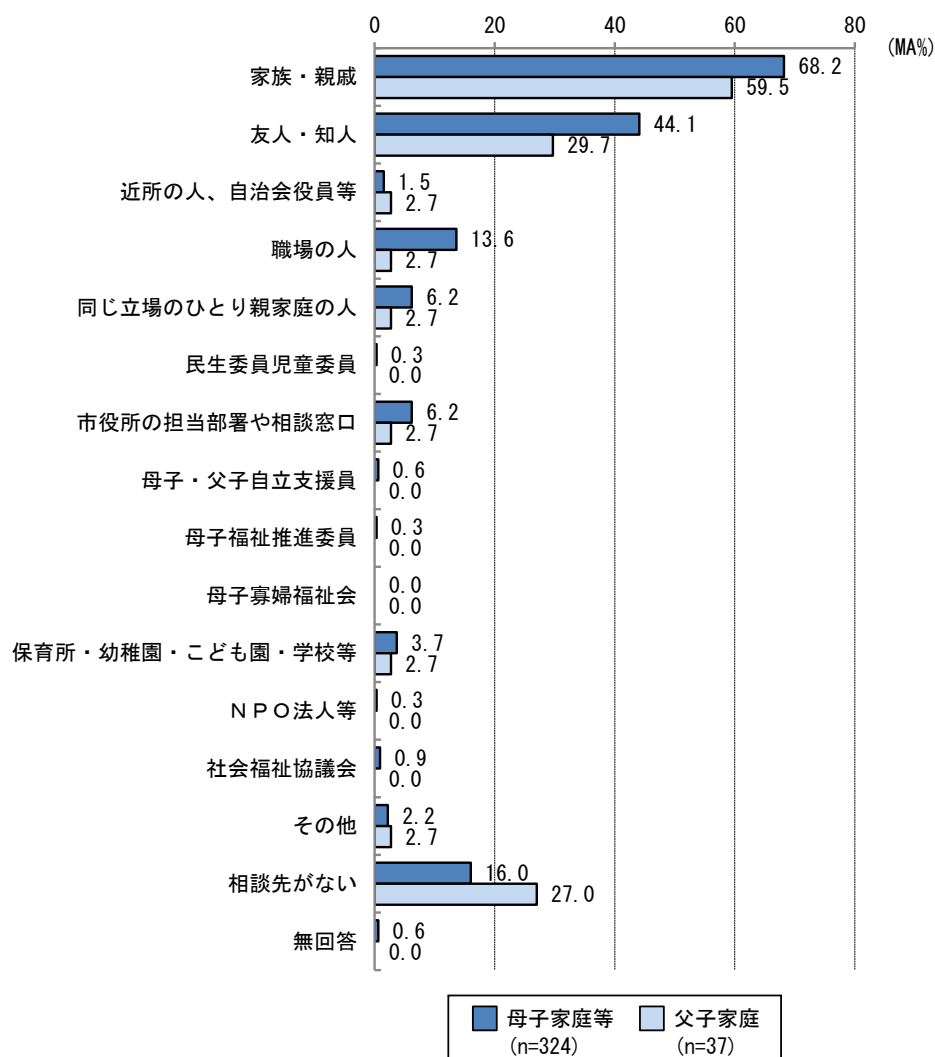
今後の生活に対する不安については、「感じる」が母子家庭等、父子家庭ともに半数を超えています。また、「感じる」、「やや感じる」を合わせた『感じる』では、9割前後となっています。



(10) 困った時の相談先

問17 困ったことがあるときに、どなたに(どこに)相談したり手助けを頼みますか。
(あてはまるものすべてに○)

相談や手助けを頼む先は、「家族・親戚」が母子家庭等で68.2%、父子家庭で59.5%と最も多く、次いで、「友人・知人」が母子家庭等で44.1%、父子家庭で29.7%となっています。また、父子家庭では「相談先がない」が27.0%となっています。



※問 18 と問 19 は母子家庭・父子家庭の方におたずねします。

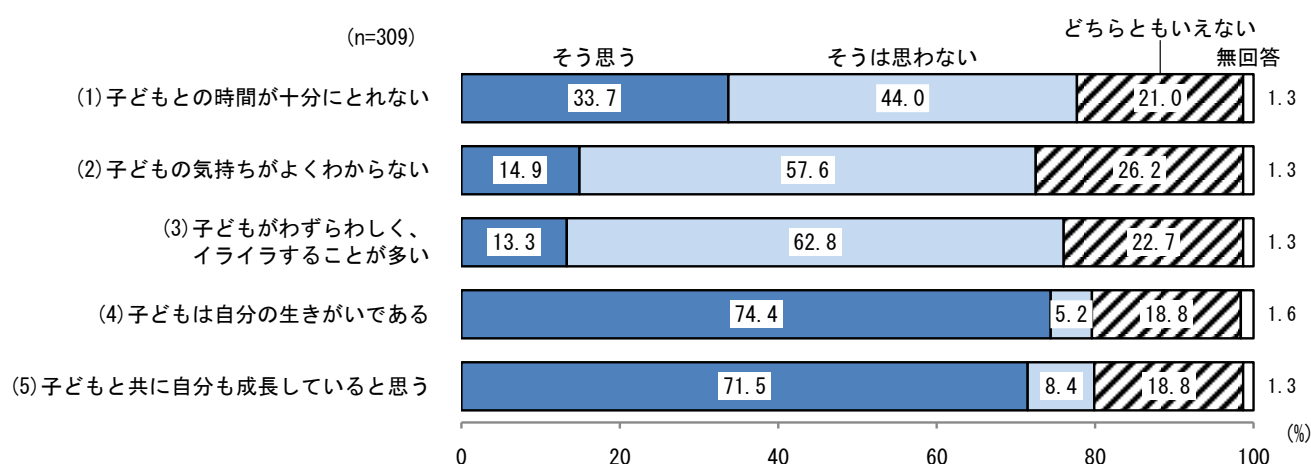
(11)子育てやお子さんとの関係について

問18 子育てやお子さんとの関係についてどのように感じていますか。
(それぞれ1つに○)

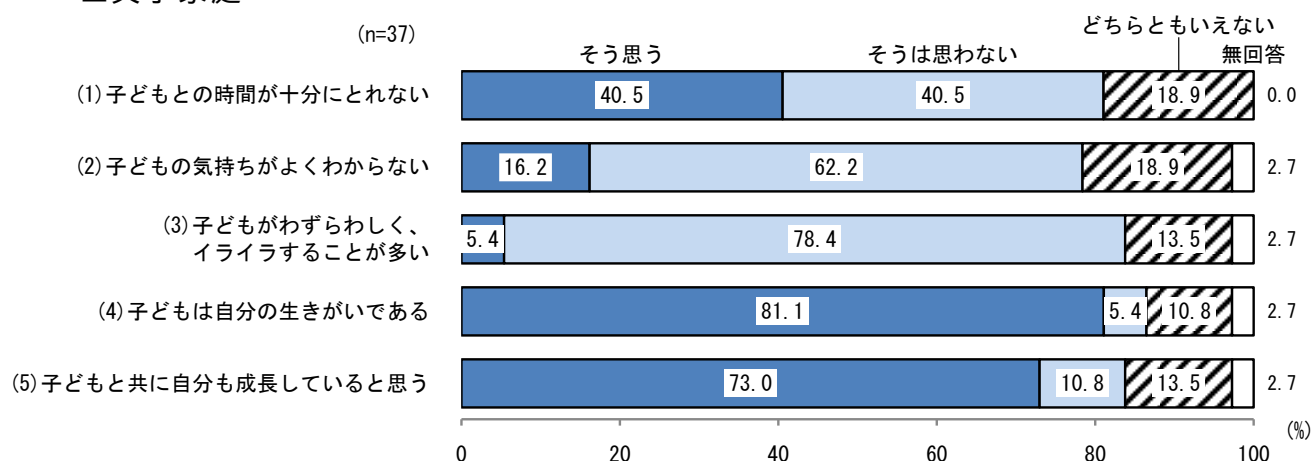
子育てや子どもとの関係について感じていることをたずねたところ、「(4)子どもは自分の生きがいである」、「(5)子どもと共に自分も成長していると思う」について、母子家庭、父子家庭ともに7～8割の方が「そう思う」と回答しています。

一方、「(1)子どもとの時間が十分にとれない」に母子家庭では 33.7%、父子家庭では 40.5%の方が「そう思う」と回答しています。

■母子家庭



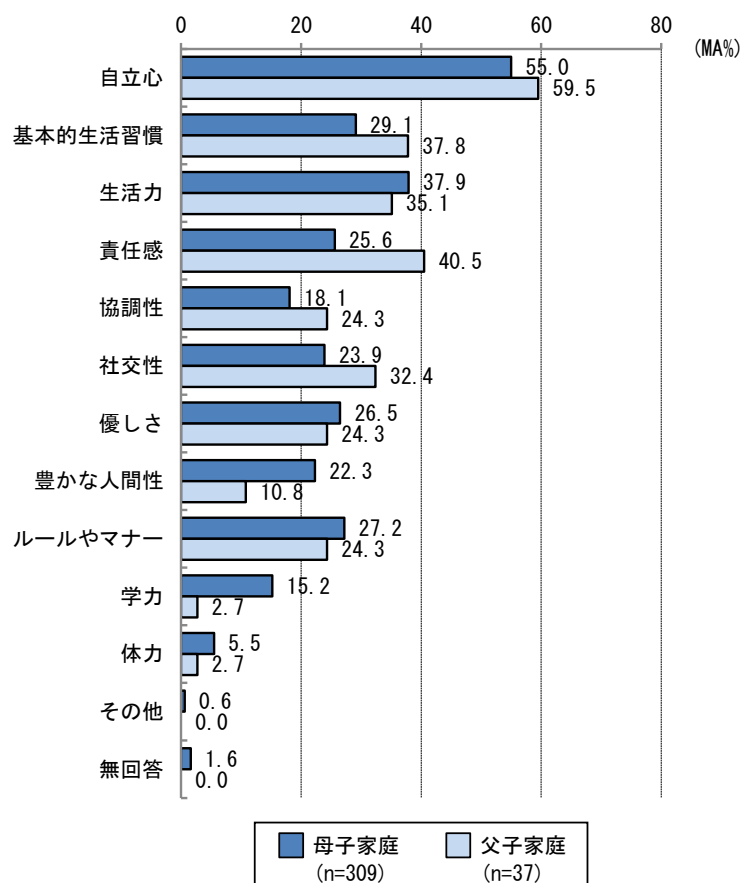
■父子家庭



(12)子どもに身につけさせたいこと

問19 子どもに身につけさせたいと思うことは何ですか。(特にあてはまるもの3つまで選んで○)

子どもに身につけさせたいと思うことは、「自立心」が母子家庭で 55.0%、父子家庭で 59.5%と半数を超えています。



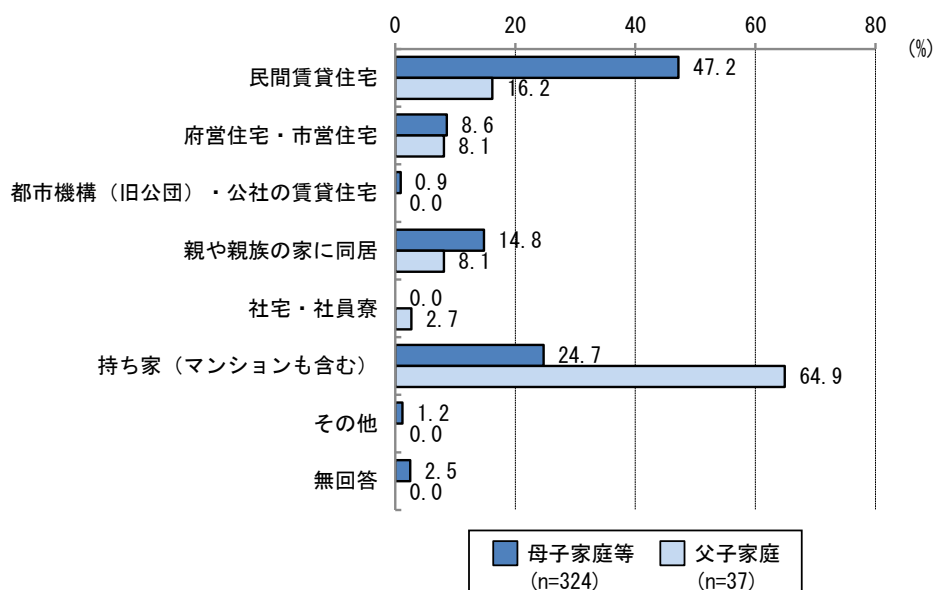
4 住居について

(1) 住居について

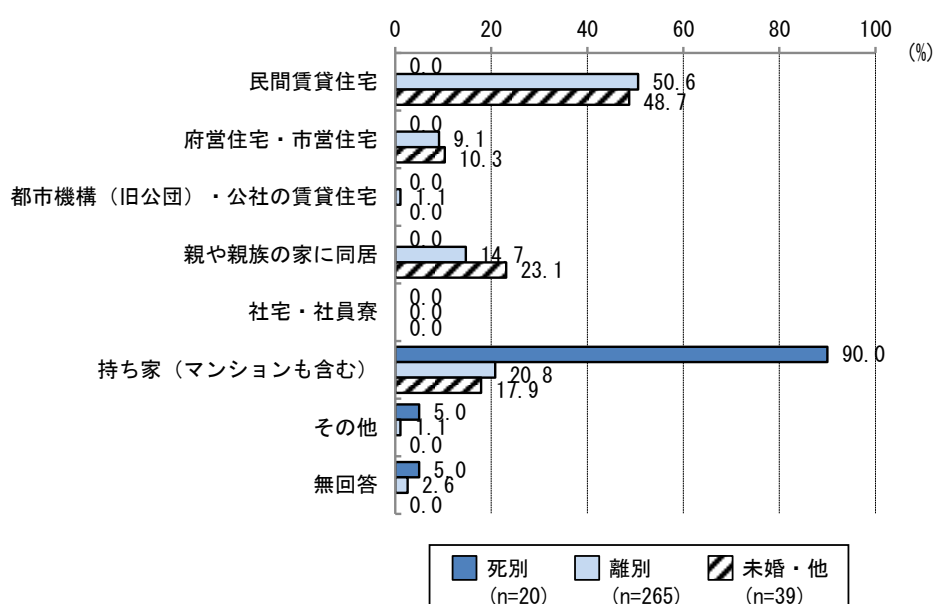
問20 現在のあなたの住居についておたずねします。(1つに○)

現在の住居は、母子家庭等では「民間賃貸住宅」が47.2%、父子家庭では「持ち家(マンションも含む)」が64.9%と最も多くなっています。

母子家庭等のひとり親家庭になった理由別でみると、「民間賃貸住宅」が離別で50.6%、未婚・他で48.7%と最も多く、死別では「持ち家(マンションも含む)」が90.0%となっています。



【母子家庭等/ひとり親家庭になった理由別 現在の住居】

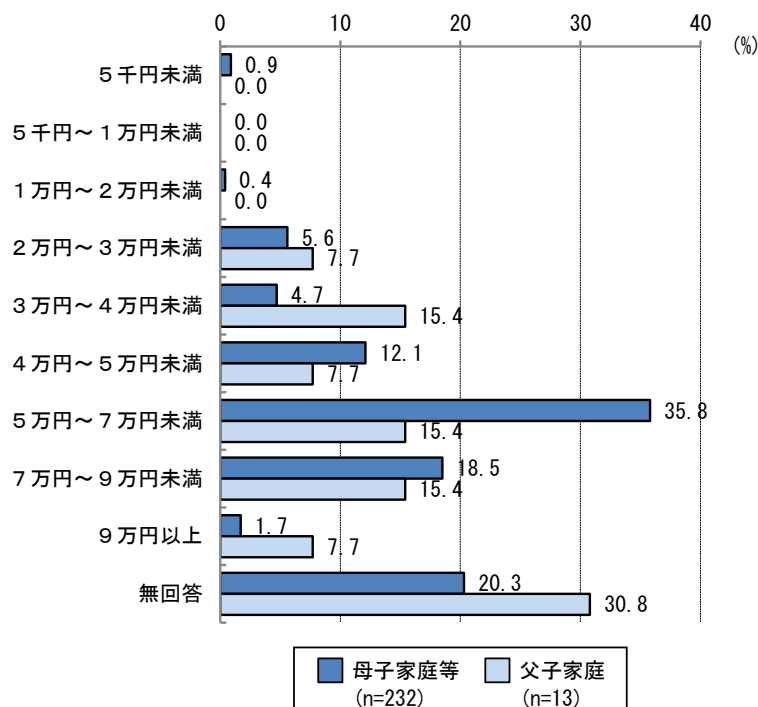


(2)家賃について

現在、賃貸住宅等にお住まいの方におたずねします。

問20-1 1か月の家賃はいくらですか。また、親や親族の家に同居している方で、親や親族に対し家賃相当の金銭的な負担をされている方はその金額についてあてはまるものを教えてください。(1つに○)

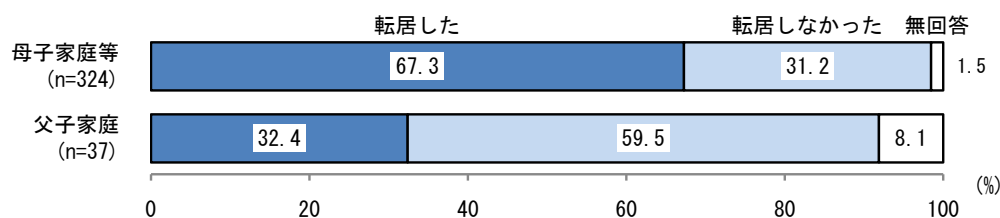
1か月あたりの家賃は、「5万円～7万円未満」が母子家庭等で35.8%と最も多くなっています。



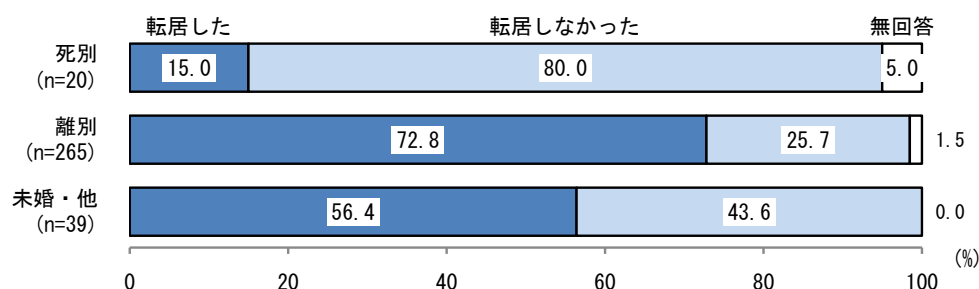
(3)ひとり親家庭になった時の転居の有無

問21 ひとり親家庭となった時に、転居しましたか。(どちらかに○)

ひとり親家庭となった時に、「転居した」が母子家庭等で67.3%、「転居しなかった」が父子家庭で59.5%となっています。



【母子家庭等/ひとり親家庭になった理由別 ひとり親家庭になった時の転居の有無】



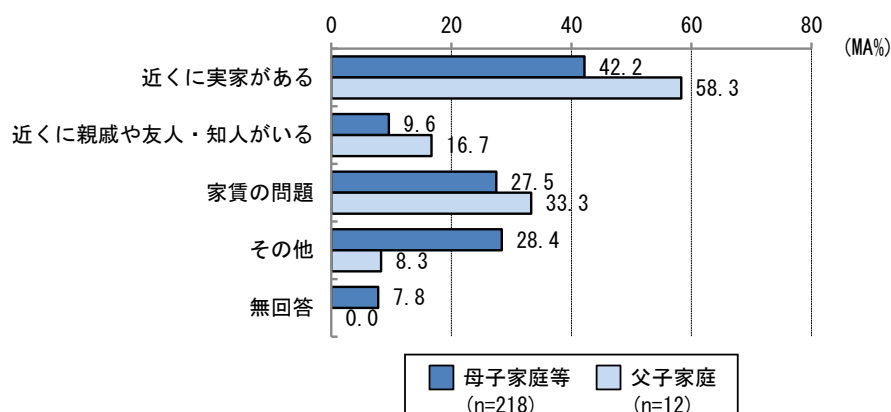
(4) 転居した理由

問21で「1. 転居した」方におたずねします。

問22-1 転居した理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

転居した理由は、「近くに実家がある」が母子家庭等で42.2%、父子家庭で58.3%と最も多くなっています。

その他の主な理由としては、「離婚相手の持ち家だったため」、「保育園・学校・職場が近いため、校区内に引っ越したいため」、「実家に戻るため、地元に戻るため」となっています。

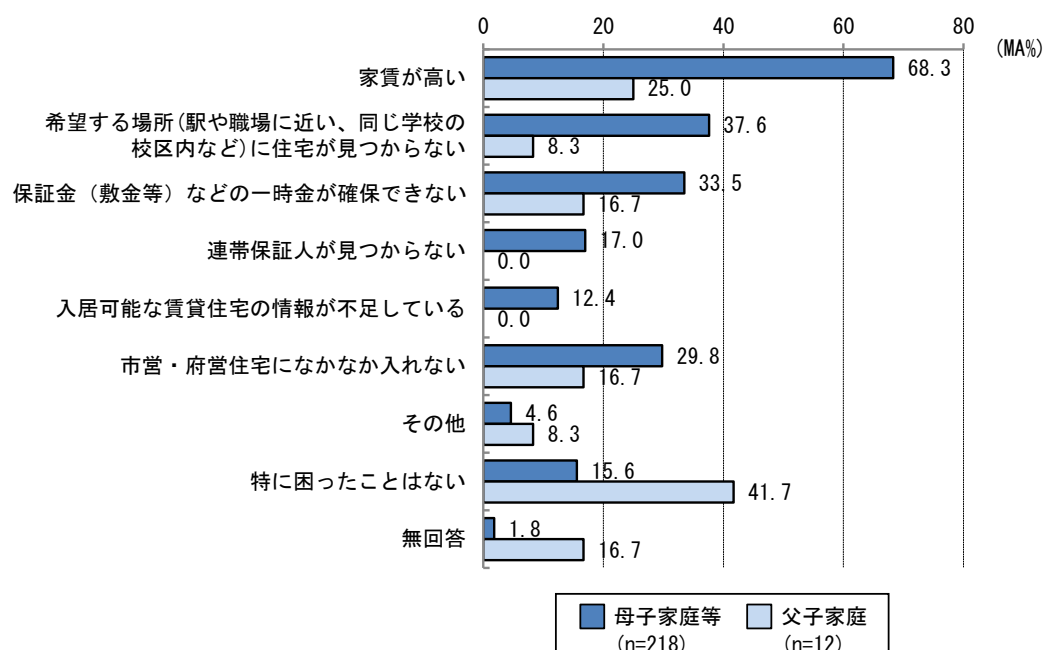


(5) 住居を探したり入居するときに困ったこと【新規設問】

問21で「1. 転居した」方におたずねします。

問22-2 ひとり親家庭となってから住居を探したり入居するときに、何か困ったことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

ひとり親家庭となってから住居を探したり入居するときに困ったことは、母子家庭等で「家賃が高い」が68.3%と最も多くなっています。父子家庭では「特に困ったことはない」が41.7%と最も多くなっています。



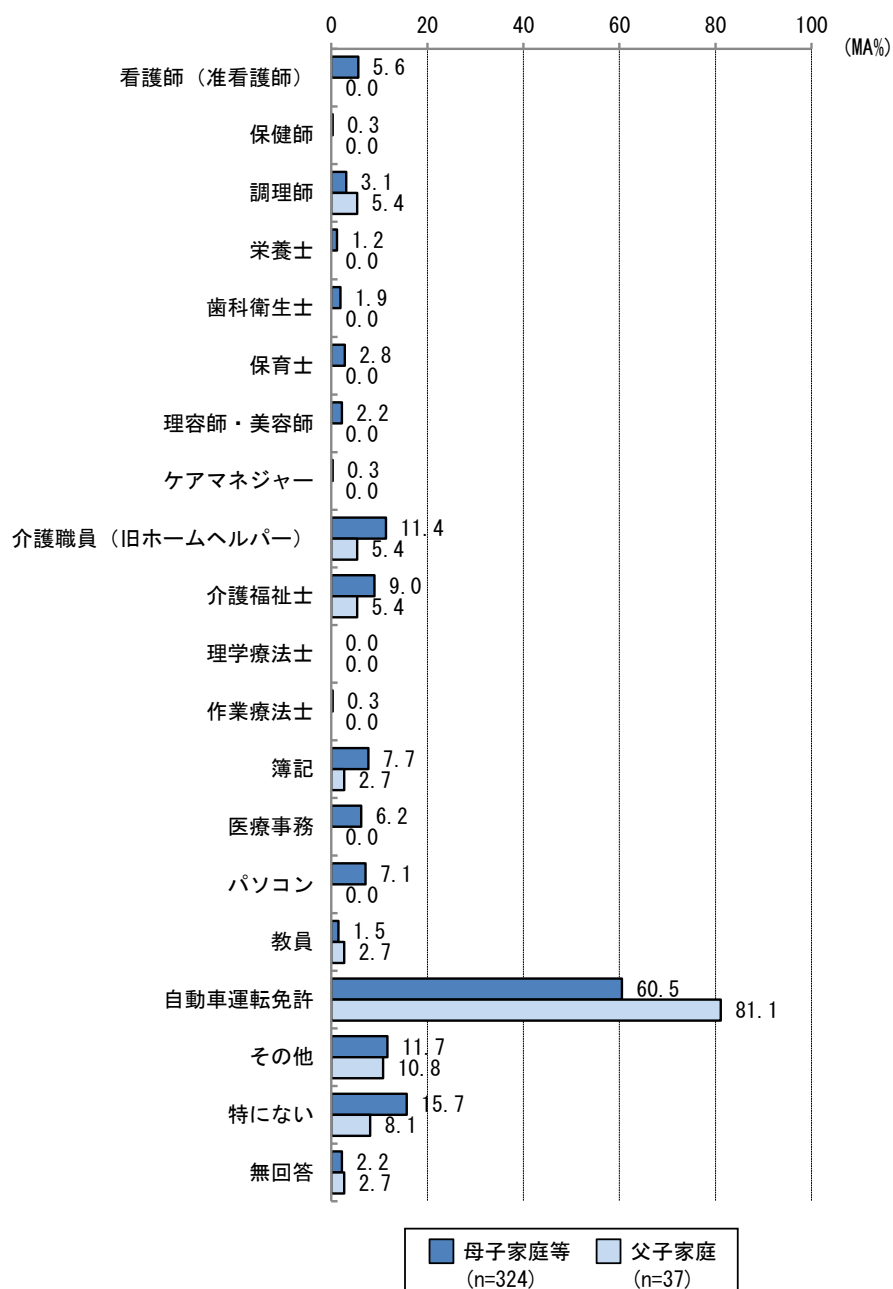
5 資格や免許・技術について

(1) 所有する資格や免許・技術について

問23 現在、あなたは資格や免許・技術などを持っていますか。(あてはまるものすべてに○)

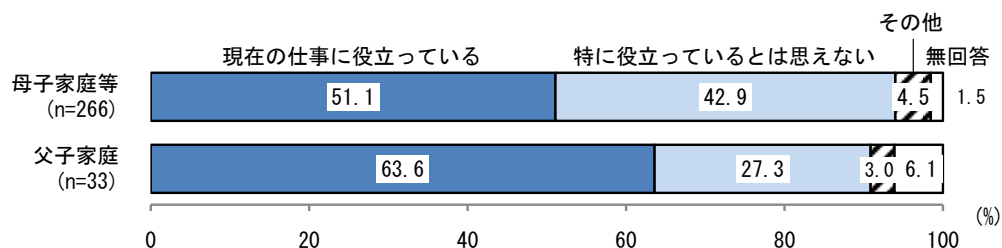
資格や免許・技術について、「特にない」と無回答を除いた『持っている』方は、母子家庭の母親で82.1%、父子家庭の父親で89.2%となっています。

持っている資格や免許・技術は、母子家庭の母親の60.5%、父子家庭の父親の81.1%が「自動車運転免許」と回答しています。

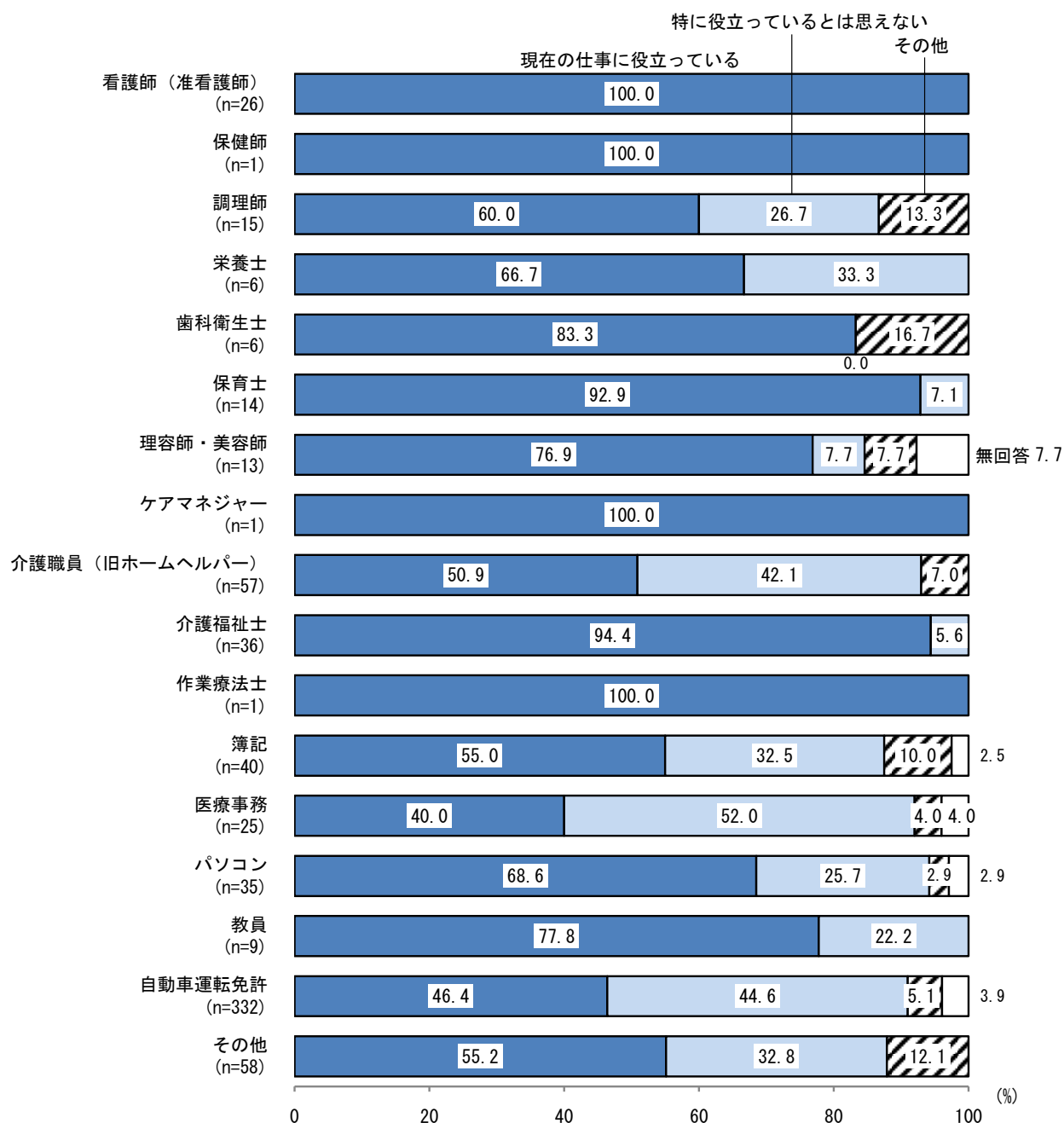


問23-1 資格や免許・技術などは仕事や就職に役立ちましたか。(1つに○)

資格や免許・技術などが仕事や就職に役立ったかについてたずねたところ、母子家庭等の母親の 51.1%、父子家庭の父親の 63.6%が「現在の仕事に役立っている」と回答しています。



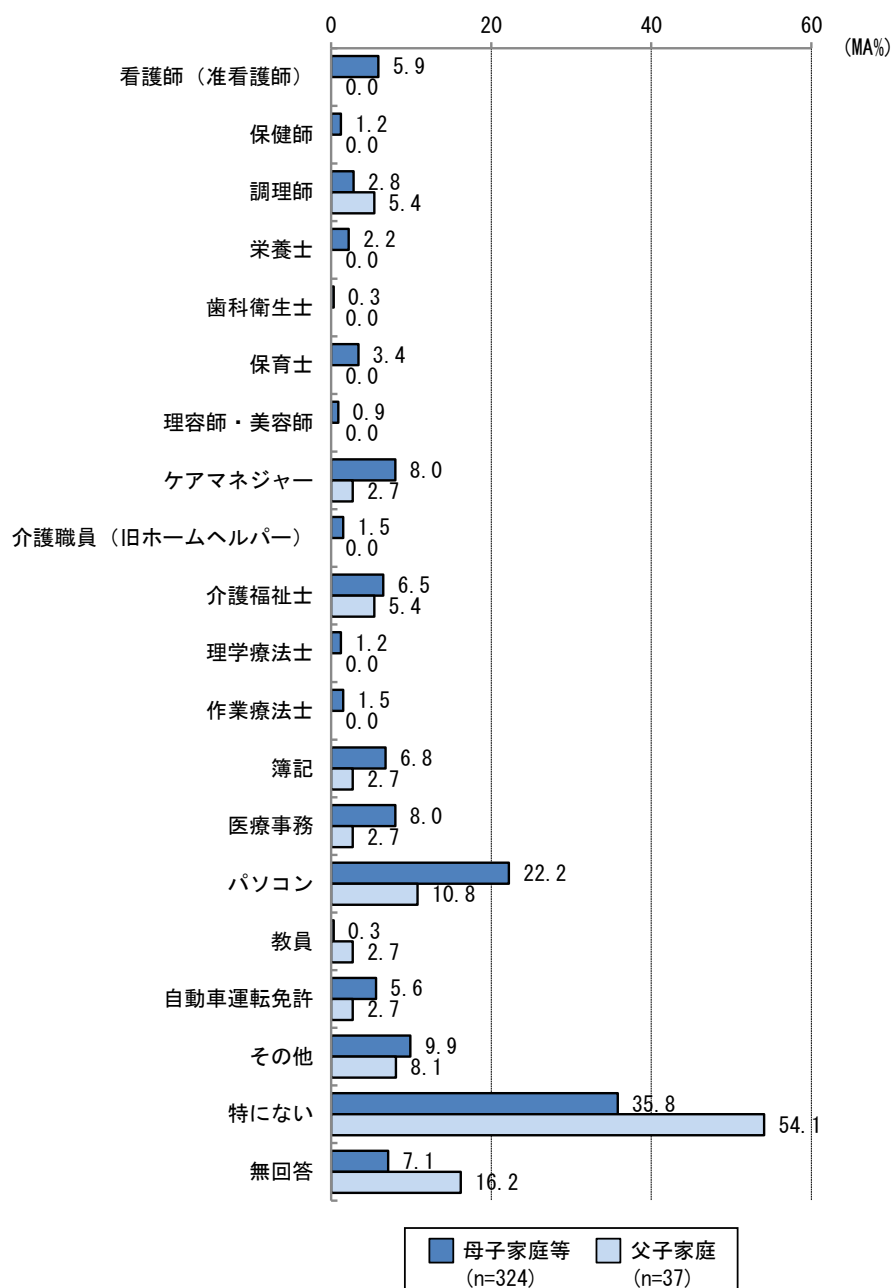
【母子家庭等・父子家庭/資格別 資格や免許・技術などが仕事や就職に役立ったか】



(2) 今後取得したい資格や免許・技術

問24 今後、あなたが取得したいと思う資格や免許・技術などがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

今後、取得したいと思う資格や免許・技術は、「パソコン」が母子家庭等の母親で22.2%、父子家庭の父親で10.8%と多くなっています。



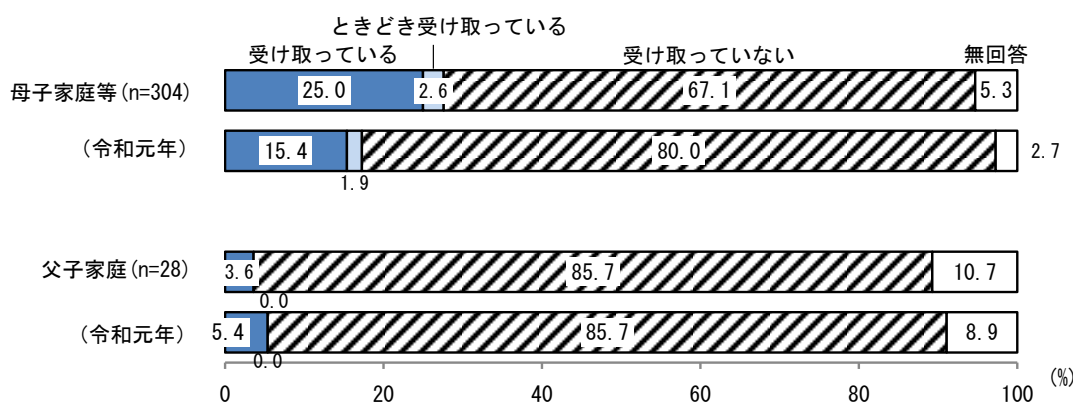
6 養育費や面会交流について

(1) 養育費の有無

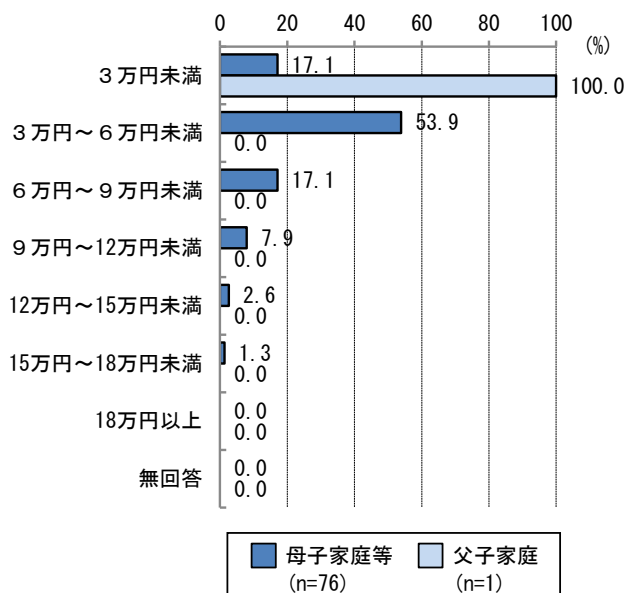
問25 あなたは養育費を受け取っていますか。(1つに○をつけ、受け取っている方は金額を記入してください)

養育費については、母子家庭等の27.6%が何らかの形で受け取っており、前回調査に比べて10.3ポイント増加しています。

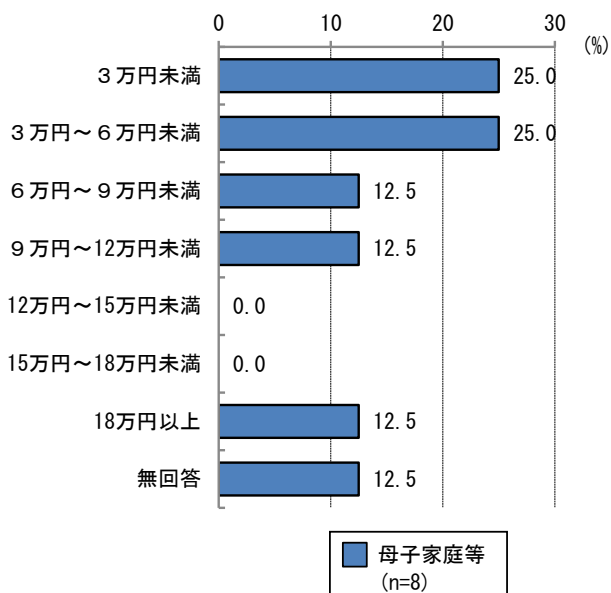
1か月あたりの平均養育費は、「3万円～6万円未満」が母子家庭等で53.9%と最も多くなっています。



①1か月あたりの平均養育費



②1回あたりの平均養育費



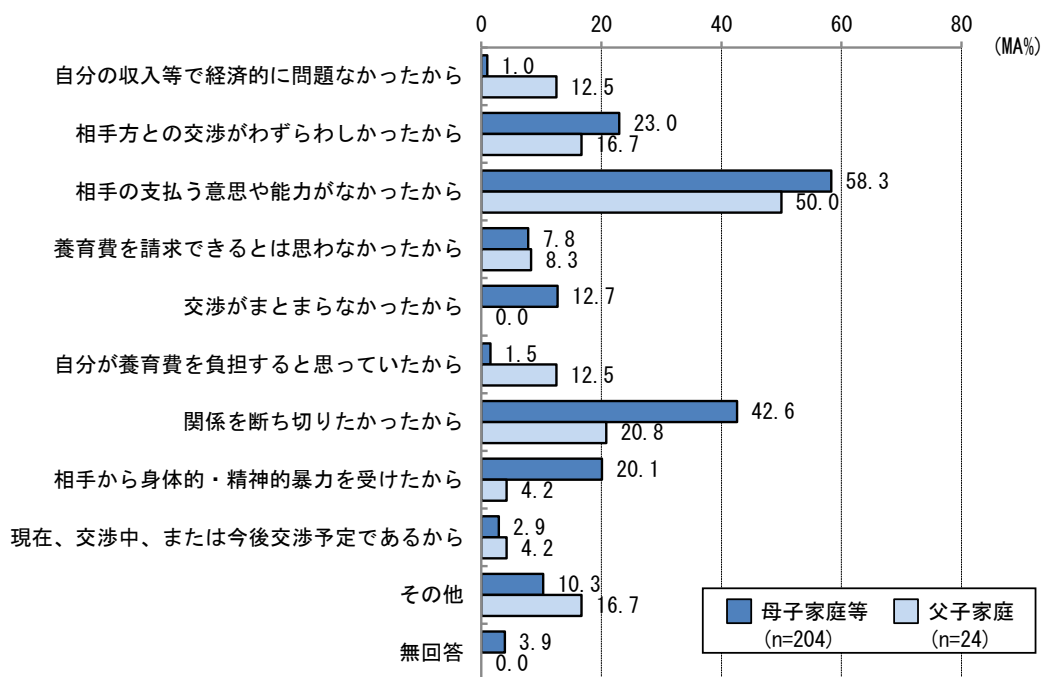
(2) 養育費を受け取っていない理由

問25で「3. 受け取っていない」と答えた方におたずねします。

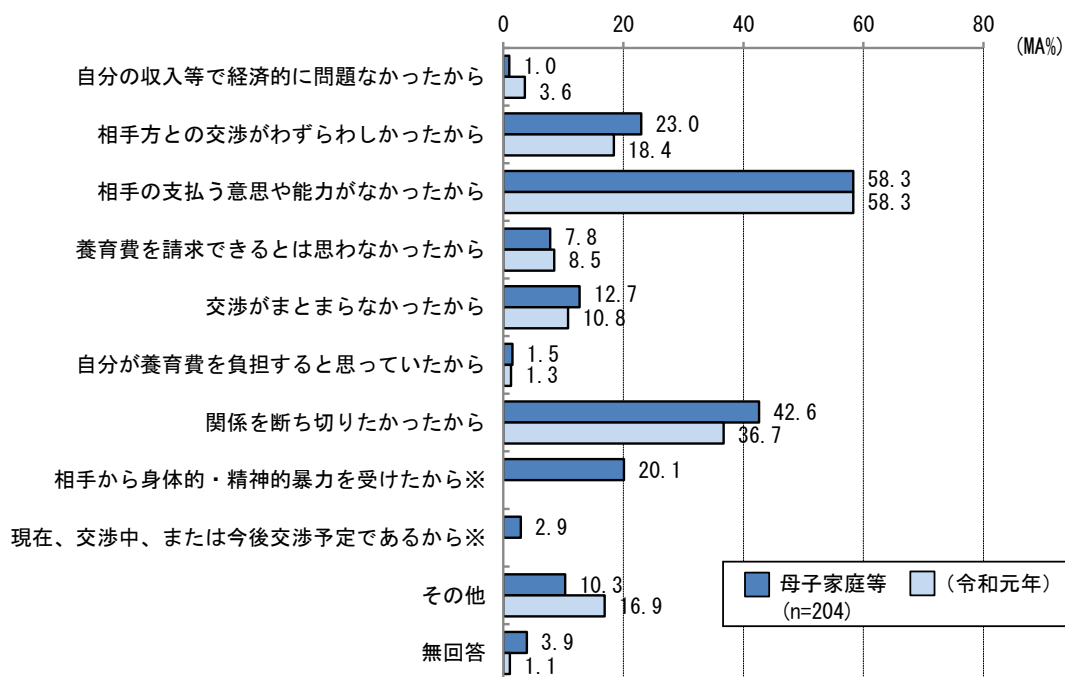
問25-1 養育費を受け取っていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

養育費を受け取っていない理由は、「相手の支払う意思や能力がなかったから」が母子家庭等で 58.3%、父子家庭で 50.0%と多くなっており、母子家庭等では、次いで、「関係を断ち切りたかったから」が 42.6%となっています。

その他の主な理由としては、「途中で支払われなくなった」となっています。



【母子家庭等/経年比較 養育費を受け取っていない理由】

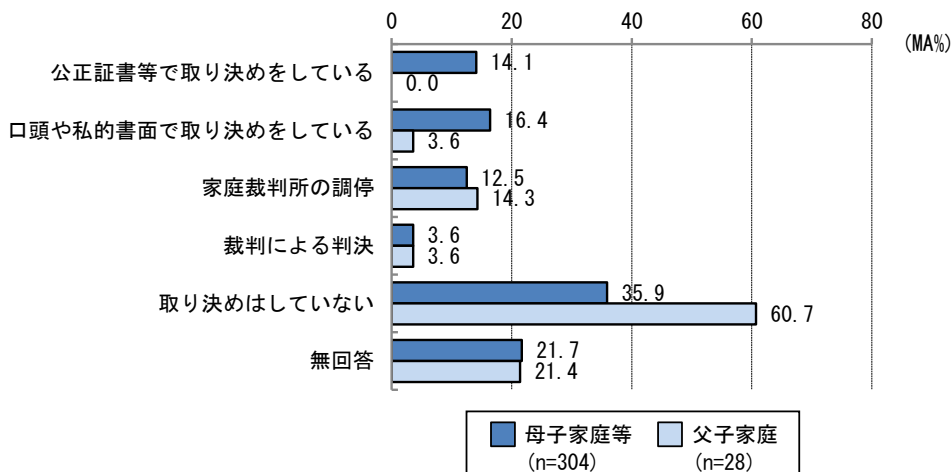


※「相手から身体的・精神的暴力を受けたから」、「現在、交渉中、または今後交渉予定であるから」は前回調査では選択肢なし

(3) 養育費の取り決めについて

問26 養育費について、どんな取り決めをしていますか。(あてはまるものすべてに○)

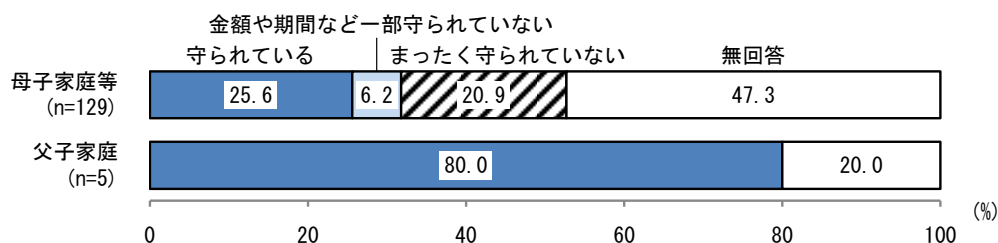
養育費の取り決めについては、「取り決めはしていない」が母子家庭等で 35.9%、父子家庭で 60.7%となっています。



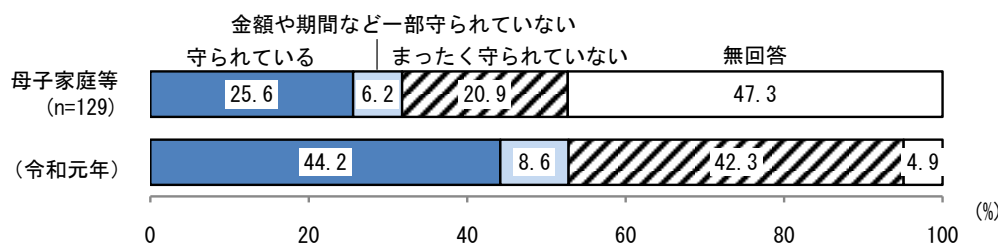
問26で「5. 取り決めはしていない」以外を答えた方におたずねします。

問26-1 養育費の取り決めは守られていますか。(1つに○)

養育費の取り決めは守られているかたずねたところ、「守られている」が母子家庭等で 25.6%、父子家庭では 80.0%となっています。



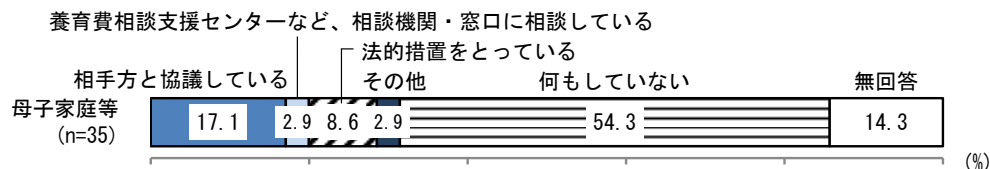
【母子家庭等/経年比較 養育費の取り決めは守られているか】



問26-1で「1. 守られている」以外を答えた方におたずねします。

問26-2 取り決めが守られていないことに対して、何か行動していますか。(1つに○)

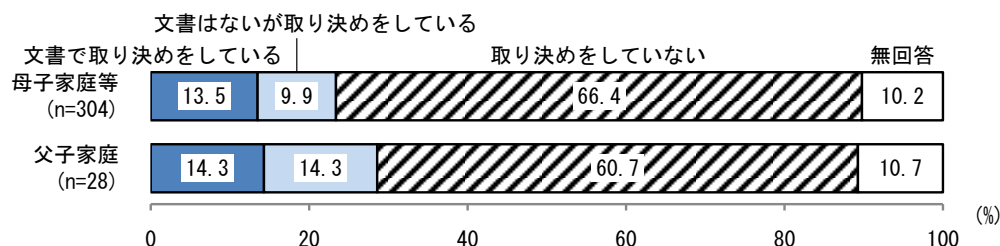
養育費の取り決めが守られていないと回答した母子家庭等に、何か行動しているかたずねたところ、「何もしていない」が54.3%となっています。



(4) 面会交流について

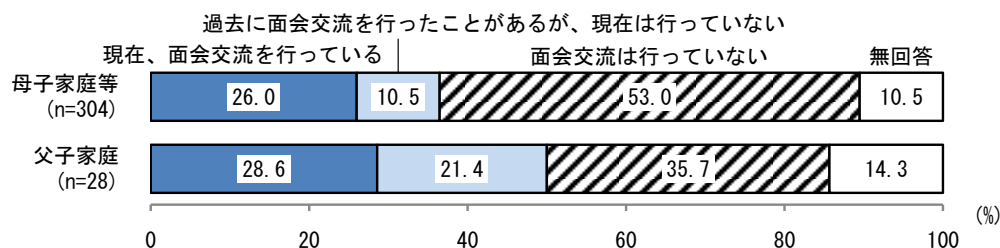
問27 お子さんの面会交流の取り決めをしていますか。(1つに○)

面会交流の取り決めについては、「取り決めをしていない」が母子家庭等で66.4%、父子家庭で60.7%となっています。



問28 面会交流の実施状況について、あてはまるものに○をつけてください。

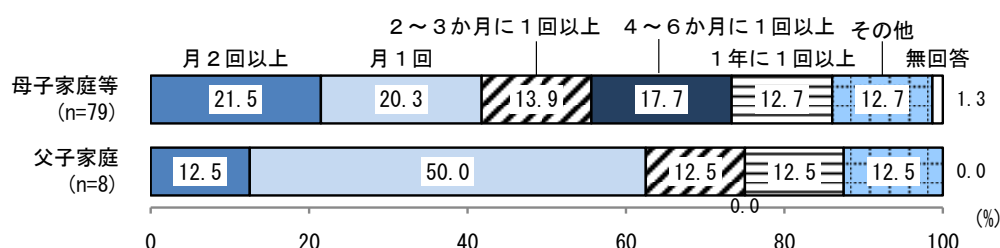
面会交流については、母子家庭等の53.0%が「面会交流は行っていない」と回答しています。



問28で「1. 現在、面会交流を行っている」を答えた方におたずねします。

問28-1 面会交流の頻度について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

面会交流の頻度は、父子家庭の半数が「月1回」と回答しています。

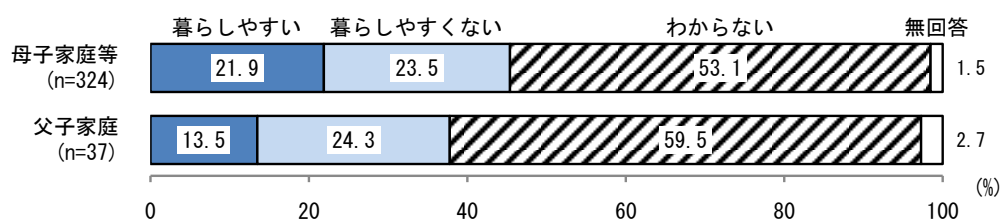


7 ひとり親家庭等を取り巻く環境や支援施策について

(1) 門真市の暮らしやすさ

問29 門真市はひとり親家庭や寡婦の方にとって暮らしやすいところだと思いますか。
(1つに○)

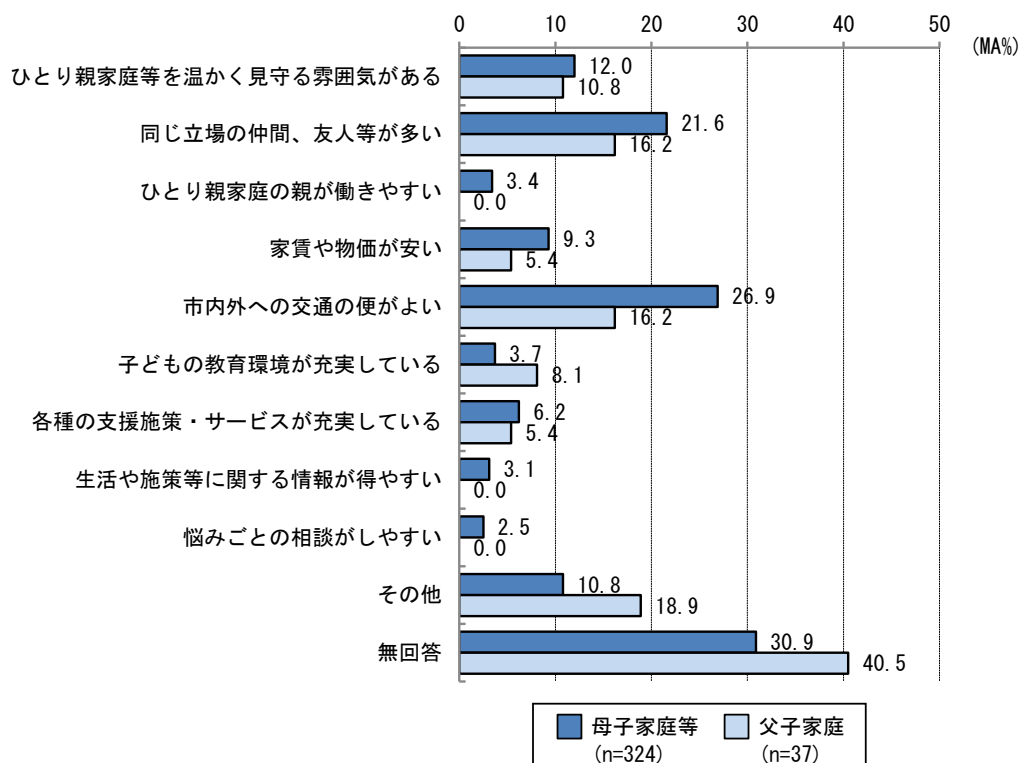
門真市の暮らしやすさについてたずねたところ、母子家庭等の 21.9%、父子家庭の 13.5%が「暮らしやすい」と回答しています。



(2) ひとり親家庭等を取り巻く門真市の環境

問30 ひとり親家庭や寡婦の方を取り巻く門真市の環境についておたずねします。以下の内容のうち、あなたが「そう思う」と感じるものに○をつけてください。
(あてはまるものすべてに○)

ひとり親家庭等を取り巻く門真市の環境は、母子家庭等では「市内外への交通の便がよい」が 26.9%と最も多く、次いで、「同じ立場の仲間、友人等が多い」が 21.6%となっています。父子家庭では、「同じ立場の仲間、友人等が多い」、「市内外への交通の便がよい」がそれぞれ 16.2%となっています。



(3) 施設や制度・施策の認知度と利用状況

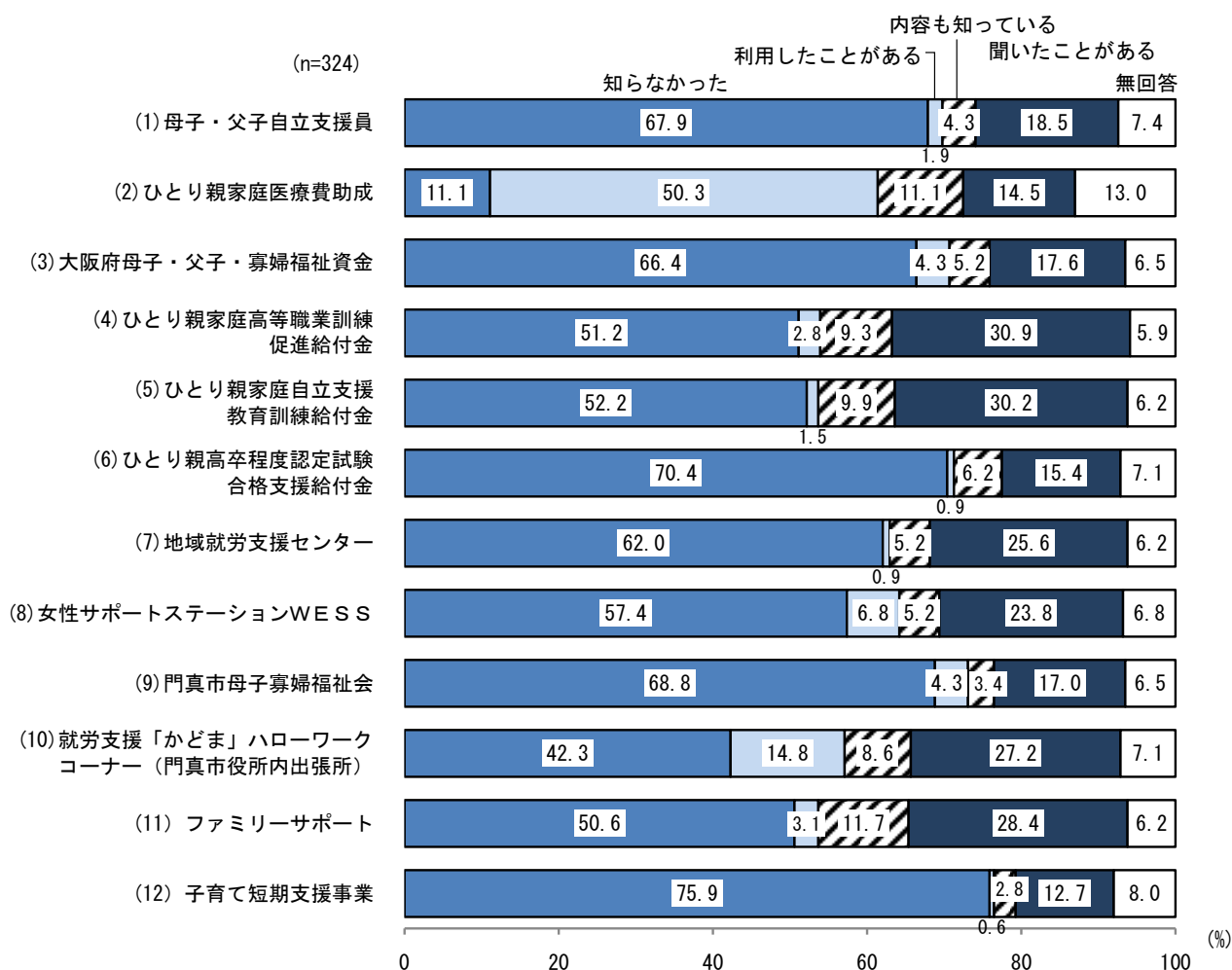
問31 次の施設や制度・施策のうち、あなたが知っているもの、利用したことがあるもの、今後も利用したいと思うものは何ですか。
あてはまるものに○をつけてください。

1. 認知度

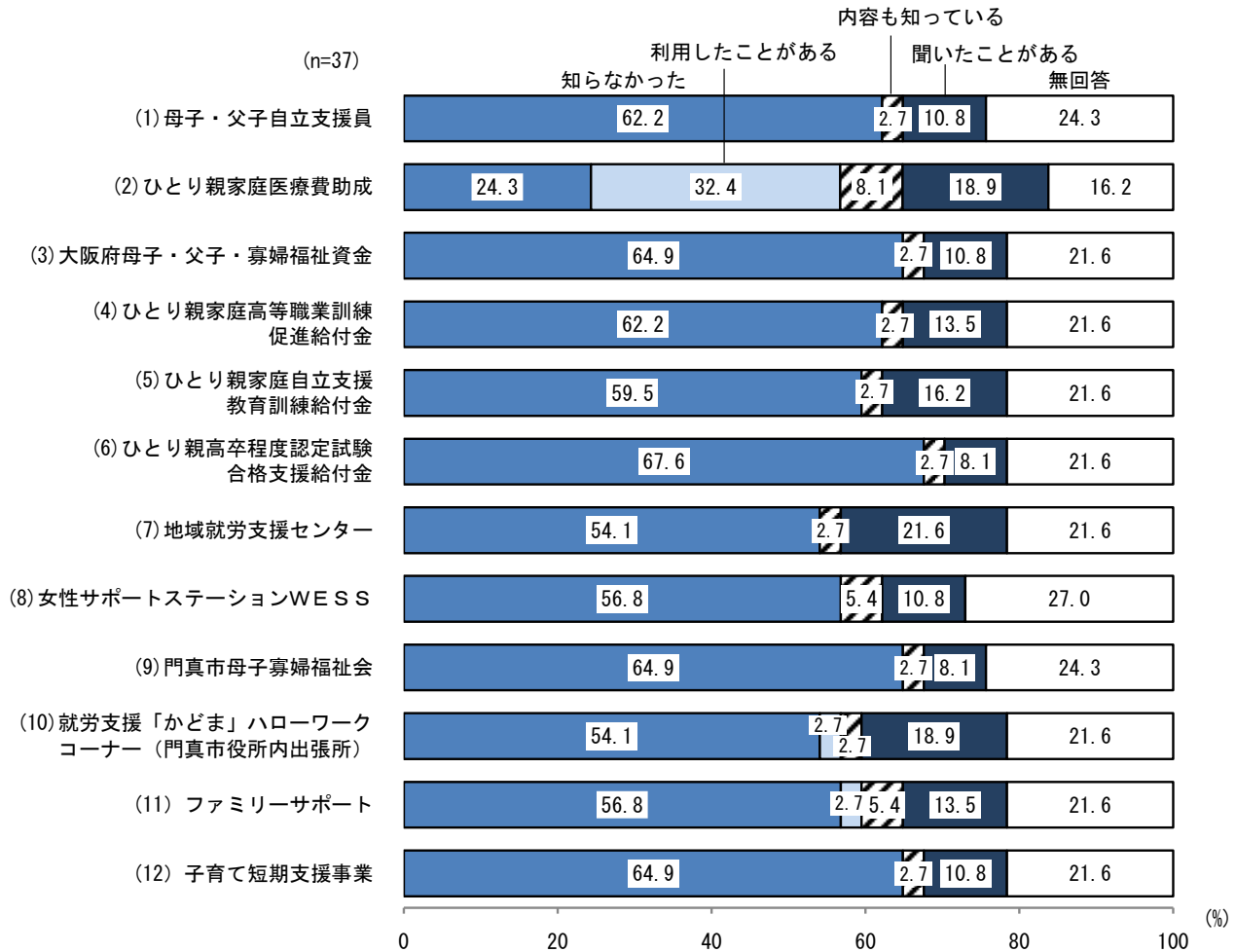
施設や制度・施策の認知度をたずねたところ、「利用したことがある」、「内容も知っている」、「聞いたことがある」を合わせた『知っている』は、「(2)ひとり親家庭医療費助成」が最も多く、母子家庭等で75.9%、父子家庭等で59.4%となっています。一方、5割から7割の方が、「(2)ひとり親家庭医療費助成」を除くほとんどの施設や制度・施策を「知らなかった」と回答しています。

今後の利用意向については、「(2)ひとり親家庭医療費助成」が母子家庭等で46.6%、父子家庭等で32.4%となっています。

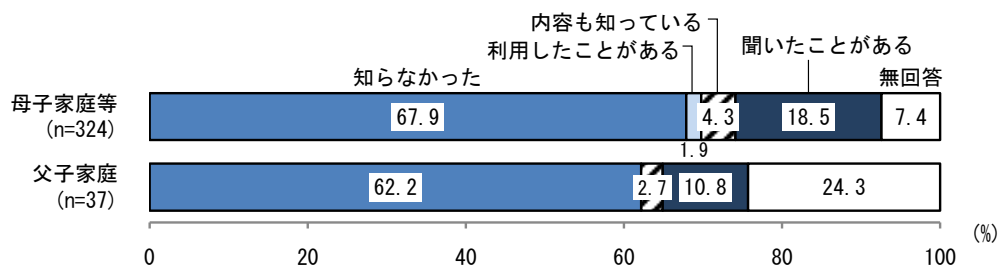
■母子家庭等



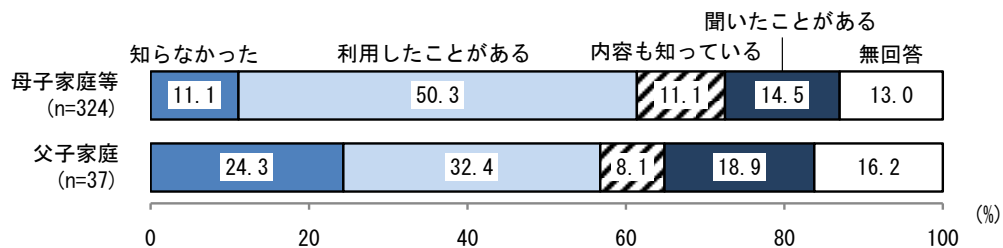
■父子家庭



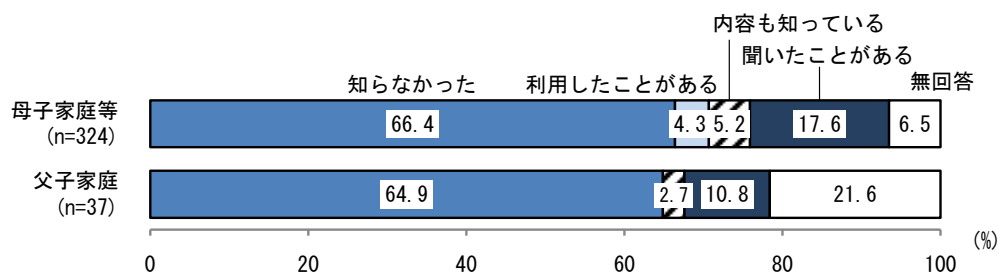
①母子・父子自立支援員



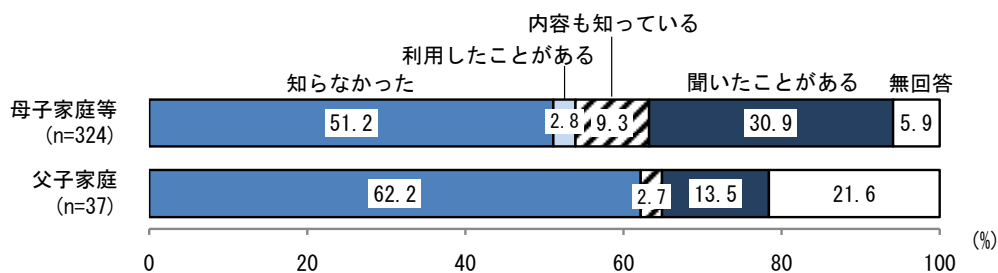
②ひとり親家庭医療費助成



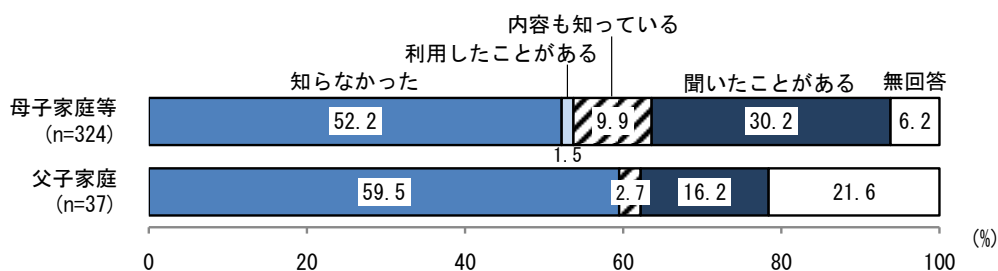
③大阪府母子・父子・寡婦福祉資金



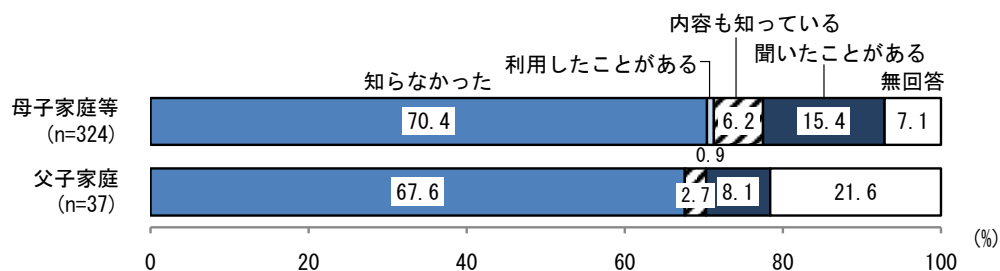
④ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金



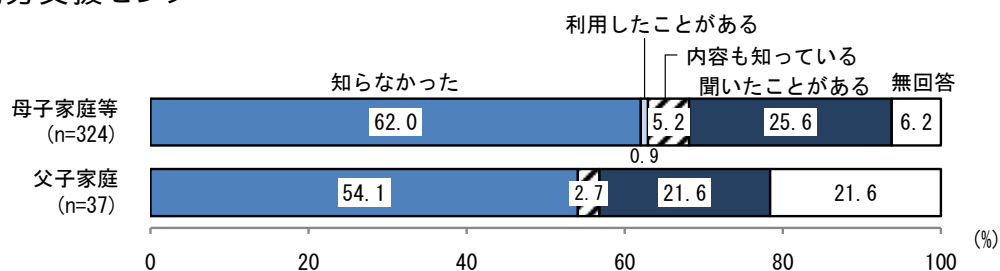
⑤ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金



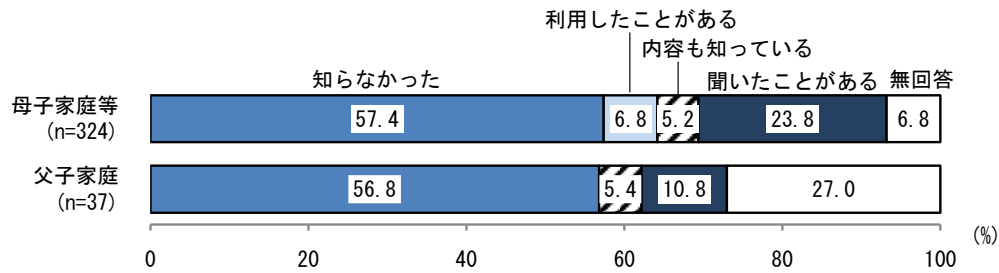
⑥ひとり親高卒程度認定試験合格支援給付金



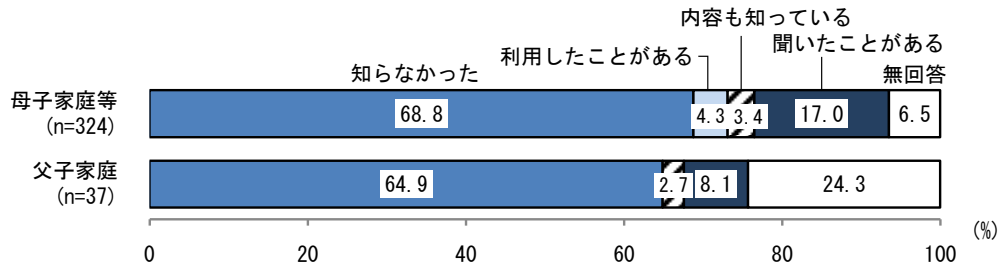
⑦地域就労支援センター



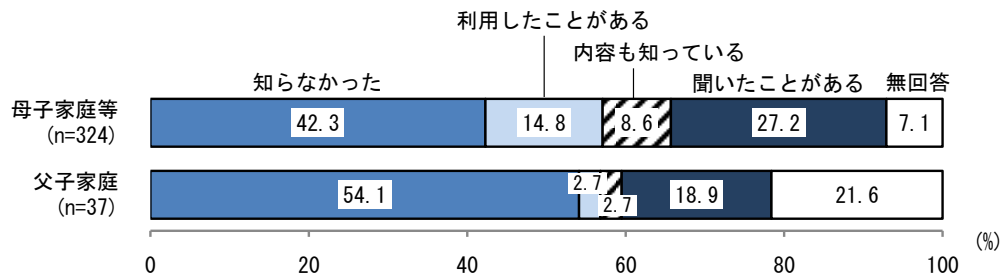
⑧女性サポートステーションWESS



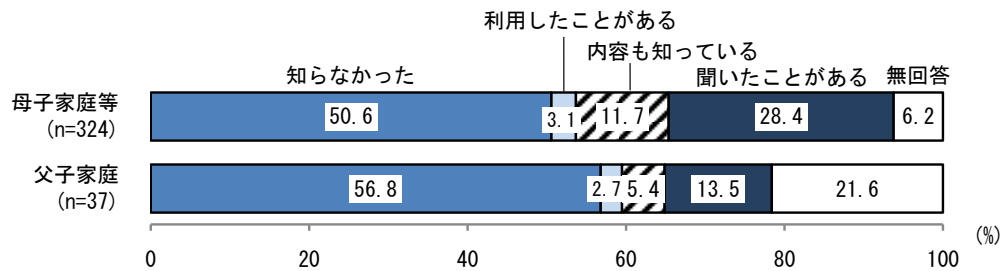
⑨門真市母子寡婦福祉会



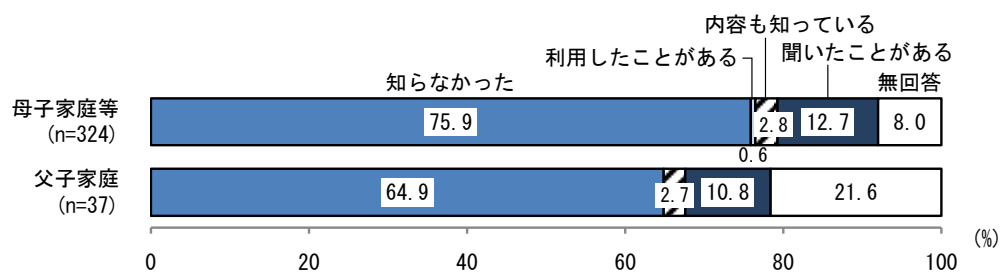
⑩就労支援「かどま」ハローワークコーナー(門真市役所内出張所)



⑪ファミリーサポート

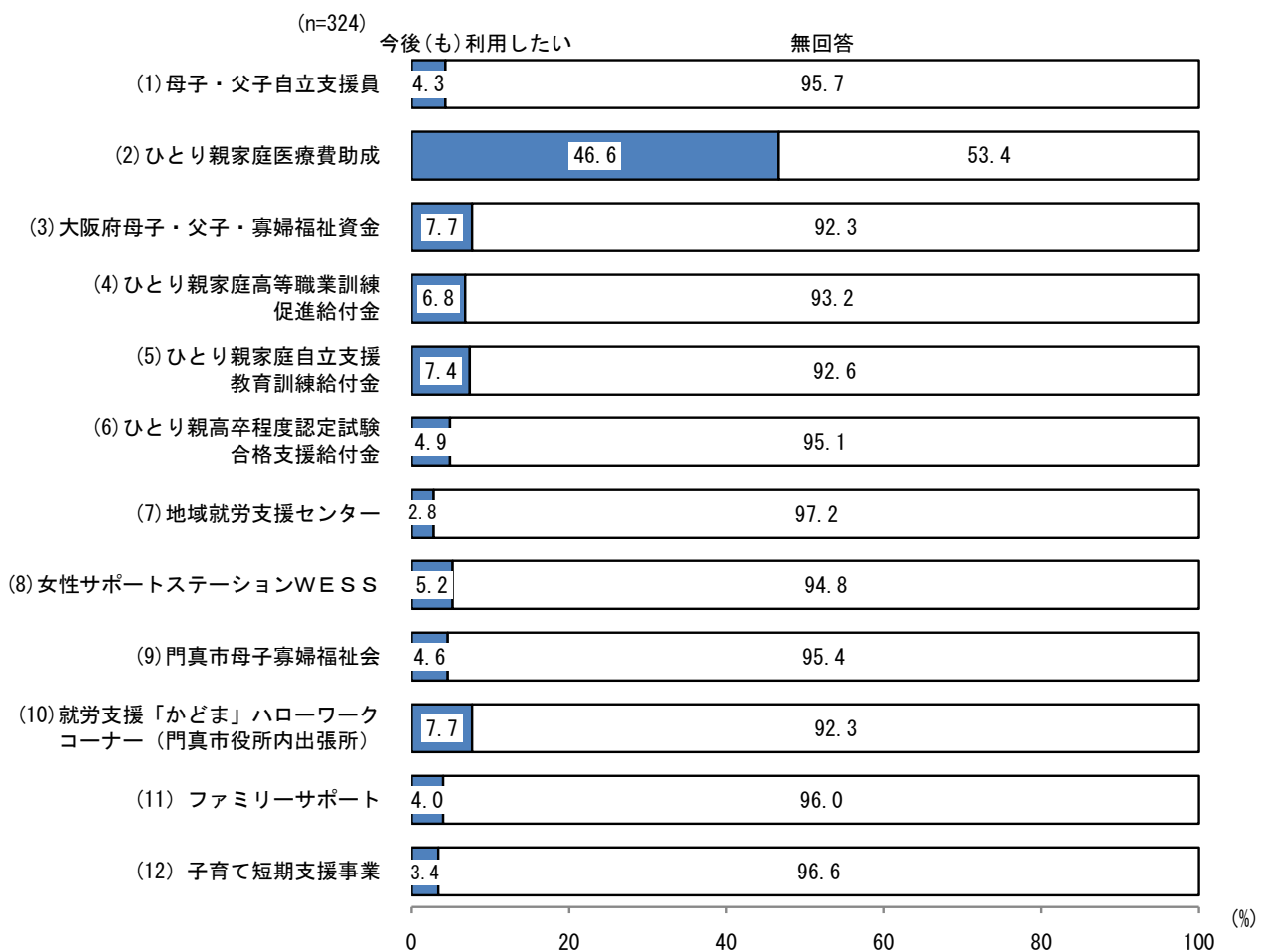


⑫子育て短期支援事業

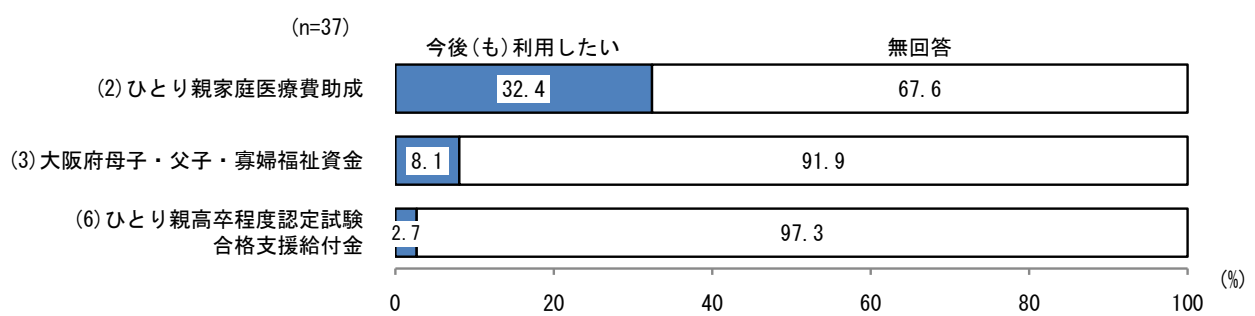


2. 今後の利用意向

■母子家庭等



■父子家庭



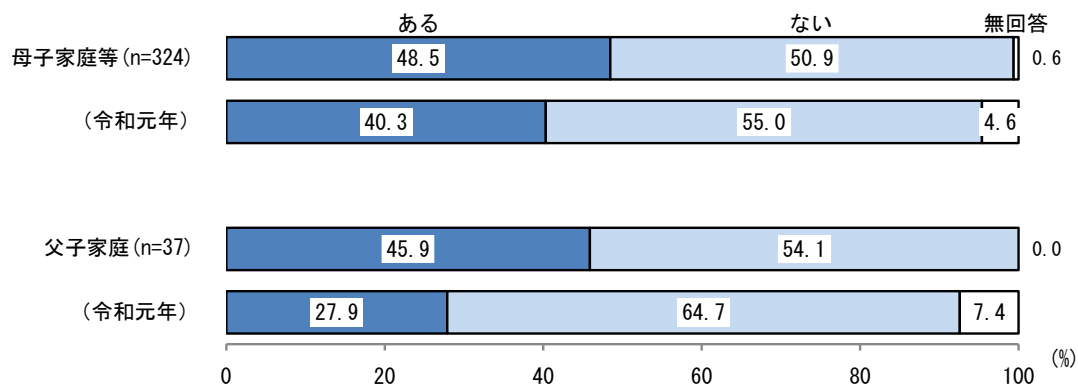
※無回答の制度・施策は除く

(4)ひとり親家庭であるために嫌な思いをしたこと

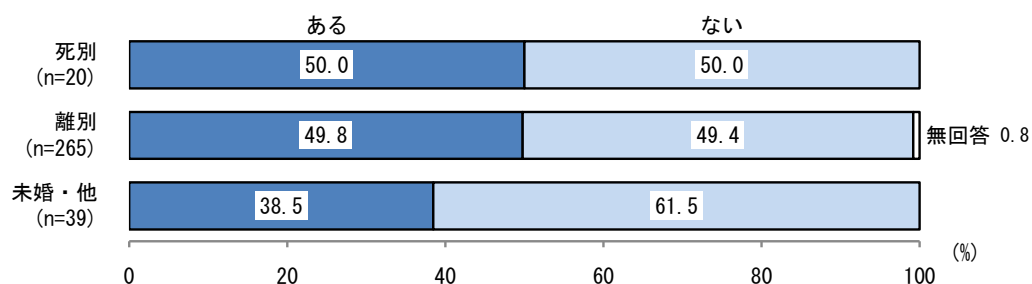
問32 あなたは、ひとり親家庭であるために嫌な思いをしたことがありますか。
(どちらかに○)

ひとり親家庭であるために嫌な思いをしたことがあるかたずねたところ、母子家庭等の48.5%、父子家庭の45.9%が「ある」と回答しています。

前回調査と比べてみると、父子家庭で「ある」が18.0ポイント増加しています。



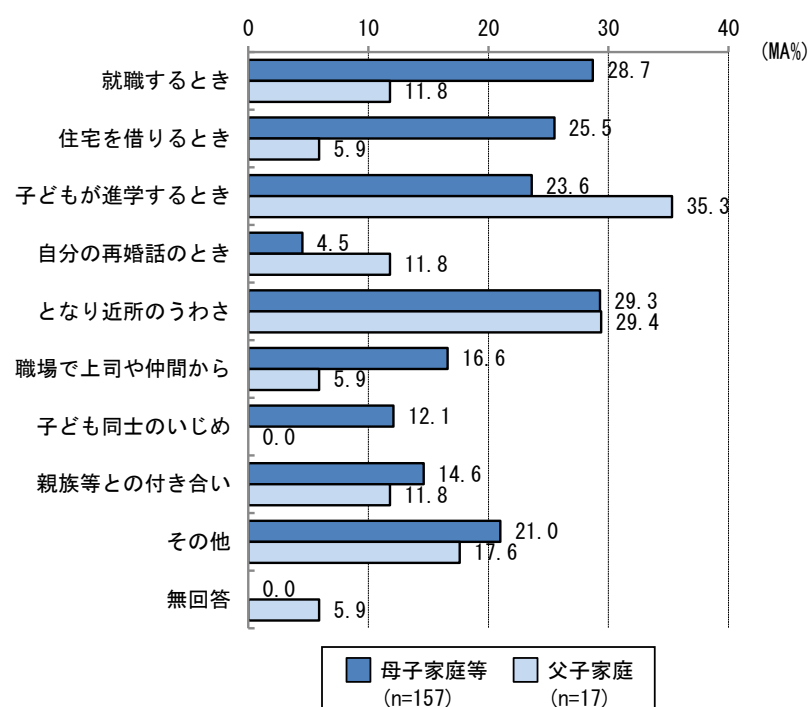
【母子家庭等/ひとり親家庭になった理由別 ひとり親家庭であるために嫌な思いをしたこと】



問32で「1. ある」を答えた方におたずねします。

問32-1 それはどのようなときですか。(あてはまるものすべてに○)

どのようなときに嫌な思いをしたことがあるかについては、母子家庭等では「となり近所のうわさ」が29.3%と最も多く、次いで、「就職するとき」が28.7%、「住宅を借りるとき」が25.5%となっています。父子家庭では、「子どもが進学するとき」が35.3%と最も多く、次いで、「となり近所のうわさ」が29.4%となっています。

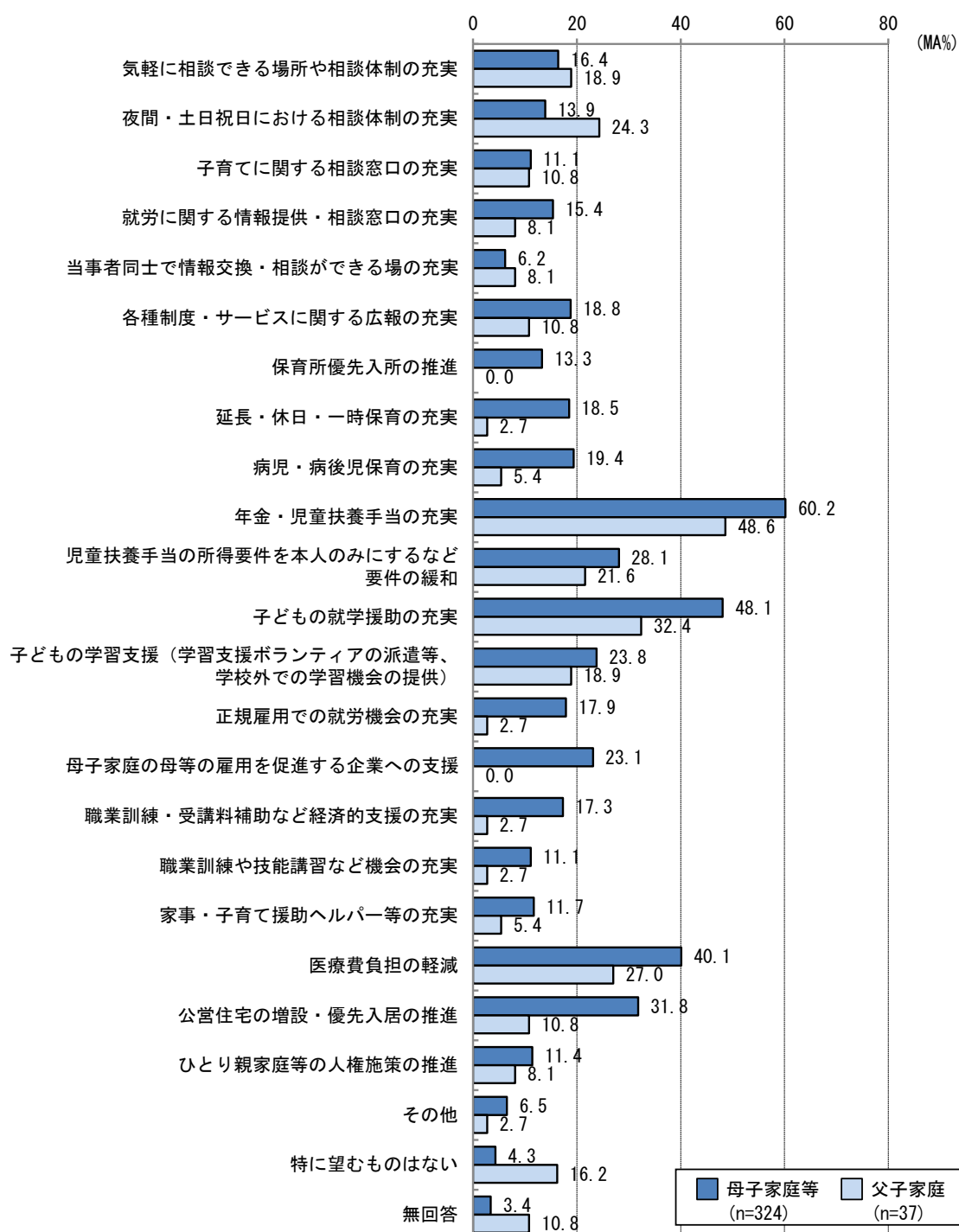


(5) 自立や生活の安定を図るために望まれる支援策

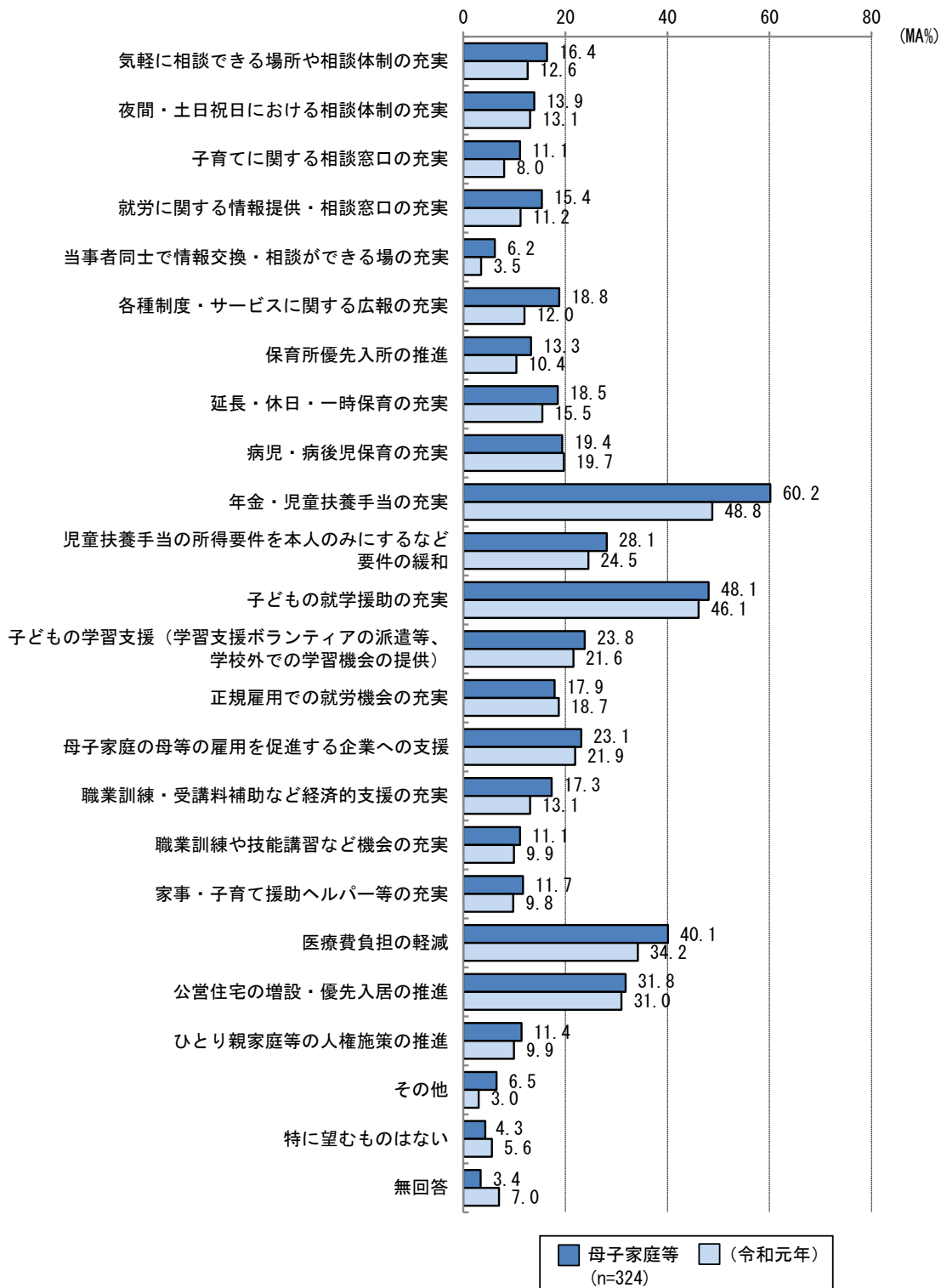
問33 あなた自身が自立や生活の安定を図るため、どのような支援策を望まれますか。
(あてはまるものすべてに○)

自立や生活の安定を図るために望まれる支援策は、「年金・児童扶養手当の充実」が母子家庭等で 60.2%、父子家庭で 48.6%と最も多くなっており、次いで、「子どもの就学援助の充実」が母子家庭等で 48.1%、父子家庭で 32.4%、「医療費負担の軽減」が母子家庭等で 40.1%、父子家庭で 27.0%、となっています。また、「公営住宅の増設・優先入居の推進」が、母子家庭等で 31.8%となっています。

母子家庭等の経年比較をみると、前回調査に比べて、「年金・児童扶養手当の充実」が 11.4 ポイント、「各種制度・サービスに関する広報の充実」が 6.8 ポイント増加しています。



【母子家庭等/経年比較 自立や生活の安定を図るために望まれる支援策】



VI. 自由回答意見

V. 自由回答意見

1 就学前児童及び小学生の保護者

[就学前]問47-1

問47の選択肢を選ばれた理由は何ですか。自由に記入してください。

就学前児童の保護者 311 名から、延べ 413 件の記入がありました。

【肯定的な意見】:202 件

■地元への愛着:81 件

- ・生まれ育った町で住み慣れている、実家が近い、友人がいる…………… 74 件
- ・都会すぎず田舎すぎないため、人が多くない、のどかで落ち着く…………… 5 件
- ・門真市が好きだから…………… 2 件

■住環境・生活環境について:75 件

- ・商業施設が増えてきている、アクセスがいい…………… 39 件
- ・家を購入したため、引っ越しを考えていない…………… 31 件
- ・職場があるから…………… 2 件
- ・イベントが多いため…………… 2 件
- ・保育園や小中学校が近い…………… 1 件

■子どもを取り巻く環境について:25 件

- ・子どもたちを転校や転園させたくない、学校の環境がいいから…………… 15 件
- ・子育て施策に熱心で住みよい町だから…………… 10 件

■転居等について:18 件

- ・住むことに対して特に問題がないため…………… 13 件
- ・他市から引っ越してきて住み慣れてきたから…………… 5 件

■その他:3 件

- ・門真市に対するお礼や期待の言葉…………… 3 件

【否定的な意見】:211 件

■子どもや子育て家庭を取り巻く環境について:109 件

- ・子育て支援が少ない、子育てをするのにふさわしい市だと思わない…………… 35 件
- ・他市の実施している支援が魅力的だと感じる…………… 21 件
- ・子どもが安心して遊べる場所がない、屋外や屋内で遊べる場所がない…………… 12 件
- ・学力、教育環境が悪い…………… 8 件
- ・生活の環境を変えられない、引っ越しができない…………… 7 件
- ・保育士や教員の質が悪い、いじめ問題への取組を強化すべき…………… 6 件
- ・小中学校の統廃合に対する不安…………… 5 件
- ・若い世代、子育て世代が少ない…………… 5 件
- ・病児保育をしている病院が少ない、小児科が少ない…………… 3 件
- ・幼稚園や保育所が少ない…………… 2 件
- ・グレーゾーンの子どものみを放置している…………… 2 件
- ・一時預かり施設の利用時間に対して不便さを感じる…………… 1 件
- ・学校までの距離が遠いため登下校が心配…………… 1 件
- ・自治会、PTA の役員を廃止すべき…………… 1 件

■生活環境について:63 件

- ・治安が悪い…………… 24 件
- ・道路整備ができていない…………… 20 件
- ・ゴミが多く生活環境が悪いと感じる…………… 10 件
- ・家賃料や初期費用、物価が高い…………… 4 件
- ・建物が古く耐震が心配…………… 3 件
- ・市内に大学がない…………… 1 件
- ・職場が遠い…………… 1 件

■将来の転居について:20 件

- ・住み続けたいとは思わない、他市への引っ越しを検討している…………… 20 件

■行政について:6 件

- ・行政が整備されていないと感じる…………… 3 件
- ・給付金や支援等で差別を感じる…………… 3 件

■その他:13 件

- ・特にこだわりがない、まだわからない…………… 12 件
- ・世帯が少ない…………… 1 件

[小学生]問43-1

問43の選択肢を選ばれた理由は何ですか。自由に記入してください。

小学生の保護者 284 名から、延べ 399 件の記入がありました。

【肯定的な意見】:211 件

■住環境について:86 件

- ・商業施設が増えてきている、アクセスがいい…………… 39 件
- ・家を購入したため、所有不動産等の管理のため…………… 29 件
- ・立地がいい…………… 4 件
- ・現在の生活スタイルが合っているため、生活環境が整ってきた…………… 4 件
- ・職場があるから…………… 3 件
- ・イベントが多い…………… 2 件
- ・他市に比べて住民税が安価…………… 2 件
- ・治安がいい…………… 1 件
- ・家賃相場、経済的要因を考えると住みやすい…………… 1 件
- ・医療機関の数が多い…………… 1 件

■地元への愛着:70 件

- ・生まれ育った町で住み慣れている、実家が近い、友人がいる…………… 67 件
- ・都会すぎず田舎すぎないため、のどかで落ち着く…………… 3 件

■子どもを取り巻く環境について:20 件

- ・子どもが慣れ親しんだ町だから…………… 9 件
- ・転校させたくない、学校環境がいいから…………… 7 件
- ・教育環境が良い…………… 2 件
- ・給食が小学校、中学校で提供されること…………… 1 件
- ・放課後児童クラブの費用が安価…………… 1 件

■転居等について:19 件

- ・住むことに対して特に問題がない、不満がない…………… 17 件
- ・他市から引っ越してきて住み慣れてきたから…………… 2 件

■地域の子育て環境について:10 件

- ・子育て支援が充実している…………… 5 件
- ・近所の人が協力的で親切…………… 3 件
- ・子育てしやすい環境だと思う…………… 2 件

■その他:6 件

- ・門真市に対する期待の言葉…………… 5 件
- ・職員の対応の良さ…………… 1 件

【否定的な意見】:188 件

■生活環境について:93 件

・治安が悪い	24 件
・自然が少ない	10 件
・ゴミが多く生活環境が悪いと感じる	10 件
・夜中のバイク等の騒音問題、モラルの低さ	10 件
・道路整備ができていない	9 件
・アクセスが悪い	5 件
・自治会がなく近所との交流がない	5 件
・実家が門真市ではない、友人が近くにいない	4 件
・家賃や初期費用、物価が高い	3 件
・自治会の束縛が強く、近所の人が苦手	3 件
・居住地から公共施設が遠い	3 件
・建物が古い	3 件
・田舎で不便	2 件
・京阪(門真市駅)で特急や準急がとまらず不便	1 件
・病院が少ない	1 件

■子どもや子育て家庭を取り巻く環境について:71 件

・学力が低い、教育環境が悪い	27 件
・子育てをするのにふさわしい市だと思わない、支援がない	14 件
・他市の実施している支援が魅力的だと感じる	9 件
・子どもが安心して遊べるところがない	7 件
・所得制限の廃止を希望、支援を平等に行ってほしい	5 件
・医療費や教育費の無償化を希望	3 件
・生活の環境を変えられない、引っ越しができない	2 件
・教育委員会を信用できない	2 件
・不登校が多い	1 件
・発達障がいに対する支援	1 件

■その他:16 件

・特にこだわりがない、まだわからない、他に行くところもない	11 件
・魅力がない	3 件
・役所の対応について	1 件
・引っ越しが面倒	1 件

■将来の転居について:8 件

・住み続けたいとは思わない、他市への引っ越しを検討している	8 件
-------------------------------	-----

[就学前]問49/[小学生]問45

最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や子育て支援に関してご意見がありましたら、ご自由に記入してください。

調査票末尾の自由回答意見欄には、就学前児童の保護者 196 名、小学生の保護者 173 名から、延べ 543 件の記入がありました。

	就学前児童	小学生
自由回答意見 合計	306 件	237 件
1 行政の子育て支援について	103 件	80 件
経済的な支援に関すること (主な意見)習い事の費用の助成、教育費や給食費の無償化など	70 件	58 件
放課後児童クラブに関すること (主な意見)時間帯や利用条件の見直しを希望、手続きの簡素化など	9 件	12 件
一時保育・預かり保育に関すること (主な意見)利用時間の柔軟性がない、手軽に利用ができないなど	9 件	3 件
相談支援に関すること (主な意見)情報発信を強化、気軽に相談ができないなど	8 件	1 件
地域子育て支援事業に関すること (主な意見)支援事業の強化など	7 件	2 件
その他 (主な意見)就労支援など	0 件	4 件
2 地域や子育て環境について	102 件	68 件
親と子の集いの場、遊び場、公園に関すること (主な意見)安全安心に遊べるところがない、校庭の開放を希望など	46 件	40 件
道路や公共施設に関すること (主な意見)歩道が狭い、街灯の設置など	24 件	20 件
地域環境の見直しに関すること (主な意見)ゴミが多い、建物が古いなど	18 件	3 件
子どもの安全・安心に関すること (主な意見)治安の改善、見守りの強化など	14 件	5 件
3 幼稚園・保育所・認定こども園について	40 件	2 件
利用料に関すること (主な意見)保育料の無償化など	24 件	2 件
施設の増設・待機児童解消に関すること (主な意見)兄弟で別々の園に通っている家庭への支援など	8 件	0 件
保育士に関すること (主な意見)待遇改善、質の向上など	5 件	0 件
利用時間、利用日に関すること (主な意見)休日利用、延長保育が可能な施設の拡充など	3 件	0 件

4 学校について	23 件	54 件
教育内容に関すること (主な意見)交通ルール等の講習を実施、学習環境の見直しなど	10 件	22 件
校区・統廃合に関すること (主な意見)人間関係に対する不安など	5 件	5 件
教職員に関すること (主な意見)質の向上、人員の確保と定着など	4 件	4 件
施設・設備に関すること (主な意見)支援学校の増設を希望、バリアフリー化など	2 件	9 件
その他 (主な意見)PTA や自治会役員の廃止、いじめ問題に対してなど	2 件	14 件
5 関連 行政に対して	15 件	15 件
子どもの発育・発達、障がいに関すること	6 件	3 件
行政職員に関して (主な意見)行政と施設の連携強化、職員の対応改善など	5 件	4 件
小児医療、予防接種に関すること (主な意見)医療費の無償化、小児科が少ないなど	4 件	3 件
公共施設の増設に関すること (主な意見)図書館、返却ポストの増設を希望など	0 件	5 件
6 その他	23 件	18 件
調査に関しての意見や感想 (主な意見)アンケートが長いなど	12 件	3 件
お礼や期待の言葉 (主な意見)昔に比べて良くなっているなど	2 件	9 件
その他	5 件	2 件
特になし	4 件	4 件

2 13～18 歳の市民

問30 今後、若者が門真市に定住するために、どのようなこと・ものが必要だと思いますか。あなたのご意見をお聞かせください。

13～18 歳の市民 105 名から、延べ 161 件の記入がありました。

・治安改善、安全に暮らせるまちにする	24 件
・魅力ある商業施設の増設	17 件
・若者などが楽しめる場所、遊べる場所の増設	13 件
・交通の便を良くする	13 件
・まちを代表する施設やイベントの実施を行う	9 件
・子どもが自由に使用できる公園の増設(ボール遊びが可能など)	8 件
・図書館や児童館、運動施設など公共施設を充実させる	7 件
・街並みを綺麗にする、清潔なまちにする(ゴミ箱の設置)	6 件
・教育環境を充実し、学力を向上させる	6 件
・道路整備をする(歩道の拡大、街灯の設置)	6 件
・門真市としてのアピールを向上させる	5 件
・若者向けの政策を充実させる	4 件
・いじめ問題にしっかり取り組むこと	4 件
・地域の人が交流したり、仲良くする	4 件
・就労支援の強化	4 件
・自然や緑の豊かな環境にする	3 件
・もっと収入を増やす	3 件
・スーパーやドラッグストア等の生活に必要な施設を増やす	2 件
・家賃や物価を安くする	2 件
・校舎を新しくする、綺麗にする	2 件
・産業を盛んにし、働く場所を増やす	2 件
・相談場所の増設	2 件
・経済的な支援をする	2 件
・子育てがしやすい環境にする(子育て支援や給食費の無償化)	2 件
・買物チケットの発行	1 件
・野球やサッカーの練習が可能なグラウンドがほしい	1 件
・地域ごとにバラバラのルールを統一してほしい	1 件
・地域活動の情報提供を強化する	1 件
・病院を増設する	1 件
・その他(このままでいいなど)	6 件

問31 門真市でも生まれてくる子どもの数が減っています。将来子どもが増えるためには何が必要と思いますか。あなたのご意見をお聞かせください。

13～18歳の市民107名から、延べ149件の記入がありました。

・若年層や子育て家庭への援助や経済的支援	19件
・安心して生み育てられる、子育て家庭が住みたいと思う環境づくり	16件
・公園の整備・増設(ボール遊びが可能など)	12件
・保育料や教育費、子育て関連費の無償化	10件
・お金、安定した給与、働く場所の提供	9件
・幼稚園・保育所・認定こども園の増設、待機児童問題の解消	7件
・治安の改善、安全で安心して暮らせるまちづくり	6件
・魅力ある商業施設やレジャー施設の増設	5件
・子どもをもつこと、子どもを増やす大切さを発信する	5件
・学校の増設、綺麗な校舎を建てる	4件
・産休や育休がとりやすい、子育て世代が働きやすい職場の環境づくり	4件
・イベントや体験事業を増やす	4件
・男女などが出会う場、機会の提供	3件
・教育環境の充実、学力の向上	3件
・子育てグッズの支給(オムツ等)	3件
・産前産後のサポート、母親相談室の開設、カウンセリングの実施	3件
・いじめ問題にしっかり取り組むこと	2件
・親子が気軽に遊べる施設の拡充	2件
・地域と交流を深めること、まちづくりを強化すること	2件
・男女が互いに歩み寄る、同性同士の恋愛をタブー視しないこ	2件
・税金を少なくする	2件
・人口を増やすための取組を強化	2件
・結婚や離婚に関する意識の働きかけ	2件
・産婦人科への支援、病院の増設	2件
・自然を増やす	2件
・里親制度の拡大	1件
・放課後児童クラブの拡大と充実	1件
・マンションの増設	1件
・市バスの運営	1件
・保育士の質向上	1件
・門真市としてのアピールを向上させる	1件
・安全な通学路、交通安全、道路整備の強化	1件
・医療費助成の拡充、無償化	1件
・公民館、図書館、プール施設等自由に使用できる場所の整備	1件
・その他(色々、わからない等)	9件

VI. 調査票

門真市子ども・子育て支援に関するニーズ等調査

就学前児童の保護者の皆さまへ

門真市では、2020年3月に「門真市第2期子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子どもや子育て支援に関するさまざまな施策を実施しています。この計画が2024年度で終了するため、現在、次期計画の策定に取り組んでいます。

この調査は、次期計画の策定にあたり、市民の皆さまが必要とされている子どもや子育て支援に関する施策の必要量や、施策に対する意向を把握するために行うものですので、ご協力いただきますようお願いいたします。

令和6年3月

門真市長 宮本 一孝

- ・このアンケート調査は、右に記載の二次元コードまたは、下に記載の URL より、オンラインで回答することも可能です。

<https://src.webcas.net/form/pub/src2/272230 k1>



【記入にあたってのお願い】

- ・この調査票は、あて名のお子さまの保護者の方が記入してください。
- ・調査項目が多くなっていますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最後までご回答くださいますようよろしくお願いいたします。
- ・番号を選ぶところでは、あてはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- ・ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、3月29日（金）までにご返送ください。（切手は不要です。）
- ・調査票についてご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

【お問合せ】門真市こども部こども政策課 電話：06-6902-6095（直通）

※この調査票は、就学前児童がいるご家庭の中から、無作為に選んでお送りしています。無記名での回答となりますので、個人が特定されることはありません。

調査内容について

この調査の内容は次のとおりです。

1. 家庭の基本情報について（問1～問13）

サービス提供の前提として、家族構成や保護者の就労状況など、家庭の基本情報についてお聞きします。

2. 幼稚園や保育所、認定こども園など定期的に利用したい施設やサービスについて（問14～問26）

幼稚園や保育所、認定こども園など定期的に利用したい施設やサービスについて、どれくらいの利用希望があるのかや、育児休業の取得状況などについてお聞きします。

3. 一時的な預かりや地域子育て支援拠点などの子育て支援サービスについて（問27～問33）

一時的な預かりや地域子育て支援拠点などの子育て支援サービスについて、どれくらいの利用希望があるのかなどをお聞きします。

4. 子どもや子育て支援に関する意識などについて（問34～問49）

子育て支援サービスの展開につなげるため、お子さまの生活習慣や保護者の皆さまの子育てについての意識や環境についてお聞きします。

1. ご家族の構成や保護者の働いている状況などについてお伺いします。

問1 お住まいの地域は国道163号より北ですか。南ですか。また、小学校区はどこですか。
(それぞれ1つに○)

国道163号より	1. 北	2. 南
小学校区	1. 門真 2. 大和田 3. 二島 4. 四宮 5. 古川橋 6. 沖 7. 上野口 8. 速見 9. 脇田 10. 北巢本 11. 五月田 12. 東 13. 砂子 14. 門真みらい 小学校区が分からない場合は、町名を記入してください。→ (町 丁目)	

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。封筒のあて名のお子さまからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 母親	2. 父親	3. その他 ()
-------	-------	-----------------------------

問3 封筒のあて名のお子さまの生年月についてお答えください。
(「平成」、「令和」、「西暦」のいずれかに○、()内に数字で記入)

平成・令和・西暦 () 年 () 月生まれ

問4 封筒のあて名のお子さまを含め、お子さまは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、末子の生年月を記入してください。(数字で記入)

() 人 末子の生年月 平成・令和・西暦 () 年 () 月生まれ
--

問5 希望として、子どもを全員で何人ほしいですか。(数字で記入)

() 人

問6 もう1人以上の子どもを生み育てたいと思いますか。(1つに○)

1. 思う ---▶ 【問7へ】	2. 思わない ---▶ 【問6-1へ】
----------------------------	--------------------------------

問6-1 **問6で「2. 思わない」を選ばれた方にお伺いします。**
どのような環境が整えばもう1人以上の子どもを生み育てたいと思いますか。(1つに○)

1. 保育所など子どもを預かってくれる環境が整えば	2. 収入が増えれば
3. 働くところが見つければ	4. 子どもを教育してくれる施設が充実していれば
5. 家族の理解が進めば	6. 子どもに関する費用負担が減れば
7. その他 ()	

問7 封筒のあて名のお子さまと一緒に住んでいる方はどなたですか。また、近所に祖父母が住んでいますか。選択肢はあて名のお子さまからみた関係です。(あてはまる番号すべてに○)

1. 父と母と一緒に住んでいる	2. 父と一緒に住んでいる(父子家庭)
3. 母と一緒に住んでいる(母子家庭)	4. 祖父と一緒に住んでいる
5. 祖母と一緒に住んでいる	6. 祖父が近所に住んでいる
7. 祖母が近所に住んでいる	8. その他 ()

問8 封筒のあて名のお子さまの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。選択肢はあて名のお子さまからみた関係です。(1つに○)

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親
4. 主に祖父母	5. その他 ()	

問9 日頃、封筒のあて名のお子さまの面倒をみてもらえる方はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 日常的にご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事のあるときにはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人や知人がいる
4. 緊急のときや用事があるときに子どもをみてもらえる友人や知人がいる
5. いずれもない

問 10 あて名のお子さまの子育てや教育について、気軽に相談できる方はいますか。また、相談できる場所がありますか。(1つに○)

1. いる／ある ---▶【問10-1へ】

2. いない／ない ---▶【問11へ】

問 10-1 問 10で「1. いる／ある」を選ばれた方にお伺いします。

気軽に相談できる方や場所はどなた(どこ)ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--|------------------------------|
| 1. 配偶者 | 2. ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している) 家族 |
| 3. 友人や知人 | 4. 近所の人 |
| 5. 地域子育て支援拠点(なかよし広場、地域子育て支援センター『ひよこる〜む』)などの子育て支援施設やNPOなどの子育て支援団体 | |
| 6. 子どもの健診などを行う保健福祉センター | 7. 幼稚園・保育所・認定こども園などの先生 |
| 8. 民生委員・児童委員、主任児童委員 | 9. かかりつけの医師 |
| 10. 市役所の各担当窓口 | 11. 携帯電話やインターネットの交流サイト |
| 12. キンダーカウンセラー(子育て相談を行うため私立幼稚園に配置された臨床心理士等) | |
| 13. スマイルサポーター(私立保育所における知事認定を受けた地域貢献支援員) | |
| 14. その他() | |

問 11 封筒のあて名のお子さまの保護者の働いている状況についてお伺いします。自営業や自営業を手伝っている場合も含みます。(それぞれ「1.」～「6.」のいずれか1つに○)

また、働いている方は、1週間にどのくらいの日数、1日あたりどのくらいの時間働きますか。通勤されている方は「家を出る時間」と「帰宅時間」、自宅で働いている方は「仕事が始まる時間」と「仕事が終わる時間」をお答えください。

不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。(数字で記入、時間については24時間制で記入)

(1) 母親(父子家庭の場合は記入不要です)	(2) 父親(母子家庭の場合は記入不要です)
1. フルタイムで働いている 1週あたり () 日 1日あたり () 時間 家を出る時間/仕事が始まる時間 (:) 帰宅時間/仕事が終わる時間 (:)	1. フルタイムで働いている 1週あたり () 日 1日あたり () 時間 家を出る時間/仕事が始まる時間 (:) 帰宅時間/仕事が終わる時間 (:)
2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中) 1週あたり () 日 1日あたり () 時間 家を出る時間/仕事が始まる時間 (:) 帰宅時間/仕事が終わる時間 (:)	2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる(育休・介護休業中) 1週あたり () 日 1日あたり () 時間 家を出る時間/仕事が始まる時間 (:) 帰宅時間/仕事が終わる時間 (:)
【問14へ】	【問14へ】
3. パート・アルバイトなどで働いている 1週あたり () 日 1日あたり () 時間 家を出る時間/仕事が始まる時間 (:) 帰宅時間/仕事が終わる時間 (:)	3. パート・アルバイトなどで働いている 1週あたり () 日 1日あたり () 時間 家を出る時間/仕事が始まる時間 (:) 帰宅時間/仕事が終わる時間 (:)
4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中) 1週あたり () 日 1日あたり () 時間 家を出る時間/仕事が始まる時間 (:) 帰宅時間/仕事が終わる時間 (:)	4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(育休・介護休業中) 1週あたり () 日 1日あたり () 時間 家を出る時間/仕事が始まる時間 (:) 帰宅時間/仕事が終わる時間 (:)
【問12へ】	【問12へ】
5. 以前は働いていたが、今は働いていない 6. これまで働いたことがない	5. 以前は働いていたが、今は働いていない 6. これまで働いたことがない
【問13へ】	【問13へ】

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労

「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

問 12 問 11 の (1) 母親または (2) 父親で「3.」または「4.」を選ばれた「パート・アルバイトで仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）」にお伺いします。
フルタイムへの転換希望はありますか。（それぞれ1つに○）

	(1) 母親	(2) 父親
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
パート・アルバイトなどで働き続けることを希望	3	3
パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい	4	4

---▶【問14へ】

問 13 問 11 の (1) 母親または (2) 父親で「5.」または「6.」を選ばれた「仕事をお持ちでない方」にお伺いします。
働きたいという希望はありますか。（それぞれ1つに○、（ ）内に数字で記入）

(1) 母親	(2) 父親
1. 子育てや家事などに専念したい （働く予定はない） ---▶【問14へ】	1. 子育てや家事などに専念したい （働く予定はない） ---▶【問14へ】
2. 1年より先、一番下の子どもが、 （ ）歳になった頃に 働きたい	2. 1年より先、一番下の子どもが、 （ ）歳になった頃に 働きたい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に 働きたい	3. すぐにでも、もしくは1年以内に 働きたい
→希望する働き方 ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイトなど →1週あたり（ ）日 1日あたり（ ）時間	→希望する働き方 ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイトなど →1週あたり（ ）日 1日あたり（ ）時間

問 13-1 問 13 の (1) 母親または (2) 父親で「2.」「3.」を選ばれた「今後働きたいと考えておられる方」にお伺いします。
働きたい理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

- 働かないと、生活していけなくなるため
- 将来への備えのため（子どもの教育費、老後の備えなど）
- 仕事を通じて、自分の能力を発揮し、向上させたいため
- 人間関係を広げたいため
- その他（ ）

2. 封筒のあて名のお子さまが、平日（月曜日から金曜日）に、定期的に利用している幼稚園や保育所、認定こども園などについてお伺いします。

問 14 平日（月曜日から金曜日）に、幼稚園や保育所、認定こども園などの子どもを預かる施設やサービスを「定期的に」利用されていますか。（1つに○）

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 利用している ---▶【問14-3へ】 | 2. 利用していない ---▶【問14-1へ】 |
|------------------------|-------------------------|

問 14-1 問 14で「2. 利用していない」を選ばれた方にお伺いします。

幼稚園や保育所、認定こども園などの施設やサービスを利用していない理由は何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. ご自身や配偶者が子どもをみているため、利用する必要がない
2. ご自身や配偶者の親、親せきがみている
3. 近所の人や友人・知人がみている
4. 利用したいが、幼稚園や保育所、認定こども園などに空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、サービスの質や場所などで納得できる幼稚園や保育所、認定こども園がない
8. 子どもがまだ小さいため() 歳くらいになったら利用しようと考えている
9. その他()

問 14-2 問 14で「2. 利用していない」を選ばれた方にお伺いします。

保育所等に通っていない0歳6か月～2歳の子どもを対象として、保護者の就労の有無に関わらず月 10 時間程度まで時間単位で保育所等を利用することができる制度がある場合、その制度を利用したいと思いますか。なお、この制度の利用には一定の利用料がかかるものとします。なお、お子さまの年齢が3歳以上の方も、お子さまが対象年齢であった時に制度があれば利用したいと思ったかをお答えください。(1つに○)

1. 利用したい
2. 利用したいと思わない

問 14-3 問 14で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。

----▶【問16へ】

封筒のあて名のお子さまは、現在、年間を通じて平日(月曜日から金曜日)にどのような施設やサービスを利用していますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 幼稚園(通常の就園時間だけ利用している)
2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育(通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらっている)
3. 認可保育所(市役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育所)
4. 認定こども園(施設の中に幼稚園と保育所の機能がある施設)
5. 小規模保育施設(主に3歳未満の子どもをおおむね6~19人預かる施設で、市役所が認可したもの)
6. 家庭的保育(保育士などがその自宅などで子どもを預かるサービス)
7. 事業所内保育施設(会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設)
8. 市役所が認証・認定した保育施設(認可外だが、市役所が定める基準を満たした施設)
9. その他の認可外の保育施設(企業主導型保育事業所を含む)
10. 居宅訪問型保育(ベビーシッターなどが自宅を訪問して子どもをみてるサービス)
11. なかよし広場、地域子育て支援センター『ひよこる〜む』など子育て中の親子が集まる場
12. ファミリー・サポート・センター(センターに登録している会員が子どもをみてるサービス)
13. 障がい児通所施設(こども発達支援センターなど)
14. その他()

※「6. 家庭的保育」、「8. 市役所が認証・認定した保育施設」は、門真市内にはありません。

※「7. 事業所内保育施設」、「10. 居宅訪問型保育」は、門真市が認可している事業所はありません。

※「12. ファミリー・サポート・センター」は、一定のルールのもとで、育児の援助を受けたい人と援助ができる人が会員となってお互いに助け合う有償ボランティア活動による組織です。

問 14-4 問 14で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。

現在利用している幼稚園や保育所、認定こども園などの施設やサービスについて、もっとも多いパターンとして、1週間に何日、また、1日あたり何時間(何時から何時まで)利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。(数字で記入、24時間制で記入)

(1) 現在

1週あたり() 日 1日あたり() 時間 (:) ~ (:)

(2) 希望

1週あたり() 日 1日あたり() 時間 (:) ~ (:)

問 14-5 問 14で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。
 現在、利用されている施設などはどこにありますか。(1つに○)
 「2.」を選択された方は、その市町村名についても()内に記入してください。

1. 住んでいる門真市内(自宅を訪問するサービスも含む) 2. 他の市町村()

問 14-6 問 14で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。
 幼稚園や保育所、認定こども園などの施設やサービスを利用されている理由は何ですか。
 (あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもの教育や発達のため 2. 保護者が働いている
 3. 保護者が働く予定である、または、仕事を探している
 4. 保護者がご自身や配偶者の親、親せきの介護をしている
 5. 保護者に病気や障がいがある 6. 保護者が学生である
 7. 保護者が出産を控えている、または出産して間もなく安静中である
 8. その他()

3. 封筒のあて名のお子さまが病気になったときの対応についてお伺いします。
 (平日に定期的に幼稚園や保育所、認定こども園などの施設やサービスを利用している方のみ)

問 15 問 14で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。
 この1年間に、封筒のあて名のお子さまが病気で、幼稚園や保育所、認定こども園などの施設やサービスを利用できなかったことはありますか。(1つに○)

1. あった ---▶ **【問15-1へ】** 2. なかった ---▶ **【問16へ】**

問 15-1 問 15で「1. あった」を選ばれた方にお伺いします。
 この1年間で、封筒のあて名のお子さまが病気で幼稚園や保育所、認定こども園などの施設やサービスを利用できなかった場合の対処方法についてお答えください。(あてはまる番号すべてに○)
 また、その日数は何日くらいですか。(半日程度についても1日としてカウントしてください。)(数字で記入)

対処方法	日数(年間)	
1. 父親が仕事を休んだ	() 日	} 【問 15 ・ 2へ】
2. 母親が仕事を休んだ	() 日	
3. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった (同居している場合も含む)	() 日	
4. 働いていない父親か母親が子どもをみた	() 日	
5. 保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した	() 日	} 【問 16へ】
6. ベビーシッターを利用した	() 日	
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	() 日	
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日	
9. その他()	() 日	

問 15-2 問 15-1で「1.」「2.」を選ばれた「子どもの病気のため仕事を休んだ方」にお伺いします。
 そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか。
 (1つに○、利用したい日数を数字で記入)
 なお、病気の子どものための保育施設などの利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要になる場合があります。

1. できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい→() 日 ---▶ **【問15-3へ】**
 2. 利用したいと思わない ---▶ **【問15-4へ】**

問 15-3 問 15-2で「1. できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」を選ばれた方にお伺いします。

利用する場合、下記のいずれのサービスが望ましいと思われますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 幼稚園・保育所・認定こども園などに併設した施設で子どもをみてるサービス
2. 小児科に併設した施設で子どもをみてるサービス
3. ファミリー・サポート・センターに登録している会員が子どもをみてるサービス
4. 民間事業者などが自宅を訪問し、子どもをみてるサービス
5. その他 ()

---▶【問16へ】

問 15-4 問 15-2で「2. 利用したいと思わない」を選ばれた方にお伺いします。

その理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 病気の子どもを家族以外の人にみてもらうのは不安である
2. 病気の子どもは家族がみるべきである
3. サービスの質に不安がある
4. 施設のある場所や利用できる時間・日数など、サービスの使い勝手がよくない
5. 利用料がかかる、高い
6. 利用料がわからない
7. 父母が仕事を休んで対応できるため
8. その他 ()
9. 特に理由はない

4. 平日（月曜日から金曜日）に、封筒のあて名のお子さまに定期的に利用させたい、あるいは、保護者が定期的に利用したいと考える施設やサービスについてお伺いします。

問 16 幼稚園や保育所、認定こども園などの施設やサービスを、現在利用している、利用していないにかかわらず、平日（月曜日から金曜日）に封筒のあて名のお子さまに「定期的に」利用させたい、あるいは、保護者が定期的に利用したいと考える施設やサービスをお答えください。なお、これらの施設やサービスを利用するためには、一定の利用料を支払う必要があります。(※)

(あてはまる番号すべてに○)

※なかよし広場、地域子育て支援センター『ひよこる〜む』は無料で利用することができます。

1. 幼稚園（通常の就園時間だけ利用している）
2. 幼稚園＋幼稚園の預かり保育（通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらっている）
3. 認可保育所（市役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育所）
4. 認定こども園（施設の中に幼稚園と保育所の機能がある施設）
5. 小規模保育施設（主に3歳未満の子どもをおおむね6～19人預かる施設で、市役所が認可したもの）
6. 家庭的保育（保育士などがその自宅などで子どもを預かるサービス）
7. 事業所内保育施設（会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設）
8. 市役所が認証・認定した保育施設（認可外だが、市役所が定める基準を満たした施設）
9. その他の認可外の保育施設（企業主導型保育事業所を含む）
10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターなどが自宅を訪問して子どもをみてるサービス）
11. なかよし広場、地域子育て支援センター『ひよこる〜む』など子育て中の親子が集まる場
12. ファミリー・サポート・センター（センターに登録している会員が子どもをみてるサービス）
13. 障がい児通所施設（こども発達支援センターなど）
14. その他 ()
15. 特になし

問 16-1 問 16で「1. 幼稚園」「2. 幼稚園＋幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「3」～「14」にも○をつけた方にお伺いします。

特に幼稚園の利用を強く希望しますか。（1つに○）

1. はい
2. いいえ

5. 封筒のあて名のお子さまについて、幼稚園や保育所、認定こども園などの土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中の定期的な利用希望についてお伺いします。

問 17 封筒のあて名のお子さまについて、土曜日、日曜日・祝日に、幼稚園や保育所、認定こども園などの利用希望がありますか。（仕事や介護などによる定期的な利用が対象です。一時的な利用は除きます。）なお、これらの施設などを利用するには、一定の利用料が発生します。（「1」～「3」のいずれか1つに○、24 時間制で記入）

	(1) 土曜日	(2) 日曜日・祝日
利用する必要はない	1	1
ほぼ毎週利用したい	2	2
月に1～2回は利用したい	3	3

【封筒のあて名のお子さまが、幼稚園を利用している方は問 18 へ、利用していない方は問 19 へ】

問 18 封筒のあて名のお子さまが「幼稚園」を利用されている方にお伺いします。

夏休み・冬休みなど長期休暇中に、幼稚園の利用を希望しますか。なお、これらの施設などを利用するためには、一定の利用料が必要です。（1つに○、24 時間制で記入）

1. 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 (:) ~ (:)
2. 休みの期間中、ほぼ毎日使いたい	
3. 休みの期間中、週に数日利用したい	

6. 育児休業など、仕事と子育ての両立についてお伺いします。

問 19 封筒のあて名のお子さまが生まれたときに、母親、父親は育児休業を取りましたか。

（それぞれ1つに○）

父親について、「2.」を選ばれた場合は、育児休業を取得された、あるいは、取得予定の日数についてお答えください。（数字で記入）

また、「3.」「4.」を選ばれた場合は、その理由をお答えください。

（あてはまる番号すべてを下の枠内から選び、その番号を記入）

(1) 母親（いずれかに○）	(2) 父親（いずれかに○）
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 育児休業を取った、あるいは、今取っている	2. 育児休業を取った、あるいは、今取っている→() 日
3. 育児休業を取らずに働いた	3. 育児休業を取らずに働いた
取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）	取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）
4. 育児休業を取らずに離職した	4. 育児休業を取らずに離職した
取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）	取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）

- | | |
|--|-----------------------|
| 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった | 2. 仕事が忙しかった |
| 3. 出産後すぐに仕事に復帰したかった | 4. 仕事に戻るのが難しそうだった |
| 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった | 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる |
| 7. 保育所などに預けることができた | 8. 配偶者が育児休業制度を利用した |
| 9. 配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった | 11. 職場に育児休業の制度がなかった |
| 10. 子育てや家事に専念するため | 13. 育児休業を取れることを知らなかった |
| 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった | |
| 14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らなかった | |
| 15. その他 () | |

【(1) 母親、(2) 父親とも、または、どちらかで「2.」を選ばれた方は問 19-1 へ、それ以外を選ばれた方は問 20 へ】

問 19-1 問 19 の (1) 母親、(2) 父親とも、または、どちらかで「2.」を選ばれた「育児休業を取られた方」にお伺いします。

育児休業を取った後、職場に復帰しましたか。(それぞれ1つに○、() 内に数字で記入)

(1) 母親	(2) 父親
1. 育児休業を取ったあと、職場に復帰した 2. 現在も育児休業中である 3. 育児休業中に仕事をやめた 「1. 育児休業を取ったあと、職場に復帰した」を選ばれた方にお伺いします。 (1) 育児休業を取ったあと、「実際」にお子さまが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、職場の育児休業の制度の期間内でのこととなりますが、「希望」としてはお子さまが何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたかったですか。(() 内に数字で記入) 実際の取得期間 () 歳 () ヶ月 希望の取得期間 () 歳 () ヶ月 ⇒希望の時期(あてはまる番号1つに○) 1. 満1歳まで 2. 出生後最初の4月の保育所等一斉入所時 3. 出生後2度目の4月の保育所等一斉入所時 4. その他 () (2) 職場に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さまが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。(数字で記入) [() 歳 () ヶ月まで]	1. 育児休業を取ったあと、職場に復帰した 2. 現在も育児休業中である 3. 育児休業中に仕事をやめた 「1. 育児休業を取ったあと、職場に復帰した」を選ばれた方にお伺いします。 (1) 育児休業を取ったあと、「実際」にお子さまが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、職場の育児休業の制度の期間内でのこととなりますが、「希望」としてはお子さまが何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたかったですか。(() 内に数字で記入) 実際の取得期間 () 歳 () ヶ月 希望の取得期間 () 歳 () ヶ月 ⇒希望の時期(あてはまる番号1つに○) 1. 満1歳まで 2. 出生後最初の4月の保育所等一斉入所時 3. 出生後2度目の4月の保育所等一斉入所時 4. その他 () (2) 職場に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さまが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。(数字で記入) [() 歳 () ヶ月まで]

問 20 1日あたりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。1週間の平均的な時間をお答えください。また、その時間は十分だと思いますか。(時間は数字で、番号選択は下の枠内からあてはまる番号1つを() 内に記入)

(1) 母親

ア. 平日 子どもと一緒に過ごす時間 () 時間 → 番号を選択 ()	←
イ. 休日 子どもと一緒に過ごす時間 () 時間 → 番号を選択 ()	

(2) 父親

ア. 平日 子どもと一緒に過ごす時間 () 時間 → 番号を選択 ()	←
イ. 休日 子どもと一緒に過ごす時間 () 時間 → 番号を選択 ()	

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 十分だと思う | 2. まあまあ十分だと思う |
| 3. あまり十分だと思わない | 4. 不十分だと思う |
| 5. わからない | |

問 21 1日あたりの家事を何時間くらいしますか。1週間の平均的な時間をお答えください。(数字で記入)

(1) 母親

(2) 父親

() 時間	() 時間
--------	--------

問 22 あなたのご家庭では、仕事と子育ての両立ができていますと感じますか。(1つに○)

- | | |
|------------|------------|
| 1. 感じる | 2. まあまあ感じる |
| 3. あまり感じない | 4. 感じない |
| 5. わからない | |

問 23 仕事と子育てを両立させる上での課題と思うことは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 残業や出張が入ること
2. 子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみってくれる人がいないこと
3. 配偶者の協力が得られないこと
4. ご自身や配偶者の親などの理解が得られないこと
5. 職場に子育てを支援する制度がないこと(育児休業、子どもの看護休暇、短時間勤務など)
6. 職場の理解や協力が得られないこと
7. 子どものほかにご自身や配偶者の親などの介護をしなければならないこと
8. 子どもを預かってくれる保育所などがみつからないこと
9. 子どもと接する時間が少ないこと
10. その他()

【2023年4月1日現在、封筒のあて名のお子さまが5歳未満の方は問27へ、5歳以上の方は問24へ】

**7. 2023年4月1日現在、封筒のあて名のお子さまが5歳以上である方に、
小学校就学後の放課後の過ごし方についてお伺いします。**

問 24 小学校低学年(1~3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

また、それぞれの希望する1週間の利用日数についてお答えください。(数字で記入)

「放課後児童クラブ」を選択された場合には、利用を希望する時間についてお答えください。
(24時間制で記入)

- | | |
|-----------------------------|---------------------|
| 1. 自宅 | 週()日くらい |
| 2. ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家 | 週()日くらい |
| 3. 放課後児童クラブ※ | 週()日くらい |
| | → 下校時から() : () まで |
| 4. 地域の子どもの居場所(こども食堂など)で過ごす | 週()日くらい |
| 5. 習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など) | 週()日くらい |
| 6. ファミリー・サポート・センター | 週()日くらい |
| 7. その他(公園など) | 週()日くらい |

※「3. 放課後児童クラブ」は、保護者が仕事などで昼間に自宅にいない場合などに、子どもの遊びと生活の場を提供するものです。サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

問 25 小学校高学年(4~6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

また、それぞれの希望する1週間の利用日数についてお答えください。(数字で記入)

「放課後児童クラブ」を選択された場合には、利用を希望する時間についてお答えください。
(24時間制で記入)

※少し先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

- | | |
|-----------------------------|---------------------|
| 1. 自宅 | 週()日くらい |
| 2. ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家 | 週()日くらい |
| 3. 放課後児童クラブ | 週()日くらい |
| | → 下校時から() : () まで |
| 4. 地域の子どもの居場所(こども食堂など)で過ごす | 週()日くらい |
| 5. 習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など) | 週()日くらい |
| 6. ファミリー・サポート・センター | 週()日くらい |
| 7. その他(公園など) | 週()日くらい |

【問24または本問で「3.」を選ばれた方は問26へ、それ以外の方は問27へ】

問 26 問 24 または問 25 で「3. 放課後児童クラブ」を選ばれた方にお伺いします。

土曜日、日曜日・祝日、長期休暇期間中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

(それぞれあてはまる番号1つに○)

また、利用したい時間帯をお答えください。なお、サービスの利用にあたっては、利用料が発生します。（時間は 24 時間制で記入）

(1) 土曜日

1. 低学年（１～３年生）の間は利用したい 2. 高学年（４～６年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 （ ： ）～（ ： ）
--	---

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年（１～３年生）の間は利用したい 2. 高学年（４～６年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	}	利用したい時間帯 （ ： ）～（ ： ）
--	---	---

(3) 長期休暇期間中（夏休みなど）

1. 低学年（１～３年生）の間は利用したい 2. 高学年（４～６年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 （ ： ）～（ ： ）
--	---

8. 封筒のあて名のお子さまの幼稚園や保育所、認定こども園などの不定期な利用について

問 27 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不規則な仕事などを理由として、子どもを預かるサービスを「不定期に」利用しましたか。（幼稚園や保育所、認定こども園などの定期的な利用や子どもが病気などの保育施設などの利用は除きます。）（あてはまる番号すべてに○）

また、1年間のおおよその利用日数についてお答えください。(数字で記入)

対処方法	日数（年間）
１．一時預かり （私用などの理由で、保育所などで一時的に子どもを保育するサービス）	（ ）日
２．幼稚園の預かり保育 （幼稚園に通う子どもを対象にして、通常の就園時間を延長して預かるサービスを不定期に利用している場合）	（ ）日
３．ファミリー・サポート・センター （一定のルールのもとで、育児の援助を受けたい人と援助ができる人が会員となってお互いに助け合う有償ボランティア活動による組織）	（ ）日
４．夜間養護等事業：トワイライトステイ ※ （仕事などの理由により、児童養護施設などで休日や夜間に子どもを一時的に預かるもの）	（ ）日
５．ベビーシッター	（ ）日
６．その他（ ）	（ ）日
７．利用していない	

※「4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ」は、現在門真市内で実施している施設がないため、利用する際は市外の施設を利用することになります。

問 28 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、1 年間に何日くらい保育所などで実施されている「一時預かり」を利用したいと思いますか。利用したいか、する必要がないかについてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

また、利用したい場合、利用したい目的ごとの日数、合計日数についてお答えください。なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。（数字で記入）

1. 利用したい		合計（ ）日
【問28-1へ】	ア. 買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ	（ ）日
	イ. 冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など	（ ）日
	ウ. 不定期な仕事	（ ）日
	エ. 幼稚園など日頃利用している施設の長期休暇	（ ）日
	オ. その他（ ）	（ ）日
2. 利用する必要はない ---▶ 【問29へ】		

問 28-1 問 28 で「1. 利用したい」を選ばれた方にお伺いします。

問 28 の目的でお子さまを預ける場合、下記のいずれの子育て支援サービスが望ましいと思われますか。なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

（あてはまる番号すべてに○）

1. 幼稚園・保育所・認定こども園などの大規模な施設で子どもをみてるサービス
2. 小規模保育施設などの小規模な施設で子どもをみてるサービス
3. ファミリー・サポート・センターに登録している会員が子どもをみてるサービス
4. 民間事業者などが自宅を訪問し、子どもをみてるサービス
5. 児童養護施設などで平日の休日や夜間に子どもを一時的に預かるサービス（トワイライトステイ）
6. その他（ ）

※「5. 児童養護施設などで平日の夜間や休日に子どもを一時的に預かるサービス（トワイライトステイ）」は、現在門真市内で実施している施設がないため、利用する際は市外の施設を利用することになります。

問 29 保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何泊くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について、あてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数についてお答えください。（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳泊数の枠内に具体的な数字を入れてください。）

なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料金が発生します。

※「短期入所生活援助事業（ショートステイ）」は、現在門真市内で実施している施設がないため、利用する際は市外の施設を利用することになります。

対処方法		泊数（年間）
1. 利用したい		合計（ ）泊
	ア. 冠婚葬祭	（ ）泊
	イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	（ ）泊
	ウ. 保護者や家族の病気	（ ）泊
	エ. その他（ ）	（ ）泊
2. 利用する必要はない		

9. 封筒のあて名のお子さまの地域の子育て支援サービスの利用状況についてお伺いします。

問 30 現在、地域子育て支援拠点事業等を利用していますか。（あてはまる番号すべてに○）
また、おおよその利用回数についてお答えください。（数字で記入）

1. 地域子育て支援拠点事業※
1週間あたり（ ）回 または 1ヶ月あたり（ ）回程度
2. その他市が実施している類似の事業（例：あおぞら保育、あそびのひろばなど）
（具体名： ）
1週間あたり（ ）回 または 1ヶ月あたり（ ）回程度
3. 利用していない

※「1. 地域子育て支援拠点事業」は、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、門真市では「なかよし広場」、「地域子育て支援センター『ひよこる〜む』」のことです。

問 31 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。（1つに○）
また、希望がある方は、希望する利用回数をお答えください。なお、事業の内容によっては、一定の利用料が発生する場合があります。（数字で記入）

- | | | |
|---|---|-------------------------------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 利用していないが、今後利用したい
1週間あたり（ ）回 または 1ヶ月あたり（ ）回程度 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
1週間あたり、さらに（ ）回
または 1ヶ月あたり、さらに（ ）回程度 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない -----▶ | } | <p>【問31-1～】</p> <p>【問32～】</p> |
|---|---|-------------------------------|

問 31-1 問31で「1.」、「2.」を選ばれた「地域子育て支援拠点事業を利用したい方やすでに利用している方」にお伺いします。

地域子育て支援拠点事業を利用するにあたって、どのようなサービスを利用したいですか。なお、事業の内容によっては、一定の利用料が発生する場合があります。（3つまで○）

- | | |
|---------------------------|---------------------------------|
| 1. 常設の子育て親子の交流の場・遊びの場の提供 | 2. 子育てに関する相談・援助 |
| 3. 地域の子育て関連情報の提供 | 4. 子育てに関する講習 |
| 5. 地域に出向いての交流の場の提供（出張ひろば） | 6. 保育所や幼稚園、認定こども園などの入所・利用に関する相談 |
| 7. さまざまな世代との交流の場の提供 | 8. 家庭への訪問支援 |
| 9. その他（ ） | |

問 32 子育て支援サービスの認知度・利用度についてお伺いします。下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるものはありますか。また、今後、利用したいと思うものはありますか。（①～⑦のA、B、Cそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○）

	A 知っている		B 利用したことがある		C 今後利用したい	
①かどまママパパ教室（妊婦教室）	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
②離乳食講習会	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
③産後ケア事業	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
④子育て支援アプリ「かどぴよ」	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑤門真市子育て応援ポータルサイト「すくすくひよこナビ」	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑥赤ちゃんの駅（オムツ替え、授乳スペースの提供）	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑦あおぞら保育	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ

10. 市役所などへの要望についてお伺いします。

問 33 市役所などに対して、あなたの子育て経験などから、どのような子育て支援サービスを充実してほしいですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する
2. 親子が安心して集まれる保育所や幼稚園、認定こども園などの運動場の開放を増やす
3. 親子が安心して集まれるなかよし広場などの屋内の施設を整備する
4. 子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道の段差解消などの「子育てのバリアフリー化」に取り組む
5. 子育てに困ったときの相談体制を充実する
6. 子育て支援に関する情報提供を充実する
7. 子育て中の親の仲間づくりや、子育ての知識や技能の取得に役立つ講習等の開催回数の増加と内容の充実を図る
8. 子育てサークル活動への支援を充実する
9. 保育所や放課後児童クラブなど子どもを預ける施設を増やす
10. 幼稚園における早朝、夕方の預かり保育の延長や、夏休みなどの預かり保育などを充実する
11. 誰でも気軽に利用できるNPOなどによる子育て支援サービスに対する支援を行う
12. 小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する
13. 子どもの安全を確保する対策を充実する
14. 子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる
15. 育児休業給付、児童手当の拡充、扶養控除の維持などの子育て世帯への経済的援助の拡充
16. 保育料などの無償化を行う
17. 公営住宅の優先入居など住宅面での配慮や支援に取り組む
18. 子どもの障がいに関する相談体制を充実する
19. その他 ()



11. 封筒のあて名のお子さまの生活習慣や健康についてお伺いします。

問 34 お子さまの生活習慣についてお答えください。（それぞれあてはまる番号1つに○）

(1) 朝ごはんを食べますか。

1. 毎日食べる
2. 食べる日のほうが多い
3. 食べない日のほうが多い
4. ほとんど食べない

(2) 1日1回は家族と一緒に食事をしますか。

1. する 2. し

(3) 平日にテレビ・インターネット動画等の視聴やゲームをしている時間はどれくらいですか。1日あたりの平均時間でお答えください。

1. 30分以内
2. 1時間以内
3. 1時間30分以内
4. 2時間以内
5. 2時間以上

(4) 就寝時刻は何時ですか。

1. 20時半より前
2. 20時半～21時前
3. 21時～21時半前
4. 21時半～22時前
5. 22時～23時前
6. 23時以降

問 35 かかりつけの医師はいますか。(1 つに○)

1. いる 2. いない 3. どちらともいえない

問 36 あて名のお子さまがけがや急病のとき、どのように対応していますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 医師にみてもらう
2. 家族で対応する
3. 親せき等に相談する
4. 近隣の人等に相談する
5. 友人・知人に相談する
6. 行政機関（市役所、保健所、保健福祉センターなど）の相談窓口を利用する
7. 消防署や小児救急電話相談を利用する
8. 家庭の医学書、インターネットを調べる
9. 頼る人がおらず、自身で対応している
10. その他（ ）

問37 休日・夜間の診療を行っているところを知っていますか。(1つに○)

保健福祉センター診療所（土曜日夜間や休日等の診療）	1. 知っている	2. 知らない
北河内こども夜間救急センター（毎日夜間の診療）	1. 知っている	2. 知らない

12. 子育てを支援する生活環境の整備や子どもの安全の確保についてお伺いします。

問 38 あて名のお子さまと外出されるときに、困ること、困ったことはありますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多いので心配
2. 歩道の段差などがベビーカーや自転車での通行の妨げになっている
3. 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない
4. トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない
5. 授乳する場所や必要な設備がない
6. 小さな子どもとの食事に配慮された場所(店)が少ない
7. 買い物や用事などの合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない
8. 緑や広い歩道が少ないなど街並みにゆとりとるおいがない
9. 周囲の人が子ども連れを迷惑そうに見る
10. 荷物や子どもに手をとられて困っているときに手を貸してくれる人が少ない
11. その他 ()
12. 特にない

問 39 お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。(1つに○)

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 満足している | 2. 満足していない |
| 3. どちらとも思わない | 4. わからない |

問 40 お住まいの地域の子どもの遊び場について日頃感じることは何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------------------------------|---------------------------|
| 1. 近くに遊び場がない | 2. 雨の日に遊べる場所がない |
| 3. 思い切り遊ぶための十分な広さがない | 4. 遊具などの種類が充実していない |
| 5. 不衛生である | 6. いつも閑散としていて寂しい感じがする |
| 7. 遊具などの設備が古くて危険である | 8. 緑や水辺など子どもが自然にふれあう場が少ない |
| 9. 遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない | |
| 10. 公園など遊び場のトイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない | |
| 11. 遊び場周辺の道路が危険である | |
| 12. 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない | |
| 13. その他 () | |
| 14. 特に感じることはない | |



13. 子育てに対する意識についてお伺いします。

問 41 近所（お住まいの近く）で、日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする方はいますか。
（1つに○）

1. いる

2. いない

問 42 ご自身にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。（1つに○）

1. 楽しいと感じることの方が多い

-----> 【問42-1へ】

2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい

} 【問42-2へ】

3. つらいと感じることの方が多い

} 【問43へ】

4. わからない

5. その他（

問 42-1 問 42 で「1.」を選ばれた、子育てを楽しんでいる方にお伺いします。
子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。（3つまで○）

1. 地域における子育て支援の充実（育児相談など）

2. 保育サービスの充実

3. 子育て支援のネットワークづくり

4. 地域における子どもが遊べる拠点の充実

5. 訪問型の支援サービスの充実

6. 健やかな妊娠・出産に対する支援

7. 子どもの教育環境

8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実

9. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備

10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減

11. 援護を要する子どもに対する支援（子どもの障がいや児童虐待など）

12. その他（

-----> 【問43へ】

問 42-2 問 42 で「2.」「3.」を選ばれた方にお伺いします。

あなたにとって子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何ですか。（3つまで○）

1. 地域における子育て支援の充実（育児相談など）

2. 保育サービスの充実

3. 子育て支援のネットワークづくり

4. 地域における子どもが遊べる拠点の充実

5. 訪問型の支援サービスの充実

6. 健やかな妊娠・出産に対する支援

7. 子どもの教育環境

8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実

9. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備

10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減

11. 援護を要する子どもに対する支援（子どもの障がいや児童虐待など）

12. その他（

問 43 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。
（それぞれあてはまる番号すべてに○）

（1）子どもに関すること

1. 病気や発育発達に関すること

2. 食事や栄養に関すること

3. 子どもとの接し方に自信が持てないこと

4. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと

5. 子どもの教育に関すること

6. 子どもの友達つきあいに関すること

7. 子どもの不登園などに関すること

8. その他（

9. 特にない

(2) ご自身に関すること

1. 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと
2. 配偶者と子育てに関して意見が合わないこと
3. 子育てが大変なことを、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと
4. ご自身の子育てについて、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの見る目が気になること
5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと
6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと
7. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
8. 子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと
9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
10. 子育てにかかる出費がかさむこと
11. 住居がせまいこと
12. その他 ()
13. 特にない

問 44 ご自身の子育てが、地域の方に支えられていると感じますか。(1つに○)
また、感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。感じない場合は、特に誰から支えてほしいと感じますか。(あてはまる番号すべてを下の枠内から選び、その番号を記入)

1. 感じる → 番号を選択 () 2. 感じない → 番号を選択 ()

- | | |
|--------------------------------|----------------------------------|
| 1. 近所の人 | 2. 同じ世代の子どもを持つ保護者 |
| 3. 民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人 | |
| 4. 地域活動を行っているNPOなどの人 | 5. 幼稚園、保育所、認定こども園や地域子育て支援拠点などの職員 |
| 6. 市役所の職員 | 7. その他 () |

問 45 お住まいの地域で、子どもが巻き込まれる事故や犯罪が増加していると感じますか。(1つに○)

1. 感じる 2. 感じない 3. どちらでもない 4. わからない

問 46 あなたは、子育てサークルなど自主的な活動に参加していますか。(1つに○)

- | | |
|---|----------|
| 1. 現在参加している | } 【問47へ】 |
| 2. 現在参加していないが今後機会があれば参加したい | |
| 3. 現在参加しておらず今後も参加するつもりはない ---> 【問46-1へ】 | |

問 46-1 問 46 で「3. 現在参加しておらず今後も参加するつもりはない」を選ばれた方にお伺いします。
自主活動をするにあたり、行政に行ってほしい支援は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------------|-----------------|
| 1. 活動場所の提供 | 2. 情報発信やPR等への支援 |
| 3. 活動時間中の保育サービス | 4. 活動資金助成 |
| 5. 保育に関する専門家からの自主活動へのアドバイス | 6. その他 () |
| 7. 特にない | |

問 47 あなたは、これからも門真市に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| 1. 住み続けたい | 2. どちらかといえば、住み続けたい |
| 3. どちらかといえば、住み続けたいとは思わない | 4. 住み続けたいとは思わない |
| 5. どちらともいえない、わからない | |

問 47-1 問 47 の選択肢を選ばれた理由は何ですか。自由に記入してください。

--

14. 封筒のあて名のお子さまを含め、お子さまが3人以上いる、もしくは多胎（双子や三つ子）のお子さまがいる方にお伺いします。

問 48 どのような支援やサービスがあれば、子育ての負担を軽減するのに有効だと思いますか。もっとも有効と思うものと2番目に有効と思うものをお答えください。(あてはまるものを下の枠内から選び、その番号を記入)

もっとも有効と思うもの → 番号を選択 () ◀-----

2 番目に有効と思うもの → 番号を選択 () ◀-----

1. 育児用品（紙おむつ、2人乗せベビーカーなど）への経済的支援
2. 外出時のタクシー利用への支援
3. 家事・育児等への訪問サービス支援
4. 同じ境遇にある母親や父親との交流
5. 多子・多胎育児経験者による相談支援
6. 幼稚園や保育所、認定こども園などに通園するのに必要な食材料、日用品、その他諸費用など無償化の対象とならない経費への支援
7. 理由を問わず子どもを一時的に預かってくれるサービス
8. 電車やバスなどの乗車時、エレベーターの乗降時などの優先利用の仕組み
9. その他（ ）

15. 自由意見

問 49 最後に、教育・保育環境の充実など、子育ての環境や子育て支援に関してご意見がありましたら、ご自由に記入してください。

--



調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

門真市子ども・子育て支援に関するニーズ等調査

小学生の保護者の皆さまへ

門真市では、2020年3月に「門真市第2期子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子どもや子育て支援に関するさまざまな施策を実施しています。この計画が2024年度で終了するため、現在、次期計画の策定に取り組んでいます。

この調査は、次期計画の策定にあたり、市民の皆さまが必要とされている子どもや子育て支援に関する施策の必要量や、施策に対する意向を把握するために行うものですので、ご協力いただきますようお願いいたします。

令和6年3月

門真市長 宮本 一孝

- ・このアンケート調査は、右に記載の二次元コードまたは、下に記載のURLより、オンラインで回答することも可能です。

https://src.webcas.net/form/pub/src2/272230_k2



【記入にあたってのお願い】

- ・この調査票は、あて名のお子さまの保護者の方が記入してください。
- ・調査項目が多くなっていますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最後までご回答くださいますようよろしくお願いいたします。
- ・番号を選ぶところでは、あてはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- ・ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、3月29日（金）までにご返送ください。（切手は不要です。）
- ・調査票についてご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

【お問合せ】門真市こども部こども政策課 電話：06-6902-6095（直通）

※この調査票は、小学生のいるご家庭の中から、無作為に選んでお送りしています。無記名で回答いただくため、個人が特定されることはありません。

調査内容について

この調査の調査内容は次のとおりです。

1. 家庭の基本情報について（問1～問11）

サービス提供の前提として、家族構成や保護者の就労状況など、家庭の基本情報についてお聞きします。

2. 放課後児童クラブなどの子育て支援サービスについて（問12～問22）

放課後児童クラブなど、子育てを支援するサービスについて、どれくらいの利用希望があるのかなどをお聞きします。

3. 子どもや子育て支援に関する意識などについて（問23～問45）

子育て支援サービスの展開につなげるため、お子さまの生活習慣や保護者の皆さまの子育てについての意識や環境についてお聞きします。

1. ご家族の構成や保護者の働いている状況などについてお伺いします。

問1 お住まいの地域は国道163号より北ですか。南ですか。また、小学校区はどこですか。(それぞれ1つに○)

国道163号より	1. 北 2. 南
小学校区	1. 門真 2. 大和田 3. 二島 4. 四宮 5. 古川橋 6. 沖 7. 上野口 8. 速見 9. 脇田 10. 北栄本 11. 五月田 12. 東 13. 砂子 14. 門真みらい 小学校区が分からない場合は、町名を記入してください。→ (町 丁目)

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。封筒のあて名のお子さまからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 母親	2. 父親	3. その他 ()
-------	-------	---------------------------------

問3 封筒のあて名のお子さまの生年月日についてお答えください。
(「平成」か「西暦」のいずれかに○、()に数字で記入)

平成・西暦 () 年 () 月生まれ
--

問4 封筒のあて名のお子さまを含め、お子さまは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、末子の生年月日を記入してください。(数字で記入)

() 人 末子の生年月 平成・令和・西暦 () 年 () 月生まれ
--

問5 封筒のあて名のお子さまと一緒に住んでいる人はどなたですか。また、近所に祖父母が住んでいますか。選択肢はあて名のお子さまからみた関係です。(あてはまる番号すべてに○)

1. 父と母と一緒に住んでいる	2. 父と一緒に住んでいる(父子家庭)
3. 母と一緒に住んでいる(母子家庭)	4. 祖父と一緒に住んでいる
5. 祖母と一緒に住んでいる	6. 祖父が近所に住んでいる
7. 祖母が近所に住んでいる	8. その他 ()

問6 封筒のあて名のお子さまの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。選択肢はあて名のお子さまからみた関係です。(1つに○)

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親
4. 主に祖父母	5. その他 ()	

問7 日頃、お子さまの面倒をみてもらえる方はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 日常的にご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事のときにはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人や知人がいる
4. 緊急のときや用事があるときに子どもをみてもらえる友人や知人がいる
5. いずれもない

問8 あて名のお子さまの子育てや教育について、気軽に相談できる方はいますか。また、相談できる場所がありますか。(1つに○)

1. いる／ある ---▶【問8-1へ】	2. いない／ない ---▶【問9へ】
----------------------	---------------------

問8-1 問8で「1. いる／ある」を選ばれた方にお伺いします。

気軽に相談できる方や場所はどなた(どこ)ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 配偶者	2. ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している) 家族
3. 友人や知人	4. 近所の人
5. 小学校の先生	6. 放課後児童クラブの指導員※
7. なかよし広場、地域子育て支援センター『ひよこる〜む』などの子育て支援施設やNPOなどの子育て支援団体	
8. ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾などの習い事の先生	
9. 民生委員・児童委員、主任児童委員	10. かかりつけの医師
11. 市役所の教育相談の窓口	12. 携帯電話やインターネットの交流サイト
13. その他 ()	

※「放課後児童クラブ」は、保護者が仕事などで昼間に自宅にいない場合などに、子どもの遊びと生活の場を提供するものです。サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

問9 封筒のあて名のお子さまの保護者の働いている状況についてお伺いします。自営業や自営業を手伝っている場合も含みます。(それぞれ「1.」～「6.」のいずれか1つに○)
 また、働いている方は、1週間にどのくらいの日数、1日あたりどのくらいの時間働きますか。通勤されている方は「家を出る時間」と「帰宅時間」、自宅で働いている方は「仕事が始まる時間」と「仕事が終わる時間」をお答えください。
 不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。(数字で記入、時間については24時間制で記入)

(1) 母親 (父子家庭の場合は記入不要です)	(2) 父親 (母子家庭の場合は記入不要です)
1. フルタイムで働いている 〔 1 週あたり () 日 1 日あたり () 時間 家を出る時間/仕事が始まる時間 (:) 帰宅時間/仕事が終わる時間 (:) 〕	1. フルタイムで働いている 〔 1 週あたり () 日 1 日あたり () 時間 家を出る時間/仕事が始まる時間 (:) 帰宅時間/仕事が終わる時間 (:) 〕
2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる (産休・育休・介護休業中) 〔 1 週あたり () 日 1 日あたり () 時間 家を出る時間/仕事が始まる時間 (:) 帰宅時間/仕事が終わる時間 (:) 〕	2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる (育休・介護休業中) 〔 1 週あたり () 日 1 日あたり () 時間 家を出る時間/仕事が始まる時間 (:) 帰宅時間/仕事が終わる時間 (:) 〕
【問12へ】	【問12へ】
3. パート・アルバイトなどで働いている 〔 1 週あたり () 日 1 日あたり () 時間 家を出る時間/仕事が始まる時間 (:) 帰宅時間/仕事が終わる時間 (:) 〕	3. パート・アルバイトなどで働いている 〔 1 週あたり () 日 1 日あたり () 時間 家を出る時間/仕事が始まる時間 (:) 帰宅時間/仕事が終わる時間 (:) 〕
4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる (産休・育休・介護休業中) 〔 1 週あたり () 日 1 日あたり () 時間 家を出る時間/仕事が始まる時間 (:) 帰宅時間/仕事が終わる時間 (:) 〕	4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる (育休・介護休業中) 〔 1 週あたり () 日 1 日あたり () 時間 家を出る時間/仕事が始まる時間 (:) 帰宅時間/仕事が終わる時間 (:) 〕
【問10へ】	【問10へ】
5. 以前は働いていたが、今は働いていない 6. これまで働いたことがない	5. 以前は働いていたが、今は働いていない 6. これまで働いたことがない
【問11へ】	【問11へ】

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労
 「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

問10 問9の(1) 母親または(2) 父親で「3.」または「4.」を選ばれた「パート・アルバイトで仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)」にお伺いします。
 フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ1つに○)

	(1) 母親	(2) 父親
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
パート・アルバイトなどで働き続けることを希望	3	3
パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい	4	4

---▶ 【問12へ】

問11 問9の（１）母親または（２）父親で「5.」または「6.」を選ばれた「仕事をお持ちでない方」にお伺いします。

働きたいという希望はありますか。（それぞれ１つに○、（ ）に数字で記入）

（１）母親	（２）父親
1. 子育てや家事などに専念したい （働く予定はない） ----▶ 【問12へ】 2. 1年より先、一番下の子どもが、 （ ）歳になった頃に働きたい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に 働きたい →希望する働き方 ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイトなど →1週あたり（ ）日 1日あたり（ ）時間	1. 子育てや家事などに専念したい （働く予定はない） ----▶ 【問12へ】 2. 1年より先、一番下の子どもが、 （ ）歳になった頃に働きたい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に 働きたい →希望する働き方 ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイトなど →1週あたり（ ）日 1日あたり（ ）時間

問11-1 問11の（１）母親または（２）父親で「2.」「3.」を選ばれた「今後働きたいと考えておられる方」にお伺いします。

働きたい理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 働かないと、生活していけなくなるため 2. 将来への備えのため（子どもの教育費、老後の備えなど） 3. 仕事を通じて、自分の能力を発揮し、向上させたいため 4. 人間関係を広げたいため 5. その他（ ）

2. 封筒のあて名のお子さまの放課後児童クラブの利用についてお伺いします。

問12 現在、平日（月曜日から金曜日）に、放課後児童クラブを利用されていますか。（１つに○）

1. 利用している ----▶ 【問13へ】	2. 利用していない ----▶ 【問14へ】
-------------------------------	--------------------------------

問13 問12で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。

現在利用している放課後児童クラブについて、もっとも多いパターンとして、1週間に何日利用し、1日あたり何時まで利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。（数字で記入、24時間制で記入）

（１）現在

1週あたり（ ）日 （ ）：（ ）まで

（２）希望

1週あたり（ ）日 （ ）：（ ）まで

13-1 問12で「1. 利用している」を選ばれた方に引き続きお伺いします。

放課後児童クラブを利用されている理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 保護者が働いている	2. 保護者が働く予定である、または、仕事を探している
3. 保護者のご自身や配偶者の親、親せきの介護をしている	
4. 保護者に病気や障がいがある	5. 保護者が学生である
6. その他（ ）	

問13-2 問12で「1. 利用している」を選ばれた方に引き続きお伺いします。

土曜日・日曜日・祝日・長期休暇期間中に、放課後児童クラブの利用希望がありますか。（仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。）（１つに○）

希望がある場合は、利用したい時間帯を記入してください。なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。(24時間制で記入)

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	}	【問13-4へ】
2. ほぼ毎週利用したい		
利用したい時間帯 (:) ~ (:)	}	
3. 月に1~2回は利用したい	}	【問13-3へ】
利用したい時間帯 (:) ~ (:)		

(2) 日曜日・祝日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

利用したい時間帯（ ： ）～（ ： ）

3. 月に1～2回は利用したい

利用したい時間帯（ ： ）～（ ： ）

(3) 長期休暇期間中（夏休みなど）

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

利用したい時間帯（ ： ）～（ ： ）

3. 月に1～2回は利用したい

利用したい時間帯（ ： ）～（ ： ）

【問13-4へ】

【問13-3へ】

問13-3 問13-2の(1)～(3)で、「3. 月に1～2回は利用したい」を選ばれた方にお伺いします。

毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 月に数回仕事が入るため 2. 平日にすませられない用事をまとめてすませるため
3. ご自身や配偶者の親、親せきの介護や手伝いが必要なため 4. 息抜きのため
5. その他（ ）

問13-4 問12で「1. 利用している」を選ばれた方に引き続きお伺いします。

現在通っている放課後児童クラブにどのようなことを希望しますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 朝の利用時間を延長する	2. 夕方の利用時間を延長する
3. 施設や設備を改善する	4. 指導内容を工夫する
5. その他（	） 6. 特になし

問13-5 問12で「1. 利用している」を選ばれた方に引き続きお伺いします。

今後の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。「1.」を選択した場合は、利用したい学年をお答えください。（あてはまる番号すべてに○、数字で記入）

1. 放課後児童クラブを利用したい → 小学（ ）年生まで利用したい
2. 地域の子どもの居場所（こども食堂等）を利用させたい
3. スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい
4. 子どもに自宅の留守番をしてもらう
5. その他（ ）

問14 問12で「2. 利用していない」を選ばれた方にお伺いします。
放課後児童クラブを利用していない理由は何ですか。(もっともあてはまる番号1つに○)

1. ご自身や配偶者が子どもをみているため、利用する必要がない
2. ご自身や配偶者の親、親せきがみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 父母とも働いていて利用したいが、放課後児童クラブに空きがない
5. 父母とも働いていて利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない
6. 父母とも働いていて利用したいが、利用料がかかるため、経済的な理由で利用できない
7. 父母とも働いているが、子どもは放課後に習い事をしているため、利用する必要がない
8. 父母とも働いているが、放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから
9. その他 ()

問14-1 問12で「2. 利用していない」を選ばれた方に引き続きお伺いします。
封筒のあて名のお子さまについて、今後、父母とも働く予定があるなどの理由で、放課後児童クラブを利用したいとお考えですか。(1つに○)
希望がある場合は、利用したい時間帯を記入してください。(24時間制で記入)
なお、利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

- | | |
|--|------------|
| 1. 利用したい
→ 1週あたり () 日
1日あたり () 時間 (:) まで | } 【問14-2へ】 |
| 2. 今後も利用しない -----> 【問15へ】 | |

問14-2 問14-1で「1. 利用したい」を選ばれた方にお伺いします。
土曜日と日曜日・祝日、長期休暇期間中の利用希望はありますか。(1つに○)
希望がある場合は、利用したい時間帯を記入してください。(24時間制で記入)
なお、利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

(1) 土曜日

- | |
|-------------------------------|
| 1. ある ⇒ 1日あたり () 時間 (:) まで |
| 2. ない |

(2) 日曜日・祝日

- | |
|-------------------------------|
| 1. ある → 1日あたり () 時間 (:) まで |
| 2. ない |

(3) 長期休暇期間中(夏休みなど)

- | |
|-------------------------------|
| 1. ある ⇒ 1日あたり () 時間 (:) まで |
| 2. ない |

3. 封筒のあて名のお子さまが病気になったときの対応などについてお伺いします。

問15 封筒のあて名のお子さまが病気になったときの対応についてお伺いします。この1年間に、封筒のあて名のお子さまが病気で、小学校を休まなければならなかったことはありますか。(1つに○)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. あった ---> 【問15-1へ】 | 2. なかった ---> 【問16へ】 |
|----------------------|---------------------|

問15-1 問15で「1. あった」を選ばれた方にお伺いします。

この1年間で、封筒のあて名のお子さまが病気で小学校を休まなければならなかった場合の対処方法についてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）
また、その日数は何日くらいですか。（半日程度についても1日としてカウントしてください）
（数字で記入）

対処方法	日数（年間）
1. 父親が仕事を休んだ	（ ）日
2. 母親が仕事を休んだ	（ ）日
3. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった （同居している場合も含む）	（ ）日
4. 働いていない父親か母親が子どもをみた	（ ）日
5. 保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した	（ ）日
6. 家事育児代行サービスを利用した	（ ）日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した※	（ ）日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（ ）日
9. その他（ ）	（ ）日

【問15
・2へ】

【問16
へ】

※ファミリー・サポート・センター…一定のルールのもとで、育児の援助を受けたい人と援助ができる人が会員となってお互いに助け合う有償ボランティア活動による組織です。

問15-2 問15-1で「1.」「2.」を選ばれた「子どもの病気のため仕事を休んだ方」にお伺いします。

そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか。
（1つに○、利用したい日数を数字で記入）

なお、病気の子どものための保育施設などの利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要な場合があります。

- | |
|--------------------------------------|
| 1. できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい → （ ）日 |
| 2. 利用したいと思わない |

問16 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不規則な仕事などを理由として、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。（子どもが病気の際の保育施設などの利用は除きます。）

（あてはまる番号すべてに○）

また1年間のおおよその利用日数についてお答えください。（数字で記入）

対処方法	日数（年間）
1. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった （同居している場合も含む）	（ ）日
2. ファミリー・サポート・センターを利用した （一定のルールのもとで、育児の援助を受けたい人と援助ができる人が会員となってお互いに助け合う有償ボランティア活動による組織）	（ ）日
3. 夜間養護等事業：トワイライトステイを利用した ※ （仕事などの理由により、児童養護施設などで休日や夜間に子どもを一時的に預かるもの）	（ ）日
4. 家事育児代行サービスを利用した	（ ）日
5. その他（ ）	（ ）日
6. 預けるようなことはなかった	

※「夜間養護等事業：トワイライトステイ」は、現在門真市内で実施している施設がないため、利用する際は市外の施設を利用することになります。

問16-1 お子さまを休日や夜間にだれか（どこか）にみてもらわなければならないことがあったときに、児童養護施設などで子どもを預かってもらうサービス（トワイライトステイ）を利用したいと思いませんか。なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。（1つに○）

- | | | |
|----------|---------------|--------------------|
| 1. 利用したい | 2. 利用したいと思わない | 3. そのときにならないとわからない |
|----------|---------------|--------------------|

問17 保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何泊くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。
短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について、あてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数についてお答えください。（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳泊数の枠内に具体的な数字を入れてください。）
なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料金が発生します。

※「短期入所生活援助事業（ショートステイ）」は、現在門真市内で実施している施設がないため、利用する際は市外の施設を利用することになります。

対処方法		泊数（年間）
1. 利用したい		合計（ ）泊
ア. 冠婚葬祭		（ ）泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安		（ ）泊
ウ. 保護者や家族の病気		（ ）泊
エ. その他（ ）		（ ）泊
2. 利用する必要はない		

4. 仕事と子育ての両立についてお伺いします。

問18 1日あたりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。1週間の平均的な時間をお答えください。また、その時間は十分だと思いますか。
（数字で記入、あてはまる番号1つを下の枠内から選び、その番号を記入）

（1）母親

子どもと一緒に過ごす時間（ ）時間 番号を選択（ ） ←-----

（2）父親

子どもと一緒に過ごす時間（ ）時間 番号を選択（ ） ←-----

- | | | |
|------------|---------------|----------------|
| 1. 十分だと思う | 2. まあまあ十分だと思う | 3. あまり十分だと思わない |
| 4. 不十分だと思う | 5. わからない | |

問19 1日あたりの家事を何時間くらいしますか。1週間の平均的な時間を記入してください。（数字で記入）

（1）母親

（2）父親

（ ）時間	（ ）時間
-------	-------

問20 あなたのご家庭では、仕事と子育ての両立ができていると感じますか。（1つに○）

- | | | | | |
|--------|------------|------------|---------|----------|
| 1. 感じる | 2. まあまあ感じる | 3. あまり感じない | 4. 感じない | 5. わからない |
|--------|------------|------------|---------|----------|

問21 仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うことは何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

- | |
|---|
| 1. 残業や出張が入ること
2. 子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてる人がいないこと
3. 配偶者の協力が得られないこと
4. ご自身や配偶者の親などの理解が得られないこと
5. 職場に子育てを支援する制度がないこと（子どもの看護休暇、短時間勤務など）
6. 職場の理解や協力が得られないこと
7. 子どものほかにご自身や配偶者の親などの介護をしなければならないこと
8. 子どもを預かってくれる放課後児童クラブなどがみつからないこと
9. 子どもと接する時間が少ないこと
10. その他（ ） |
|---|

5. 市役所などへの要望についてお伺いします。

問22 市役所などに対して、あなたの子育て経験などから、どのような子育て支援サービスを充実してほしいですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する
2. 親子が安心して集まれる保育所や幼稚園などの運動場の開放を増やす
3. 親子が安心して集まれるなかよし広場などの屋内の施設を整備する
4. 子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道の段差解消などの「子育てのバリアフリー化」に取り組む
5. 子育てに困ったときの相談体制を充実する
6. 子育て支援に関する情報提供を充実する
7. 子育て中の親の仲間づくりや、子育ての知識や技能の取得に役立つ講習等の開催回数の増加と内容の充実を図る
8. 子育てサークル活動への支援を充実する
9. 保育所や放課後児童クラブなど子どもを預ける施設を増やす
10. 幼稚園における早朝、夕方の預かり保育の延長や、夏休みなどの預かり保育などを充実する
11. 誰でも気軽に利用できるNPOなどによる子育て支援サービスに対する支援を行う
12. 小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する
13. 子どもの安全を確保する対策を充実する
14. 子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる
15. 育児休業給付、児童手当の拡充、扶養控除の維持などの子育て世帯への経済的援助の拡充
16. 保育料などの無償化を行う
17. 公営住宅の優先入居など住宅面での配慮や支援に取り組む
18. 子どもの障がいに関する相談体制を充実する
19. その他 ()

6. 封筒のあて名のお子さまの生活習慣や健康についてお伺いします。

問23 お子さまの生活習慣についてお答えください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

(1) 朝ごはんを食べますか。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 毎日食べる | 2. 食べる日のほうが多い |
| 3. 食べない日のほうが多い | 4. ほとんど食べない |

(2) 1日1回は家族と一緒に食事をしますか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. する | 2. しない |
|-------|--------|

(3) 平日にテレビやインターネット動画の視聴やゲームをしているのは何時間ぐらいですか。1日あたりの平均時間でお答えください。

- | | | |
|----------|----------|-------------|
| 1. 30分以内 | 2. 1時間以内 | 3. 1時間30分以内 |
| 4. 2時間以内 | 5. 2時間以上 | |

(4) 就寝時刻は何時ですか。

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. 20時半より前 | 2. 20時半～21時前 | 3. 21時～21時半前 |
| 4. 21時半～22時前 | 5. 22時～23時前 | 6. 23時以降 |

問24 かかりつけの医師はいますか。(1つに○)

1. いる	2. いない	3. どちらともいえない
-------	--------	--------------

問25 あて名のお子さまがけがや急病のとき、どのように対応していますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 医師にみてもらう	2. 家族で対応する
3. 親せき等に相談する	4. 近隣の人等に相談する
5. 友人・知人に相談する	
6. 行政機関(市役所、保健所、保健福祉センターなど)の相談窓口を利用する	
7. 消防署や小児救急電話相談を利用する	8. 家庭の医学書、インターネットを調べる
9. 頼る人がおらず、自身で対応している	10. その他()

問26 休日・夜間の診療を行っているところを知っていますか。(1つに○)

保健福祉センター診療所(土曜日夜間や休日等の診療)	1. 知っている	2. 知らない
北河内こども夜間救急センター(毎日夜間の診療)	1. 知っている	2. 知らない

7. 封筒のあて名のお子さまの普段の過ごし方についてお伺いします。

問27 平日の放課後および休日のお子さまの普段の過ごし方で1番多いものについて、時間帯ごとにお答えください。(あてはまる番号1つを下の枠内から選び、その番号を記入)

1. 平日14~16時	()
2. 平日16~18時	()
3. 平日18~20時	()
4. 平日20時以降	()
5. 休日	()

1. 授業などで学校にいる	2. 放課後児童クラブで過ごす
3. 地域の子どもの居場所(こども食堂など)で過ごす	
4. 保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす	
5. 家事育児代行サービスなどを利用する	6. 家や公園などで友だちと過ごす
7. 図書館など公共の施設にいる	8. 地域活動に参加する(子ども会活動、スポーツ活動)
9. 勉強や宿題をする	10. 学習塾や習い事へ行く
11. 家でひとりで過ごす	12. その他()

8. 封筒のあて名のお子さまの地域での自然体験などへの参加や子育て支援サービスなどの利用についてお伺いします。

問28 お住まいの地域が、自然に囲まれている、文化施設が充実しているなど、子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると考えますか。(1つに○)

- | | |
|---------------|------------------|
| 1. 体験をしやすいと思う | 2. 体験をしやすいとは思わない |
| 3. どちらでもない | 4. わからない |

問29 参加したことがある地域での自然体験、社会参加、文化活動はどれですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| 1. スポーツ活動 | 2. 文化芸術活動 |
| 3. ボランティア活動 | 4. 体験学習活動(ものづくり体験など) |
| 5. 野外活動(キャンプなど) | 6. 社会福祉活動(高齢者訪問など) |
| 7. 国際交流活動(ホームステイなど) | 8. 青少年団体活動(子ども会活動など) |
| 9. 環境分野での社会貢献活動(リサイクル活動など) | |
| 10. 環境教育活動(自然観察など) | 11. 地域の活動(地域のお祭りや運動会など) |
| 12. その他() | |
| 13. 参加したことがない | ---▶【問29-1へ】 |

問29-1 問29で「13. 参加したことがない」を選ばれた方にお伺いします。
お子さまがこれまで参加していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 活動に関する情報がなく参加しにくい | 2. 知り合いなどがおらず参加しにくい |
| 3. 初めての者が参加しにくい雰囲気がある | 4. 参加の時間帯が合わない |
| 5. 費用がかかる | 6. 活動の内容に興味や関心がない |
| 7. その他() | |

問30 お子さまが参加したことはないが、今後参加させたいと思っている地域における自然体験、社会参加、文化活動は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| 1. スポーツ活動 | 2. 文化芸術活動 |
| 3. ボランティア活動 | 4. 体験学習活動(ものづくり体験など) |
| 5. 野外活動(キャンプなど) | 6. 社会福祉活動(高齢者訪問など) |
| 7. 国際交流活動(ホームステイなど) | 8. 青少年団体活動(子ども会活動など) |
| 9. 環境分野での社会貢献活動(リサイクル活動など) | |
| 10. 環境教育活動(自然観察など) | 11. 地域の活動(地域のお祭りや運動会など) |
| 12. その他() | |

問31 各サービスや事業の認知度・利用度についてお伺いします。下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるものはありますか。また、今後、利用したいと思うものはありますか。
(①②のA、B、Cそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに1つに○)

	A 知っている		B 利用したことがある		C 今後利用したい	
①門真市子育て応援ポータルサイト「すくすくひよこナビ」	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
②門真市子ども英会話講座「KEIK」	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ

9. 子育てを支援する生活環境の整備や子どもの安全の確保についてお伺いします。

問32 お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。(1つに○)

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 満足している | 2. 満足していない |
| 3. どちらとも思わない | 4. わからない |

問33 お住まいの地域の子どもの遊び場について日頃感じることは何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------------------------------|---------------------------|
| 1. 近くに遊び場がない | 2. 雨の日に遊べる場所がない |
| 3. 思い切り遊ぶための十分な広さがない | 4. 遊具などの種類が充実していない |
| 5. 不衛生である | 6. いつも閑散としていて寂しい感じがする |
| 7. 遊具などの設備が古くて危険である | 8. 緑や水辺など子どもが自然にふれあう場が少ない |
| 9. 遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない | |
| 10. 公園など遊び場のトイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていない | |
| 11. 遊び場周辺の道路が危険である | |
| 12. 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない | |
| 13. その他 () | |
| 14. 特に感じることはない | |

問34 公民館などの公共施設でどのような企画やサービスがあれば利用してみたいと思いますか。
(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------------------------|-----------------------|
| 1. 遊具等を使って自由に遊べる | 2. いろんな図書を自由に読むことができる |
| 3. 自習ができるスペースがある | 4. 工作などの楽しい講座がある |
| 5. 英会話やパソコンなど役に立つ講座がある | 6. 気軽にスポーツを楽しめる |
| 7. 子どもの仲間づくりのためのサークルやクラブがある | |
| 8. 子ども自身の悩みなどを積極的に聞き相談に乗ってくれる | |
| 9. 障がいなどで支援が必要な場合は職員やボランティアが付き添ってくれる | |
| 10. その他 () | |

問35 身近な地域で、子ども同士が交流等を行うことのできる場ができた場合、どのようなものが望ましいですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 子どもに遊びなどを教えてくれる場 |
| 2. 子どもが放課後などに集まって子ども同士で自主活動などができる場 |
| 3. 子どもが土日に活動ができたり遊べたりできる場 |
| 4. 子ども自身が悩みを相談できる場 |
| 5. その他 () |

問36 お住まいの地域で、子どもが巻き込まれる事故や犯罪が増加していると感じますか。(1つに○)

- | | |
|------------|----------|
| 1. 感じる | 2. 感じない |
| 3. どちらでもない | 4. わからない |

10. 子育てに対する意識についてお伺いします。

問37 近所（お住まいの近く）で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする方はいますか。
（1つに○）

1. いる

2. いない

問38 ご自身にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。（1つに○）

1. 楽しいと感じることの方が多い -----▶ 【問38－1へ】

2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい

【問38－2へ】

3. つらいと感じることの方が多い

4. わからない

【問39へ】

5. その他（

）

問38－1 問38で「1.」を選ばれた「子育てを楽しいと感じる方」にお伺いします。
子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。（3つまで○）

1. 放課後児童クラブの充実

2. 放課後子ども教室の充実※

3. 子育て支援のネットワークづくり

4. 地域における子どもが遊べる拠点の充実

5. 子どもの教育環境

6. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実

7. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備

8. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減

9. 援護を要する子どもに対する支援（子どもの障がいや児童虐待など）

10. その他（

）

※「放課後子ども教室」は、放課後等に全ての児童を対象に、学校施設等を活用した安全で安心な子どもの居場所を設け、企業・団体等の協力を得て、スポーツ・文化芸術等様々な分野の体験プログラム等を実施する事業です。

-----▶ 【問39へ】

問38－2 問38で「2.」「3.」を選ばれた方にお伺いします。

あなたにとって子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何ですか。（3つまで○）

1. 放課後児童クラブの充実

2. 放課後子ども教室の充実

3. 子育て支援のネットワークづくり

4. 地域における子どもが遊べる拠点の充実

5. 子どもの教育環境

6. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実

7. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備

8. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減

9. 援護を要する子どもに対する支援（子どもの障がいや児童虐待など）

10. その他（

）

問39 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。
（それぞれあてはまる番号すべてに○）

（1）子どもに関すること

1. 病気や発育発達に関すること

2. 食事や栄養に関すること

3. 子どもとの接し方に自信が持てないこと

4. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと

5. 子どもの教育に関すること

6. 子どもの友達づきあいに関すること

7. 子どもの不登校などに関すること

8. 子どもの問題行動や不良行為などに関すること

9. 子どもの考えや気持ちなどが理解できないこと

10. その他（

）

11. 特にない

(2) ご自身に関すること

1. 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと
2. 配偶者と子育てに関して意見が合わないこと
3. 子育てが大変なことを、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと
4. ご自身の子育てについて、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの見目が気になること
5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと
6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと
7. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
8. 子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと
9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
10. 子育てにかかる出費がかさむこと
11. 住居がせまいこと
12. その他 ()
13. 特にない

問40 あなたはお子さまが幼稚園や保育所から小学校に入学する際、小学校での生活などについてうまく過ごせるか不安がありましたか。(1つに○)

1. 体験入学または事前説明会があったため不安はなかった
2. 体験入学または事前説明会はあったが少し不安はあった
3. 体験入学や事前説明会以外に情報を入手する機会があったため不安はなかった
4. 体験入学や事前説明会など情報を入手する機会がなかったため不安があった
5. 体験入学や事前説明会は必要なく不安はない
6. その他 ()

問41 あなたのお子さまは学校に行くのが楽しそうですか。(1つに○)

1. とても楽しそうである
2. 楽しそうである
3. あまり楽しそうではないが登校が苦痛ではないようである
4. あまり楽しそうではないが友達などの働きかけにより通っている
5. あまり楽しそうではなく休みがちである
6. わからない

問42 ご自身の子育てが、地域の方に支えられていると感じますか。(1つに○)

感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。感じない場合は、特に誰から支えてほしいと感じますか。(あてはまる番号すべてを下の枠内から選び、その番号を記入)

1. 感じる 番号を選択 () 2. 感じない 番号を選択 ()

- | | |
|---------------------------------|----------------------|
| 1. 近所の人 | 2. 同じ子どもを持つ保護者 |
| 3. 民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人 | 4. 地域活動を行っているNPOなどの人 |
| 5. 市役所の職員 | |
| 6. その他 () | |

1. 住み続けたい
2. どちらかといえば、住み続けたい
3. どちらかといえば、住み続けたいとは思わない
4. 住み続けたいとは思わない
5. どちらともいえない、わからない

--

問44 どのような支援やサービスがあれば、子育ての負担を軽減するのに有効だと思いますか。もっとも有効と思うものと2番目に有効と思うものをお答えください。（あてはまるものを下の枠内から選び、その番号を記入）

1. 塾など習い事への経済的支援
2. 放課後児童クラブ利用料への支援
3. 衣料品や食料品、日用品など生活必需品への支援
4. 住宅費への支援（家賃補助や住宅ローンの負担軽減など）
5. 自然体験などの活動費（学校行事を除く）への支援
6. 同じ境遇にある母親や父親との交流
7. 多子・多胎育児経験者による相談支援
8. その他（ ）

--



16

門真市子ども・子育て支援に関するニーズ等調査

13歳から18歳までの皆さまへ

門真市では、2020年3月に「門真市第2期子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子どもや子育て支援に関するさまざまな施策を実施しています。この計画が2024年度で終了するため、現在、次期計画の策定に取り組んでいます。

この調査は、皆さまの家庭や地域、学校での生活状況や、その中で感じていることをお聞かせいただき、次期計画を策定する際の参考とするために実施するものですので、ご協力いただきますようお願いいたします。

令和6年3月

門真市長 宮本 一孝

- このアンケート調査は、右に記載の二次元コードまたは、下に記載の URL より、オンラインで回答することも可能です。

<https://src.webcas.net/form/pub/src2/272230 k3>



- ご回答はできる限りご本人にお願いしますが、ご家族の方や一緒にお住まいの方もご協力をお願いします。
- 調査項目が多くなっていますが、最後までご回答ください。
- 番号を選ぶところでは、あてはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、3月29日（金）までにご返送ください。（切手は不要です。）
- 調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

【お問い合わせ】

門真市 こども部 こども政策課 電話：06-6902-6095（直通）

※この調査票は、13歳から18歳までの方から、無作為に選んでお送りしています。
無記名で回答いただくため、個人が特定されることはありません。



1. あなた自身についてお伺いします。

問1 あなたにあてはまるものをお答えください。(1つに○、()に数字で記入)

- | | |
|----------------|--------------|
| 1. 中学生 () 年 | 2. 高校生 () 年 |
| 3. 働いている () 歳 | 4. その他 () |

問2 お住まいの地域の小学校区はどこですか。(1つに○)

- | | | | | |
|---------|--------|--------|-----------|---------|
| 1. 門真 | 2. 大和田 | 3. 二島 | 4. 四宮 | 5. 古川橋 |
| 6. 沖 | 7. 上野口 | 8. 速見 | 9. 脇田 | 10. 北栄本 |
| 11. 五月田 | 12. 東 | 13. 砂子 | 14. 門真みらい | |
- 小学校区がわからない場合は、町名を記入してください。 → () 町 () 丁目

問3 あなたは誰と一緒に住んでいますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-----------|-------|----------------------|
| 1. 父 | 2. 母 | 3. 兄弟姉妹 () 人 ※数字を記入 |
| 4. 祖父 | 5. 祖母 | 6. その他(具体的に:) |
| 7. ひとり暮らし | | |

問4 ご家族の中で、あなた以外に働いている方はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|---------------|-------|----------------|
| 1. 父 | 2. 母 | 3. 兄弟姉妹 |
| 4. 祖父 | 5. 祖母 | 6. その他(具体的に:) |
| 7. 働いている人はいない | | |

2. あなたの毎日の生活についてお伺いします。

問5 およその生活時間を教えてください。(24時間制で数字を記入)

	平日	土曜日	日曜・祝日
①起床	____ 時頃	____ 時頃	____ 時頃
②帰宅	____ 時頃	____ 時頃	____ 時頃
③就寝	____ 時頃	____ 時頃	____ 時頃

問6 平日、学校や仕事が終わってから、また休日の過ごし方で、一番多いものについて、時間帯ごとにあてはまるものを下の表から選んで、番号で記入してください。

①平日(学校や仕事が終わってから)

16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時台

②休日

10～12時	12～16時	16～18時	18～20時	20～22時	22時以降

- | | | |
|---------------------|-----------------------------|------------------|
| 1. 家で過ごす(休養、趣味など) | 2. 家族と過ごす | 3. 家の手伝いをする |
| 4. 勉強・宿題をする | 5. 塾・習い事に行く | 6. スポーツやクラブ活動をする |
| 7. 友達と遊ぶ | 8. 携帯電話やパソコンなどを利用する | |
| 9. ゲームセンターやカラオケ店にいる | 10. ファーストフード店やファミリーレストランにいる | |
| 11. 図書館などの公共施設にいる | 12. 公園などにいる | 13. コンビニにいる |
| 14. 働いている(アルバイトを含む) | 15. ひとりで出かける | |
| 16. その他 () | | |

1. 現在、利用している ---▶ **【問7-1へ】** 2. 現在は利用していないが、今後利用したい
3. 利用するつもりはない 4. わからない

1. 気がつくとも時間もインターネットをしている
2. 匿名^{とくめい}掲示板（匿名で利用できるSNS等を含む）を利用する
3. 友達の悪口や人を傷つけるような書きこみをしたことがある
4. 見ず知らずの人とやりとりしたことがある
5. 暴力的な内容、性的内容などを含むサイトにアクセスしたことがある
6. その他（ ）
7. 特にない

1. スポーツや外遊びなど体を思い切り動かすことのできる場所
2. 自然がいっぱいでほっとできる場所
3. 興味があることについて教えてくれる場所
4. 友達がたくさん集まってくる場所
5. 音楽など、家ではできない活動ができる場所
6. 工作や創作活動などができる場所
7. 誰にも何も言われずに過ごせる場所
8. ボランティア活動ができる場所
9. その他（ ）
10. 特に必要ない

1. よくする	2. ときどきする
3. あまりしない	4. まったくしない

	そう思う	ややそう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	そう思わない
①自分のことが好きだ	1	2	3	4	5
②自分は人から必要とされている	1	2	3	4	5
③自分のことを誰もわかってくれない	1	2	3	4	5
④まわりの人とあまり違うようにしている	1	2	3	4	5
⑤理想の自分に近づけている	1	2	3	4	5

問 11 あなたは、友達などにいじめられた経験、いじめた経験がありますか。
(それぞれ1つだけに○)

いじめられた経験	1. いじめられている 2. いじめられたことがある 3. いじめられたことはない
いじめた経験	1. いじめている 2. いじめたことがある 3. いじめたことはない

問 12 あなたは日頃の生活のなかでストレスを感じることがありますか。(1つに○)

1. よくある	2. ときどきある
3. あまりない	4. まったくない

問 13 あなたが最近悩むのはどのようなことについてですか。また、その悩みは、主に誰に相談していますか。下の【悩んでいること】【相談している人】の中から、あてはまるものを上位3位まで選び、回答欄に番号を記入してください。

回 答 欄		1 位	2 位	3 位
	悩んでいること			
	相談している人			

【悩んでいること】

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 家庭・家族のこと | 2. 勉強のこと |
| 3. 学校生活に関すること | 4. 友達のこと |
| 5. 好きな異性のこと | 6. 将来のこと |
| 7. 自分の性格 | 8. 身長や体重、外見 |
| 9. 健康のこと | 10. 無力感、やる気がでないこと |
| 11. その他 (|) 12. 悩んでいることはない |

【相談している人】

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 学校の友達 | 2. 学校以外の友達 |
| 3. 父親 | 4. 母親 |
| 5. 兄弟姉妹 | 6. 祖父母 |
| 7. その他の家族・親戚 | 8. 担任の先生 |
| 9. 保健室の先生、スクールカウンセラー | 10. 塾や習い事の先生 |
| 11. クラブ活動などの先輩・顧問 | 12. インターネットで知り合った仲間 |
| 13. その他 (|) 14. 相談している人はいない |

問 14 どのような相談場所があればよいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|----------------------------------|
| 1. 曜日や時間を問わず、いつでも相談にのってくれるところ |
| 2. 同じ悩みを持つ(持っていた)先輩が相談にのってくれるところ |
| 3. メールなどいろいろな手段で相談にのってくれるところ |
| 4. 同じ悩みを持っている人がグループをつくって話しあえるところ |
| 5. その他 (|
| 6. 相談場所は特にいない |

3. 薬物などについてお伺いします。

問 15 覚せい剤など薬物を使用することによる影響^{えいきょう}について、知っていますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 1回使っただけでも異常に興奮したり、やる気がなくなったりする
2. 1回使っただけでも死亡することがある
3. 自分の意志でやめられなくなる
4. 薬が切れると体を動かすことが嫌になったり、疲れを感じたり苦しくなったりする
5. 使い続けると体のいろいろなところに障がい^{しょうがい}を起こす
6. 使い続けると脳の神経が^{おか}侵され、精神に障がい^{しょうがい}を起こす
7. 使い続けるのをやめても、何らかのショックで見えないものが見えたり、聞こえないものが聞こえたりする
8. 知らなかった

問 16 避妊法^{ひにん}について知っていますか。(1つに○)

- | | | |
|----------|------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 少し知っている | 3. 知らない |
|----------|------------|---------|

問 17 性感染症^{せいかんせんしょう}について知っていますか。(1つに○)

- | | | |
|----------|------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 少し知っている | 3. 知らない |
|----------|------------|---------|

【問16、問17で、どちらも「3. 知らない」に○をつけた方は、問19に進んでください。】

問 18 避妊法^{ひにんほう}や性感染症^{せいかんせんしょう}などの情報を、どこで知りましたか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|----------|--------------|--------------------------|
| 1. 学校の授業 | 2. テレビ・新聞・雑誌 | 3. 友達・先輩 ^{せんぱい} |
| 4. 家族 | 5. インターネット | 6. その他() |

4. 働くことや、結婚・子育てについてお伺いします。

問 19 あなたにとって「仕事」とは、どういうイメージですか。(もっとも近いもの1つに○)

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 1. お金をかせぐことができる | 2. 人生のやりがいが見つかる、夢を実現できる |
| 3. 仕事を通じていろいろな経験ができる | 4. 親やまわりの期待にこたえるために働く |
| 5. 働くのは当たり前である | 6. 仕事は大変そうである |
| 7. 自由な時間が少なくなる | 8. その他() |
| 9. わからない | |

問 20 あなたは将来、こういった仕事につきたいと思いますか。(もっとも近いもの3つまでに○)

- | | |
|-----------------------------------|--------------------|
| 1. 自分の能力を発揮できる、やりがいのある仕事につきたい | |
| 2. 収入の高い仕事につきたい | 3. 失業の不安のない仕事につきたい |
| 4. 自分で会社をおこしたい | 5. 親の仕事を引き継ぎたい |
| 6. アルバイトやパートなどで自由に仕事をしたい | |
| 7. 1つのところで定年まで働かず、転職していくつかの仕事をしたい | |
| 8. 仕事はほどほどにしたい | 9. できれば働きたくない |
| 10. わからない | |

問 21 あなたは将来、結婚したいと思っていますか。(もっとも近いもの1つに○)

- | | |
|------------|--------------|
| 1. ぜひ結婚したい | 2. できれば結婚したい |
| 3. 結婚したくない | 4. わからない |

問 22 あなたにとって「結婚」とは、どういうイメージですか。(もっとも近いもの3つまでに○)

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1. 好きな人とずっと一緒にいられる | 2. 精神的、経済的に安定する |
| 3. 子どもが持てる | 4. 親から独立できる |
| 5. 自分で家族や家庭をつくる | 6. 親が喜びそう |
| 7. 時間やお金を自由に使えなくなる | 8. 家事をするのが大変そう |
| 9. 子育てをするのが大変そう | 10. 他人と家庭を築くのは面倒そう |
| 11. 相手の家族・親族との付き合いが面倒そう | |
| 12. その他 () | |
| 13. わからない | |

問 23 子どもは好きですか、また、子どもは何人くらい欲しいと思いますか。(1つに○)

①子どもは好きか

- | |
|-------------------------------|
| 1. 好きである |
| 2. 嫌いである
→ 子どもが嫌いな理由は? () |
| 3. わからない |

②欲しい子どもの数

- | | | |
|---------|--------|-------|
| 1. 1人 | 2. 2人 | 3. 3人 |
| 4. 4人以上 | 5. いない | |

問 24 あなたにとって、「子どもを持つ」とは、どういうイメージですか。(もっとも近いもの1つに○)

- | | |
|--------------------------------|------------------------|
| 1. 将来、子どもを持って育てることは当然だと思う | 2. 自分の子どもはかわいいと思う |
| 3. 命を将来につなぐこと | 4. 老後が安心である |
| 5. 子育てを通じて人間として成長できる | 6. 親の期待にこたえられる |
| 7. 自由な時間がなくなる | 8. 子育てはお金や手間がかかり負担が大きい |
| 9. 子どもはわずらわしい | |
| 10. 社会環境が悪化しているので、子どもの将来が心配である | |
| 11. その他 () | |
| 12. わからない | |

5. 地域での活動や門真市への想いについてお伺いします。

問 25 あなたは、近所の方や知り合いの方に、「おはようございます」、「こんにちは」、「こんばんは」といったあいさつをすることがありますか。(1つに○)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. よくする | 2. ときどきする |
| 3. あまりしない | 4. しない |

問 26 地域のお祭りや行事に参加したことがありますか。(1つに○)

- | | |
|-------------|---------------------------------|
| 1. よく参加する | 2. とくとき参加する |
| 3. あまり参加しない | 4. 参加しない ---▶ 【問 26－1 へ】 |

問 26－1 **問 26 で「4. 参加しない」に○をつけた方に伺います。**

地域の行事に参加しない理由は何ですか。(主なものに2つまで○)

- | |
|------------------------------|
| 1. 活動に関する情報がなく、参加しにくい |
| 2. 知り合いや一緒に行く友達がいないので、参加しにくい |
| 3. 初めての人が参加しにくい雰囲気がある |
| 4. 参加の時間帯があわない |
| 5. 活動の内容に興味・関心がない |
| 6. その他 () |

問 27 今後、もしあれば参加したいと思う地域行事や活動は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------------------|------------------------|
| 1. スポーツ大会・体育大会 | 2. 地域のお祭り |
| 3. キャンプなどの野外活動 | 4. 文化・音楽活動 |
| 5. 国際交流活動(海外姉妹都市親善交流、民族フェスティバルなど) | |
| 6. 災害時の支援や防災活動 | |
| 7. 青少年育成団体の活動(子ども会活動、ボーイスカウト活動など) | |
| 8. 小さい子どもの世話をする活動 | |
| 9. お年寄りを訪問し、話をする活動 | 10. 障がい者の外出を支援する活動 |
| 11. リサイクルなど環境を守る活動 | 12. 公園の清掃などまちをきれいにする活動 |
| 13. その他 () | |
| 14. 特にない | |

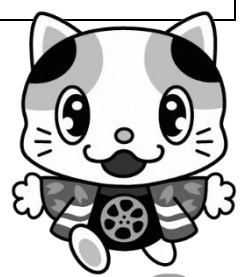
問 28 門真市に住んでいてよかったと思いますか。(1つに○)

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. よかった | ---▶ 【問 28－1 へ】 |
| 2. どちらかといえばよかった | |
| 3. どちらかといえばよくない | |
| 4. よくない | |
| 5. どちらともいえない、わからない | |

問 28－1 **問 28 で「1.」または「2.」に○をつけた方に伺います。**

門真市に住んでいてよかったと感じる理由には、どのようなものがありますか。
(3つまでに○)

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 住み慣れたところであり、愛着があるから | 2. 友達・親せきなどが近くに住んでいるから |
| 3. 市内で進学・就労しているから | 4. 交通の便がよいから |
| 5. 買い物に便利だから | 6. 遊ぶ場所がたくさんあるから |
| 7. 緑が多く自然に親しめるから | |
| 8. その他 () | |
| 9. 特にない | |



問 29 あなたは、これからも門真市に住み続けたいと思いますか。(1 つに○)

1. 住み続けたい

2. どちらかといえば、住み続けたい

3. どちらかといえば、住み続けたいとは思わない

4. 住み続けたいとは思わない

5. どちらともいえない、わからない

→【問 29－1 へ】

問 29－1 問 29 で「1.」または「2.」に○をつけた方に伺います。

門真市に住み続けたいと感じる理由には、どのようなものがありますか。(3 つまでに○)

1. 生まれ故郷だから

2. 友達・親せきなどが住んでいるから

3. とおり近所や地域の人があたたかいから

4. 自然が豊かだから

5. 公共施設や商店が整い生活に便利だから

6. 通勤・通学などに交通が便利だから

7. 将来結婚したい人がいるから

8. 子どもの教育によいと感じるから

9. その他 (

)

問 30 今後、若者が門真市に定住するために、どのようなこと・ものが必要だと思いますか。
あなたのご意見をお聞かせください。

問 31 門真市でも生まれてくる子どもの数が減っています。将来子どもが増えるためには何が必要
と思いますか。あなたのご意見をお聞かせください。



調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

ひとり親家庭等の生活と意識に関する調査のお願い

市民の皆様には、日頃から市政に対するご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

門真市では、子育てと生計をひとりで担われているひとり親家庭等の皆様が、自らの力を発揮し安定した生活を営みながら安心して子どもを育てることのできる社会づくりをめざし、母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づく各種の施策を進めております。

このたび、ひとり親家庭及び寡婦福祉施策推進のよりどころとなる「第2期門真市子ども・子育て支援事業計画」を策定し約3年が経過したことから、ひとり親家庭及び寡婦の皆様から生活の実情や今後の生活についておたずねし、令和7年度(2025年度)以降の関連施策の参考とするため、アンケート調査を実施することといたしました。今後のひとり親家庭等の施策をより効果的なものとしていくための重要な調査となりますので、お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解の上、ぜひともご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、住民基本台帳等より対象となる方を抽出（無作為）させていただいておりますが、母子家庭、父子家庭、寡婦以外のご家庭に誤って送付された場合につきましては、ご容赦くださいますよう、お願い申し上げます。

皆様からのご回答内容は統計的に処理し、計画策定の基礎資料としてのみ使用いたします。記入内容を公表するなど、回答者のご迷惑になることは決してありませんので、安心してご記入ください。

令和6年(2024年)3月

門真市長 宮本 一孝

- ・このアンケート調査は、右に記載の二次元コードまたは、下に記載の URL より、オンラインで回答することも可能です。

<https://src.webcas.net/form/pub/src2/272230 k4>



<ご記入にあたってのお願い>

1. 母子家庭、父子家庭、寡婦以外のご家庭に誤って送付された場合につきましては、次のページの「4.」に○をつけ、同封の返信用封筒（切手は不要です。）に入れてご返送くださいますようお願いいたします。
2. 調査票にはできるだけ宛名のご本人がご回答ください。
3. 各質問には、令和6年(2024年)3月1日現在の状況でお答えください。
4. 質問への回答は、あてはまる番号に○をつけたり、記入欄に直接ご記入いただくものなどがあります。また、質問によって選んでいただく数を「1つ」「3つまで」などと指定しますので、質問文をよく読んでお答えください。
5. 記入が終わりましたら、**3月29日(金)までに** 同封の返信用封筒に入れて無記名でご投函ください。（切手は不要です。）
6. このアンケート調査についてのご質問などは、下記へお問い合わせください。

門真市 子育て支援課 電話：06(6902)6148

この質問には、必ずすべての方がお答えください

◆あなたのご家庭は、母子家庭、父子家庭、寡婦のいずれかにあてはまりますか。（1つに○）

1. 母子家庭（配偶者のない女性で、20歳未満の児童を扶養している方）
2. 父子家庭（配偶者のない男性で、20歳未満の児童を扶養している方）
3. 寡婦（配偶者のない女性で、かつて配偶者のない女性として20歳未満の児童を扶養していたことのある方）
4. 上記のいずれにもあてはまらない（→以下の回答は不要です。）

あなたやご家族のことについておたずねします

問 1 あなたの年齢（令和 6 年（2024 年）3 月 1 日現在）は。（1 つに○）

- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 1. 20 歳未満 | 4. 30 歳～34 歳 | 7. 45 歳～49 歳 | 10. 60 歳～64 歳 |
| 2. 20 歳～24 歳 | 5. 35 歳～39 歳 | 8. 50 歳～54 歳 | 11. 65 歳以上 |
| 3. 25 歳～29 歳 | 6. 40 歳～44 歳 | 9. 55 歳～59 歳 | |

問 2 あなたの最終学歴は。（1 つに○）

- | | | |
|-------------|--------------|-----------|
| 1. 中学校 | 4. 短期大学 | 7. 大学院 |
| 2. 高等学校（中退） | 5. 専修学校・各種学校 | 8. その他の学校 |
| 3. 高等学校（卒業） | 6. 大学 | （ ） |

問 3 あなたがひとり親家庭となられたのは何年ほど前ですか。寡婦の方は一番下のお子さんが20歳になって何年になるかを選んでください（1 つに○）

- | | | |
|--------------|----------------|-----------|
| 1. 1 年未満 | 3. 5 ～ 10 年未満 | 5. 20 年以上 |
| 2. 1 ～ 5 年未満 | 4. 10 ～ 20 年未満 | |

問 4 あなたがひとり親家庭となられた理由は何ですか。（1 つに○）

- | | | |
|---------------|---------------|---------------|
| 1. 配偶者の死亡 | 4. 離婚（異性問題） | 7. 未婚 |
| 2. 離婚（性格の不一致） | 5. 離婚（経済的理由） | 8. 行方不明 |
| 3. 離婚（暴力） | 6. 離婚（その他の理由） | 9. その他
（ ） |

問 5 お子さんについて、年齢を記入し、扶養状況、現在の就学・就労状況、希望する（または希望していた）進路等について、あてはまるものの番号に○をつけてください。

第 1 子	歳	1. 扶養している	現在	1. 小学校入学前 2. 小学生 3. 中学生 4. 高校生・高等専門学校 5. 短大生 6. 大学生 7. 専修学校・各種学校生 8. 就労 9. 無職 10. その他
		2. 扶養していない	希望	1. 中卒 2. 高卒 3. 短大卒 4. 大学卒 5. 大学院卒 6. 専門学校卒 7. 就職 8. 子どもの意思に任せる 9. その他
第 2 子	歳	1. 扶養している	現在	1. 小学校入学前 2. 小学生 3. 中学生 4. 高校生・高等専門学校 5. 短大生 6. 大学生 7. 専修学校・各種学校生 8. 就労 9. 無職 10. その他
		2. 扶養していない	希望	1. 中卒 2. 高卒 3. 短大卒 4. 大学卒 5. 大学院卒 6. 専門学校卒 7. 就職 8. 子どもの意思に任せる 9. その他
第 3 子	歳	1. 扶養している	現在	1. 小学校入学前 2. 小学生 3. 中学生 4. 高校生・高等専門学校 5. 短大生 6. 大学生 7. 専修学校・各種学校生 8. 就労 9. 無職 10. その他
		2. 扶養していない	希望	1. 中卒 2. 高卒 3. 短大卒 4. 大学卒 5. 大学院卒 6. 専門学校卒 7. 就職 8. 子どもの意思に任せる 9. その他
第 4 子	歳	1. 扶養している	現在	1. 小学校入学前 2. 小学生 3. 中学生 4. 高校生・高等専門学校 5. 短大生 6. 大学生 7. 専修学校・各種学校生 8. 就労 9. 無職 10. その他
		2. 扶養していない	希望	1. 中卒 2. 高卒 3. 短大卒 4. 大学卒 5. 大学院卒 6. 専門学校卒 7. 就職 8. 子どもの意思に任せる 9. その他
第 5 子	歳	1. 扶養している	現在	1. 小学校入学前 2. 小学生 3. 中学生 4. 高校生・高等専門学校 5. 短大生 6. 大学生 7. 専修学校・各種学校生 8. 就労 9. 無職 10. その他
		2. 扶養していない	希望	1. 中卒 2. 高卒 3. 短大卒 4. 大学卒 5. 大学院卒 6. 専門学校卒 7. 就職 8. 子どもの意思に任せる 9. その他

お仕事についておたずねします

問6 現在のあなたのお仕事についておたずねします。あてはまるものを選んでください。

就業形態	1. 正社員・正規職員 2. 派遣社員 3. パート・アルバイト・臨時職員等 4. 自営業・自由業・農業等	5. 家族従業者(自営業の手伝い) 6. 内職・在宅ワーク 7. その他 () 8. 働いていない → 問9へ
職種	1. 専門知識・資格・技術を生かした仕事 (IT技術者、教員、保健福祉、医療関係職など) 2. 管理的な仕事 (企業・団体等の役員、管理職など) 3. 事務的な仕事 (一般事務、経理事務、医療事務など) 4. 営業・販売の仕事 (店員、セールス、外交員など)	5. サービスの仕事 (調理員、清掃員、飲食店員など) 6. 農林漁業の仕事 7. 運輸・通信の仕事 (運転手、電話交換手、オペレータなど) 8. 製造・技能・労務の仕事(技能工など) 9. その他の仕事 ()

問6-1 現在のお仕事の勤続年数は。(1つに○)

1. 1 年未 滿	3. 3 ～ 5 年未 滿	5. 1 0 ～ 2 0 年未 滿
2. 1 ～ 3 年未 滿	4. 5 ～ 1 0 年未 滿	6. 2 0 年以 上

問6-2 あなたは仕事を变えたいと思いますか。(1つに○)

1. 仕事を変えたい 2. 現在の仕事を続けたい

問6-3 問6-2で「1. 仕事を变えたい」と答えた方におたずねします。

希望する就業形態	1. 正社員・正規職員 2. 派遣社員 3. パート・アルバイト・臨時職員等	4. 自営業・自由業・農業等 5. 家族従業者(自営業の手伝い) 6. 内職・在宅ワーク	7. その他 ()
転職を希望する理由	1. 収入がよくない 2. 勤務先が自宅から遠い 3. 健康がすぐれない 4. 仕事の内容がよくない	5. 職場環境になじめない 6. 労働時間が合わない 7. 社会保険がない、不十分 8. 休みが少ない	9. 身分が安定していない 10. その他 ()

問7 現在の仕事に就いたり、求職・転職する際に何か問題がありましたか。(あてはまるものすべてに〇)

1. どこに相談すればよいかわからない	7. 資格・技能が合わない、持っていない
2. 気軽に利用できる相談先がない	8. 職務経験が少ない
3. 子どもの世話をしてもらう手だてがつかない	9. ひとり親家庭であることを問題視される
4. 自分に適した仕事かわからない	10. 年齢制限がある
5. 求職しているが条件に合った求人がない	11. その他（ ）
6. 求人や正規雇用そのものが少ない	12. 特に問題はない

問8 現在の仕事を探す際に、どのような情報源を利用しましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. ハローワーク	9. 親や親戚の紹介
2. ハローワーク以外の就労支援機関	10. 学校の紹介
3. 母子家庭等就業・自立支援センター	11. 派遣登録
4. 有料求人雑誌	12. 市役所の窓口
5. 無料求人雑誌や折り込みチラシ	13. 家業を継いだ(家業の手伝いを含む)
6. 新聞の求人広告	14. その他
7. インターネット	()
8. 友人・知人の紹介	15. 利用していない

⇒ 問10へ

問9 問6 就業形態で「8. 働いていない」と答えた方におたずねします。

あなたは働きたいと思いますか。(1つに○)

1. 働きたい	2. 働くことは考えていない
---------	----------------

問9-1 問9で「1. 働きたい」と答えた方におたずねします。

働く際にどのようなことを希望しますか。

就業時期	1. すぐに、または1年以内に働きたい		
	2. 1年より先、一番下の子どもが〔 〕歳になったころに働きたい		
就業形態	1. 正社員・正規職員	4. 自営業・自由業・農業等	7. その他
	2. 派遣社員	5. 家族従業者(自営業の手伝い)	()
	3. パート・アルバイト・臨時職員等	6. 内職・在宅ワーク	

問9-2 問9で「2. 働くことは考えていない」と答えた方におたずねします。

働いていない(働くことができない)理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもが保育所に入所できないから	8. 時間面で条件の合う仕事がないから
2. 子どもの世話をしたいから	9. 仕事に必要な知識や資格がないから
3. 家族の介護等を行う必要があるから	10. 高齢のため働けないから
4. 病気・病弱などで働けないから	11. 仕事をする気持ちが起こらないから
5. 求職中だが採用されないから	12. 働く必要がないから
6. 職業訓練・技術等の習得中だから	13. その他
7. 収入面で条件の合う仕事がないから	()

生活の様子や子育て関することについておたずねします

問10 現在の経済的な生活状況について、どのように感じていますか。(1つに○)

- | | | | | |
|----------|------------|-------|----------|--------|
| 1. 余裕がある | 2. やや余裕がある | 3. 普通 | 4. やや苦しい | 5. 苦しい |
|----------|------------|-------|----------|--------|

問11 あなたの世帯では、現在どのような収入がありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|----------------|----------------|----------|
| 1. あなたの就労による収入 | 5. 年金(遺族・障がい等) | 9. 家賃等収入 |
| 2. 家族の就労による収入 | 6. 親や親戚からの援助 | 10. その他 |
| 3. 児童扶養手当 | 7. 養育費 | () |
| 4. 児童手当 | 8. 生活保護費 | |

問11-1 問11で「3. 児童扶養手当」と答えた方におたずねします。

あなたは、児童扶養手当を何年間受けていますか。(1つに○)

- | | | | |
|---------|------------|-------------|----------|
| 1. 5年未満 | 2. 5～10年未満 | 3. 10～15年未満 | 4. 15年以上 |
|---------|------------|-------------|----------|

問11-2 母子家庭・父子家庭の方で、問11で「3. 児童扶養手当」と答えなかった方におたずねします。

児童扶養手当を受けていない理由は何ですか。

2を選ばれた方は、同居親族の種別にも○をしてください。

- | |
|---|
| 1. 本人の所得が高いため |
| 2. 同居親族等の所得要件のため⇒ [1. 親 2. 兄弟 3. その他] |
| 3. その他 () |

問12 生活するために、1か月に最低どれくらいの金額が必要だと考えていますか。

- | | |
|---------|------|
| 1 か月 最低 | 円 必要 |
|---------|------|

問13 あなたの年間の就労収入はいくらでしたか。(1つに○)

- | | | |
|----------------|----------------|-----------------|
| 1. 100万円未満 | 5. 250～300万円未満 | 9. 450～500万円未満 |
| 2. 100～150万円未満 | 6. 300～350万円未満 | 10. 500～550万円未満 |
| 3. 150～200万円未満 | 7. 350～400万円未満 | 11. 550～600万円未満 |
| 4. 200～250万円未満 | 8. 400～450万円未満 | 12. 600万円以上 |

問14 日常生活の中で負担になっていることは何ですか。(主にあてはまるもの3つまで選んで○)

- | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| 1. そうじ | 5. 日常の買い物 | 9. 同居家族の介護 |
| 2. 洗濯 | 6. 地域・学校行事への参加 | 10. その他 |
| 3. 食事の準備、あとかたづけ | 7. 保育所や幼稚園等への送迎 | () |
| 4. 衣服のつくろい、整理 | 8. 子育て | 11. 負担に感じるものはない |

問15 現在、ご自身及びお子さんのことで、困っていることはありますか。

(1) ご自身のことでの困りごと（あてはまるものすべてに○）

1. 住居（家賃が高い）	5. 家計（年金が少ない）	9. 医療費
2. 住居（狭いなど住環境が悪い）	6. 仕事	10. 家族の介護や健康
3. 家計（就労収入が少ない）	7. 家事	11. その他（ ）
4. 家計（児童扶養手当が少ない）	8. 自分の健康	12. 特に困っていることはない

(2) お子さんのことでの困りごと（あてはまるものすべてに○）

1. しつけ	4. 就職	9. 結婚問題
2. 学習や進路のこと （経済的理由）	5. 非行・問題行動	10. 友だち関係
3. 学習や進路のこと （その他の理由）	6. 不登校・引きこもり	11. その他 （ ）
	7. 子どもの健康	12. 特に困っていることはない
	8. 食事・栄養	

問16 あなたは、今後の生活に対して不安を感じますか。（1つに○）

1. 感じる	2. やや感じる	3. 感じない	4. わからない
--------	----------	---------	----------

問17 困ったことがあるときに、どなたに（どこに）相談したり手助けを頼みますか。

（あてはまるものすべてに○）

1. 家族・親戚	9. 母子福祉推進委員
2. 友人・知人	10. 母子寡婦福祉会
3. 近所の人、自治会役員等	11. 保育所・幼稚園・こども園・学校等
4. 職場の人	12. NPO法人等
5. 同じ立場のひとり親家庭の人	13. 社会福祉協議会
6. 民生委員児童委員	14. その他 （ ）
7. 市役所の担当部署や相談窓口	15. 相談先がない
8. 母子・父子自立支援員	

※問18と問19は母子家庭・父子家庭の方におたずねします。

問18 子育てやお子さんとの関係についてどのように感じていますか。（それぞれ1つに○）

	そう思う	そうは思わない	どちらともいえない
(1) 子どもとの時間が十分にとれない	1	2	3
(2) 子どもの気持ちがよくわからない	1	2	3
(3) 子どもがわずらわしく、イライラすることが多い	1	2	3
(4) 子どもは自分の生きがいである	1	2	3
(5) 子どもと共に自分も成長していると思う	1	2	3

問19 子どもに身につけさせたいと思うことは何ですか。(特にあてはまるもの3つまで選んで○)

1. 自立心	5. 協調性	9. ルールやマナー
2. 基本的生活習慣	6. 社交性	10. 学力
3. 生活力	7. 優しさ	11. 体力
4. 責任感	8. 豊かな人間性	12. その他 ()

住居についておたずねします

問20 現在のあなたの住居についておたずねします。(1つに○)

1. 民間賃貸住宅	6. 持ち家(マンションも含む)
2. 府営住宅・市営住宅	7. その他 ()
3. 都市機構(旧公団)・公社の賃貸住宅	
4. 親や親族の家に同居	
5. 社宅・社員寮	

問20-1 現在、賃貸住宅等にお住まいの方におたずねします。1か月の家賃はいくらですか。また、親や親族の家に同居している方で、親や親族に対し家賃相当の金銭的な負担をされている方はその金額についてあてはまるものを答えてください。(1つに○)

1. 5千円未満	4. 2万円～3万円未満	7. 5万円～7万円未満
2. 5千円～1万円未満	5. 3万円～4万円未満	8. 7万円～9万円未満
3. 1万円～2万円未満	6. 4万円～5万円未満	9. 9万円以上

問21 ひとり親家庭となった時に、転居しましたか。(どちらかに○)

1. 転居した	2. 転居しなかった
---------	------------

問22-1 問21で「1. 転居した」方におたずねします。

転居した理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 近くに実家がある	3. 家賃の問題
2. 近くに親戚や友人・知人がいる	4. その他 ()

問22-2 問21で「1. 転居した」方におたずねします。

ひとり親家庭となってから住居を探したり入居するときに、何か困ったことがありましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家賃が高い	5. 入居可能な賃貸住宅の情報が不足している
2. 希望する場所(駅や職場に近い、同じ学校の校区内など)に住宅が見つからない	6. 市営・府営住宅になかなか入れない
3. 保証金(敷金等)などの一時金が確保できない	7. その他 ()
4. 連帯保証人が見つからない	8. 特に困ったことはない

資格・技能についておたずねします

問23 現在、あなたは資格や免許・技術などを持っていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|--------------|-------------------|-------------|
| 1. 看護師（准看護師） | 8. ケアマネジャー | 15. パソコン |
| 2. 保健師 | 9. 介護職員（旧ホームヘルパー） | 16. 教員 |
| 3. 調理師 | 10. 介護福祉士 | 17. 自動車運転免許 |
| 4. 栄養士 | 11. 理学療法士 | 18. その他 |
| 5. 歯科衛生士 | 12. 作業療法士 | （ ） |
| 6. 保育士 | 13. 簿記 | |
| 7. 理容師・美容師 | 14. 医療事務 | 19. 特になし |

問23-1 資格や免許・技術などは仕事や就職に役立ちましたか。（1つに○）

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1. 現在の仕事に役立っている | 3. その他（ ） |
| 2. 特に役立っているとは思えない | |

問24 今後、あなたが取得したいと思う資格や免許・技術などがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|--------------|-------------------|-------------|
| 1. 看護師（准看護師） | 8. ケアマネジャー | 15. パソコン |
| 2. 保健師 | 9. 介護職員（旧ホームヘルパー） | 16. 教員 |
| 3. 調理師 | 10. 介護福祉士 | 17. 自動車運転免許 |
| 4. 栄養士 | 11. 理学療法士 | 18. その他 |
| 5. 歯科衛生士 | 12. 作業療法士 | （ ） |
| 6. 保育士 | 13. 簿記 | |
| 7. 理容師・美容師 | 14. 医療事務 | 19. 特になし |

養育費や面会交流についておたずねします

※配偶者と死別された方は次のページの問29にお進みください。

問25 あなたは養育費を受け取っていますか。(1つに○をつけ、受け取っている方は金額を記入してください)

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1. 受け取っている → | 1 か月あたり (平均) _____ 円 |
| 2. ときどき受け取っている → | 1 回あたり (平均) _____ 円 |
| 3. 受け取っていない | |

問25-1 問25で「3. 受け取っていない」と答えた方におたずねします。

養育費を受け取っていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| 1. 自分の収入等で経済的に問題なかったから | 6. 自分が養育費を負担すると思っていたから |
| 2. 相手方との交渉がわずらわしかったから | 7. 関係を断ち切りたかったから |
| 3. 相手の支払う意思や能力がなかったから | 8. 相手から身体的・精神的暴力を受けたから |
| 4. 養育費を請求できとは思わなかったから | 9. 現在、交渉中、または今後交渉予定であるから |
| 5. 交渉がまとまらなかったから | 10. その他 () |

問26 養育費について、どんな取り決めをしていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|-------------|
| 1. 公正証書等で取り決めをしている | 3. 家庭裁判所の調停 |
| 2. 口頭や私的書面で取り決めをしている | 4. 裁判による判決 |
| 5. 取り決めはしていない | |

問26-1 問26で「5. 取り決めはしていない」以外を答えた方におたずねします。

養育費の取り決めは守られていますか。(1つに○)

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1. 守られている | 3. まったく守られていない |
| 2. 金額や期間など一部守られていない | |

問26-2 問26-1で「1. 守られている」以外を答えた方におたずねします。

取り決めが守られていないことに対して、何か行動していますか。(1つに○)

- | | |
|------------------------------------|---------------|
| 1. 相手方と協議している | 3. 法的措置をとっている |
| 2. 養育費相談支援センターなど、相談機関・
窓口相談している | 4. その他 () |
| 5. 何もしていない | |

問27 お子さんの面会交流の取り決めをしていますか。(1つに○)

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1. 文書で取り決めをしている | 3. 取り決めをしていない |
| 2. 文書はないが取り決めをしている | |

問28 面会交流の実施状況について、あてはまるものに○をつけてください。(1つに○)

- | | |
|--------------------------------|--|
| 1. 現在、面会交流を行っている | |
| 2. 過去に面会交流を行ったことがあるが、現在は行っていない | |
| 3. 面会交流は行っていない | |

問28-1 問28で「1. 現在、面会交流を行っている」を答えた方におたずねします。

面会交流の頻度について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 月2回以上	4. 4～6か月に1回以上
2. 月1回	5. 1年に1回以上
3. 2～3か月に1回以上	6. その他（ ）

ひとり親家庭等を取り巻く環境や支援施策についておたずねします

問29 門真市はひとり親家庭や寡婦の方にとって暮らしやすいところだと思いますか。（1つに○）

1. 暮らしやすい	2. 暮らしやしくない	3. わからない
-----------	-------------	----------

問30 ひとり親家庭や寡婦の方を取り巻く門真市の環境についておたずねします。以下の内容のうち、あなたが「そう思う」と感じるものに○をつけてください。（あてはまるものすべてに○）

1. ひとり親家庭等を温かく見守る雰囲気がある	6. 子どもの教育環境が充実している
2. 同じ立場の仲間、友人等が多い	7. 各種の支援施策・サービスが充実している
3. ひとり親家庭の親が働きやすい	8. 生活や施策等に関する情報が得やすい
4. 家賃や物価が安い	9. 悩みごとの相談がしやすい
5. 市内外への交通の便がよい	10. その他（ ）

問31 次の施設や制度・施策のうち、あなたが知っているもの、利用したことがあるもの、今後も利用したいと思うものは何ですか。あてはまるものに○をつけてください。

	知らなかった	知っている（いずれか1つに○）			今後（も）利用したい
		利用したことがある	内容も知っている	聞いたことがある	
(1) 母子・父子自立支援員	1	2	3	4	5
(2) ひとり親家庭医療費助成	1	2	3	4	5
(3) 大阪府母子・父子・寡婦福祉資金	1	2	3	4	5
(4) ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金	1	2	3	4	5
(5) ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金	1	2	3	4	5
(6) ひとり親高卒程度認定試験合格支援給付金	1	2	3	4	5
(7) 地域就労支援センター	1	2	3	4	5
(8) 女性サポートステーションWESS	1	2	3	4	5
(9) 門真市母子寡婦福祉会	1	2	3	4	5
(10) 就労支援「かどま」ハローワークコーナー（門真市役所内出張所）	1	2	3	4	5
(11) ファミリーサポート	1	2	3	4	5
(12) 子育て短期支援事業	1	2	3	4	5

問32 あなたは、ひとり親家庭であるために嫌な思いをしたことがありますか。(どちらかに○)

1. ある

2. ない

問32-1 問32で「1. ある」を答えた方におたずねします。それはどのようなときですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 就職するとき

6. 職場で上司や仲間から

2. 住宅を借りるとき

7. 子ども同士のいじめ

3. 子どもが進学するとき

8. 親族等との付き合い

4. 自分の再婚話のとき

9. その他

5. とおり近所のうわさ

(

)

問33 あなた自身が自立や生活の安定を図るため、どのような支援策を望まれますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 気軽に相談できる場所や相談体制の充実

13. 子どもの学習支援(学習支援ボランティアの派遣等、学校外での学習機会の提供)

2. 夜間・土日祝日における相談体制の充実

14. 正規雇用での就労機会の充実

3. 子育てに関する相談窓口の充実

15. 母子家庭の母等の雇用を促進する企業への支援

4. 就労に関する情報提供・相談窓口の充実

16. 職業訓練・受講料補助など経済的支援の充実

5. 当事者同士で情報交換・相談ができる場の充実

17. 職業訓練や技能講習など機会の充実

6. 各種制度・サービスに関する広報の充実

18. 家事・子育て援助ヘルパー等の充実

7. 保育所優先入所の推進

19. 医療費負担の軽減

8. 延長・休日・一時保育の充実

20. 公営住宅の増設・優先入居の推進

9. 病児・病後児保育の充実

21. ひとり親家庭等の人権施策の推進

10. 年金・児童扶養手当の充実

22. その他

11. 児童扶養手当の所得要件を本人のみにする
など要件の緩和

(

)

12. 子どもの就学援助の充実

23. 特に望むものはない

調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

皆様からいただいた回答につきましては統計的に処理し、計画策定の基礎資料としてのみ使用いたします。記入内容の公表など、皆様のご迷惑になることは決してございません。